

研究資料第273号

1992年6月17日

Research Series, No. 273

June 17, 1992

人口統計資料集

LATEST DEMOGRAPHIC STATISTICS

1992

厚生省人口問題研究所

Institute of Population Problems
Ministry of Health and Welfare
Tokyo, Japan

研究資料目録 (第226号以降)

- 第272号(1992. 2) 全国日本人人口の再生産に関する指標(1985年～1990年)
- 第271号(1992. 2) 第44回簡速静止人口表(生命表)(1990年4月1日～1991年3月31日)
- 第270号(1991. 3) 人口関係文献集 1990
- 第269号(1991. 3) 人口統計資料集 1990～1991
- 第268号(1990. 3) 国際人口移動に関する統計資料
- 第267号(1990. 2) 世界人口推計概要—国連推計〔1990年改訂〕による—
- 第266号(1990. 1) 第43回簡速静止人口表(生命表)(1989年4月1日～1990年3月31日)
- 第265号(1990. 3) 人口関係文献集 1989
- 第264号(1990. 3) 人口統計資料集 1989
- 第263号(1990. 3) わが国女子の出生力表:1950～88年—出生力構造の分析—
- 第262号(1990. 3) 第42回簡速静止人口表(生命表)(1988年4月1日～1989年3月31日)
- 第261号(1989. 10) わが国女子の世代結婚表:1950～87年—配偶関係別人口割合の推定—
- 第260号(1989. 3) 人口統計資料集 1988
- 第259号(1989. 3) 人口関係文献集 1988
- 第258号(1989. 3) 第41回簡速静止人口表(生命表)(1987年4月1日～1988年3月31日)
- 第257号(1989. 1) 結婚の生命表—昭和10年, 30年～60年間毎5年—
- 第256号(1988. 7) 都道府県別純移動率 昭和25年～60年
- 第255号(1988. 6) 配偶関係別生命表 昭和30年～60年
- 第254号(1988. 3) 日本の人口変動の概観
- 第253号(1988. 3) 人口関係文献集 1987
- 第252号(1988. 3) 福祉施策関係推計資料 世代と福祉
- 第251号(1988. 3) 人口統計資料集 1987
- 第250号(1988. 2) 第40回簡速静止人口表(生命表)(昭和61年4月1日～62年3月31日)
付 第1回～第39回簡速静止人口表
- 第249号(1987. 11) わが国世帯数の将来推計(試算)—昭和60～100年—昭和62年10月推計
- 第248号(1987. 3) 人口統計資料集 1986
- 第247号(1987. 3) 都道府県別将来推計人口—昭和60年～100年間毎5年—昭和62年1月推計
- 第246号(1987. 2) 都道府県別人口の出生力に関する主要指標 昭和45～60年
- 第245号(1987. 2) 都道府県(11大都市再掲)別標準化人口動態率 昭和60年
- 第244号(1987. 2) 日本の将来推計人口—昭和60～100年—(昭和101～160年参考推計)
- 第243号(1986. 12) 全国日本人人口再生産に関する指標 昭和55～60年
- 第242号(1986. 12) 第39回簡速静止人口表(生命表)(昭和60年4月1日～61年3月31日)
- 第241号(1986. 3) 人口統計資料集 1985
- 第240号(1986. 3) 人口関係文献集(蔵書目録)
- 第239号(1985. 11) 第38回簡速静止人口表(生命表)(昭和59年4月1日～60年3月31日)
- 第238号(1985. 10) 戦後の日本人人口ならびに人口動態率改算の試み
- 第237号(1985. 9) 中国の人口問題研究に関する最近の基本資料
- 第236号(1985. 9) 第36回簡速静止人口表(生命表)(昭和57年4月1日～58年3月31日)
第37回簡速静止人口表(生命表)(昭和58年4月1日～59年3月31日)
- 第235号(1985. 9) 全国日本人人口の再生産に関する指標 昭和50～55年
- 第234号(1985. 3) 人口統計資料集 1984
- 第233号(1984. 12) 都道府県間人口移動表—昭和29～58年—
- 第232号(1984. 11) 世界の人口変動の概観(付地域別推計人口)
- 第231号(1984. 3) 人口統計資料集 1983
- 第230号(1983. 2) 人口統計資料集 1982
- 第229号(1982. 12) 都道府県別標準化人口動態率〔昭和5年全国人口標準〕昭和55年
- 第228号(1982. 11) 第35回簡速静止人口表(生命表)(昭和56年4月1日～57年3月31日)
- 第227号(1982. 4) 日本の将来推計人口—全国男女年齢別, 昭和55～155年—昭和56年11月推計
- 第226号(1981. 10) 第34回簡速静止人口表(生命表)(昭和55年4月1日～56年3月31日)

序 文

この資料は、人口に関する統計のうち、とくに重要なものを選んで、人口の動向と人口問題の調査研究に資するために編集したものである。

人口の調査研究を推進するためには、絶えず進展し、流動する人口現象について最も新しい統計を広く内外にわたって把握することが必要である。人口問題研究所（人口情報部）は全国、国内各地域、さらに広く諸外国について、調査、登録あるいは推計によって把握され、発表された最新の人口統計資料を収集することに努めるとともに、研究に必須と思われる主要な統計を抜粋し、必要なものには統計的加工を施し資料を作成している。当研究所は過去にも人口統計の資料集を刊行してきたが、この『人口統計資料集』は1982年以後年1回定期的に発行され、今回で第10集目になり、当研究所の人口統計の資料を代表するものとなっている。本資料集が広く一般に利用され役立つことを望む次第である。

本資料集は統計表と年表とによって編成されており、統計表は毎年掲載表と特集題目表とに分けられ、本年の特集題目は「死亡」である。毎年掲載表は人口現象の変化に応じて適宜改訂を加えており、人口統計をより細かく12区分して編集し、利用の便を図った。また、年表は1991年1年分についてやや詳しくとりあげている。

この資料の作成は、人口動向研究部長 伊藤達也、人口政策研究部人口政策研究室長 高橋重郷、人口情報部人口解析センター室長 石川晃、同部人口解析センター 坂東里江子および元人口情報部主任研究官 山本道子の各技官が担当し、特集部分については、人口動向研究部死亡動向研究室長 今泉洋子技官が担当したものである。

1992年6月17日

厚生省人口問題研究所長

河 野 稠 果

特集テーマ

- | | | |
|-------------|--------------|------------------------|
| 第1集 | 1982年 | なし |
| 第2集 | 1983年 | 国際人口統計 |
| 第3集 | 1984年 | 高齢者統計 |
| 第4集 | 1985年 | 死亡統計 |
| 第5集 | 1986年 | 都道府県別人口構造 |
| 第6集 | 1987年 | 人口構造（労働力状態別人口・配偶関係別人口） |
| 第7集 | 1988年 | 出生・結婚統計 |
| 第8集 | 1989年 | 世帯統計 |
| 第9集 | 1990～91年 | 移動・分布統計 |
| 第10集 | 1992年 | 死亡統計 |
| 第11集 | 1993年 | 高齢者統計（予定） |
| 第12集 | 1994年 | 人口構造（予定） |

目次

利用の手引き	1
人口統計について	3
毎年掲載表	7
I. 人口および人口増加率	9
II. 国籍別人口および国際移動	20
III. 年齢別人口	32
IV. 人口動態率（自然増加，標準化，安定人口）	41
V. 出生・家族計画	46
VI. 死亡・寿命	56
VII. 結婚・離婚・配偶関係別人口	67
VIII. 世帯	79
IX. 労働力	93
X. 教育・栄養	101
XI. 地域移動・地域分布	104
XII. 都道府県別統計	123
特集題目表（死亡）	159
人口年表 1991	233

Contents

Introduction.....	1
I . National and World Population Trends.....	9
II . Population by Nationality and International Migration	20
III . Population by Age	32
IV . Rate of Population Growth (Natural Increase, Standardized, and Stable).....	41
V . Fertility and Family Planning	46
VI . Mortality	56
VII . Nuptiality	67
VIII . Households and Living Arrangements	79
IX . Labor Force.....	93
X . Education	101
XI . Migration and Regional Distribution	104
XII . Statistics for Prefectures	123
Special Topics: Mortality	159
Chronology on Population: 1991	233

表 目 次

毎年掲載表

I. 人口および人口増加率

1 - 1	近代以前の日本の人口	9
1 - 2	江戸時代の戸口調査（人別改）人口：1721～1852年	9
1 - 3	総人口の推移：1872～1991年	9
1 - 4	日本の日本人人口と人口密度：1872～1920年	10
1 - 5	日本の総人口と人口密度：1920～91年	11
1 - 6	現在の領域の日本の総人口および調査時の日本の総人口：1920～90年	13
1 - 7	日本の総人口の将来予測：1990～2090年	14
1 - 8	世界総人口の推移：紀元前～1965年	15
1 - 9	世界総人口の推移と予測：1950～2025年	15
1 - 10	世界の大地域別にみた人口，面積および人口密度：1990，91年	15
1 - 11	西暦14年から1800年までの世界人口	16
1 - 12	世界の主要地域別人口および人口増加率：1950～2025年	17
1 - 13	世界の主要地域別人口割合：1950～2025年	17
1 - 14	主要国の人口，人口増加率，面積および人口密度：1985～90年	18
1 - 15	主要国の農用地面積当たり特殊人口密度：1989年	18
1 - 16	主要国の人口および人口増加率：1950～2025年	19

II. 国籍別人口および国際移動

2 - 1	在留資格（2区分）別登録外国人数：1952～90年	20
2 - 2	在留資格（2区分）および性，国籍別在留外国人数：1986，90年	20
2 - 3	性，日本人・外国人別人口：1920～91年	21
2 - 4	性，年齢（5歳階級），日本人・外国人別人口：1985，90年	21
2 - 5	国籍（地域），性別登録外国人数：1959～90年	21
2 - 6	国籍別にみた登録外国人数：1960～90年	22
2 - 7	性，日本人・外国人別入国超過数：1955～91年	22
2 - 8	性，年齢（5歳階級），日本人・外国人別入国超過数：1990年	23
2 - 9	日本人・外国人の別にみた出入国者数：1960～91年	24
2 - 10	国籍別にみた出入国者数：1980，90年	24
2 - 11	国籍別入国超過数：1975～90年	25
2 - 12	性別国籍の異動による日本人人口の純増：1967～91年	26

2 - 13	性, 年齢 (5 歳階級) 別国籍の異動による日本人人口の純増: 1980~91年	26
2 - 14	在留国別にみた在外日本人, 日系人および戦後の移住者数: 最新年次	26
2 - 15	海外の日本人数: 1968~90年	27
2 - 16	国および都市別在留邦人数 (上位25位): 1981, 90年	27
2 - 17	主要な移住国別にみた戦後の移住者数: 1945~89年	28
2 - 18	渡航費支給移住者数の推移と送出先別分布: 1952~90年	28
2 - 19	世界の主要地域別にみた純移動数および純移動率: 1980~95年	29
2 - 20	主要国の民族別人口	29
2 - 21	主要国の国籍別人口	30
2 - 22	主要国の自国生まれ, および他国生まれの人口	31

III. 年齢別人口

3 - 1	性, 年齢 (5 歳階級) 別にみた人口: 1930, 90年	32
3 - 2	性, 年齢 (5 歳階級) 別にみた総人口および日本人人口: 1991年	33
3 - 3	年齢 (3 区分) 別にみた人口および増加率: 1868~1991年	34
3 - 4	人口の年齢構造に関する指標: 1868~1991年	34
3 - 5	年齢 (3 区分) 別にみた人口および増加率の将来予測: 1990~2090年	35
3 - 6	将来推計人口の年齢構造に関する指標: 1990~2090年	35
3 - 7	年齢 (4 区分) 別にみた人口の推移と将来予測: 1920~2090年	36
3 - 8	19, 20, 21世紀生まれ人口の割合: 1920~2025年	36
3 - 9	100歳以上人口の推移 (1963~91年) と性, 年齢別100歳以上人口 (1991年)	36
3 - 10	世界の主要地域別にみた年齢 (3 区分) 別人口: 1950~2025年	37
3 - 11	世界の主要地域別にみた年齢 (3 区分) 別人口割合: 1950~2025年	37
3 - 12	世界の主要地域別にみた従属人口指数: 1950~2025年	37
3 - 13	主要国の年齢 (3 区分) 別人口割合および年齢構造に関する主要指標: 最新年次	38
3 - 14	主要国の年齢 (3 区分) 別人口割合: 1950~2025年	39
3 - 15	主要先進国の65歳以上人口割合: 1850~2025年	40
3 - 16	主要先進国の65歳以上人口割合別の到達年次とその倍化年数	40
3 - 17	主要先進国の65歳以上人口に占める前期・後期別老年人口割合: 最新年次	40

IV. 人口動態率 (自然増加, 標準化, 安定人口)

4 - 1	普通出生率, 死亡率, 自然増加率および標準化出生率, 死亡率, 自然増加率: 1873~1991年	41
4 - 2	将来の出生, 死亡および自然増加の実数ならびに率: 1991~2039年	42
4 - 3	世界の主要地域別にみた普通出生率, 普通死亡率および自然増加率: 1950~2025年	43
4 - 4	主要国の普通出生率, 普通死亡率および自然増加率: 最新年次	43

4 - 5	主要国の普通出生率, 普通死亡率および自然増加率: 1950~2025年	44
4 - 6	女子の安定人口動態率, 平均世代間隔および年齢構造係数: 1925~90年	45

V 出生・家族計画

5 - 1	国籍別出生数: 1872~1991年	46
5 - 2	性別出生数および出生性比: 1872~1991年	46
5 - 3	出生数および出生率の要因分解: 1920~90年	47
5 - 4	父母の国籍別出生数: 1987~90年	47
5 - 5	母の年齢 (5歳階級) 別出生数: 1947~90年	47
5 - 6	母の年齢 (5歳階級) 別, 嫡出でない子の出生数: 1947~90年	48
5 - 7	出生順位別出生数: 1950~90年	48
5 - 8	女子人口の出生力および再生産力に関する主要指標: 1925~2025年	49
5 - 9	世界の主要地域別にみた合計特殊出生率: 1950~2025年	50
5 - 10	主要国の合計特殊出生率, 純再生産率および婦人子供比: 最新年次	50
5 - 11	主要先進国の合計特殊出生率: 1960~90年	51
5 - 12	主要国の合計特殊出生率: 1950~2025年	51
5 - 13	女子の年齢 (5歳階級) 別出生率および平均出生年齢: 1930~90年	52
5 - 14	主要国の女子の年齢 (5歳階級) 別にみた出生率: 最新年次	52
5 - 15	男子の年齢 (5歳階級) 別出生率および平均出生年齢: 1955~90年	52
5 - 16	有配偶女子の年齢 (5歳階級) 別にみた出生率: 1930~90年	53
5 - 17	自然・人工別死産数: 1950~90年	53
5 - 18	人工妊娠中絶数および優生手術数: 1950~90年	53
5 - 19	避妊の実行割合: 1950~90年	54
5 - 20	避妊経験者および現在避妊実行者の避妊方法別割合: 1950~90年	54
5 - 21	人工妊娠中絶経験者の割合: 1952~90年	54
5 - 22	妻の年齢 (5歳階級) 別にみた既往出生児数: 1970~90年	55
5 - 23	妻の年齢 (5歳階級) 別にみた予定子供数: 1974~90年	55
5 - 24	有配偶女子の出生コーホート別にみた出生児数別割合および平均出生児数: 1890年以前~1947年生まれ	55

VI. 死亡・寿命

6 - 1	国籍別死亡数: 1872~1991年	56
6 - 2	性別死亡数および死亡性比: 1872~1991年	56
6 - 3	乳児, 新生児および周産期死亡: 1920~90年	57
6 - 4	主要国の乳児死亡率: 最新年次	57
6 - 5	世界の主要地域別にみた乳児死亡率: 1950~2025年	58

6 - 6	主要国の乳児死亡率：1950～2025年	58
6 - 7	年齢（10歳階級）別死亡数：1930～90年	59
6 - 8	年齢（10歳階級）別死亡割合：1930～90年	59
6 - 9	性，年齢（5歳階級）別死亡率：1930～90年	60
6 - 10	主要国の性，年齢（5歳階級）別死亡率：最新年次	60
6 - 11	性別にみた出生時の平均余命および生存数：1921～2025年	61
6 - 12	性別にみた平均寿命の伸びに対する年齢別死亡率変化の寄与率：1891～1989年	61
6 - 13	主要国の性別出生時の平均余命：最新年次	62
6 - 14	世界主要地域の性別出生時の平均余命：1950～2025年	62
6 - 15	主要国の性別にみた出生時の平均余命：1950～2025年	63
6 - 16	性，配偶関係別20歳時平均余命：1970～85年	64
6 - 17	職業別男子就業者の20歳時平均余命：1970～85年	64
6 - 18	主要な死因別にみた死亡数および割合：1935～90年	65
6 - 19	主要な死因別にみた標準化死亡率：1935～90年	65
6 - 20	主要国の主要死因別にみた標準化死亡率：最新年次	66

VII. 結婚・離婚・配偶関係別人口

7 - 1	初婚・再婚別婚姻数および普通婚姻率：1883～1991年	67
7 - 2	全婚姻と初婚の別にみた平均婚姻年齢：1899～1990年	68
7 - 3	主要国の平均初婚年齢：最新年次	68
7 - 4	性，年齢（5歳階級）別死別・離別人口に対する再婚率：1985，90年	69
7 - 5	夫妻の国籍別婚姻数：1965～90年	69
7 - 6	日本人と婚姻した性，国籍別外国人数：1965～90年	70
7 - 7	日本人の外国人との婚姻割合：1965～90年	70
7 - 8	外国人の性，国籍別日本人との婚姻割合：1965～90年	70
7 - 9	種類別離婚数および普通離婚率：1883～1991年	71
7 - 10	主要国の婚姻率および離婚率：最新年次	71
7 - 11	親権を行う子をもつ夫妻別にみた離婚数：1950～90年	72
7 - 12	夫妻が親権を行う子の数別離婚数および子の総数：1950～90年	72
7 - 13	同居期間別離婚数：1930～90年	73
7 - 14	夫妻の国籍別離婚数：1965～90年	73
7 - 15	年齢（5歳階級）別初婚数：1930～90年	74
7 - 16	年齢（5歳階級）別初婚割合：1930～90年	74
7 - 17	性別にみた配偶関係別15歳以上人口：1920～90年	75
7 - 18	性，年齢（5歳階級）別にみた配偶関係別人口：1990年	75

7 - 19	性, 年齢 (5 歳階級) 別にみた配偶関係別割合: 1920~90年	76
7 - 20	主要国の性, 年齢階級別にみた未婚率および有配偶率: 最新年次	78

VII. 世帯

8 - 1	世帯増加率と人口増加率の比較および平均世帯人員: 1920~90年	79
8 - 2	世帯の種類別にみた世帯数および世帯人員総数: 1920~90年	79
8 - 3	一般世帯と施設等の世帯および普通世帯と準世帯の対照: 1985年	80
8 - 4	世帯の種類別平均世帯人員および単独世帯の割合: 1920~90年	81
8 - 5	世帯の種類別にみた年平均増加率: 1920~90年	81
8 - 6	世帯の種類別にみた世帯人員総数および平均世帯人員の将来予測: 1985~2025年	81
8 - 7	主要国の平均世帯人員: 最新年次	82
8 - 8	世帯人員別にみた一般世帯数: 1970~90年	82
8 - 9	単独世帯数, 親族世帯数および核家族世帯数: 1920~90年	83
8 - 10	主要国の世帯人員別世帯数, 世帯人員総数および平均世帯人員: 最新年次	84
8 - 11	家族類型別にみた一般世帯数: 1970~90年	85
8 - 12	家族類型別にみた一般世帯数の将来予測: 1985~2025年	85
8 - 13	経済構成別にみた一般世帯数, 親族人員総数および平均親族人員: 1985, 90年	86
8 - 14	世帯類型別にみた特殊世帯の世帯数: 1955~90年	86
8 - 15	世帯構造別にみた65歳以上の者のいる世帯数: 1975~90年	86
8 - 16	母の配偶関係, 母の年齢, 子供の数, 最年少の子供の年齢別母子世帯数: 1985, 90年	87
8 - 17	父の配偶関係, 父の年齢, 子供の数, 最年少の子供の年齢別父子世帯数: 1985, 90年	87
8 - 18	家族類型別にみた65歳以上の親族のいる一般世帯数: 1960年~2025年	88
8 - 19	世帯の家族類型別65歳以上人口 (子らとの同居率): 1960~90年	88
8 - 20	世帯の家族類型別子供人口: 1975~90年	89
8 - 21	子供の親族のいる世帯の家族類型別世帯数: 1975~90年	89
8 - 22	家族類型別一般世帯における子供および高齢者のいる割合: 1975~90年	89
8 - 23	性, 年齢 (5 歳階級) 別 (有配偶別掲) 普通世帯世帯主率: 1955~85年	90
8 - 24	性, 年齢 (5 歳階級) 別 (有配偶別掲) 一般世帯主率および2人以上の世帯主率: 1990年	91
8 - 25	外国人のいる世帯の家族類型, 世帯主の国籍別一般世帯数および世帯人員: 1990年	92

VIII. 労働力

9 - 1	性別にみた労働力状態別人口とその割合: 1920~91年	93
9 - 2	性, 年齢 (5 歳階級) 別にみた労働力率: 1955~90年	94
9 - 3	主要国の性別労働力率: 最新年次	94
9 - 4	主要国の性, 年齢 (5 歳階級) 別にみた労働力率: 最新年次	95
9 - 5	産業 (3 部門) 別にみた就業人口とその割合: 1920~90年	96

9 - 6	主要国の産業（3部門）別にみた就業人口とその割合：最新年次	96
9 - 7	性別にみた産業（大分類）別就業人口とその割合：1990年	97
9 - 8	職業（4区分）別にみた就業人口とその割合：1960～90年	97
9 - 9	主要国の職業（大分類）別にみた就業人口割合：最新年次	97
9 - 10	従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合：1950～90年	98
9 - 11	主要国の従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合：最新年次	98
9 - 12	従業者規模別にみた事業所数，従業者数とその割合：1986年	98
9 - 13	産業（大分類）別にみた事業所数，従業者数とその割合：1981，86年	99
9 - 14	性別にみた社会経済分類別就業人口とその割合：1990年	99
9 - 15	国籍（4区分），労働力状態（8区分），性別15歳以上外国人数：1985年	100
9 - 16	労働力状態，年齢（5歳階級），性別15歳以上外国人数：1985年	100
9 - 17	職業の有無別在留外国人数：1964～90年	100
9 - 18	就業および就学の在留資格別外国人数：1964～90年	100
X. 教育・栄養		
10 - 1	教育程度別にみた学校数，在学者数および教員数：1877～1991年	101
10 - 2	性別にみた教育程度別人口：1960～90年	101
10 - 3	性，年齢階級別にみた人口の教育程度別割合：1970，90年	102
10 - 4	性別にみた高等学校・大学への進学率：1950～91年	102
10 - 5	主要国の性別にみた教育程度別在学率：最新年次	103
10 - 6	主要国の性別にみた非識字率：最新年次	103
XI. 地域移動・地域分布		
11 - 1	性，入居時期（6区分）別人口：1960～80年	104
11 - 2	性，前住地（6区分）別年間移動数：1960～80年	104
11 - 3	性，年齢別5年前の常住地別移動数および移動率：1990年	105
11 - 4	性，年齢，県内・県外別年間移動率：1960～80年	106
11 - 5	県内・県間別にみた市区町村間移動数，性比および率：1954～90年	107
11 - 6	類型別にみた府県間移動数：1954～90年	108
11 - 7	3大都市県別にみた大都市圏の転入超過人口：1954～90年	109
11 - 8	地方別にみた人口および自然・社会別人口増加：1980～90年	110
11 - 9	地方別にみた人口とその割合および人口密度：1950～90年	110
11 - 10	地方別にみた人口増加：1950～90年	111
11 - 11	人口規模階級別にみた市町村人口および増加率：1970～90年	111
11 - 12	市部・郡部別にみた人口とその割合および市町村数：1920～90年	112
11 - 13	市部・郡部別にみた人口集中地区人口，面積および人口密度：1960～90年	112

11 - 14	東京, 大阪, 名古屋の50キロ圏の人口とその割合: 1960~90年	113
11 - 15	東京, 大阪, 名古屋の50キロ圏の人口増加: 1960~90年	113
11 - 16	人口20万以上の都市の人口および人口増加率: 1960~85年	114
11 - 17	市町村の人口密度階級別にみた市町村数および人口: 1990年	118
11 - 18	人口増加率および減少率の大きい市と町村: 1985~90年	118
11 - 19	老年人口割合の大きい市区町村・小さい市区町村 (上位20): 1990年	119
11 - 20	地方別過疎地域人口: 1960~90年	119
11 - 21	世界の主要都市の人口: 最新年次	120
11 - 22	世界の主要都市別人口の推移と将来推計: 1980~2000年	121
11 - 23	世界の主要地域における都市人口割合: 1950~2025年	122
11 - 24	主要国の都市人口割合: 1950~2025年	122

XII. 都道府県別統計

12 - 1	都道府県別にみた性別人口, 人口密度および人口増加率: 1985, 90年	123
12 - 2	都道府県別にみた人口の推移: 1920~80年	125
12 - 3	都道府県別にみた年平均人口増加率: 1920~80年	127
12 - 4	都道府県別にみた人口および増加率: 1987~91年	128
12 - 5	都道府県別にみた人口および増加率の将来推計: 1985~2000年	129
12 - 6	都道府県別にみた自然増加率および社会増加率: 1960~90年	130
12 - 7	都道府県別の市部・郡部別にみた人口とその割合: 1970~90年	131
12 - 8	都道府県別にみた人口集中地区の人口, 面積および人口密度: 1975, 80年	132
12 - 9	都道府県別にみた年齢 (3区分) 別人口と全国に占める割合: 1990年	133
12 - 10	都道府県別人口の年齢構造に関する指標: 1990年	134
12 - 11	都道府県別にみた年齢 (3区分) 別人口割合: 1970~90年	135
12 - 12	都道府県別にみた年齢 (3区分) 別人口の将来予測: 1990~2000年	136
12 - 13	都道府県別にみた男子30~34歳, 女子25~29歳未婚者割合: 1970~90年	137
12 - 14	都道府県別にみた普通および標準化出生率, 死亡率: 1990年	138
12 - 15	都道府県別にみた合計特殊出生率: 1970~90年	138
12 - 16	都道府県別にみた女子人口の純再生産率: 1975~85年	139
12 - 17	都道府県別にみた性別出生時の平均余命: 1980, 85年	139
12 - 18	都道府県別にみた人口動態の実数および率: 1990年	140
12 - 19	都道府県別, 女子の年齢 (5歳階級) 別出生率と合計特殊出生率: 1990年	142
12 - 20	都道府県別にみた府県内・府県間別市区町村間移動数: 1990年	143
12 - 21	都道府県別にみた性, 年齢 (5歳階級) 別純移動率および標準化純移動率: 1980~85年	144

12 - 22	都道府県別にみた一般世帯数および平均世帯人員：1960～90年	146
12 - 23	都道府県別にみた世帯の種類別世帯数，世帯人員総数および平均世帯人員：1990年	147
12 - 24	都道府県別にみた一般世帯の家族類型別割合：1980～90年	148
12 - 25	都道府県別にみた高齢者（65歳以上）の家族形態別割合：1989年	149
12 - 26	都道府県別にみた高齢者（65歳以上）の子との同別居状況別割合：1989年	150
12 - 27	都道府県別にみた産業（3部門）別就業人口：1960～90年	151
12 - 28	都道府県別にみた常住（夜間）人口および昼間人口：1945，90年	152
12 - 29	都道府県別にみた中学校・高等学校卒業者の進学率および就職率：1991年	153
12 - 30	都道府県別にみた大学（学部）卒業の就職者数：1991年	154
12 - 31	都道府県別にみた国籍（3区分），性別登録外国人数：1990年	155

特集題目表（死亡）	159
Ⅰ. 一般死亡（23表）	159
Ⅱ. 乳児死亡（12表）	193
Ⅲ. 児童死亡（2表）	204
Ⅳ. 生命表（8表）	207
Ⅴ. 家族と死亡（5表）	216
Ⅵ. 国際統計（5表）	218

Ⅰ. 一般死亡

1. 男女別にみた死亡数，死亡率および死亡性比：1899～1990年	159
2. 月別にみた死亡数および率：1947～90年	161
3. 市部・郡部別にみた死亡の場所別死亡数および割合：1947～90年	161
4. 都道府県別にみた死亡数：1935～90年	162
5. 都道府県別にみた普通死亡率：1935～90年	163
6. 死亡率によってみた死因順位：1900～1990年	164
7. 特定死因の男女別にみた年齢別死亡率：1935～90年	166
8. 男女別にみた年齢階級別死因順位（死亡数・率）：1990年	173
9. 月別にみた主要死因別死亡率：1990年	177
10. 都道府県別にみた死因順位（死亡割合）：1990年	178
11. 死亡の場所別にみた主要死因の男女別死亡数および割合：1990年	180
12. 世帯の主な仕事別にみた主要死因別死亡数および割合：1990年	181
13. 職業（大分類）別にみた男女別死亡数および率ならびに死因順位：1980，85年	182
14. 職業（大分類）別にみた男子15歳以上就業者の主要死因別年齢標準化死亡率：1985年	184
15. 男女別にみた悪性新生物の主要部位別死亡率：1950～90年	185
16. 男女別にみた脳血管疾患の病類別死亡数および率：1951～90年	185
17. 男女別にみた心疾患の病類別死亡数および率：1950～90年	186
18. 不慮の事故の種類別死亡数および率：1950～90年	187
19. 男女別にみた自殺の手段別死亡数および割合：1980～90年	188
20. 男女別にみた主要死因の年齢標準化死亡率：1960～90年	189
21. 男女別にみた都道府県別主要死因別年齢標準化死亡率：1990年	190
22. 日本における外国人の国籍別男女別死亡数：1955～90年	192
23. 日本における外国人の国籍別主要死因別死亡数：1985，90年	193

Ⅱ. 乳児死亡

24. 男女別にみた乳児死亡数，性比および割合：1900～90年	193
----------------------------------	-----

25. 男女別にみた新生児死亡数，性比および割合：1900～90年	194
26. 生存期間別にみた男女別乳児死亡率，性比および割合：1990年	195
27. 死亡月別にみた乳児死亡数および率：1950～90年	195
28. 出生月別の出生数，乳児死亡数および率：1975～89年	196
29. 市部・郡部別にみた死亡の場所別乳児死亡数および割合：1947～90年	196
30. 世帯の主な仕事別にみた生存期間別乳児死亡数および率：1985，90年	197
31. 都道府県別にみた乳児死亡数および率：1935～90年	198
32. 主要死因別にみた乳児死亡率：1947～90年	200
33. 乳児の死因順位（死亡数，率および割合）：1970～90年	202
34. 新生児の死因順位（死亡数，率および割合）：1970～90年	203
35. 男女別にみた妊娠満28週以後の死産・早期新生児死亡別周産期死亡数および率： 1950～90年	203
Ⅲ. 児童死亡	
36. 主要死因別にみた年齢階級別児童死亡数及び率：1950～90年	204
37. 児童の死因順位（死亡数及び率）：1975～90年	205
Ⅳ. 生命表	
38. 男女別にみた主要年齢の死亡率，生存数および平均余命：1935～90年	207
39. 男女別にみた出生時の死因別死亡確率：1955～90年	210
40. 特定死因を除去した場合の平均余命（男女別主要年齢）の伸び：1990年	210
41. 都道府県別の男女別にみた出生時の平均余命：1965～85年	211
42. 都道府県別の男女別にみた特定年齢の平均余命：1985年	212
43. 都道府県別の男女別にみた出生時の平均余命の伸び：1980年～85年	213
44. 配偶関係別にみた男女別主要年齢の平均余命：1980，85年	214
45. 男子就業者の職業別にみた主要年齢の平均余命：1975～85年	215
Ⅴ. 家族と死亡	
46. 壮年期における性，年齢，世帯構成別の死亡数構成割合：1989年	216
47. 壮年期における性，年齢，生計維持者であったか否か別の死亡数構成割合：1989年	216
48. 脳血管疾患死亡者の年齢階級別にみた介護者割合：1981年	216
49. 脳血管疾患死亡者の年齢階級別にみた世帯構成割合：1981年	217
50. 脳血管疾患死亡者の年齢階級別にみた生活維持の方法別割合：1981年	217
Ⅵ. 国際統計	
51. 主要国の普通死亡率：1950～89年	218
52. 主要国の乳児死亡率：1950～89年	219
53. 主要国の主要死因別にみた死亡率：1965～88年	220

54. 主要国の妊産婦死亡率：最新年次	223
55. 主要国の男女別にみた出生時の平均余命：1950～90年	224
56. 主要国の配偶関係別にみた男女別年齢別死亡率：最新年次	227
57. 主要国の主要死因別にみた標準化死亡率：最新年次	229

利用の手引き

1. 本統計資料集は各統計機関から発表された人口に関する基本的な統計を網羅するとともに、人口問題研究所がそれに対して割合や率の算出など比較的簡単な加工を加えた資料からなっている。ただし、一部にはやや高度な加工を行ったものもある。たとえば、安定人口構造の算出や平均余命への年齢別死亡率低下の効果分析など。
2. 各表の下に記述した注は、紙幅の都合上、いずれも必要な最少限度にとどめてあるので、より詳しく調べたい場合には、掲記してある原典を参照されたい。
3. 統計表は1992年3月31日までに発表されたものによって作成されており、人口年表は1991年1月1日から12月31日までのものである。
4. 毎年掲載表はできるかぎり時系列表を含めたが、人口年表は1年間の内容に限定されている。
5. 本統計資料集は国内の利用者を主たる対象としており、表の配列は日本のものを優先する。すなわち、各テーマ(12の中項目内のさらに細かなテーマ)ごとに「日本→世界と世界の主要地域→主要各国」という順に配列されている。
6. 本統計資料集の扱う人口統計の基本的性格の理解のために「人口統計について」を付した。
7. 数字の単位未満は、4捨5入することを原則としている。したがって、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合もある。
8. 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - … その事象が出現することは本質的にありえない場合、または表章することが不適當な場合
 - … 統計数が得られない場合
 - その事象が出現する可能性をもっているが、統計上出現しない場合
 - 0 (0.0) 表章単位に満たないもの

本資料集における世界主要地域の構成

(国連の設定による。地域および国の名称は国連推計資料に用いている英語名を邦訳した。)

A. アフリカ

1. 東部アフリカ
英領インド洋地域
ブルンジ
コモロ
ジブチ
エチオピア
ケニア
マダガスカル
マラウイ
モーリシャス
モザンビーク
レユニオン
ルワンダ
セイシェル
ソマリア
ウガンダ
タンザニア
ザンビア
ジンバブエ
2. 中部アフリカ
アンゴラ
カメルーン
中央アフリカ
チャド
コンゴ
赤道ギニア
ガボン
サントメ＝プリンシペ
ザイール
3. 北部アフリカ
アルジェリア
エジプト
リビア
モロッコ
スーダン
チュニジア
西部サハラ
4. 南部アフリカ
ボツワナ
レソト
ナミビア
南アフリカ
スワジランド
5. 西部アフリカ
ベニン
ブルキナーファソ
ケープベルデ
コートジボアール
ガンビア
ガーナ
ギニア
ギニア＝ビサウ
リベリア
マリ
モーリタニア
ニジェール
ナイジェリア
セントヘレナ
セネガル
シエラレオネ
トーゴ

B. ラテンアメリカ

6. カリブ海
アンギュラ
アンチグア＝
バブアダ
アルバ
バハマ
バルバドス
英領バージン諸島
カイマン諸島
キューバ
ドミニカ
ドミニカ共和国
グレナダ
グアドループ
ハイチ
ジャマイカ
マルチニーク
モントセラト
オランダ領アンチル
プエルトリコ
セントクリストフ
ター＝ネイビス
セントルシア
セントビンセント＝
グレナディーン
トリニダード＝
トバゴ
タークス＝
カイコス諸島
米領バージン諸島
7. 中央アメリカ
ベリーズ
コスタリカ
エルサルバドル
グアテマラ
ホンジュラス
メキシコ
ニカラグア
パナマ
8. 南アメリカ
温帯南アメリカ
アルゼンチン
チリ
フォークランド
(マルビナス)諸島
ウルグアイ
熱帯南アメリカ
ボリビア
ブラジル
コロンビア
エクアドル
仏領ギアナ
ガイアナ
パラグアイ
ペルー
スリナム
ベネズエラ
9. 北部アメリカ
バーミューダ
カナダ

- グリーンランド
サンピエール＝
ミクロン
アメリカ合衆国

D. アジア

10. 東アジア
中国
ホンコン
日本
朝鮮
北朝鮮
韓国
マカオ
モンゴル
11. 南東部アジア
ブルネイ
カンボジア
東チモール
インドネシア
ラオス
マレーシア
ミャンマー(ビルマ)
フィリピン
シンガポール
タイ
ベトナム
12. 南部アジア
アフガニスタン
バングラデシュ
ブータン
インド
イラン
モルジブ
ネパール
パキスタン
スリランカ
13. 西部アジア
バーレーン
キプロス
民主イエメン
ガザ地帯(パレスチナ)
イラク
イスラエル
ヨルダン
クウェート
レバノン
オマーン
カタール
サウジアラビア
シリア
トルコ
アラブ首長国連邦
イエメン
14. 東部ヨーロッパ
ブルガリア
チェコスロバキア
ハンガリー
ポーランド
ルーマニア

15. 北部ヨーロッパ

- チャネル諸島
デンマーク
フェロー諸島
フィンランド
アイスランド
アイルランド
マン島
ノルウェー
スウェーデン
イギリス
16. 南部ヨーロッパ
アルバニア
アンドラ
ジブラルタル
ギリシア
バチカン市国
イタリア
マルタ
ポルトガル
サンマリノ
スペイン
ユーゴスラビア
17. 西部ヨーロッパ
オーストリア
ベルギー
フランス
ドイツ[統一]
西ドイツ
東ドイツ
リヒテンシュタイン
ルクセンブルグ
モナコ
オランダ
スイス
- F. オセアニア**
18. オーストラリア－
ニュージーランド
オーストラリア
ニュージーランド
19. メラネシア
フィジー
ニューカレドニア
バブアニューギニア
ソロモン諸島
バヌアツ
20. ミクロネシア
グアム
キリバス
ナウル
太平洋諸島
21. ポリネシア
米領サモア
クック諸島
仏領ポリネシア
ニウエ
サモア
トンガ
ツバル
ワリス＝フツナ諸島
- G. 22. ソビエト連邦**

人口統計について

1. 人口統計の対象

人口統計は、人口現象が社会に種々の影響を与えるという人口問題の視点から、人口現象について集められた統計であるといえる。人口現象の中核は一国の人口全体の変動、とくに人口再生産という観点からの変動であるといえるが、その時代の人口問題に応じて人口統計の対象となる人口現象の範囲や重点が少しずつ変動することは避けられない。

戦後すぐには、受胎調節の普及、人工妊娠中絶数の動きとともに出生率の急速な低下に関心が持たれた。近年は人口高齢化に強い関心が寄せられ、人口の年齢構成、高齢者の配偶関係などの属性やその世帯形態、あるいは置き換え水準以下の低い出生率に関連して、その主要原因とみられる結婚の動向などが注目されている。逆に、産業別人口の動向が人口問題として論じられることは比較的少なくなったとみられる。とくに最近では、外国人労働者をめぐる国際人口移動の動向に関する統計に対する要望が高まっている。

2. 人口現象の静態と動態

人口統計の対象する人口現象は、人およびもっとも基礎的な人の集団としての世帯の数や状態が変化することであり（以下人口という場合世帯も含むものとする）、人のいる状態としての静態現象（stock）と人が増えたり、減ったりする動態現象（事象、flow）とにわけられる。このストックとフローの2側面があることは人口現象だけでなく他の経済、社会現象とも共通することである。

どのような属性の人口を問題にするかによってその動態事象は異なる。一国の人口を扱うとするとその動態事象は出生、死亡、転入、転出の4つであるが、日本における日本人口とするとこれに外国人の日本国籍取得、日本人の日本国籍の喪失の2つが加わる。ある地域の子供人口を扱うとすると、上の4つに子供から大人への加齢という人口減の動態事象が加わるが、その逆の事象はない。高齢人口の場合は上の4つのうちの出生が欠け、中年から高齢者への加齢という人口増の事象が加わる。以上の人口にそれぞれ配偶関係の属性を加えた人口を考えるならその動態事象はさらに複雑になる。とはいえ、人口としてはある地域の全人口がもっとも代表的なものであるので、動態事象としては上記の出生、死亡、転入、転出の4つが中核であることは否定できない。

なお、人の集団である世帯の動態事象は、その集団性のゆえにこれに輪をかけて複雑になり、これを理論的に定義することすら容易ではないので、普通の統計ではほとんど扱われないものである。

以上のようにある人口の静態とその動態事象とは密接であるので、それを同時併行的に観察するのが有益である。たとえば、結婚という動態事象は有配偶者の増加、未婚者の減少という配偶関係別の人口の増減に関わっているので、配偶関係別人口の統計と関係させて扱う方が便利と考えられる。ま

た産業別人口や教育程度別人口と産業への就業、転出入や進学率などを同時にみる必要がある。

したがって、本資料集では、人口統計の配列をできるだけこのようにするように努めた。

3. 人口現象の静態調査と動態調査

人口現象の調査方法としては、ある一時点において人の置かれている状態をとらえる静態調査と、動態事象のある期間においてその時々把握する動態調査とにわけられる。この静態調査には人口調査（センサス、日本では国勢調査）の他、各種のサーベイ（survey、実地調査）を含むものとする。この2種の他、それを結合したものとして人口登録がある。これはある時点の人口の登録から出発してその変更を常につけ加えて人口の記録を保持するもので、任意の時点の人口と時点間の動態事象を取り出すことが可能である。

人口の静態をとらえるには静態調査を行い、動態をとらえるには動態調査を行うと一応いってよい。ただし、そうでない場合もある。たとえば、静態調査（たとえば国勢調査、出産力調査など）によって動態事象（出生、子の出産、結婚、就職、子供の別居、移動など）を把握することもできる。したがって、出産力調査によってある年次の平均出生児数、出生率など動態事象の統計も作成される。

また、逆に連続する2時点における静態調査によってその間の動態事象を不完全にであるが推定することができる。たとえば、簡単には2回の国勢調査の人口の差をとって人口増加を把握するとか、死亡数（および出生数）を推定できれば人口増加から減じて地域間移動による転入超過数（純移動数）を得ることができる。

以上のように、人口現象自体の静態および動態と調査方法としての静態調査、動態調査とは大体のところ対応しているにしても完全に一致しているわけではない。

4. 日本の人口統計

一般に、人口統計は人口現象の調査方法ではなく主としてその対象の性質に着目して、ある時点の人口の状態（人口現象の静態）に関する統計は人口静態統計、人口の変動要因である人口動態事象に関する統計は人口動態の統計と区別されているものといえる。人口静態統計に分類される統計は、その調査方法からいって国勢調査の他きわめて多くのものがある。

一方、人口動態に関する統計は先に述べたように、本来的には問題とする人口に対応して決められるものであるが、日本の「人口動態統計」は厚生省が主管する出生、死亡、婚姻、離婚、死産の5つの事象についての統計であって、人口動態（たとえば移動など）をすべて網羅しているわけでないことはいうまでもない。この5つの事象の統計を「人口動態統計」と呼ぶのは日本の人口統計の確立期において人口増減に強い関心が持たれたという歴史的経緯によるものであって、英語国では vital statistics という公衆衛生、保健的な側面に着して名称がつけられており、フランスでは statistique de l'état civil（身分登録統計）と称し、市民としての権利義務にかかわる事象という側面に着目して命名されている。したがって、これらの対象の範囲が各国の歴史的事情によって若干異なってくるの

は当然のことであるが、国連では日本で扱っている5事象の他に養子縁組、嫡出化、認知、婚姻の無効化、法的別居が対象とされている（UN, *Principles and Recommendations for a Vital Statistics System*, 1973）。

なお、自治省行政局は出生・死亡・転入・転出を含めて「人口動態」という用語を用いた『住民基本台帳にもとづく全国人口・世帯数表 人口動態表』を刊行している。

毎年掲載表

- I. 人口および人口増加率
- II. 国籍別人口および国際移動
- III. 年齢別人口
- IV. 人口動態率（自然増加，標準化，安定人口）
- V. 出生・家族計画
- VI. 死亡・寿命
- VII. 結婚・離婚・配偶関係別人口
- VIII. 世帯
- IX. 労働力
- X. 教育・栄養
- XI. 地域移動・地域分布
- XII. 都道府県別統計

表1-1 近代以前の日本の人口

年代	推定人口
縄文時代	10~20万台 ¹⁾
弥生時代	60万程度 ¹⁾
奈良時代(8世紀)	600~700万 ²⁾
中世(天正年間 16世紀後半)	1,800万 ³⁾
1721~1852年	3,000~3,200万 ⁴⁾

関山直太郎「日本の人口古代、中世」南亮三郎等編、『人口大事典』平凡社1962年、鬼頭宏『日本二千年の人口史』PHP研究所、1983年による。

- 1) 小山修三“Jomon Subsistence and Population”, *Senri Ethnological Studies* 2, 1978.
- 2) 沢田吾一『奈良朝時代民政経済の数的研究』富山房、1927年。
- 3) 吉田東伍『維新史八講』1918年。竹越与三郎『日本経済史』第2巻。
- 4) 小宮山綴介『日本の人口并人口と天時との関係』『国史論纂』1903年。

表1-2 江戸時代の戸口調査(人別改)人口：1721~1852年

年次	人口(1,000人)	指数(1721年=100)	年平均増加率(%)
1721(享保6)	26,065	100.0	0.4
1726(“11)	26,549	101.9	0.2
1732(“17)	26,921	103.3	-0.2
1744(延享元)	26,153	100.3	-0.2
1750(寛延3)	25,918	99.4	0.1
1756(宝暦6)	26,071	100.1	-0.1
1762(“12)	25,921	99.5	0.2
1768(明和5)	26,252	100.7	-0.2
1774(安永3)	25,990	99.7	0.0
1780(“9)	26,010	99.8	-0.6
1786(天明6)	25,086	96.2	-0.1
1792(寛政4)	24,891	95.5	0.4
1798(“10)	25,471	97.7	0.1
1804(文化元)	25,622	98.3	0.2
1822(文政5)	26,602	102.1	0.4
1828(“11)	27,201	104.4	-0.1
1834(天保5)	27,064	103.8	-0.1
1846(弘化3)	26,908	103.2	1.1
1852(嘉永5)	27,201	104.4	

関山直太郎「日本の人口近世」南亮三郎等(編),『人口大事典』平凡社(1962, 327ページ)およびIrene B. Tauber, *The Population of Japan* (1958, p.22)による。
勝海舟『吹塵録』。本庄栄治郎『徳川時代の人口』。高橋梵仙『日本人口史之研究』1941年。

表1-3 総人口の推移：1872~1991年

年次	人口 (1,000人)	人口増加数(1,000人)						年平均 増加率 (%)	性比 (女100に つき男)	人口密度 (1km ² につき)
		総数	自然増加			その他の増加				
			総数	出生	死亡	総数	入国超過			
1872 ¹⁾²⁾	34,806	9,041	0.82	103.1	91
1900 ¹⁾³⁾	43,847	12,116	1.18	101.2	115
1920	55,963	3,774	3,935	10,375	6,440	-161	50	1.31	100.4	147
1925	59,737	4,713	4,726	10,796	6,070	-13	49	1.52	101.0	156
1930	64,450	4,804	4,913	10,938	6,025	-109	-237	1.44	101.0	169
1935	69,254	2,679	4,316	10,513	6,197	-1,637	-1,384	0.76	100.6	181
1940 ⁴⁾	71,933	7) 214	4,038	10,964	6,926	-3,824	-3,233	0.06	96.8	188
1945 ⁵⁾	72,147	5,954	1,666	4,199	2,533	4,288	4,472	0.41	89.0	196
1947 ⁶⁾	78,101	5,098	4,986	7,813	2,827	112	501	2.11	95.4	212
1950	83,200	6,076	5,937	9,806	3,869	139	44	1.41	96.3	226
1955	89,276	4,143	4,676	8,256	3,580	-533	-86	0.91	96.6	242
1960	93,419	4,856	4,941	8,419	3,478	-85	-41	1.01	96.5	253
1965	98,275	5,445	5,601	9,052	3,451	-156	11	1.08	96.4	266
1970	103,720	8,220	6,655	10,167	3,512	1,565	-45	1.53	96.4	280
1975	111,940	5,121	5,143	8,656	3,514	-22	-43	0.89	96.9	300
1980	117,060	3,989	3,890	7,555	3,666	99	12	0.67	96.9	314
1985	121,049	2,562	2,678	6,599	3,921	-116	-53	0.42	96.7	325
1990	123,611	432	394	1,224	829	38	38	0.42	96.5	332
1991 ⁴⁾	124,043							0.35	96.5	333

総務庁統計局「国勢調査報告」,『日本の推計人口』および「人口推計月報」による。注記のないがぎり国勢調査による各年次10月1日現在の行政権のおよぶ範囲の全国(内地)人口。したがって、1945~72年の期間は沖縄県を含まない。人口増加数は年次間人口の差である。自然増加は、年次間の出生数と死亡数の差である。1920年10月~50年9月の期間の自然増加は日本人(内地の内地人)のみについてであり、1950年10月以降は外国人を含む総人口についてのもの。その他の増加とは増加総数と自然増加の差であり別掲の入国超過の外に領域変更その他の増減を含む。1920年10月~50年9月の期間の入国超過は、外国人の自然増加を含む。1950年10月以降の入国超過は出入国管理統計による正規入出国の差。1)旧内閣統計局の推計。2)太陰暦1月29日。3)1月1日。4)総務庁統計局「人口推計資料」による。5)11月1日人口調査の結果に基づく総務庁統計局の推計。6)臨時国勢調査の結果。7)沖縄県が調査から除かれたことによる減少を含むもので、1940年の数値から沖縄県を除いた場合の年次間の人口増加は780(千人)。8)沖縄県の復帰による増加を含むものであり、1970年の数値に沖縄県を含めた場合の年次間の人口増加は7,274(千人)。

表1-4 日本の日本人人口と人口密度：1872～1920年

年次	人口(1,000人)			人口増加数(1,000人)		人口増加率 (%)	性比 (女100につき男)	人口密度 (1km ² につき)
	総数	男	女	総数	うち自然増加			
1872 (明治 5)	34,806	17,666	17,140	1179	182	10.51	103.1	91.2
1873 (6)	34,985	17,755	17,230	169	174	0.48	103.0	91.6
1874 (7)	35,154	17,835	17,319	162	167	0.46	103.0	92.1
1875 (8)	35,316	17,913	17,403	239	245	0.68	102.9	92.5
1876 (9)	35,555	18,030	17,525	315	323	0.89	102.9	93.1
1877 (10)	35,870	18,187	17,683	296	304	0.83	102.9	93.9
1878 (11)	36,166	18,327	17,839	298	307	0.82	102.7	94.7
1879 (12)	36,464	18,472	17,992	185	196	0.51	102.7	95.5
1880 (13)	36,649	18,559	18,090	316	326	0.86	102.6	96.0
1881 (14)	36,965	18,712	18,253	294	304	0.80	102.5	96.8
1882 (15)	37,259	18,854	18,405	310	320	0.83	102.4	97.6
1883 (16)	37,569	19,006	18,563	393	409	1.05	102.4	98.4
1884 (17)	37,962	19,199	18,763	351	360	0.92	102.3	99.4
1885 (18)	38,313	19,368	18,945	228	241	0.60	102.2	100.3
1886 (19)	38,541	19,480	19,061	162	174	0.42	102.2	100.9
1887 (20)	38,703	19,554	19,149	326	340	0.84	102.1	101.4
1888 (21)	39,029	19,716	19,313	444	457	1.14	102.1	102.2
1889 (22)	39,473	19,940	19,533	429	440	1.09	102.1	103.4
1890 (23)	39,902	20,153	19,749	349	361	0.87	102.0	104.5
1891 (24)	40,251	20,322	19,929	257	273	0.64	102.0	105.4
1892 (25)	40,508	20,443	20,065	352	368	0.87	101.9	106.1
1893 (26)	40,860	20,616	20,244	282	292	0.69	101.8	107.0
1894 (27)	41,142	20,755	20,387	415	424	1.01	101.8	107.8
1895 (28)	41,557	20,960	20,597	435	448	1.05	101.8	108.8
1896 (29)	41,992	21,164	20,828	408	427	0.97	101.6	110.0
1897 (30)	42,400	21,356	21,044	486	515	1.15	101.5	111.1
1898 (31)	42,886	21,590	21,296	518	550	1.21	101.4	112.3
1899 (32)	43,404	21,836	21,568	443	487	1.02	101.2	113.7
1900 (33)	43,847	22,051	21,796	512	554	1.17	101.2	114.8
1901 (34)	44,359	22,298	22,061	605	626	1.36	101.1	116.2
1902 (35)	44,964	22,606	22,358	582	604	1.29	101.1	117.8
1903 (36)	45,546	22,901	22,645	589	615	1.29	101.1	119.3
1904 (37)	46,135	23,195	22,940	485	495	1.05	101.1	120.8
1905 (38)	46,620	23,421	23,199	418	469	0.90	101.0	122.1
1906 (39)	47,038	23,599	23,439	378	499	0.80	100.7	123.2
1907 (40)	47,416	23,786	23,630	549	660	1.16	100.7	124.2
1908 (41)	47,965	24,041	23,924	589	697	1.23	100.5	125.6
1909 (42)	48,554	24,326	24,228	630	668	1.30	100.4	127.2
1910 (43)	49,184	24,650	24,534	668	711	1.36	100.5	128.8
1911 (44)	49,852	24,993	24,859	725	771	1.45	100.5	130.6
1912 (45)	50,577	25,365	25,212	728	773	1.44	100.6	132.5
1913 (大正 2)	51,305	25,737	25,568	734	800	1.43	100.7	134.4
1914 (3)	52,039	26,105	25,934	713	773	1.37	100.7	136.3
1915 (4)	52,752	26,465	26,287	744	771	1.41	100.7	138.2
1916 (5)	53,496	26,841	26,655	638	678	1.19	100.7	140.1
1917 (6)	54,134	27,158	26,976	605	675	1.12	100.7	141.8
1918 (7)	54,739	27,453	27,286	294	354	0.54	100.6	143.4
1919 (8)	55,033	27,602	27,431	440	559	0.80	100.6	144.1
1920 (9)	55,473	27,812	27,661	628	673	1.13	100.5	145.3

内閣統計局『明治五年以降我国の人口』（調査資料第三集、1930年）による各年1月1日現在（明治5年は太陰暦正月末日）の推計人口。地域および人口の範囲は沖繩、小笠原、千島を含む47道府県における内地人人口（外地人、外国人を含まない）である。ただし、内地外に出征・駐在している軍人・軍属等は内地に現在するものとしこれを含む。1920年における外地人は42,492人、外国人は35,569人（内閣統計局『国勢調査報告』）。

1) 太陰暦正月末日から12月2日まで。なお、明治5年12月3日は改暦により太陽暦の1873（明治6）年1月1日となった。

表1 - 5 日本の総人口と人口密度：1920～90年

年次	人口 (1,000人)			人口増加数 (1,000人)		人口増加率 (%)	性比 (女100につき男)	人口密度 (1 km ² につき)
	総数	男	女	総数	うち自然増加			
1920(大正9) ¹⁾	55,963	28,044	27,919	100.4	146.6
1921(10)	56,666	28,412	28,254	703	755	1.26	100.6	148.4
1922(11)	57,390	28,800	28,590	724	740	1.28	100.7	150.3
1923(12)	58,119	29,177	28,942	729	751	1.27	100.8	152.2
1924(13)	58,876	29,569	29,307	756	776	1.30	100.9	154.2
1925(14) ¹⁾	59,737	30,013	29,724	861	913	1.46	101.0	156.5
1926(15)	60,741	30,521	30,220	1,004	1,011	1.68	101.0	159.1
1927(昭和2)	61,659	30,982	30,678	918	934	1.51	101.0	161.5
1928(3)	62,595	31,449	31,146	936	950	1.52	101.0	163.9
1929(4)	63,461	31,891	31,570	865	881	1.38	101.0	166.2
1930(5) ¹⁾	64,450	32,390	32,060	989	950	1.56	101.0	168.6
1931(6)	65,457	32,890	32,559	1,007	967	1.56	101.0	171.2
1932(7)	66,434	33,355	33,079	976	1,006	1.49	100.8	173.8
1933(8)	67,432	33,845	33,587	998	1,019	1.50	100.8	176.4
1934(9)	68,309	34,294	34,015	877	910	1.30	100.8	178.7
1935(10) ¹⁾	69,254	34,734	34,520	945	1,012	1.38	100.6	181.0
1936(11)	70,114	35,103	35,011	859	1,008	1.24	100.3	183.3
1937(12)	70,630	35,128	35,503	517	980	0.74	98.9	184.6
1938(13)	71,013	35,125	35,888	382	817	0.54	97.9	185.6
1939(14)	71,380	35,226	36,154	367	628	0.52	97.4	186.6
1940(15) ²⁾	71,933	35,387	36,546	553	886	0.78	96.8	188.0
1941(16)	72,218	285	1,108	0.40	...	188.8
1942(17)	72,880	662	1,147	0.92	...	190.5
1943(18)	73,903	1,023	1,012	1.40	...	193.2
1944(19) ^A	74,433	530	1,016	0.72	...	194.6
1944(19) ^B	73,839	194.2
1945(20) ³⁾	72,147	4)-1,691	-245	4)-2.29	...	195.8
1946(21)	75,750	3,603	207	4.99	...	205.6
1947(22) ⁵⁾	78,101	38,129	39,972	2,352	1,460	3.10	95.4	212.0
1948(23)	80,002	39,130	40,873	1,901	1,720	2.43	95.7	217.1
1949(24)	81,773	40,063	41,710	1,770	1,756	2.21	96.1	221.9
1950(25) ¹⁾	83,200	40,812	42,388	1,427	1,510	1.75	96.3	225.9
1951(26)	84,541	41,489	43,052	1,342	1,366	1.61	96.4	229.6
1952(27) ⁶⁾	85,808	42,128	43,680	1,264	1,284	1.49	96.4	232.9
1953(28)	86,981	42,721	44,260	1,173	1,159	1.37	96.5	236.1
1954(29) ⁷⁾	88,239	43,344	44,895	1,056	1,067	1.21	96.5	238.8
1955(30) ¹⁾	89,276	43,861	45,415	1,036	1,061	1.17	96.6	241.5
1956(31)	90,172	44,301	45,871	896	1,001	1.00	96.6	243.9
1957(32)	90,928	44,671	46,258	757	849	0.84	96.6	246.0
1958(33)	91,767	45,078	46,689	839	936	0.92	96.6	248.2
1959(34)	92,641	45,504	47,137	874	979	0.95	96.5	250.6
1960(35) ¹⁾	93,419	45,878	47,541	777	911	0.84	96.5	252.7
1961(36)	94,287	46,300	47,987	868	909	0.93	96.5	255.1
1962(37)	95,181	46,733	48,447	894	910	0.95	96.5	257.5
1963(38)	96,156	47,208	48,947	975	991	1.02	96.4	260.1
1964(39)	97,182	47,710	49,471	1,026	1,034	1.07	96.4	262.9
1965(40) ¹⁾	98,275	48,244	50,031	1,093	1,099	1.13	96.4	265.8
1966(41)	99,036	48,611	50,425	761	791	0.77	96.4	267.8
1967(42)	100,196	49,180	51,016	1,160	1,199	1.17	96.4	271.0
1968(43) ⁸⁾	101,331	49,739	51,592	1,135	1,171	1.13	96.4	274.0
1969(44)	102,536	50,334	52,202	1,205	1,230	1.19	96.4	277.3
1970(45) ¹⁾	103,720	50,918	52,802	1,184	1,211	1.15	96.4	280.3
1971(46)	105,145	51,607	53,538	1,425	1,308	1.37	96.4	284.1

総理府統計局『日本の推計人口』(人口推計資料No.36, 1970.3) および総務庁統計局『人口推計月報』などによる各年10月1日現在の人口。注記のない人口は推計人口である。なお、1945年以降71年までは沖縄県を含まない。人口増加数は前年10月1日～当年9月30日間のもの。(次ページにつづく)

表1-5 日本の総人口と人口密度：1920～91年（つづき）

年次	人口(1,000人)			人口増加数(1,000人)		人口増加率 (%)	性比 (女100 につき男)	人口密度 (1 km ² につき)
	総数	男	女	総数	うち自然増加			
1972(昭和47) ⁹⁾	107,595	52,822	54,773	¹⁰⁾ 1,495	1,374	¹⁰⁾ 1.41	96.4	288.9
1973(48)	109,104	53,606	55,498	1,508	1,402	1.40	96.6	292.9
1974(49)	110,573	54,376	56,197	1,469	1,345	1.35	96.8	296.8
1975(50) ¹⁾	111,940	55,091	56,849	1,367	1,242	1.24	96.9	300.5
1976(51)	113,094	55,658	57,436	1,155	1,160	1.03	96.9	303.6
1977(52)	114,165	56,184	57,981	1,071	1,081	0.95	96.9	306.4
1978(53)	115,190	56,682	58,508	1,025	1,034	0.90	96.9	309.1
1979(54)	116,155	57,151	59,004	965	974	0.84	96.9	311.6
1980(55) ¹⁾	117,060	57,594	59,467	906	894	0.78	96.9	314.1
1981(56)	117,902	58,001	59,901	842	823	0.72	96.8	316.3
1982(57)	118,728	58,400	60,329	826	808	0.70	96.8	318.5
1983(58)	119,536	58,786	60,750	808	789	0.68	96.8	320.7
1984(59)	120,305	59,150	61,155	769	758	0.64	96.7	322.7
1985(60) ¹⁾	121,049	59,497	61,552	744	714	0.62	96.7	324.7
1986(61)	121,672	59,805	61,867	623	630	0.52	96.7	326.4
1987(62)	122,264	60,091	62,173	591	620	0.49	96.7	328.0
1988(63)	122,783	60,352	62,431	519	536	0.42	96.7	329.3
1989(平成元)	123,255	60,581	62,673	472	475	0.38	96.7	330.7
1990(2) ¹⁾	123,611	60,697	62,914	356	355	0.28	96.5	331.6
1991(3)	124,043	60,905	63,139	432	394	0.35	96.5	332.8

総理府統計局『日本の推計人口』（人口推計資料No. 36, 1970.3）および総務庁統計局『人口推計月報』などによる各年10月1日現在の人口。注記のない人口は推計人口である。

1920～44年Aは沖縄、小笠原、千島を含む47道府県における軍人、外地人、外国人を含む総人口。(1944年Aの地域は1945年の地域に準ずる。ただし沖縄と鹿児島県大島郡は含む。)

1944年B以降はわが国行政権のおよぶ地域における外国人を含む総人口。歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島および竹島を含んでいない。

人口増加は前年10月からその年の9月末までの数値。ここには数値を示していないが、社会増加は法務省の正規出入国者数による。ただし、1971年10月1日～72年5月14日までの沖縄県については、琉球政府統計庁の出入域管理統計による。1965年10月以降外国人出入国者は在留期間短期の者を除く。なお、1985年以前の人口増加には自然増加と社会増加のほかに各回国勢調査間の補正数を含む。

自然増加は1986年9月以前は厚生省人口動態統計確定数、日本人については遅れて届出られた出生・死亡数も、その発生日に繰り入れて計算している。1986年10月以降は人口動態統計月報（概数）による。

- 1) 国勢調査。
- 2) 国勢調査による人口73,114,308から内地外の軍人、軍属等の推計数1,181,000を差し引いた補正人口。
- 3) 11月1日現在の人口調査による人口71,998,104に軍人および外国人の推計人口149,000を加えた補正人口。
- 4) 沖縄県を除く1944年人口73,839,000により算出。
- 5) 臨時国勢調査による人口78,098,000に水害地の調査もれ推計数3,000を加えた補正人口。
- 6) 1951年12月に復帰した鹿児島県大島郡十島村の人口2,968を追加。
- 7) 1953年12月に復帰した奄美群島の人口201,132を追加。
- 8) 1968年6月に復帰した小笠原諸島の人口173を追加。
- 9) 1972年5月に復帰した沖縄県の人口を含む。
- 10) 沖縄県を含む1971年人口106,100,243により算出。

表1-6 現在の領域の日本の総人口および調査時の日本の総人口：1920～90年

年次	現領域の総人口	人口増加数	増加率 (%)	面積 (km ²)	人口密度 (1km ² につき)	調査時の領域の総人口 ¹⁾ (調査期日)
1920 (大正9)	55,963,053			381,808.04	147	
1925 (14)	59,736,822	3,773,769	6.7	381,810.06	156	
1930 (昭和5)	64,450,005	4,713,183	7.9	382,264.91	169	
1935 (10)	69,254,148	4,804,143	7.5	382,545.42	181	
1940 (15)	73,114,308	3,860,160	5.6	382,545.42	191	73,456,141(1944. 2. 22)
1945 (20)	1) 71,998,104	2) -541,625	2) -0.7	377,298.15	195	73,114,136(1946. 4. 26)
1947 (22)	1) 78,101,473	6,103,369	8.5	377,298.15	212	80,216,896(1948. 8. 1)
1950 (25)	84,114,574	2) 5,098,164	2) 6.5	377,099.08	226	83,199,637
1955 (30)	90,076,594	5,962,020	7.1	377,151.09	242	89,275,529
1960 (35)	94,301,623	4,225,029	4.7	377,151.09	253	93,418,501
1965 (40)	99,209,137	4,907,514	5.2	377,267.18	267	98,274,961
1970 (45)	104,665,171	5,456,034	5.5	377,308.69	281	103,720,060
1975 (50)	111,939,643	7,274,472	7.0	377,534.99	300	
1980 (55)	117,060,396	5,120,753	4.6	377,708.09	314	
1985 (60)	121,048,923	3,988,527	3.4	377,801.14	325	
1990 (平成2)	123,611,167	2,562,244	2.1	377,727.11	332	

総務庁統計局『平成2年国勢調査報告 第1巻 人口総数』(1992.1)の第1表による。1945年は11月1日人口調査、その他の年次は10月1日国勢調査である。ただし、日本に復帰後含めた沖縄人口(琉球政府実施の調査による)のうち、1950、55および60年についての結果は、それぞれ12月1日現在のものである。原則としてすべての年次で現在の領域(沖縄などを含む)の数値である。今日、人口調査が実施できないいわゆる「北方領土」(歯舞群島、色丹島、国後島および択捉島)や竹島を除いた面積は、372,731.38km²となる(建設省国土地理院調べで1989年10月1日現在)。人口密度算出にはこれを用いる。なお、1940年以前の面積には、旧東京府小笠原島の南鳥島および沖縄県島尻郡の鳥島面積は含まれていない。

- 1) 沖縄県は調査されなかったため含まれていない。
- 2) 1940年および50年の結果数値から沖縄県を除いて算出。
- 3) 各調査時現在の調査範囲による人口で、各年の調査報告書による。それぞれ1944(人口調査)、46(人口調査)、48(常住人口調査)、50、55、60、65、70年の結果。他は「現領域の総人口」に示すものと同じ。なお、表4の総人口は1947年までと1972年以降はこの表の現領域の総人口に当たり、1950～70年は調査時の領域の総人口に当たる。

調査の境域は、1940年以前は旧内地の47道府県、1944年は当時の日本国の内地で、47都道府県に樺太を含んでいる(樺太を除いてみた人口は、73,064,316となる)。

戦後は、日本の行政権の及んでいなかった地域は調査の範囲外におかれたが、それは次のように変化している。1945年および46年は、旧内地から沖縄県全域、北海道千島ならびに得撫郡、新知郡、占守郡および荷咲郡歯舞村のうち水晶島、勇留島、秋勇留島、志発島および多楽島、東京都小笠原支庁管内の諸島、島根県隠岐郡五箇村のうち竹島、鹿児島県大島郡を除いた地域(1946年は東京都八丈支庁青ヶ島村が調査されなかった)。1947、48および50年は、1945、46年において含められなかった地域のうち、鹿児島県大島郡のうち十島村所属の硫黄島、竹島および黒島の3島が調査地域に含められた。1955年以降は、1950年の境域から、その後日本に復帰した鹿児島県大島郡全域(奄美群島)が含められ、1970年以降は同じく東京都小笠原村が含められ、そして1975年以降は沖縄県(1972年5月に復帰)が含められるようになった。

なお、調査の対象外であった時期の沖縄県人口を示すと次のとおりである(沖縄県統計年鑑による)。

1945	526,625	1950	698,827	(1950年には沖縄に含められて同時に調査された奄美群島)
1946	509,517	1955	801,065	(を含むと914,937である。)
1947	537,051	1960	883,122	
1948	555,623	1965	934,176	
		1970	945,111	

1950年以降は国勢調査、1948年以前は推計による。1946～48年は12月31日、50～60年は12月1日、65年以降は10月1日現在の人口である。

表1-7 日本の総人口の将来予測：1990年～2090年

年次	人口(1,000人)			人口増加		性比 (女100 につき男)	人口密度 ²⁾ (1km ² につき)
	総数	男	女	実数 (1,000人)	年平均 増加率(%)		
1990 ¹⁾	123,612	60,692	62,920	366	0.30	96.46	332
1991	123,978	60,875	63,103	338	0.27	96.47	333
1992	124,316	61,044	63,272	319	0.26	96.48	334
1993	124,634	61,204	63,430	313	0.25	96.49	334
1994	124,948	61,362	63,585	315	0.25	96.50	335
1995	125,263	61,522	63,741	323	0.26	96.52	336
1996	125,586	61,686	63,899	333	0.27	96.54	337
1997	125,918	61,857	64,062	345	0.27	96.56	338
1998	126,263	62,034	64,229	355	0.28	96.58	339
1999	126,619	62,217	64,401	363	0.29	96.61	340
2000	126,981	62,405	64,576	1,682	0.26	96.66	341
2005	128,663	63,276	65,386	788	0.12	96.77	345
2010	129,450	63,681	65,769	-598	-0.09	96.82	347
2015	128,852	63,373	65,479	-1,949	-0.30	96.78	346
2020	126,903	62,379	64,524	-2,767	-0.44	96.68	340
2025	124,137	60,989	63,148	-2,896	-0.47	96.58	333
2030	121,241	59,567	61,674	-2,768	-0.46	96.58	325
2035	118,472	58,261	60,212	-2,767	-0.47	96.76	318
2040	115,705	56,997	58,709	-2,826	-0.49	97.08	310
2045	112,879	55,675	57,204	-2,974	-0.53	97.33	303
2050	109,906	54,213	55,693	-3,121	-0.57	97.34	295
2055	106,785	52,664	54,120	-2,932	-0.56	97.31	286
2060	103,853	51,257	52,596	-2,404	-0.47	97.45	279
2065	101,449	50,172	51,277	-1,762	-0.35	97.85	272
2070	99,687	49,403	50,284	-1,398	-0.28	98.25	267
2075	98,288	48,769	49,520	-1,324	-0.27	98.48	264
2080	96,964	48,117	48,847	-1,335	-0.28	98.51	260
2085	95,629	47,430	48,200	-1,268	-0.27	98.40	257
2090	94,361	46,792	47,569			98.37	253

人口問題研究所「日本の将来推計人口—平成2年(1990)年～平成37年(2025)年—(平成3年6月暫定推計)」による各年10月1日現在の推計人口である。この推計は数種の仮定を設けて行われたが、ここに示した人口は、その代表値としての性格をもつ中位推計値である。1)国勢調査の要計表に基づく人口で、この推計の基礎人口。2)建設省国土地理院調べの1990年10月1日現在面積372,741.35km²(ただし、人口の調査対象地域に含まれないいわゆる「北方領土」と竹島を除く)によって算出。

表1-8 世界総人口の推移：紀元前～1965年

年次	推計人口 (100万人)	年平均増 加率(%)	人口倍増 ¹⁾ 期間(年)
紀元前7000～6000年	5～10	0.0	—
西暦元年	200～400	0.0	—
1650	470～545	0.4	173
1750	629～961	0.4	173
1800	813～1,125	0.5	139
1850	1,128～1,402	0.5	139
1900	1,550～1,762	0.8	86
1950	²⁾ 2,486	1.8	38
1960	²⁾ 2,982	2.0	35
1965	²⁾ 3,289		

United Nations, *The Determinants and Consequences of Population Trends* (Vol. 1, 1973) による。

諸家の推計をとりまとめたもので、たとえば、1650年は Carr-Saundersと Willcox, 1750～1900年は Durandの推計、それから1950年以降は国連の1968年推計にそれぞれ基づいている。

- 1) ある人口が年率 $r\%$ で増加しているとき、この人口が2倍になるのに要する年数 N は、近似的に $N \approx 70 \div r$ で計算することができる。
- 2) これらの推計値は、その後国連によって改訂されている(右表が最新の改訂値である)。

表1-9 世界総人口の推移と予測：1950～2025年

年次	年央推計人口 (100万人)	年平均人口 増加率(%)
1950	2,516	1.79
1955	2,752	1.85
1960	3,020	2.00
1965	3,336	2.06
1970	3,698	1.96
1975	4,079	1.73
1980	4,448	1.74
1985	4,851	1.74
1990	5,292	1.73
1995	5,770	1.63
2000	6,261	1.47
2005	6,739	1.33
2010	7,204	1.23
2015	7,660	1.10
2020	8,092	0.99
2025	8,504	

United Nations, *World Population Prospects: 1990* による。
人口問題研究所『世界人口推計の概要—国連推計[1990年改訂]による—』研究資料第267号, 1991年2月

表1-10 世界の大地域別にみた人口、面積および人口密度：1990、91年

地域	年央推計人口(100万人)		人口の地域別割合 (%)	面積 (1,000km ²) 1989年	面積の地域別割合 (%)	人口密度 (1km ² につき) 1991年
	1990年	1991年*				
世界	5,292	5,385	100.0	135,818	100.0	40
アフリカ	642	662	12.3	30,305	22.3	22
北アメリカ ¹⁾	427	432	8.0	24,241	17.8	18
南アメリカ	297	302	5.6	17,819	13.1	17
アジア ²⁾	3,113	3,172	58.9	27,582	20.3	115
ヨーロッパ ³⁾	498	500	9.3	4,933	3.6	101
オセアニア ¹⁾	26	27	0.5	8,536	6.3	3
ソビエト連邦	289	291	5.4	22,402	16.5	13

国際連合の推計によるもので、人口は United Nations, *Statistical Papers, Series A, Vol. XLII, No. 4* (Population and Vital Statistics Report, Data available as of 1 October 1991) による。面積は同じく UN, *Demographic Yearbook*, 1989年版による。

*暫定推計値。1) 本表の北アメリカには、北部アメリカのほかにカリブ海、中央アメリカの地域を含む。また、アメリカ合衆国の1州であるハワイは、オセアニアでなく北アメリカに含まれる。2) 下に別掲のソビエト連邦を除くが、トルコのヨーロッパの部はアジアを含む。3) 下に別掲のソビエト連邦およびアジアに含まれたトルコのヨーロッパの部を除く。

表1-11 西暦14年から1800年までの世界人口

(100万人)

地 域 ・ 国	A.D.14年	350年	600年	800年	1000年	1200年	1340年	1500年	1600年	1650年	1700年	1750年	1800年
世 界 総 計	256	254	237	261	280	384	378	427	498	516	641	731	890
ア フ リ カ 合 計	23	30	37	43	50	61	70	85	95	100	100	100	100
エ ジ プ ト	7	4	2.7	3	3	2	3	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
他の北アフリカ	4.2	2	1.8	1	1	1.5	2	3.5	2.5
ア メ リ カ 大 陸 合 計	3	5	7	10	13	23	29	41	15	13	13	15	25
アメリカとカナダ	1	1	1	1	2	6
他のアメリカ大陸諸国	40	14	12	12	13	19
ア ジ ア 合 計	189	190	173	178	177	248	192	231	303	311	420	484	590
中 国	73	60	54	55	60	123	62	100	150	100	150	207	315
インドとパキスタン	70	75	75	75	70	75	75	79	100	150	200	200	190
日 本	2	3	6	8	10	12	14	16	18	22	26	26	26
他のアジア, シリア, キプロス	14	17	11	12	10	10	11	8	7	7	7	7	7
他の南西アジア	20	24	15	15	12	11	11	7	6	6	6	6	6
ソ連アジア地域	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6
他の東アジア	5	6	7	8	10	11	13	15	16	20	25	32	40
ヨ ー ロ ッ パ 合 計	39.5	27.6	19.3	29.2	39.2	51.5	84.5	67.8	83.4	90.0	105.8	129.8	172.8
イングランドとウエイルズ	4.6	5.2	5.8	6.1	9.1
スコットランド	0.85	0.95	1.04	1.25	1.6
アイルランド	1.2	1.6	2.5	3.1	5.2
イギリス諸国	0.4	0.3	0.8	1.2	1.7	2.8	5.3	4.0	6.6	7.8	9.3	10.4	15.9
スペイン	6	4	3.6	4	7	8	9.5	7.0	6.0	5.0	6.4	8.2	10.5
ポルトガル	6	4	3.6	4	7	8	9.5	1.3	1.3	1.3	1.6	2.3	2.9
フランス	6.6	5	3	5	7	12	30	16	16	20	20	21	28
ベルギー	6.6	5	3	5	7	12	30	16	16	1.2	1.6	2.2	3.1
オランダ	6.6	5	3	5	7	12	30	16	16	0.9	1.2	1.6	2.1
イタリア	14	5	4	4	5	7.8	9.3	10	12	11	13	16	19
ギリシア	3	2	1.2	2	5	4	2	4.5	5.5	6	7	8	8.5
他の東南ヨーロッパ	2	3	1.8	3	5	4	2	4.5	5.5	6	7	8	8.5
スカンジナビア諸国	3.5	3.5	2.1	4	4	8	0.6	0.5	0.8	1.0	1.2	1.4	1.8
ドイツ(東部諸州を除く)とオーストリア	3.5	3.5	2.1	4	4	8	14	11	15	12	15.5	18	23
ソ連のヨーロッパ地域(現在の境)	4	4.8	2.8	6	1.0	1.4	1.8	3.5	5	5	4	5.5	8
ポーランド, チェコスロバキア等	4	4.8	2.8	6	1.0	1.4	1.8	3.5	5	5	4	5.5	8
ハンガリー	4	4.8	2.8	6	1	1.5	2	4	3	2.5	2.5	3.5	5
オセアニア	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2

コーリン・クラーク『人口増加と土地利用』(杉崎真一訳), 大明堂(原著1967年刊), 74ページ。

表1-12 世界の主要地域別人口および人口増加率：1950～2025年

地 域	年 央 推 計 人 口 (1,000人)					年平均増加率(%)			
	1950年	1990年	1995年	2000年	2025年	1950～55年	1990～95年	2000～05年	2020～25年
世界全域	2,516,443	5,292,195	5,770,286	6,260,800	8,504,223	1.79	1.73	1.47	0.99
先進地域 ¹⁾	832,425	1,206,556	1,236,045	1,264,078	1,353,936	1.28	0.48	0.38	0.18
発展途上地域 ²⁾	1,684,018	4,085,638	4,534,241	4,996,722	7,150,287	2.04	2.08	1.74	1.15
アフリカ	221,984	642,111	746,819	866,585	1,596,855	2.21	3.02	2.89	1.90
アメリカ	331,955	723,941	778,923	833,151	1,089,348	2.27	1.46	1.25	0.88
ラテンアメリカ	165,880	448,076	493,080	538,439	757,391	2.73	1.91	1.62	1.12
北部アメリカ	166,075	275,865	285,843	294,712	331,957	1.80	0.71	0.55	0.34
アジア	1,377,259	3,112,695	3,413,343	3,712,542	4,912,484	1.89	1.84	1.43	0.88
東アジア	671,391	1,335,605	1,426,268	1,510,009	1,736,879	1.75	1.31	0.79	0.42
南東部アジア	182,033	444,767	490,104	535,057	726,017	1.92	1.94	1.51	0.99
南部アジア	481,403	1,200,569	1,345,776	1,495,500	2,161,837	1.99	2.28	1.91	1.12
西部アジア	42,432	131,754	151,196	171,975	287,751	2.70	2.75	2.39	1.70
ヨーロッパ	392,523	498,371	504,247	510,015	515,212	0.79	0.23	0.15	-0.05
ヨーロッパ共同体 ³⁾	278,194	341,560	344,602	347,419	343,578	0.60	0.18	0.07	-0.13
オセアニア	12,647	26,481	28,338	30,144	38,207	2.25	1.36	1.13	0.76
ソビエト連邦	180,075	288,595	298,616	308,363	352,116	1.71	0.68	0.61	0.47

UN, *World Population Prospects:1990* による。

- 1) ヨーロッパ、北部アメリカ(合衆国とカナダ)、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。
- 2) 先進地域以外の地域。
- 3) 1991年1月現在ヨーロッパ共同体を構成する12カ国(ドイツ[統一]、フランス、イタリア、ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ、デンマーク、アイルランド、イギリス、ギリシャ、スペイン、ポルトガル)の合計。

表1-13 世界の主要地域別人口割合：1950～2025年

地 域	1950年	1960年	1970年	1980年	1990年	1995年	2000年	2010年	2020年	2025年
世界全域	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
先進地域	33.1	31.3	28.4	25.6	22.8	21.4	20.2	18.2	16.6	15.9
発展途上地域	66.9	68.7	71.6	74.4	77.2	78.6	79.8	81.8	83.4	84.1
アフリカ	8.8	9.2	9.8	10.7	12.1	12.9	13.8	15.9	17.9	18.8
アメリカ	13.2	13.8	13.9	13.8	13.7	13.5	13.3	13.0	12.9	12.8
ラテンアメリカ	6.6	7.2	7.7	8.2	8.5	8.5	8.6	8.7	8.9	8.9
北部アメリカ	6.6	6.6	6.1	5.7	5.2	5.0	4.7	4.3	4.0	3.9
アジア	54.7	55.2	56.8	58.1	58.8	59.2	59.3	58.8	58.1	57.8
東アジア	26.7	26.2	26.7	26.4	25.2	24.7	24.1	22.4	21.0	20.4
南東部アジア	7.2	7.4	7.8	8.1	8.4	8.5	8.5	8.6	8.5	8.5
南部アジア	19.1	19.7	20.4	21.3	22.7	23.3	23.9	24.9	25.3	25.4
西部アジア	1.7	1.8	2.0	2.2	2.5	2.6	2.7	3.0	3.3	3.4
ヨーロッパ	15.6	14.1	12.4	10.9	9.4	8.7	8.1	7.2	6.4	6.1
ヨーロッパ共同体	11.1	9.8	8.7	7.5	6.5	6.0	5.5	4.8	4.3	4.0
オセアニア	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4
ソビエト連邦	7.2	7.1	6.6	6.0	5.5	5.2	4.9	4.5	4.2	4.1

UN, *World Population Prospects:1990* による。上表注参照。

表1-14 主要国の人口、人口増加率、面積および人口密度：1985～90年

国	年 央 推 計 人 口				年平均増加率 1985～90年 (%)	面 積 (km ²) 1989年	人口密度 (1km ² につき) 1990年
	1985年	1989年*	1990年*	人口順位			
エチオピア	43,350	49,513	50,974	22	3.2	1,221,900	42
エジプト	48,503	53,080	53,153	21	1.8	1,001,449	53
ナイジェリア	95,199	109,175	108,542	10	2.6	923,768	117
メキシコ	77,938	84,489	86,154	11	2.0	1,958,201	44
ブラジル	135,564	147,404	150,368	6	2.1	8,511,965	18
カナダ	25,165	26,248	26,522		1.1	9,976,139	3
アメリカ合衆国	239,279	248,762	249,975	4	0.9	9,372,614	27
中国	1,059,522	1,119,691	1,139,060	1	1.4	9,596,961	119
日本	120,754	123,116	123,611	7	0.5	377,801	327
北朝鮮	20,386	22,419	21,773		1.3	120,538	181
韓国	40,806	42,390	42,793		1.0	99,016	432
インドネシア	164,047	179,136	179,300	5	1.8	1,904,569	94
フィリピン	47,820	54,203	54,608	20	2.7	1,648,000	33
インドネシア	54,668	60,097	61,480	14	2.3	300,000	205
タイ	51,683	55,448	57,196	17	2.0	513,115	111
パキスタン	98,657	106,507	115,594	8	3.2	143,998	803
インドネシア	750,859	811,817	827,057	2	1.9	3,287,590	252
トルコ	96,180	108,678	112,049	9	3.1	796,095	141
ベトナム	49,272	56,741	56,098	19	2.6	779,452	72
ポーランド	60,060	65,682	66,200	13	1.9	331,689	200
ソ連	37,203	37,854	38,180		0.5	312,677	122
ウエーデン	8,350	88,498	8,559		0.5	449,964	19
イギリス	56,618	57,236	57,411	16	0.3	244,100	235
イタリア	57,141	57,517	57,662	15	0.2	301,268	191
フランス	38,505	38,811	38,959		0.2	504,782	77
ドイツ	55,170	56,160	56,440	18	0.5	551,500	102
オーストラリア	77,659	78,620	79,479	12	0.5	357,046	223
インドネシア	14,484	14,835	14,943		0.6	40,844	366
ソビエト連邦	15,788	16,807	17,086		1.6	7,713,364	2
	277,537	285,861	281,344	3	0.3	22,403,000	13

1990年人口のみUN, *Statistical Papers, Series A, Vol. XLIII, No. 4*により、その他は同じくUN, *Demographic Yearbook*, 1989年版による。ただし、日本は総務庁統計局「国勢調査報告」による。収録した国は1990年中央人口5,000万以上のすべての国およびそれ未満の主要国である。人口順位は、規模の大きい順に20位まで掲げた。*暫定値。1) 密林に住むインディオを除く。2) いわゆる「北方領土」と竹島を含まない。3) ジャム=カシミールを含む。4) ジャム=カシミール、ジュナガード、マナバダール、ギルギットおよびバルチスタンを除く。

表1-15 主要国の農用地面積当たり特殊人口密度：1989年

地域・国	普通人口密度 (1km ² につき) 順位	国土面積のうち農用地面積割合 (%)	特殊人口密度 (農用地1km ² につき) 順位	地域・国	普通人口密度 (1km ² につき) 順位	国土面積のうち農用地面積割合 (%)	特殊人口密度 (農用地1km ² につき) 順位
世界	39	35.0	111	タイ	108	40.8	265
先進地域	22	33.1	66	ブラジル	740	68.6	1,079
途上地域	51	36.3	140	インド	247	55.2	447
				パキスタン	137	32.5	420
エチオピア	41	48.2	84	ポロランド	121	60.2	201
エジプト	53	2.6	2,055	スウェーデン	19	7.9	243
ナイジェリア	118	56.6	209	イギリス	234	75.7	309
メキシコ	43	50.7	85	イタリア	191	56.6	337
ブラジル	17	29.1	60	スペイン	77	60.6	127
カナダ	3	27	33	ベルギー=ルクセンブルク	311	45.6	684
アメリカ合衆国	27	46.0	58	フランス	102	56.7	179
中国	117	43.3	269	ドイツ	220	50.7	434
日本	326	14.1	2,316	インドネシア	249	47.9	520
韓国	428	22.5	1,904	東ドイツ	154	57.1	269
ミャンマー(ビルマ)	60	15.4	392	オーストラリア	397	53.9	737
インドネシア	94	17.3	543	ソビエト連邦	2	59.1	4
フィリピン	200	30.6	654		13	27.0	47

面積はFAO, *Production Yearbook*, 1989年版、人口はUN, *Statistical Papers, Series A, Vol. XLII, No. 4*に基づいて算定。普通人口密度は国土面積(内水面を含むtotal area)1km²に対する、また特殊人口密度は農用地面積1km²に対する人口の比率。密度順位は、ここに掲げた主要30カ国における密度の高い順。農用地面積は、耕地(arable land)、樹園地(land under permanent crops)、牧場・牧草地(permanent meadows and pastures)を合わせた面積。1) 中国のデータには台湾が含まれている。2) 最終的帰属未定のジャム=カシミールのデータは、インドに含まれている。3) 農用地面積についてのデータが、ベルギーとルクセンブルクを合計した数値しか得られない。

表1-16 主要国の人口および人口増加率：1950～2025年

国名	年 央 推 計 人 口 (1,000人)						人口増加率 (%)			
	1950年	1990年	人口 順位	1995年	2000年	2025年	1950～ 55年	1990～ 95年	2000～ 05年	2020～ 25年
アルトカ	19,573	49,240	22	57,140	66,364	126,618	2.04	2.98	2.96	2.04
ピナ	12,184	35,568		41,813	49,190	99,366	2.19	3.24	3.22	2.21
オース	20,330	52,426	21	58,388	64,210	90,355	2.46	2.15	1.75	1.04
チン	13,683	35,282		39,348	43,666	65,363	2.34	2.18	1.95	1.24
インド	32,935	108,542	10	127,694	149,621	280,890	2.38	3.25	3.05	1.90
フィリ	5,850	10,608		11,091	11,504	12,993	1.85	0.89	0.59	0.37
パキ	28,012	88,598	11	97,967	107,233	150,062	2.92	2.01	1.62	1.08
キル	17,150	32,322		34,264	36,238	45,505	1.97	1.17	1.07	0.75
メキシ	53,444	150,368	6	165,083	179,487	245,809	3.15	1.87	1.51	1.00
アメリカ	6,082	13,173		14,237	15,272	19,774	2.16	1.55	1.24	0.83
ナセル	11,946	32,978		36,182	39,397	54,196	2.82	1.85	1.54	1.01
ベネ	7,632	21,550		23,854	26,276	37,350	2.55	2.03	1.77	1.08
ブチ	13,737	26,521		27,557	28,488	31,923	2.72	0.77	0.58	0.27
コロン	152,271	249,224	4	258,162	266,096	299,884	1.72	0.71	0.55	0.35
中央	554,760	1,139,060	1	1,222,562	1,299,180	1,512,585	1.87	1.42	0.83	0.48
台湾	...	20,647		21,561	22,401	25,730	...	0.87	0.73	0.34
ホン	1,974	5,851		6,108	6,336	6,456	4.64	0.86	0.33	-0.17
日本	83,625	123,460	7	125,904	128,470	127,496	1.43	0.39	0.31	-0.24
朝鮮	9,726	21,773		23,966	26,117	33,063	-1.40	1.92	1.32	0.70
インド	20,357	42,793	23	44,655	46,403	51,631	1.02	0.85	0.72	0.18
ネパ	4,346	8,246		9,205	10,046	13,989	2.15	2.20	1.42	1.06
タイ	79,538	184,283	5	201,797	218,661	285,913	1.69	1.82	1.30	0.90
ラオ	1,755	4,139		4,788	5,463	8,600	2.05	2.92	2.41	1.33
マニ	6,110	17,891		20,037	21,983	30,116	2.72	2.26	1.48	1.10
ミャン	17,832	41,675	24	46,275	51,129	72,619	1.85	2.09	1.80	1.10
フィリ	20,988	62,413	14	69,935	77,473	111,509	2.61	2.28	1.84	1.13
シンガ	1,022	2,723		2,874	2,997	3,319	4.90	1.07	0.63	0.18
インド	20,010	55,702	19	59,605	63,670	80,911	2.58	1.35	1.24	0.70
バング	29,954	66,693	13	74,475	82,427	117,491	1.33	2.21	1.80	1.20
ラオ	41,783	115,593	9	132,219	150,589	234,987	1.70	2.69	2.44	1.31
インド	357,561	853,094	2	946,716	1,041,543	1,442,386	2.00	2.08	1.71	1.00
ネパ	16,913	54,607	20	60,390	68,759	113,831	2.35	2.01	2.54	1.43
パキ	8,182	19,143		21,521	24,084	34,973	1.17	2.34	1.97	1.11
インド	39,513	122,626	8	141,522	162,409	267,112	2.24	2.87	2.46	1.48
スリ	7,678	17,217		18,338	19,416	24,572	2.55	1.26	1.02	0.76
スリ	5,158	18,920		22,411	26,339	49,992	2.72	3.39	3.05	2.07
サウ	1,258	4,600		4,958	5,321	6,908	6.58	1.50	1.29	0.85
アラ	3,201	14,134		17,124	20,697	44,752	2.31	3.84	3.67	2.42
ブル	20,809	55,868	18	61,577	66,789	87,701	2.74	1.95	1.31	0.92
チン	7,251	9,010		9,036	9,071	8,944	0.67	0.06	0.01	-0.09
ハン	12,389	15,667		15,874	16,179	17,182	1.10	0.26	0.37	0.14
ハン	9,338	10,552		10,509	10,531	10,199	1.02	-0.08	-0.02	-0.18
ホル	24,824	38,423		39,365	40,366	45,066	1.89	0.49	0.54	0.33
ルス	16,311	23,272		23,816	24,346	25,745	1.39	0.46	0.31	0.18
ウエ	7,014	8,444		8,509	8,560	8,584	0.70	0.15	0.04	-0.05
イス	50,616	57,237	15	57,864	58,393	59,658	0.23	0.22	0.11	0.04
ギリ	7,566	10,047		10,124	10,193	10,080	1.03	0.15	0.11	-0.12
イタ	47,104	57,061	16	57,114	57,195	52,964	0.64	0.02	-0.11	-0.44
トル	8,405	10,285		10,429	10,587	10,941	0.48	0.28	0.25	0.05
ペス	28,009	39,187	25	39,915	40,667	42,265	0.83	0.37	0.29	0.07
スー	16,346	23,807		24,389	24,900	25,990	1.39	0.48	0.31	0.05
オス	6,935	7,583		7,601	7,613	7,343	0.03	0.05	-0.07	-0.26
パフ	8,639	9,845		9,845	9,832	9,370	0.52	0.00	-0.12	-0.28
ド	41,829	56,138	17	57,138	58,145	60,372	0.75	0.35	0.24	0.07
インド	68,376	77,573	12	77,330	76,962	70,909	0.56	-0.06	-0.20	-0.44
西	49,989	61,324		61,111	60,743	55,141	0.93	-0.07	-0.26	-0.49
東	18,387	16,249		16,219	16,219	15,768	-0.49	-0.04	0.00	-0.26
オス	10,114	14,951		15,409	15,829	16,819	1.22	0.60	0.40	0.12
ラ	4,694	6,609		6,682	6,729	6,790	1.18	0.22	0.14	-0.06
オース	8,219	16,873		17,901	18,855	23,038	2.34	1.18	0.95	0.64
ニュ	1,908	3,392		3,534	3,662	4,117	2.26	0.82	0.61	0.32
ソビ	180,075	288,595	3	298,616	308,363	352,116	1.71	0.68	0.61	0.47

人口順位は1990年における各国の人口規模の大きい順に25位まで順位を付したものである。UN, *World Population Prospects: 1990* による国連の最新推計結果（日本も含めて）である。ここには1990年央時において人口が3,000万を超えるすべての国、およびそれ未満の主要な国を国連資料掲載の順に配列した。なお、日本に関する人口問題研究所の推計人口は表1-5および表1-7を参照。1) 台湾を含む。2) 世界銀行の推計〔1989～90年改訂〕による。3) ココス（キーリング）諸島、クリスマス島およびノーフォーク島を含む。

表2-1 在留資格(2区分)別登録外国人数:1952~90年

年次	実数			割合(%)			登録外国人が 総人口に占める割合(%)	推計 外国人人口
	総数	永住資格	その他	総数	永住資格	その他		
1952	573,318	556,838	16,480	100.0	97.1	2.9	0.67	461,143
1959	674,315	631,796	42,519	100.0	93.7	6.3	0.73	608,735
1964	659,701	593,123	66,578	100.0	89.9	10.1	0.68	584,195
1969	696,405	612,968	83,437	100.0	88.0	12.0	0.68	598,279
1974	749,094	639,546	109,548	100.0	85.4	14.6	0.68	632,985
1980	776,000	652,153	123,847	100.0	84.0	16.0	0.66	668,675
1984	840,885	670,141	170,744	100.0	79.7	20.3	0.70	711,800
1986	867,237	655,696	211,541	100.0	75.6	24.4	0.71	726,663
1988	941,005	648,012	292,993	100.0	68.9	31.1	0.77	756,793
1989	984,455	646,889	337,566	100.0	65.7	34.3	0.80	794,490
1990	1,075,317	645,438	429,879	100.0	59.7	40.3	0.87	886,397

法務省入国管理局『出入国管理の回顧と展望』1980年、法務省『在留外国人統計』による。1952年は11月末日、1959~74年は4月1日、1980年は7月1日、1984~89年は12月末日現在。推計外国人人口と総人口は総務庁『国勢調査報告』、『人口推計月報』改訂数字特集による。

表2-2 在留資格(2区分)および性、国籍別在留外国人数:1986, 90年

国籍	1986年					1990年				
	総数			男	女	総数			男	女
	総数	永住	その他			総数	永住	その他		
総数	867,237	655,696	211,541	434,087	433,150	1,075,317	641,576	433,741	538,765	536,552
アジア	802,909	651,317	151,592	399,298	403,611	924,560	634,682	289,878	448,473	476,087
韓国・朝鮮	677,959	627,423	50,536	342,907	335,052	687,940	603,183	84,757	340,869	347,071
中国	84,397	22,757	61,640	40,497	43,900	150,339	27,471	122,868	79,200	71,139
フィリピン	18,897	292	18,605	2,595	16,302	49,092	1,253	47,839	5,832	43,260
タイ	2,981	67	2,914	1,262	1,719	6,724	176	6,548	2,476	4,248
ベトナム	4,388	78	4,310	2,868	1,520	6,233	865	5,368	3,866	2,367
マレーシア	2,182	73	2,109	1,350	832	4,683	118	4,565	2,944	1,739
インド	2,601	312	2,289	1,590	1,011	3,107	510	2,597	2,027	1,080
インドネシア	1,839	51	1,788	1,027	812	3,623	152	3,471	2,233	1,390
バングラデシュ	1,183	8	1,175	1,092	91	2,109	17	2,092	1,927	182
パキスタン	1,244	47	1,197	1,108	136	2,067	73	1,994	1,834	233
北アメリカ	34,235	1,644	32,591	18,692	15,543	44,643	3,067	41,576	25,617	19,026
アメリカ合衆国	30,695	1,484	29,211	16,906	13,789	38,364	2,755	35,609	22,229	16,135
カナダ	2,685	131	2,554	1,440	1,245	4,909	245	4,664	2,753	2,156
南アメリカ	3,961	106	3,855	1,690	2,271	71,495	415	71,080	44,879	26,616
ヨーロッパ	20,500	1,775	18,725	11,332	9,168	25,563	2,548	23,015	14,622	10,941
イギリス	7,426	1,679	5,747	4,314	3,112	10,206	758	9,448	6,135	4,071
ドイツ	3,281	392	2,889	1,814	1,467	3,606	506	3,100	2,012	1,594
フランス	2,494	226	2,268	1,307	1,187	3,166	332	2,834	1,770	1,396
その他	5,632	854	4,778	3,075	2,557	9,056	864	8,192	5,174	3,882
オーストラリア	2,058	65	1,993	998	1,060	3,975	83	3,892	1,979	1,996

法務省『在留外国人統計』による。12月末日現在。

表2-3 性、日本人・外国人別人口：1920～91年

(1,000人)

年次	日本人			外国人			総人口に占める外国人の割合(%)			登録外国人数 ¹⁾
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
1920	55,885	27,981	27,904	78	63	15	0.14	0.23	0.05	...
1930	63,972	32,049	31,923	478	341	137	0.74	1.05	0.43	...
1940	71,810	35,778	36,032	1,304	788	516	1.81	2.23	1.41	...
1950	82,672	40,514	42,158	528	298	230	0.63	0.73	0.54	...
1955	88,678	43,533	45,145	597	328	270	0.67	0.75	0.59	...
1960	92,841	45,566	47,275	577	312	266	0.62	0.68	0.56	2) 640
1965	97,681	47,928	49,753	594	316	278	0.60	0.66	0.56	666
1970	103,119	50,601	52,519	601	317	283	0.58	0.62	0.54	708
1975	111,298	54,756	56,542	642	335	307	0.57	0.61	0.54	752
1980	116,392	57,250	59,142	669	344	325	0.57	0.60	0.55	783
1985	120,329	59,133	61,196	720	364	356	0.59	0.61	0.58	851
1986	120,946	59,438	61,508	727	367	360	0.60	0.61	0.58	867
1987	121,535	59,723	61,811	729	368	361	0.60	0.61	0.58	884
1988	122,026	59,964	62,062	757	388	369	0.62	0.64	0.59	941
1989	122,460	60,171	62,289	794	410	384	0.65	0.68	0.61	984
1990	123,398	60,028	62,370	886	445	441	0.72	0.73	0.70	1,075
1991	123,102	60,425	62,677	941	480	461	0.76	0.79	0.73	...

総務庁統計局『国勢調査報告』および『人口推計資料』による。各年10月1日現在。国調年次においては、国籍不詳(1990年226,357人)を除く。1940年以前は内地の人口で、外国人は内地の外地人と外国人。1)法務省『出入国管理統計年報』および同省入国管理局登録課『外国人登録国籍別人員調査表』による。各年末現在。2)1961年

表2-4 性、年齢(5歳階級)、日本人・外国人別人口：1985, 90年

(1,000人)

年齢	1985年				1990年				1990年性別総人口に占める外国人の割合(%)	
	日本人		外国人		日本人		外国人		男	女
	男	女	男	女	男	女	男	女		
総数	59,106	61,182	364.1	356.0	60,028	62,370	445.4	441.0	0.74	0.70
0～4	3,792	3,615	26.6	25.2	3,306	3,147	20.3	19.5	0.61	0.62
5～9	4,345	4,131	28.4	27.3	3,797	3,621	24.9	23.8	0.65	0.65
10～14	5,115	4,865	31.9	30.6	4,343	4,131	26.6	25.8	0.61	0.62
15～19	4,571	4,351	29.5	28.9	5,089	4,852	33.4	33.3	0.65	0.68
20～24	4,134	4,000	32.4	34.9	4,418	4,276	49.8	56.0	1.11	1.29
25～29	3,915	3,840	33.6	35.4	4,019	3,934	59.1	58.4	1.45	1.46
30～34	4,524	4,461	34.5	34.6	3,877	3,815	48.0	47.6	1.22	1.23
35～39	5,365	5,309	33.1	30.4	4,484	4,439	41.3	40.1	0.91	0.89
40～44	4,527	4,559	25.2	24.1	5,314	5,276	36.3	32.6	0.68	0.61
45～49	4,072	4,125	20.2	19.8	4,455	4,510	27.1	25.7	0.61	0.57
50～54	3,911	3,991	15.5	15.6	3,976	4,071	21.1	20.3	0.53	0.50
55～59	3,395	3,577	14.3	13.2	3,768	3,926	15.4	15.6	0.41	0.40
60～64	2,365	3,013	15.2	12.9	3,223	3,496	13.1	12.7	0.40	0.36
65歳以上	5,077	7,345	23.7	23.1	5,959	8,877	29.1	29.6	0.49	0.33

総務庁統計局『国勢調査報告』による。各年10月1日現在。この他に国籍不詳、年齢不詳(1850年41,346人、1990年326,357人)がある。

表2-5 国籍(地域)、性別登録外国人数：1959～90年

年次	総数			アジア			その他		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
1959	674,315	372,026	302,289	1)652,132	1)359,880	1)292,252	22,183	12,146	10,037
1964	659,701	358,943	300,758	630,731	343,331	287,400	28,970	15,612	13,358
1969	696,405	373,991	322,414	660,559	354,972	305,587	35,846	19,019	16,827
1974	749,094	398,913	350,181	697,559	370,516	327,043	51,535	28,397	23,138
1984	840,885	426,949	413,936	782,316	395,635	386,681	58,569	31,314	27,255
1986	867,237	434,087	433,150	802,909	399,298	403,611	64,328	34,789	29,539
1988	941,005	470,389	470,616	868,091	430,021	438,070	72,914	40,368	32,546
1990	1,075,317	538,765	536,552	924,560	448,473	476,087	150,757	90,292	60,465

法務省『在留外国人統計』による。1959～74年4月1日現在、1984～90年は12月末現在。

1)中国と朝鮮のみ。ちなみに、1964年における中国と朝鮮は総数626,575、男340,417、女286,158。

表2-6 国籍別にみた登録外国人数：1960～90年

国 籍	1960年		1975年		1985年		1990年	
	実 数	割合(%)	実 数	割合(%)	実 数	割合(%)	実 数	割合(%)
総 数	650,566	100.0	751,842	100.0	850,612	100.0	1,075,317	100.0
韓 国・朝 鮮	581,257	89.3	647,156	86.1	683,313	80.3	687,940	64.0
中 国	45,535	7.0	48,728	6.5	74,924	8.8	150,339	14.0
ブ ラ ジ ル	240	0.0	1,418	0.2	1,955	0.2	56,429	5.2
フ ィ リ ピ ン	390	0.1	3,035	0.4	12,261	1.4	49,092	4.6
ア メ リ カ 合 衆 国	11,594	1.8	21,976	2.9	29,044	3.4	38,364	3.6
ペ ル ー	40	0.0	308	0.0	480	0.1	10,279	1.0
イ ギ リ ス	1,758	0.3	4,051	0.5	6,792	0.8	10,206	0.9
タ イ ム	266	0.0	1,046	0.1	2,642	0.3	6,724	0.6
ベ ト ナ ム	31	0.0	1,041	0.1	4,126	0.5	6,233	0.6
カ ナ ダ	1,182	0.2	1,538	0.2	2,401	0.3	4,909	0.5
マ レ ー シ ア	58	0.0	718	0.1	1,761	0.2	4,683	0.4
オーストラリア	311	0.0	930	0.1	1,842	0.2	3,975	0.4
インドネシア	420	0.1	1,119	0.1	1,704	0.2	3,623	0.3
ド イ ツ	1,279	0.2	2,740	0.4	3,017	0.4	3,606	0.3
フ ラ ン ス	650	0.1	1,484	0.2	2,392	0.3	3,166	0.3
イ ン ド	783	0.1	1,668	0.2	2,546	0.3	3,107	0.3
アルゼンチン	33	0.0	249	0.0	329	0.0	2,656	0.2
バングラデシュ	108	0.0	684	0.1	2,109	0.2
パキスタン	72	0.0	248	0.0	1,032	0.1	2,067	0.2
ニュージーランド	56	0.0	258	0.0	536	0.1	1,275	0.1
イ ラ ン	43	0.0	206	0.0	682	0.1	1,237	0.1
ミ ャ ン マ ー	146	0.0	312	0.0	1,221	0.1
ス リ ラ ン カ	38	0.0	285	0.0	509	0.1	1,206	0.1
無 国 籍	630	0.1	2,676	0.4	802	0.1	980	0.1
そ の 他	3,900	0.6	7,639	1.0	808	0.1	940	0.1

法務省『出入国管理統計年報』および同省入国管理局登録課『外国人登録国籍別人員調査表』による。外国人登録法に基づき登録された各年末現在の数字である。1990年の人数の多いもの23位までを示す。

1)北ベトナムと南ベトナムの合計。2)マレーシアとシンガポールの合計をマレーシアに示す。3)西ドイツのみ。4)パキスタンとバングラデシュの合計。

表2-7 性、日本人・外国人別入国超過数：1955～91年

年次	総 人 口			日 本 人 人 口			外 国 人 人 口		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
1955	-5,261	-3,576	-1,685
1960	-50,178	-29,992	-20,186	-14,022	-9,047	-4,975	-36,156	-20,945	-15,211
1965	4,199	2,245	1,954	1,196	751	445	3,003	1,494	1,509
1970	9,822	11,913	-2,091	5,991	10,095	-4,104	3,831	1,818	2,013
1975	-3,314	1,402	-4,716	-10,981	-2,019	-8,962	7,667	3,421	4,246
1980	7,738	10,517	-2,779	-4,175	3,936	-8,111	11,913	6,581	5,332
1981	2,033	4,765	-2,732	-8,744	-429	-8,315	10,777	5,194	5,583
1982	1,166	4,974	-3,808	-5,993	3,136	-9,129	7,159	1,838	5,321
1983	1,739	3,930	-2,191	-9,904	-1,648	-8,256	11,643	5,578	6,065
1984	-5,961	-1,022	-4,939	-19,340	-7,388	-11,952	13,379	6,366	7,013
1985	13,082	4,343	8,739	-6,969	-6,214	-755	20,051	10,557	9,494
1986	-6,199	5,102	-11,301	-22,157	-2,934	-19,223	15,958	8,036	7,922
1987	-28,364	-9,306	-19,058	-38,656	-14,646	-24,010	10,292	5,340	4,952
1988	-17,227	5,777	-23,004	-53,805	-18,911	-34,894	36,578	24,688	11,890
1989	-3,554	8,081	-11,635	-44,521	-16,798	-27,723	40,967	24,879	16,088
1990	2,319	7,367	-5,048	-29,758	-12,397	-17,361	32,077	19,764	12,313
1991	38,026	29,804	8,222	-18,919	-5,497	-13,422	56,945	35,301	21,644

総務庁統計局『人口推計資料』などによる。各前年10月1日から当年9月30日における入国者数から出国者数を引いたもの。外国人については滞在日数91日以上のもの。

表 2 - 8 性, 年齢 (5 歳階級), 日本人・外国人別入国超過数: 1990年

年 齢	入 国 超 過 数			入 国 超 過 率 (%)		
	総 数	男	女	総 数	男	女
			総 数			
総 数	2,319	7,367	-5,048	0.0019	0.0121	-0.0080
0 ~ 4	-8,159	-4,228	-3,931	-0.1248	-0.1259	-0.1236
5 ~ 9	-243	-297	54	-0.0033	-0.0078	0.0015
10 ~ 14	2,206	1,199	1,007	0.0259	0.0274	0.0242
15 ~ 19	-4,139	-1,220	-2,919	-0.0413	-0.0237	-0.0597
20 ~ 24	3,961	3,339	622	0.0443	0.0729	0.0143
25 ~ 29	4,498	3,138	1,360	0.0550	0.0755	0.0339
30 ~ 34	727	772	-45	0.0093	0.0196	-0.0012
35 ~ 39	1,025	1,096	-71	0.0114	0.0241	-0.0016
40 ~ 44	3,107	1,723	1,384	0.0291	0.0321	0.0260
45 ~ 49	962	1,163	-201	0.0106	0.0258	-0.0044
50 ~ 54	-396	410	-806	-0.0049	0.0102	-0.0197
55 ~ 59	-222	302	-524	-0.0029	0.0080	-0.0133
60 ~ 64	-3	366	-369	0.0000	0.0113	-0.0105
65歳以上	-1,005	-396	-609	-0.0067	-0.0066	-0.0068
			日 本 人			
総 数	-29,758	-12,397	-17,361	-0.0242	-0.0205	-0.0278
0 ~ 4	-9,555	-4,946	-4,609	-0.1470	-0.1481	-0.1457
5 ~ 9	-955	-679	-276	-0.0129	-0.0180	-0.0077
10 ~ 14	1,436	805	631	0.0169	0.0185	0.0153
15 ~ 19	-10,866	-4,988	-5,878	-0.1090	-0.0976	-0.1210
20 ~ 24	-9,666	-5,308	-4,358	-0.1092	-0.1171	-0.1009
25 ~ 29	-2,707	-1,660	-1,047	-0.0336	-0.0405	-0.0264
30 ~ 34	-416	-136	-280	-0.0054	-0.0035	-0.0073
35 ~ 39	882	970	88	0.0099	0.0215	-0.0020
40 ~ 44	2,403	1,405	998	0.0226	0.0263	0.0189
45 ~ 49	441	885	-444	0.0049	0.0198	-0.0098
50 ~ 54	-497	328	-825	-0.0062	0.0082	-0.0202
55 ~ 59	-21	436	-457	-0.0003	0.0115	-0.0116
60 ~ 64	330	517	-187	0.0049	0.0161	-0.0054
65歳以上	-567	-26	-541	-0.0038	-0.0004	-0.0061
			外 国 人			
総 数	32,077	19,764	12,313	3.90	4.63	3.12
0 ~ 4	1,396	718	678	3.73	3.71	3.74
5 ~ 9	712	382	330	1.48	1.55	1.41
10 ~ 14	770	394	376	1.52	1.53	1.51
15 ~ 19	6,727	3,768	2,959	10.74	11.82	9.62
20 ~ 24	13,627	8,647	4,980	14.92	17.84	11.61
25 ~ 29	7,205	4,798	2,407	6.69	8.05	5.01
30 ~ 34	1,143	908	235	1.32	1.95	0.59
35 ~ 39	143	126	17	0.19	0.33	0.05
40 ~ 44	704	318	386	1.12	0.97	1.28
45 ~ 49	521	278	243	1.09	1.16	1.02
50 ~ 54	101	82	19	0.27	0.44	0.10
55 ~ 59	-201	-134	-67	-0.71	-0.97	-0.46
60 ~ 64	-333	-151	-182	-1.34	-1.21	-1.48
65歳以上	-438	-370	-68	-0.72	-1.21	-0.22

総務庁統計局『人口推計資料』などによる。期間は1989年10月1日~1990年9月30日について。年齢は期末(10月1日)現在のもの。率は期末人口を分母とする。外国人は滞在日数91日以上のもの。ただし、滞在日数90日以下の資格で入国後91日以上に資格に変更したもの(1985年に約8,000人)はここに含まれていない。

表2-9 日本人・外国人の別にみた出入国者数：1960～91年

(1,000人)

年次	入 国 者 数			出 国 者 数			差 増
	総 数	日本人	外国人 ¹⁾	総 数	日本人	外国人 ¹⁾	
1960	257	105	152	315	119	196	-58
1965	581	265	316	578	266	312	3
1970	1,735	928	808	1,742	936	806	-7
1971	1,881	1,246	635	1,902	1,268	634	-21
1972	2,233	1,523	710	2,235	1,533	702	-2
1973	3,065	2,264	801	3,086	2,289	797	-22
1974	3,097	2,311	786	3,120	2,336	784	-23
1975	3,311	2,459	852	3,313	2,466	847	-2
1976	3,798	2,839	958	3,814	2,853	961	-16
1977	4,185	3,134	1,050	4,202	3,151	1,050	-17
1978	4,566	3,498	1,068	4,592	3,525	1,067	-26
1979	5,155	4,021	1,135	5,164	4,038	1,125	-9
1980	5,233	3,900	1,333	5,228	3,909	1,318	5
1981	5,601	4,008	1,593	5,585	4,006	1,578	16
1982	5,845	4,085	1,760	5,826 ¹⁾	4,086	1,740	19
1983	6,172	4,214	1,958	6,171	4,232	1,938	2
1984	6,727	4,627	2,100	6,729	4,659	2,070	-2
1985	7,267	4,934	2,333	7,248	4,948	2,300	19
1986	7,575	5,479	2,096	7,560	5,516	2,044	14
1987	9,027	6,788	2,239	9,005	6,829	2,176	22
1988	10,867	8,379	2,489	10,813	8,427	2,386	55
1989	12,683	9,619	3,063	12,626	9,663	2,963	57
1990	14,531	10,952	3,579	14,411	10,997	3,414	120
1991	2) 3,856	...	10,634

法務省『出入国管理統計年報』による。1)正規出入国者のほかに協定該当者（日米間の地位協定および日本国における国際連合の軍隊の地位に関する協定による駐留軍軍人、軍属およびその家族で、軍艦または軍用機によらないで、本邦へ出入国した者）を含む。2)協定該当者を除く。

表2-10 国籍別にみた出入国者数：1980, 90年

国 籍	1980年				1990年			
	実 数		割合 (%)		実 数		割合 (%)	
	入国者	出国者	入国者	出国者	入国者	出国者	入国者	出国者
総 数	5,232,904	5,227,711	100.0	100.0	14,531,017	14,411,098	100.0	100.0
日 本 人	3,899,569	3,909,333	74.8	74.8	10,952,222	10,997,431	75.4	76.3
外 国 人 ¹⁾	1,295,866	1,277,555	24.8	24.4	3,504,470	3,342,500	24.1	23.2
中 国	18,336	15,175	0.4	0.3	117,814	101,797	0.8	0.7
(台 湾)	235,549	231,371	4.5	4.4	610,652	606,687	4.2	4.2
(ホ ン コ ン)	32,239	31,749	0.6	0.6	38,622	38,529	0.3	0.3
イ ン ド ネ シ ア	13,997	13,907	0.3	0.3	20,623	20,374	0.1	0.1
韓 国	17,854	17,799	0.3	0.3	32,605	31,248	0.2	0.2
フ ィ リ ピ ン	212,973	211,973	4.1	4.1	978,984	959,307	6.7	6.7
タ イ	27,902	26,384	0.5	0.5	108,292	90,212	0.7	0.6
フ ラ ンス	17,884	17,500	0.3	0.3	69,477	59,247	0.5	0.4
ド イ ツ [統一]	25,855	25,613	0.5	0.5	51,995	51,397	0.4	0.4
イ タ リ ア	40,532	40,366	0.8	0.8	66,827	66,531	0.5	0.5
オ ー ス ト ラ リ ア	12,405	12,319	0.2	0.2	29,969	29,809	0.2	0.2
ス ウ ェー デ ン	10,789	10,796	0.2	0.2	17,715	17,668	0.1	0.1
ソ ビ エ ト 連 邦	10,613	10,573	0.2	0.2	15,827	15,746	0.1	0.1
イ ギ リ ス	9,427	9,422	0.2	0.2	16,784	16,699	0.1	0.1
カ ナ ダ	6,103	6,119	0.1	0.1	24,135	24,170	0.2	0.2
ア メ リ カ 合 衆 国	89,368	88,083	1.7	1.7	212,043	211,170	1.5	1.5
オ ー ス ト ラ リ ア	40,821	40,595	0.8	0.8	64,791	64,065	0.4	0.4
協 定 該 当 者 ²⁾	277,980	275,260	5.3	5.3	564,958	558,777	3.9	3.9
	23,985	23,758	0.5	0.5	53,252	52,375	0.4	0.4
	37,469	40,823	0.7	0.8	74,325	71,167	0.5	0.5

法務省『出入国管理統計年報』による。1)台湾、ホンコンを除く。2)日米間の地位協定（1960年条約第7号）による駐留軍軍人、軍属およびその家族で、軍艦または軍用機によらないで、本邦へ入国および本邦から出国した者。

表2-11 国籍別入国超過数：1975～90年

国 籍	1975～ 79年	1980～ 84年	1985～ 89年	1987年	1988年	1989年	1990年
	総 数						
総 数	-69,552	40,472	167,357	22,126	54,551	56,916	119,919
総 数 ¹⁾	-48,295	48,682	146,163	14,559	53,090	51,149	116,761
日 本 人	-82,453	-58,760	-183,973	-40,868	-48,297	-43,567	-45,209
外 国 人	34,158	107,442	330,136	55,427	101,387	94,716	161,970
ア ジ ア 州	20,146	83,675	281,014	50,296	91,580	70,256	97,209
中 国 ²⁾	3,579	9,873	51,141	11,874	30,998	8,817	16,017
台 湾	9,490	26,429	30,452	2,493	2,680	4,154	3,965
韓 国	2,514	13,491	45,764	5,519	14,814	21,717	19,677
フィリピン	3,558	20,598	74,460	18,019	9,587	9,781	18,080
タ イ	1,369	6,909	18,240	3,728	5,870	4,875	10,230
ヨーロッパ州	2,160	5,663	5,128	1,226	1,282	1,050	2,579
アメリカ合衆国	9,799	13,821	13,893	2,189	3,293	2,613	6,181
協 定 該 当 者 ³⁾	-21,257	-8,210	21,194	7,567	1,461	5,767	3,158
	男						
総 数 ¹⁾	-20,392	34,839	108,852	10,996	52,371	36,244	75,861
日 本 人	-30,193	1,103	-61,791	-14,641	-13,518	-17,253	-18,195
外 国 人	9,801	33,736	170,643	25,637	65,889	53,497	94,056
ア ジ ア 州	4,751	22,929	143,183	23,082	59,915	38,526	54,584
中 国 ²⁾	1,811	6,699	36,371	7,300	21,824	4,318	8,623
台 湾	2,431	7,751	7,530	345	755	1,087	802
韓 国	-274	1,771	18,610	873	6,562	10,495	10,960
フィリピン	768	1,465	20,613	5,419	3,068	4,038	5,678
タ イ	308	1,017	6,057	1,275	1,627	2,039	3,902
ヨーロッパ州	1,267	3,156	2,249	646	796	238	1,803
アメリカ合衆国	2,733	6,136	6,752	1,111	1,882	1,252	3,437
	女						
総 数 ¹⁾	-27,903	13,843	37,311	3,563	719	14,905	40,900
日 本 人	-52,260	-59,863	-122,182	-26,227	-34,779	-26,314	-27,014
外 国 人	24,357	73,706	159,493	29,790	35,498	41,219	67,914
ア ジ ア 州	15,395	60,746	137,831	27,214	31,665	31,730	42,625
中 国 ²⁾	1,768	3,174	14,770	4,574	9,174	4,499	7,394
台 湾	7,059	18,678	22,922	2,148	1,925	3,067	3,163
韓 国	2,788	11,720	27,154	4,646	8,252	11,222	8,717
フィリピン	2,790	19,133	53,847	12,600	6,519	5,743	12,402
タ イ	1,061	5,892	12,183	2,453	4,243	2,836	6,328
ヨーロッパ州	893	2,507	2,879	580	486	812	776
アメリカ合衆国	7,066	7,685	7,141	1,078	1,411	1,361	2,744

法務省『出入国管理統計年報』による。入国者数から出国者数を引いたもの。1) 日米地位協定該当者を除く。2) 台湾、ホンコンを除く。3) 日米間の地位協定（1960年条約第7号）による駐留軍軍人、軍属およびその家族で、軍艦または軍用機によらないで、本邦へ入国および本邦から出国した者。

表2-12 性別国籍の異動による日本人人口の純増：1967～91年

年次	総数	男	女	年次	総数	男	女
1967	3,235	1,692	1,543	1981	7,947	3,940	4,007
1970	4,327	2,177	2,150	1982	8,605	4,195	4,410
1971	3,708	1,800	1,908	1983	7,796	3,645	4,151
1972	4,052	1,935	2,117	1984	5,900	2,806	3,094
1973	12,231	7,014	5,217	1985	14,467	7,095	7,372
1974	8,923	5,034	3,889	1986	11,533	5,715	5,818
1975	6,597	3,333	3,264	1987	10,896	5,395	5,501
1976	7,496	3,800	3,696	1988	12,091	5,998	6,093
1977	4,142	1,956	2,186	1989	6,138	3,039	3,099
1978	6,699	3,253	3,446	1990	7,976	4,140	3,836
1979	6,943	3,358	3,585	1991	8,569	4,342	4,317
1980	7,389	3,605	3,784				

総務庁統計局【人口推計資料】などによる。国籍取得者と国籍喪失者との差。
各前年10月1日～当年9月30日について。

表2-13 性、年齢（5歳階級）別国籍の異動による日本人人口の純増：1980～91年

年齢	1980年			1985年			1990年			1991年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	7,389	3,605	3,784	14,467	7,095	7,372	7,976	4,140	3,836	8,659	4,342	4,317
0～4	488	268	220	1,750	907	843	490	279	211	530	275	255
5～9	761	424	337	2,418	1,264	1,154	823	464	359	849	489	360
10～14	661	357	304	2,860	1,482	1,378	823	484	339	933	511	422
15～19	582	326	256	2,382	1,235	1,147	1,110	624	486	1,226	652	574
20～24	662	279	383	962	458	504	702	356	346	770	401	369
25～29	1,145	431	714	1,012	361	651	1,043	522	521	1,145	576	569
30～34	965	417	548	937	366	571	948	446	502	986	506	480
35～39	667	331	336	685	312	373	783	385	398	873	383	490
40～44	473	240	233	454	213	241	573	309	264	657	330	327
45～49	289	149	140	304	144	160	388	171	217	455	208	247
50～54	234	112	122	248	119	129	189	73	116	228	110	118
55～59	214	129	85	186	75	111	70	31	39	63	1	62
60～64	128	69	59	149	89	60	13	-9	22	-39	-57	18
65歳以上	120	73	47	120	70	50	21	5	16	-17	-43	26

総務庁統計局【人口推計資料】などによる。国籍取得者と国籍喪失者との差。
各前年10月1日～当年9月30日について。

表2-14 在留国別にみた在外日本人、日系人および戦後の移住者数：最新年次

国	長期滞在外者 ¹⁾ 1990年		永住者 ²⁾ 1990年		日系人 ³⁾ 1986年		戦後の移住者 ⁴⁾ 1989年	
	実数	割合 (%)	実数	割合 (%)	実数 (1,000人)	割合 (%)	実数	割合 (%)
総数	374,044	100.0	246,130	100.0	1,395.4	100.0	262,573	100.0
アメリカ合衆国	158,918	42.5	77,483	31.5	約 673.6	約 48.3	135,084	51.4
カナダ	8,515	2.3	13,331	5.4	41.0	2.9	11,260	4.3
ブラジル	3,980	1.1	101,080	41.1	529.3	37.9	71,385	27.2
パラグアイ	311	0.1	4,077	1.7	2.3	0.2	9,616	3.7
アルゼンチン	525	0.1	12,138	4.9	17.8	1.3	12,068	4.6
ドミニカ共和国	141	0.0	481	0.2	0.1	0.0	1,390	0.5
ボリビア	316	0.1	2,277	0.9	5.7	0.4	6,359	2.4
メキシコ	1,842	0.5	1,444	0.6	10.5	0.8	673	0.3
ペルー	433	0.1	2,025	0.8	52.3	3.7	2,615	1.0
オーストラリア	9,786	2.6	5,368	2.2	3.0	0.2	1,558	0.6
その他	189,277	50.6	26,426	10.7	59.8	4.3	10,565	4.0

外務省領事移住部領事移住政策課調べ（1992年2月）。

- 1) 長期滞在外者とは3か月以上の滞在外者で永住者でない邦人。1990年10月1日現在。【海外在留邦人数調査統計】に基づく。
- 2) 永住者とは当該在留国より永住権が認められている者で、日本国籍を所有している者。1990年10月1日現在。【海外在留邦人数調査統計】に基づく。
- 3) 日系人とは日本国籍のない帰化1世及び2世以下。1986年10月1日現在。【海外日系人数及び実態調査（日系人団体等への委託による推計）報告書】に基づく。
- 4) 1989年12月末現在。外務省旅券発給統計（永住目的の旅券発給数）および米国施政権下の日本旅券によらない沖縄（県）人の移住統計に基づく。表2-17参照。

表 2 - 15 海外の日本人数：1968～90年

年次	海外在留邦人 ¹⁾			長期滞在者 ²⁾			永住者 ³⁾		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
1968 ⁴⁾	325,285	53,398	271,887
1969	342,655	69,692	272,963
1970	289,990	155,570	134,420	63,527	38,087	25,440	226,463	117,483	108,980
1975	396,617	209,892	186,725	137,506	80,990	56,516	259,111	128,902	130,209
1976	409,398	215,818	193,580	150,068	88,412	61,656	259,330	127,406	131,924
1977	420,310	225,771	194,539	160,511	97,509	63,002	259,799	128,262	131,537
1978	430,567	235,173	195,394	178,605	109,808	68,797	251,962	125,365	126,597
1979	435,473	235,637	199,836	181,008	109,977	71,031	254,465	125,660	128,805
1980	445,372	237,117	208,255	193,820	116,192	77,628	251,552	120,925	130,627
1981	450,873	239,744	211,129	204,731	122,384	82,347	246,142	117,360	128,782
1982	463,680	247,046	216,634	215,799	128,633	87,166	247,881	118,413	129,468
1983	471,873	250,652	221,221	223,601	131,773	91,828	248,272	118,879	129,393
1984	478,168	253,414	224,754	228,914	134,187	94,727	249,254	119,227	130,027
1985	480,739	252,340	228,399	237,488	137,001	100,487	243,251	115,339	127,912
1986	497,981	260,448	237,533	251,545	143,553	107,992	246,436	116,895	129,541
1987	518,318	269,145	249,173	270,391	151,663	118,728	247,927	117,482	130,445
1988	548,404	283,799	264,605	302,510	167,812	134,698	245,894	115,987	129,907
1989 ⁵⁾	586,972	302,023	284,931	340,929	187,521	153,390	246,043	114,502	131,541
1990	620,174	319,863	300,311	374,044	205,504	168,540	246,130	114,359	131,771

外務省領事移住部『海外在留邦人数調査統計』による。各年10月1日現在。1)海外に在留する日本国籍を有する者。長期滞在者と永住者の合計。2)3ヶ月以上の滞在者で永住者でない邦人。3)永住者とは日本国籍を保有し、原則として当該在留国より永住権が認められている者。二重国籍であっても日本国籍を有する者は含まれる。4)3月1日現在。5)総数には年齢不詳を含む。

表 2 - 16 国および都市別在留邦人数 (上位25位)：1981, 90年

順位	1981年		1990年		1981年		1990年	
	国	在留邦人数	国	在留邦人数	都 市	在留邦人数	都 市	在留邦人数
	総 数	450,873	総 数	620,174	総 数	450,873	総 数	620,174
1	ブラジル	131,363	アメリカ合衆国	236,401	サンパウロ	28,851	ニューヨーク	51,341
2	アメリカ合衆国	125,432	ブラジル	105,060	ロサンゼルス	21,181	ロサンゼルス	34,050
3	アルゼンチン	15,984	イギリス	44,351	ニューヨーク	19,214	サンパウロ	24,112
4	西ドイツ	13,942	カナダ	21,846	ホノルル	10,324	ロンドン	21,951
5	カナダ	13,508	西ドイツ	20,913	サンフランシスコ	8,750	バンコク	13,879
6	イギリス	11,724	オーストラリア	15,154	ロンドン	7,740	ホノルル	13,544
7	シンガポール	9,078	フランス	15,026	リマ	6,636	シンガポール	12,701
8	ペルー	8,408	タイ	14,289	バンコク	6,425	パリ	11,926
9	香港	7,904	香港	13,980	アエノス・アイレス	5,130	サンフランシスコ	10,063
10	フランス	7,591	シンガポール	12,701	トロント	5,109	シカゴ	7,680
11	インドネシア	6,792	アルゼンチン	12,663	シカゴ	4,747	デュッセルドルフ	7,085
12	タイ	6,768	中国	8,269	パリ	4,613	バンクーバー	6,687
13	中国	6,601	台湾	7,729	デュッセルドルフ	4,482	シドニー	6,224
14	オーストラリア	5,793	インドネシア	7,031	ジャカルタ	3,900	メトロポリタントロント	5,941
15	台湾	5,359	マレーシア	6,116	マニラ	3,833	アーヴァイン	5,106
16	パラグアイ	4,925	韓国	5,826	バンクーバー	3,679	ジャカルタ	5,089
17	イラク	4,425	イタリア	4,849	シアトル	2,999	台北	4,703
18	フィリピン	4,365	ベルギー	4,551	台北	2,886	アエノスアイレス	4,397
19	ボリビア	3,798	スイス	4,456	メキシコ・シティ	2,753	サンノゼ	4,381
20	メキシコ	3,570	パラグアイ	4,388	シドニー	2,683	シアトル	4,343
21	マレーシア	3,539	オランダ	4,334	リオ・デ・ジャネイロ	2,430	アトランタ	4,107
22	サウジアラビア	3,172	スペイン	4,195	ブラッセル	2,134	サン・ディエゴ	4,100
23	イタリア	3,161	フィリピン	4,025	ブラジリア	2,125	ボストン	3,614
24	韓国	2,836	メキシコ	3,286	ハンブルグ	2,121	ブラッセル	3,515
25	ベルギー	2,829	ボリビア	2,593	サンノゼ	2,110	ソウル	3,478

外務省領事移住部『海外在留邦人数調査統計』による。各年10月1日現在の海外に在留する日本国籍を有する3ヶ月以上の長期滞在者および日本国籍保有永住者の合計。

表 2 - 17 主要な移住国別にみた戦後の移住者数：1945～89年

年 次	総 数	アメリカ 合 衆 国	ブラジル	カ ナ ダ	アルゼン チ ン	パラグアイ	ボリビア	ペ ル ー	そ の 他
1945～1954	28,289	16,692	7,424	135	1,975	18	617	48	1,380
1955～1959	75,043	32,907	30,000	764	1,455	5,186	2,085	549	2,097
1960～1964	48,378	21,917	18,414	715	992	2,184	2,537	744	875
1965～1969	24,717	16,227	3,388	2,694	741	339	19	83	1,226
1970	4,849	3,322	377	657	82	27	3	16	365
1971	8,561	5,931	951	845	196	59	9	108	462
1972	7,326	4,508	1,039	747	282	116	32	172	430
1973	6,405	3,918	791	820	168	102	23	236	347
1974	5,531	2,930	819	643	283	154	36	113	553
1975	6,158	2,485	1,279	434	611	131	59	124	1,035
1976	5,671	2,684	1,126	347	333	160	77	68	876
1977	4,369	2,328	682	268	314	202	49	47	479
1978	3,648	1,931	584	190	382	119	66	21	355
1979	3,564	1,739	500	323	445	117	63	30	347
1980	3,653	1,603	562	364	593	74	55	32	370
1981	3,517	1,672	417	315	544	76	66	36	391
1982	2,822	1,533	329	200	266	72	45	44	333
1983	2,349	1,398	289	131	166	64	58	19	224
1984	2,445	1,475	261	120	264	34	53	17	221
1985	2,523	1,441	258	119	269	68	95	22	251
1986	2,818	1,528	363	100	330	51	68	29	349
1987	3,059	1,673	359	114	359	72	91	18	373
1988	3,027	1,638	419	115	319	79	62	18	377
1989	3,851	1,604	754	100	699	112	91	21	470
計	262,573	135,084	71,385	11,260	12,068	9,616	6,359	2,615	14,186

外務省領事移住部移住課調べによる。外務省旅券課作成の旅券発給統計(永住目的の旅券発給数)と、1967年以前は米国施政権下の日本旅券によらない沖縄(県)人の移住統計に基づくもので、暦年統計である。なお、わが国の場合15歳未満の者は親の旅券に併記し、独自の旅券は発給しないことが多いが、本統計は併記者を含んでいる。また、1970年以降は新旅券法の施行により永住のための再渡航者を含む。

表 2 - 18 渡航費支給移住者数の推移と送出先別分布：1952～90年

年 度	移住者数	1952年4月～1991年3月総数		
		送 出 先 国	実 数	割 合(%)
1952～54	5,293	総 数	66,804	100.0
1955～59	32,335	ブラジル	53,231	79.7
1960～64	19,481	パラグアイ	7,091	10.6
1965～69	3,981	アルゼンチン	2,687	4.0
1970～74	2,839	ボリビア	1,891	2.8
1975～79	1,892	ドミニカ共和国	1,330	2.0
1980～84	731	コロンビア	55	0.1
1985～89	238	ウルグアイ	46	0.1
1990	14	ベネズエラ	46	0.1
		メキシコ	20	0.0
		チリ	13	0.0
		ペルー	5	0.0
		コスタリカ	1	0.0
		アメリカ合衆国 ¹⁾	388	0.6

外務省領事移住部移住課調べによる渡航費貸与および支給移住者送出実績。年度とは各年4月～翌年3月末である。1) 難民救済法枠適用者。難民救済法は、アメリカ政府が1953年に作ったもので、第2次対戦中迫害またはその脅威・天災または軍事行動のため、生活の根拠をうばわれた人たちを救済するために、アメリカに入国を認めた特別法である。1965年以降0人。

表2-19 世界の主要地域別にみた純移動数および純移動率：1980～95年

地 域	純移動数 (1,000人)			純移動率 (%)		
	1980～85年	1985～90年	1990～95年	1980～85年	1985～90年	1990～95年
アフリカ						
東部	-38	19	20	-0.2	0.1	0.1
中部	0	0	0	0.0	0.0	0.0
北部	-76	-12	-6	-0.7	-0.1	-0.0
南部	1	-1	-1	0.0	-0.0	-0.0
西部	33	17	-15	0.2	-0.1	-0.1
アメリカ						
ラテン・アメリカ	-280	-211	-169	-0.7	-0.5	-0.4
カリブ海	-103	-69	-42	-3.4	-2.1	-1.2
中央アメリカ	-121	-99	-95	-1.2	-0.9	-0.8
温帯南アメリカ	-46	-36	-26	-0.2	-0.2	-0.1
熱帯南アメリカ	-10	-7	-5	-0.2	-0.1	-0.1
北部アメリカ	525	525	525	2.0	1.9	1.9
アジア						
東アジア	2	6	5	0.0	0.0	0.0
中国	0	0	0	0.0	0.0	0.0
日本	0	0	0	0.0	0.0	0.0
その他の東アジア	2	6	5	0.0	0.1	0.1
南アジア	-103	-6	-23	-0.1	-0.0	-0.0
南東アジア	-126	-40	-40	-0.3	-0.1	-0.1
南部アジア	-60	-55	-40	-0.1	-0.0	-0.0
西部アジア	84	89	57	-0.8	0.7	0.4
ヨーロッパ						
東ヨーロッパ	0	0	0	0.0	0.0	0.0
北ヨーロッパ	-7	-14	-15	-0.1	-0.2	-0.2
南ヨーロッパ	-9	-9	-4	-0.1	-0.1	-0.0
西ヨーロッパ	20	13	13	0.1	0.1	0.1
オセアニア						
オーストラリア	81	80	80	4.4	4.1	3.9
ニュージーランド						
メラネシア	-6	-6	-6	-1.3	-1.1	-1.1
ミクロネシア	-11	-11	-11	-12.9	-12.2	-11.6
ポリネシア						
ソビエト連邦

UN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (1986) による国連の推計結果（日本も含めて）である。各5年間の平均値。地域構成については、2ページを参照。

表2-20 主要国の民族別人口

(1,000人)

国	(年次)	総人口	最大民族人口	割合(%)
アフリカ				
ケニア	(1979)	15,327	キシ族	3,203 20.9
ルワンダ	(1978)	4,832	ツシ族	468 9.7
アメリカ				
カナダ	(1981)	24,083	イギリス人	9,674 40.2
トリニダード=トバゴ	(1980)	1,058	インド人	427 40.3
アメリカ合衆国	(1980)	226,505	白人	188,341 83.2
アジア				
中国	(1982)	1,003,790	漢族	936,521 93.3
ホンコン	(1981)	4,987	中国人	4,761 95.5
シンガポール	(1980)	2,414	中国人	1,856 76.9
スリランカ	(1981)	14,848	シンハリ人	11,053 74.4
ヨーロッパ				
チェコスロバキア	(1980)	15,283	チェク人, スロバク人	9,791 64.1
ハンガリー	(1980)	10,709	ハンガリー人	10,639 99.3
ルーマニア	(1977)	21,560	ルーマニア人	19,207 89.1
オセアニア				
オーストラリア	(1976)	13,548	ヨーロッパ人	12,037 88.8
ニュージーランド	(1981)	3,176	ヨーロッパ人	2,723 85.8
ソビエト連邦	(1979)	262,085	ロシア人	137,397 52.4

UN, *Demographic Yearbook*, 1983, table 27. 人口100万人以上。

表2-21 主要国の国籍別人口

(1,000人)

国	(年次)	総人口	自国民 人口	外国人		最大の外国籍	
				人口	割合(%)	国	人口
アフリカ							
カメルーン	(1976)	7,132	6,932	200	2.8	ナイジェリア	135
エジプト	(1976)	36,626	36,511	115	0.3	スーダン	10
マリ	(1976)	6,395	6,316	79	1.2	アッパーボルタ	23
ルワンダ	(1978)	4,832	4,789	43	0.9	ブルンジ	26
南アフリカ(白人)	(1970)	3,727	3,449	274	7.4	イギリス	120
アメリカ							
カナダ	(1981)	24,083	22,883	1,200	5.0	イギリス	253
コスタリカ	(1973)	1,872	1,837	35	1.9
キューバ	(1970)	8,569	8,493	76	0.9	スペイン	36
エルサルバドル	(1971)	3,555	3,530	24	0.7	ホンジュラス	14
アメリカ合衆国	(1970)	203,194	199,652	3,542	1.7	メキシコ	483
ブラジル	(1970)	93,139	92,056	1,083	1.2	ポルトガル	410
ペルー	(1981)	17,005	16,938	67	0.4	アルゼンチン	25
ベネズエラ	(1971)	10,722	10,125	596	5.6	イギリス	6
アジア							
バングラデシュ	(1974)	71,478	70,738	740	1.0	インド	697
インドネシア	(1971)	118,368	117,263	1,105	0.9	中国	1,024
日本	(1980)	117,060	116,320	669	0.6	朝鮮・韓国	558
韓国	(1975)	34,679	34,651	28	0.1	中国	20
マレーシア	(1970)	8,781	8,335	446	5.1	国籍なし	382
クウェート	(1980)	1,358	566	792	58.3	アメリカ合衆国 ¹⁾	445
ネパール	(1981)	15,023	14,540	483	3.2	国籍なし	359
フィリピン	(1970)	36,684	36,465	219	0.6	民主カンブチア	87
シンガポール	(1980)	2,414	2,194	220	9.1	マレーシア	120
スリランカ	(1981)	14,848	14,244	605	4.1	インド	577
シリア	(1970)	6,305	6,094	210	3.3	イエメン	156
タイ	(1970)	34,397	34,022	375	1.1	中国	311
トルコ	(1975)	40,348	40,298	50	0.1	アメリカ合衆国	12
ヨーロッパ							
オーストリア	(1981)	7,555	7,264	291	3.9
ベルギー	(1970)	9,651	8,955	696	7.2	イタリア	249
チェコスロバキア	(1980)	15,283	15,209	74	0.5
デンマーク	(1976)	5,073	4,982	91	1.8	西ドイツ	10
フィンランド	(1980)	4,788	4,775	13	0.3	スウェーデン	3
フランス	(1975)	52,599	49,157	3,442	6.5	ポルトガル	759
西ドイツ	(1970)	60,651	58,212	2,439	4.0
ギリシャ	(1971)	8,768	8,675	93	1.1	アメリカ合衆国	21
ノルウェー	(1980)	4,091	4,009	82	2.0	デンマーク	14
ポルトガル	(1970)	8,611	8,580	32	0.4	スペイン	8
スペイン	(1970)	33,946	33,655	291	0.9	西ドイツ	40
スウェーデン	(1975)	8,209	7,798	411	5.0	フィンランド	184
スイス	(1980)	6,366	5,421	945	14.8	イタリア	419
オセアニア							
オーストラリア	(1976)	13,548	12,077	1,471	10.9	アメリカ合衆国	28

UN, *Demographic Yearbook*, 1977, table34, 1983, table30による。人口100万以上。1)1975年。

表2-22 主要国の自国生まれ、および他国生まれの人口

(1,000人)

国	(年次)	総人口	自国生れ 人 口	他国生れ	
				人 口	割合(%)
アフリカ					
ガナ	(1970)	8,559	7,997	562	6.6
ルワンダ	(1970)	3,573	3,344	36	1.0
南アフリカ(白人)	(1970)	3,727	3,278	442	11.9
アメリカ					
コスタリカ	(1973)	1,872	1,850	22	1.2
キューバ	(1970)	8,569	8,441	128	1.5
ドミニカ共和国	(1970)	4,006	3,840	32	0.8
エルサルバドル	(1971)	3,555	3,522	32	0.9
ハイチ	(1971)	4,330	4,319	11	0.2
メキシコ	(1970)	48,225	48,034	191	0.4
パナマ	(1970)	1,428	1,380	48	3.4
プエルトリコ	(1970)	2,712	2,659	53	1.9
アメリカ合衆国	(1970)	203,235	193,616	9,619	4.7
アルゼンチン	(1970)	23,390	21,180	2,210	9.5
ブラジル	(1970)	93,139	91,910	1,229	1.3
チリ	(1970)	8,885	8,794	90	1.0
コロンビア	(1973)	19,735	19,503	65	0.3
エクアドル	(1974)	6,522	6,464	57	0.9
パラグアイ	(1972)	2,358	2,277	81	3.4
ペルー	(1972)	13,538	13,471	67	0.5
ベネズエラ	(1971)	10,722	10,125	596	5.6
アジア					
ホンコン	(1971)	3,937	2,219	1,716	43.6
インド	(1971)	547,950	538,902	9,031	1.6
インドネシア	(1971)	118,368	117,263	1,078	0.9
イスラエル	(1972)	3,148	1,733	1,414	44.9
日本	(1970)	104,665	104,061	604	0.6
韓国	(1970)	31,435	31,243	181	0.6
マレーシア ¹⁾	(1970)	10,319	9,510	764	7.4
ネパール	(1971)	11,556	11,219	337	2.9
フィリピン	(1970)	36,684	36,516	65	0.2
シンガポール	(1970)	2,075	1,544	528	25.5
タイ	(1970)	34,397	34,048	350	1.0
ヨーロッパ					
オーストリア	(1971)	7,456	6,698	605	8.1
ベルギー	(1970)	9,651	8,865	736	7.6
フィンランド	(1970)	4,598	4,566	33	0.7
アイランド	(1971)	2,978	2,841	137	4.6
ポーランド	(1970)	32,642	30,447	2,087	6.4
スペイン	(1970)	34,041	33,675	365	1.1
スウェーデン	(1970)	8,077	7,539	538	6.7
イギリス					
イングランド=ウェールズ	(1971)	48,750	45,585	2,952	6.1
スコットランド	(1971)	5,229	5,085	136	2.6
ユーゴスラビア	(1971)	20,523	20,319	158	0.8
オセアニア					
オーストラリア	(1971)	12,756	10,176	2,579	20.2
パプアニューギニア	(1971)	2,490	2,445	45	1.8

UN, *Demographic Yearbook* 1977, table 32 による。

1)半島マレーシア、サバ、サラワクの合計。

表3-1 性、年齢（5歳階級）別にみた人口：1930、90年

(1) 1930年

年 齢	人 口			割 合 (%)			性 比 (女 100 につき)
	総 数	男	女	総 数	男	女	
総 数	64,450,005	32,390,155	32,059,850	100.00	50.26	49.74	101.0
0 ~ 4	9,011,135	4,543,442	4,467,693	13.98	7.05	6.93	101.7
5 ~ 9	7,767,085	3,914,786	3,852,299	12.05	6.07	5.98	101.6
10 ~ 14	6,801,045	3,436,560	3,364,485	10.55	5.33	5.22	102.1
15 ~ 19	6,539,604	3,318,663	3,220,941	10.15	5.15	5.00	103.0
20 ~ 24	5,531,506	2,815,406	2,716,100	8.58	4.37	4.21	103.7
25 ~ 29	4,835,634	2,480,757	2,354,877	7.50	3.85	3.65	105.3
30 ~ 34	4,213,665	2,175,040	2,038,625	6.54	3.37	3.16	106.7
35 ~ 39	3,584,833	1,856,905	1,727,928	5.56	2.88	2.68	107.5
40 ~ 44	3,286,478	1,687,934	1,598,544	5.10	2.62	2.48	105.6
45 ~ 49	3,046,263	1,525,157	1,521,106	4.73	2.37	2.36	100.3
50 ~ 54	2,830,694	1,410,576	1,420,118	4.39	2.19	2.20	99.3
55 ~ 59	2,216,103	1,085,866	1,130,237	3.44	1.68	1.75	96.1
60 ~ 64	1,722,085	820,315	901,770	2.67	1.27	1.40	91.0
65 ~ 69	1,255,830	577,193	678,637	1.95	0.90	1.05	85.1
70 ~ 74	926,601	403,984	522,617	1.44	0.63	0.81	77.3
75 ~ 79	551,718	222,451	329,267	0.86	0.35	0.51	67.6
80 ~ 84	245,461	89,183	156,278	0.38	0.14	0.24	57.1
85 ~ 89	70,163	22,259	47,904	0.11	0.03	0.07	46.5
90 ~ 94	11,246	3,061	8,185	0.02	0.00	0.01	37.4
95 ~ 99	2,751	586	2,165	0.00	0.00	0.00	27.1
100歳以上	105	31	74	0.00	0.00	0.00	41.9

(2) 1990年

年 齢	人 口			割 合 (%)			性 比 (女 100 につき)
	総 数	男	女	総 数	男	女	
総 数	123,611,167	60,696,724	62,914,443	100.00	49.10	50.90	96.48
0 ~ 4	6,492,897	3,326,039	3,166,858	5.25	2.69	2.56	105.03
5 ~ 9	7,466,557	3,821,833	3,644,724	6.04	3.09	2.95	104.86
10 ~ 14	8,526,785	4,369,880	4,156,905	6.90	3.54	3.36	105.12
15 ~ 19	10,007,087	5,122,215	4,884,872	8.10	4.14	3.95	104.86
20 ~ 24	8,800,121	4,468,199	4,331,922	7.12	3.61	3.50	103.15
25 ~ 29	8,070,713	4,078,469	3,992,244	6.53	3.30	3.23	102.16
30 ~ 34	7,787,685	3,925,353	3,862,332	6.30	3.18	3.12	101.63
35 ~ 39	9,003,780	4,524,829	4,478,951	7.28	3.66	3.62	101.02
40 ~ 44	10,658,290	5,349,985	5,308,305	8.62	4.33	4.29	100.79
45 ~ 49	9,018,012	4,482,298	4,535,714	7.30	3.63	3.67	98.82
50 ~ 54	8,088,386	3,997,248	4,091,138	6.54	3.23	3.31	97.71
55 ~ 59	7,724,888	3,783,367	3,941,521	6.25	3.06	3.19	95.99
60 ~ 64	6,745,014	3,236,549	3,508,465	5.46	2.62	2.84	92.25
65 ~ 69	5,103,576	2,194,783	2,908,793	4.13	1.78	2.35	75.45
70 ~ 74	3,817,534	1,559,972	2,257,562	3.09	1.26	1.83	69.10
75 ~ 79	3,018,213	1,197,457	1,820,756	2.44	0.97	1.47	65.77
80 ~ 84	1,832,858	678,385	1,154,473	1.48	0.55	0.93	58.76
85 ~ 89	833,050	275,680	557,370	0.67	0.22	0.45	49.46
90 ~ 94	247,919	71,037	176,882	0.20	0.06	0.14	40.16
95 ~ 99	38,222	9,676	28,546	0.03	0.01	0.02	33.90
100歳以上	3,223	647	2,576	0.00	0.00	0.00	25.12
年齢不詳	326,357	222,823	103,534	0.26	0.18	0.08	215.22

総務庁統計局「国勢調査報告」による各年10月1日現在の人口。

表3-2 性、年齢（5歳階級）別にみた総人口および日本人人口：1991年

年 齢	人 口			割 合 (%)			性 比 (女 100 につき男)	
	総 数	男	女	総 数	男	女		
	総 人 口							
総 数	124,043,418	60,904,565	63,138,853	100.00	49.10	50.90	96.46	
0 ~ 4	6,340,270	3,251,226	3,089,044	5.11	2.62	2.49	105.25	
5 ~ 9	7,328,839	3,755,111	3,573,728	5.91	3.03	2.88	105.08	
10 ~ 14	8,235,203	4,223,614	4,011,589	6.64	3.40	3.23	105.29	
15 ~ 19	9,898,247	5,077,280	4,820,967	7.98	4.09	3.89	105.32	
20 ~ 24	9,391,900	4,782,837	4,609,063	7.57	3.86	3.72	103.77	
25 ~ 29	7,983,472	4,039,960	3,943,512	6.44	3.26	3.18	102.45	
30 ~ 34	7,749,424	3,913,610	3,835,814	6.25	3.16	3.09	102.03	
35 ~ 39	8,608,608	4,333,586	4,275,022	6.94	3.49	3.45	101.37	
40 ~ 44	11,256,662	5,655,736	5,600,926	9.07	4.56	4.52	100.98	
45 ~ 49	8,602,434	4,284,488	4,317,946	6.94	3.45	3.48	99.23	
50 ~ 54	8,266,779	4,090,525	4,176,254	6.66	3.30	3.37	97.95	
55 ~ 59	7,876,757	3,862,727	4,014,030	6.35	3.11	3.24	96.23	
60 ~ 64	6,922,524	3,336,161	3,586,363	5.58	2.69	2.89	93.02	
65 ~ 69	5,429,379	2,397,419	3,031,960	4.38	1.93	2.44	79.07	
70 ~ 74	3,910,847	1,581,411	2,329,436	3.15	1.27	1.88	67.89	
75 ~ 79	3,102,292	1,227,700	1,874,592	2.50	0.99	1.51	65.49	
80 ~ 84	1,958,853	718,407	1,240,446	1.58	0.58	1.00	57.92	
85 ~ 89	858,002	282,943	575,059	0.69	0.23	0.46	49.20	
90歳以上	322,926	89,824	233,102	0.26	0.07	0.19	38.53	
	日 本 人 人 口							
総 数	123,102,184	60,424,812	62,677,372	100.00	49.09	50.91	96.41	
0 ~ 4	6,299,868	3,230,540	3,069,328	5.12	2.62	2.49	105.25	
5 ~ 9	7,280,924	3,730,603	3,550,321	5.91	3.03	2.88	105.08	
10 ~ 14	8,183,506	4,197,267	3,986,239	6.65	3.41	3.24	105.29	
15 ~ 19	9,832,893	5,043,868	4,789,025	7.99	4.10	3.89	105.32	
20 ~ 24	9,273,833	4,725,800	4,548,033	7.53	3.84	3.69	103.91	
25 ~ 29	7,851,157	3,970,911	3,880,246	6.38	3.23	3.15	102.34	
30 ~ 34	7,644,027	3,859,259	3,784,768	6.21	3.14	3.07	101.97	
35 ~ 39	8,521,399	4,289,074	4,232,325	6.92	3.48	3.44	101.34	
40 ~ 44	11,182,795	5,616,751	5,566,044	9.08	4.56	4.52	100.91	
45 ~ 49	8,547,920	4,256,090	4,291,830	6.94	3.46	3.49	99.17	
50 ~ 54	8,222,642	4,068,053	4,154,589	6.68	3.30	3.37	97.92	
55 ~ 59	7,843,515	3,846,182	3,997,333	6.37	3.12	3.25	96.22	
60 ~ 64	6,896,524	3,322,978	3,573,546	5.60	2.70	2.90	92.99	
65 ~ 69	5,405,066	2,384,742	3,020,324	4.39	1.94	2.45	78.96	
70 ~ 74	3,893,301	1,572,154	2,321,147	3.16	1.28	1.89	67.73	
75 ~ 79	3,091,292	1,222,623	1,868,669	2.51	0.99	1.52	65.43	
80 ~ 84	1,953,394	716,093	1,237,301	1.59	0.58	1.01	57.88	
85 ~ 89	855,942	282,227	573,715	0.70	0.23	0.47	49.19	
90歳以上	322,186	89,597	232,589	0.26	0.07	0.19	38.52	

総務庁統計局『平成3年10月1日現在推計人口』（計算値）による。

表3-3 年齢(3区分)別にみた人口および増加率：1868～1991年

年次	人 口 (1,000人)				年 平 均 増 加 率 (%)			
	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
1868	34,559	10,493	22,077	1,989	0.67	0.90	0.55	0.70
1898	42,209	13,718	26,042	2,449	1.25	1.76	0.99	0.81
1920	55,963	20,416	32,605	2,941	1.31	1.44	1.31	0.54
1925	59,737	21,924	34,792	3,021	1.53	1.47	1.68	0.28
1930	64,450	23,579	37,807	3,064	1.45	1.61	1.38	1.03
1935	69,254	25,545	40,484	3,225	1.08	0.64	1.33	1.38
1940 ¹⁾²⁾	73,075	26,369	43,252	3,454	4) 1.07	4) 0.77	4) 1.23	4) 1.33
1947 ³⁾	78,101	27,573	46,783	3,745	5) 2.13	5) 2.19	5) 2.01	5) 3.14
1950 ¹⁾	84,115	29,786	50,168	4,155	1.38	0.23	1.92	2.87
1955 ¹⁾	90,077	30,123	55,167	4,786	0.92	-1.15	1.85	2.44
1960	94,302	28,434	60,469	5,398	1.02	-2.13	2.21	2.93
1965	99,209	25,529	67,444	6,236	1.08	-0.30	1.35	2.46
1970	104,665	25,153	72,119	7,393	1.35	1.59	1.00	3.70
1975 ¹⁾	111,940	27,221	75,807	8,865	0.90	0.21	0.79	3.73
1980 ¹⁾	117,060	27,507	78,835	10,647	0.60	-1.78	0.89	4.28
1985 ¹⁾	121,049	26,033	82,506	12,468	0.42	-2.89	0.81	3.62
1990 ¹⁾	123,611	22,486	85,904	14,895	0.35	-2.59	0.76	4.61
1991*	124,043	21,904	86,557	15,582				

1989年以前の人口は、岡崎陽一、『人口問題研究』第178号、1986.4による1月1日現在。1920～90年は、総務庁統計局『国勢調査報告』による10月1日現在。1991年は推計人口(同局「人口推計資料」による10月1日現在)。とくに注記のないかぎり沖縄県の人口も含む。年平均増加率は、 $(\sqrt[N]{P_1/P_0}-1) \times 100$ によって算出。ただし、 P_0 、 P_1 はそれぞれ期初、期末人口、 N は期間。*総務庁統計局『人口推計資料』による。
 1) 総数には年齢不詳を含む。2) 旧外地人以外の外国人を除く。3) 沖縄県を含まない。4) 1940年人口から沖縄県を除いて計算。5) 1950年人口に沖縄県を含めないで計算。

表3-4 人口の年齢構造に関する指標：1868～1991年

年次	年齢構造係数 (%)			平均年齢 (歳)	中位数年齢 (歳)	従属人口指数 (%)			老年化指 数 (%)
	0～14歳	15～64歳	65歳以上			総 数	年少人口	老年人口	
1868	30.36	63.88	5.76	29.3	25.7	56.5	47.5	9.0	19.0
1898	32.50	61.70	5.80	28.4	24.4	62.1	52.7	9.4	17.9
1920	36.48	58.26	5.26	26.7	22.2	71.6	62.6	9.0	14.4
1925	36.70	58.24	5.06	26.5	22.0	71.7	63.0	8.7	13.8
1930	36.59	58.66	4.75	26.3	21.8	70.5	62.4	8.1	13.0
1935	36.89	58.46	4.66	26.3	22.0	71.1	63.1	8.0	12.6
1940	36.08	59.19	4.73	26.6	22.1	69.0	61.0	8.0	13.1
1947	35.30	59.90	4.79	26.7	22.3	66.9	58.9	8.0	13.6
1950	35.41	59.64	4.94	26.6	22.2	67.7	59.4	8.3	13.9
1955	33.44	61.24	5.29	27.6	23.6	63.3	54.6	8.7	15.9
1960	30.15	64.12	5.72	29.0	25.6	55.9	47.0	8.9	19.0
1965	25.73	67.98	6.29	30.3	27.4	47.1	37.9	9.2	24.4
1970	24.03	68.90	7.06	31.5	29.0	45.1	34.9	10.3	29.4
1975	24.32	67.72	7.92	32.5	30.6	47.6	35.9	11.7	32.6
1980	23.50	67.35	9.10	34.0	32.7	48.4	34.9	13.5	38.7
1985	21.51	68.16	10.30	35.7	35.2	46.7	31.6	15.1	47.9
1987	20.24	68.86	10.90	36.4	36.0	45.2	29.4	15.8	53.8
1988	19.53	69.24	11.23	36.8	36.7	44.4	28.2	16.2	57.5
1989	18.82	69.57	11.61	37.2	37.0	43.7	27.1	16.7	61.7
1990	18.19	69.50	12.05	37.6	37.7	43.5	26.2	17.3	66.2
1991	17.66	69.78	12.56	38.0	38.0	43.3	25.3	18.0	71.1

上表の人口に対応する。その注記参照。年齢構造係数は年齢別人口割合のことで、各年齢階級人口の総数100について。年少(従属)人口指数は0～14歳人口の15～64歳人口に対する比率、老年(従属)人口指数は65歳以上人口の同じく15～64歳人口に対する比率、従属人口指数(総数)はそれらの和である。また、老年化指数は65歳以上人口の0～14歳人口に対する比率で、各指数とも、それぞれ分母人口100について。なお、中位数年齢とは人口を年齢順に並べて数え、ちょうどまん中にあたる人の年齢である。

表3-5 年齢(3区分)別にみた人口および増加率の将来予測：1990～2090年

年次	人口(1,000人)				年平均増加率(%)			
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
1990	123,612	22,484	86,228	14,899	0.27	-2.35	0.20	3.95
1995	125,263	19,993	87,116	18,154	0.27	-0.73	-0.21	3.39
2000	126,981	19,279	86,191	21,511	0.26	0.85	-0.48	2.50
2005	128,663	20,120	84,166	24,376	0.12	1.09	-0.78	2.24
2010	129,450	21,247	80,936	27,266	-0.09	-0.16	-1.00	2.42
2015	128,852	21,076	77,002	30,774	-0.30	-1.43	-0.44	0.76
2020	126,903	19,617	75,317	31,969	-0.44	-1.65	-0.20	-0.29
2025	124,137	18,065	74,563	31,509	-0.47	-0.74	-0.47	-0.33
2030	121,241	17,406	72,842	30,992	-0.46	0.41	-0.85	-0.06
2035	118,472	17,768	69,808	30,896	-0.47	0.71	-1.23	0.49
2040	115,705	18,413	65,635	31,657	-0.49	0.03	-0.77	-0.24
2045	112,879	18,443	63,163	31,274	-0.53	-0.84	-0.35	-0.74
2050	109,906	17,682	62,079	30,144	-0.58	-1.11	-0.08	-1.32
2055	106,785	16,729	61,835	28,221	-0.56	-0.55	-0.06	-1.69
2060	103,853	16,272	61,646	25,935	-0.47	0.28	-0.40	-1.12
2065	101,449	16,499	60,424	24,526	-0.35	0.60	-0.66	-0.25
2070	99,687	17,000	58,467	24,219	-0.28	0.23	-0.56	0.01
2075	98,288	17,194	56,859	24,234	-0.27	-0.37	-0.27	-0.21
2080	96,964	16,877	56,103	23,984	-0.28	-0.63	-0.03	-0.62
2085	95,629	16,355	56,026	23,248	-0.27	-0.32	-0.00	-0.89
2090	94,361	16,099	56,030	22,232				

人口問題研究所『日本の将来推計人口(平成3年6月暫定推計)』による各年10月1日現在の推計人口(中位推計値)。前掲の表1-7参照。年平均増加率の計算については表3-3参照。

表3-6 将来推計人口の年齢構造に関する指標：1990～2090年

年次	年齢構造係数(%)			平均年齢(歳)	中位数年齢(歳)	従属人口指数(%)			老年化指数(%)
	0～14歳	15～64歳	65歳以上			総数	年少人口	老年人口	
1990	18.19	69.76	12.05	37.61	37.60	43.35	26.08	17.28	66.27
1995	15.96	69.55	14.49	39.51	39.58	43.79	22.95	20.84	90.80
2000	15.18	67.88	16.94	41.01	40.90	47.33	22.37	24.96	111.58
2005	15.64	65.42	18.95	42.09	41.82	52.87	91.00	28.96	121.15
2010	16.41	62.52	21.06	43.02	42.87	59.94	26.25	33.69	128.33
2015	16.36	59.76	23.88	43.89	44.30	67.34	27.37	39.97	146.02
2020	15.46	59.35	25.19	44.71	45.94	68.49	26.05	42.45	162.96
2025	14.55	60.06	25.38	45.35	47.06	66.49	24.23	42.26	174.42
2030	14.36	60.08	25.56	45.63	47.35	66.44	23.90	42.55	178.05
2035	15.00	58.92	26.08	45.54	46.83	69.71	25.45	44.26	173.88
2040	15.91	56.73	27.36	45.31	45.50	76.29	28.05	48.23	171.93
2045	16.34	55.96	27.71	45.14	44.99	78.71	29.20	49.51	169.57
2050	16.09	56.48	27.43	45.11	45.23	77.04	28.48	48.56	170.48
2055	15.67	57.91	26.43	45.04	45.45	72.69	27.05	45.64	168.70
2060	15.67	59.36	24.97	44.73	45.18	68.47	26.40	42.07	159.39
2065	16.26	59.56	24.18	44.22	44.27	67.90	27.30	40.59	148.66
2070	17.05	58.65	24.30	43.75	43.33	70.50	29.08	41.42	142.46
2075	17.49	57.85	24.66	43.51	43.06	72.86	30.24	42.62	140.94
2080	17.41	57.86	24.73	43.46	43.25	72.83	30.08	42.75	142.11
2085	17.10	58.59	24.31	43.46	43.42	70.69	29.19	41.49	142.14
2090	17.06	59.38	23.56	43.32	43.18	68.41	28.73	39.68	138.10

上表の人口に対応する。その注記参照。各指標の説明については表3-4の注参照。

表3-7 年齢(4区分)別にみた人口の推移と将来予測：1920～2090年

年次	人 口 (1,000人)					割 合 (%)			
	総 数	0～19歳	20～64歳	65～74歳	75歳以上	0～19歳	20～64歳	65～74歳	75歳以上
1920	55,963	25,835	27,186	2,209	732	46.16	48.58	3.95	1.31
1925	59,737	27,809	28,906	2,214	808	46.55	48.39	3.71	1.35
1930	64,450	30,119	31,267	2,182	881	46.73	48.51	3.39	1.37
1935	69,254	32,186	33,843	2,301	924	46.48	48.87	3.32	1.33
1940 ¹⁾²⁾	73,075	33,778	35,842	2,550	904	46.22	49.05	3.49	1.24
1947 ³⁾	78,101	35,837	38,520	2,880	865	45.89	49.32	3.69	1.11
1950 ³⁾⁴⁾	84,115	38,456	41,499	2,086	1,070	45.72	49.34	3.67	1.27
1955 ²⁾	90,077	38,832	46,458	3,387	1,400	43.11	51.58	3.76	1.55
1960 ²⁾	94,302	37,814	51,090	3,756	1,642	40.10	54.18	3.98	1.74
1965 ²⁾	99,209	36,477	56,496	4,342	1,894	36.77	56.95	4.38	1.91
1970	104,665	34,320	62,952	5,156	2,237	32.79	60.15	4.93	2.14
1975 ²⁾	111,940	35,169	67,859	6,025	2,841	31.42	60.62	5.38	2.54
1980 ²⁾	117,060	35,779	70,562	6,988	3,660	30.56	60.28	5.97	3.13
1985 ²⁾	121,049	35,013	73,526	7,757	4,712	28.92	60.74	6.41	3.89
1990 ²⁾	123,611	32,493	75,897	8,921	5,973	26.29	61.40	7.22	4.83
2000	126,981	19,279	86,191	12,903	8,608	21.02	62.04	10.16	6.78
2025	124,137	25,215	67,413	14,073	17,436	20.31	54.31	11.34	14.05
2045	112,879	24,311	57,295	15,362	15,911	21.54	50.76	13.61	14.10
2065	101,449	21,979	54,944	10,620	13,907	21.66	54.16	10.47	13.71
2085	95,629	22,150	50,231	10,303	12,945	23.16	52.53	10.77	13.54
2090	94,361	21,736	50,393	9,548	12,684	23.03	53.40	10.12	13.44

1990年以前は、総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口で、とくに注記のないかぎり沖縄県の人口を含む。ただし、1945～65年の沖縄は琉球が独自に実施した国勢調査の結果で1950～60年の調査は12月1日現在で行われた。2000年以降は、人口問題研究所『日本の将来推計人口(平成3年6月暫定推計)』による各年10月1日現在の推計で、中位推計値である。1)旧外国人以外の外国人を除く。2)総数に年齢不詳を含む。3)沖縄県を含まない。4)沖縄は外国人を除く。5)沖縄のみ総数に年齢不詳を含む。

表3-8 19, 20, 21世紀生まれ人口の割合：
1920～2025年 (%)

年次	19世紀生まれ (1899年 以前生まれ)	20世紀生まれ		21世紀生まれ (2000年 以降生まれ)
		前半 (1900～ 以前生まれ)	後半 (1950年 以降生まれ)	
1920	52.0	48.0
1930	35.8	64.2
1940	24.1	75.9
1950	14.2	83.0	2.8	..
1955	10.9	76.2	12.9	..
1960	8.2	71.2	20.6	..
1965	5.7	66.4	27.9	..
1970	3.7	61.5	34.8	..
1975	2.2	56.3	41.5	..
1980	1.1	51.9	46.9	..
1985	0.5	48.0	51.4	..
1990	0.2	44.3	55.5	..
1995	..	40.6	59.4	..
2000	..	36.3	61.5	2.2
2005	..	31.8	61.4	6.8
2010	..	27.1	60.6	12.3
2015	..	22.4	60.2	17.5
2020	..	17.5	60.1	22.3
2025	..	12.7	60.0	27.3

1985年以前は総務庁統計局『国勢調査報告』、1990年以降は人口問題研究所『日本の将来推計人口(平成3年6月暫定推計)』による。各年10月1日人口を12月31日人口とみなした。たとえば、1950年以降生まれは0歳人口全員とする。1990年以後90歳以上人口を91歳以上人口とした。

表3-9 100歳以上人口の推移(1963～91年)と
性、年齢別100歳以上人口(1991年)

年次	100歳以上 高齢者	年 齢	1991年		
			総 数	男	女
1963	153	総 数	3,625	749	2,876
1964	191	100	1,620	373	1,247
1965	198	101	929	183	746
1970	310	102	527	100	427
1975	548	103	274	47	227
1980	968	104	142	27	115
1981	1,072	105	72	14	58
1982	1,200	106	26	4	22
1983	1,354	107	17	—	17
1984	1,563	108	10	1	9
1985	1,740	109	3	—	3
1986	1,851	110	1	—	1
1987	2,271	111	1	—	1
1988	2,668	112	2	—	2
1989	3,078	113	1	—	1
1990	3,298	(参考)			
1991	3,625	99 ¹⁾	1,355	307	1,048

厚生省老人保健福祉部調べ(『全国高齢者名簿』1991年9月等)による。各年9月30日現在(9月1日現在で作成)。1)1891年10月～12月生まれ(1991年末日には100歳)の99歳。

表3-13 主要国の年齢(3区分)別人口割合および年齢構造に関する主要指標：最新年次

国	(年次)	人口総数 (1,000人)	割合 (%)				平均年齢 (歳)	中位数 年齢(歳)	従属人口指数(%)			老年化 指数(%)
			0~14歳	15-64歳	65歳以上	順位			総数	年少	老年	
アフリカ												
エジプト	(1983)	45,915	39.92	56.48	3.60	41	24.73	19.62	77.05	70.69	6.37	9.01
エチオピア	(1989)	49,513	48.22	47.09	4.70	32	23.11	16.12	112.38	102.40	9.98	9.74
南アフリカ	(1985)	23,386	35.05	60.20	4.75	31	26.16	22.20	66.10	58.22	7.89	13.55
タンザニア連合共和国	(1985)	21,733	47.84	48.95	3.20	44	21.47	16.02	104.28	97.73	6.54	6.69
ザイール	(1985)	30,981	46.59	50.84	2.57	47	21.40	16.64	96.71	91.65	5.06	5.52
アメリカ												
カナダ	(1989)	26,219	20.98	67.69	11.33	19	35.08	32.80	47.73	30.99	16.74	54.02
キューバ	(1988)	10,469	23.32	68.13	8.55	29	31.54	27.37	46.78	34.23	12.55	36.67
メキシコ	(1985)	78,524	41.85	54.59	3.56	42	23.18	18.55	83.18	76.65	6.52	8.51
アメリカ合衆国	(1989)	248,239	21.72	65.80	12.48	17	35.22	32.71	51.98	33.01	18.97	57.47
アルゼンチン	(1988)	31,534	30.26	60.83	8.91	28	31.14	27.69	64.39	49.75	14.64	29.44
ブラジル	(1988)	144,428	35.71	59.77	4.52	34	25.93	22.23	67.31	59.75	7.56	12.66
コロンビア	(1985)	27,838	36.07	60.01	3.92	37	25.02	21.04	66.63	60.10	6.53	10.86
アジア												
バングラデシュ	(1988)	104,723	42.26	53.00	2.88	46	23.21	18.58	85.17	79.73	5.43	6.82
中国	(1987)	1,067,931	28.76	65.75	5.48	30	28.45	24.06	52.08	43.74	8.34	19.06
インド	(1989)	811,817	36.30	59.63	4.07	36	25.74	21.53	67.70	60.87	6.82	11.21
インドネシア	(1989)	179,136	36.98	59.19	3.83	39	25.38	21.17	68.96	62.48	6.48	10.36
イラン	(1986)	49,445	45.45	51.46	3.04	45	22.37	17.15	94.22	88.32	5.90	6.68
イスラエル	(1988)	4,442	31.98	59.10	8.92	27	29.79	25.47	69.21	54.11	15.10	27.90
日本	(1991)	124,043	17.66	69.78	12.56	16	38.03	37.96	43.31	25.31	18.00	71.14
韓国	(1989)	42,380	26.52	68.85	4.64	33	29.01	26.29	45.25	38.51	6.73	17.48
ミャンマー	(1987)	38,541	37.31	58.82	3.87	38	25.09	20.78	70.01	63.43	6.58	10.37
パキスタン	(1981)	84,254	44.53	51.25	4.23	35	23.79	17.90	95.14	86.89	8.25	9.49
フィリピン	(1989)	60,097	39.01	57.54	3.44	43	24.19	20.18	73.79	67.80	5.99	8.83
タイ	(1988)	54,536	34.62	61.71	3.67	40	25.55	21.95	62.04	56.10	5.95	10.60
ヨーロッパ												
オーストリア	(1989)	7,618	17.42	67.48	15.09	5	38.23	35.83	48.18	25.82	22.37	86.63
ベルギー	(1984)	9,855	19.13	67.20	13.67	9	37.51	35.09	48.81	28.47	20.34	71.43
ブルガリア	(1987)	8,971	21.29	66.74	11.97	18	36.81	35.76	49.85	31.90	17.94	56.24
チェコスロバキア	(1987)	15,572	24.08	64.63	11.29	20	34.95	33.11	54.74	37.26	17.48	46.90
デンマーク	(1987)	5,127	17.74	66.88	15.38	3	38.26	36.47	49.52	26.53	22.99	86.67
フランス	(1990)	56,304	20.08	65.92	14.00	7	37.00	34.85	51.70	30.47	21.24	69.71
東ドイツ ¹⁾	(1989)	16,630	19.51	67.31	13.18	11	37.32	35.27	48.56	28.98	19.58	67.56
西ドイツ ²⁾	(1987)	61,077	14.58	70.12	15.30	4	39.60	38.20	42.62	20.79	21.83	104.99
ギリシャ	(1984)	9,896	21.29	65.41	13.30	10	36.71	35.05	52.89	32.55	20.33	62.46
ハンガリー	(1988)	10,596	20.93	66.04	13.02	12	37.14	35.75	51.41	31.69	19.72	62.22
イタリア	(1988)	57,399	17.80	68.46	13.74	8	37.90	35.92	46.08	26.01	20.07	77.18
オランダ	(1988)	14,760	18.39	69.02	12.59	15	36.36	33.99	44.89	26.64	18.24	68.48
ポーランド	(1988)	37,862	25.53	64.78	9.69	23	33.58	31.68	54.38	39.42	14.96	37.95
ポルトガル	(1988)	10,287	21.80	65.46	12.74	14	35.67	32.48	52.76	33.30	19.46	58.44
ルーマニア	(1985)	22,725	24.65	65.87	9.48	24	34.04	31.76	51.81	37.43	14.39	38.44
スペイン	(1989)	38,811	20.36	66.66	12.98	13	36.30	33.17	50.02	30.55	19.47	63.74
スウェーデン	(1988)	8,438	17.20	64.49	18.31	1	39.94	38.74	55.06	26.67	28.39	106.44
スイス	(1987)	6,545	16.52	68.64	14.84	6	38.67	37.00	45.69	24.07	21.62	89.79
イギリス	(1988)	57,065	18.86	65.58	15.57	2	37.80	35.53	52.49	28.76	23.74	82.55
ユーゴスラビア	(1988)	23,566	23.22	67.74	9.04	26	34.22	32.21	47.62	34.28	13.35	38.94
オセアニア												
オーストラリア	(1988)	16,532	22.31	66.80	10.89	21	34.23	31.66	49.70	33.40	16.30	48.80
ニュージーランド ³⁾	(1988)	3,326	23.36	65.97	10.68	22	33.52	30.32	51.59	35.41	16.18	45.70
ソ連												
ソビエト連邦	(1987)	282,748	25.51	65.40	9.09	25	33.26	30.44	52.90	39.01	13.89	35.62

UN, *Demographic Yearbook*, 1989年版による。ただし日本は、総務庁統計局『人口推計資料』による。各指標についての説明は表3-4の注記を参照。各指標は、年齢5歳階級別データに基づき人口問題研究所が算定したもの。人口総数には年齢不詳が含まれている。順位は、ここに掲げた主要48カ国における65歳以上人口割合の多い順。データの詳細については上記資料および『人口問題研究』第47巻2号参照。

1) 東ベルリンを含む。2) 西ベルリンを含む。3) ココス(キーリング)諸島、クリスマス島およびノーフォーク島を含む。

表3-14 主要国の年齢(3区分)別人口割合:1950~2025年

(%)

地名	1950年			1990年			2000年			2025年		
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
エチオピア	44.2	52.8	3.0	45.6	51.5	2.9	46.4	50.8	2.8	38.1	58.7	3.3
エジプト	39.7	57.4	3.0	39.3	56.7	3.9	34.6	61.1	4.4	23.1	68.5	8.4
南アフリカ	38.6	57.8	3.6	37.1	58.7	4.2	35.6	59.9	4.5	27.2	65.6	7.2
ナイジェリア	45.7	51.9	2.4	47.4	50.1	2.5	46.7	50.7	2.6	35.2	61.3	3.5
メキシコ	43.7	53.0	3.3	37.2	58.9	3.8	32.8	62.7	4.6	24.9	66.8	8.3
アルゼンチン	30.5	65.3	4.2	29.9	61.0	9.1	27.2	62.9	9.8	23.6	65.0	11.5
ブラジル	42.0	55.5	2.5	35.2	60.1	4.7	31.8	62.8	5.4	24.6	66.1	9.3
チリ	36.7	59.0	4.3	30.6	63.4	6.0	29.4	63.9	6.7	23.9	65.2	10.9
ペルー	41.6	55.0	3.5	37.6	58.6	3.8	33.6	61.8	4.6	24.4	67.5	8.1
カナダ	29.7	62.6	7.7	20.9	67.7	11.4	18.7	68.6	12.7	16.4	62.4	21.2
アメリカ合衆国	26.9	64.9	8.1	21.5	66.0	12.6	20.2	67.0	12.8	17.9	62.3	19.8
中国	33.5	62.0	4.5	26.5	67.7	5.8	26.5	66.5	7.0	18.5	68.7	12.8
台湾[世銀推計]	28.4	65.6	6.0	21.7	70.2	8.1	18.6	66.1	15.3
ホンコン	30.4	67.1	2.5	20.7	70.5	8.8	17.5	71.3	11.2	13.0	63.7	23.3
日本	35.4	59.6	4.9	18.5	69.8	11.7	16.9	67.2	15.9	15.0	61.1	23.9
北朝鮮	41.7	55.3	3.1	28.6	67.3	4.1	30.0	65.1	5.0	20.2	69.4	10.4
韓国	41.7	55.3	3.0	25.7	69.6	4.8	21.3	72.3	6.4	16.7	68.8	14.5
カンボジア	42.2	55.1	2.7	34.9	62.2	2.9	38.5	58.0	3.5	28.2	65.0	6.8
インドネシア	39.2	56.9	4.0	35.7	60.4	3.9	31.3	63.7	5.1	22.5	68.3	9.1
ラオス	41.9	55.3	2.8	43.6	53.5	2.9	43.9	53.0	3.0	28.6	67.0	4.4
マレーシア	40.9	54.0	5.1	38.1	58.1	3.7	34.4	61.4	4.2	23.6	67.7	8.6
ミャンマー(ビルマ)	37.8	59.0	3.2	37.2	58.7	4.1	34.9	60.4	4.7	24.6	68.6	6.9
フィリピン	43.6	52.8	3.6	40.1	56.5	3.4	36.2	60.1	3.7	24.9	68.2	6.9
シンガポール	40.6	57.0	2.3	23.3	71.1	5.7	22.2	70.5	7.2	16.8	64.0	19.1
タイ	42.5	54.5	3.0	32.6	63.5	3.9	26.5	68.5	5.0	21.0	68.8	10.2
ベトナム	34.3	61.8	3.9	39.3	56.2	4.4	35.6	60.0	4.5	24.2	69.3	6.5
ブルンジ	37.6	58.8	3.6	43.9	53.2	2.9	40.6	56.5	2.9	26.8	68.5	4.7
インドネシア	38.9	57.7	3.3	36.5	59.0	4.5	34.5	60.4	5.1	23.3	68.5	8.2
イラン	39.1	55.6	5.3	43.8	52.5	3.7	38.6	57.0	4.4	28.4	66.0	5.6
ネパール	39.2	56.4	4.5	42.2	54.7	3.1	39.6	56.9	3.4	26.1	68.4	5.5
パキスタン	37.9	56.7	5.3	45.6	51.7	2.7	43.3	53.8	2.9	28.4	66.5	5.1
スリランカ	40.7	55.4	3.9	32.6	62.2	5.2	27.3	66.2	6.5	21.6	66.5	11.9
イスラエル	45.7	51.6	2.7	46.5	50.8	2.7	44.1	53.0	3.0	33.7	61.9	4.4
イスラエル	31.7	64.4	3.9	31.2	59.9	8.8	28.0	63.4	8.6	21.5	65.8	12.6
サウジアラビア	42.0	54.6	3.3	45.3	52.1	2.6	45.6	51.8	2.6	38.0	57.9	4.1
トルコ	38.3	58.4	3.3	34.6	61.2	4.2	31.8	62.6	5.6	22.8	68.1	9.2
ブルガリア	26.8	66.5	6.7	20.1	67.0	13.0	18.2	65.9	15.8	17.1	63.8	19.2
チェコスロバキア	25.9	66.5	7.6	23.3	65.2	11.6	20.3	67.5	12.3	17.9	64.9	17.1
ハンガリー	25.1	67.6	7.3	19.9	66.7	13.4	17.8	67.3	14.8	16.3	63.9	19.8
ポーランド	29.4	65.4	5.2	25.2	64.9	10.0	21.5	66.8	11.7	19.6	63.5	16.9
ルーマニア	28.4	66.3	5.3	23.3	66.4	10.3	21.3	66.1	12.6	18.4	65.5	16.1
スウェーデン	23.4	66.3	10.3	17.3	64.6	18.1	18.6	64.2	17.1	16.2	61.4	22.4
イギリス	22.3	66.9	10.7	19.0	65.6	15.4	19.6	65.3	15.2	17.3	63.3	19.4
ギリシャ	28.7	64.6	6.8	19.7	66.5	13.7	17.1	65.9	16.9	16.1	63.0	20.9
イタリア	26.3	65.4	8.3	16.7	69.0	14.3	15.5	67.6	16.9	13.3	64.0	22.8
ポルトガル	29.5	63.5	7.0	21.2	65.9	12.9	19.3	66.3	14.4	17.1	65.0	17.8
スペイン	27.1	65.6	7.3	20.1	66.8	13.1	18.3	66.5	15.2	16.4	64.4	19.2
ユーゴスラビア	31.1	63.2	5.7	22.6	68.0	9.5	19.7	67.4	13.0	17.5	64.3	18.2
オーストラリア	22.8	66.8	10.4	17.4	67.6	15.0	16.7	67.6	15.7	14.7	63.6	21.7
ベルギー	20.9	68.1	11.1	17.9	67.2	14.9	17.3	66.2	16.5	15.5	61.8	22.7
フランス	22.7	65.9	11.4	20.1	66.1	13.8	19.4	65.2	15.4	17.1	62.1	20.8
ドイツ[統一]	23.2	67.1	9.7	16.0	69.1	14.9	16.2	67.5	16.4	14.5	62.3	23.2
西ドイツ	23.3	67.3	9.4	15.1	69.6	15.4	15.8	67.2	17.0	14.2	61.8	24.1
東ドイツ	22.8	66.6	10.6	19.7	67.2	13.1	17.4	68.3	14.3	15.8	64.1	20.2
オランダ	29.3	63.0	7.7	18.2	69.0	12.7	18.4	68.0	13.6	15.4	63.3	21.3
スイス	23.5	66.9	9.6	16.4	68.6	15.0	16.8	66.9	16.3	14.7	62.0	23.3
オーストラリア	26.5	65.4	8.1	22.1	67.0	10.9	20.5	67.8	11.7	18.0	64.5	17.5
ニュージーランド	29.1	61.9	9.0	22.7	66.3	10.9	22.0	66.8	11.2	18.0	64.7	17.3
ソビエト連邦	30.1	63.8	6.1	25.5	65.0	9.6	23.6	64.7	11.7	20.8	64.4	14.8

UN, *World Population Prospects: 1990*による国連の最新推計結果(日本も含めて)である。ここには1990年央時において人口3,000万人を超えるすべての国、およびそれ未満の主要国を国連資料掲載の順に配列した。台湾については世界銀行による推計を参考として掲載した。なお、日本についての人口問題研究所推計は表3-5および表3-6を参照。

表3 - 15 主要先進国の65歳以上人口割合：1850～2025年

(%)

年次	アメリカ 合衆国	日本 ¹⁾	フランス	ドイツ〔統一〕 ²⁾	イギリス	イタリア	スウェー デン	スイス	オースト ラリア
1850	6.47 ³⁾	...	4.64 ³⁾	...	4.78
1860	6.89 ⁴⁾	...	4.68 ⁴⁾	4.19 ⁴⁾	5.22	5.11	...
1870	...	6.69	7.41 ⁵⁾	...	4.79 ¹²⁾	5.11 ¹²⁾	5.43	5.54	...
1880	...	6.43	8.11 ⁶⁾	4.72	4.62 ⁶⁾	5.12 ⁶⁾	5.90	5.53	...
1890	...	6.34	8.28 ⁷⁾	5.10	4.77 ⁷⁾	...	7.68	5.81 ¹⁸⁾	...
1900	4.07	5.43	8.20 ⁸⁾	4.88	4.69 ⁸⁾	6.16 ⁸⁾	8.37	5.84	...
1910	4.30	5.20	8.36 ⁹⁾	5.04	5.22 ⁹⁾	6.50 ⁹⁾	8.44	5.80	4.29 ⁹⁾
1920	4.67	5.26	9.05 ¹⁰⁾	5.77 ¹²⁾	6.03 ¹⁰⁾	6.75 ¹⁰⁾	8.40	5.83	4.42 ¹⁰⁾
1930	5.41	4.75	9.35 ¹¹⁾	7.36 ¹³⁾	7.40 ¹¹⁾	...	9.20	6.87	6.49 ¹³⁾
1940	6.85	4.73	11.42	8.86 ¹⁴⁾ (9.98 ¹⁵⁾	8.97 ¹⁶⁾	7.43 ¹⁷⁾	9.41	8.56 ¹⁹⁾	8.04 ²⁰⁾
1950	8.1	4.94	11.4	9.7	10.7	8.3	10.3	9.6	8.1
1960	9.2	5.72	11.6	11.5	11.7	9.3	12.0	10.1	8.5
1970	9.8	7.06	12.9	13.7	12.9	10.9	13.7	11.3	8.3
1975	10.5	7.92	13.5	14.8	14.0	12.0	15.1	12.6	8.7
1980	11.3	9.10	14.0	15.6	15.1	13.1	16.3	13.8	9.6
1985	11.9	10.30	13.0	14.6	15.1	12.7	17.9	14.6	10.1
1990	12.6	12.05	13.8	14.9	15.4	14.3	18.1	15.0	10.9
1995	12.9	14.49	14.6	15.5	15.3	15.6	17.7	15.6	11.5
2000	12.8	16.94	15.4	16.4	15.2	16.9	17.1	16.3	11.7
2010	13.6	21.06	15.7	19.7	15.7	18.7	18.8	18.8	12.8
2020	17.5	25.19	19.3	21.3	18.2	21.2	21.8	21.9	15.9
2025	19.8	25.38	20.8	23.2	19.4	22.8	22.4	23.3	17.5

1940年以前はUN, *The Aging of Populations and Its Economic and Social Implications* (Population Studies, No.26, 1956) 1950年以降は同じくUN, *World Population Prospects : 1990* による各年央推計人口に基づく算定。ただし、日本は国勢調査および人口問題研究所の推計(1962. 2, 1991. 6)による。
 1) すべての年次で沖縄県を含む。2) 全ドイツ。1930年以前は1937年の領域による。3) 1851年。4) 1861年。
 5) 1872年。6) 1881年。7) 1891年。8) 1901年。9) 1911年。10) 1921年。11) 1931年。12) 1871年。13) 1933年。
 14) 西ドイツ1946年。15) 東ドイツ1946年。16) 1939年。17) 1936年。18) 1888年。19) 1941年。20) 1947年。

表3 - 16 主要先進国の65歳以上人口割合別の到達年次とその倍化年数

65歳以上 人口割合	年次(年間)						
	アメリカ	日本	フランス	ドイツ 〔統一〕	イギリス	スウェー デン	スイス
7%	1945	1970	1865	1930	1930	1890	1935
10	1975	1985	1940	1955	1950	1950	1960
14	2010(65)	1995(25)	1980(115)	1975(45)	1975(45)	1975(85)	1985(50)
15	2015	2000	2000	1980	1980	1975	1990
20	—	2010(25)	2025(85)	2015(60)	—	2015(65)	2015(55)
21	—	2010	—	2020	—	2015	2020
23	—	2015	—	2025	—	—	2025

1940年以前はUN, *The Aging of Population and Its Economic and Social Implications* (Population Studies, No.26, 1956), 1950年以降はUN, *World Population Prospects : 1990*。ただし、日本は、人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成3年6月暫定推計)」による。年次は5年単位。ただし、5年単位のデータが得られない場合には、前後の年次データを直線補間し、それぞれの人口割合を越えた年次についてのもの。該当年次が2回生じた場合前の年次。()内は倍化年数。

表3 - 17 主要先進国の65歳以上人口に占める前期・後期別老年人口割合：最新年次

国 (年次)	65歳以上 老年人口 (1,000人)	割合(%)	
		前期老年層 (65~74歳)	後期老年層 (75歳以上)
カナダ(1989)	2,971	60.1	39.9
アメリカ(1989)	30,986	58.7	41.3
日本(1991)	15,582	59.9	40.1
オーストラリア(1989)	1,150	52.8	47.2
フランス(1990)	7,882	51.2	48.8
東ドイツ(1989)	2,192	50.9	49.1
西ドイツ(1987)	9,348	53.2	46.8
イタリア(1988)	7,887	57.1	42.9
ノルウェー(1987)	674	57.9	42.1
スウェーデン(1988)	1,545	55.0	45.0
イギリス(1988)	8,883	56.6	43.4

UN, *Demographic Yearbook*, 1989年版, ただし、日本は総務庁統計局「人口推計資料」による。各国最新の年齢別人口にもとづいて算定。

表4-1 普通出生率,死亡率,自然増加率および標準化出生率,死亡率,自然増加率:1873~1991年

年次	実数(1,000人)			普通率(%)			標準人口動態率(%)		
	出生	死亡	自然増加	出生	死亡	自然増加	出生率	死亡率	自然増加率
1873	809	661	149	23.1	18.9	4.3
1880	884	603	281	24.1	16.5	7.7
1890	1,145	824	322	28.7	20.6	8.1
1900	1,421	911	510	32.4	20.8	11.6
1910	1,713	1,064	649	34.8	21.6	13.2
1920	2,026	1,422	603	36.2	25.4	10.8
1925	2,086	1,211	875	34.9	20.3	14.6	35.27	20.24	15.03
1930	2,085	1,171	914	32.4	18.2	14.2	32.35	18.17	14.18
1935	2,191	1,162	1,029	31.6	16.8	14.8
1940	2,116	1,187	929	29.4	16.5	12.9	27.74	16.80	10.94
1947	2,679	1,138	1,541	34.3	14.6	19.7	30.87	15.40	15.47
1948	2,682	951	1,731	33.5	11.9	21.6	30.05	12.37	17.68
1949	2,697	945	1,751	33.0	11.6	21.4	29.83	11.94	17.89
1950	2,338	905	1,433	28.1	10.9	17.2	25.47	11.03	14.44
1951	2,138	839	1,299	25.3	9.9	15.4	22.76	9.93	12.83
1952	2,005	765	1,240	23.4	8.9	14.5	20.85	8.91	11.94
1953	1,868	773	1,095	21.5	8.9	12.6	18.96	8.88	10.08
1954	1,770	721	1,048	20.0	8.2	11.8	17.54	8.19	9.35
1955	1,731	694	1,037	19.4	7.8	11.6	16.88	7.70	9.18
1956	1,665	624	941	18.4	8.0	10.4	15.91	7.89	8.02
1957	1,567	752	814	17.2	8.3	8.9	14.69	8.04	6.65
1958	1,653	684	969	18.0	7.4	10.6	15.27	7.18	8.09
1959	1,626	790	936	17.5	7.4	10.1	14.90	7.05	7.85
1960	1,606	707	899	17.2	7.6	9.6	14.69	7.02	7.67
1961	1,589	696	894	16.9	7.4	9.5	14.31	6.74	7.57
1962	1,619	710	908	17.0	7.5	9.5	14.34	6.67	7.67
1963	1,660	671	989	17.3	7.0	10.3	14.52	6.12	8.40
1964	1,717	673	1,044	17.7	6.9	10.8	14.89	5.94	8.95
1965	1,824	700	1,123	18.6	7.1	11.5	15.74	5.99	9.75
1966	1,361	670	691	13.7	6.8	6.9	11.80	5.57	6.23
1967	1,936	675	1,261	19.4	6.8	12.6	16.31	5.44	10.87
1968	1,872	687	1,185	18.6	6.8	11.8	15.37	5.37	10.00
1969	1,890	694	1,196	18.5	6.8	11.7	15.04	5.25	9.79
1970	1,934	713	1,221	18.8	6.9	11.9	15.26	5.22	10.04
1971	2,001	685	1,316	19.2	6.6	12.6	15.87	4.86	11.01
1972	2,039	684	1,355	19.3	6.5	12.8	15.97	4.69	11.28
1973	2,092	709	1,383	19.4	6.6	12.8	16.07	4.65	11.42
1974	2,030	711	1,319	18.6	6.5	12.1	15.47	4.49	10.98
1975	1,901	702	1,199	17.1	6.3	10.8	14.32	4.25	10.07
1976	1,833	703	1,129	16.3	6.3	10.0	13.65	4.09	9.56
1977	1,755	690	1,065	15.5	6.1	9.4	13.31	3.88	9.43
1978	1,709	696	1,013	14.9	6.1	8.8	13.25	3.76	9.49
1979	1,643	690	953	14.2	6.0	8.2	13.07	3.60	9.47
1980	1,577	723	854	13.6	6.2	7.4	12.76	3.62	9.15
1981	1,529	720	809	13.0	6.1	6.9	12.55	3.48	9.07
1982	1,515	712	804	12.8	6.0	6.8	12.75	3.31	9.44
1983	1,509	740	769	12.7	6.2	6.5	12.95	3.31	9.63
1984	1,490	740	750	12.5	6.2	6.3	12.96	3.20	9.76
1985	1,432	752	679	11.9	6.3	5.6	12.53	3.06	9.47
1986	1,383	751	632	11.4	6.2	5.2	12.26	2.99	9.27
1987	1,347	751	595	11.1	6.2	4.9	11.95	2.88	9.07
1988	1,314	793	521	10.8	6.5	4.3	11.66	2.90	8.76
1989	1,247	789	458	10.2	6.4	3.7	11.02	2.79	8.23
1990	1,222	820	401	10.0	6.7	3.3	10.74	2.79	7.96
1991 ¹⁾	1,219	826	393	9.9	6.7	3.2

出生数,死亡数は1873~90年は内閣統計局『帝國統計年鑑』,1900年以後は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947~72年は沖縄県を含まない。日本で発生した日本人についての統計である。普通率(粗率)の分母は,1920~66年の人口動態統計報告では日本に在住した外国人も含む総人口が用いられ,1967年以降日本人人口を分母としている。標準化人口動態率は,人口問題研究所の『人口問題研究』その他の資料による。1930年の全国性・年齢別人口を標準人口として各年の性・年齢別出生率,死亡率によって算出したものである。ただし,出生率は女子人口についてのみ適用する。なお,計算に用いた人口は1940年以前は総人口,1947年以降は日本人人口である。1)推計値。

IV 人口動態率(自然増加・標準化・安定人口)

表4-2 将来の出生、死亡および自然増加の実数ならびに率：1991～2039年

年次	実数(1,000人)			普通率(%)		
	出生	死亡	自然増加	出生	死亡	自然増加
1991	1,213	843	370	9.78	6.80	2.99
1992	1,209	865	344	9.72	6.96	2.77
1993	1,215	887	328	9.75	7.12	2.63
1994	1,235	910	325	9.88	7.28	2.60
1995	1,262	934	328	10.07	7.46	2.62
1996	1,295	959	336	10.31	7.63	2.68
1997	1,331	985	346	10.57	7.82	2.75
1998	1,369	1,011	358	10.84	8.01	2.83
1999	1,406	1,038	368	11.10	8.20	2.90
2000	1,439	1,065	374	11.33	8.39	2.94
2001	1,466	1,092	374	11.51	8.58	2.93
2002	1,486	1,120	366	11.63	8.77	2.87
2003	1,497	1,148	350	11.69	8.96	2.73
2004	1,501	1,175	325	11.69	9.16	2.53
2005	1,496	1,203	293	11.63	9.35	2.28
2006	1,485	1,232	253	11.52	9.56	1.96
2007	1,469	1,260	208	11.37	9.76	1.61
2008	1,448	1,289	159	11.20	9.97	1.23
2009	1,425	1,319	106	11.01	10.19	0.82
2010	1,400	1,351	49	10.81	10.44	0.38
2011	1,373	1,382	-8	10.61	10.67	-0.06
2012	1,346	1,412	-66	10.40	10.91	-0.51
2013	1,317	1,442	-125	10.19	11.16	-0.97
2014	1,289	1,472	-183	9.99	11.40	-1.42
2015	1,261	1,502	-241	9.78	11.65	-1.87
2016	1,233	1,530	-296	9.59	11.90	-2.31
2017	1,207	1,556	-349	9.42	12.13	-2.72
2018	1,184	1,580	-396	9.26	12.36	-3.10
2019	1,164	1,603	-439	9.14	12.59	-3.45
2020	1,148	1,625	-477	9.05	12.81	-3.76
2021	1,138	1,646	-509	9.00	13.03	-4.03
2022	1,132	1,666	-534	9.00	13.24	-4.24
2023	1,132	1,685	-553	9.03	13.45	-4.41
2024	1,137	1,704	-567	9.12	13.66	-4.55
2025	1,147	1,722	-576	9.24	13.88	-4.64
2026	1,160	1,739	-579	9.39	14.07	-4.69
2027	1,176	1,753	-576	9.57	14.25	-4.69
2028	1,194	1,764	-570	9.76	14.41	-4.66
2029	1,213	1,774	-562	9.95	14.57	-4.61
2030	1,230	1,787	-557	10.15	14.74	-4.59
2031	1,247	1,800	-553	10.33	14.92	-4.59
2032	1,260	1,809	-549	10.49	15.06	-4.57
2033	1,271	1,814	-544	10.63	15.17	-4.55
2034	1,277	1,816	-539	10.73	15.26	-4.52
2035	1,280	1,811	-530	10.81	15.28	-4.48
2036	1,280	1,808	-528	10.85	15.33	-4.48
2037	1,275	1,815	-540	10.86	15.46	-4.60
2038	1,267	1,817	-550	10.85	15.55	-4.71
2039	1,257	1,812	-555	10.81	15.58	-4.78

人口問題研究所『日本の将来推計人口(平成3年6月暫定推計)』による。外国人を含む総人口についてのものである。

表4-3 世界の主要地域別にみた普通出生率、普通死亡率および自然増加率：1950～2025年 (%)

地域	普通出生率				普通死亡率				自然増加率			
	1950 ～55	1990 ～95	2000 ～05	2020 ～25	1950 ～55	1990 ～95	2000 ～05	2020 ～25	1950 ～55	1990 ～95	2000 ～05	2020 ～25
世界全域	37.5	26.4	22.9	17.5	19.7	9.2	8.2	7.6	17.8	17.2	14.7	9.9
先進地域	22.6	13.9	13.1	11.9	10.1	9.6	9.7	10.6	12.5	4.3	3.4	1.3
発展途上地域	44.6	30.0	25.3	18.6	24.3	9.1	7.8	7.1	20.3	20.9	17.5	11.5
アフリカ	49.2	43.5	39.5	26.0	26.9	13.2	10.6	7.0	22.3	30.3	28.9	19.0
ラテンアメリカ	42.5	26.8	23.1	18.4	15.4	7.0	6.5	7.0	27.1	19.8	16.6	11.4
北部アメリカ	24.6	13.9	12.6	11.7	9.4	8.7	8.8	9.9	15.2	5.2	3.8	1.8
アジア	42.9	26.9	21.7	16.1	24.1	8.4	7.4	7.2	18.8	18.5	14.3	8.9
東アジア	40.8	19.8	14.7	12.6	23.3	6.6	6.8	8.4	17.5	13.2	7.9	4.2
南東部アジア	44.1	27.5	22.0	16.7	24.4	8.1	6.8	6.8	19.7	19.4	15.2	9.9
南部アジア	44.9	33.5	27.5	18.0	25.1	10.6	8.4	6.7	19.8	22.9	19.1	11.3
西部アジア	47.6	34.4	29.7	22.1	23.4	7.4	6.0	5.1	24.2	27.0	23.7	17.0
ヨーロッパ	19.8	12.8	11.9	10.9	11.0	10.6	10.6	11.5	8.8	2.2	1.3	-0.6
オセアニア	27.6	18.6	16.9	14.0	12.4	8.0	7.8	8.3	15.2	10.6	9.1	5.7
ソビエト連邦	26.3	16.7	15.7	14.1	9.2	9.9	9.6	9.4	17.1	6.8	6.1	4.7

UN, *World Population Prospects* :1990による国連の最新推計結果。

表4-4 主要国の普通出生率、普通死亡率および自然増加率：最新年次 (%)

国	(年次)	普通出生率	順位	普通死亡率	自然増加率	国	(年次)	普通出生率	順位	普通死亡率	自然増加率
アフリカ	(1990)*	24.0	10	8.1	15.9	ヨーロッパ(つづき)	(1990)*	13.4	31	11.7	1.7
セシル	(1985) ^h	38.9	2	6.4	32.5	チェコスロバキア	(1989)	12.0	38	12.4	-0.4
アルジェリア	(1987)	38.8	3	9.5	29.3	東ドイツ	(1990)*	11.8	40	13.7	-1.9
エリトリア	(1988)	46.0	1	7.0	39.0	ハンガリー	(1990)*	14.3	25	10.2	4.1
リベリア	(1989)*	25.2	9	4.4	20.8	ポーランド	(1990)*	13.6	29	10.7	2.9
チュニジア	(1989)*	17.6	16	6.4	11.2	ルーマニア	(1990)*	12.4	37	11.9	0.5
アメリカ	(1990)*	31.5	5	5.3	26.2	フィンランド	(1990)*	13.2	32	10.1	3.1
キューバ	(1988)	20.7	14	8.4	12.3	ノルウェー	(1989)	14.0	26	10.7	3.3
メキシコ	(1989)	23.4	11	5.8	17.6	スウェーデン	(1990)*	14.5	24	11.1	3.4
アルゼンチン	(1990)	32.9	4	8.3	24.6	スイス ²⁾	(1990)*	13.9	28	11.2	2.7
チリ	(1990)*	18.3	15	9.9	8.4	イギリス	(1989)	10.1	45	9.3	0.8
ペルー	(1989) ^h	27.5	8	4.4	23.1	ギリシャ	(1990)*	9.8	47	9.4	0.4
ベネズエラ	(1989) ^h	14.9	23	7.3	7.6	イタリア	(1988)	11.9	39	9.6	2.3
カナダ	(1990)*	16.7	20	8.6	8.1	ポルトガル	(1989)*	10.4	44	8.3	2.1
アメリカ合衆国	(1990)*	11.7	41	4.9	6.8	スペイン	(1990)*	14.0	27	9.0	5.0
ホンコン	(1991)*	9.9	46	6.7	3.2	ユーゴスラビア	(1990)*	11.6	42	10.7	0.9
日本	(1990)*	16.4	21	5.8	10.6	オーストリア	(1990)*	12.6	34	10.6	2.0
韓国	(1990)*	17.0	19	5.2	11.8	ベルギー	(1989)	13.6	30	9.4	4.2
シンガポール	(1989) ^h	30.5	6	10.2	20.3	フランス	(1990)*	11.4	43	11.2	0.2
インド	(1988)	30.3	7	8.1	22.2	ドイツ	(1990)*	13.2	33	8.6	4.6
パキスタン	(1989)*	21.3	13	6.2	15.1	オランダ	(1990)*	12.5	36	9.5	3.0
スリランカ	(1990)*	22.1	12	6.2	15.9	スイス	(1990)*	15.4	22	7.0	8.4
イスラエル	(1989)*	12.5	35	11.9	0.6	オーストラリア	(1989)*	17.5	18	8.2	9.3
ヨーロッパ	(1989) ^h	17.6	17	10.0	7.6	ニュージーランド	(1989)*	17.5	18	8.2	9.3
ブルガリア	(1989)	12.5	35	11.9	0.6	ソビエト連邦	(1989) ^h	17.6	17	10.0	7.6

UN, *Statistical Papers, Series A, Vol. XLIII, No. 4 (1991)* による。ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による。各率とも人口1,000についてのもの。順位は、ここに掲げた47カ国における普通出生率の高い順。

*暫定。E推計。1)出生登録前に死亡の乳児を除く。2)密林のインディオを除く。3)常住人口。4)フェロ-諸島およびグリーンランドを除く。5)28週未満、体重1,000g未満、身長35cm未満の未熟児で生後1週間以内に死亡したものを除く。

表4-5 主要国の普通出生率、普通死亡率および自然増加率：1950～2025年

(‰)

国	普通出生率				普通死亡率				自然増加率			
	1950～55年	1990～95年	2000～05年	2020～25年	1950～55年	1990～95年	2000～05年	2020～25年	1950～55年	1990～95年	2000～05年	2020～25年
エチオピア	52.3	48.4	44.6	29.9	31.9	18.3	15.0	9.4	20.4	30.1	29.6	20.5
インドネシア	48.6	30.8	24.5	16.7	24.0	9.1	6.9	6.2	24.6	21.7	17.6	10.5
インドネシア	43.4	30.5	26.6	18.8	20.3	8.8	7.1	6.4	23.1	21.7	19.5	12.4
インドネシア	51.0	46.5	41.7	26.1	27.2	14.0	11.3	7.0	23.8	32.5	30.4	19.1
インドネシア	29.7	17.4	14.4	13.4	11.1	6.7	7.1	9.7	18.6	10.7	7.3	3.7
インドネシア	46.6	26.6	22.3	17.8	16.1	5.4	5.1	6.2	30.5	21.2	17.2	11.6
インドネシア	25.4	20.3	19.4	16.4	9.1	8.6	8.7	8.9	16.3	11.7	10.7	7.5
インドネシア	44.6	26.1	22.2	17.6	15.1	7.5	7.1	7.6	29.5	18.6	15.1	10.0
インドネシア	37.2	22.5	19.4	16.6	14.4	6.4	6.6	8.1	22.8	16.1	12.8	8.5
インドネシア	47.1	29.0	24.3	17.6	21.6	7.6	6.3	6.7	25.5	21.4	18.0	10.9
インドネシア	27.8	12.9	11.6	10.6	8.7	7.8	8.4	10.2	19.1	5.1	3.2	0.4
インドネシア	24.3	14.1	12.7	11.8	9.5	8.8	8.9	9.9	14.8	5.3	3.8	1.9
インドネシア	43.6	20.8	14.9	12.9	25.0	6.6	6.6	8.1	18.6	14.2	8.3	4.8
インドネシア	37.7	12.3	10.6	8.3	8.9	6.1	7.3	10.0	28.8	6.2	3.3	-1.7
インドネシア	23.7	11.5	12.2	10.1	9.4	7.6	9.1	12.5	14.3	3.9	3.1	-2.4
インドネシア	37.0	24.5	18.5	14.0	32.0	5.3	5.3	7.0	5.0	19.2	13.2	7.0
インドネシア	37.0	15.4	13.9	11.0	32.0	6.1	6.7	9.3	5.0	9.3	7.2	1.7
インドネシア	45.4	36.5	25.3	19.8	23.8	14.6	11.1	9.2	21.6	21.9	14.2	10.6
インドネシア	43.0	26.6	20.2	16.3	26.1	8.5	7.2	7.3	16.9	18.1	13.0	9.0
インドネシア	45.7	44.2	35.4	20.4	25.3	15.1	11.3	7.1	20.4	29.1	24.1	13.3
インドネシア	45.2	27.7	19.6	16.7	19.9	5.1	4.7	5.7	25.3	22.6	14.9	11.0
インドネシア	42.2	29.7	25.1	17.3	23.7	8.7	7.1	6.3	18.5	21.0	18.0	11.0
インドネシア	49.3	30.4	24.7	17.4	19.5	7.1	6.0	6.1	29.8	23.3	18.7	11.3
インドネシア	44.4	16.3	12.4	11.3	10.6	5.5	6.1	9.5	33.8	10.8	6.3	1.8
インドネシア	46.6	20.0	18.6	14.4	19.2	6.5	6.3	7.4	27.4	13.5	12.3	7.0
インドネシア	41.8	30.3	24.3	17.7	28.5	8.2	6.4	5.7	13.3	22.1	17.9	12.0
インドネシア	47.0	40.6	35.1	20.0	24.2	13.8	10.8	7.0	22.8	26.8	24.3	13.0
インドネシア	44.1	31.0	25.3	17.0	25.0	10.2	8.1	7.0	19.1	20.8	17.2	10.0
インドネシア	48.0	33.1	31.2	19.0	24.5	6.7	5.8	4.7	23.5	26.4	25.4	14.3
インドネシア	45.5	36.3	29.6	18.4	27.0	12.9	9.9	7.2	18.5	23.4	19.7	11.2
インドネシア	49.5	41.9	32.0	20.1	28.5	10.5	7.4	5.4	21.0	31.4	24.6	14.7
インドネシア	38.5	20.7	17.2	14.7	11.5	5.8	6.0	7.1	27.0	14.9	11.2	7.6
インドネシア	49.4	40.5	35.5	24.7	21.9	6.7	5.1	4.0	27.5	33.8	30.4	20.7
インドネシア	32.5	20.8	18.6	15.0	6.9	6.6	6.1	6.5	25.6	14.2	12.5	8.5
インドネシア	49.0	41.8	40.9	28.0	25.9	6.5	4.9	3.8	23.1	35.3	36.0	24.2
インドネシア	48.2	26.9	19.4	16.0	23.5	7.5	6.4	6.8	24.7	19.4	13.0	9.2
インドネシア	21.1	12.2	12.3	11.3	10.2	11.6	12.2	12.3	10.9	0.6	0.1	-1.0
インドネシア	22.0	13.9	14.1	12.1	10.9	11.2	10.5	10.7	11.1	2.7	3.6	1.4
インドネシア	21.1	11.9	12.4	10.9	11.4	12.7	12.6	12.7	9.7	-0.8	-0.2	-1.8
インドネシア	30.1	14.7	15.0	13.1	10.9	9.8	9.7	9.8	19.2	4.9	5.3	3.3
インドネシア	24.9	15.1	13.6	12.2	12.0	10.5	10.5	10.4	12.9	4.6	3.1	1.8
インドネシア	15.5	12.6	11.1	10.8	9.8	11.9	11.5	12.2	5.7	0.7	-0.4	-1.4
インドネシア	15.9	13.7	11.9	11.5	11.7	11.5	10.9	11.1	4.2	2.2	1.0	0.4
インドネシア	19.4	11.6	11.6	10.6	7.2	10.0	10.6	11.8	12.2	1.6	1.0	-1.2
インドネシア	18.3	10.8	10.1	8.6	9.9	10.6	11.2	13.0	8.4	0.2	-1.1	-4.4
インドネシア	24.1	13.3	13.1	11.4	11.7	10.2	10.2	10.6	12.4	3.1	2.9	0.8
インドネシア	20.3	12.8	12.6	11.0	10.2	9.1	9.6	10.3	10.1	3.7	3.0	0.7
インドネシア	28.8	13.8	12.8	11.4	12.4	9.0	9.7	10.9	16.4	4.8	3.1	0.5
インドネシア	15.0	11.5	10.1	9.4	12.3	11.7	11.5	12.7	2.7	-0.2	-1.4	-3.3
インドネシア	16.7	11.9	10.8	10.2	12.2	11.5	11.6	12.5	4.5	0.4	-0.8	-2.3
インドネシア	19.5	13.4	12.4	11.4	12.8	9.9	9.9	10.7	6.7	3.5	2.5	0.7
インドネシア	15.8	10.8	9.2	9.2	10.8	12.0	12.1	14.3	5.0	-1.2	-2.9	-5.1
インドネシア	16.6	11.4	11.2	10.0	11.9	11.8	11.2	12.6	4.7	-0.4	0.0	-2.6
インドネシア	22.1	12.9	11.2	10.2	7.5	8.7	9.0	10.7	14.6	4.2	2.2	-0.5
インドネシア	17.3	11.6	9.9	9.8	10.1	10.1	10.3	12.2	7.2	1.5	-0.4	-2.4
インドネシア	23.0	14.3	13.2	11.9	9.4	7.6	7.9	9.0	13.6	6.7	5.3	2.9
インドネシア	25.7	15.8	13.6	12.1	9.3	8.3	8.2	9.4	16.4	7.5	5.4	2.7
インドネシア	26.3	16.7	15.7	14.1	9.2	9.9	9.6	9.4	17.1	6.8	6.1	4.7

UN, *World Population Prospects:1990*による国連の最新推計結果（日本も含めて）である。ここには1990年央時において人口総数3,000万人を超えるすべての国、およびそれ未満の主要国を国連資料掲載の地域順に配列した。

表4-6 女子の安定人口動態率，平均世代間隔および年齢構造係数：1925～90年

年次	安定人口動態率(%)			安定人口平均世代間隔(年)	安定人口年齢構造係数(%)		
	増加率	出生率	死亡率		0～14歳	15～64歳	65歳以上
1925	15.19	35.95	20.76	29.24	37.57	57.77	4.66
1930	14.19	32.87	18.68	29.56	35.79	58.83	5.38
1937	13.40	30.37	16.97	29.88	34.57	59.49	5.94
1940	11.99	28.60	16.61	30.22	33.59	60.36	6.05
1947	18.09	32.12	14.03	29.89	36.34	58.42	5.24
1950	14.12	25.30	11.18	29.23	32.07	60.87	7.07
1955	1.95	15.86	13.91	28.77	22.23	64.15	13.62
1960	-2.95	12.72	15.67	27.86	18.81	64.63	16.57
1961	-3.56	12.32	15.88	27.80	18.38	64.65	16.98
1962	-3.16	13.11	16.27	27.69	19.56	67.08	13.36
1963	-2.34	12.59	14.93	27.70	18.74	63.96	17.30
1964	-1.50	13.02	14.52	27.70	19.29	64.14	16.57
1965	0.30	13.80	13.50	27.68	20.23	63.72	16.05
1966	-11.08	8.57	19.65	27.73	13.71	62.83	23.47
1967	1.84	14.55	12.71	27.71	21.15	63.58	15.27
1968	0.06	13.47	13.41	27.75	19.86	63.30	16.84
1969	0.05	13.48	13.43	27.76	19.88	63.43	16.68
1970	0.16	13.42	13.26	27.73	19.80	63.06	17.14
1971	0.67	13.57	12.90	27.72	19.97	62.70	17.34
1972	0.48	13.42	12.94	27.65	19.78	62.58	17.64
1973	0.52	13.44	12.93	27.62	19.82	62.65	17.53
1974	-1.03	12.56	13.58	27.54	18.75	62.42	18.84
1975	-3.51	11.25	14.76	27.47	17.12	61.92	20.95
1976	-4.57	10.67	15.24	27.50	16.39	61.48	22.13
1977	-5.51	10.17	15.68	27.60	15.74	61.00	23.25
1978	-5.64	10.03	15.68	27.67	15.55	60.61	23.84
1979	-6.09	9.84	15.93	27.73	15.31	60.60	24.09
1980	-6.48	9.61	16.08	27.79	15.00	60.23	24.77
1981	-6.53	9.54	16.07	27.88	14.91	60.00	25.09
1982	-5.84	9.77	15.60	27.98	15.19	59.79	25.02
1983	-5.22	10.01	15.23	28.06	15.49	59.78	24.72
1984	-4.94	10.06	14.99	28.17	15.54	59.47	24.99
1985	-5.84	9.64	15.47	28.32	15.00	59.18	25.81
1986	-6.68	9.18	15.86	28.45	14.39	58.40	27.22
1987	-7.27	8.92	16.19	28.60	14.05	58.22	27.73
1988	-7.91	8.64	16.55	28.76	13.68	57.93	28.40
1989	-9.69	7.94	17.63	28.92	12.74	57.35	29.90
1990	-10.25	7.65	17.90	29.03	12.33	56.61	31.06

人口問題研究所の『人口問題研究』その他の資料による。国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生数ならびに生命表の生残数によって算出したものであるが、計算に用いた人口は、1940年以前は総人口、1947年以降は日本人人口である。なお、1947～72年は沖縄県を含まない。

安定人口は、その理論においても実際の計算方法においても、前掲の標準化動態率や再生産率に比べ、いっそう複雑な性質を有している。いま、女子人口について計算された年齢別女児出生率 $[{}_r f_F(x)]$ および年齢別死亡率 $[{}_m F(x)]$ が、その年以後共に全く一定不変のまま継続していくとする。移出入は全くないものとする。そのような条件の下に置かれた場合、その女子人口の年齢構造は初めのうちは変動を続けていくが、十分長い期間を経た後には、年齢構造が全く変動しなくなってしまっ、いわゆる安定した年齢構造を現わす。つまり、最初は過去の諸条件を背負い込んでいた年齢構造も、一定の出生秩序と死亡秩序を十分長い間(仮定的計算の下で)与えられることによって、それらの諸条件から解放されて、その一定の出生秩序と死亡秩序とによってのみ純粋に規定された年齢構造に到達してしまう。このような人口を安定人口という。安定状態に達したとき、年齢構造が一定であれば各年齢における出生率、死亡率が一定であるから、普通出生率、死亡率も一定となり、したがって自然増加率も一定となる。つまり、年齢構造とともに普通出生率、死亡率および自然増加率、すなわち、安定人口動態率のすべてが一定不変となる。安定人口増加率は、人口がポテンシャルとして持っている自然増加率を意味する。

表 5 - 1 国籍別出生数：1872～1991年

年次	総数	日本人	外国人	年次	総数	日本人	外国人
1872 ¹⁾	...	569,034	...	1935	...	2,190,704	...
1873	...	809,487	...	1936	...	2,101,969	...
1874	...	836,113	...	1937	...	2,180,734	...
1875	...	869,126	...	1938	...	1,928,321	...
1876	...	902,946	...	1939	...	1,901,573	...
1877	...	890,518	...	1940	...	2,115,867	...
1878	...	874,883	...	1941	...	2,277,283	...
1879	...	876,719	...	1942	...	2,233,660	...
1880	...	883,584	...	1943	...	2,253,535	...
1881	...	941,343	...	1944
1882	...	922,715	...	1945
1883	...	1,004,989	...	1946
1884	...	975,252	...	1947	...	2,678,792	...
1885	...	1,024,574	...	1948	...	2,681,624	...
1886	...	1,050,617	...	1949	...	2,696,638	...
1887	...	1,058,137	...	1950	...	2,337,507	...
1888	...	1,172,729	...	1951	...	2,137,689	...
1889	...	1,209,910	...	1952	...	2,005,162	...
1890	...	1,145,374	...	1953	...	1,868,040	...
1891	...	1,086,775	...	1954	...	1,769,580	...
1892	...	1,207,034	...	1955	1,746,299	1,730,692	15,607
1893	...	1,178,428	...	1956	1,680,452	1,665,278	15,174
1894	...	1,208,983	...	1957	1,581,087	1,566,713	14,374
1895	...	1,246,427	...	1958	1,667,802	1,653,469	14,333
1896	...	1,282,178	...	1959	1,639,721	1,626,088	13,633
1897	...	1,334,125	...	1960	1,619,175	1,606,041	13,134
1898	...	1,369,638	...	1961	1,602,181	1,589,372	12,809
1899	...	1,386,981	...	1962	1,631,417	1,618,616	12,801
1900	...	1,420,534	...	1963	1,672,531	1,659,521	13,010
1901	...	1,501,591	...	1964	1,730,439	1,716,761	13,678
1902	...	1,510,835	...	1965	1,837,476	1,823,697	13,779
1903	...	1,489,816	...	1966	1,371,649	1,360,974	10,675
1904	...	1,440,371	...	1967	1,949,846	1,935,647	14,199
1905	...	1,452,770	...	1968	1,884,511	1,871,839	12,672
1906	...	1,394,295	...	1969	1,903,149	1,889,815	13,334
1907	...	1,614,472	...	1970	1,947,944	1,934,239	13,705
1908	...	1,662,815	...	1971	2,015,251	2,000,973	14,278
1909	...	1,693,850	...	1972	2,053,269	2,038,682	14,587
1910	...	1,712,857	...	1973	2,106,523	2,091,983	14,540
1911	...	1,747,803	...	1974	2,043,810	2,029,989	13,821
1912	...	1,737,674	...	1975	1,914,707	1,901,440	13,267
1913	...	1,757,441	...	1976	1,845,374	1,832,617	12,757
1914	...	1,808,402	...	1977	1,767,267	1,755,100	12,167
1915	...	1,799,326	...	1978	1,720,394	1,708,643	11,751
1916	...	1,804,822	...	1979	1,654,094	1,642,580	11,514
1917	...	1,812,413	...	1980	1,588,632	1,576,889	11,743
1918	...	1,791,992	...	1981	1,540,666	1,529,455	11,211
1919	...	1,778,685	...	1982	1,526,912	1,515,392	11,520
1920	...	2,025,564	...	1983	1,520,338	1,508,687	11,651
1921	...	1,990,876	...	1984	1,501,569	1,489,780	11,789
1922	...	1,969,314	...	1985	1,437,375	1,431,577	5,798
1923	...	2,043,297	...	1986	1,388,878	1,382,946	5,932
1924	...	1,998,520	...	1987	1,354,232	1,346,658	7,574
1925	...	2,086,091	...	1988	1,321,619	1,314,006	7,613
1926	...	2,104,405	...	1989	1,253,981	1,246,802	7,179
1927	...	2,060,737	...	1990	1,229,044	1,221,585	7,459
1928	...	2,135,852	...	1991 ²⁾	...	1,223,186	...
1929	...	2,077,026	...				
1930	...	2,085,101	...				
1931	...	2,102,784	...				
1932	...	2,182,742	...				
1933	...	2,121,253	...				
1934	...	2,043,783	...				

1872～99年は内閣統計局『帝国統計年鑑』による。1900年以降は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～72年は沖縄県を含まない。日本で発生した出生数。この他に、外国で発生した日本人の出生数であるが、ここには掲げていない。前年以前の出生の届け出数は含まれていない。1985年以後父または母が日本人であるとき出生児は日本人となり、1984年以前は父が日本人であるときのみ日本人となった。1949年以前は国籍法により日本人と外国人の婚姻は存在しないので、外国人の母から生まれる日本人も存在しない。1) 2月1日～12月2日。2) 概数値。

表 5 - 2 性別出生数および出生性比：1872～1991年

年次	男	女	出生性比 ¹⁾
1872	290,836	278,198	104.5
1880	452,327	431,257	104.9
1890	586,121	559,253	104.8
1900	727,916	692,618	105.1
1910	872,779	840,078	103.9
1920	1,035,134	990,430	104.5
1930	1,069,551	1,015,549	105.3
1940	1,084,282	1,031,585	105.1
1941	1,165,437	1,111,846	104.8
1942	1,145,068	1,088,592	105.2
1943	1,155,983	1,097,552	105.3
1947	1,376,986	1,301,806	105.8
1948	1,378,564	1,303,060	105.8
1949	1,380,008	1,316,630	104.8
1950	1,203,111	1,134,396	106.1
1951	1,094,641	1,043,048	104.9
1952	1,028,061	977,101	105.2
1953	957,524	910,516	105.2
1954	911,212	858,368	106.2
1955	889,670	841,022	105.8
1956	856,084	809,194	105.8
1957	805,220	761,493	105.7
1958	848,733	804,736	105.5
1959	835,822	790,266	105.8
1960	824,761	781,280	105.6
1961	817,599	771,773	105.9
1962	833,269	785,347	106.1
1963	852,561	806,960	105.7
1964	882,924	838,837	105.9
1965	935,366	888,331	105.3
1966	705,463	655,511	107.6
1967	992,778	942,869	105.3
1968	967,996	903,843	107.1
1969	977,687	912,128	107.2
1970	1,000,403	933,836	107.1
1971	1,032,937	968,036	106.7
1972	1,051,389	987,293	106.5
1973	1,077,517	1,014,466	106.2
1974	1,046,538	983,451	106.4
1975	979,091	922,349	106.2
1976	943,829	888,788	106.2
1977	903,380	851,720	106.1
1978	879,149	829,494	106.0
1979	845,884	796,696	106.2
1980	811,418	765,471	106.0
1981	786,596	742,859	105.9
1982	777,855	737,537	105.5
1983	775,206	733,481	105.7
1984	764,597	725,183	105.4
1985	735,284	696,293	105.6
1986	711,301	671,645	105.9
1987	692,304	654,354	105.8
1988	674,883	639,123	105.6
1989	640,506	606,296	105.6
1990	626,971	594,614	105.4
1991 ²⁾	628,607	594,579	105.7

日本人のみ。以下、出生統計については同様。表5-1注参照。

- 1) 女100に対する男の数。
- 2) 概数値。

表5-3 出生数および出生率の要因分解：1920～90年

年次	実数 (1,000人)				率					
	出生数 (1)	20～34歳 有配偶 女子人口 (2)	20～34歳 女子人口 (3)	総人口 (4)	普通 出生率 (1)/(4)	20～34歳 女子有配 偶出生率 (1)/(2)	20～34歳 女子有配 偶率 (2)/(3)	20～34歳 女子人口 割合 (3)/(4)	20～34歳 有配偶女子 人口割合 (2)/(4)	20～34歳 出生率 (1)/(3)
1920	2,026	4,720	5,986	55,963	0.0362	0.429	0.788	0.107	0.084	0.338
1925	2,086	5,163	6,419	59,737	0.0349	0.404	0.804	0.107	0.086	0.325
1930	2,085	5,543	7,107	64,450	0.0324	0.376	0.780	0.110	0.086	0.293
1935	2,191	5,834	7,857	69,254	0.0316	0.376	0.742	0.113	0.084	0.279
1940	2,116	5,739	8,304	71,933	0.0294	0.369	0.691	0.115	0.080	0.255
1947	2,679	...	9,546	78,101	0.0343	0.122	...	0.281
1950	2,338	6,689	10,095	83,200	0.0281	0.349	0.663	0.121	0.080	0.232
1955	1,746	7,117	11,355	89,276	0.0196	0.245	0.627	0.127	0.080	0.154
1960	1,619	7,693	12,079	93,419	0.0173	0.210	0.637	0.129	0.082	0.134
1965	1,837	8,408	12,889	98,275	0.0187	0.219	0.652	0.131	0.086	0.143
1970	1,948	8,927	14,211	103,720	0.0188	0.218	0.628	0.137	0.086	0.137
1975	1,915	9,692	14,497	111,940	0.0171	0.198	0.669	0.130	0.087	0.132
1980	1,589	8,907	13,727	117,060	0.0136	0.178	0.649	0.117	0.076	0.116
1985	1,437	7,217	12,406	121,049	0.0119	0.199	0.582	0.102	0.060	0.116
1986	1,389	6,909	12,103	121,672	0.0114	0.201	0.571	0.099	0.057	0.115
1987	1,354	6,663	12,059	122,264	0.0111	0.203	0.553	0.099	0.054	0.112
1988	1,322	6,453	12,056	122,783	0.0108	0.205	0.535	0.098	0.053	0.110
1989	1,254	6,330	12,139	123,255	0.0102	0.198	0.521	0.098	0.051	0.103
1990	1,229	6,111	12,186	123,611	0.0099	0.201	0.501	0.099	0.049	0.101

総務庁統計局『国勢調査報告』、厚生省統計情報部『人口動態統計』による。有配偶人口、有配偶率は1986、87、88年は研究資料『わが国女子の世代結婚表：1950～87年』、1989年は総務庁統計局『労働力調査年報』による。(1)/(2)：20～34歳女子有配偶出生率は出生がこの女子からのみ発生すると仮定した出生率。これにより次のように分解される。

出生数：(1)=(1)/(2)×(2)/(3)×(3)、あるいは粗出生率：(1)/(4)=(1)/(2)×(2)/(3)×(3)/(4)。

表5-4 父母の国籍別出生数：1987～90年

年次	総数	実数				総数	割合 (%)			
		父日本人 母日本人	父日本人 母外国人	父外国人 母日本人	父外国人 母外国人		父日本人 母日本人	父日本人 母外国人	父外国人 母日本人	父外国人 母外国人
1987	1,354,232	1,336,636	5,538	4,484	7,574	100.0	98.70	0.41	0.33	0.56
1988	1,321,619	1,302,832	6,615	4,559	7,613	100.0	98.58	0.50	0.34	0.58
1989	1,253,981	1,234,626	7,390	4,786	7,179	100.0	98.46	0.59	0.38	0.57
1990	1,229,044	1,207,899	8,695	4,991	7,459	100.0	98.28	0.71	0.41	0.61

父日本人母外国人には母日本人の非嫡出児（1989年12,826人、1990年13,039人）を、父外国人母外国人には母外国人の非嫡出児（1989年466人、1990年549人）をそれぞれ含む。父または母が日本人である出生児は日本国籍となる。

表5-5 母の年齢（5歳階級）別出生数：1947～90年

年次	総数	実数						不詳
		19歳以下	20～24	25～29	30～34	35～39	40歳以上	
1947	2,577,212	53,289	583,981	799,532	627,010	387,458	125,175	767
1950	2,279,718	51,286	608,589	778,623	484,808	271,691	84,175	546
1955	1,730,692	25,219	469,027	691,349	372,175	138,158	34,761	3
1960	1,606,041	19,739	447,097	745,253	300,684	78,104	15,159	5
1965	1,823,697	17,719	513,645	854,399	355,269	72,355	10,308	2
1970	1,934,239	20,177	513,172	951,246	358,375	80,581	10,408	280
1975	1,901,440	15,999	479,041	1,014,624	320,060	62,663	9,046	7
1980	1,576,889	14,590	296,854	810,204	388,935	59,127	7,169	10
1985	1,431,577	17,877	247,341	682,885	381,466	93,501	8,469	38
1986	1,382,946	17,707	237,159	652,221	371,306	96,731	7,787	35
1987	1,346,658	17,558	225,098	634,440	364,838	95,776	8,912	36
1988	1,314,006	17,334	214,393	611,998	364,186	94,967	11,101	27
1989	1,246,802	17,198	202,369	566,095	356,728	92,240	12,137	35
1990	1,221,585	17,496	191,859	550,994	356,026	92,377	12,811	22
		割合 (%)						
1947	100.0	2.1	22.7	31.0	24.3	15.0	4.9	0.0
1950	100.0	2.2	26.7	34.2	21.3	11.9	3.7	0.0
1955	100.0	1.5	27.1	39.9	21.5	8.0	2.0	0.0
1960	100.0	1.2	27.8	46.4	18.7	4.9	0.9	0.0
1965	100.0	1.0	28.2	46.8	19.5	4.0	0.6	0.0
1970	100.0	1.0	26.5	49.2	18.5	4.2	0.5	0.0
1975	100.0	0.8	25.2	53.4	16.8	3.3	0.5	0.0
1980	100.0	0.9	18.8	51.4	24.7	3.7	0.5	0.0
1985	100.0	1.2	17.3	47.7	26.6	6.5	0.6	0.0
1986	100.0	1.3	17.1	47.2	26.8	7.0	0.6	0.0
1987	100.0	1.3	16.7	47.1	27.1	7.1	0.7	0.0
1988	100.0	1.3	16.3	46.6	27.7	7.2	0.8	0.0
1989	100.0	1.4	16.2	45.4	28.6	7.4	1.0	0.0
1990	100.0	1.4	15.7	45.1	29.1	7.6	1.0	0.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表5-6 母の年齢（5歳階級）別、嫡出でない子の出生数：1947～90年

年次	総数	19歳以下	20～24	25～29	30～34	35～39	40歳以上	不詳
	実数							
1947	101,580	7,934	31,677	27,069	18,319	11,527	4,530	524
1950	57,789	5,079	16,208	15,618	11,432	7,090	2,302	60
1955	29,018	1,723	7,465	8,524	6,407	3,755	1,141	3
1960	19,612	1,167	4,821	6,353	4,239	2,391	639	2
1965	17,452	946	4,555	5,513	3,986	1,948	502	2
1970	17,982	999	4,849	5,737	3,914	2,013	457	13
1975	15,266	834	3,273	5,220	3,719	1,758	458	4
1980	12,548	1,103	2,449	3,340	3,500	1,735	411	10
1985	14,168	1,604	2,803	3,178	3,252	2,635	658	38
1988	13,324	1,714	2,801	3,106	2,669	2,262	745	27
1989	12,826	1,687	2,686	3,047	2,635	1,987	749	35
1990	13,039	1,635	2,800	3,128	2,699	2,034	721	22
	割合 (%)							
1947	3.8	13.0	5.1	3.3	2.8	2.9	3.5	68.3
1950	2.5	9.0	2.6	2.0	2.3	2.5	2.7	11.0
1955	1.7	6.8	1.6	1.2	1.7	2.7	3.3	100.0
1960	1.2	5.9	1.1	0.9	1.4	3.1	4.2	40.0
1965	1.0	5.3	0.9	0.6	1.1	2.7	4.9	100.0
1970	0.9	5.0	0.9	0.6	1.1	2.5	4.4	4.6
1975	0.8	5.2	0.7	0.5	1.2	2.8	5.1	57.1
1980	0.8	7.6	0.8	0.4	0.9	2.9	5.7	100.0
1985	1.0	9.0	1.1	0.5	0.9	2.8	7.8	100.0
1988	1.0	9.9	1.3	0.5	0.7	2.4	6.7	100.0
1989	1.0	9.8	1.3	0.5	0.7	2.2	6.2	100.0
1990	1.1	9.3	1.5	0.6	0.8	2.2	5.6	100.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。割合は各年齢の出生総数に対する割合。

表5-7 出生順位別出生数：1950～90年

年次	総数	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子～
	実数					
1950	2,337,507	634,324	654,572	384,455	247,790	415,163
1955	1,730,692	573,592	455,512	330,192	193,906	177,479
1960	1,606,041	714,827	522,867	221,595	79,718	67,017
1965	1,823,697	866,485	685,027	203,913	44,523	23,700
1970	1,934,239	878,979	753,834	245,824	40,207	15,395
1975	1,901,440	862,356	767,669	224,576	33,994	12,845
1980	1,576,889	667,683	642,573	227,604	29,901	9,128
1985	1,431,577	602,005	562,920	225,304	32,597	8,751
1988	1,314,006	554,400	509,040	211,317	31,336	7,913
1989	1,246,802	535,128	475,022	199,027	30,204	7,421
1990	1,221,585	531,648	459,569	192,788	30,453	7,127
	割合 (%)					
1950	100.0	27.2	28.0	16.5	10.6	17.8
1955	100.0	33.1	26.3	19.1	11.2	10.3
1960	100.0	44.5	32.6	13.8	5.0	4.2
1965	100.0	47.5	37.6	11.2	2.4	1.3
1970	100.0	45.4	39.0	12.7	2.1	0.8
1975	100.0	45.4	40.4	11.8	1.8	0.7
1980	100.0	42.3	40.7	14.4	1.9	0.6
1985	100.0	42.1	39.3	15.7	2.3	0.6
1988	100.0	42.2	38.7	16.1	2.4	0.6
1989	100.0	42.9	38.1	16.0	2.4	0.6
1990	100.0	43.5	37.6	15.8	2.5	0.6

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。総数には出生順位不詳が含まれている。

表5-8 女子人口の出生力および再生産力に関する主要指標：1925～2025年

年次	合計特殊出生率 (1)	総再生産率 (2)	純再生産率 (3)	再生産残存率 (3)/(2) (4)	静止粗再生産率 (1)/(3) (5)	年次	将来推計 (中位) 合計特殊出生率
1925	5.107	2.511	1.559	0.621	3.276	1991	1.51
1930	4.713	2.297	1.521	0.662	3.099	1992	1.49
1937	4.363	2.131	1.492	0.700	2.924	1993	1.48
1940	4.113	2.006	1.437	0.716	2.862	1994	1.48
1947	4.541	2.208	1.717	0.778	2.645	1995	1.49
1950	3.650	1.772	1.511	0.853	2.416	1996	1.50
1955	2.369	1.152	1.058	0.918	2.239	1997	1.52
1960	2.004	0.975	0.921	0.945	2.176	1998	1.53
1961	1.961	0.952	0.906	0.952	2.164	1999	1.56
1962	1.976	0.958	0.916	0.956	2.157	2000	1.58
1963	2.005	0.975	0.937	0.961	2.140	2001	1.60
1964	2.049	0.995	0.959	0.964	2.137	2002	1.63
1965	2.139	1.042	1.008	0.967	2.122	2003	1.65
1966	1.578	0.760	0.735	0.967	2.147	2004	1.67
1967	2.226	1.084	1.052	0.970	2.116	2005	1.69
1968	2.134	1.030	1.002	0.973	2.130	2006	1.71
1969	2.131	1.029	1.001	0.973	2.129	2007	1.73
1970	2.135	1.031	1.004	0.974	2.126	2008	1.75
1971	2.157	1.044	1.019	0.976	2.117	2009	1.76
1972	2.142	1.037	1.013	0.977	2.115	2010	1.78
1973	2.140	1.038	1.014	0.977	2.110	2011	1.79
1974	2.049	0.992	0.972	0.980	2.108	2012	1.80
1975	1.909	0.926	0.908	0.981	2.102	2013	1.81
1976	1.852	0.898	0.882	0.982	2.100	2014	1.82
1977	1.801	0.874	0.859	0.983	2.097	2015	1.82
1978	1.792	0.870	0.855	0.984	2.095	2016	1.83
1979	1.769	0.858	0.845	0.985	2.093	2017	1.83
1980	1.747	0.848	0.835	0.985	2.091	2018	1.84
1981	1.741	0.846	0.833	0.986	2.089	2019	1.84
1982	1.770	0.861	0.849	0.986	2.085	2020	1.84
1983	1.801	0.875	0.864	0.987	2.084	2021	1.84
1984	1.811	0.882	0.870	0.987	2.081	2022	1.85
1985	1.764	0.858	0.848	0.988	2.081	2023	1.85
1986	1.723	0.837	0.827	0.988	2.084	2024	1.85
1987	1.691	0.822	0.812	0.988	2.083	2025	1.85
1988	1.656	0.806	0.796	0.989	2.080		
1989	1.572	0.764	0.756	0.989	2.080		
1990	1.543	0.751	0.743	0.989	2.077		

人口問題研究所の『人口問題研究』その他の資料による。国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生数ならびに生命表の生残数によって算出したものであるが、計算に用いた人口は1940年以前は総人口、1947年以降は日本人人口である。なお、1947年～72年には沖縄県を含んでいない。欄(1)の合計特殊出生率 (total fertility rate, 粗再生産率, 平均子供数ともいう) は、ある年の女子人口の年齢別出生率($f_F(x)$)の合計値である。この指標は、1人の女子が生まれた後、一生の間に $f_F(x)$ に基づいて、子どもを生むと仮定した場合の平均出生児数である。欄(2)は、これを女兒だけに限定して求めた同様な指標で、総再生産率と呼ばれる (gross reproduction rate これを粗再生産率という人もある)。欄(3)は、さらに子世代の母親の年齢までの死亡率を考慮に入れたときの女兒数を表わす。この純再生産率の計算は、総再生産率の計算の場合と同様に、出生力としては、その年の女子の年齢別女兒出生率($f_F(x)$)を用い(2代目の女子の)生残率としては、同時期の生命表の静止人口($L_F(x)$)を用いる。総再生産率においては女兒の死亡を考慮に入れず、だれも死亡しないと仮定した場合、1人の女子が生んだ平均出生女兒数であるのに対して、純再生産率では母親の年齢に達するまでに死亡率の適用を受ける結果の女兒の数の減少を考慮に入れているのである。欄(4)は、女兒の死亡を見込んだ場合の次代の出生女兒数が、死亡を見込まない場合と比べてどれだけ減るかを歩留りの形で表わした比率。欄(5)はその年次の純再生産率がもし1であったとするならば、合計特殊出生率 (粗再生産率) はどれだけになるかを表わす。

表5-9 世界の主要地域別にみた合計特殊出生率：1950～2025年

地域	1950～55年	1960～65年	1970～75年	1980～85年	1990～95年	1995～2000年	2000～05年	2010～15年	2020～25年
世界全域	5.00	4.98	4.46	3.60	3.31	3.14	2.96	2.58	2.27
先進地域	2.84	2.69	2.20	1.93	1.88	1.90	1.91	1.93	1.94
発展途上地域	6.19	6.09	5.41	4.19	3.71	3.47	3.20	2.71	2.32
アフリカ	6.65	6.79	6.62	6.40	6.03	5.70	5.31	4.25	3.04
ラテンアメリカ	5.87	5.96	4.99	3.93	3.25	3.00	2.81	2.56	2.39
北部アメリカ	3.47	3.34	1.97	1.80	1.83	1.86	1.88	1.94	1.94
アジア	5.92	5.71	5.06	3.71	3.26	3.02	2.75	2.30	2.06
東アジア	5.72	5.35	4.40	2.31	2.19	2.06	1.89	1.81	1.80
南東部アジア	5.99	5.89	5.26	4.27	3.30	2.95	2.61	2.22	2.10
南部アジア	6.11	6.03	5.76	5.14	4.44	4.01	3.57	2.65	2.16
西部アジア	6.82	6.54	5.97	5.35	4.74	4.33	3.96	3.33	2.72
ヨーロッパ	2.59	2.63	2.19	1.81	1.72	1.74	1.78	1.83	1.85
オセアニア	3.83	3.94	3.21	2.61	2.41	2.34	2.26	2.13	2.02
ソビエト連邦	2.82	2.54	2.44	2.35	2.30	2.25	2.20	2.10	2.10

UN, *World Population Prospects: 1990* による。

表5-10 主要国の合計特殊出生率，純再生産率および婦人子供比：最新年次

国	(年次)	合計特殊出生率	純再生産率	婦人子供比	国	(年次)	合計特殊出生率	純再生産率	婦人子供比
アフリカ					ヨーロッパ(つづき)				
モーリシャス ¹⁾	(1988)	2.080	1.256 ⁷⁾	380.9 ⁸⁾	チェコスロバキア	(1987)	1.979	0.940 ¹⁶⁾	318.6 ⁹⁾
セイシエル	(1987)	3.057	1.550 ⁷⁾	536.9 ⁸⁾	東ドイツ ³⁾	(1988)	1.690	0.810	276.8 ⁸⁾
エジプト	(1982)	5.276	1.910 ⁷⁾	584.6 ¹²⁾	ハンガリー	(1988)	1.794	0.867 ⁸⁾	256.3 ⁸⁾
ケープベルデ	(1985)	4.657	1.973 ⁷⁾	711.5	ポーランド	(1988)	2.126	1.100 ⁸⁾	374.2 ⁸⁾
アメリカ					ルーマニア	(1985)	2.262	1.131 ⁷⁾	340.4 ⁷⁾
キューバ	(1987)	1.798	0.910 ⁸⁾	284.9 ⁸⁾	デンマーク	(1987)	1.493	0.800 ¹⁷⁾	207.7 ⁸⁾
パナマ	(1986)	3.069	1.552 ⁹⁾	539.1 ⁹⁾	フィンランド	(1986)	1.600	0.820 ¹⁴⁾	259.2 ⁸⁾
アルゼンチン	(1985)	2.961	1.570 ¹¹⁾	480.0	アイルランド	(1988)	2.169	1.103 ¹⁰⁾	428.2 ⁹⁾
ブラジル	(1987)	2.175	1.651 ⁷⁾	553.1 ⁹⁾	ノルウェー	(1988)	1.841	0.930 ¹⁷⁾	257.1 ⁹⁾
チリ	(1988)	2.523	1.080 ⁸⁾	423.0 ⁸⁾	スウェーデン	(1988)	1.961	0.886 ¹⁶⁾	215.7 ⁸⁾
カナダ	(1988)	1.656	0.792 ¹⁰⁾	273.0 ¹⁰⁾	イギリス ⁴⁾	(1988)	1.837	0.890 ¹⁷⁾	259.1 ⁸⁾
グリーンランド	(1987)	2.084	1.021 ⁸⁾	346.3 ⁸⁾	ギリシャ	(1987)	1.515	0.670 ¹⁶⁾	289.3
アメリカ合衆国	(1986)	1.835	0.863 ⁹⁾	288.0 ⁹⁾	イタリア	(1987)	1.320	0.640 ¹⁴⁾	219.0 ⁸⁾
アジア					ポルトガル	(1988)	1.535	0.700 ¹⁶⁾	286.0 ⁸⁾
ホンコン	(1987)	1.289	0.695	295.8	スペイン	(1986)	1.520	0.970 ¹⁶⁾	343.2
日本	(1990)	1.515	0.743	206.8 ¹⁷⁾	ユーゴスラビア	(1988)	1.989	0.937 ¹⁵⁾	326.4 ¹³⁾
マレーシア ²⁾	(1988)	3.591	1.772 ¹⁰⁾	532.4 ¹⁰⁾	オーストリア	(1988)	1.456	0.700 ¹⁷⁾	236.7
フィリピン	(1986)	3.360	1.882 ⁷⁾	664.4 ¹¹⁾	ベルギー	(1988)	1.570	0.780 ¹⁶⁾	254.9
シンガポール	(1988)	1.975	0.760 ⁸⁾	275.2 ⁸⁾	フランス	(1988)	1.821	0.870 ¹⁶⁾	283.8
タイ	(1987)	1.896	1.521 ⁷⁾	490.9 ⁹⁾	西ドイツ ⁵⁾	(1988)	1.423	0.670 ¹⁶⁾	191.1 ⁸⁾
スリランカ	(1984)	3.019	1.527 ⁷⁾	489.7 ¹²⁾	オランダ	(1988)	1.551	0.780 ¹⁷⁾	229.8 ⁸⁾
キプロス	(1988)	1.963	1.109 ⁸⁾	375.5 ⁸⁾	スイス	(1987)	1.519	0.760 ¹⁷⁾	198.8 ⁸⁾
イスラエル	(1988)	3.066	1.477 ⁸⁾	481.0 ⁸⁾	オセアニア				
ヨーロッパ					オーストラリア ⁶⁾	(1987)	1.851	0.923	299.8 ⁷⁾
ブルガリア	(1987)	1.954	0.934 ¹⁵⁾	277.6 ¹⁵⁾	ニュージーランド	(1987)	2.028	0.938	299.4

UN, *Demographic Yearbook*, 1988, 1989年版および Council of Europe, *Recent Demographic Developments in the Member States of the Council of Europe*, 1991年版による。Council of Europe 報告書など出典の異なる合計特殊出生率は、注7以降に示すように他の指標とその対象年次が異なるものがある。日本については、総務庁統計局『人口推計資料』および厚生省統計情報部『人口動態統計』による。「婦人子供比」は、15～49歳女子1,000人に対する0～4歳人口比率。

1) モーリシャス島のみ。2) 半島マレーシアのみ。3) 東ベルリンを含む。4) 連合王国。5) 西ベルリンを含む。6) ココス・キーリング諸島、クリスマス島およびノーフォーク島を含む。7) 1983年。8) 1985年。9) 1984年。10) 1987年。11) 1980年。12) 1982年。13) 1981年。14) 1988年。15) 1986年。16) 1989年。17) 1990年。

表5-11 主要先進国の合計特殊出生率：1960～90年

地域・国	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1987年	1988年	1989年	1990年
日本	2.00	2.14	2.14	1.91	1.75	1.76	1.69	1.66	1.57	1.54
北アメリカ	3.81	3.11	2.25	1.82	1.70	1.63	1.66	1.66
カナダ	1) 3.61	2.91	2.48	1.77	1.84	1.84	1.87	1.93	2.01	...
南太平洋	3.45	2.98	2.86	2.22	1.92	...	1.85
オーストラリア	4.03	3.33	3.16	2.37	2.03
北ヨーロッパ	2.54	2.61	1.95	1.92	1.55	1.45	1.50	1.56	1.62	E 1.67
デンマーク	2.71	2.40	1.83	1.69	1.63	1.64	1.59	1.70	P 1.71	P 1.79
フィンランド	4.17	3.71	2.81	2.65	2.48	1.93	2.07	2.27	2.20	P 2.13
アイスランド	3.75	4.03	3.87	3.40	3.23	2.50	2.32	2.18	P 2.11	P 2.17
アノール	2.83	2.93	2.50	1.98	1.72	1.68	1.75	1.84	1.89	1.93
スイス	2.17	2.41	1.94	1.78	1.68	1.73	1.84	1.96	2.02	2.14
イギリス	2.69	2.86	2.45	1.81	1.89	1.80	1.82	1.84	1.81	1.84
西ヨーロッパ	2.69	2.68	2.29	1.83	1.65	1.47	1.43	1.44	* 1.45	1.45
オーストラリア	2.52	2.59	2.25	1.74	1.69	1.51	1.54	E 1.58	1.59	...
ベルギー	2.73	2.84	2.47	1.93	1.95	1.82	1.82	1.82	1.81	1.80
フランス	2.37	2.51	2.02	1.45	1.45	1.28	1.37	1.41	* 1.44	...
西ドイツ	2.28	2.34	1.97	1.53	1.51	1.38	1.39	1.51	1.52	1.62
オランダ	3.12	3.04	2.57	1.66	1.60	1.51	1.56	1.55	1.55	P 1.62
オーストリア	2.44	2.61	...	1.61	1.55	1.51	1.52	1.57	1.56	1.59
南ヨーロッパ	2.28	2.30	2.34	2.37	2.23	1.68	1.52	1.52	1.43	...
ギリシャ	2.41	2.67	2.43	2.21	1.69	1.41	1.34	1.34	E 1.33	E 1.29
イタリア	3.07	3.07	2.76	2.52	2.19	1.70	1.57	1.53	1.48	...
ポルトガル	2.79	2.90	2.82	2.80	2.22	1.63	1.48	E 1.38	E 1.30	...
ユーゴスラビア	...	2.70	2.28	2.26	2.12	...	2.00	1.85
東ヨーロッパ	2.31	2.08	2.18	2.23	2.05	1.97	...	* 1.90
チェコスロバキア	2.39	2.37	2.08	2.46	2.15	2.06	2.00	* 2.01	1.95	P 1.94
東ドイツ	2.37	2.46	2.17	1.54	1.95	1.76	1.81	1.69
ハンガリー	2.02	1.81	1.96	2.38	1.92	1.83	1.81	1.79	1.78	E 1.79
ポーランド	3.01	2.51	2.23	2.27	2.28	2.33	...	* 2.20
ロシア	...	1.91	2.89	2.62	2.45	2.27
ソ連	...	2.46	2.39	2.41	2.26	2.40	2.53	2.38

P=暫定値 E=推計値, 1)ニュージーランドの資料と同じ。2)Indices calculés sur deux années (1980～81 pour l'indice attaché a 1981 etc.) 3)国連人口部による1980～85についての推計。
 日本は、『人口動態統計』, アメリカは, U.S.National Center for Health Statistics, *Vital Statistics of the United States*, annual, and unpublished data. カナダ, オーストラリア, フィンランド, ユーゴスラビア, 東ドイツ(ソ連は除く)は United Nations, *Demographic Yearbook* 1986, 1987, 1988, 1989. ニュージーランドは, Kingsley, D. (et al.), *Below-Replacement Fertility in Industrial Societies*, Vol. 12, 1986. ソ連は L'INED, *Population* 1986, 1987, 1988, 1989. その他の国は, Council of Europe 1982, 1983, 1989. *印は各国中央統計局資料による。

表5-12 主要国の合計特殊出生率：1950～2025年

国	1950～55年	1970～75年	1990～95年	2000～05年	2020～25年	国	1950～55年	1970～75年	1990～95年	2000～05年	2020～25年
エチオピア	6.70	6.80	6.78	6.11	3.55	ネパール	5.64	6.52	5.53	4.35	2.30
アンゴラ	6.56	5.53	4.00	2.99	2.07	バングラデシュ	6.50	7.00	5.94	4.35	2.30
インドネシア	6.51	5.49	4.17	3.56	2.34	パキスタン	5.74	4.00	2.47	2.07	2.07
ジャバ	6.77	6.90	6.60	5.68	2.96	イラン	7.17	7.11	5.94	4.92	2.99
インドネシア	4.10	3.55	1.87	2.04	2.10	イスラエル	4.16	3.77	2.76	2.37	2.08
キルギスタン	6.75	6.37	3.11	2.58	2.33	サウジアラビア	7.17	7.30	7.07	6.50	3.59
メキシコ	3.15	3.15	2.79	2.53	2.24	トルコ	6.85	5.04	3.28	2.36	2.07
アルゼンチン	6.15	4.70	3.16	2.71	2.28	ブルガリア	2.50	2.17	1.80	1.85	1.90
ブラジル	5.10	3.63	2.66	2.50	2.25	チェコスロバキア	2.89	2.34	1.95	1.90	1.90
ペルー	6.85	6.00	3.57	2.89	2.23	ハンガリー	2.72	2.08	1.75	1.80	1.80
カナダ	3.70	1.97	1.65	1.75	1.80	ポーランド	3.62	2.25	2.10	2.05	2.05
アメリカ合衆国	3.45	1.97	1.85	1.90	1.95	ルーマニア	2.87	2.63	2.00	1.85	1.90
中国	6.24	4.76	2.25	1.90	1.80	スウェーデン	2.21	1.89	1.87	1.82	1.80
日本	4.43	2.89	1.40	1.50	1.50	イギリス	2.18	2.04	1.83	1.87	1.90
北朝鮮	2.75	2.07	1.70	1.80	1.80	ギリシャ	2.29	2.32	1.65	1.75	1.90
韓国	5.18	4.11	1.65	1.70	1.80	イタリア	2.32	2.27	1.40	1.50	1.60
インドネシア	6.29	5.53	4.41	3.79	2.30	ポルトガル	3.05	2.76	1.70	1.80	1.90
インドネシア	5.49	5.10	3.10	2.30	2.10	ベネチア	2.57	2.89	1.65	1.75	1.90
イラン	6.15	6.15	6.69	5.31	2.42	ユーゴスラビア	3.69	2.32	1.87	1.82	1.90
マレーシア	6.83	5.15	3.50	2.50	2.10	オーストリア	2.09	2.01	1.50	1.60	1.70
マレーシア	5.64	5.43	3.69	3.07	2.07	ペルー	2.34	1.94	1.65	1.75	1.80
フィリピン	7.29	5.29	3.91	3.09	2.08	フランス	2.73	2.31	1.82	1.87	1.90
フィンランド	6.41	2.63	1.80	1.80	1.80	西ドイツ	2.08	1.62	1.43	1.60	1.70
フィンランド	6.62	5.01	2.20	2.07	2.07	東ドイツ	2.37	1.71	1.65	1.75	1.80
ドイツ	6.05	5.85	3.70	2.90	2.10	オランダ	3.06	1.97	1.60	1.70	1.70
デンマーク	6.66	7.02	5.13	4.30	2.30	スウェーデン	2.28	1.82	1.55	1.60	1.70
アイスランド	5.97	5.43	4.10	3.28	2.07	オーストラリア	3.18	2.54	1.80	1.85	1.90
アイスランド	7.13	6.54	4.70	3.90	2.30	ニュージーランド	3.54	2.79	1.95	1.90	1.90
						ソ連	2.82	2.44	2.30	2.20	2.10

UN, *World Population Prospects: 1990* による。

表5-13 女子の年齢(5歳階級)別出生率および平均出生年齢：1930～90年

(%)

年 齢	1930年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
15～19	31.5	13.3	5.9	4.3	3.3	4.5	4.1	3.6	4.1	3.6
20～24	200.6	161.5	112.0	107.2	113.0	96.6	107.0	77.1	61.8	44.8
25～29	249.1	237.8	181.5	181.9	204.2	209.3	190.1	181.5	177.9	139.8
30～34	217.4	175.7	112.8	80.1	86.8	86.0	69.6	73.1	85.5	93.2
35～39	163.4	104.9	49.7	24.0	19.4	19.8	15.0	12.9	17.6	20.8
40～44	71.8	36.1	12.7	5.2	3.1	2.7	2.1	1.7	1.8	2.4
45～49	7.9	2.1	0.7	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
総出生率 ¹⁾	137.4	110.4	74.7	63.8	65.6	65.8	62.9	51.8	46.7	39.2
平均出生年齢 ²⁾	30.28	29.62	28.85	27.87	27.70	27.75	27.46	27.75	28.28	28.95

厚生省統計情報部『人口動態統計』に基づく。母の年齢別出生数の各年齢階級別女子人口1,000についての率であるが、1930年は日本に在住する外国人を含む総人口を、1950年以降は日本人人口を分母としている。なお、年齢不詳分も既知の年齢別数値の割合に応じて按分補整している。1950～70年は沖縄県を含まない。

1) 再生産年齢(15～49歳)女子人口についての出生率。2) 年齢(各歳)別出生率による平均出生年齢。

表5-14 主要国の女子の年齢(5歳階級)別にみた出生率：最新年次

(%)

年 齢	西ドイツ ¹⁾ (1987年)	スウェーデン (1987年)	東ドイツ ²⁾ (1988年)	イギリス ³⁾ (1988年)	フランス (1987年)	オーストラリア (1987年)	アメリカ合衆国 (1986年)	タイ (1987年)	ルーマニア (1985年)	チリ (1988年)
15～19	9.2	11.0	35.9	32.3	10.1	20.6	51.7	40.2	57.8	62.0
20～24	56.5	83.6	150.9	94.9	86.3	85.2	108.2	112.3	191.4	141.6
25～29	108.8	139.0	102.8	124.4	143.3	139.8	109.2	99.8	121.1	137.3
30～34	73.7	95.2	36.2	82.6	85.3	90.6	69.3	64.7	55.2	95.9
35～39	24.7	33.2	10.7	28.0	31.4	28.9	24.3	35.2	21.4	51.3
40～44	4.1	5.7	1.4	4.8	7.3	4.8	4.1	16.7	5.1	14.2
45～49	0.2	0.2	0.0	0.3	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	2.2
総出生率	41.3	52.2	52.5	56.0	56.3	57.5	59.1	63.0	65.2	82.9

UN, *Demographic Yearbook*, 1989年版による。配列は総出生率の低位順。なお、上表を参照。

1) 西ベルリンを含む。2) 東ベルリンを含む。3) イングランド＝ウェールズのみ。

表5-15 男子の年齢(5歳階級)別出生率および平均出生年齢：1955～90年

年 齢	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1989年	1990年
15～19	0.00043	0.00028	0.00028	0.00116	0.00070	0.00080	0.00113	0.00089	0.00096
20～24	0.03477	0.02738	0.03003	0.06144	0.03667	0.02655	0.02629	0.02150	0.02124
25～29	0.17350	0.16373	0.17479	0.23350	0.15764	0.12213	0.11228	0.09160	0.08827
30～34	0.18244	0.15699	0.17236	0.11173	0.14640	0.12417	0.12521	0.11726	0.11519
35～39	0.11005	0.06135	0.05504	0.02076	0.04517	0.04108	0.04693	0.04987	0.05137
40～44	0.05169	0.02115	0.01345	0.00538	0.00938	0.00773	0.00919	0.01201	0.01238
45～49	0.01937	0.00764	0.00395	0.00186	0.00197	0.00152	0.00167	0.00194	0.00200
50～54	0.00567	0.00258	0.00124	0.00057	0.00051	0.00033	0.00034	0.00040	0.00040
55～59	0.00176	0.00081	0.00044	0.00023	0.00014	0.00010	0.00010	0.00011	0.00011
合計	2.90251	2.21164	2.25904	2.18389	1.99339	1.62227	1.61587	1.48978	1.47364
平均出生年齢	28.86	30.49	30.73	31.01	31.54	31.62

人口問題研究所『人口問題研究』第46巻4号(1991.1)および48巻1号(1992.4)による。非嫡出児、父の年齢不詳については比例配分した。1950～70年は沖縄県を含まない。合計は合計(特殊)出生率で、60歳以上を含む。表5-5を参照。分子・分母は1965年以前は日本人、1970年以降は外国人を含む総人口。

表5-16 有配偶女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率：1930～90年

(%)

年 齢	1930年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
15～19	306.02	407.72	346.43	321.80	253.48	245.67	305.39	384.44	477.18	497.91
20～24	333.90	376.36	342.31	341.74	357.22	346.45	349.92	352.20	341.80	332.07
25～29	284.44	298.63	237.02	237.21	254.73	258.87	242.87	243.40	260.46	241.76
30～34	239.62	209.62	131.53	92.69	98.14	95.04	77.12	82.97	98.54	112.26
35～39	183.12	126.29	59.31	27.77	22.03	22.01	16.42	14.29	19.84	23.73
40～44	84.01	43.74	15.70	6.35	3.58	3.09	2.40	1.86	2.03	2.72
45～49	10.01	2.70	0.90	0.44	0.22	0.20	0.10	0.07	0.07	0.06
15～49 ¹⁾	208.77	187.45	129.43	108.58	109.58	104.50	93.42	77.78	72.97	66.05

厚生省統計情報部『人口動態統計』による母の年齢別出生数の各年総務庁統計局『国勢調査報告』による当該年齢有配偶女子人口1,000についての率である。有配偶女子人口は、年齢および配偶関係不詳の数値を既知の年齢別、配偶関係別割合に応じて按分補整した有配偶者数。また出生数は、母の年齢が15歳未満、50歳以上、および不詳の出生数につき、15～49歳の既知の年齢別数値の割合に応じて按分補整したものである。なお、1950～70年には沖縄県を含まない。なおまた、この表の分母人口は1975年以前の年次はすべて総人口を、80年以降は日本人人口を用いている。

1) 再生産年齢有配偶女子人口についての特殊出生率で、年齢別有配偶出生率の平均的な指標である。

表5-17 自然・人工別死産数：1950～90年

表5-18 人工妊娠中絶数および優生手術数：1950～90年

年 次	死 産 数			全死産中人工死産の占める割合 (%)
	総 数	自 然	人 工	
1950	216,974	106,594	110,380	50.9
1955	183,265	85,159	98,106	53.5
1960	179,281	93,424	85,857	47.9
1965	161,617	94,476	67,141	41.5
1966	148,248	83,253	64,995	43.8
1967	149,389	90,938	58,451	39.1
1968	143,259	87,381	55,878	39.0
1969	139,211	85,788	53,423	38.4
1970	135,095	84,073	51,022	37.8
1971	130,920	83,827	47,093	36.0
1972	125,154	81,741	43,413	34.7
1973	116,171	78,613	37,558	32.3
1974	109,738	74,618	35,120	32.0
1975	101,862	67,643	34,219	33.6
1976	101,930	64,046	37,884	37.2
1977	95,247	60,330	34,917	36.7
1978	87,463	55,818	31,645	36.2
1979	82,311	51,083	31,228	37.9
1980	77,446	47,651	29,795	38.5
1981	79,222	46,296	32,926	41.6
1982	78,107	44,135	33,972	43.5
1983	71,941	40,108	31,833	44.2
1984	72,361	37,976	34,385	47.5
1985	69,009	33,114	35,895	52.0
1986	65,678	31,050	34,628	52.7
1987	63,834	29,956	33,878	53.1
1988	59,636	26,804	32,832	55.1
1989	55,204	24,558	30,646	55.5
1990	53,892	23,383	30,509	56.6

年 次	人 工 妊 娠 中 絶			優 生 手術数
	実 数	実施率 (%)	対出生比 (%)	
1950	489,111	23.0	20.9	11,403
1955	1,170,143	50.2	67.6	43,255
1960	1,063,256	42.0	66.2	38,722
1965	843,248	30.2	46.2	27,022
1966	808,378	28.5	59.4	22,991
1967	747,490	26.0	38.6	21,464
1968	757,389	26.0	40.5	18,827
1969	744,451	25.3	39.4	17,356
1970	732,033	24.8	37.8	15,830
1971	739,674	24.9	37.0	14,104
1972	732,653	24.5	35.9	11,916
1973	700,532	23.2	33.5	11,737
1974	679,837	22.4	33.5	10,705
1975	671,597	22.1	35.3	10,100
1976	664,106	21.8	36.2	9,453
1977	641,242	21.1	36.5	9,520
1978	618,044	20.3	36.2	9,336
1979	613,676	20.1	37.4	9,412
1980	598,084	19.5	37.9	9,201
1981	596,569	19.5	39.0	9,516
1982	590,299	19.3	39.0	8,442
1983	568,363	18.5	37.7	8,546
1984	568,916	18.5	38.2	8,194
1985	550,127	17.8	38.4	7,657
1986	527,900	17.1	38.2	7,729
1987	497,756	16.0	37.0	7,347
1988	486,146	15.6	37.0	7,286
1989	466,876	14.9	37.4	6,984
1990	456,797	14.5	37.4	6,709

厚生省統計情報部『人口動態統計』による妊娠第4月以後の死産の出生数。1972年以前は沖縄県を含まない。

厚生省統計情報部『優生保護統計報告』による。1972年以前は沖縄県を含まない。人工妊娠中絶実施率は15～49歳女子人口1,000について。対出生比は出生100に対する中絶数。

表5-19 避妊の実行割合：1950～90年

(%)

避妊実行状況	第1回 (1950)	第3回 (1955)	第5回 (1959)	第7回 (1963)	第9回 (1967)	第11回 (1971)	第13回 (1975)	第15回 (1979)	第17回 (1984)	第19回 (1988)	第20回 (1990)
現在実行している	19.5	33.6	42.5	44.0	53.0	52.6	60.5	62.2	57.3	56.3	58.0
前に実行したことがある	9.6	18.8	20.2	19.0	19.2	20.2	21.0	21.5	23.4	19.6	20.4
一度も実行したことがない	63.6	41.6	33.0	29.8	23.1	16.8	13.3	11.7	16.5	20.5	16.5
その他・無回答	7.3	6.0	4.3	7.2	4.7	10.4	5.2	4.5	2.8	3.6	5.1

毎日新聞社人口問題調査会『記録・日本の人口一少産への軌跡：家族計画世論調査・20回全資料』（1990.10）による。毎日新聞社が1950年4月に第1回を行って以来1990年の20回調査まで、ほぼ隔年に実施されている世論調査（標本数約3,000）結果の一部である。

表5-20 避妊経験者および現在避妊実行者の避妊方法別割合：1950～90年

(%)

避妊方法	第1回 (1950)	第5回 (1959)	第9回 (1967)	第11回 (1971)	第13回 (1975)	第15回 (1979)	第17回 (1984)	第18回 (1986)	第19回 (1988)	第20回 (1990)
コンドーム（サック）	35.6	58.3	65.2	72.7	77.8	81.1	80.4	82.1	76.8	73.9
オギノ式定期禁欲法	27.4	46.1	37.4	32.9	29.9	23.1	20.2	21.5	16.3	15.3
I U D, ピル	—	—	6.1	9.6	11.6	11.5	8.5	8.4	7.0	5.7
不妊手術（男・女）	—	6.3	3.6	3.9	4.7	4.0	…	…	7.4	9.8
その他（洗浄法, 性交中絶法, セリー, ペッサリーなど）	59.3	44.1	26.4	23.7	21.0	13.3	9.4	11.8	6.0	9.0
無回答	10.7	4.2	4.2	1.6	0	1.2	2.0	1.4	2.7	2.5

毎日新聞社『全国家族計画世論調査報告書』による。第1回～第15回までは避妊経験者、第17回～第20回は現在避妊実行者についての割合。多項目選択質問法によるので、合計が100%を超える場合がある。第17回～第20回のオギノ式定期禁欲法には基礎体温法を含む。第17回・18回は不妊手術は含まない。

表5-21 人工妊娠中絶経験者の割合：1952～90年

(%)

中絶経験・回数	第2回 (1952)	第3回 (1955)	第5回 (1959)	第7回 (1963)	第9回 (1967)	第11回 (1971)	第13回 (1975)	第15回 (1979)	第17回 (1984)	第19回 (1988)	第20回 (1990)
受けたことがない	68.4	52.3	42.2	55.9	51.8	50.8	54.4	57.7	55.8	64.8	64.5
受けたことがある	15.4	26.5	35.1	32.0	32.2	37.1	37.5	35.4	39.8	30.0	29.4
1回	—	—	—	—	19.5	20.6	22.0	20.5	21.1	18.5	18.3
2回	—	—	—	—	8.6	11.3	11.0	10.7	12.1	8.4	7.5
3回	—	—	—	—	3.0	3.7	3.3	3.2	4.6	2.0	2.8
4回以上	—	—	—	—	1.1	1.5	1.2	1.0	2.0	1.1	0.8
その他・無回答	16.2	21.2	22.7	12.0	16.0	12.1	8.1	6.9	4.4	5.1	6.1
〔平均回数〕	—	—	—	—	(1.6)	(1.6)	(1.6)	(1.6)	(1.7)	(1.5)	(1.5)

毎日新聞社『全国家族計画世論調査報告書』による。

表5-22 妻の年齢(5歳階級)別にみた既往出生児数：1970～90年

(人)

調査の種類	総数 ¹⁾	妻の年齢					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1970年国勢調査	2.50	0.70	1.34	1.92	2.13	2.38	2.76
第6次出産力調査 (1972年, 人口研)	1.92	0.65	1.40	1.97	2.15	2.26	2.59
世界出産力調査 (1974年, 厚生省)	2.0	0.7	1.4	2.0	2.2	2.3	2.6
第7次出産力調査 (1977年, 人口研)	2.22	0.73	1.35	1.99	2.15	2.19	2.33
第16回全国家族計画世論 調査(1981年, 毎日)	2.0	0.80	1.42	2.01	2.15	2.21	2.25
第8次出産力調査 (1982年, 人口研)	1.93	0.50	1.28	1.99	2.16	2.21	2.21
第18回全国家族計画世論 調査(1986年, 毎日)	2.01	0.77	1.34	1.99	2.13	2.23	2.20
第9次出産力調査 (1987年, 人口研)	1.94	0.73	1.29	1.95	2.13	2.16	2.20
第20回全国家族計画世論 調査(1990年, 毎日)	1.97	0.74	1.24	1.87	2.21	2.10	2.18

毎日新聞社人口問題調査会『記録・日本の人口一少産への軌跡：家族計画世論調査・20回全資料』(1990. 10)による。各調査の結果をまとめたもの。1)調査によって対象年齢の範囲が異なる。

表5-23 妻の年齢(5歳階級)別にみた予定子供数：1974～90年

(人)

調査の種類	総数 ¹⁾	妻の年齢					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
世界出産力調査 (1974年, 厚生省)	2.2	2.1		2.2		2.3	
第7次出産力調査 (1977年, 人口研)	2.17	2.19	2.15	2.21	2.15	2.11	2.22
第16回全国家族計画世論 調査(1981年, 毎日)	2.28	2.34	2.38	2.30	2.22	2.20	2.20
第8次出産力調査 (1982年, 人口研)	2.20	2.25	2.29	2.23	2.19	2.17	2.13
第18回全国家族計画世論 調査(1986年, 毎日)	2.27	2.21	2.35	2.36	2.26	2.23	2.19
第9次出産力調査 (1987年, 人口研)	2.22	2.26	2.35	2.28	2.20	2.14	2.14
第20回全国家族計画世論 調査(1990年, 毎日)	2.25	2.22	2.34	2.35	2.31	2.13	2.19

上表と同じ。予定子供数とは、現在子供数に追加予定(希望：毎日)子供数をたしたもの。1)調査によって、対象年齢の範囲が異なる。

表5-24 有配偶女子の出生コーホート別にみた出生児数別割合および平均出生児数：1890年以前～1947年生まれ

出生コーホート	調査年次	調査時年齢	出生児数別有配偶女子割合(%)					平均出生児数(人)
			無子	1人	2人	3人	4人以上	
1890年以前	1950	60歳以上	11.8	6.8	6.6	8.0	66.8	4.96
1891～1895	1950	55～59	10.1	7.3	6.8	7.6	68.2	5.07
1896～1900	1950	50～54	9.4	7.6	6.9	8.3	67.8	5.03
1901～1905	1950	45～49	8.6	7.5	7.4	9.0	67.5	4.99
1911～1915	1960	45～49	7.1	7.9	9.4	13.8	61.8	4.18
1921～1925	1970	45～49	6.9	9.2	24.5	29.8	29.6	2.65
1928～1932	1977	45～49	3.6	11.0	47.0	29.0	9.4	2.33
1933～1937	1982	45～49	3.6	10.8	54.2	25.7	5.7	2.21
1938～1942	1987	45～49	3.6	10.3	55.0	25.5	5.5	2.20
1943～1947	1987	40～44	4.4	10.1	55.1	26.3	4.2	2.16

1950年, 60年および1970年は国勢調査, 1977年は第7次, 82年は第8次, 87年は第9次出産力調査(人口問題研究所)の結果。

表 6 - 1 国籍別死亡数：1872～1991年

年次	総数	日本人	外国人	年次	総数	日本人	外国人
1872 ¹⁾	...	405,404	...	1935	...	1,161,936	...
1873	...	660,694	...	1936	...	1,230,278	...
1874	...	696,653	...	1937	...	1,207,899	...
1875	...	654,562	...	1938	...	1,259,805	...
1876	...	613,022	...	1939	...	1,268,760	...
1877	...	620,306	...	1940	...	1,186,595	...
1878	...	603,277	...	1941	...	1,149,559	...
1879	...	721,147	...	1942	...	1,166,630	...
1880	...	603,055	...	1943	...	1,213,811	...
1881	...	686,064	...	1944
1882	...	668,342	...	1945
1883	...	676,369	...	1946
1884	...	705,126	...	1947	...	1,138,238	...
1885	...	886,824	...	1948	...	950,610	...
1886	...	938,343	...	1949	...	945,444	...
1887	...	753,456	...	1950	...	904,876	...
1888	...	752,834	...	1951	...	838,998	...
1889	...	808,680	...	1952	...	765,068	...
1890	...	823,718	...	1953	...	772,547	...
1891	...	853,139	...	1954	...	721,491	...
1892	...	886,988	...	1955	697,398	693,523	3,875
1893	...	937,644	...	1956	728,624	724,460	4,164
1894	...	840,768	...	1957	756,796	752,445	4,351
1895	...	852,422	...	1958	688,329	684,189	4,140
1896	...	912,822	...	1959	694,323	689,959	4,364
1897	...	876,837	...	1960	710,737	706,599	4,138
1898	...	894,524	...	1961	699,488	695,644	3,844
1899	...	932,087	...	1962	714,059	710,265	3,794
1900	...	910,744	...	1963	674,440	670,770	3,670
1901	...	925,810	...	1964	676;787	673,067	3,720
1902	...	959,126	...	1965	704,100	700,438	3,662
1903	...	931,008	...	1966	674,139	670,342	3,797
1904	...	955,400	...	1967	678,782	675,006	3,776
1905	...	1,004,661	...	1968	689,968	686,555	3,413
1906	...	955,256	...	1969	697,298	693,787	3,511
1907	...	1,016,798	...	1970	716,643	712,962	3,681
1908	...	1,029,447	...	1971	688,026	684,521	3,505
1909	...	1,091,264	...	1972	687,332	683,751	3,581
1910	...	1,064,234	...	1973	712,993	709,416	3,577
1911	...	1,043,906	...	1974	714,165	710,510	3,655
1912	...	1,037,016	...	1975	705,874	702,275	3,599
1913	...	1,027,257	...	1976	706,907	703,270	3,637
1914	...	1,101,815	...	1977	693,703	690,074	3,629
1915	...	1,093,793	...	1978	699,626	695,821	3,805
1916	...	1,187,832	...	1979	693,565	689,664	3,901
1917	...	1,199,669	...	1980	726,632	722,801	3,831
1918	...	1,493,162	...	1981	724,200	720,262	3,938
1919	...	1,281,965	...	1982	715,916	711,883	4,033
1920	...	1,422,096	...	1983	744,056	740,038	4,018
1921	...	1,288,570	...	1984	744,312	740,247	4,065
1922	...	1,286,941	...	1985	756,440	752,283	4,157
1923	...	1,332,485	...	1986	754,767	750,620	4,147
1924	...	1,254,946	...	1987	755,286	751,172	4,114
1925	...	1,210,706	...	1988	797,472	793,014	4,458
1926	...	1,160,734	...	1989	793,014	788,594	4,420
1927	...	1,214,323	...	1990	824,866	820,305	4,561
1928	...	1,236,711	...	1991 ²⁾	...	829,523	...
1929	...	1,261,228	...				
1930	...	1,170,867	...				
1931	...	1,240,891	...				
1932	...	1,175,344	...				
1933	...	1,193,987	...				
1934	...	1,234,684	...				

表 6 - 2 性別死亡数および死亡性比：1872～1991年

年次	男	女	死亡性比 ¹⁾
1872	208,092	197,312	105.5
1880	313,668	289,387	108.4
1890	425,059	398,659	106.6
1900	464,072	446,664	103.9
1910	535,076	529,156	101.1
1920	720,655	701,441	102.7
1930	603,995	566,871	106.5
1940	615,311	571,284	107.7
1941	597,373	552,186	108.2
1942	609,038	557,592	109.2
1943	638,135	580,938	109.8
1944
1945
1946
1947	595,670	542,568	109.8
1948	493,573	457,037	108.0
1949	489,817	455,627	107.5
1950	467,073	437,803	106.7
1951	432,540	406,458	106.4
1952	395,205	369,863	106.9
1953	399,859	372,688	107.3
1954	379,658	341,833	111.1
1955	365,246	328,277	111.3
1956	381,395	343,065	111.2
1957	397,502	354,943	112.0
1958	363,647	320,542	113.4
1959	367,562	322,370	114.0
1960	377,526	329,073	114.7
1961	371,858	323,786	114.8
1962	380,826	329,439	115.6
1963	361,469	309,301	116.9
1964	363,531	309,536	117.4
1965	378,716	321,722	117.7
1966	363,356	306,986	118.4
1967	366,076	308,930	118.5
1968	372,931	313,624	118.9
1969	379,506	314,281	120.8
1970	387,880	325,082	119.3
1971	372,942	311,579	119.7
1972	372,833	310,918	119.9
1973	383,592	325,824	117.7
1974	381,869	328,641	116.2
1975	377,827	324,448	116.5
1976	378,630	324,640	116.6
1977	372,175	317,899	117.1
1978	375,625	320,196	117.3
1979	373,183	316,481	117.9
1980	390,644	332,157	117.6
1981	388,575	331,687	117.2
1982	385,494	326,389	118.1
1983	401,232	338,806	118.4
1984	402,220	338,027	119.0
1985	407,769	344,514	118.4
1986	406,918	343,702	118.4
1987	408,094	343,078	119.0
1988	428,094	364,920	117.3
1989	427,114	361,480	118.2
1990	443,718	376,587	117.8
1991 ²⁾	450,169	379,354	118.7

1872～99年は内閣統計局『帝国統計年鑑』, 1900年以後は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～72年は沖縄県を含まない。日本で発生した死亡数。この他に外国で発生した日本人の死亡があるが、ここには掲げていない。前年以前に生じた死亡の届出数は含まれていない。1) 2月1日～12月2日。2) 概数値。

日本人のみ。以下、死亡統計については同様。表6-1注参照。1) 女100に対する男の数。2) 概数値。

表6-3 乳児、新生児および周産期死亡：1920～90年

年次	乳児死亡		新生児死亡		周産期死亡					
					総数		妊娠満28週以後の死産		早期新生児死亡	
	実数	率(%)	実数	率(%)	実数	率(%)	実数	率(%)	実数	率(%)
1920	335,613	165.7	139,681	69.0
1925	297,008	142.4	121,238	58.1
1930	258,703	124.1	104,101	49.9
1935	233,706	106.7	97,994	44.7
1940	190,509	90.0	81,869	38.7
1947	205,360	76.7	84,204	31.4
1950	140,515	60.1	64,142	27.4	108,843	46.6	73,659	31.5	35,184	15.1
1955	68,801	39.8	38,646	22.3	75,918	43.9	53,297	30.8	22,621	13.1
1960	49,293	30.7	27,362	17.0	66,552	41.1	49,512	30.8	17,040	10.6
1965	33,742	18.5	21,260	11.7	54,904	30.1	39,955	21.9	14,949	8.2
1966	26,217	19.3	16,296	12.0	42,583	31.3	30,818	22.6	11,765	8.6
1967	28,928	14.9	19,248	9.9	50,846	26.3	36,738	19.0	14,108	7.3
1968	28,600	15.3	18,326	9.8	45,921	24.5	32,228	17.2	13,693	7.3
1969	26,874	14.2	17,116	9.1	43,419	23.0	30,609	16.2	12,810	6.8
1970	25,412	13.1	16,742	8.7	41,917	21.7	29,107	15.0	12,810	6.6
1971	24,805	12.4	16,450	8.2	40,900	20.4	28,235	14.1	12,665	6.3
1972	23,773	11.7	15,817	7.8	38,754	19.0	26,329	12.9	12,425	6.1
1973	23,683	11.3	15,473	7.4	37,598	18.0	25,442	12.2	12,156	5.8
1974	21,888	10.8	14,472	7.1	34,383	16.9	22,989	11.3	11,394	5.6
1975	19,103	10.0	12,912	6.8	30,513	16.0	20,268	10.7	10,245	5.4
1976	17,105	9.3	11,638	6.4	27,133	14.8	17,741	9.7	9,392	5.1
1977	15,666	8.9	10,773	6.1	24,708	14.1	16,022	9.1	8,686	4.9
1978	14,327	8.4	9,628	5.6	22,217	13.0	14,516	8.5	7,701	4.5
1979	12,923	7.9	8,590	5.2	20,481	12.5	13,580	8.3	6,901	4.2
1980	11,841	7.5	7,796	4.9	18,385	11.7	12,231	7.8	6,154	3.9
1981	10,891	7.1	7,188	4.7	16,531	10.8	10,929	7.1	5,602	3.7
1982	9,969	6.6	6,425	4.2	15,303	10.1	10,236	6.8	5,067	3.3
1983	9,406	6.6	5,894	3.9	14,035	9.3	9,464	6.3	4,571	3.0
1984	8,920	6.0	5,527	3.7	12,998	8.7	8,724	5.9	4,274	2.9
1985	7,899	5.5	4,910	3.4	11,470	8.0	7,733	5.4	3,737	2.6
1986	7,251	5.2	4,296	3.1	10,148	7.3	6,902	5.0	3,246	2.3
1987	6,711	5.0	3,933	2.9	9,317	6.9	6,252	4.6	3,065	2.3
1988	6,265	4.8	3,592	2.7	8,508	6.5	5,759	4.4	2,749	2.1
1989	5,724	4.6	3,214	2.6	7,450	6.0	5,064	4.1	2,386	1.9
1990	5,616	4.6	3,179	2.6	7,001	5.7	4,664	3.8	2,337	1.9

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。乳児死亡は生後1年未満の死亡、新生児死亡は生後4週未満（ただし1940年以前は1か月未満）の死亡、周産期死亡は妊娠満28週以後の死産（後期死産）と生後1週未満の早期新生児死亡を合わせたもので、いずれも率は同年の出生1,000について。なお、1947～72年には沖縄県を含まない。

表6-4 主要国の乳児死亡率：最新年次

(%)

国	(年次)	乳児死亡率	国	(年次)	乳児死亡率	国	(年次)	乳児死亡率
モーリシャス ¹⁾	(1990)	* 20.2	マレーシア ²⁾	(1989)	13.5	イギリス ⁴⁾	(1990)	* 7.9
エジプト	(1987)	49.4	シンガポール	(1989)	* 7.5	イタリア	(1990)	* 8.5
ブルートリコ	(1989)	14.3	スリランカ	(1988)	* 19.4	ポルトガル	(1988)	13.1
エルサルバドル	(1987)	28.3	イスラエル	(1990)	* 9.7	スペイン	(1989)	* 7.8
アルゼンチン	(1988)	25.7	クウェート	(1986)	15.6	ユーゴスラビア	(1990)	* 20.2
チレ	(1989)	17.1	チェコスロバキア	(1990)	* 11.3	オーストリア	(1990)	* 7.9
ペルー	(1990)	109.9	東ドイツ ³⁾	(1989)	7.6	フランス	(1989)	7.5
ベネズエラ	(1989)	23.3	ハンガリー	(1990)	* 14.8	西ドイツ ⁵⁾	(1988)	7.4
カナダ	(1989)	7.1	ルーマニア	(1990)	* 26.9	オランダ	(1990)	* 7.1
アメリカ合衆国	(1990)	* 9.1	デンマーク	(1990)	* 7.5	スイス	(1990)	* 7.1
ホンコン	(1990)	* 6.1	アイルランド	(1989)	* 7.5	オーストラリア	(1989)	8.0
日本	(1990)	4.6	スウェーデン	(1990)	* 5.6	ソビエト連邦	(1989)	23.2

US, *Statistical Papers*, Series A, Vol. XLII, No. 4 (1991) による。日本は、厚生省統計情報部『人口動態統計』による。乳児死亡率は、出生数1,000に対する0歳児死亡数の比率。* 暫定値。1) モーリシャス島のみ。2) 半島マレーシアのみ。3) 東ベルリンを含む。4) チャネル諸島、マン島を除く。5) 西ベルリンを含む。

表 6 - 5 世界の主要地域別にみた乳児死亡率：1950～2025年

(‰)

地 域	1950 ～55年	1960 ～65年	1970 ～75年	1980 ～85年	1990 ～95年	1995 ～2000年	2000 ～05年	2010 ～15年	2020 ～25年
世界 全 域	155	118	93	79	63	57	51	40	30
先 進 地 域	56	32	22	16	12	11	9	7	6
発 展 途 上 地 域	180	136	105	89	70	63	57	44	33
ア フ リ カ	188	165	137	116	94	85	77	62	48
ラテンアメリカ	126	100	81	61	48	42	37	30	25
北 部 ア メ リ カ	29	25	18	11	8	7	6	6	5
ア ジ ア	181	133	99	83	64	56	50	37	27
東 ア ジ ア	181	112	57	37	25	21	18	13	9
南 東 部 ア ジ ア	152	121	100	75	55	47	40	32	25
南 部 ア ジ ア	189	157	136	113	91	81	71	53	39
西 部 ア ジ ア	203	157	118	88	60	49	42	29	21
ヨ ー ロ ッ パ	62	37	24	15	11	9	8	7	6
オ セ ア ニ ア	68	55	41	30	23	21	18	14	11
ソビエト連邦	73	32	26	26	20	17	14	10	8

UN, *World Population Prospects : 1990* による。

乳児死亡率は、出生数1,000に対する0歳児死亡数の比率。

表 6 - 6 主要国の乳児死亡率：1950～2025年

(‰)

国	1950 ～55年	1970 ～75年	1990 ～95年	2000 ～05年	2020 ～25年	国	1950 ～55年	1970 ～75年	1990 ～95年	2000 ～05年	2020 ～25年
エチオピア	190	155	122	103	69	ネ パ ー ル	197	153	118	99	61
エジプト	200	150	57	39	20	パキスタン	190	140	98	79	43
南アフリカ	152	110	62	43	22	スリランカ	91	56	24	18	9
ナイジェリア	207	135	96	79	48	イ ラ ク	165	96	56	37	18
キューバ	82	36	13	10	8	イスラエル	41	23	10	7	5
メキシコ	114	71	36	26	15	サウジアラビア	200	120	58	39	21
アルゼンチン	64	49	29	24	18	ト ル コ	233	138	62	41	19
ブラジル	135	91	57	45	30	ブルガリア	92	26	14	10	6
チリ	126	70	19	17	14	チェコスロバキア	54	21	13	10	6
ペルー	159	110	76	60	47	ハンガリー	58	17	8	7	5
カナダ	36	16	7	6	5	ポーランド	71	34	17	12	7
アメリカ合衆国	28	18	8	6	5	ルーマニア	95	27	17	12	7
中国	195	61	27	19	9	スウェーデン	23	12	6	6	5
ホンコン	79	17	6	6	5	イギリス	20	10	6	5	5
日本	51	12	5	5	5	ギリシャ	145	58	32	22	9
北朝鮮	115	47	24	20	13	イタリア	60	34	13	8	6
韓国	115	47	21	15	8	ポルトガル	75	22	9	7	5
カンボジア	165	181	116	90	45	スベイン	91	45	13	9	6
インドネシア	160	114	65	51	36	ユーゴスラビア	62	21	9	7	6
ラオス	180	145	97	74	40	オーストリア	44	18	7	6	5
マレーシア	99	42	20	15	8	ベルギー	53	24	9	7	5
ミャンマー(ビルマ)	183	100	59	41	20	フ ラ ン ス	45	19	8	6	5
フィリピン	100	64	40	29	17	西 ド イ ツ	45	16	7	6	5
シンガポール	66	19	7	6	5	東 ド イ ツ	48	22	8	6	5
タイ	132	65	24	18	9	オ ラ ン ダ	24	12	7	6	5
ベトナム	180	120	54	36	19	ス イ ス	29	13	7	6	5
バングラデシュ	180	140	108	85	53	オーストラリア	24	17	7	6	5
インド	190	135	88	67	35	ニュージーランド	26	16	9	7	5
イラン	190	122	40	30	18	ソビエト連邦	73	26	20	14	8

UN, *World Population Prospects : 1990* による国連の最新推計結果 (日本も含めて) である。

乳児死亡率は、出生数1,000に対する0歳児死亡数の比率。

表 6 - 7 年齢 (10歳階級) 別死亡数 : 1930~90年

年 齢	1930年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年
男								
総 数	603,995	595,670	467,073	377,526	387,880	390,644	407,769	443,718
0 ~ 9	229,959	190,687	128,876	41,014	21,469	11,100	7,197	5,376
10 ~ 19	33,606	26,293	15,703	9,431	6,615	3,997	4,190	3,964
20 ~ 29	45,171	48,779	34,543	18,184	13,316	7,515	6,564	6,382
30 ~ 39	29,982	39,494	26,672	16,969	17,519	12,848	11,347	8,713
40 ~ 49	38,977	44,605	34,823	23,463	26,097	28,113	25,297	23,987
50 ~ 59	59,517	61,344	52,014	51,005	43,725	45,321	55,094	53,086
60 ~ 69	71,312	87,651	76,062	82,270	90,215	73,113	69,124	85,406
70 ~ 79	69,721	72,649	73,053	91,174	110,363	121,059	120,693	121,057
80 ~ 89	} 25,713	21,846	23,352	41,040	53,023	77,459	93,874	113,539
90歳以上		1,594	1,743	2,959	5,202	9,843	14,037	21,828
不 詳	37	728	232	17	336	276	352	380
女								
総 数	566,871	542,568	437,803	329,073	325,082	332,157	344,514	376,587
0 ~ 9	207,151	168,079	113,801	31,887	15,219	7,971	5,428	3,984
10 ~ 19	40,488	26,816	15,731	5,943	2,936	1,673	1,671	1,631
20 ~ 29	48,365	49,598	34,234	12,088	7,435	3,608	2,830	2,690
30 ~ 39	33,268	37,497	27,918	14,124	10,065	7,386	6,513	4,876
40 ~ 49	31,861	33,400	28,430	19,640	17,509	14,137	13,294	13,052
50 ~ 59	40,617	41,388	36,802	32,793	30,319	26,852	26,332	24,713
60 ~ 69	54,099	68,342	61,107	53,915	56,983	49,426	46,451	47,253
70 ~ 79	71,409	78,003	78,091	88,451	93,285	98,321	96,548	96,279
80 ~ 89	} 39,602	35,345	37,600	62,621	77,463	100,112	116,050	137,130
90歳以上		3,591	3,986	7,606	13,787	22,619	29,328	44,910
不 詳	11	509	103	5	81	52	69	69

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表 6 - 8 年齢 (10歳階級) 別死亡割合 : 1930~90年

(%)

年 齢	1930年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年
男								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0 ~ 9	38.1	32.0	27.6	10.9	5.5	2.8	1.8	1.2
10 ~ 19	5.6	4.4	3.4	2.5	1.7	1.0	1.0	0.9
20 ~ 29	7.5	8.2	7.4	4.8	3.4	1.9	1.6	1.4
30 ~ 39	5.0	6.6	5.7	4.5	4.5	3.3	2.8	2.0
40 ~ 49	6.5	7.5	7.5	6.2	6.7	7.2	6.2	5.4
50 ~ 59	9.9	10.3	11.1	13.5	11.3	11.6	13.5	12.0
60 ~ 69	11.8	14.7	16.3	21.8	23.3	18.7	17.0	19.2
70 ~ 79	11.5	12.2	15.6	24.2	28.5	31.0	29.6	27.3
80 ~ 89	} 4.3	3.7	5.0	10.9	13.7	19.8	23.0	25.6
90歳以上		0.3	0.4	0.8	1.3	2.5	3.4	4.9
不 詳	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
女								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0 ~ 9	36.5	31.0	26.0	9.7	4.7	2.4	1.6	1.1
10 ~ 19	7.1	4.9	3.6	1.8	0.9	0.5	0.5	0.4
20 ~ 29	8.5	9.1	7.8	3.7	2.3	1.1	0.8	0.7
30 ~ 39	5.9	6.9	6.4	4.3	3.1	2.2	1.9	1.3
40 ~ 49	5.6	6.2	6.5	6.0	5.4	4.3	3.9	3.5
50 ~ 59	7.2	7.6	8.4	10.0	9.3	8.1	7.6	6.6
60 ~ 69	9.5	12.6	14.0	16.4	17.5	14.9	13.5	12.5
70 ~ 79	12.6	14.4	17.8	26.9	28.7	29.6	28.0	25.6
80 ~ 89	} 7.0	6.5	8.6	19.0	23.8	30.1	33.7	36.4
90歳以上		0.7	0.9	2.3	4.2	6.8	8.5	11.9
不 詳	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表6-9 性、年齢（5歳階級）別死亡率：1930～90年

(%o)

年 齢	男					女				
	1930年	1950年	1960年	1970年	1990年	1930年	1950年	1960年	1970年	1990年
総 数	18.6	11.5	8.3	7.7	7.4	17.7	10.4	7.0	6.2	6.0
0～4	47.1	20.9	9.1	4.3	1.4	42.6	19.2	7.5	3.2	1.1
5～9	4.1	2.2	1.0	0.6	0.2	4.4	2.0	0.8	0.4	0.1
10～14	2.7	1.2	0.6	0.4	0.2	3.8	1.2	0.4	0.3	0.1
15～19	7.3	2.5	1.3	1.1	0.6	8.7	2.5	0.8	0.4	0.2
20～24	9.2	4.9	2.2	1.3	0.8	10.1	4.5	1.4	0.7	0.3
25～29	7.8	5.7	2.3	1.4	0.7	8.9	5.1	1.6	0.9	0.3
30～34	7.0	5.4	2.4	1.7	0.8	8.6	4.9	1.8	1.0	0.5
35～39	7.9	6.0	3.0	2.5	1.2	9.2	5.3	2.3	1.4	0.7
40～44	10.2	7.2	4.1	3.5	1.8	9.7	6.0	3.0	2.1	1.0
45～49	14.3	9.6	6.3	5.0	3.2	10.7	7.5	4.5	3.1	1.7
50～54	20.0	13.7	10.3	8.0	5.1	13.7	10.3	6.7	4.8	2.5
55～59	28.8	20.9	16.8	13.2	8.7	18.7	14.4	10.1	7.5	3.7
60～64	43.4	31.7	26.7	21.8	13.2	28.1	22.1	15.9	12.2	5.7
65～69	61.9	51.7	43.0	37.5	19.5	42.4	35.7	26.7	21.0	9.4
70～74	96.4	78.6	70.0	60.9	33.3	69.6	56.3	47.0	37.5	16.9
75～79	138.3	114.6	113.6	98.2	58.0	106.5	87.3	82.4	67.3	32.0
80歳以上	223.4	202.1	195.3	176.7	130.8	184.5	168.7	157.9	148.7	94.9

厚生省統計情報部『人口動態統計』に基づく性、年齢別死亡数の性、年齢別人口1,000に対する率である。1930年は日本に在住する外国人を含む総人口を、1950年以降は日本人人口を分母としている。年齢不詳がある場合は、既知の年齢別数値の割合に応じて案分補正したものをを用いた。なお、1950～70年は沖縄県を含まない。

表6-10 主要国の性、年齢（5歳階級）別死亡率：最新年次

(%o)

年 齢	男					女				
	アメリカ合衆国(1986年)	フランス ¹⁾ (1987年)	スウェーデン(1987年)	イギリス(1988年)	西ドイツ ²⁾ (1987年)	アメリカ合衆国(1986年)	フランス ¹⁾ (1987年)	スウェーデン(1987年)	イギリス(1988年)	西ドイツ ²⁾ (1987年)
総 数	9.4	10.2	11.9	11.5	11.1	8.1	8.9	10.3	11.3	11.4
0	11.6	9.2	12.7	10.3	9.7	9.2	6.6	10.6	7.8	7.4
1～4	0.6	0.5	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3
5～9	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2
10～14	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2
15～19	1.2	0.8	0.7	0.7	0.8	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3
20～24	1.8	1.5	0.9	0.9	1.0	0.6	0.5	0.3	0.3	0.4
25～29	1.8	1.5	1.1	0.8	1.0	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4
30～34	2.1	1.7	1.2	1.1	1.2	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6
35～39	2.5	2.2	1.5	1.4	1.7	1.1	1.0	0.8	0.9	0.9
40～44	3.4	3.5	2.0	2.1	2.7	1.8	1.6	1.2	1.4	1.5
45～49	5.0	5.0	3.5	3.8	4.4	2.8	2.2	2.0	2.4	2.3
50～54	8.2	8.2	5.9	6.5	7.4	4.6	3.2	3.2	3.9	3.5
55～59	12.9	12.8	9.7	11.5	12.4	7.0	4.7	4.8	6.8	5.6
60～64	20.2	18.4	15.3	20.6	19.0	11.2	6.8	8.0	11.6	8.9
65～69	29.8	29.5	24.5	32.7	29.8	16.7	11.8	12.2	18.1	14.5
70～74	46.7	37.8	41.9	53.4	49.4	26.0	16.7	21.9	29.6	25.3
75～79	70.2	67.5	67.0	81.7	114.1	40.6	34.4	38.2	47.0	82.8
80～84	108.1	112.3	105.8	123.8		68.5	67.6	69.1	79.5	
85歳以上	180.5	223.8	187.7	193.8	142.0	170.1	145.6	162.3		

UN, *Demographic Yearbook*, 1989年版による。

1) 5歳以上の年齢は出生年によっている。2) 西ベルリンを含む。

表 6 - 11 性別にみた出生時の平均余命および生存数：1921～2025年

年次	e ₀ (年)		l ₁₅ (%)		l ₆₅ (%)		l ₇₅ (%)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
1921～25 ¹⁾	42.06	43.20	72.5	73.3	30.5	35.0	12.8	18.7
1926～30 ¹⁾	44.82	46.54	75.7	76.5	33.8	39.6	14.8	22.1
1935～36 ¹⁾	46.92	49.63	79.1	80.1	36.2	43.6	16.5	25.3
1947 ¹⁾	50.06	53.96	82.9	84.0	39.8	49.1	18.5	29.0
1950～52 ¹⁾	59.57	62.97	90.0	90.8	55.1	62.8	29.4	40.5
1955 ¹⁾	63.60	67.75	93.2	94.0	61.8	70.6	34.6	47.6
1960 ¹⁾	65.32	70.19	94.9	95.8	64.8	75.2	36.1	51.5
1965 ¹⁾	67.74	72.92	96.8	97.5	69.1	80.0	39.9	57.1
1970 ¹⁾	69.31	74.66	97.6	98.2	72.1	82.6	43.5	61.2
1975 ¹⁾	71.73	76.89	98.2	98.6	76.8	86.1	51.0	67.8
1980 ¹⁾	73.35	78.76	98.6	98.9	79.4	88.5	55.7	72.7
1985 ¹⁾	74.78	80.48	99.0	99.2	81.1	90.1	60.2	76.9
1986 ²⁾	75.23	80.93	99.0	99.2	81.6	90.5	61.4	78.0
1987 ²⁾	75.61	81.39	99.0	99.3	82.0	90.8	62.4	78.8
1988 ²⁾	75.54	81.30	99.1	99.3	82.2	90.9	62.2	78.9
1989 ²⁾	75.91	81.77	99.1	99.3	82.6	91.1	63.0	79.6
1990 ¹⁾	75.92	81.90	99.1	99.3	82.6	91.3	63.0	79.8
2000 ³⁾	76.81	82.69	99.2	99.3	83.6	91.8	65.1	81.0
2010 ³⁾	77.43	83.37	99.2	99.4	84.4	92.3	66.5	82.2
2025 ³⁾	77.87	83.85	99.3	99.4	84.8	92.6	67.5	83.0

e₀は出生時の平均余命(平均寿命), l₁₅は出生数を100とした場合の15歳の生存数, l₆₅とl₇₅は、65歳と75歳における生存数を示す。1)内閣統計局および厚生省, 『各回生命表』, 2)厚生省, 『簡易生命表』, 3)人口問題研究所, 『日本の将来推計人口』による。

表 6 - 12 性別平均寿命の伸びに対する年齢別死亡率変化の寄与率：1891～1989年

期 間	年 次	平均寿命(年)		年齢別死亡率の寄与率(%)					
		期首年	伸び	0歳	1～4歳	5～14歳	15～39歳	40～64歳	65歳以上
男									
1回～8回	1891-1898～1947	35.29	14.77	51.2	17.1	10.9	8.8	9.4	2.7
8回～13回	1947～1970	50.06	19.25	23.0	19.6	5.6	27.4	17.6	6.8
13回～89年	1970～1989	69.31	6.60	11.2	2.8	2.8	12.6	26.9	43.6
女									
1回～8回	1891-1898～1947	36.86	17.10	46.4	13.8	10.7	16.9	8.7	3.5
8回～13回	1947～1970	53.96	20.70	20.9	19.6	5.8	26.9	16.8	9.9
13回～89年	1970～1989	74.66	7.11	7.9	2.2	1.7	7.8	24.0	56.3
8回～9回	1947～1950-1952	53.96	9.01	18.4	24.0	6.3	31.0	13.3	7.1
9回～10回	1950-1952～1955	62.97	4.78	18.1	20.7	5.9	27.0	17.5	10.7
10回～11回	1955～1960	67.75	2.44	27.4	18.5	7.0	26.3	21.7	-0.9
11回～12回	1960～1965	70.19	2.73	29.8	10.4	5.2	19.9	21.5	13.1
12回～13回	1965～1970	72.92	1.74	21.2	4.8	1.9	11.6	24.0	36.4
13回～14回	1970～1975	74.66	2.23	9.4	2.1	2.4	10.3	29.6	46.1
14回～15回	1975～1980	76.89	1.87	8.2	2.9	2.3	10.1	24.2	52.3
15回～16回	1980～1985	78.76	1.72	7.5	1.9	1.3	4.5	19.3	65.4
16回～89年	1985～1989	80.48	1.29	5.1	1.7	0.1	4.1	18.1	70.9

1回は水島治夫(『生命表の研究』生命保険文化研究所, 1963年2月)による改作生命表。
 8回～16回は厚生省大臣官房統計情報部『第16回生命表』(1987年6月)による完全生命表。
 1989年は、厚生省大臣官房統計情報部『平成元年簡易生命表』(1990年9月)。

表6-13 主要国の性別出生時の平均余命：最新年次

国	(年次)	出生時平均余命(年)				国	(年次)	出生時平均余命(年)				
		男	順位	女	順位			男	順位	女	順位	
アフリカ	(1987)	65.0	41	72.3	42	ヨーロッパ(つづき)						
モリシヤス	(1985~87)	64.1	43	72.8	39	ポーランド	(1989)	66.7	38	75.5	28	
セイシエル	(1988)	72.0	17	75.3	31	ルマニア	(1984)	67.1	37	72.7	41	
アメリカ	(1988)	69.9	28	77.8	20	デンマーク	(1988)	72.2	15	77.9	19	
キューバ	(1986)	68.1	35	73.8	37	フィンランド	(1988)	70.7	25	78.8	14	
エルトリコ	(1986)	68.5	32	75.0	33	アイスランド	(1989)	73.2	9	80.2	7	
メキシコ	(1987)	70.0	27	75.7	27	アイスランド	(1988)	71.6	18	77.1	24	
アルゼンチン	(1987)	68.8	29	75.2	32	ノルウェー	(1988)	73.1	11	79.7	11	
チリ	(1988)	73.4	6	80.3	6	スウェーデン	(1987)	74.2	2	80.4	5	
ウルグアイ	(1988)	71.6	18	78.6	15	イギリス	(1989)	72.7	13	78.2	16	
カナダ	(1989)	71.4	20	75.4	29	イタリア	(1988)	73.3	8	79.9	8	
アメリカ合衆国	(1989)	68.5	32	72.8	39	ポルトガル	(1989)	71.1	24	78.2	16	
アジア	(1990)	75.9	1	81.9	1	ペイジー	(1986)	73.4	6	79.9	8	
中国(一部の都市地域)	(1987)	68.7	30	77.5	21	ユーゴスラビア	(1988)	68.7	30	74.7	35	
中国(一部の農村地域)	(1987)	71.3	23	76.5	25	オーストリア	(1989)	72.1	16	78.9	13	
日本	(1985)	66.2	39	71.9	43	ベルギー	(1986)	71.4	20	78.2	16	
韓国	(1987)	73.6	5	77.3	22	フランス	(1988)	72.9	12	81.3	2	
シンガポール	(1989)	68.3	34	74.8	34	フランダース	(1989)	72.6	14	79.2	12	
スリランカ	(1989)	67.7	36	75.4	29	西ドイツ	(1988)	73.7	4	80.5	4	
イスラエル	(1989)	70.1	26	76.4	26	オーストリア	(1988)	74.1	3	81.3	2	
ヨーロッパ	(1989)	65.5	40	73.9	36	オセアニア	(1988)	73.2	9	79.8	10	
ブルガリア	(1989)	67.7	36	75.4	29	オーストラリア	(1987)	71.4	20	77.3	22	
チェコスロバキア	(1989)	70.1	26	76.4	26	ニュージーランド	(1988)	73.7	4	80.5	4	
東ドイツ	(1989)	65.5	40	73.9	36	ソ連	(1988)	64.7	42	73.4	38	
ハンガリー	(1989)					ソビエト連邦	(1988)					

WHO, *World Health Statistics*, 1988~90年版による。日本は、厚生省統計情報部【第17回生命表】による。順位は、ここに掲げた43の国・地域における出生時平均余命の長い順。
1) 連合王国。

表6-14 世界主要地域の性別出生時の平均余命：1950~2025年

(年)

地域	男						女					
	1950 ~55年	1970 ~75年	1990 ~95年	1995 ~2000年	2000 ~05年	2020 ~25年	1950 ~55年	1970 ~75年	1990 ~95年	1995 ~2000年	2000 ~05年	2020 ~25年
世界全域	46.0	56.8	63.4	64.9	66.2	70.5	49.0	60.2	67.6	69.1	70.5	75.4
先進地域	63.3	67.5	71.4	72.4	73.3	76.0	68.6	74.6	78.3	79.1	79.8	82.1
発展途上地域	41.3	54.4	61.9	63.5	64.9	69.6	43.1	56.0	64.8	66.6	68.2	73.8
アフリカ	36.3	44.3	52.5	54.5	56.4	63.7	39.1	47.6	55.8	57.8	59.8	67.4
ラテンアメリカ	50.4	59.2	65.4	66.6	67.6	70.3	53.5	63.6	71.0	72.3	73.3	76.3
北部アメリカ	66.3	67.7	72.9	73.8	74.6	76.7	72.0	75.4	79.9	80.4	81.0	82.9
アジア	41.4	55.5	63.5	65.2	66.8	71.4	42.7	56.5	66.0	77.9	69.7	75.5
東アジア	43.3	63.2	69.9	71.0	71.9	75.1	46.8	65.7	73.8	74.9	76.0	79.5
南東部アジア	40.2	50.6	61.3	63.4	65.3	70.6	42.1	53.7	65.1	67.3	69.3	75.0
南部アジア	39.9	50.1	58.9	61.1	63.1	68.9	38.3	48.7	59.5	62.0	64.4	72.2
西部アジア	44.1	56.4	65.0	66.6	68.0	72.3	46.3	59.3	68.0	69.9	71.5	76.4
ヨーロッパ	63.6	68.3	72.0	72.9	73.8	76.3	68.0	74.5	78.5	79.3	79.9	82.2
オセアニア	58.7	63.8	69.6	70.7	71.8	75.1	63.0	69.4	75.6	76.5	77.5	80.8
ソビエト連邦	60.0	64.0	66.6	68.0	69.2	73.2	68.5	73.5	75.3	76.3	77.3	80.4

UN, *World Population Prospects : 1990*による。

表6-15 主要国の性別にみた出生時の平均余命：1950～2025年

(年)

地 域	男						女					
	1950 ～55年	1970 ～75年	1990 ～95年	95～ 2000年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1970 ～75年	1990 ～95年	95～ 2000年	2000 ～05年	2020 ～25年
エチオピア	31.4	39.4	45.4	47.4	49.3	57.2	34.4	42.6	48.7	50.7	52.7	60.9
エジプト	41.2	50.8	60.4	62.6	65.4	70.7	43.6	53.4	62.8	65.3	67.6	74.3
南アフリカ	44.0	51.0	60.0	62.3	64.4	70.0	46.0	57.0	65.9	68.2	70.2	75.4
ナイジェリア	35.0	42.9	50.8	52.7	54.7	62.7	38.0	46.1	54.3	56.3	58.3	66.4
キューバ	57.8	69.4	73.9	74.2	74.6	75.0	61.3	72.7	77.6	78.0	78.4	79.1
メキシコ	49.2	60.4	67.1	68.3	69.3	71.7	52.4	64.9	73.8	75.1	76.1	78.6
アルゼンチン	60.4	64.1	68.1	68.7	69.2	70.7	65.1	70.7	74.8	75.4	76.0	77.5
ブラジル	49.3	57.6	63.5	64.7	65.7	69.1	52.8	62.2	69.1	70.4	71.6	75.3
チリ	51.9	60.5	68.5	69.0	69.4	71.0	55.7	66.8	75.6	76.1	76.6	78.2
ペルー	42.9	53.9	62.7	65.1	66.8	70.1	45.0	57.3	66.5	69.0	70.8	74.0
カナダ	66.8	69.7	74.0	74.9	75.5	77.4	71.6	76.8	80.7	81.2	81.7	83.6
アメリカ合衆国	66.2	67.5	72.8	73.7	74.5	76.7	72.0	75.3	79.9	80.4	80.9	82.8
中国	39.3	62.5	69.2	70.4	71.4	74.9	42.3	63.9	72.6	73.8	75.1	78.9
インド	57.2	68.5	75.1	75.6	76.1	78.0	64.9	75.6	80.4	81.0	81.5	83.3
日本	62.1	70.6	75.9	76.4	76.8	78.6	65.9	76.2	81.7	82.2	82.6	84.2
北朝鮮	46.0	59.2	67.7	68.7	69.7	72.6	49.0	64.0	73.9	75.2	76.2	79.4
韓国	46.0	59.2	67.7	69.0	70.2	73.8	49.0	64.0	73.7	75.0	76.0	79.6
インドネシア	38.1	39.0	49.5	51.9	54.3	62.6	40.8	41.7	52.4	55.0	57.6	66.5
インドネシア	36.9	48.0	60.9	63.2	65.2	70.4	38.1	50.5	64.5	66.9	69.0	74.7
イラン	36.5	39.1	49.5	52.0	54.5	64.0	39.2	41.8	52.5	55.0	57.5	67.3
マレーシア	47.0	61.4	68.7	69.9	71.0	74.5	50.0	64.7	73.0	74.2	75.4	79.0
ミャンマー(ビルマ)	38.7	51.0	60.8	63.0	65.0	70.4	41.4	54.1	64.3	66.7	68.8	74.7
フィリピン	46.0	56.4	63.1	64.6	66.1	70.4	49.1	59.4	67.0	68.6	70.2	75.1
シンガポール	58.8	67.4	71.8	72.8	73.6	76.2	62.1	71.8	77.4	78.2	79.0	81.5
タイ	45.0	57.7	65.1	66.6	68.0	72.3	49.1	61.6	69.2	70.9	72.4	77.0
ベトナム	39.1	47.7	61.6	63.8	65.7	70.8	41.8	53.1	66.0	68.3	70.3	75.5
インドネシア	38.3	45.6	53.1	55.1	57.1	65.1	34.9	44.1	52.6	54.9	57.1	66.1
インドネシア	39.4	51.2	60.1	62.3	64.4	69.6	38.0	49.3	60.7	63.4	65.9	73.6
インドネシア	46.1	56.2	66.6	68.0	69.2	73.2	46.1	55.5	67.8	69.8	71.4	76.2
インドネシア	36.8	44.0	54.0	56.5	59.0	67.0	35.8	42.5	53.0	55.8	58.5	68.0
パキスタン	40.1	50.0	59.0	61.4	63.6	69.5	37.6	48.0	59.0	61.5	64.0	72.0
スリランカ	57.6	64.0	69.5	70.6	71.6	75.0	55.5	66.0	73.8	74.9	76.0	79.5
イスラエル	43.1	56.1	65.0	66.5	68.0	72.4	44.9	57.9	67.4	69.7	71.6	76.5
イスラエル	64.4	70.1	74.4	75.2	75.7	77.7	66.4	73.3	78.2	79.0	79.8	82.1
サウジアラビア	39.1	52.4	64.2	66.2	67.7	72.1	40.7	55.5	67.7	69.7	71.7	76.6
トルコ	42.0	55.9	64.5	66.5	68.0	72.4	45.2	60.0	68.1	70.4	71.9	76.8
ブルガリア	62.2	68.7	70.4	71.3	72.4	75.4	66.1	73.9	76.1	77.0	77.9	80.7
チェコスロバキア	63.6	66.6	68.8	70.0	71.0	74.5	68.4	73.5	76.0	77.0	77.9	80.7
ハンガリー	62.1	67.0	67.9	69.1	70.3	74.0	65.9	72.9	75.2	76.2	77.2	80.4
ポーランド	58.6	67.0	68.0	69.2	70.4	74.0	64.2	74.1	76.0	77.0	77.9	80.8
ルーマニア	59.4	66.8	68.8	69.9	70.9	74.5	62.8	71.3	74.2	75.4	76.3	79.8
スウェーデン	70.4	72.1	75.0	75.6	76.0	78.0	73.3	77.5	80.7	81.2	81.7	83.5
スイス	66.7	69.0	73.3	74.1	74.8	76.9	71.8	75.2	78.9	79.7	80.4	82.3
ギリシャ	64.3	70.6	74.3	75.1	75.6	77.6	67.5	74.2	78.7	79.4	80.2	82.2
イタリア	64.3	69.2	73.2	74.0	74.8	76.9	67.8	75.2	79.6	80.3	80.8	82.7
ポルトガル	56.9	64.9	71.1	72.1	73.0	75.7	61.9	71.3	77.7	78.5	79.4	81.6
スペイン	61.6	70.2	74.4	75.1	75.6	77.6	66.3	75.7	80.3	80.8	81.3	83.2
ユーゴスラビア	56.9	66.0	70.3	71.3	72.3	75.4	59.3	70.9	76.0	77.1	78.0	80.8
オーストラリア	63.2	67.0	71.6	72.7	73.5	76.1	68.4	74.3	78.6	79.3	80.1	82.1
ベルギー	65.0	68.2	72.4	73.3	74.1	76.4	70.1	74.7	78.9	79.7	80.3	82.4
フランス	63.7	68.6	72.9	73.7	74.5	76.8	69.5	76.3	80.8	81.3	81.8	83.6
西ドイツ	65.4	67.6	72.7	73.4	74.2	76.6	69.8	73.7	78.9	79.7	80.3	82.4
東ドイツ	65.1	68.6	71.5	72.5	73.3	75.9	69.1	73.9	77.2	78.0	78.9	81.3
オーストリア	70.9	71.1	74.3	75.2	75.7	77.7	73.4	77.0	80.8	81.2	81.8	83.5
スイス	67.0	70.8	74.6	75.3	75.7	77.7	71.6	77.0	80.9	81.4	81.8	83.6
オーストラリア	66.9	68.4	73.7	74.5	75.2	77.2	72.4	75.2	80.2	80.7	81.2	83.1
ニュージーランド	67.5	68.7	72.7	73.5	74.3	76.6	71.8	74.8	78.6	79.4	80.2	82.2
ソビエト連邦	60.0	64.0	66.6	68.0	69.2	73.2	68.5	73.5	75.3	76.3	77.3	80.4

UN, *World Population Prospects: 1990*による国連の最新推計結果(日本も含めて)である。ここには、1990年央時において人口3,000万を超えるすべての国およびそれ未満の主要国を国連資料掲載の順に配列した。

表 6 - 16 性、配偶関係別20歳時平均余命：1970～85年

(年)

配偶関係	20歳時平均余命				伸 び		
	1970年	1975年	1980年	1985年	1970～75年	1975～80年	1980～85年
男 子							
総 数 ¹⁾	51.26	53.27	54.56	55.74	2.01	1.29	1.18
未 婚	40.33	43.10	44.48	46.88	2.77	1.38	2.40
有 配 偶	52.61	54.42	55.71	56.97	1.81	1.29	1.26
死 別	43.80	47.59	48.41	51.23	3.79	0.82	2.82
離 別	42.17	42.37	43.80	45.15	0.20	1.43	1.35
女 子							
総 数 ¹⁾	56.11	58.04	59.66	61.20	1.93	1.62	1.54
未 婚	47.31	50.76	51.16	53.33	3.45	0.40	2.17
有 配 偶	57.47	59.23	60.82	62.60	1.76	1.59	1.78
死 別	55.29	56.83	58.43	60.09	1.54	1.60	1.66
離 別	55.71	56.01	57.97	58.70	0.30	1.96	0.73

石川晃『配偶関係別生命表 昭和30年～60年』研究資料第255号，1988年6月による。

1)厚生省大臣官房統計情報部『完全生命表』。

表 6 - 17 職業別男子就業者の20歳時平均余命：1970～85年

(年)

職 業	20歳時平均余命				順位	伸 び		
	1970年	1975年	1980年	1985年		1970～75年	1975～80年	1980～85年
総 数 ¹⁾	51.26	53.27	54.56	55.74	..	2.01	1.29	1.18
就 業 者 総 数	52.93	54.62	55.65	58.35	..	1.69	1.03	2.70
専門的・技術的職業従事者	54.24	55.64	55.64	58.85	5	1.40	0.00	3.21
管理的職業従事者	55.49	55.92	57.23	59.64	3	0.43	1.31	2.41
事務従事者	52.84	54.60	56.05	59.01	4	1.76	1.45	2.96
販売従事者	51.98	53.78	55.11	57.23	7	1.80	1.33	2.12
農林漁業作業者	51.42	52.94	54.00	55.77	8	1.52	1.06	1.77
採掘作業者	48.10	50.37	46.83	42.21	10	2.27	-3.54	-4.62
運輸・通信従事者	52.81	54.76	55.37	58.59	6	1.95	0.61	3.22
技能工、生産工程作業者 ²⁾	53.37	55.13	56.69	60.40	1	1.76	1.56	3.71
保安職業従事者	54.87	56.04	56.84	59.85	2	1.17	0.80	3.01
サービス職業従事者	52.30	54.48	53.76	55.46	9	2.18	-0.72	1.70
無 職	..	36.24	39.59	40.73	11	..	3.35	1.14
〔参考：女子〕								
総 数 ¹⁾	56.11	58.04	59.66	61.20	..	1.93	1.62	1.54
就 業 者 総 数	63.94
無 職	58.68

石川晃「職業別生命表：1985年」『人口問題研究』第46巻第4号，1991年1月による。

1)厚生省大臣官房統計情報部『完全生命表』。

2)労務作業者を含む。

表6-18 主要な死因別にみた死亡数および割合：1935～90年

死 因	1935年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1990年
死 亡 数							
総 数	1,161,936	1,138,238	904,876	706,599	712,962	752,283	820,305
結 核	132,151	146,241	121,769	31,959	15,899	6,439	3,664
悪 性 新 生 物	49,111	53,886	64,428	93,773	119,977	161,764	217,413
心 疾 患	39,902	48,575	53,377	68,400	89,411	123,505	165,478
高 血 圧 性 疾 患	…	…	9,935	15,115	18,303	15,911	9,246
脳 血 管 疾 患	114,554	101,095	105,728	150,109	181,315	162,317	121,944
肺 炎 及 び 気 管 支 炎	129,318	136,524	77,565	46,045	35,142	39,241	74,535
慢性肝疾患及び肝硬変	4,501	4,671	5,678	9,078	12,898	16,490	16,804
精神病の記載のない老衰	79,240	78,342	58,412	54,139	39,277	32,154	24,187
胃 腸 炎	112,113	106,838	68,540	19,791	8,587	3,802	1,535
不慮の事故及び有害作用	29,023	38,533	32,850	38,964	43,802	29,217	32,122
自 殺	14,172	12,262	16,311	20,143	15,728	20,542	20,088
そ の 他	457,851	411,271	290,283	159,083	132,623	140,901	133,289
割 合 (%)							
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
結 核	11.4	12.8	13.5	4.5	2.2	0.9	0.4
悪 性 新 生 物	4.2	4.7	7.1	13.3	16.8	21.5	26.5
心 疾 患	3.4	4.3	5.9	9.7	12.5	16.4	20.2
高 血 圧 性 疾 患	…	…	1.1	2.1	2.6	2.1	1.1
脳 血 管 疾 患	9.9	8.9	11.7	21.2	25.4	21.6	14.9
肺 炎 及 び 気 管 支 炎	11.1	12.0	8.6	6.5	4.9	5.2	9.1
慢性肝疾患及び肝硬変	0.4	0.4	0.6	1.3	1.8	2.2	2.0
精神病の記載のない老衰	6.8	6.9	6.5	7.7	5.5	4.3	2.9
胃 腸 炎	9.6	9.4	7.6	2.8	1.2	0.5	0.2
不慮の事故及び有害作用	2.5	3.4	3.6	5.5	6.1	3.9	3.9
自 殺	1.2	1.1	1.8	2.9	2.2	2.7	2.4
そ の 他	39.4	36.1	32.1	22.5	18.6	18.7	16.2

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表6-19 主要な死因別にみた標準化死亡率：1935～90年

(人口10万について)

死 因	1935年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1990年
総 数	1,677.8	1,505.6	1,081.4	686.8	514.6	355.4	270.3
結 核	190.8	185.0	144.5	30.4	11.3	3.3	1.2
悪 性 新 生 物	70.9	68.4	76.1	87.0	86.1	82.7	78.2
心 疾 患	57.6	62.2	63.1	60.8	59.2	54.6	45.9
高 血 圧 性 疾 患	…	…	11.9	13.1	11.6	6.1	2.0
脳 血 管 疾 患	165.4	131.0	124.8	132.7	118.9	69.7	33.0
肺 炎 及 び 気 管 支 炎	186.7	183.3	93.0	53.8	26.5	17.0	18.0
慢性肝疾患及び肝硬変	6.5	6.0	6.7	8.3	9.3	8.8	6.6
精神病の記載のない老衰	114.4	112.6	73.2	43.1	22.5	10.8	3.7
胃 腸 炎	161.9	145.2	82.4	21.7	6.5	1.7	0.4
不慮の事故及び有害作用	41.9	49.9	39.3	42.4	38.8	21.3	18.4
自 殺	20.5	15.5	19.1	19.4	11.9	13.0	10.5

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。標準人口は1935年の性、年齢5歳階級別人口。死因分類の改訂により、年次別比較には完全な内容の一致をみることはできない点注意を要する。1990年の数値は人口問題研究所算定。

表 6 - 20 主要国の主要死因別にみた標準化死亡率：最新年次

(人口10万について)

死 因	日 本 (1988年)	フランス (1987年)	スウェーデン (1987年)	オーストラリア (1987年)	西ドイツ ¹⁾ (1988年)
総 数	639.6	732.0	740.7	767.9	816.7
感染症および寄生虫疾患	9.1	9.0	4.0	4.2	5.8
悪性新生物	162.8	205.9	166.1	189.1	210.6
循環器系疾患	245.0	236.3	372.5	364.3	381.7
虚血性心疾患	40.3	69.8	213.7	210.0	155.6
脳血管疾患	103.1	67.7	68.8	81.7	91.2
呼吸器系疾患	69.4	40.8	50.1	55.0	43.3
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	11.4	10.3	12.5	15.2	22.3
消化器系疾患	30.2	42.3	23.6	26.9	40.5
慢性肝疾患および肝硬変	13.6	20.0	6.4	8.5	19.8
不慮の事故および有害作用	45.5	73.0	51.7	49.6	45.0
自殺・自傷	18.1	20.9	17.3	16.3	15.5

死 因	アメリカ合衆国 (1987年)	イギリス (1988年)	韓 国 (1987年)	チ リ (1987年)	東ドイツ ²⁾ (1988年)
総 数	819.9	853.5	968.4	969.0	1,050.8
感染症および寄生虫疾患	11.4	4.0	26.7	30.5	4.2
悪性新生物	194.9	223.7	140.1	188.7	185.6
循環器系疾患	363.3	388.6	310.1	303.0	577.4
虚血性心疾患	193.4	229.8	10.7	113.2	161.6
脳血管疾患	54.6	94.5	138.2	100.8	97.0
呼吸器系疾患	64.0	86.1	41.0	113.7	60.2
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	8.7	15.8	20.1	27.3	28.6
消化器系疾患	30.5	26.6	71.8	64.5	...
慢性肝疾患および肝硬変	11.8	5.4	39.8	32.6	...
不慮の事故および有害作用	59.1	34.2	72.0	79.4	...
自殺・自傷	12.5	8.4	9.2	6.6	...

WHO, *World Health Statistics Annual*, 1989年版による。標準人口はヨーロッパ人口による。死因分類は国によって異なるところもあるので、死因内容は必ずしも一致しない。配列は死亡率(総数)の低い順。
 1) 西ベルリンを含む。2) 東ベルリンを含む。

表7-1 初婚・再婚別婚姻数および普通婚姻率：1883～1991年

年次	総数	夫		妻		再婚の割合 (%)		普通婚姻率 '(‰)
		初婚	再婚	初婚	再婚	夫	妻	
1883	337,456	9.0
1890	325,141	8.1
1900	346,528	7.9
1910	441,222	9.0
1920	546,207	453,139	92,280	489,737	55,524	16.9	10.2	9.8
1925	521,438	444,462	76,509	475,931	45,075	14.7	8.6	8.7
1930	506,674	437,094	68,774	465,128	40,524	13.6	8.0	7.9
1935	556,730	485,452	71,137	515,706	40,777	12.8	7.3	8.0
1940	666,575	580,283	85,437	616,735	47,449	12.8	7.1	9.3
1947	934,170	12.0
1948	953,999	11.9
1949	842,170	10.3
1950	715,081	8.6
1951	671,905	7.9
1952	676,995	578,687	98,308	606,538	70,457	14.5	10.4	7.9
1953	682,077	589,719	92,358	618,669	63,408	13.5	9.3	7.8
1954	697,809	607,436	90,373	637,350	60,459	13.0	8.7	7.9
1955	714,861	626,394	88,467	656,591	58,270	12.4	8.2	8.0
1956	715,934	631,134	84,800	659,673	56,261	11.8	7.9	7.9
1957	773,362	687,680	85,682	717,305	56,057	11.1	7.2	8.5
1958	826,902	741,221	85,681	771,529	55,373	10.4	6.7	9.0
1959	847,135	763,252	83,883	793,413	53,722	9.9	6.3	9.1
1960	866,115	782,021	84,094	812,597	53,518	9.7	6.2	9.3
1961	890,158	808,483	81,675	838,354	51,804	9.2	5.8	9.4
1962	928,341	843,934	84,407	874,667	53,674	9.1	5.8	9.8
1963	937,516	855,688	81,828	884,756	52,760	8.7	5.6	9.7
1964	963,130	880,175	82,955	909,165	53,965	8.6	5.6	9.9
1965	954,852	872,649	82,203	900,304	54,548	8.6	5.7	9.7
1966	940,120	860,197	79,923	886,108	54,012	8.5	5.7	9.5
1967	953,096	871,919	81,177	897,156	55,940	8.5	5.9	9.6
1968	956,312	876,803	79,509	900,586	55,726	8.3	5.8	9.5
1969	984,142	902,251	81,891	925,538	58,604	8.3	6.0	9.6
1970	1,029,405	943,783	85,622	967,716	61,689	8.3	6.0	10.0
1971	1,091,229	1,003,381	87,848	1,026,772	64,457	8.1	5.9	10.5
1972	1,099,984	1,011,042	88,942	1,032,967	67,017	8.1	6.1	10.4
1973	1,071,923	983,035	88,888	1,002,656	69,267	8.3	6.5	9.9
1974	1,000,455	911,808	88,647	929,824	70,631	8.9	7.1	9.1
1975	941,628	855,825	85,803	871,445	70,183	9.1	7.5	8.5
1976	871,543	787,521	84,022	801,264	70,279	9.6	8.1	7.8
1977	821,029	738,321	82,708	750,756	70,273	10.1	8.6	7.2
1978	793,257	710,875	82,382	722,577	70,680	10.4	8.9	6.9
1979	788,505	704,321	84,184	715,551	72,954	10.7	9.3	6.8
1980	774,702	690,885	83,817	701,415	73,287	10.8	9.5	6.7
1981	776,531	691,448	85,083	702,259	74,272	11.0	9.6	6.6
1982	781,252	693,990	87,262	704,840	76,412	11.2	9.8	6.6
1983	762,552	675,514	87,038	686,477	76,075	11.4	10.0	6.4
1984	739,991	652,618	87,373	663,021	76,970	11.8	10.4	6.2
1985	735,850	646,241	89,609	656,609	79,241	12.2	10.8	6.1
1986	710,962	620,754	90,208	630,353	80,609	12.7	11.3	5.9
1987	696,173	605,675	90,498	615,148	81,025	13.0	11.6	5.7
1988	707,716	613,919	93,797	623,743	83,973	13.3	11.9	5.8
1989	708,316	611,963	96,353	623,485	84,831	13.6	12.0	5.8
1990	722,138	625,453	96,685	637,472	84,831	13.4	11.7	5.9
1991 ¹⁾	742,281	6.0

1883、90年は内閣統計局『帝国統計年鑑』、1900年以降は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～72年は沖縄県を含まない。率は10月1日現在人口を分母とした1,000についてのもの。婚姻数は日本で発生した夫妻の少くとも一方が日本人であるものであるが、普通婚姻率の分母は、1920～66年の人口動態統計報告では日本に在住した外国人も含む総人口が用いられ、1967年以降、日本人人口を分母としている。
1) 概数値。

VII

結婚・離婚・配偶関係別人口

表7-2 全婚姻と初婚の別にみた平均婚姻年齢：1899～1990年

(歳)

年次	全婚姻			初婚			年次	全婚姻			初婚		
	夫	妻	年齢差	夫	妻	年齢差		夫	妻	年齢差	夫	妻	年齢差
1899	27.6	23.0	4.6	1964	28.1	24.8	3.3	27.3	24.4	2.9
1900	27.7	23.1	4.6	1965	28.1	24.9	3.2	27.2	24.5	2.7
1905	28.6	24.0	4.6	1966	28.1	24.9	3.2	27.3	24.5	2.8
1910	28.7	24.0	4.7	27.0	23.0	4.0	1967	28.0	24.9	3.1	27.2	24.5	2.7
1915	29.1	24.3	4.8	27.4	23.2	4.2	1968	27.9	24.8	3.1	27.2	24.4	2.8
1920	29.2	24.2	5.0	27.4	23.2	4.2	1969	27.8	24.7	3.1	27.1	24.3	2.8
1925	28.8	24.0	4.8	27.1	23.1	4.0	1970	27.6	24.6	3.0	26.9	24.2	2.7
1930	28.9	24.1	4.8	27.3	23.2	4.1	1971	27.5	24.5	3.0	26.8	24.2	2.6
1935	29.0	24.6	4.4	27.8	23.8	4.0	1972	27.4	24.7	2.7	26.7	24.2	2.5
1940	30.0	24.9	5.1	29.0	24.6	4.4	1973	27.4	24.7	2.7	26.7	24.3	2.4
1947	26.1	22.9	3.2	1974	27.6	25.0	2.6	26.8	24.5	2.3
1948	26.1	23.0	3.1	1975	27.8	25.2	2.6	27.0	24.7	2.3
1949	25.9	22.9	3.0	1976	28.0	25.4	2.6	27.2	24.9	2.3
1950	25.9	23.0	2.9	1977	28.2	25.6	2.6	27.4	25.0	2.4
1951	25.9	23.1	2.8	1978	28.5	25.7	2.8	27.6	25.1	2.5
1952	27.3	23.9	3.4	26.1	23.3	2.8	1979	28.6	25.8	2.8	27.7	25.2	2.5
1953	27.4	24.0	3.4	26.2	23.4	2.8	1980	28.7	25.9	2.8	27.8	25.2	2.6
1954	27.5	24.1	3.4	26.4	23.6	2.8	1981	28.9	26.0	2.8	27.9	25.3	2.6
1955	27.7	24.3	3.4	26.6	23.8	2.8	1982	29.0	26.1	2.9	28.0	25.3	2.7
1956	27.8	24.4	3.4	26.8	23.9	2.9	1983	29.0	26.1	2.9	28.0	25.4	2.7
1957	27.9	24.5	3.4	26.9	24.0	2.9	1984	29.1	26.2	2.9	28.1	25.4	2.7
1958	27.9	24.6	3.3	27.0	24.2	2.8	1985	29.3	26.4	2.9	28.2	25.5	2.7
1959	28.0	24.7	3.3	27.1	24.3	2.8	1986	29.5	26.5	2.9	28.3	25.6	2.7
1960	28.1	24.8	3.3	27.2	24.4	2.8	1987	29.6	26.7	2.9	28.4	25.7	2.7
1961	28.1	24.8	3.3	27.3	24.5	2.8	1988	29.7	26.8	2.9	28.4	25.8	2.6
1962	28.1	24.8	3.3	27.3	24.5	2.8	1989	29.8	26.9	2.9	28.5	25.8	2.6
1963	28.1	24.8	3.3	27.3	24.5	2.8	1990	29.7	26.9	2.8	28.4	25.9	2.5

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～72年は沖縄県を含まない。1940年までは届出時の年齢、1947～67年は結婚式をあげたときの年齢、1968年以降は結婚式をあげたとき、または同居を始めたときの早い方の年齢である。同居(挙式)年と届出年が同じものについてのみ。

表7-3 主要国の平均初婚年齢：最新年次

(歳)

国 (年次)	夫	妻	国 (年次)	夫	妻	国 (年次)	夫	妻
スウェーデン(1981)	29.4	26.8	キプロス(1981)	26.7	23.9	スコットランド(1981)	24.8	22.9
日本(1990)	28.4	25.9	西ドイツ(1981) ¹⁾	26.5	23.7	ニュージーランド(1980)	25.4	22.8
スイス(1981)	28.0	25.5	フランス(1980)	25.9	23.6	オーストラリア(1981)	25.1	22.6
デンマーク(1981) ¹⁾	28.1	25.3	カナダ(1981)	25.9	23.6	ユーゴスラビア(1979)	26.0	22.5
フィンランド(1981)	26.9	24.9	オランダ(1981)	25.9	23.4	イスラエル(1980)	25.6	22.5
ホンコン(1980)	28.2	24.6	アイスランド(1980)	25.7	23.4	アメリカ合衆国(1978) ⁵⁾	24.6	22.4
イタリア(1979)	27.5	24.3	スペイン(1979) ⁵⁾	26.1	23.4	東ドイツ(1981) ⁶⁾	24.2	22.0
パラグアイ(1975)	29.4	24.2	イギリス(1981) ⁴⁾	25.6	23.2	ハンガリー(1981)	24.9	22.0
アイルランド(1979)	26.4	24.2	オーストリア(1980)	25.9	23.2	チェコスロバキア(1981)	24.4	21.6
ブラジル(1980)	27.8	24.0	北アイルランド(1980)	25.1	23.1	ブルガリア(1980)	24.3	21.2

UN, *Demographic Yearbook*, 1982年版による各国の夫妻別、年齢別初婚者の婚姻件数に基づいて人口問題研究所が算定したもの。ただし、日本は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。配列は妻の年齢の高い順。

1) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。2) 西ベルリンを含む。3) セウタとメリラを除く。4) イングランド=ウェールズのみ。5) いくつかの州と地区についてのもので、必ずしも国を代表する値ではない。最新の1986年のデータでは、夫26.2歳、妻24.3歳。6) 東ベルリンを含む。

表7-4 性、年齢（5歳階級）別死別・離別人口に対する再婚率：1985、90年

(%)

年 齢	1985年			1990年		
	総 数	死 別	離 別	総 数	死 別	離 別
	男					
総 数	48.06	7.04	109.62	46.21	5.49	99.77
15～19	132.69	50.69	181.00	97.12	—	106.38
20～24	316.98	12.16	352.60	341.37	10.55	374.43
25～29	370.74	78.64	388.60	376.92	52.04	391.45
30～34	286.32	100.05	301.13	392.53	70.97	304.88
35～39	168.78	73.25	180.76	170.87	52.47	181.41
40～44	91.76	42.25	102.00	98.35	32.88	107.18
45～49	56.40	28.53	66.22	61.61	22.36	71.01
50～54	37.69	21.81	46.32	39.98	16.40	50.32
55～59	26.47	14.43	38.44	25.96	12.24	37.71
60～64	15.69	8.13	29.36	15.28	7.10	30.18
65～69	8.43	4.34	20.48	7.55	3.58	21.60
70～74	4.06	1.90	15.96	4.32	2.06	19.56
75歳以上	1.01	0.60	11.09	1.33	0.76	13.07
	女					
総 数	10.40	0.63	51.67	10.37	0.49	48.39
15～19	162.46	—	213.58	208.87	—	226.96
20～24	251.08	42.19	266.67	253.63	35.47	270.93
25～29	231.11	65.39	245.83	224.84	50.65	236.30
30～34	126.91	35.36	142.97	142.06	31.35	153.68
35～39	62.62	14.99	77.58	67.09	13.12	76.64
40～44	32.01	7.37	46.20	35.61	5.86	44.55
45～49	17.90	3.59	30.97	22.87	3.72	34.99
50～54	8.58	1.33	18.03	11.44	1.85	24.26
55～59	3.35	0.49	8.12	4.60	0.81	14.37
60～64	1.17	0.16	3.70	1.61	0.35	7.08
65～69	0.46	0.06	2.22	0.58	0.16	3.86
70～74	0.15	0.01	1.10	0.20	0.07	2.21
75歳以上	0.05	0.00	0.47	0.05	0.02	1.08

再婚率は厚生省統計情報部『人口動態統計』、人口は総務庁統計局『国勢調査報告』による。総数は離別・死別人口に対する再婚率。死別は死別人口、離別は離別人口に対する再婚率。

表7-5 夫妻の国籍別婚姻数：1965～90年

年次	実 数				割 合 (%)				
	総 数	夫 妻 とも 日 本 人 (1)	夫 日 本 人 妻 外 国 人 (2)	夫 外 国 人 妻 日 本 人 (3)	夫 妻 とも 外 国 人 (4)	夫 妻 とも 日 本 人	夫 日 本 人 妻 外 国 人	夫 外 国 人 妻 日 本 人	夫 妻 とも 外 国 人
1965	958,902	950,696	1,067	3,089	4,050	99.14	0.11	0.32	0.42
1970	1,033,952	1,023,859	2,108	3,438	4,547	99.02	0.20	0.33	0.44
1975	945,976	935,583	3,222	2,823	4,348	98.90	0.34	0.30	0.46
1980	778,624	767,441	4,386	2,875	3,922	98.56	0.56	0.37	0.50
1985	739,002	723,669	7,738	4,443	3,152	97.93	1.05	0.60	0.43
1988	710,924	690,844	12,267	4,605	3,208	97.18	1.73	0.65	0.45
1989	711,783	685,473	17,800	5,043	3,467	96.30	2.50	0.71	0.49
1990	725,727	696,512	20,026	5,600	3,589	95.97	2.76	0.77	0.49

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。日本における婚姻総数。表7-1注参照。

表7-6 日本人と婚姻した性、国籍別外国人数：1965～90年

年次	夫 外 国 人					妻 外 国 人				
	総 数	朝鮮・韓国	中 国	米 国	その他	総 数	朝鮮・韓国	中 国	米 国	その他
					実					数
1965	3,089	1,128	158	1,592	211	1,067	843	121	64	39
1970	3,438	1,386	195	1,571	286	2,108	1,536	280	75	217
1975	2,823	1,554	243	631	395	3,222	1,994	574	152	502
1980	2,875	1,651	194	625	405	4,386	2,458	912	178	838
1985	4,443	2,525	380	876	662	7,738	3,622	1,766	254	2,096
1988	4,605	2,535	431	888	751	12,267	5,063	2,234	234	4,736
1989	5,043	2,589	614	946	894	17,800	7,685	3,291	211	6,613
1990	5,600	2,721	708	1,091	1,080	20,026	8,940	3,614	260	7,212
					割					合 (%)
1965	100.0	36.5	5.1	51.5	6.8	100.0	79.0	11.3	6.0	3.7
1970	100.0	40.3	5.7	45.7	8.3	100.0	72.9	13.3	3.6	10.3
1975	100.0	55.0	8.6	22.4	14.0	100.0	61.9	17.8	4.7	15.6
1980	100.0	57.4	6.7	21.7	14.1	100.0	56.0	20.8	4.1	19.1
1985	100.0	56.8	8.6	19.7	14.9	100.0	46.8	22.8	3.3	27.1
1988	100.0	55.0	9.4	19.3	16.3	100.0	41.3	18.2	1.9	38.6
1989	100.0	51.3	12.2	18.8	17.7	100.0	43.2	18.5	1.2	37.2
1990	100.0	48.6	12.6	19.5	19.3	100.0	44.6	18.0	1.3	36.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。日本における日本人と婚姻した外国人についてののみ。

表7-7 日本人の外国人との婚姻割合：1965～90年

(%)

年次	夫 日 本 人					妻 日 本 人				
	妻外国人総数	朝鮮・韓国	中 国	米 国	その他	夫外国人総数	朝鮮・韓国	中 国	米 国	その他
1965	0.11	0.09	0.01	0.01	0.00	0.32	0.12	0.02	0.17	0.02
1970	0.21	0.15	0.03	0.01	0.02	0.33	0.14	0.02	0.15	0.03
1975	0.34	0.21	0.06	0.02	0.05	0.30	0.17	0.03	0.07	0.04
1980	0.57	0.32	0.12	0.02	0.11	0.37	0.21	0.03	0.08	0.05
1985	1.06	0.50	0.24	0.04	0.29	0.61	0.35	0.05	0.12	0.09
1988	1.74	0.73	0.32	0.03	0.68	0.66	0.37	0.06	0.13	0.11
1989	2.53	1.11	0.48	0.03	0.96	0.73	0.38	0.09	0.14	0.13
1990	2.79	1.27	0.52	0.04	1.02	0.80	0.39	0.10	0.16	0.15

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。日本で外国人と婚姻した日本人が日本で婚姻した日本人に占める割合を夫および妻について計算したもの。夫の場合は表7-5中の(2)/((1)+(2))、妻の場合は同(3)/(1)+(3)の割合を分子についてののみ国籍別に計算したもの。

表7-8 外国人の性、国籍別日本人との婚姻割合：1965～90年

(%)

年次	夫 外 国 人					妻 外 国 人				
	総 数	朝鮮・韓国	中 国	米 国	その他	総 数	朝鮮・韓国	中 国	米 国	その他
1965	43.3	23.4	54.5	88.0	93.0	20.9	18.5	46.0	27.9	61.9
1970	43.1	26.1	67.5	79.5	69.6	31.7	28.1	72.9	17.2	58.0
1975	39.4	29.8	63.6	65.4	64.0	42.6	35.2	79.1	33.6	68.7
1980	42.3	34.7	64.9	56.4	64.8	52.8	44.3	89.1	28.5	75.7
1985	58.5	50.8	73.6	70.9	75.4	71.1	59.7	92.7	45.9	88.6
1988	58.9	51.4	61.5	70.9	80.8	79.3	68.0	87.8	43.3	95.8
1989	59.3	52.2	58.5	72.4	75.2	83.7	76.5	87.3	39.1	95.7
1990	60.9	54.8	63.2	72.0	67.9	84.8	80.1	88.8	42.3	92.9

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。日本で日本人と婚姻した外国人が日本で婚姻した外国人に占める割合を夫および妻について計算したもの。夫の場合は表7-5中の(3)/((3)+(4))、妻の場合は同(2)/(2)+(4)の割合を分母・分子とも国籍別に計算したもの。

表7-9 種類別離婚数および普通離婚率：1883～1991年

年次	実数					割合(%)					普通離婚率(%)
	総数	協議	調停	審判	判決(裁判)	総数	協議	調停	審判	判決(裁判)	
1883	127,163	100.0	3.38
1890	109,088	100.0	2.73
1900	63,828	100.0	1.46
1910	59,432	59,019	413	100.0	99.3	0.7	1.21
1920	55,511	55,061	450	100.0	99.2	0.8	0.99
1925	51,687	51,315	372	100.0	99.3	0.8	0.87
1930	51,259	50,881	378	100.0	99.3	0.7	0.80
1935	48,528	48,134	394	100.0	99.2	0.8	0.70
1940	48,556	48,187	369	100.0	99.2	0.8	0.68
1947	79,032	77,573	136	100.0	99.8	0.2	1.02
1950	83,689	79,955	3,276	25	433	100.0	95.5	3.9	0.0	0.5	1.01
1955	75,267	69,839	4,833	27	568	100.0	92.8	6.4	0.0	0.8	0.84
1960	69,410	63,302	5,413	43	652	100.0	91.2	7.8	0.1	0.9	0.74
1965	77,195	69,599	6,692	41	863	100.0	90.2	8.7	0.1	1.1	0.79
1970	95,937	85,920	8,960	64	993	100.0	89.6	9.3	0.1	1.0	0.93
1975	119,135	107,138	10,771	54	1,172	100.0	89.9	9.0	0.0	1.0	1.07
1976	124,512	111,207	11,924	39	1,324	100.0	89.3	9.6	0.0	1.1	1.11
1977	129,485	115,733	12,277	54	1,421	100.0	89.4	9.5	0.0	1.1	1.14
1978	132,146	118,212	12,355	40	1,539	100.0	89.5	9.3	0.0	1.2	1.15
1979	135,250	121,063	12,529	42	1,616	100.0	89.5	9.3	0.0	1.2	1.17
1980	141,689	127,379	12,732	46	1,532	100.0	89.9	9.0	0.0	1.1	1.22
1981	154,221	139,233	13,333	31	1,624	100.0	90.3	8.6	0.0	1.1	1.32
1982	163,980	148,253	13,931	31	1,765	100.0	90.4	8.5	0.0	1.1	1.39
1983	179,150	163,607	13,689	54	1,800	100.0	91.3	7.6	0.0	1.0	1.51
1984	178,746	163,209	13,617	63	1,857	100.0	91.3	7.6	0.0	1.0	1.50
1985	166,640	151,918	12,928	59	1,735	100.0	91.2	7.8	0.0	1.0	1.39
1986	166,054	151,079	13,196	50	1,729	100.0	91.0	7.9	0.0	1.0	1.37
1987	158,227	143,735	12,830	39	1,623	100.0	90.8	8.1	0.0	1.0	1.30
1988	153,600	139,296	12,727	48	1,529	100.0	90.7	8.3	0.0	1.0	1.26
1989	157,811	142,612	13,610	51	1,538	100.0	90.4	8.6	0.0	1.0	1.29
1990	157,608	142,623	13,317	44	1,624	100.0	90.5	8.4	0.0	1.0	1.28
1991 ¹⁾	168,974	1.37

1883、90年は内閣統計局『帝国統計年鑑』、1900年以後は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。率は10月1日現在人口を分母とした1,000についてのもの。日本で発生した夫妻の一方が日本人である離婚数。普通離婚率の分母は、1920～65年は日本に在住する外国人も含む総人口が用いられ、1970年以降、日本人人口を分母としている。1)概数値。

表7-10 主要国の婚姻率および離婚率：最新年次

(%)

国	(年次)	婚姻率	離婚率	国	(年次)	婚姻率	離婚率	国	(年次)	婚姻率	離婚率
アメリカ合衆国	(1988)	9.7	4.80	タイ	(1988)	7.2	0.69	ハンガリー	(1988)	6.2	2.25
ソビエト連邦	(1988)	9.4	3.35	ニュージーランド	(1988)	7.1	2.63	オランダ	(1989)	* 6.1	1.89
エジプト	(1985)	9.1	1.63	オーストラリア	(1988)	7.1	2.44	デンマーク	(1989)	* 6.0	* 2.95
アルバニア	(1988)	9.0	3.22	イスラエル	(1989)	7.0	5.1	日本	(1991)	6.0	1.37
韓国	(1987)	8.6	0.87	イングランド=ウェールズ	(1987)	* 7.0	6.1	ベルギー	(1987)	5.8	1.86
キューバ	(1989)	* 8.1	* 3.56	スコットランド	(1986)	* 7.0	6.1	オーストリア	(1989)	* 5.6	* 0.20
東ドイツ	(1989)	* 7.9	* 3.01	イスラエル	(1989)	* 7.0	5.1	イタリア	(1989)	* 5.4	* 0.44
コスタリカ	(1989)	* 7.8	5.1	ポーランド	(1989)	* 6.8	* 1.27	スウェーデン	(1988)	5.2	*9) 2.20
ルーマニア	(1989)	* 7.7	* 1.55	スイス	(1989)	* 6.8	* 1.95	アイスランド	(1988)	5.2	1.84
チェコスロバキア	(1989)	* 7.5	* 2.54	ユーゴスラビア	(1989)	* 6.7	* 0.89	フィンランド	(1989)	* 5.0	* 2.93
メキシコ	(1988)	7.4	6.1	ギリシャ	(1989)	6.7	8.1	ノルウェー	(1987)	* 5.0	5.1) 2.08
カナダ	(1988)	7.2	7.1	北アイルランド	(1987)	6.6	6.1	フランス	(1988)	4.9	7.1) 1.91
ヨルダン	(1988)	7.2	1.18	西ドイツ	(1989)	* 6.4	5.1	エルサルバドル	(1986)	4.0	0.41

UN, *Demographic Yearbook*, 1988～89年版による。ただし、日本は厚生省『人口動態統計(概数)』による。婚姻率、離婚率ともに人口1,000についてのもので、配列は婚姻率の高い順。*は暫定値。

1) 東ベルリンを含む。2) 西ベルリンを含む。3) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。4) いくつかの州と地区の数値に基づく推計値。5) 1988年。6) 1985年。7) 1987年。8) 1986年。9) 1989年。

表7-11 親権を行う子をもつ夫妻別にみた離婚数：1950～90年

年次	総数	子供なし	子 供 あ り			
			総数	夫が全児の親権を行う	妻が全児の親権を行う	その他
実 数						
1950	83,689	35,705	47,984	23,376	19,315	5,293
1955	75,267	29,557	45,710	21,130	18,573	6,007
1960	69,410	28,958	40,452	18,945	16,859	4,648
1965	77,195	32,232	44,963	20,328	20,205	4,430
1970	95,937	39,254	56,683	22,805	28,902	4,976
1975	119,135	44,467	74,668	25,162	43,259	6,247
1980	141,689	45,934	95,755	24,616	64,375	6,764
1985	166,640	52,959	113,681	25,094	81,395	7,192
1986	166,054	54,607	111,447	24,432	80,150	6,865
1987	158,227	53,329	104,898	23,292	75,030	6,576
1988	153,600	53,639	99,961	22,454	71,364	6,143
1989	157,811	56,508	101,303	22,908	72,218	6,177
1990	157,608	58,790	98,818	22,389	70,554	5,875
割 合 (%)						
1950	100.0	42.7	100.0	48.7	40.3	11.0
1955	100.0	39.3	100.0	46.2	40.6	13.1
1960	100.0	41.7	100.0	46.8	41.7	11.5
1965	100.0	41.8	100.0	45.2	44.9	9.9
1970	100.0	40.9	100.0	40.2	51.0	8.8
1975	100.0	37.3	100.0	33.7	57.9	8.4
1980	100.0	32.4	100.0	25.7	67.2	7.1
1985	100.0	31.8	100.0	22.1	71.6	6.3
1986	100.0	32.9	100.0	21.9	71.9	6.2
1987	100.0	33.7	100.0	22.2	71.5	6.3
1988	100.0	34.9	100.0	22.5	71.4	6.1
1989	100.0	35.8	100.0	22.6	71.3	6.1
1990	100.0	37.3	100.0	22.7	71.4	5.9

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。その他とは夫と妻がそれぞれ分け合って子供の親権を行う場合である。

表7-12 夫妻が親権を行う子の数別離婚数および子の総数：1950～90年

年次	子の総数	夫妻が親権を行う子の数別件数							離婚当たり 子 数
		総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
1950	80,481	83,689	35,705	29,579	10,367	4,380	2,095	1,563	0.96
1955	83,138	75,267	29,557	23,240	12,817	6,018	2,417	1,218	1.10
1960	34,551	36,832	17,165	10,321	5,516	2,586	893	351	0.94
1965	37,435	42,705	19,777	12,519	7,317	2,318	597	177	0.88
1970	48,269	95,937	62,059	22,618	8,846	1,933	343	138	0.50
1975	73,664	119,135	69,629	30,309	15,215	3,277	528	177	0.62
1980	166,096	141,689	45,934	41,829	40,756	10,755	1,841	574	1.17
1985	202,585	166,640	52,959	46,573	49,356	14,796	2,220	736	1.22
1986	197,816	166,054	54,607	46,352	47,939	14,110	2,336	710	1.19
1987	184,198	158,227	53,329	44,512	44,882	12,982	1,927	595	1.16
1988	173,714	153,600	53,639	43,836	41,760	11,898	1,913	554	1.13
1989	175,478	157,811	56,508	44,754	42,000	12,233	1,800	516	1.11
1990	169,624	157,608	58,790	44,509	40,655	11,473	1,724	457	1.08

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。夫妻が親権を行う子は離婚時に20歳未満の子である。

表7-13 同居期間別離婚数：1930～90年

同居期間	1930年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年
	実 数							
総 数	75,267	79,551	119,135	69,410	95,937	141,689	166,640	157,608
1年未満	11,198	11,184	14,773	11,345	14,523	12,990	12,655	13,065
1 年	9,949	11,645	13,014	9,327	11,149	11,427	12,815	14,387
2 年	7,575	8,639	11,731	6,844	9,193	10,211	11,710	12,326
3 年	6,239	9,649	10,141	5,359	7,772	9,204	10,437	10,452
4 年	5,532	7,388	8,677	4,558	6,852	8,765	8,821	9,446
0～4年	40,493	48,505	58,336	37,433	49,489	52,597	56,438	59,676
5～9年	19,879	18,525	28,597	15,313	23,299	39,034	35,338	33,168
10～14年	7,678	6,766	16,206	9,740	11,898	24,425	32,312	21,988
15～19年	3,933	3,036	8,172	3,836	5,858	14,088	21,529	19,924
20年以上	3,231	2,479	6,810	3,037	5,072	10,883	20,435	21,718
不 詳	53	240	1,014	51	321	662	588	1,134
	割 合 (%)							
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1年未満	14.9	14.1	12.4	16.3	15.1	9.2	7.6	8.3
1 年	13.2	14.6	10.9	13.4	11.6	8.1	7.7	9.1
2 年	10.1	10.9	9.8	9.9	9.6	7.2	7.0	7.8
3 年	8.3	12.1	8.5	7.7	8.1	6.5	6.3	6.6
4 年	7.3	9.3	7.3	6.6	7.1	6.2	5.3	6.0
0～4年	53.8	61.0	49.0	53.9	51.6	37.1	33.9	37.9
5～9年	26.4	23.3	24.0	22.1	24.3	27.5	21.2	21.0
10～14年	10.2	8.5	13.6	14.0	12.4	17.2	19.4	14.0
15～19年	5.2	3.8	6.9	5.5	6.1	9.9	12.9	12.6
20年以上	4.3	3.1	5.7	4.4	5.3	7.7	12.3	13.8
不 詳	0.1	0.3	0.9	0.1	0.3	0.5	0.4	0.7

1930年は内閣統計局【日本帝国人口動態統計】，1947年以降は厚生省統計情報部【人口動態統計】による。

表7-14 夫妻の国籍別離婚数：1965～90年

年次	実 数			割 合 (%)			婚姻数に対する離婚数の比率 (%)		
	総 数	夫または妻 が日本人	夫妻とも 外国人	総 数	夫または妻 が日本人	夫妻とも 外国人	総 数	夫または妻 が日本人	夫妻とも 外国人
1965	77,557	77,195	362	100.00	99.53	0.47	8.1	8.1	8.9
1970	96,526	95,937	589	100.00	99.39	0.61	9.3	9.3	13.0
1975	120,023	119,135	888	100.00	99.26	0.74	12.7	12.7	20.4
1980	142,833	141,689	1,144	100.00	99.20	0.80	18.3	18.3	29.2
1985	168,212	166,640	1,572	100.00	99.07	0.93	22.8	22.6	49.9
1986	167,455	166,054	1,401	100.00	99.16	0.84	23.4	23.4	43.7
1987	159,667	158,227	1,440	100.00	99.10	0.90	22.8	22.7	48.2
1988	155,058	153,600	1,458	100.00	99.06	0.94	21.8	21.7	45.4
1989	159,351	157,811	1,540	100.00	99.03	0.97	22.4	22.3	44.4
1990	159,194	157,608	1,586	100.00	99.00	1.00	21.9	21.8	44.2

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。日本国内における離婚数。「夫または妻が日本人」の離婚の国籍による3区分は原データの制約で行われていない。国籍別婚姻数は表7-5を参照。

表7-15 年齢（5歳階級）別初婚数：1930～90年

年 齢	1930年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年
総 数	437,094	426,348	298,124	533,963	799,637	634,352	601,673	581,650
19歳以下	9,829	12,726	7,526	2,147	5,811	5,304	6,577	7,683
20～24	142,925	154,852	123,730	122,894	221,545	137,768	126,761	118,866
25～29	197,496	203,364	136,090	327,491	451,864	325,327	288,236	274,447
30～34	55,599	44,759	24,265	71,090	101,083	142,437	138,164	129,444
35～39	16,052	6,483	4,139	7,972	14,377	18,875	34,783	37,101
40～44	7,128	1,825	1,143	1,418	3,196	3,330	5,317	10,893
45～49	3,687	804	562	498	853	856	1,229	2,225
50～54	2,143	348	309	196	298	270	359	623
55～59	1,219	183	154	122	129	93	149	227
60～64	602	94	81	73	64	33	54	95
65～69	248	46	35	31	35	24	23	24
70歳以上	166	25	24	31	37	23	12	15
不 詳	—	839	66	0	345	12	9	7
総 数	465,128	426,965	308,431	553,583	818,316	643,514	610,389	592,262
19歳以下	104,844	72,076	50,190	29,426	33,470	20,912	21,602	22,327
20～24	257,701	267,575	196,299	332,839	533,842	328,761	280,044	233,032
25～29	67,369	72,033	50,307	159,303	208,780	238,640	249,594	270,575
30～34	19,202	10,065	7,756	24,031	26,285	41,169	41,628	48,641
35～39	7,438	2,446	2,242	5,600	9,363	8,438	11,907	11,320
40～44	3,929	939	816	1,445	4,164	2,757	2,998	3,814
45～49	2,345	464	352	537	1,574	1,564	1,302	1,415
50～54	1,384	199	187	234	408	828	800	579
55～59	595	116	82	99	147	306	352	346
60～64	215	55	50	30	35	79	113	155
65～69	76	36	16	27	15	29	30	43
70歳以上	30	7	13	12	16	19	18	13
不 詳	—	954	121	0	217	12	1	2

1930年は内閣統計局『日本帝国人口動態統計』、1947年以降は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表7-16 年齢（5歳階級）別初婚割合：1930～90年

年 齢	1930年	1947年	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19歳以下	2.2	3.0	2.5	0.4	0.7	0.8	1.1	1.3
20～24	32.7	36.3	41.5	23.0	27.7	21.7	21.1	20.4
25～29	45.2	47.7	45.6	61.3	56.5	51.3	47.9	47.2
30～34	12.7	10.5	8.1	13.3	12.6	22.5	23.0	22.3
35～39	3.7	1.5	1.4	1.5	1.8	3.0	5.8	6.4
40～44	1.6	0.4	0.4	0.3	0.4	0.5	0.9	1.9
45～49	0.8	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4
50～54	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
55～59	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65～69	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不 詳	—	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19歳以下	22.5	16.9	16.3	5.3	4.1	3.2	3.5	3.8
20～24	55.4	62.7	63.6	60.1	65.2	51.1	45.9	39.3
25～29	14.5	16.9	16.3	28.8	25.5	37.1	40.9	45.7
30～34	4.1	2.4	2.5	4.3	3.2	6.4	6.8	8.2
35～39	1.6	0.6	0.7	1.0	1.1	1.3	2.0	1.9
40～44	0.8	0.2	0.3	0.3	0.5	0.4	0.5	0.6
45～49	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
50～54	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
55～59	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
60～64	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65～69	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不 詳	—	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0

1930年は内閣統計局『日本帝国人口動態統計』、1947年以降は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表7-17 性別にみた配偶関係別15歳以上人口：1920～90年

年次	人 口 (1,000人)					割 合 (%)				
	総 数	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別	
	男									
1920	17,735	5,200	11,147	1,059	329	29.3	62.9	6.0	1.9	
1925	18,950	5,677	11,860	1,078	334	30.0	62.6	5.7	1.8	
1930	20,495	6,613	12,477	1,116	289	32.3	60.9	5.4	1.4	
1935	21,840	7,242	13,134	1,169	295	33.2	60.1	5.4	1.4	
1940 ¹⁾	22,697	7,946	13,321	1,431	35.0	58.7	6.3			
1950 ²⁾	25,865	8,864	15,594	1,175	229	34.3	60.3	4.5	0.9	
1955 ²⁾	28,682	10,126	17,120	1,163	270	35.3	59.7	4.1	0.9	
1960 ²⁾	31,542	10,963	19,179	1,109	285	34.8	60.8	3.5	0.9	
1965	35,693	12,320	22,016	1,063	274	34.5	61.7	3.0	0.8	
1970	38,512	12,462	24,691	1,023	325	32.4	64.1	2.7	0.8	
1975	41,112	11,946	27,711	1,053	388	29.1	67.4	2.6	0.9	
1980	43,442	12,383	29,387	1,061	532	28.5	67.6	2.4	1.2	
1985	46,131	13,652	30,525	1,124	749	29.6	66.2	2.4	1.6	
1990	48,956	15,271	31,256	1,175	901	31.2	63.8	2.4	1.8	
	女									
1920	17,812	3,337	11,238	2,806	431	18.7	63.1	15.8	2.4	
1925	18,862	3,597	11,879	2,951	436	19.1	63.0	15.6	2.3	
1930	20,375	4,327	12,515	3,150	383	21.2	61.4	15.5	1.9	
1935	21,869	4,944	13,173	3,358	394	22.6	60.2	15.4	1.8	
1940 ¹⁾	23,217	5,770	13,504	3,943	24.9	58.2	17.0			
1950 ²⁾	27,902	7,168	15,711	4,489	531	25.7	56.3	16.1	1.9	
1955 ²⁾	30,795	8,344	17,169	4,670	611	27.1	55.8	15.2	2.0	
1960 ²⁾	33,810	9,099	19,200	4,784	720	26.9	56.8	14.1	2.1	
1965	37,987	10,291	21,976	4,981	716	27.1	57.9	13.1	1.9	
1970	41,001	10,205	24,697	5,240	854	24.9	60.2	12.8	2.1	
1975	43,561	9,376	27,751	5,518	905	21.5	63.7	12.7	2.1	
1980	46,040	9,617	29,472	5,717	1,129	20.9	64.0	12.4	2.5	
1985	48,843	10,586	30,547	6,182	1,466	21.7	62.5	12.7	3.0	
1990	51,842	12,150	31,290	6,396	1,677	23.4	60.4	12.3	3.2	

総務庁統計局【国勢調査報告】による各年10月1日現在の年齢15歳以上の人口。総数に配偶関係不詳を含む。とくに注記のないかぎり沖縄県の人口を含む。1)外地人と外国人を除く。2)沖縄県を含まない。

表7-18 性、年齢（5歳階級）別にみた配偶関係別人口：1990年

年 齢	総 数	未 婚	有 配 偶	死 別	離 別
	男				
15歳以上	48,956,149	15,271,129	31,256,440	1,175,337	901,317
15～19	5,122,215	5,045,638	13,990	15	157
20～24	4,468,199	4,118,695	276,913	558	5,585
25～29	4,078,469	2,624,582	1,381,770	1,155	25,824
30～34	3,925,353	1,280,043	2,560,955	3,040	54,531
35～39	4,524,829	859,188	3,532,014	8,935	100,387
40～44	5,349,985	626,864	4,509,120	21,876	162,280
45～49	4,482,298	301,995	3,965,819	36,776	153,560
50～54	3,997,248	173,255	3,613,682	57,977	132,168
55～59	3,783,367	111,338	3,454,774	92,291	107,709
60～64	3,236,549	65,166	2,959,039	129,538	71,130
65～69	2,194,783	30,712	1,979,671	138,976	39,296
70～74	1,559,972	16,225	1,363,650	152,520	22,607
75歳以上	2,232,882	17,428	1,645,043	531,680	26,083
	女				
15歳以上	51,842,422	12,149,579	31,289,895	6,395,705	1,677,442
15～19	4,884,872	4,795,705	35,493	55	635
20～24	4,331,922	3,682,263	583,349	1,364	17,207
25～29	3,992,244	1,604,279	2,295,605	4,234	64,318
30～34	3,862,332	535,038	3,193,773	11,654	111,013
35～39	4,478,951	336,200	3,910,560	33,340	188,412
40～44	5,308,305	305,934	4,625,552	83,548	277,966
45～49	4,535,714	207,203	3,918,562	152,577	241,289
50～54	4,091,138	166,048	3,446,517	264,114	197,351
55～59	3,941,521	164,585	3,151,070	436,744	169,466
60～64	3,508,465	148,235	2,559,520	634,749	146,166
65～69	2,908,793	98,806	1,775,261	900,757	113,871
70～74	2,257,562	52,025	1,017,249	1,096,208	70,258
75歳以上	3,740,603	53,258	777,384	2,776,361	79,490

総務庁統計局【平成2年国勢調査報告 第2巻その1 全国編】による。総数に年齢不詳を含む。

表7-19 性、年齢（5歳階級）別にみた配偶関係別割合：1920～90年

(1) 1920～60年

(%)

年 齢	未 婚					有 配 偶					死 別					離 別				
	1920年	1930年	1940年	1950年	1960年	1920年	1930年	1940年	1950年	1960年	1920年	1930年	1940年 ¹⁾	1950年	1960年	1920年	1930年	1940年 ¹⁾	1950年	1960年
男																				
15歳以上	29.3	32.3	35.1	34.3	34.7	62.9	60.9	58.7	60.3	60.8	6.0	5.4	6.3	4.5	3.6	1.8	1.4	...	0.9	0.9
10～14	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～19	97.3	99.0	99.6	99.5	99.8	2.5	1.0	0.4	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	...	0.2	0.0	...	0.0	...
20～24	71.1	79.7	90.9	82.9	91.7	27.2	19.5	8.9	16.6	8.1	0.3	0.1	0.2	0.1	—	1.4	0.7	...	0.5	0.1
25～29	25.8	28.8	42.0	34.5	46.2	70.6	68.7	56.7	64.0	53.1	1.1	0.7	1.3	0.3	0.1	2.5	1.8	...	1.2	0.6
30～34	8.1	8.1	10.3	8.0	9.9	87.6	88.5	87.2	90.1	88.7	1.9	1.4	2.5	0.6	0.2	2.3	2.0	...	1.3	1.1
35～39	4.1	3.9	4.4	3.2	3.7	91.0	92.0	92.0	94.7	94.4	2.7	2.2	3.6	1.0	0.5	2.2	1.9	...	1.1	1.4
40～44	2.8	2.4	2.7	1.9	2.0	91.1	92.2	92.3	95.0	95.7	4.0	3.6	5.0	1.9	0.8	2.1	1.8	...	1.1	1.5
45～49	2.3	1.8	2.0	1.5	1.3	89.6	90.3	91.0	93.4	95.5	5.8	6.0	7.0	3.9	1.8	2.3	1.9	...	1.2	1.5
50～54	2.0	1.5	1.5	1.4	1.1	87.1	87.7	88.5	90.5	93.5	8.5	8.9	10.0	6.8	3.8	2.3	1.9	...	1.3	1.5
55～59	1.7	1.4	1.4	1.2	1.0	83.5	84.1	84.3	86.7	90.5	12.3	12.6	14.4	10.7	6.8	2.4	2.0	...	1.3	1.7
60～64	1.7	1.2	1.3	1.2	1.0	77.7	79.0	78.8	81.2	86.2	18.2	18.0	19.8	16.4	11.4	2.4	1.9	...	1.2	1.4
65～69	1.5	1.0	1.0	1.3	0.7	70.5	72.4	72.6	73.5	78.7	25.8	24.9	26.4	24.1	19.1	2.2	1.7	...	1.1	1.4
70～74	1.5	0.9	0.9	1.4	0.7	61.1	62.6	63.8	64.5	70.0	35.5	34.9	35.3	33.1	28.0	1.9	1.5	...	1.0	1.3
75～79	1.4	0.9	0.7	2.0	1.0	50.4	51.5	53.3	54.3	57.9	46.7	46.3	45.9	42.7	40.0	1.5	1.3	...	0.9	1.1
80～84	1.3	0.7	0.6	2.0	0.7	37.0	36.6	37.7	39.7	46.2	60.6	61.8	61.7	57.6	51.9	1.1	0.9	...	0.7	1.2
85歳以上					0.4					29.3					69.2					0.9
女																				
15歳以上	18.7	21.3	24.9	25.7	26.7	63.1	61.5	58.2	56.3	56.9	15.7	15.4	16.9	16.1	14.3	2.4	1.9	...	1.9	2.1
10～14	99.8	100.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～19	82.3	89.3	95.7	96.6	98.7	16.6	10.3	4.2	3.3	1.3	0.1	0.0	0.1	0.0	—	1.0	0.4	...	0.1	—
20～24	31.4	37.7	53.5	55.3	68.4	64.9	60.1	45.2	42.7	31.1	0.8	0.5	1.3	0.4	0.1	2.8	1.8	...	1.6	0.4
25～29	9.2	8.4	13.5	15.2	21.2	85.8	87.6	82.8	79.1	76.8	2.1	1.6	3.7	2.7	0.4	3.0	2.3	...	3.0	1.5
30～34	4.1	3.7	5.2	5.7	9.6	89.5	90.8	88.8	83.3	85.9	3.7	3.2	5.9	8.1	1.5	2.7	2.3	...	2.9	3.0
35～39	2.7	2.4	2.9	3.0	5.6	88.2	89.3	88.5	82.6	85.6	6.4	6.0	8.6	11.8	4.6	2.8	2.3	...	2.6	4.2
40～44	2.1	1.8	2.0	2.0	3.1	84.6	85.5	85.5	82.1	81.7	10.3	10.4	12.5	13.5	11.3	2.9	2.3	...	2.4	3.9
45～49	1.9	1.6	1.6	1.5	1.9	79.1	79.3	79.9	78.5	76.9	16.0	16.7	18.5	17.8	17.8	2.9	2.5	...	2.3	3.3
50～54	1.7	1.4	1.3	1.2	1.7	70.6	71.2	71.7	71.9	72.9	25.0	24.9	26.9	24.8	22.4	2.8	2.5	...	2.0	3.0
55～59	1.5	1.3	1.2	1.2	1.1	61.2	60.6	60.9	61.9	65.6	34.8	35.7	37.8	35.1	30.8	2.5	2.4	...	1.9	2.5
60～64	1.4	1.1	1.3	1.2	1.1	48.7	47.1	48.7	49.4	55.7	47.7	49.7	50.0	47.7	41.1	2.2	2.0	...	1.7	2.1
65～69	1.4	1.0	1.1	1.3	0.8	36.0	35.1	35.6	36.3	41.0	60.8	62.4	63.4	60.9	56.4	1.8	1.6	...	1.5	1.8
70～74	1.4	0.9	0.9	1.3	0.8	23.3	22.5	22.0	24.0	27.6	73.9	75.4	77.1	73.3	70.0	1.4	1.3	...	1.3	1.6
75～79	1.4	0.8	0.7	1.5	1.0	13.0	13.0	12.9	14.1	15.8	84.6	85.3	86.4	83.2	81.6	1.1	1.0	...	1.1	1.6
80～84	1.3	0.7	0.6	1.2	0.6	5.7	5.4	5.0	5.6	7.1	92.1	93.2	94.4	92.3	91.1	0.8	0.7	...	0.9	1.1
85歳以上					0.4					3.2					92.1					95.5

総務庁統計局『国勢調査報告』による。割合の分母になる年齢別人口には配偶関係不詳を含む。

1) 1940年は死別、離別の合計。

表7-19 性、年齢（5歳階級）別にみた配偶関係別割合：1920～90年（つづき）

(2) 1970～90年

(%)

年 齢	未 婚					有 配 偶					死 別					離 別				
	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男																				
1) 15歳以上	32.4	29.1	28.5	29.6	31.2	64.1	67.4	67.6	66.2	63.8	2.7	2.6	2.4	2.4	2.4	0.8	0.9	1.2	1.6	1.8
15～19	99.3	99.5	99.6	99.4	98.5	0.6	0.5	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24	90.0	88.0	91.5	92.1	92.2	9.8	11.8	8.1	7.4	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
25～29	46.5	48.3	55.1	60.4	64.4	52.9	51.2	44.1	38.7	33.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6
30～34	11.7	14.3	21.5	28.1	32.6	87.2	84.6	77.0	70.2	65.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.9	0.9	1.2	1.4	1.4
35～39	4.7	6.1	8.5	14.2	19.0	93.9	92.4	89.4	83.2	78.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	1.1	1.2	1.7	2.2	2.2
40～44	2.8	3.7	4.7	7.4	11.7	95.3	94.3	92.7	89.2	84.3	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	1.3	1.5	1.9	2.7	3.0
45～49	1.9	2.5	3.1	4.7	6.7	95.6	94.9	93.8	91.5	88.5	1.0	1.0	0.9	0.9	0.8	1.4	1.6	2.0	2.8	3.4
50～54	1.5	1.8	2.1	3.1	4.3	95.2	94.8	94.3	92.6	90.4	1.9	1.8	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6	1.9	2.7	3.3
55～59	1.2	1.3	1.5	2.1	2.9	93.7	94.0	93.8	93.0	91.3	3.7	3.1	2.8	2.8	2.4	1.5	1.5	1.7	2.2	2.8
60～64	1.0	1.1	1.2	1.6	2.0	90.5	91.8	92.5	92.2	91.4	7.1	5.7	4.6	4.6	4.0	1.4	1.4	1.6	1.9	2.2
65～69	0.9	0.9	0.9	1.2	1.4	85.0	87.4	89.5	90.3	90.2	12.7	10.4	8.0	8.0	6.3	1.4	1.3	1.4	1.6	1.8
70～74	0.9	1.0	0.8	0.9	1.0	77.3	80.1	83.7	86.0	87.4	20.6	17.7	14.0	14.0	9.8	1.3	1.2	1.3	1.4	1.4
75～79	0.9	1.1	0.7	0.8	0.8	66.9	70.1	74.4	78.3	81.4	31.0	27.7	23.4	23.4	16.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3
80～84	1.1	1.2	0.7	0.7	0.7	53.6	57.5	62.0	66.3	71.2	44.3	40.3	35.8	35.8	26.3	1.0	0.9	1.1	1.1	1.1
85歳以上	1.2	1.4	0.7	0.7	0.7	37.7	40.5	44.2	47.8	52.3	60.2	57.1	53.4	50.4	45.1	0.9	0.9	1.0	0.9	1.0
女																				
1) 15歳以上	24.9	21.5	20.9	21.7	23.4	60.2	63.7	64.0	62.5	60.4	12.8	12.7	12.4	12.7	12.3	2.1	2.1	2.5	3.0	3.2
15～19	97.8	98.6	99.0	98.9	98.2	1.8	1.3	0.9	0.9	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24	71.6	69.2	77.7	81.4	85.0	27.7	30.3	21.9	17.9	13.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4
25～29	18.1	20.9	24.0	30.6	40.2	80.3	77.8	74.5	67.7	57.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	1.3	1.1	1.3	1.5	1.6
30～34	7.2	7.7	9.1	10.4	13.9	89.9	89.8	88.0	86.1	82.7	0.8	0.7	0.5	0.4	0.3	2.0	1.9	2.4	3.0	2.9
35～39	5.8	5.3	5.5	6.6	7.5	89.6	90.6	90.2	88.3	87.3	1.9	1.6	1.2	0.9	0.7	2.7	2.5	3.0	4.1	4.2
40～44	5.3	5.0	4.4	4.9	5.8	86.9	88.7	89.5	88.4	87.1	4.1	3.2	2.6	2.1	1.6	3.8	3.1	3.4	4.6	5.2
45～49	4.0	4.9	4.4	4.3	4.6	82.6	85.0	86.8	86.9	86.4	9.1	6.3	5.0	4.3	3.4	4.3	3.8	3.6	4.5	5.3
50～54	2.7	3.8	4.4	4.4	4.1	75.0	79.3	82.3	83.6	84.2	18.5	12.8	9.0	7.6	6.5	3.8	4.1	4.1	4.3	4.8
55～59	2.0	2.6	3.5	4.4	4.2	66.8	69.9	74.9	78.1	79.9	28.1	23.9	17.1	13.1	11.1	3.1	3.5	4.2	4.4	4.3
60～64	1.6	2.0	2.4	3.5	4.2	58.1	59.7	63.5	68.6	73.0	37.7	35.4	30.2	23.6	18.1	2.6	2.8	3.5	4.2	4.2
65～69	1.3	1.8	1.7	2.4	3.4	46.0	48.5	51.3	54.8	61.0	50.6	47.5	43.6	39.3	31.0	2.1	2.2	2.8	3.4	3.9
70～74	1.1	1.6	1.3	1.7	2.3	32.1	34.7	38.1	40.5	45.1	65.0	61.9	57.5	55.1	48.6	1.8	1.8	2.2	2.6	3.1
75～79	1.1	1.5	1.0	1.3	1.7	18.7	21.2	24.0	26.3	29.8	78.6	75.7	72.1	70.2	64.9	1.5	1.5	1.9	2.0	2.4
80～84	1.0	1.4	0.8	1.0	1.3	9.4	10.8	12.7	13.8	16.4	88.2	86.4	83.6	83.3	78.8	1.4	1.3	1.7	1.6	1.7
85歳以上	1.0	1.2	0.7	0.8	1.0	4.3	4.9	4.9	5.2	6.1	93.5	92.7	91.5	92.2	89.4	1.3	1.2	1.6	1.4	1.7

総務庁統計局『国勢調査報告』による。割合の分母になる年齢別人口には配偶関係不詳を含む。

1) 1965年は年齢不詳を含む。

表7-20 主要国の性、年齢階級別にみた未婚率および有配偶率：最新年次

(%)

年 齢	日本 ¹⁾ (1985年)	カナダ (1986年)	メキシコ (1980年)	韓国 ²⁾ (1985年)	イギリス ³⁾ (1985年)	アメリカ 合衆国 (1987年)	東ドイツ ⁴⁾ (1985年)	フランス ⁵⁾ (1987年)	西ドイツ ⁶⁾ (1986年)	スウェー ーデン* (1987年)
未 婚 率										
男										
総 数	29.6	30.7	35.4	39.3	30.6	30.0	26.0	32.3	34.0	40.2
15～19	99.4	98.7	92.9	99.9	99.5	98.6	99.6	99.9	99.8	100.0
20～24	92.1	79.2	59.2	94.4	82.7	77.7	76.0	88.2	90.9	97.3
25～29	60.4	39.6	25.4	49.8	42.3	42.2	31.3	48.5	59.0	81.1
30～34	28.1	19.6	12.1	9.5	20.2	23.1	14.6	23.3	32.2	55.3
35～39	14.2	11.4	8.4	2.4	12.5	12.4	9.0	13.7	19.8	35.2
40～54	5.2	7.6	6.0	0.7	9.0	6.3	5.1	9.7	9.9	17.2
55～64	1.9	7.4	5.1	0.3	8.7	5.8	2.0	9.4	4.7	12.1
65歳以上	0.9	7.5	5.2	0.1	7.3	4.5	1.7	7.5	3.8	11.5
女										
総 数	21.7	23.9	29.1	27.8	23.3	23.0	19.0	25.4	24.7	31.3
15～19	98.9	95.3	79.4	99.1	97.1	94.6	97.4	98.7	98.3	99.7
20～24	81.4	60.2	40.0	71.8	64.6	60.8	51.2	72.1	75.3	91.6
25～29	30.6	25.7	18.4	17.4	26.3	28.8	16.2	32.3	35.9	65.4
30～34	10.4	13.3	11.2	4.3	11.7	14.6	8.1	16.1	17.6	39.4
35～39	6.6	8.6	8.5	1.5	6.7	8.4	5.3	10.3	9.0	23.3
40～54	4.5	6.1	7.2	0.5	5.3	5.2	4.9	7.1	5.8	10.1
55～64	4.0	6.0	7.5	0.1	6.9	4.2	8.5	7.6	8.1	6.6
65歳以上	1.7	8.6	8.7	0.1	10.5	5.5	6.5	8.6	9.1	10.6
有 配 偶 率										
男										
総 数	66.2	64.3	62.2	58.6	61.5	61.4	65.2	60.7	59.1	48.8
15～19	0.3	1.2	6.7	0.1	0.5	1.4	0.4	0.1	0.2	0.0
20～24	7.4	20.6	40.3	5.6	16.7	20.7	22.5	11.6	8.8	2.6
25～29	38.7	59.0	73.9	49.9	53.6	52.3	61.9	49.1	38.6	17.5
30～34	70.2	77.2	86.9	89.6	72.6	68.8	75.9	70.7	62.5	40.0
35～39	83.2	84.0	90.4	95.9	79.3	76.6	81.1	78.6	73.0	56.0
40～54	91.0	86.5	91.4	96.8	82.6	83.2	85.7	82.7	82.3	67.4
55～64	92.7	85.2	88.8	94.1	82.8	84.1	90.5	83.0	88.0	73.0
65歳以上	82.0	76.7	79.4	81.9	72.7	77.1	74.1	73.3	75.7	67.4
女										
総 数	62.5	61.8	61.6	59.2	57.4	57.3	56.6	55.5	54.0	46.9
15～19	0.9	4.6	19.6	0.9	2.9	5.2	2.6	1.3	1.7	0.3
20～24	17.9	39.1	57.5	28.1	34.0	36.0	45.3	27.1	23.8	7.9
25～29	67.7	71.4	78.0	81.8	67.5	63.3	74.3	63.2	60.0	31.4
30～34	86.1	81.0	83.8	93.1	79.0	73.4	80.3	75.5	75.5	52.8
35～39	88.3	83.5	84.8	93.5	82.9	76.7	81.8	79.1	81.9	64.0
40～54	86.4	82.7	80.2	85.1	82.3	76.7	80.3	79.9	82.2	70.1
55～64	73.8	73.4	67.2	58.4	72.0	70.1	64.7	70.0	68.5	69.0
65歳以上	36.6	41.1	46.9	27.5	37.1	41.0	26.4	34.9	29.2	39.5

UN, *Demographic Yearbook*, 1987年版に基づいて算定したもので、とくに注記のないかぎり各国最近の推計人口である。日本は、総務庁統計局『国勢調査報告』による。各性、年齢階級別人口総数100についての未婚者および有配偶者の率である。総数は15歳以上で、不詳のある場合これを含む。なお、有配偶は合意結婚と別居を含む。配列は女子の15歳以上有配偶率の高い順。*暫定値。1)人口調査結果。2)人口調査の2%抽出結果。3)イングランド=ウェールズのみ。4)東ベルリンを含む。5)年齢は満年齢でなく出生年による。6)西ベルリンを含む。

表 8 - 1 世帯増加率と人口増加率の比較および平均世帯人員：1920～90年

年 次	総 世 帯	世帯増加率	総 人 口	人口増加率	世帯増加率	1世帯当たり 平均世帯人員
	(1,000世帯)	(%)	(1,000人)	(%)	人口増加率	
1920	11,221	...	55,963	4.99
1925	12,000	6.9	59,737	6.7	1.0	4.98
1930	12,705	5.9	64,450	7.9	0.7	5.07
1935	13,504	6.3	69,254	7.5	0.8	5.13
1940	14,342	6.2	73,114	5.6	1.1	5.10
1947 ¹⁾	15,871	²⁾ 11.6	78,101	²⁾ 7.7	1.5	4.92
1950	¹⁾ 16,580	4.5	84,115	³⁾ 6.5	0.7	¹⁾ 5.02
1955	18,123	⁴⁾ 8.3	90,077	7.1	1.2	4.97
1960	20,860	15.1	94,302	4.7	3.2	4.52
1965	24,290	16.4	99,209	5.2	3.2	4.08
1970	28,093	15.7	104,665	5.5	2.9	3.73
1975	32,141	14.4	111,940	7.0	2.1	3.48
1970	30,391	...	104,665	3.44
1975	33,734	11.0	111,940	7.0	1.6	3.32
1980	36,015	6.8	117,060	4.6	1.5	3.25
1985	38,133	5.9	121,049	3.4	1.7	3.17
1990	41,016	7.6	123,611	2.1	3.6	3.01

総務庁統計局【国勢調査報告】による各年10月1日現在のもの。したがって、増加率の期間は期首年10月～期末年9月。とくに注記のないかぎり、沖縄県を含んでいる。なお、世帯数はすべての世帯を含む総世帯であるが、1975年国勢調査において世帯の定義が変更されている。それは、会社、官公庁等の独身寮に住んでいる人については、1975年調査までは棟ごとにまとめて一つの世帯としていたが、1980年調査では1人1人をそれぞれ一つの世帯として調査したことである。そこで、この1980年の定義に基づいて1970、75年を組み替えて示したのが、表中の点線以下の数値である(表8-3の注記も参照)。1) 沖縄県を含まない。2) 1940年から沖縄県を除いてみた場合の増加率。3) 1950年から沖縄県を除いてみた場合の増加率。4) 1955年から沖縄県を除いてみた場合の増加率。

表 8 - 2 世帯の種類別にみた世帯数および世帯人員総数：1920～90年

年 次	世 帯 数 (1,000世帯)					総 世 帯 人 員 (1,000人)				
	普通世帯		準世帯	一般世帯		施設世帯	普通世帯	準世帯	一般世帯	施設世帯
	総 数	単独世帯		総 数	単独世帯					
1920	11,122	642	99	54,336	1,627
1925	11,903	...	97	58,015	1,721
1930	12,600	694	105	62,761	1,689
1935	13,383	...	121	67,250	2,004
1940	14,214	...	128	70,961	2,154
1950	¹⁾ 16,617	²⁾ 889	³⁾ 155	³⁾ 81,629	³⁾ 1,570
1955	17,540	⁴⁾ 596	583	⁵⁾ 87,173	⁵⁾ 2,903
1960	⁶⁾ 19,871	⁷⁾ 1,055	989	22,539	⁸⁾ 1,679	28	⁶⁾ 90,285	4,017	93,419	883
1965	23,280	⁹⁾ 1,813	1,011	23,952	64,393	4,816
1970	27,071	2,912	1,022	30,297	3,623	77	99,983	4,682	103,351	1,315
1975	31,271	4,236	836	33,596	4,813	99	107,970	3,924	110,338	1,556
1980	34,106	5,388	1,854	35,824	7,105	137	113,733	3,256	115,451	1,538
1985	36,478	6,393	1,624	37,980	7,895	122	117,832	3,175	119,334	1,674
1990	40,670	9,390	104	121,545	1,740

総務庁統計局【国勢調査報告】による各年10月1日現在のもの。表8-1の注参照。1) 沖縄の外国人の世帯を除く。2) 10%抽出集計結果、沖縄を含まない。3) 沖縄を除く。4) 1%抽出集計結果、沖縄を含まない。5) 沖縄については1世帯当たり人員より算出し、推定した。6) 沖縄の「間借り・下宿などの単身者」が普通世帯に含まれている。7) 沖縄の1人の準世帯(1965年には12,990世帯)を含む。8) 沖縄の1人の準世帯を含まない。9) 20%抽出集計結果。

表 8 - 3 一般世帯と施設等の世帯および普通世帯と準世帯の対照：1985年

総世帯数 38,133,297 (121,048,923)			
一般世帯 37,979,984 (119,333,780)		施設等の世帯 122,102	
		(1,673,797)	
単独世帯 7,894,636			
普通世帯 36,478,289 (117,832,085)		準世帯 1,623,797 (3,175,492)	
住居と生計を共にしている人の集まり 30,085,348 (111,439,144)	単独世帯 一戸を構えて住んでいる単身者 6,392,941	一人の準世帯 1,501,695	寮・寄宿舎の学生 7,891 (331,814)
		間借り・下宿などの単身者 321,968 会社などの独身寮の単身者 1,179,727	病院・治療所の入院者 19,403 (709,228) 社会施設の入所者 8,539 (368,451) 自衛隊の営舎内居住者 2,543 (116,522) 矯正施設の入所者 699 (55,702) その他 83,027 (92,080)

総務庁統計局『国勢調査報告』による。総世帯数には世帯の種類不詳31,211 (41,346)を含む。カッコ内は総世帯人員を示す。

表 8 - 4 世帯の種類別平均世帯人員および単独世帯の割合：1920～90年

年次	平均世帯人員 (人)					単独世帯数の割合 (%)		単独世帯人員の割合 (%)	
	普通世帯	準世帯	一般世帯	施設世帯	2人以上の世帯	普通世帯	一般世帯	普通世帯	一般世帯
1920	4.89	16.48	5.12	5.77	...	1.15	...
1925	4.87	17.74
1930	4.98	16.09	5.21	5.51	...	1.08	...
1935	5.02	16.56	5.21
1940	4.99	16.78	13.24	...	2.62	...
1950	1) 4.97	10.15	5.20	5.35	...	1.07	...
1955	4.97	4.98	5.11	3.40	...	0.67	...
1960	4.54	4.06	4.14	31.66	4.74	5.31	7.45	1.13	1.80
1965	4.05	4.77	4.32	7.79	...	1.85	...
1970	3.69	4.58	3.41	17.01	4.02	10.76	11.96	2.78	3.46
1975	3.45	4.69	3.28	15.66	3.84	13.55	14.33	3.78	4.30
1980	3.33	1.76	3.22	11.26	3.77	15.80	19.83	4.60	6.07
1985	3.23	1.96	3.14	13.71	3.70	17.53	20.79	5.28	6.52
1990	2.99	16.71	3.59	...	23.09	...	7.73

表 8 - 2 の注参照。単独世帯数の割合は普通世帯総数または一般世帯数に占める割合。単独世帯人員の割合は総人口に占める割合。1) 沖縄を除く世帯数16,425,390による。ただし、これは1人の準世帯を含む。

表 8 - 5 世帯の種類別にみた年平均増加率：1920～90年

(%)

期 間	世 帯 数						世 帯 人 員			
	普通世帯		準世帯	一般世帯		施設世帯	普通世帯	準世帯	一般世帯	施設世帯
	総 数	単独世帯		総 数	単独世帯					
1920～25	1.36	1) 0.78	- 0.41	1.31	1.12
1925～30	1.14	...	1.58	1.57	- 0.38
1930～35	1.21	1.24	2.84	1.38	3.42
1935～40	1.20	...	1.12	1.07	1.44
1940～50	1.56	...	1.91	1.40	- 3.16
1950～55	1.08	- 4.00	26.50	1.31	12.29
1955～60	2.50	5.71	10.57	0.70	6.50
1960～65	3.17	5.41	0.44	1.22	3) 7.69	3) 10.12	- 6.76	3.63	3) 1.01	3) 3.98
1965～70	3.02	4.74	0.22	4.70	8.80	- 0.56
1970～75	2.88	3.75	- 4.02	2.07	5.68	5.03	1.54	- 3.53	1.31	3.37
1975～80	1.74	2.41	15.93	1.28	7.79	6.50	1.04	- 3.73	0.91	- 0.23
1980～85	1.34	1.71	- 2.65	1.17	2.11	- 2.32	0.71	- 0.50	0.66	1.69
1985～90	1.37	3.47	- 3.19	0.37	0.77

表 8 - 2 参照。年平均増加率は $(\log P_n/P_0)/n$ (n は年数) による。

1) 1920～30年。2) 1930～50年。3) 1960～70年。

表 8 - 6 世帯の種類別にみた世帯人員総数および平均世帯人員の将来予測：1985～2025年

年 次	世帯人員総数 (1,000人)			割 合 (%)			一般世帯の平均世帯人員
	総 数	一般世帯	施設等の世帯	総 数	一般世帯	施設等の世帯	
1985	121,049	119,375	1,674	100.0	98.6	1.4	3.14
1990	124,225	122,315	1,910	100.0	98.5	1.5	3.04
1995	127,565	125,404	2,161	100.0	98.3	1.7	2.97
2000	131,192	128,765	2,426	100.0	98.2	1.8	2.94
2005	134,247	131,505	2,742	100.0	98.0	2.0	2.94
2010	135,823	132,704	3,119	100.0	97.7	2.3	2.95
2015	135,938	132,457	3,482	100.0	97.4	2.6	2.94
2020	135,304	131,523	3,781	100.0	97.2	2.8	2.92
2025	134,642	130,648	3,994	100.0	97.0	3.0	2.92

人口問題研究所『わが国世帯数の将来推計(試算)―昭和60～100年―昭和62年10月推計』(研究資料第249号, 1987年11月)による各年10月1日現在の推計値である。この推計は(基本的には従来と同じ世帯主率法による), 数種の仮定を設けて行われた試算であり, ここに示した推計値はケースⅢの仮定によるものである。世帯の定義等は表 8 - 1 を参照。

表 8 - 7 主要国の平均世帯人員：最新年次

国	(年次)	平均世帯人員	国	(年次)	平均世帯人員	国	(年次)	平均世帯人員
スウェーデン	(1985)	2.2	カナダ	(1986)	2.8	アルゼンチン	(1980)	3.9
デンマーク	(1981)	2.4	ニュージーランド	(1986)	2.9	ソビエト連邦	(1979)	4.0
東ドイツ ¹⁾	(1981)	2.5	ポルトガル	(1985)	2.9	ブラジル	(1980)	4.4
アメリカ合衆国	(1985)	2.7	オーストラリア	(1981)	3.0	韓国	(1980)	4.5
ノルウェー	(1980)	2.7	イタリア	(1981)	3.0	シンガポール	(1980)	4.7
フランス	(1982)	2.7	ポーランド	(1978)	3.1	インドネシア	(1980)	4.9
オーストリア	(1981)	2.7	日本	(1985)	3.1	イラン	(1976)	4.9
イギリス ²⁾	(1981)	2.7	オランダ	(1981)	3.2	エジプト	(1976)	5.2
チェコスロバキア	(1980)	2.8	ユーゴスラビア	(1981)	3.6	タイ	(1980)	5.2
ハンガリー	(1980)	2.8	ホンコン	(1986)	3.7	メキシコ	(1980)	5.5

UN, *Demographic Yearbook*, 1987年版による。ただし、日本は総務庁統計局『国勢調査報告』による。世帯の定義は国によって若干の相違があるが、おおむね「一般世帯」である。食事その他生計の基本的なものを共にする個人またはグループという概念を基本としている。国の配列は、平均世帯人員規模の小さい順。*暫定値。

1) 東ベルリンを含む。2) イングランド=ウェールズのみ。

表 8 - 8 世帯人員別にみた一般世帯数：1975～90年

世帯人員	一般世帯数 (1,000世帯)				世帯人員別割合 (%)			年平均増加率 (%)	
	1975年	1980年	1985年	1990年	1975年	1985年	1990年	1975～80年	1985～90年
総数	33,596	35,824	37,980	40,670	100.0	100.0	100.0	1.3	1.4
1人	6,561	7,105	7,895	9,390	19.5	20.8	23.1	1.6	3.5
2	5,257	6,001	6,985	8,370	15.6	18.4	20.6	2.6	3.6
3	6,259	6,475	6,813	7,351	18.6	17.9	18.1	0.7	1.5
4	8,301	9,070	8,988	8,788	24.7	23.7	21.6	1.8	- 0.5
5	3,904	3,982	4,201	3,805	11.6	11.1	9.4	0.4	- 2.0
6	2,037	2,033	1,985	1,903	6.1	5.2	4.7	0.0	- 0.8
7人以上	1,277	1,157	1,113	1,064	3.8	2.9	2.6	- 2.0	- 0.9
1世帯当たり平均世帯人員	3.28	3.22	3.14	2.99	- 0.4	- 1.0

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在のもの。1975年は1980年以後の世帯の定義(表8-1および8-3参照)に組み替えて示しているが、ここに示した「一般世帯」とは、住居と生計を共にしている人の集まり、1戸を構えて住んでいる単身者、間借り・下宿の単身者、会社などの寄宿舎に住む単身者をいう。増加率は自然対数を用いた連続的増加率による。

表 8 - 9 単独世帯数、親族世帯数および核家族世帯数：1920～90年

(1,000世帯)

年次	世帯総数	単 独 世 帯 数	親 族 世 帯 数	核 家 族 世 帯 数					核 家 族 世 帯 割 合 (%)
				総 数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と子供	女親と子供	
普通世帯									
1920	11,119	664	10,441	6,005	1,145	4,259	601		54.0
1955 ²⁾	17,398	596	16,719	10,366	1,184	7,499	275	1,408	59.6
1960 ²⁾	19,571	919	18,579	11,788	1,630	8,489	245	1,424	60.2
1965	23,286	1,813	21,385	14,583	2,293	10,572	234	1,485	62.6
1970	27,071	2,888	23,869	17,186	2,972	12,471	253	1,491	63.5
1975	31,271	4,236	26,968	19,980	3,880	14,290	257	1,553	63.9
1980 ³⁾	34,106	5,388	28,657	21,594	4,460	15,081	297	1,756	63.3
1985	36,478	6,393	30,013	22,804	5,212	15,189	356	2,047	62.5
一般世帯									
1970	30,297	6,137	24,059	17,186	2,972	12,471	253	1,491	56.7
1975	33,596	6,561	26,968	19,980	3,880	14,290	257	1,553	59.5
1980	35,824	7,105	28,657	21,594	4,460	15,081	297	1,756	60.3
1985	37,980	7,895	30,012	22,804	5,212	15,189	356	2,047	60.0
1990	40,670	9,390	31,204	24,218	6,294	15,172	425	2,328	59.5

総務庁統計局『国勢調査報告』によるが、1920年は国勢調査1000分の1の抽出結果で戸田貞三著『家族構成』, p. 312 (1937) による。1955年および60年は1%抽出集計結果、1965年は20%抽出集計結果である。各年10月1日現在の世帯数で、とくに注記のないかぎり沖縄県を含む。核家族世帯割合は普通世帯総数100について。1) 親族世帯は全数集計による。2) 沖縄県を含まない。3) 世帯の定義に変更 (表 8 - 1 および 8 - 3 参照) があったので、比較の際は注意を要する。

表8-10 主要国の世帯人員別世帯数，世帯人員総数および平均世帯人員：最新年次

国	(年次)	世帯人員別世帯数 (1,000世帯)					世帯人員 総数 (1,000人)	平均世帯 人員	
		総数	1人世帯	2人	3人	4人			5人以上
エジプト	(1976)	6,946	419	761	838	976	3,952	36,347	5.2
マナダ	(1976)	1,254	93	169	201	184	607	6,395	5.1
メキシコ	(1986)	8,992	1,935	2,701	1,599	1,682	1,075	24,773	2.8
アメリカ合衆国	(1980)	12,075	653	1,236	1,500	1,726	6,959	66,366	5.5
アルゼンチン	(1980)	80,390	18,248	25,176	13,972	12,371	10,623	220,796	2.7
アルゼンチン	(1980)	7,104	730	1,354	1,331	1,438	2,251	27,457	3.9
ボリビア	(1976)	1,041	123	143	162	162	452	4,525	4.3
ブラジル	(1980)	26,807	1,555	4,440	5,028	4,840	10,943	117,960	4.4
ベルー	(1981)	3,436	308	384	463	514	1,768	16,711	4.9
アフガニスタン	(1979)	2,208	55	185	255	307	1,406	13,051	5.9
バングラデシュ	(1981)	14,785	479	1,127	1,769	2,120	9,290	84,975	5.7
ホンコン	(1986)	1,453	215	237	252	299	450	5,316	3.7
インド	(1981)	8,419	297	669	1,136	1,452	4,865	44,165	5.2
インドネシア	(1980)	30,263	1,424	3,474	4,955	5,177	15,234	146,776	4.9
イラン	(1976)	6,709	376	767	888	1,017	3,661	33,351	4.9
イスラエル	(1983)	1,103	194	252	160	198	300	3,830	3.5
日本	(1985)	37,980	7,895	6,985	6,813	8,988	7,299	119,334	3.1
韓国	(1980)	7,969	383	840	1,153	1,620	3,974	36,231	4.5
クウェート	(1985)	227	12	19	21	28	147	1,470	6.5
フィリピン	(1975)	7,079	159	519	807	958	4,636	41,958	5.9
シンガポール	(1980)	510	42	52	72	98	246	2,399	4.7
スリランカ	(1981)	2,893	196	246	375	456	1,621	14,979	5.2
タイ	(1980)	8,419	6,467	9,866	13,066	17,357	71,859	657,148	5.5
トルコ	(1980)	8,522	550	965	1,086	1,379	4,542	44,737	5.2
ブルガリア	(1975)	2,755	462	642	579	581	491	8,609	3.1
チェコスロバキア	(1980)	5,376	1,184	3,563		630		15,199	2.8
フィンランド	(1985)	1,888	532	515	347	324	169	4,840	2.6
フランス	(1982)	19,590	4,817	5,592	3,679	3,163	2,339	52,981	2.7
ハンガリー	(1980)	3,719	731	1,044	830	724	391	10,377	2.8
ノルウェー	(1980)	1,524	426	394	249	273	183	4,046	2.7
ポーランド	(1978)	10,948	1,904	2,371	2,502	2,319	1,851	34,095	3.1
スペイン	(1981)	10,586	1,085	2,260	2,094	2,350	2,797	37,415	3.5
スウェーデン	(1980)	3,498	1,148	1,090	525	515	219	8,132	2.3
イギリス	(1981)	17,706	3,849	5,696	3,016	3,205	1,940	47,806	2.7
オーストラリア	(1981)	4,669	839	1,362	789	891	788	13,918	3.0
ニュージーランド	(1986)	1,072	200	334	180	195	163	3,095	2.9
ソビエト連邦	(1979)	66,307	...	19,664	19,128	15,239	12,276	262,436	4.0

UN, *Demographic Yearbook*, 1987年版による。ただし、日本は総務庁統計局『国勢調査報告』による。各国の人口調査に基づくもので、「世帯」とは住居と生計を共にしている人の集まり、または1戸を構えて住んでいる単身者をいう。軍事施設、矯正施設、学校の寄宿者、病院・療養所、宗教施設などに起居しているものを除く。平均世帯人員は世帯人員を世帯総数で除したものである。なお、総数には世帯人員不詳の世帯を含む。配列は国連の定める地域順。* 暫定値。1) インディアン保護区・居住地に住む44,733人を除く。2) 密林のインディオ人口を除く。3) 26,106人の通過者、9,131人のベトナム難民を含む。4) イングランド=ウェールズのみ。

表 8 - 11 家族類型別にみた一般世帯数：1970～90年

世帯の家族類型	一般世帯数 (1,000世帯)			家族類型別割合 (%)			増加率 (%)	
	1970年	1980年	1990年	1970年	1980年	1990年	1970～80年	1980～90年
総数	30,297	35,824	40,670	100.0	100.0	100.0	1.7	1.3
親族世帯	24,059	28,657	31,204	79.4	80.0	76.7	1.7	0.9
核家族世帯	17,186	21,594	24,218	56.7	60.3	59.5	2.3	1.1
夫婦のみ	2,972	4,460	6,294	9.8	12.5	15.5	4.1	3.4
夫婦と子供	12,471	15,081	15,172	41.2	42.1	37.3	1.9	0.1
男親と子供	253	297	425	0.8	0.8	1.0	1.6	3.6
女親と子供	1,491	1,756	2,328	4.9	4.9	5.7	1.6	2.8
その他の親族世帯	6,874	7,063	6,986	22.7	19.7	17.2	0.3	-0.1
夫婦と両親	112	193	212	0.4	0.5	0.5	5.4	0.9
夫婦と片親	242	415	555	0.8	1.2	1.4	5.4	2.9
夫婦、子供と両親	1,241	1,732	1,844	4.1	4.8	4.5	3.3	0.6
夫婦、子供と片親	2,441	2,638	2,457	8.1	7.4	6.0	0.8	-0.7
夫婦と他の親族	137	114	118	0.5	0.3	0.3	-1.8	0.3
夫婦、子供と他の親族	597	341	337	2.0	1.0	0.8	-5.6	-0.1
夫婦、親と他の親族	250	161	131	0.8	0.4	0.3	-4.4	-2.1
夫婦、子供、親と他の親族	1,194	854	640	3.9	2.4	1.6	-3.4	-2.9
兄弟姉妹のみ	660	208	238	2.2	0.6	0.6	-11.5	1.3
他に分類されない親族世帯		407	455		1.1	1.1		1.1
非親族世帯	100	62	77	0.3	0.2	0.2	-0.7	2.2
単独世帯	6,137	7,105	9,390	20.3	19.8	23.1	1.5	2.8

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在のもの。
年平均増加率は $(\log P_n/P_0)/n$ (n は年数) による。

表 8 - 12 家族類型別にみた一般世帯数の将来予測：1985～2025年

年次	一般世帯							
	総数	親族世帯					非親族世帯	単独世帯
		総数	核家族世帯		その他の親族世帯			
		総数	夫婦のみ	親と子供				
	世帯数 (1,000世帯)							
1985	37,980	30,013	22,804	5,212	17,592	7,209	73	7,895
1990	40,178	31,374	23,754	5,954	17,799	7,620	83	8,725
1995	42,282	32,511	24,484	6,730	17,754	8,027	95	9,683
2000	43,822	33,634	25,190	7,483	17,708	8,444	105	10,092
2005	44,679	34,311	25,563	7,975	17,588	8,748	115	10,262
2010	45,014	34,396	25,556	8,125	17,431	8,840	126	10,503
2015	45,082	34,028	25,212	8,078	17,134	8,816	137	10,931
2020	45,041	33,535	24,739	7,980	16,759	8,796	147	11,375
2025	44,770	33,083	24,344	7,961	16,383	8,740	154	11,551
	割合 (%)							
1985	100.0	79.0	60.0	13.7	46.3	19.0	0.2	20.8
1990	100.0	78.1	59.1	14.8	44.3	19.0	0.2	21.7
1995	100.0	76.9	57.9	15.9	42.0	19.0	0.2	22.9
2000	100.0	76.8	57.5	17.1	40.4	19.3	0.2	23.0
2005	100.0	76.8	57.2	17.9	39.4	19.6	0.3	23.0
2010	100.0	76.4	56.8	18.1	38.7	19.6	0.3	23.3
2015	100.0	75.5	55.9	17.9	38.0	19.6	0.3	24.2
2020	100.0	74.5	54.9	17.7	37.2	19.5	0.3	25.3
2025	100.0	73.9	54.4	17.8	36.6	19.5	0.3	25.8

人口問題研究所の1987年10月推計による各年10月1日現在の推計一般世帯数(ケースⅢの仮定による試算)。前掲の表8-6の注記参照。

表8-13 経済構成別にみた一般世帯数、親族人員総数および平均親族人員：1985、90年

経済構成	1985年			1990年		
	一般世帯数 (1,000世帯)	親族人員 (1,000人)	1世帯当たり 親族人員	一般世帯数 (1,000世帯)	親族人員 (1,000人)	1世帯当たり 親族人員
総数	37,980	119,088	3.14	40,670	121,331	2.98
農林漁業就業者世帯	1,210	4,296	3.55	994	3,299	3.32
農林漁業・非農林漁業 就業者混合世帯	1,955	9,605	4.91	1,606	7,843	4.88
非農林漁業就業者世帯	30,401	98,079	3.23	32,558	101,379	3.11
雇用者のみの世帯	24,417	76,114	3.12	26,809	81,230	3.03
非就業者世帯	4,344	6,919	1.59	5,332	8,329	1.56

総務庁統計局【国勢調査報告】による各年10月1日現在のもの。総数に分類不能の世帯を含む。

表8-14 世帯類型別にみた特殊世帯の世帯数：1955～90年

年次	世帯数 (1,000世帯)				割合 (%)			
	総数	高齢者 ¹⁾ 世帯	母子世帯 ²⁾	父子世帯 ³⁾	その他の 世帯	高齢者 世帯	母子世帯	その他の 世帯
1955	18,963	425	486	18,052	2.2	2.6	95.2	
1960	22,476	500	424	21,552	2.2	1.9	95.9	
1965	25,940	799	335	24,806	3.1	1.3	95.6	
1970	29,887	1,196	369	28,321	4.0	1.2	94.8	
1975	32,877	1,619	371	64	30,823	4.9	1.1	93.9
1980	35,338	2,424	452	97	32,365	6.9	1.3	91.9
1983	36,497	2,792	484	106	33,115	7.7	1.3	91.0
1984	37,338	3,021	513	107	33,697	8.1	1.4	90.5
1985	37,226	3,110	506	99	33,511	8.4	1.4	90.3
1986	37,544	3,320	597	115	33,513	8.8	1.6	89.6
1987	38,064	3,471	525	98	33,970	9.1	1.4	89.5
1988	39,028	3,731	567	119	34,611	9.6	1.5	89.0
1989	39,417	4,153	552	100	34,613	10.5	1.4	88.1
1990	40,273	4,195	540	102	35,435	10.4	1.3	88.2

厚生省統計情報部【厚生行政基礎調査報告】(1985年以前)および【国民生活基礎調査報告】(1986年以降)による。全国の世帯および世帯員を対象とした標本調査。1)男65歳以上、女60歳以上の者のみで構成するか、またはこれらに18歳未満の者が加わった世帯。2)現に配偶者のない20歳以上60歳未満の女子(未婚の場合や配偶者が長期間生死不明の場合を含む)と20歳未満のその子のみで構成している世帯。3)現に配偶者のない20歳以上65歳未満の男と20歳未満のその子のみで構成している世帯。

表8-15 世帯構造別にみた65歳以上のいる世帯数：1975～90年

年次	総数	単独世帯	夫婦のみの世帯		夫婦(片親)と未婚の子のみの世帯	三世帯	その他の世帯	65歳以上の者のいる世帯の総世帯に占める割合 (%)	
			総数	一方が65歳未満の世帯					ともに65歳未満の世帯
世帯数 (1,000世帯)									
1975	7,118	611	931	683	3,871	1,023	21.7
1980	8,495	910	1,379	657	722	891	4,254	1,062	24.0
1985	9,400	1,131	1,795	799	996	1,012	4,313	1,150	25.3
1987	9,954	1,290	1,892	746	1,147	1,081	4,372	1,319	26.2
1988	10,225	1,405	2,047	836	1,212	1,176	4,261	1,335	26.2
1989	10,774	1,592	2,257	880	1,377	1,260	4,385	1,280	27.3
1990	10,816	1,613	2,314	914	1,400	1,275	4,270	1,345	26.9
割合 (%)									
1975	100.0	8.6	13.1	9.6	54.4	14.4	
1980	100.0	10.7	16.2	7.7	8.5	10.5	50.1	12.5	
1985	100.0	12.0	19.1	8.5	10.6	10.8	45.9	12.2	
1987	100.0	13.0	19.0	7.5	11.5	10.9	43.9	13.2	
1988	100.0	13.7	20.0	8.2	11.9	11.5	41.7	13.1	
1989	100.0	14.8	20.9	8.2	12.8	11.7	40.7	11.9	
1990	100.0	14.9	21.4	8.4	12.9	11.8	39.5	12.4	

厚生省統計情報部【厚生行政基礎調査報告】および【国民生活基礎調査報告】による。上表参照。

1)世帯主を中心とした直系三世帯以上の世帯。

表8-16 母の配偶関係，母の年齢，子供の数，最年少の子供の年齢別母子世帯数：1985，90年

母の年齢， 子供の数， 最年少の子供の年齢	世帯数							
	1990年					1985年		
	総数	未婚を除く	未婚	死別	離別	総数	死別	離別
母子世帯	551,977	534,169	17,808	124,213	409,956	548,554	157,659	390,895
母の年齢								
15 ~ 24	8,311	6,911	1,400	264	6,647	5,749	246	5,503
25 ~ 34	95,042	89,003	6,039	7,901	81,102	102,531	11,629	90,902
35 ~ 44	314,950	307,772	7,178	65,214	242,558	310,064	82,421	227,643
45 ~ 54	121,550	118,688	2,862	44,084	74,604	118,939	55,815	63,124
55歳以上	12,124	11,795	329	6,750	5,045	11,271	7,548	3,723
子供の数								
1	276,691	262,215	14,476	56,426	205,789	260,541	70,219	190,322
2	213,930	211,209	2,721	52,545	158,664	219,909	67,045	152,864
3人以上	61,356	60,745	611	15,242	45,503	68,104	20,395	47,709
最年少の子供の年齢								
6歳未満	82,165	73,518	8,647	8,426	65,092	80,776	10,502	70,274
6 ~ 14	286,523	280,265	6,258	58,632	221,633	315,234	82,740	232,494
15 ~ 17	127,168	125,185	1,983	37,616	87,569	107,993	43,726	64,267
18 ~ 19	56,121	55,201	920	19,539	35,662	44,551	20,691	23,860

総務庁統計局『国勢調査報告』による。

表8-17 父の配偶関係，父の年齢，子供の数，最年少の子供の年齢別父子世帯数：1985，90年

父の年齢， 子供の数， 最年少の子供の年齢	世帯数							
	1990年					1985年		
	総数	未婚を除く	未婚	死別	離別	総数	死別	離別
父子世帯	101,705	101,133	572	31,714	69,419	103,941	34,472	69,469
父の年齢								
15 ~ 24	289	270	19	12	258	203	7	196
25 ~ 34	6,073	5,997	76	737	5,260	7,257	911	6,346
35 ~ 44	46,278	45,999	279	10,771	35,228	49,410	11,932	37,478
45 ~ 54	42,363	42,186	177	16,486	25,700	40,664	17,687	22,977
55歳以上	6,702	6,681	21	3,708	2,973	6,407	3,935	2,472
子供の数								
1	52,895	52,471	424	14,582	37,889	50,982	15,423	35,559
2	38,726	38,605	121	13,492	25,113	41,108	14,626	26,482
3人以上	10,084	10,057	27	3,640	6,417	11,851	4,423	7,428
最年少の子供の年齢								
6歳未満	6,675	6,588	87	1,657	4,931	6,879	1,682	5,197
6 ~ 14	49,674	49,414	260	14,824	34,590	60,446	18,263	42,183
15 ~ 17	30,301	30,169	132	9,937	20,232	25,684	9,860	15,824
18 ~ 19	15,055	14,962	93	5,296	9,666	10,932	4,667	6,265

総務庁統計局『国勢調査報告』による。

表 8 - 18 家族類型別にみた65歳以上の親族のいる一般世帯数：1960～2025年

年 数	一 般 世 帯 数 (1,000世帯)				割 合 (%)			
	総 数	単独世帯	夫婦世帯	その他の世帯	総 数	単独世帯	夫婦世帯	その他の世帯
1960	4,466	232	260	3,974	100.0	5.2	5.8	89.0
1965 ¹⁾	5,060	285	390	4,385	100.0	5.6	7.7	86.7
1970	5,804	391	587	4,826	100.0	6.7	10.1	83.2
1975	6,914	622	906	5,386	100.0	9.0	13.1	77.9
1980	8,124	881	1,273	5,970	100.0	10.8	15.7	73.5
1985	9,284	1,181	1,651	6,452	100.0	12.7	17.8	69.5
1990	10,729	1,623	2,218	6,888	100.0	15.1	20.7	64.2
1995	12,292	1,943	2,630	7,720	100.0	15.8	21.4	62.8
2000	13,929	2,374	3,325	8,230	100.0	17.0	23.9	59.1
2005	15,171	2,756	3,879	8,537	100.0	18.2	25.6	56.3
2010	16,343	3,128	4,422	8,792	100.0	19.1	27.1	53.8
2015	17,855	3,582	5,126	9,147	100.0	20.1	28.7	51.2
2020	18,178	3,772	5,274	9,131	100.0	20.8	29.0	50.2
2025	17,639	3,707	5,078	8,854	100.0	1.0	28.8	50.2

1990年以前は総務庁統計局【国勢調査報告】による。1960, 65年は1%抽出, 1970年は20%抽出, 1975年は100%集計の普通世帯数と20%抽出の1人の準世帯数で求めた。1995年以降は人口問題研究所による試算(1986年12月)。1)1965年は普通世帯。

表 8 - 19 世帯の家族類型別65歳以上人口(子らとの同居率)：1960～90年

年次	総 数	普通世帯人員	親族世帯人員	親族(子供夫婦等)と同居				施設等の世帯人員	普通世帯人員	準世帯人員	1人の準世帯人員
				夫婦のみ	単独世帯	非親族世帯					
実 数 (1,000人)											
1960	5,398	5,336	5,278	4,687	376	204	11	62	5,307	91	29
1965	6,236	5,225	568	286	19	...	6,097	138	...
1970	7,393	7,219	7,160	5,886	864	395	14	174	7,188	205	31
1975	8,865	8,591	8,533	6,594	1,339	589	11	276	8,558	308	33
1980	10,647	10,269	10,196	7,427	1,923	835	11	379	10,222	425	46
1985	12,468	11,944	11,892	8,167	2,565	1,149	11	524	11,912	556	32
1990	14,895	¹⁾ 14,233	12,600	7,376	3,590	1,623	10	640
割 合 (%)											
1960	100.0	98.9	97.8	86.8	7.0	3.8	0.2	1.1	98.3	1.7	0.5
1965	100.0	83.8	9.1	4.6	0.3	...	97.8	2.2	...
1970	100.0	97.6	96.8	79.6	11.7	5.3	0.2	2.4	97.2	2.8	0.4
1975	100.0	96.9	96.3	74.4	15.1	6.6	0.1	3.1	96.5	3.5	0.4
1980	100.0	96.4	95.8	69.8	18.1	7.8	0.1	3.6	96.0	4.0	0.4
1985	100.0	95.8	95.4	65.5	20.6	9.2	0.1	4.2	95.5	4.5	0.3
1990	100.0	¹⁾ 95.6	84.6	49.5	24.1	10.9	0.1	4.3

総務庁統計局【国勢調査報告】による。1960, 65年は1%, 1970年20%抽出結果にもとづき推計したもの。1975年の準世帯人員, 1人の準世帯人員, 1980年の準世帯人員のみは20%抽出。1960, 70, 75, 80, 85年の普通世帯人員は総数から準世帯人員を引いて求めた。したがってこれは世帯の種類の不詳を含む。一般世帯人員は普通世帯人員に1人の準世帯人員を加えて求めた。施設等の世帯人員は総数から一般世帯人員を引いて求めた。1965年の準世帯人員は総数から普通世帯人員を引いて求めた。

1)一般世帯にいる親族世帯人員。

表8-20 世帯の家族類型別子供人口：1975～90年

世帯の家族類型	人 口 (1,000人)				割 合 (%)			
	1975年	1980年	1985年	1990年	1975年	1980年	1985年	1990年
18歳未満人口総数	32,020	32,622	31,705	28,502	100.0	100.0	100.0	100.0
親族世帯	31,591	32,307	31,436	28,273	98.7	99.0	99.2	99.2
核家族世帯	21,586	22,589	21,845	19,637	67.4	69.2	68.9	68.9
夫婦と子供	20,510	21,326	20,346	18,189	64.1	65.4	64.2	63.8
夫と子供	156	184	211	195	0.5	0.6	0.7	0.7
妻と子供	917	1,076	1,285	1,251	2.9	3.3	4.1	4.4
その他の親族世帯	10,005	9,718	9,591	8,636	31.2	29.8	30.3	30.3
非親族世帯・単独世帯	429	315	269	229	1.3	1.0	0.8	1.2
6歳未満人口総数	10,697	11,916	10,442	7,931	100.0	100.0	100.0	100.0
親族世帯	10,671	11,899	10,426	7,920	99.9	99.8	99.8	99.9
核家族世帯	7,042	8,292	7,159	5,499	69.6	68.6	67.3	69.3
夫婦と子供	6,890	8,131	6,999	5,341	68.2	67.0	65.5	67.3
夫と子供	20	17	13	11	0.1	0.1	0.1	0.1
妻と子供	131	144	147	147	1.2	1.4	1.7	1.8
その他の親族世帯	3,630	3,607	3,266	2,421	30.3	31.3	32.6	30.5
非親族世帯・単独世帯	26	17	17	11	0.1	0.2	0.2	0.1

総務庁統計局『国勢調査報告』による。18歳未満者の核家族世帯には夫婦のみの世帯の人員を含む。「その他」は三世代同居などの親族世帯の人員。

表8-21 子供の親族のいる世帯の家族類型別世帯数：1975～90年

世帯の家族類型	世 帯 数 (1,000世帯)				割 合 (%)			
	1975年	1980年	1985年	1990年	1975年	1980年	1985年	1990年
18歳未満親族のいる世帯	17,453	17,600	17,244	15,644	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	17,428	17,571	17,169	15,584	99.9	99.8	99.6	99.6
親族世帯	12,179	12,500	12,151	11,080	69.8	71.0	70.5	70.8
核家族世帯	11,481	11,700	11,208	10,144	65.8	66.5	65.0	64.8
夫婦と子供	101	118	137	133	0.6	0.7	0.8	0.8
夫と子供	593	678	803	801	3.4	3.9	4.7	5.1
妻と子供	5,249	5,071	5,018	4,504	30.1	28.8	29.1	28.8
その他の親族世帯	8,548	7,543	6,559	5,777	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	8,548	7,543	6,559	5,777	100.0	100.0	100.0	100.0
親族世帯	6,019	5,251	4,474	4,060	70.4	69.6	68.2	70.3
核家族世帯	5,886	5,117	4,336	3,927	68.9	67.8	66.1	68.0
夫婦と子供	14	12	10	10	0.2	0.2	0.1	0.2
夫と子供	119	123	128	123	1.4	1.6	2.0	2.1
妻と子供	2,529	2,291	2,085	1,717	29.6	30.4	31.8	29.7

総務庁統計局『国勢調査報告』による。18歳未満親族のいる一般世帯には親族世帯の他に、非親族世帯と単独世帯がある。

表8-22 家族類型別一般世帯における子供および高齢者のいる割合：1975～90年 (%)

世帯の家族類型	1975年	1980年	1985年	1990年	1975年	1980年	1985年	1990年
	子供の親族のいる世帯	18歳未満				6歳未満		
一般世帯	52.0	49.1	45.4	38.5	25.4	21.1	17.3	14.2
親族世帯	64.6	61.3	57.2	49.9	31.7	26.3	21.9	18.5
核家族世帯	61.0	57.9	53.3	45.7	30.1	24.3	19.6	16.8
夫婦と子供	80.3	77.6	73.8	66.9	41.2	33.9	28.6	25.9
夫と子供	39.3	39.7	38.6	31.2	5.4	3.9	2.8	2.3
妻と子供	38.2	38.6	39.2	34.4	7.6	7.0	6.3	5.3
その他の親族世帯	75.1	71.8	69.6	64.5	36.2	32.4	28.9	24.6
65歳以上親族のいる世帯	19.2	22.5	24.4	26.4				
一般世帯	21.9	25.2	27.0	29.1				
親族世帯	8.2	10.8	12.7	15.7				
核家族世帯	3.4	3.9	4.4	5.4				
夫婦と子供	23.8	26.5	25.2	25.7				
夫と子供	16.7	22.2	24.4	27.8				
妻と子供	63.8	69.4	72.0	75.8				

総務庁統計局『国勢調査報告』による。一般世帯には親族世帯の他に、非親族世帯と単独世帯がある。

表 8 - 23 性、年齢（5 級階級）別（有配偶別掲）普通世帯世帯主率：1955～85年

(%)

年 齢	総 数							有 配 偶						
	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年
男														
15～19	0.5	0.7	1.0	3.0	4.1	4.9	4.5	14.9	30.4	37.3	70.9	56.4	68.8	68.2
20～24	7.6	23.4	14.2	18.6	25.5	26.7	26.3	41.7	60.9	69.9	75.8	77.8	75.9	74.0
25～29	38.8		46.3	50.8	51.8	48.4	45.3	58.6		71.2	76.5	77.6	76.3	75.5
30～34	65.9	71.0	69.9	73.8	76.5	70.5	65.7	71.2	75.6	75.8	79.9	83.4	80.1	78.0
35～39	80.6		78.9	80.9	83.9	83.6	77.9	83.4		81.5	83.7	87.0	87.4	83.8
40～44	88.3	89.0	85.8	86.3	88.3	88.3	87.2	90.4	91.0	87.8	88.4	90.6	90.8	90.4
45～49	92.6		91.3	91.0	92.0	91.7	90.9	94.4		92.9	92.7	93.8	93.7	93.3
50～54	94.3	93.6	93.8	93.8	94.2	94.2	93.5	96.1	95.7	95.5	95.4	95.8	95.8	95.5
55～59	92.7		93.7	94.2	94.7	94.7	94.8	94.8		95.7	96.0	96.8	96.3	96.5
60～64	86.4	84.6	90.0	91.3	91.5	91.4	92.0	90.0	88.7	92.7	93.7	93.6	93.2	93.7
65～69	74.0		80.9	83.1	83.3	85.7	86.8	80.1		85.2	86.8	86.5	88.2	89.0
70～74	58.2	54.4	63.5	67.4	67.8	74.3	78.9	66.8	63.0	69.6	73.1	73.1	78.4	82.2
75～79	38.1		49.9	53.5	53.9	59.6	67.0	50.6		58.5	61.9	61.3	65.9	72.3
80～84		32.2	34.4	41.6	41.7	46.8	52.5		45.2	47.9	52.9	51.5	55.9	60.9
85歳以上		31.2		31.7	34.5	38.4					49.5	47.2	48.7	51.6
女														
15～19	0.2	0.3	0.6	1.5	2.2	2.6	2.4	0.5	0.9	0.9	1.0	1.8	3.0	2.5
20～24	1.1	2.1	3.8	5.9	8.9	11.0	11.4	0.8	0.9	0.9	0.6	0.7	1.0	1.0
25～29	2.4		3.7	4.2	5.0	6.2	7.4	1.2		0.9	0.7	0.6	0.7	0.7
30～34	5.0	5.8	4.5	4.5	4.9	5.6	6.3	1.8	1.8	1.4	1.1	1.0	1.0	1.0
35～39	10.4		6.9	6.4	6.4	7.0	7.8	2.7		2.1	1.7	1.5	1.6	1.6
40～44	15.3	15.7	11.1	9.7	9.1	9.2	10.1	3.2	2.9	2.9	2.5	2.2	2.4	2.5
45～49	15.3		16.7	14.1	12.5	11.8	12.1	2.8		3.5	3.1	2.8	2.9	2.9
50～54	14.3	16.1	19.0	18.4	16.0	14.3	13.9	2.1	2.2	3.3	3.2	2.9	2.8	2.6
55～59	13.4		17.7	19.6	19.0	17.0	15.8	1.7		2.7	2.8	2.7	2.4	2.1
60～64	12.9	13.2	15.1	17.7	19.1	19.5	18.6	1.1	1.2	2.0	2.3	2.2	2.3	1.9
65～69	10.8		13.7	15.5	17.7	19.8	21.2	1.0		1.6	1.9	1.8	2.1	1.9
70～74	9.4	10.1	12.3	14.0	15.5	18.4	21.1	1.0	1.2	1.2	1.6	1.4	1.9	2.0
75～79	7.6		10.3	11.9	13.5	15.3	18.9	0.4		1.1	1.5	1.4	1.7	1.9
80～84		6.5	7.5	9.3	10.6	12.1	14.3		0.0	1.4	1.9	1.4	1.7	8.2
85歳以上		6.7		7.5	8.2	9.4					2.2	2.4	2.1	0.0

総務庁統計局『国勢調査報告』、人口問題研究所『世帯推計の研究』（特別研究報告資料）1986年3月等による。性・年齢別人口のうち世帯主である者の割合。

1) 20歳未満。

表 8 - 24 性、年齢(5歳階級)別(有配偶別掲)一般世帯主率および2人以上の世帯主率：1990年

年 齢	男					女				
	総 数	未 婚	有配偶	死 別	離 別	総 数	未 婚	有配偶	死 別	離 別
一般世帯主率										
総 数	55.6	16.4	88.8	64.8	75.2	11.0	9.5	2.1	42.5	72.7
15歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
15～19	7.7	7.5	68.9	20.0	72.0	5.1	5.1	3.6	56.4	42.7
20～24	34.8	31.8	78.5	44.4	54.7	16.4	18.6	1.4	45.9	52.4
25～29	52.2	37.5	80.3	51.3	55.4	10.4	21.6	0.9	56.2	59.5
30～34	66.3	40.5	79.6	59.2	59.3	7.2	30.0	1.0	67.8	65.5
35～39	75.7	48.1	82.8	70.5	66.8	8.1	36.9	1.6	79.3	75.2
40～44	84.0	56.7	88.2	82.3	75.3	10.7	42.6	2.8	86.4	81.8
45～49	91.2	63.7	93.7	90.2	82.7	13.1	51.1	3.3	89.0	85.5
50～54	93.9	62.1	95.9	92.4	83.9	14.4	55.6	2.9	83.3	83.0
55～59	95.3	58.6	97.0	91.9	82.5	16.0	59.6	2.1	73.0	76.6
60～64	93.3	54.6	94.9	86.0	79.4	18.0	62.3	1.7	60.4	68.8
65～69	89.0	48.2	90.7	78.0	72.9	21.5	59.9	1.7	50.6	60.2
70～74	82.0	41.1	84.5	67.4	64.5	24.0	53.9	1.9	40.9	50.5
75～79	73.5	37.8	77.6	56.8	54.7	22.9	47.5	2.1	30.9	39.6
80～84	61.3	35.3	68.0	45.2	43.0	18.7	38.2	2.3	21.6	27.6
85歳以上	44.3	29.0	56.3	31.4	29.7	11.6	24.1	2.6	12.1	15.5
2人以上の世帯主率										
総 数	47.0	1.8	87.3	39.3	28.2	4.4	1.0	1.7	19.0	45.8
15歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～19	0.3	0.1	52.1	0.0	3.2	0.1	0.1	1.5	23.6	30.1
20～24	5.9	1.2	75.8	7.5	10.1	1.4	1.2	0.9	22.4	41.2
25～29	28.7	2.8	79.3	20.1	12.5	2.1	2.1	0.6	45.7	46.9
30～34	53.5	5.8	78.6	34.9	17.3	2.9	3.1	0.9	61.0	53.0
35～39	66.5	10.7	81.6	50.8	26.3	4.9	4.7	1.5	74.1	62.9
40～44	76.0	15.0	86.5	65.2	34.6	7.5	7.3	2.6	79.4	66.7
45～49	83.7	15.7	91.2	71.4	37.6	9.0	9.8	2.9	75.8	62.2
50～54	87.3	13.9	93.5	68.8	33.6	8.8	10.4	2.2	61.5	49.2
55～59	89.7	11.9	95.3	61.2	27.1	7.9	11.0	1.4	43.0	33.6
60～64	88.6	10.2	93.9	51.0	20.7	7.0	11.5	1.0	26.4	21.6
65～69	84.3	9.0	90.0	42.3	15.7	7.0	10.4	0.9	17.3	15.4
70～74	77.2	7.0	83.9	36.1	12.8	7.1	8.7	1.0	12.3	12.0
75～79	67.9	6.2	76.9	31.5	11.3	6.6	7.8	1.1	9.0	9.1
80～84	55.0	6.2	67.2	26.2	11.2	5.5	7.0	1.1	6.3	6.5
85歳以上	38.0	5.0	55.4	19.6	9.0	4.0	5.3	1.4	4.1	4.6

総務庁統計局『国勢調査報告』による。

表 8 - 25 外国人のいる世帯の家族類型，世帯主の国籍別一般世帯数および世帯人員：1990年

世帯主の国籍	総 数	日本人親族がない世帯						外国人親族と日本人親族がいる世帯				外国人親族がない世帯	
		総 数	核家族世帯	夫婦のみの世帯	その他の親族世帯	非親族世帯	単 独世帯	総 数	核家族世帯	夫婦のみの世帯	その他の親族世帯		
総 数													
世 帯 数	444,141	315,384	127,552	28,019	22,955	1,535	163,342	125,027	104,202	37,508	20,825	3,730	
世 帯 人 員	1,137,062	705,741	439,386	56,326	99,678	3,335	163,342	415,650	317,207	75,256	98,443	15,671	
外国人人員	866,469	703,804	438,584	56,164	99,508	2,370	163,342	158,164	124,354	37,588	33,810	4,501	
外国人親族人員	860,109	702,248	438,005	56,038	99,366	1,535	163,342	157,861	124,136	37,508	33,725	—	
日 本 人													
世 帯 数	83,526	—	—	—	—	—	—	79,796	64,963	26,298	14,833	3,730	
世 帯 人 員	275,962	—	—	—	—	—	—	260,291	190,700	52,751	69,591	15,671	
外国人人員	95,685	—	—	—	—	—	—	91,184	72,457	26,370	18,727	4,501	
外国人親族人員	90,956	—	—	—	—	—	—	90,956	72,296	26,298	18,660	—	
韓 国・朝鮮													
世 帯 数	192,820	161,503	97,020	15,431	16,037	691	47,755	31,317	26,743	6,878	4,574	—	
世 帯 人 員	589,351	478,075	349,180	31,035	79,601	1,539	47,755	111,276	88,700	13,813	22,576	—	
外国人人員	524,568	476,558	348,498	30,911	79,466	839	47,755	48,010	36,007	6,880	12,003	—	
外国人親族人員	524,165	476,192	348,317	30,862	79,429	691	47,755	47,973	35,982	6,878	11,991	—	
中 国													
世 帯 数	51,053	46,506	13,809	5,318	2,915	236	29,546	4,547	3,840	1,099	707	—	
世 帯 人 員	95,183	80,042	41,199	10,662	8,801	496	29,546	15,141	11,960	2,206	3,181	—	
外国人人員	86,683	79,902	41,144	10,649	8,771	441	29,546	6,781	5,039	1,100	1,742	—	
外国人親族人員	86,407	79,635	41,111	10,636	8,742	236	29,546	6,772	5,033	1,099	1,739	—	
ア メ リ カ													
世 帯 数	17,669	14,459	3,773	1,872	108	151	10,427	3,210	3,052	1,308	158	—	
世 帯 人 員	31,516	22,013	10,951	3,760	331	304	10,427	9,503	8,891	2,625	612	—	
外国人人員	26,100	21,916	10,927	3,750	329	233	10,427	4,184	3,945	1,309	239	—	
外国人親族人員	25,910	21,733	10,829	3,744	326	151	10,427	4,177	3,939	1,308	238	—	
東南アジア・南アジア													
世 帯 数	36,775	35,486	3,170	1,038	1,023	117	31,176	1,289	1,190	339	99	—	
世 帯 人 員	48,444	44,449	10,119	2,096	2,874	280	31,176	3,995	3,550	679	445	—	
外国人人員	46,027	44,425	10,111	2,093	2,873	265	31,176	1,602	1,416	340	186	—	
外国人親族人員	45,803	44,205	10,062	2,076	2,850	117	31,176	1,598	1,412	339	186	—	
フ ィ リ ピ ン													
世 帯 数	15,682	15,235	560	333	260	44	14,371	447	403	78	44	—	
世 帯 人 員	17,863	16,516	1,395	678	649	101	14,371	1,347	1,157	156	190	—	
外国人人員	17,023	16,510	1,394	677	648	97	14,371	513	439	78	74	—	
外国人親族人員	16,943	16,432	1,374	666	643	44	14,371	511	437	78	74	—	
そ の 他													
世 帯 数	21,093	20,251	2,610	705	763	73	16,805	842	787	261	55	—	
世 帯 人 員	30,581	27,933	8,724	1,418	2,225	179	16,805	2,648	2,393	523	255	—	
外国人人員	29,004	27,915	8,717	1,416	2,225	168	16,805	1,089	977	262	112	—	
外国人親族人員	28,860	27,773	8,688	1,410	2,207	73	16,805	1,087	975	261	112	—	
そ の 他 ¹⁾													
世 帯 数	62,298	57,430	9,780	4,360	2,872	340	44,438	4,868	4,414	1,586	454	—	
世 帯 人 員	96,606	81,162	27,937	8,773	8,071	716	44,438	15,444	13,406	3,182	2,038	—	
外国人人員	87,406	81,003	27,904	8,761	8,069	592	44,438	6,403	5,490	1,589	913	—	
外国人親族人員	86,868	80,483	27,686	8,720	8,019	340	44,438	6,385	5,474	1,586	911	—	

総務庁統計局「国勢調査報告」による10月1日現在のもの。

1) 国名「不詳」を含む。

表9-1 性別にみた労働力状態別人口とその割合：1920～91年

年次	15歳以上人口(1,000人)					割合(%)			
	総数	労働力			非労働力	労働力			非労働力
		総数	就業者	完全失業者		総数	就業者	完全失業者	
	総数								
1920 ¹⁾	35,547	25,866	9,681	72.8	27.2
1930 ¹⁾	40,871	28,548	12,323	69.8	30.2
1940 ¹⁾²⁾	45,913	32,661	13,253	71.1	28.9
1950 ³⁾	55,584	36,347	35,626	722	19,234	65.4	64.1	1.3	34.6
1955 ⁴⁾	59,952	40,358	39,588	770	19,594	67.3	66.0	1.3	32.7
1960	65,867	44,384	44,042	342	21,472	67.4	66.9	0.5	32.6
1965	73,680	48,627	47,960	666	25,031	66.0	65.1	0.9	34.0
1970	79,512	53,321	52,593	728	26,188	67.1	66.1	0.9	32.9
1975	84,673	54,390	53,141	1,249	30,283	64.2	62.8	1.5	35.8
1980	89,482	57,231	55,811	1,420	32,099	64.0	62.4	1.6	35.9
1985	94,974	60,391	58,357	2,033	34,407	63.6	61.4	2.1	36.2
1990	100,778	63,658	61,734	1,924	36,735	63.2	61.3	1.9	36.5
1991	101,990	65,050	63,690	1,360	36,490	63.8	62.4	1.3	35.8
	男								
1920 ¹⁾	17,735	16,350	1,385	92.2	7.8
1930 ¹⁾	20,495	18,548	1,948	90.5	9.5
1940 ¹⁾²⁾	22,697	20,450	2,247	90.1	9.9
1950 ³⁾	26,785	22,365	21,870	495	4,419	83.5	81.7	1.8	16.5
1955 ⁴⁾	28,896	24,616	24,071	544	4,280	85.2	83.3	1.9	14.8
1960	31,778	27,018	26,787	231	4,756	85.0	84.3	0.7	15.0
1965	35,693	29,693	29,235	458	5,993	83.2	81.9	1.3	16.8
1970	38,512	32,467	31,983	483	6,042	84.3	83.0	1.3	15.7
1975	41,112	34,415	34,306	891	6,806	83.7	83.4	2.2	16.6
1980	43,442	35,647	34,647	999	7,744	82.1	79.8	2.3	17.8
1985	46,131	37,072	35,679	1,393	8,964	80.4	77.3	3.0	19.4
1990	48,950	38,613	37,332	1,281	10,104	78.9	76.3	2.6	20.6
1991	49,650	38,540	37,760	780	10,880	77.6	76.1	1.6	21.9
	女								
1920 ¹⁾	17,812	9,516	8,295	53.4	46.6
1930 ¹⁾	20,375	10,000	10,375	49.1	50.9
1940 ¹⁾²⁾	23,217	12,211	11,006	52.6	47.4
1950 ³⁾	28,798	13,982	13,755	227	14,815	48.6	47.8	0.8	51.4
1955 ⁴⁾	31,056	15,743	15,517	226	15,314	50.7	50.0	0.7	49.3
1960	34,089	17,367	17,255	112	16,716	50.9	50.6	0.3	49.0
1965	37,987	18,933	18,725	208	19,038	49.8	49.3	0.5	50.1
1970	41,001	20,854	20,609	245	20,146	50.9	50.3	0.6	49.1
1975	43,561	20,084	19,726	358	23,477	46.1	45.3	0.8	53.9
1980	46,040	21,584	21,164	421	24,355	46.9	46.0	0.9	52.9
1985	48,843	23,319	22,678	641	25,443	47.7	46.4	1.3	52.1
1990 ⁵⁾	51,827	25,044	24,402	643	26,631	48.3	47.1	1.2	51.4
1991	52,330	26,510	25,920	590	25,610	50.7	49.5	1.1	48.9

1990年以前は、総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の年齢15歳以上人口で、とくに注記のないかぎり沖縄県を含む。1991年は、同局『労働力調査報告』(毎月実施の標本調査)による年平均分、15歳以上人口。割合は15歳以上人口総数100について。総数に労働力状態不詳を含む。1) 労働力は有業者、非労働力は無業者。2) 外地人および外国人を除く全人口。3) 14歳以上人口で、沖縄県を含まない。4) 沖縄は1%抽出集計結果。5) 1%抽出結果。

表9-2 性、年齢(5歳階級)別にみた労働力率：1955～90年

(%)

年 齢	男						女					
	1955年	1965年 ¹⁾	1975年	1980年	1985年	1990年	1955年	1965年 ¹⁾	1975年	1980年	1985年	1990年
総 数	85.3	83.3	83.4	82.1	80.4	78.9	50.6	49.8	46.1	46.9	47.7	48.3
15～19	54.3	38.6	23.3	20.3	19.2	20.0	50.1	37.6	22.6	18.8	17.4	17.5
20～24	88.2	87.1	79.1	74.7	74.7	76.0	68.2	69.7	66.8	71.1	73.3	75.7
25～29	96.2	97.9	97.8	97.6	97.0	96.7	51.9	46.5	43.5	49.4	54.1	61.2
30～34	97.0	98.5	98.8	98.6	98.2	98.1	49.6	48.0	43.2	46.5	49.2	51.0
35～39	97.3	98.4	98.7	98.7	98.4	98.2	53.5	58.3	52.8	55.5	57.9	59.3
40～44	97.4	98.3	98.4	98.4	98.4	98.2	55.6	62.1	59.7	61.8	65.8	66.6
45～49	97.0	98.0	98.1	98.0	98.0	97.9	54.5	62.6	61.9	62.3	65.9	68.3
50～54	95.5	97.2	97.5	97.3	97.1	97.2	51.4	57.3	58.6	58.7	59.8	62.7
55～59	91.1	93.8	94.7	94.0	93.1	94.1	45.8	50.1	50.9	50.7	49.9	51.3
60～64	82.5	85.2	85.4	81.5	78.3	76.6	38.5	39.4	39.2	38.8	37.9	36.9
65歳以上	56.3	55.1	49.7	46.0	41.6	39.3	20.7	17.6	15.8	16.1	15.2	14.9

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の15歳以上人口に基づく各年齢別労働力人口の当該年齢の総人口100についての割合で、各年次沖縄県を含む。1)1%抽出結果。

表9-3 主要国の性別労働力率：最新年次

男				女			
国 (年次)	15歳以上人口(1,000人)	15歳以上労働力人口(1,000人)	労働力率(%)	国 (年次)	15歳以上人口(1,000人)	15歳以上労働力人口(1,000人)	労働力率(%)
バングラデシュ (1985～86)	28,773	2,550	88.6	タ イ ¹⁾ (1984)	15,713	11,994	76.3
イ ¹⁾ (1984)	15,614	13,712	87.8	中 国 ²⁾ (1982)	325,233	229,655	70.6
中 国 ²⁾ (1982)	341,429	295,252	86.5	アメリカ合衆国 ⁹⁾ (1989)	99,354	56,030	56.4
パキスタン ³⁾ (1989～90)	30,936	26,263	84.9	インドネシア (1988)	54,743	28,834	52.7
ブラジル ⁴⁾ (1986)	41,956	35,614	84.9	日 本 ⁷⁾ (1990)	51,780	25,930	50.1
メキシコ ⁵⁾ (1988)	25,756	21,423	83.2	イギリス ²⁵⁾ (1986)	23,860	11,501	48.2
インド ⁶⁾ (1981)	208,170	172,967	83.1	韓 国 ²⁾ (1989)	15,611	7,258	46.5
インドネシア (1988)	52,631	43,036	81.8	フランス ¹¹⁾ (1987)	22,652	10,377	45.8
トルコ (1988)	16,639	13,549	81.4	西ドイツ (1988)	27,576	11,687	42.4
日 本 ⁷⁾ (1990)	49,110	37,910	77.2	ブラジル ⁴⁾ (1986)	44,498	18,306	41.1
ナイジェリア (1986)	25,999	20,012	77.0	トルコ (1988)	17,008	6,125	36.0
エジプト ⁸⁾ (1984)	13,662	10,402	76.1	イタリア ¹¹⁾ (1989)	24,703	8,855	35.8
アメリカ合衆国 ⁹⁾ (1989)	91,693	67,840	74.0	メキシコ ⁵⁾ (1988)	25,951	9,172	35.3
韓 国 ²⁾ (1989)	14,612	10,717	73.3	ナイジェリア (1986)	27,388	9,531	34.8
イギリス ²⁵⁾ (1986)	22,104	15,887	71.9	スペイン ¹⁰⁾ (1989)	15,593	5,109	32.8
西ドイツ (1988)	24,941	17,903	71.8	インド ⁶⁾ (1981)	194,011	57,997	29.9
アルゼンチン (1989)	10,945	7,621	69.6	アルゼンチン (1989)	11,397	3,314	29.1
スペイン ¹⁰⁾ (1989)	14,580	9,710	66.6	エジプト ⁸⁾ (1984)	13,515	2,437	18.0
イタリア ¹¹⁾ (1989)	22,947	15,124	65.9	パキスタン ³⁾ (1989～90)	28,914	3,270	11.3
フランス ¹¹⁾ (1987)	20,778	13,596	65.4	バングラデシュ (1985～86)	27,190	2,643	9.7

ILO, *Year Book of Labour Statistics*, 1989～90年版による人口3,000万人以上の国についての男女別15歳以上人口に占める15歳以上労働力人口の割合。配列はそれぞれ率の高順位。1)常住人口。施設世帯を除く。2)軍隊を除く。3)ジャムなど6州を除く。4)原住民、北部地区の農村人口、施設世帯人員、軍隊仮設住宅内人員を除く。5)常住人口。6)アッサムを除く。7)総務庁統計局『労働力調査報告』(1990年速報)による。8)エジプト人のみ軍隊を除く。9)海外の軍隊を除く16歳以上人口についてのもの。10)常住人口、セウタ、メリヤを除く。11)徴兵人口は労働力にふくまない。

表9-4 主要国の性、年齢(5歳階級)別にみた労働力率：最新年次

(%)

年 齢	エジプト (1984年)	アルゼンチン (1989年)	ブラジル (1986年)	メキシコ (1988年)	アメリカ合衆国 (1989年)	バングラデシュ (1985-88年)	中 国 (1982年)	イ ン ド (1981年)	インドネシア (1988年)
男									
総 数	76.1	69.6	9) 84.9	83.2	74.0	88.6	86.5	83.1	81.8
15 ~ 19	40.8	57.5	73.2	57.0	55.8	67.5	72.5	53.2	45.6
20 ~ 24	71.5	86.3	92.4	83.1	79.6	88.1	96.8	79.0	77.3
25 ~ 29	79.3	9.6	96.9	93.6	89.6	98.7	98.7	92.6	94.1
30 ~ 34	2) 81.7	97.8	2) 97.4	98.0	91.8	99.9	98.9	96.7	97.8
35 ~ 39		98.0		97.8	92.3	99.4	98.9	97.8	98.6
40 ~ 44	5) 98.5	97.1	4) 94.3	97.4	92.2	99.5	98.7	4) 97.5	98.4
45 ~ 49		95.0		96.9	91.6	99.7	97.5		97.8
50 ~ 54		90.6		91.9	88.4	99.3	91.4		7) 93.3
55 ~ 59	7) 80.5	79.4	8) 44.6	85.5	78.8	98.0	83.0	8) 65.1	89.1
60 ~ 64		56.1		77.5	54.1	93.4	63.7		79.2
65歳以上	84.4	23.5	59.7	16.0	70.4	30.1	56.3		
女									
総 数	18.0	29.1	9) 41.1	35.3	56.4	9.7	70.6	29.9	52.7
15 ~ 19	13.0	23.8	40.7	29.7	53.6	7.9	80.1	26.3	36.2
20 ~ 24	24.4	50.0	51.3	40.8	72.0	8.8	91.1	29.3	52.7
25 ~ 29	21.5	44.2	47.8	42.3	73.4	9.0	89.0	32.1	56.5
30 ~ 34	2) 19.3	39.8	2) 50.1	43.2	72.7	13.8	88.9	34.7	58.8
35 ~ 39		36.3		36.5	74.7	10.4	88.5	36.4	62.1
40 ~ 44	5) 15.7	34.4	4) 45.0	39.5	76.8	8.6	83.4	4) 36.1	64.2
45 ~ 49		31.9		38.2	74.3	10.3	70.6		63.6
50 ~ 54		27.8		31.7	65.8	10.8	50.9		60.7
55 ~ 59	7) 30.4	19.8	8) 9.5	24.6	54.5	9.8	32.9	7) 29.8	55.6
60 ~ 64		11.2		23.2	35.2	9.0	16.9		8) 14.0
65歳以上	23.7	3.7	16.9	7.8	10.9	4.7	25.4		
男									
年 齢	韓 国 (1989年)	パキスタン (1989~90年)	タ イ (1984年)	スペイン (1988年)	フランス (1987年)	西ドイツ (1988年)	イタリア (1989年)	トルコ (1988年)	イギリス (1986年)
男									
総 数	73.3	84.9	87.8	66.6	65.4	71.8	9) 65.9	9) 81.4	9) 71.9
15 ~ 19	11.6	59.4	69.7	34.8	15.7	45.5	30.6	64.6	58.2
20 ~ 24	60.0	86.9	90.7	71.9	65.7	81.4	71.5	89.7	84.8
25 ~ 29	90.7	97.3	98.1	91.6	94.9	87.5	90.6	97.9	1) 93.3
30 ~ 34	97.1	98.8	98.7	96.1	97.1	95.8	96.8	98.5	
35 ~ 39	97.0	98.7	99.0	96.2	97.8	97.5	98.0	98.4	3) 94.4
40 ~ 44	95.4	97.8	4) 98.2	95.5	97.4	97.4	97.3	95.7	
45 ~ 49	93.6	97.4		94.1	95.4	96.4	95.6	89.2	6) 91.6
50 ~ 54	89.7	94.1	7) 95.3	88.4	90.4	93.2	87.5	82.7	
55 ~ 59	82.4	91.2		75.7	67.3	79.8	67.8	71.5	80.3
60 ~ 64	65.6	81.0	8) 53.5	48.2	25.7	34.5	35.2	59.2	53.4
65歳以上	39.0	55.7	4.3	4.7	4.9	7.9	33.8	7.5	
女									
総 数	46.5	11.3	76.3	32.8	45.8	42.4	9) 35.8	9) 36.0	9) 48.2
15 ~ 19	18.6	10.5	70.7	32.7	11.8	39.5	26.4	42.4	56.5
20 ~ 24	63.5	10.4	81.0	62.2	64.2	75.4	63.9	42.6	69.2
25 ~ 29	43.0	11.0	84.5	64.0	75.7	64.0	64.8	37.6	1) 62.6
30 ~ 34	49.5	10.9	86.4	53.8	72.2	62.4	62.1	38.1	
35 ~ 39	57.3	15.7	88.1	45.1	71.9	63.7	59.0	38.4	3) 71.4
40 ~ 44	61.0	15.1	4) 87.5	38.9	72.0	64.2	51.6	36.4	
45 ~ 49	63.5	13.8		33.3	67.8	60.9	44.7	36.3	6) 69.9
50 ~ 54	60.4	10.8	7) 77.9	28.2	59.8	53.7	34.1	36.4	
55 ~ 59	52.7	11.2		23.6	44.6	41.1	20.2	29.4	51.5
60 ~ 64	41.6	9.4	8) 26.4	15.3	18.0	11.1	9.8	20.9	18.8
65歳以上	18.1	2.4	1.8	1.9	1.8	2.2	10.9	2.7	

ILO, *Year Book of Labour Statistics*, 1989~90年版による(男女各年齢階級別経済活動人口の当該年齢階級総人口100についての割合)。人口3,000万以上の国についてとくに注記のないかぎり15歳以上人口である。表9-3の注参照。1)25~34歳。2)30~39歳。3)35~44歳。4)40~49歳。5)40~59歳。6)45~54歳。7)50~59歳。8)60歳以上。9)総数に年齢不詳を含む。

表9-5 産業（3部門）別にみた就業人口とその割合：1920～90年

年次	就業者数(1,000人)				割合(%)		
	総数 ¹⁾	第1次産業	第2次産業	第3次産業	第1次産業	第2次産業	第3次産業
1920 ²⁾	27,261	14,672	5,598	6,464	53.8	20.5	23.7
1930 ²⁾	29,620	14,711	6,002	8,836	49.7	20.3	29.8
1940 ³⁾	32,483	14,392	6,443	9,429	44.3	26.0	29.0
1950 ⁴⁾	36,025	17,478	7,838	10,671	48.5	21.8	29.6
1955 ⁵⁾	39,590	16,291	9,247	14,051	41.1	23.4	35.5
1960 ⁵⁾	44,042	14,389	12,804	16,841	32.7	29.1	38.2
1965 ⁵⁾	47,960	11,857	15,115	20,969	24.7	31.5	43.7
1970 ⁵⁾	52,593	10,146	17,897	24,511	19.3	34.0	46.6
1975 ⁵⁾	53,141	7,347	18,106	27,521	13.8	34.1	51.8
1980 ⁵⁾	55,811	6,102	18,737	30,911	10.9	33.6	55.4
1985 ⁵⁾	58,357	5,412	19,334	33,444	9.3	33.1	57.3
1990 ⁵⁾	61,734	4,383	20,516	36,469	7.1	33.2	59.1

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口で、沖縄県を含む。1975年以前は1990年国勢調査の産業分類に組替えた数字。産業3大部門の区分は次のとおり。

第1次産業：農業、林業、狩猟業、水産養殖業。第2次産業：鉱業、建設業、製造業。第3次産業：卸売業、小売業、金融・保険業、不動産業、運輸・通信業、電気・ガス・水道・熱供給業、サービス業、公務。
 1) 分類不能の産業を含む。2) 全年齢の有業者。3) 全年齢の続後有業者、外国人を除く。4) 14歳以上就業者、沖縄は外国人を除く。5) 15歳以上就業者。6) 沖縄は14歳以上就業者。

表9-6 主要国の産業（3部門）別にみた就業人口とその割合：最新年次

国	(年次)	就業者数(1,000人)				割合(%)		
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	第1次産業	第2次産業	第3次産業
ホンコン	(1989)	2,749	31	1,049	1,669	1.1	38.2	60.7
コロンビア*	(1989)	3,668	46	1,070	2,551	1.3	29.2	69.5
イギリス*	(1987)	24,672	592	7,165	16,915	2.4	29.0	68.6
ベルギー	(1988)	3,702	102	991	2,560	2.8	26.8	69.2
アメリカ合衆国	(1989)	123,120	3,582	31,936	87,570	2.9	25.9	71.1
カナダ	(1989)	13,431	454	3,496	9,481	3.4	26.0	70.6
スウェーデン	(1989)	4,467	159	1,279	3,024	3.6	28.6	67.7
オランダ	(1989)	6,430	286	1,835	4,279	4.4	28.5	66.5
西ドイツ*	(1987)	27,813	1,352	10,676	15,373	4.9	38.4	55.3
オーストラリア	(1989)	7,982	421	2,027	5,535	5.3	25.4	69.3
デンマーク	(1986)	2,809	160	762	1,849	5.7	27.1	65.8
日本	(1990)	62,490	4,510	20,990	36,690	7.2	33.6	58.7
フィリピン	(1989)	21,850	9,852	3,363	8,622	45.1	13.4	39.5
スリランカ	(1985～86)	5,175	2,538	909	1,512	49.0	17.6	29.2
ナイジェリア	(1986)	28,535	13,369	1,760	12,581	46.9	6.2	44.1
トルコ*	(1988)	18,908	9,329	3,812	5,767	49.3	20.2	30.5
パキスタン	(1989～90)	30,822	15,765	5,926	9,094	51.1	19.2	29.5
グアテマラ*	(1986～87)	2,710	1,365	432	845	50.4	15.9	31.2
ハイチ*	(1988)	1,789	1,185	156	399	66.2	8.7	22.3
インドネシア	(1988)	72,518	40,558	5,997	25,958	55.9	8.3	35.8
バングラデシュ*	(1985～86)	30,585	17,463	3,669	8,222	57.1	12.0	26.9
マラウイ	(1987)	3,121	2,700	149	271	86.5	4.8	8.7

ILO, *Year Book of Labour Statistics*, 1989～90年版による算定。ただし日本は、総務庁統計局『労働力調査報告』（1990年速報）による年平均値。調査の方法や就業者（軍隊および新規求職者、失業者などを含むか否か）、産業分類などの定義は国によって相違がある。配列は就業者数200万以上の人口について第1次産業就業者割合の低位順12位、高位順10位。*暫定値。

表9-7 性別にみた産業（大分類）別就業人口とその割合：1990年

産 業 (大 分 類)	就 業 者 数			産 業 別 割 合 (%)			男 女 別 割 合 (%)	
	総 数	男	女	総数	男	女	男	女
総	61,733,800	37,332,100	24,401,700	100.0	100.0	100.0	60.5	39.5
農	3,899,100	2,028,700	1,870,400	6.3	5.4	7.7	52.0	48.0
林	111,200	94,100	17,100	0.2	0.3	0.1	84.6	15.4
漁	372,300	281,200	91,100	0.6	0.8	0.4	75.5	24.5
鉱	65,700	57,000	8,700	0.1	0.2	0.0	86.8	13.2
建	5,906,000	5,017,400	888,700	9.6	13.4	3.6	85.0	15.0
設	14,544,400	9,097,200	5,447,100	23.6	24.4	22.3	62.5	37.5
造	344,500	301,200	43,300	0.6	0.8	0.2	87.4	12.6
電	3,658,200	3,112,700	545,400	5.9	8.3	2.2	85.1	14.9
気・ガス・熱供給・水道	13,831,800	7,163,500	6,668,300	22.4	19.2	27.3	51.8	48.2
輸 送 業	1,963,600	933,400	1,030,200	3.2	2.5	4.2	47.5	52.5
卸 売 業	707,100	442,800	264,200	1.1	1.2	1.1	62.6	37.4
小 売 業	13,893,800	6,979,700	6,914,000	22.5	18.7	28.3	50.2	49.8
金 融 業	2,070,300	1,611,200	459,100	3.4	4.3	1.9	77.8	22.2
保 険 業	365,800	211,900	154,000	0.6	0.6	0.6	57.9	42.1
不 動 産 業								
一 般 業 務 (他に分類されないもの)								
分 類 不 能 の 産 業								

総務庁統計局『国勢調査報告』1%抽出結果による10月1日現在の15歳以上人口。

表9-8 職業（4区分）別にみた就業人口とその割合：1960～90年

職 業	1960年	1965年 ²⁾	1970年 ²⁾	1975年 ²⁾	1980年	1985年	1990年 ³⁾
就 業 者 数 (1,000人)							
総 数 ¹⁾	44,042	47,984	52,468	53,015	55,811	58,357	61,734
農 林 漁 業 関 係 職 業	14,321	11,777	10,085	7,290	6,049	5,360	4,327
生 産 ・ 運 輸 関 係 職 業	14,503	16,890	19,359	19,280	20,340	20,719	20,935
販 売 ・ サ ー ビ ス 関 係 職 業	7,548	8,977	10,169	11,219	12,739	13,288	13,980
事 務 ・ 技 術 ・ 管 理 関 係 職 業	7,663	10,306	12,836	15,165	16,621	18,826	22,136
割 合 (%)							
総 数 ¹⁾	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
農 林 漁 業 関 係 職 業	32.5	24.5	19.2	13.8	10.8	9.2	7.0
生 産 ・ 運 輸 関 係 職 業	32.9	35.2	36.9	36.4	36.4	35.5	33.9
販 売 ・ サ ー ビ ス 関 係 職 業	17.1	18.7	19.4	21.2	22.8	22.8	22.6
事 務 ・ 技 術 ・ 管 理 関 係 職 業	17.4	21.5	24.5	28.6	29.8	32.3	35.9

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の15歳以上人口で、すべての年次沖縄県を含む。1975年以前は1990年国勢調査の職業分類に組み替えた数字。1)分類不能の職業を含む。2)20%抽出集計結果。3)1%抽出集計結果。

表9-9 主要国の職業（大分類）別にみた就業人口割合：最新年次

国 (年次)	就業者数 (1,000人)	職 業 別 割 合 (%)							
		専門的・技 術的職業	行政的・管 理的職業	事務	販売	サービ ス業	農林・漁業 ・狩猟業	生産・ 運輸	その他 の職業
イ ラ ク (1987)	3,772	10.1	0.4	38.9	3.1	4.6	12.6	28.2	2.1
東 ド イ ツ ¹⁾ (1981)	9,080	11.9	6.2	20.5	4.2	7.7	5.6	28.1	15.7
ホ ン コ ン (1989)	2,749	7.7	3.9	18.8	12.1	16.9	1.2	39.4	0.0
オ ラ ン ダ ²⁾ (1989)	6,064	24.2	4.2	18.2	10.9	12.3	5.0	24.8	0.4
日 本 (1989)	60,990	10.9	3.9	18.1	15.4	8.5	7.5	31.4	4.4
デ ン マ ー ク (1986)	2,778	21.7	3.6	18.0	7.0	11.8	4.7	31.9	1.3
カ ナ ダ ³⁾ (1989)	13,432	16.3	12.0	16.7	9.3	13.7	4.9	27.3	0.0
オーストリア ⁴⁾ (1988)	3,399	13.8	5.6	16.4	9.0	11.0	8.1	35.5	0.6
アメリカ合衆国 ⁵⁾ (1989)	123,119	15.9	12.3	15.6	11.9	13.5	3.0	27.8	0.0
フィンランド (1989)	2,534	24.0	3.9	14.5	9.6	10.9	9.0	27.9	0.2
コロンビア ⁶⁾ * (1989)	3,668	12.9	2.0	12.7	20.1	18.1	1.2	32.8	0.0
ポルトガル (1987)	4,381	7.2	1.4	12.5	9.2	11.3	22.1	33.9	2.5
韓 国 (1989)	17,516	6.9	1.4	12.4	14.7	10.8	19.3	34.5	0.0
ス ペ イ ン ⁷⁾ (1989)	13,929	9.7	1.5	11.7	10.5	13.9	13.0	36.6	3.1
チ リ* (1989)	4,425	8.2	3.9	11.5	11.0	13.1	19.7	31.5	1.0

ILO, Year Book of Labour Statistics, 1989～90年版による算定。ただし日本は、総務庁統計局『労働力調査報告』(1989年報)による年平均値。調査の方法や就業者(軍隊および新規求職者、失業者などを含むか否か)、職業分類などの定義は国によって相違がある。配列は就業者数200万以上の国・地域について事務従業者割合の高い順。*暫定値。1)雇用者のみ。2)常住人口。3)ユコンおよび北西部地域、保護地域のインディアン、施設世帯、軍隊専門者を除く。4)兵役に服する前に就業したことのないものを除く。5)常住人口、海外駐留の軍隊を除く。6)ボゴタ、バランキラ、カリ、ブクラマンガおよびパストについてのデータ。7)軍隊を除く。

表9-10 従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合：1950～90年

年次	就業者数 (1,000人)				割合 (%)		
	総数 ¹⁾	自営業主	雇用者	家族従業者	自営業主	雇用者	家族従業者
1950 ²⁾	36,025	9,446	14,159	12,395	26.2	39.3	34.4
1955 ³⁾	39,590	9,517	18,083	11,990	24.0	45.7	30.3
1960	44,042	9,748	23,730	10,560	22.1	53.9	24.0
1965	47,960	9,437	29,101	9,351	19.7	60.7	19.5
1970	52,593	10,248	33,764	8,577	19.5	64.2	16.3
1975	53,141	9,414	36,718	6,945	17.7	69.1	13.1
1980	55,811	9,543	39,764	6,495	17.1	71.2	11.6
1985	58,357	8,970	43,990	5,393	15.4	75.4	9.2
1990 ⁴⁾	61,734	8,091	48,926	4,714	13.1	79.3	7.6

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の15歳以上人口で、すべての年次沖縄県を含む。
1) 従業上の地位不詳を含む。2) 14歳以上の就業者数。3) 沖縄は14歳以上の就業者数。4) 1%抽出集計による。

表9-11 主要国の従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合：最新年次

国	(年次)	就業者数 (1,000人)				割合 (%)		
		総数	自営業主	雇用者	家族従業者	自営業主	雇用者	家族従業者
アメリカ合衆国 ¹⁾	(1989)	123,120	10,167	114,228	413	8.3	92.8	0.3
東ドイツ	(1981)	9,080	117	8,274	689	1.3	91.1	7.6
カナダ ²⁾	(1989)	13,431	1,084	12,218	55	8.1	91.0	0.4
スウェーデン ³⁾	(1989)	4,466	392	4,059	15	8.8	90.9	0.3
西ドイツ	(1987)	27,813	2,426	24,815	838	8.7	89.2	3.0
デンマーク	(1986)	2,809	251	2,500	58	8.9	89.0	2.1
イギリス	(1987)	24,991	2,861	22,130	2,905	11.4	88.6	11.6
オランダ	(1989)	6,155	580	5,333	121	9.4	86.6	2.0
日本	(1990)	62,490	8,780	48,350	51,700	14.1	77.4	82.7
マラウイ	(1987)	3,121	2,306	443	372	73.9	14.2	11.9
ナイジェリア	(1988)	28,535	19,601	5,441	2,989	68.7	19.1	10.5
パキスタン	(1986)	30,822	15,327	7,860	7,635	49.7	25.5	24.8
インドネシア ⁴⁾	(1989-90)	74,596	31,226	19,177	2,211	41.9	25.7	3.0
トルコ	(1988)	18,908	5,380	7,566	6,342	28.5	40.0	33.5
バングラデシュ	(1988)	30,584	11,614	13,248	5,698	38.0	43.3	18.6
フィリピン	(1985-86)	21,849	8,665	9,876	3,307	39.7	45.2	15.1
グアテマラ ⁵⁾ *	(1989)	2,710	846	1,293	439	31.2	47.7	16.2

ILO, *Year Book of Labour Statistics*, 1989～90年版による。ただし日本は、総務庁統計局『労働力調査報告』(1990年報)による年平均値。調査の方法や就業者(軍隊および新規求職者、失業者などを含むか否か)、従業上の地位などの定義は、国によって相違があるので注意を要する。配列は就業者200万人以上の国について雇用者割合の上位8位、下位8位および日本。ただしデータのある国のみ。*暫定値。1) 常住人口。海外駐留の軍隊を除く。2) ユコンおよび北西部領域、インディアン保護区、施設世帯ならびに専業の軍人を除く。3) 就業経験なしに徴兵義務に服したものを除く。4) 定住していないもの、収容施設にいるもの、外国人および海外にいる国民を除く。5) 施設世帯を除く。総数には従業上の地位不詳のものおよび就業経験を有するが現在失業中のもの66,000人を含む。

表9-12 従業者規模別にみた事業所数、従業者数とその割合：1986年

従業者規模	事業所数		従業者数		従業者規模	事業所数		従業者数	
	実数	割合 (%)	実数	割合 (%)		実数	割合 (%)	実数	割合 (%)
総数	6,708,759	100.0	54,370,454	100.0	30～49	144,338	2.2	5,436,615	10.0
1～4	4,503,664	67.1	9,658,846	17.8	50～99	88,380	1.3	5,992,178	11.0
5～9	1,159,086	17.3	7,488,440	13.8	100～199	33,549	0.5	4,559,657	8.4
10～19	573,912	8.6	7,644,203	14.1	200～299	8,958	0.1	2,161,036	4.0
20～29	186,900	2.8	4,439,374	8.2	300人以上	9,972	0.1	6,990,105	12.9

総務庁統計局『事業所統計調査報告』による。1986年7月1日現在の調査結果。ここに「事業所」とは、物の生産またはサービスの提供が業として行われている個々の場所をいう。一般には、商店、工場、事務所、営業所、銀行、学校、寺院、病院、旅館、製錬所、鉱山、発電所などと呼ばれ、一区画を占めて経済活動を行っている場所である。

表9-13 産業（大分類）別にみた事業所数，従業者数とその割合：1981，86年

産 業（大分類）	事 業 所 数				従 業 者 数			
	1981年		1986年		1981年		1986年	
	実 数	割 合 (%)	実 数	割 合 (%)	実 数	割 合 (%)	実 数	割 合 (%)
総 数	6,488,329	100.0	6,708,759	100.0	51,545,087	100.0	54,370,454	100.0
農 林 漁 業	21,345	0.3	21,463	0.3	297,549	0.6	281,478	0.5
鉱 業	6,993	0.1	6,013	0.1	128,731	0.2	102,631	0.2
建 設 業	550,798	8.5	576,417	8.6	4,969,163	9.6	4,796,670	8.8
製 造 業	872,571	13.4	874,587	13.0	12,895,945	25.0	13,351,246	24.6
卸 売 ・ 小 売 業， 飲 食 店	3,028,150	46.7	3,048,247	45.4	14,897,292	28.9	15,708,957	28.9
金 融 ・ 保 険 業	84,136	1.3	95,075	1.4	1,711,421	3.3	1,807,617	3.3
不 動 産 業	238,358	3.7	257,862	3.8	628,877	1.2	712,643	1.3
運 輸 ・ 通 信 業	160,623	2.5	168,724	2.5	3,400,845	6.6	3,383,144	6.2
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 熱 供 給 業	10,914	0.2	10,148	0.2	322,205	0.6	317,699	0.6
サ ー ビ ス 業	1,468,676	22.6	1,604,408	23.9	10,557,941	20.5	12,162,500	22.4
公 務	45,765	0.7	45,815	0.7	1,735,118	3.4	1,745,869	3.2

総務庁統計局『事業所統計調査報告』による。調査は7月1日現在で実施されている。前表の注記参照。

表9-14 性別にみた社会経済分類別就業人口とその割合：1990年

社 会 経 済 分 類	人 口 (1,000人)			割 合 (%)			性 別 割 合 (%)	
	総 数	男	女	総 数	男	女	男	女
15 歳 以 上 人 口 総 数	100,778	48,950	51,827	100.0	100.0	100.0	48.6	51.4
農 林 漁 業 者	3,918	2,076	1,842	3.9	4.2	3.6	53.0	47.0
農 林 漁 業 雇 用 者	307	222	85	0.3	0.5	0.2	72.4	27.6
会 社 団 体 役 員	1,656	1,453	204	1.6	3.0	0.4	87.7	12.3
商 店 主	1,471	1,008	463	1.5	2.1	0.9	68.5	31.5
工 場 主	732	672	61	0.7	1.4	0.1	91.7	8.3
サ ー ビ ス ・ そ の 他 の 事 業 主	870	717	153	0.9	1.5	0.3	82.4	17.6
専 門 職 業 者	707	567	140	0.7	1.2	0.3	80.2	19.8
技 術 者	3,723	2,394	1,330	3.7	4.9	2.6	64.3	35.7
教 員 ・ 宗 教 家	2,131	993	1,138	2.1	2.0	2.2	46.6	53.4
文 筆 家 ・ 芸 術 家 ・ 芸 能 家	757	453	304	0.8	0.9	0.6	59.9	40.1
管 理 職	905	885	20	0.9	1.8	0.0	97.8	2.2
事 務 職	12,076	4,860	7,216	12.0	9.9	13.9	40.2	59.8
販 売 人	7,175	4,413	2,762	7.1	9.0	5.3	61.5	38.5
技 能 者	15,744	11,608	4,136	15.6	23.7	8.0	73.7	26.3
労 務 作 業 者	3,972	2,616	1,357	3.9	5.3	2.6	65.8	34.2
個 人 サ ー ビ ス 人	4,237	1,536	2,701	4.2	3.1	5.2	36.2	63.8
保 安 職	858	833	25	0.9	1.7	0.0	97.1	2.9
内 職 者	494	29	465	0.5	0.1	0.9	5.8	94.2
学 生 徒	9,553	5,065	4,488	9.5	10.3	8.7	53.0	47.0
家 事 従 事 者	17,658	420	17,237	17.5	0.9	33.3	2.4	97.6
そ の 他 の 15 歳 以 上 非 就 業 者	11,448	5,899	5,549	11.4	12.1	10.7	51.5	48.5

総務庁統計局『国勢調査報告』1%抽出集計結果による。総数に社会経済分類不能を含む。

表9-15 国籍(4区分), 労働力状態(8区分), 性別15歳以上外国人数: 1985年

国籍	総数	労働力人口							非労働力人口			
		総数	就業者					完全失業者	総数	家事	通学	その他
			総数	主仕	家事のほかに仕事	通学のかたわら仕事	休業者					
総数	550,165	332,228	309,168	255,283	44,579	4,376	4,930	23,060	215,828	105,375	69,809	40,644
男	277,295	213,547	197,362	189,559	1,368	2,678	3,757	16,185	62,392	1,264	38,874	22,254
女	272,870	118,681	111,806	65,724	43,211	1,698	1,173	6,875	153,436	104,111	30,935	18,390
朝鮮・韓国	427,911	263,134	243,120	198,174	38,166	2,651	4,129	20,014	163,736	81,522	47,658	34,556
男	214,938	168,781	154,683	148,770	1,110	1,605	3,198	14,098	45,556	984	25,889	18,683
女	212,973	94,353	88,437	49,404	37,056	1,046	931	5,916	118,180	80,538	21,769	15,873
中国	50,317	25,672	24,253	20,063	3,184	716	290	1,419	24,418	10,156	11,814	2,448
男	25,102	16,681	15,695	14,954	89	440	212	986	8,268	6,698	1,439	1,439
女	25,215	8,991	8,558	5,109	3,095	276	78	433	16,150	10,025	5,116	1,009
アメリカ	19,792	13,083	12,667	11,230	958	295	184	416	6,603	3,269	2,191	1,143
男	11,137	9,051	8,757	8,378	72	188	119	294	1,997	58	1,126	813
女	8,655	4,032	3,910	2,852	886	107	65	122	4,606	3,211	1,065	330
その他	40,515	22,785	22,055	19,572	1,718	528	237	730	17,383	8,893	6,639	1,851
男	19,536	13,996	13,510	12,937	78	336	159	486	5,315	63	4,228	1,024
女	20,979	8,789	8,545	6,635	1,640	192	78	244	12,068	8,830	2,411	827

総務庁統計局『昭和60年国勢調査報告 第7巻 特別集計結果 その3』1990年11月による。

表9-16 労働力状態, 年齢(5歳階級), 性別15歳以上外国人数: 1985年

性別, 年齢 (5歳階級)	総数 ¹⁾	労働力人口							非労働力人口			
		総数	就業者					完全失業者	総数	家事	通学	その他
			総数	主仕	家事のほかに仕事	通学のかたわら仕事	休業者					
男	277,295	213,547	197,362	189,559	1,368	2,678	3,757	16,185	62,392	1,264	38,874	22,254
15~19	29,476	6,646	5,523	4,615	96	733	79	1,123	22,769	97	22,168	504
20~24	32,434	22,918	20,672	19,183	229	1,052	208	2,246	9,247	125	8,302	820
25~29	33,625	27,854	25,926	25,015	169	504	238	1,928	5,508	87	4,703	718
30~34	34,464	31,066	29,267	28,618	99	229	321	1,799	3,167	62	2,328	777
35~39	33,123	31,251	29,476	28,890	101	95	390	1,775	1,726	55	844	827
40~44	25,244	24,045	22,777	22,312	83	28	354	1,268	1,088	52	286	750
45~49	20,171	19,191	18,060	17,636	69	18	337	1,131	906	54	142	710
50~54	15,484	14,565	13,506	13,083	42	8	373	1,059	864	55	54	755
55~59	14,301	12,921	11,737	11,288	83	7	409	1,184	1,339	98	28	1,213
60~64	15,245	12,100	10,690	10,066	135	4	485	1,410	3,111	176	8	2,927
65歳以上	23,728	10,990	9,728	8,903	262	0	563	1,262	12,667	403	11	12,253
女	272,870	118,681	111,806	65,724	43,211	1,698	1,173	6,875	153,436	104,111	30,935	18,390
15~19	28,900	5,942	5,356	4,234	396	702	24	586	22,911	1,198	21,493	220
20~24	34,856	20,518	18,870	15,859	2,292	596	123	1,648	14,462	8,029	5,672	441
25~29	35,357	14,768	13,618	8,864	4,352	240	162	1,150	20,463	17,773	2,314	376
30~34	34,595	14,345	13,516	6,465	6,778	93	180	829	20,159	18,897	949	313
35~39	30,375	15,330	14,623	6,437	8,015	43	128	707	15,003	14,397	307	299
40~44	24,130	13,668	13,138	6,100	6,932	9	97	530	10,426	10,068	81	277
45~49	19,811	11,158	10,752	5,463	5,182	5	102	406	8,622	8,274	54	294
50~54	15,625	8,268	7,971	4,269	3,599	3	100	297	7,329	6,877	16	436
55~59	13,215	6,256	5,994	3,331	2,567	4	92	262	6,930	5,958	20	952
60~64	12,877	4,616	4,395	2,531	1,789	2	73	221	8,234	5,739	6	2,489
65歳以上	23,129	3,812	3,573	2,171	1,309	1	92	239	19,217	6,901	23	12,293

総務庁統計局『昭和60年国勢調査報告 第7巻 特別集計結果 その3』1990年11月による。

1) 労働力状態「不詳」を含む。

表9-17 職業の有無別在留外国人数: 1964~90年

年次	総数	有職	無職	不詳
1964	659,701	167,617	492,084	—
1969	696,405	198,986	363,851	133,568
1974	749,094	199,012	435,360	114,722
1984	840,885	219,086	620,638	1,161
1986	867,237	231,674	634,405	1,158
1988	941,005	243,900	695,975	1,130
1990	1,075,317	310,856	762,882	1,579

法務省『在留外国人統計』による。1964~74年は4月1日, 1984~90年は各年末。有職は総数から無職と不詳をのぞいて求めた。

表9-18 就業および就学の在留資格別外国人数: 1964~90年

年次	計	就業	留学	就学	研修
1964	2,462	2,462
1974	5,712	5,712
1984	50,660	28,696	14,172	3,522	4,270
1986	105,273	64,498	20,456	15,144	5,175
1988	151,984	66,276	29,154	47,827	8,727
1990	170,731	73,172	48,715	35,595	13,249

法務省『在留外国人統計』による。「就学」資格は日本語学校など各種学校に在学するものの資格。

表10-1 教育程度別にみた学校数, 在学者数および教員数: 1877~1991年

年 度	就学前教育 (幼稚園)	初等教育 (小学校)	中等教育 ¹⁾ (中学校など)	高等教育 ²⁾ (大学など)	特殊教育 ³⁾ (盲,ろう,養護)
学 校 数					
1877	1	25,459	491	77	—
1900	240	26,857	461	66	11
1935	1,890	25,799	2,931	263	140
1972 ⁴⁾	11,564	24,325	15,496	952	459
1991 本校	14,952	24,023	16,543	1,170	864
分校	89	775	250	—	96
在学(園)者数					
1877	158	2,162,962	28,695	6,586	—
1900	23,073	4,683,598	122,919	24,721	621
1935	143,676	11,425,628	1,181,412	189,511	10,284
1972 ⁴⁾	1,842,458	9,696,133	8,843,091	1,864,990	54,508
1991	1,977,611	9,157,429	10,643,243	2,950,787	91,534
教員数(本務者)					
1877	5	59,825	1,696	390	—
1900	596	92,899	6,582	1,907	55
1935	5,861	257,691	50,695	16,226	1,289
1972 ⁴⁾	72,797	381,591	433,040	99,149	14,316
1991	101,493	444,903	573,057	151,539	47,753

文部省の資料(『学校基本調査報告』など)による。1) 1991年度(5月1日現在)の場合は,速報による中学校および高等学校,2) 同じく,高等専門学校,短期大学,3) 同じく,在学者数は幼稚園,小学部,中学部および高等部の計。4) 沖縄県を含まない。

表10-2 性別にみた教育程度別人口: 1960~90年

教 育 程 度	15歳以上人口(1,000人)				割 合(%)			
	1960年 ¹⁾	1970年	1980年	1990年	1960年 ¹⁾	1970年	1980年	1990年
総 数								
総 数	65,352	79,512	89,482	100,778	100.0	100.0	100.0	100.0
卒 業 者	59,128	71,666	80,874	90,322	90.5	90.1	90.4	89.6
初 等 教 育	41,192	41,097	34,470	28,714	63.0	51.7	38.5	28.5
中 等 教 育	14,517	23,835	34,010	41,109	22.2	30.0	38.0	40.8
高 等 教 育	3,418	6,689	12,235	19,300	5.2	8.4	13.7	19.2
在 学 者	4,781	7,245	8,299	10,238	7.3	9.1	9.3	10.2
未 就 学 者	1,432	601	308	218	2.2	0.8	0.3	0.2
男								
総 数	31,542	38,512	43,442	48,950	100.0	100.0	100.0	100.0
卒 業 者	28,516	34,362	38,843	43,448	90.4	89.2	89.4	88.8
初 等 教 育	19,313	18,998	15,822	13,018	61.2	49.3	36.4	26.6
中 等 教 育	6,547	10,732	15,401	18,939	20.8	27.9	35.5	38.7
高 等 教 育	2,656	4,612	7,546	10,916	8.4	12.0	17.4	22.3
在 学 者	2,715	4,003	4,508	5,434	8.6	10.4	10.4	11.1
未 就 学 者	305	147	90	69	1.0	0.4	0.2	0.1
女								
総 数	33,810	41,001	46,040	51,827	100.0	100.0	100.0	100.0
卒 業 者	30,612	37,304	42,031	46,875	90.5	91.0	91.3	90.4
初 等 教 育	21,879	22,098	18,648	15,696	64.7	53.9	40.5	30.3
中 等 教 育	7,971	13,103	18,609	22,170	23.6	32.0	40.4	42.8
高 等 教 育	762	2,077	4,689	8,385	2.3	5.1	10.2	16.2
在 学 者	2,066	3,242	3,791	4,804	6.1	7.9	8.2	9.3
未 就 学 者	1,127	455	218	148	3.3	1.1	0.5	0.3

総務庁統計局『国勢調査報告』による10月1日現在の年齢15歳以上の人口。卒業者総数に学校の種類不詳を含む。初等教育は小学校・中学校・高小(旧青年学校を含む)を,中等教育は高校・旧中を,高等教育は短大・高専・大学・大学院をそれぞれ卒業した者。

1) 沖縄県は含まない。

表10-3 性、年齢階級別にみた人口の教育程度別割合：1970、90年

(%)

年 齢	1970年				1990年			
	初等教育	中等教育	高等教育	在 学 者	初等教育	中等教育	高等教育	在 学 者
男								
総 数	49.6	27.9	12.0	10.4	26.6	38.7	22.3	11.1
15～19	20.4	14.6	—	65.0	6.5	13.7	—	79.8
20～24	29.8	43.3	9.2	17.7	8.5	43.7	18.8	28.2
25～29	38.8	40.7	19.7	0.9	7.7	46.2	42.6	1.9
30～34	43.8	38.7	17.3	0.2	9.3	45.7	43.1	0.5
35～44	53.4	30.6	15.9	0.1	19.9	47.9	30.7	0.1
45～54	66.8	20.0	13.1	0.0	34.1	44.3	20.1	0.0
55～64	74.0	15.8	10.1	0.0	45.0	37.1	16.5	0.0
65歳以上	83.1	9.5	7.3	0.0	60.6	25.2	12.3	0.0
女								
総 数	54.9	32.1	5.1	7.9	30.3	42.8	16.2	9.3
15～19	19.6	16.8	—	63.6	4.0	12.1	—	83.9
20～24	30.6	52.4	10.9	6.1	5.4	47.0	31.6	15.4
25～29	42.1	47.9	9.8	0.2	4.8	51.1	42.0	0.7
30～34	50.8	42.4	6.8	0.1	6.5	52.7	39.2	0.3
35～44	57.0	38.0	4.9	0.0	18.7	57.5	22.4	0.1
45～54	71.7	24.8	3.4	0.0	37.8	50.4	10.2	0.0
55～64	79.5	17.7	2.8	0.0	49.1	43.3	6.0	0.0
65歳以上	89.8	8.7	1.3	0.0	68.3	25.5	3.4	0.0

総務庁統計局『国勢調査報告』による10月1日現在の15歳以上人口に基づく男女各年齢階級別総数100についての割合。前表の注記参照。

表10-4 性別にみた高等学校・大学への進学率：1950～91年

(%)

年 度	高等学校への進学率の推移 ¹⁾			大学・短期大学への進学率 ²⁾		
	総 数	男	女	総 数	男	女
1950	42.5	48.0	36.7
1955	51.5	55.5	47.4	10.1	15.0	5.0
1960	57.7	59.6	55.9	10.3	14.9	5.5
1965	70.7	71.7	69.6	17.0	22.4	11.3
1969	79.4	79.2	79.5	21.4	26.6	16.1
1970	82.1	81.6	82.7	23.6	29.2	17.7
1971	85.0	84.1	85.9	26.8	32.5	20.8
1972	87.2	86.2	88.2	29.8	35.7	23.7
1973	89.4	88.3	90.6	32.2	37.5	26.6
1974	90.8	89.7	91.9	34.7	39.9	29.3
1975	91.9	91.0	93.0	37.8	43.0	32.4
1976	92.6	91.7	93.5	38.6	43.3	33.6
1977	93.1	92.2	94.0	37.7	41.9	33.3
1978	93.5	92.7	94.4	38.4	43.1	33.5
1979	94.0	93.0	95.0	37.4	41.5	33.1
1980	94.2	93.1	95.4	37.4	41.3	33.3
1981	94.3	93.2	95.4	36.9	40.5	33.0
1982	94.3	93.2	95.5	36.3	39.8	32.7
1983	94.0	92.8	95.2	35.1	37.9	32.2
1984	93.9	92.8	95.0	35.6	48.3	32.8
1985	93.8	92.8	94.9	37.6	40.6	34.5
1986	93.8	92.8	94.9	34.7	35.9	33.5
1987	93.9	92.8	95.0	36.1	37.1	35.1
1988	94.1	92.9	95.3	36.7	37.2	36.2
1989	94.1	93.0	95.3	36.3	35.8	36.8
1990	94.4	93.2	95.6	36.3	35.2	37.4
1991	94.6	93.5	95.8	37.7	36.3	39.2

文部省統計調査課『文部統計要覧』による。1) 高等学校への進学率：中学校卒業者のうち、高等学校等の本科・別科、高等専門学校に進学した者（就職進学した者を含み、浪人は含まない）の占める比率。
2) 大学・短期大学等への進学率：大学部・短期大学本科入学者数（浪人を含む）を3年前の中学卒業者数で除した比率。

表10-5 主要国の性別にみた教育程度別在学率：最新年次

(%)

国 (年次)	初 等 教 育			中 等 教 育			高 等 教 育		
	該当年齢	男	女	該当年齢	男	女	該当年齢	男	女
エジプト (1987)	6~11	100	79	12~17	79	58	20~24	25.8	13.4
カナダ (1988)	6~11	107	104	12~17	104	106	20~24	56.5	68.1
アメリカ合衆国* (1986)	6~13	101	100	14~17	98	99	20~24	55.5	63.7
アルゼンチン (1988)	6~12	107	114	13~17	20~24
インドネシア (1988)	7~12	121	117	13~18	53	43	20~24
イスラエル (1987)	6~13	94	97	14~17	79	87	20~24	35.5	32.7
日本 (1988)	6~11	102	101	12~17	94	96	20~24	36.6	23.3
韓国 (1989)	6~11	107	108	12~17	88	83	20~24	50.2	24.2
トルコ (1987)	6~10	121	113	11~16	57	34	20~24	13.4	7.1
オーストリア (1988)	6~9	102		10~17	78	82	20~24	32.5	28.4
フランス (1988)	6~10	115	113	11~17	91	98	20~24	32.1	37.0
西ドイツ (1988)	6~9	104	105	10~18	100	97	20~24	36.5	26.9
ギリシャ (1986)	6~11	101	102	12~17	97	93	20~24	26.0	27.8
イタリア (1988)	6~10	96	95	11~18	81		20~24	27.1	25.4
オランダ (1987)	4~11	114	117	12~17	105	102	20~24	36.3	28.4
ポーランド (1988)	7~14	100	99	15~18	79	83	20~24	16.9	22.4
スペイン (1987)	6~10	112	110	11~17	100	111	20~24	31.0	31.9
スウェーデン (1988)	7~12	101		13~18	89	92	20~24
イギリス (1987)	5~10	107		11~17	81	84	20~24	23.9	21.6
オーストラリア (1988)	6~11	106		12~16	98	101	20~24
ソビエト連邦 (1988)	7~11	12~16	20~24	21.4	26.0

UNESCO, *Statistical Yearbook*, 1990年版による。ただし、日本は文部省資料による。各国の初等・中等教育該当年齢に対する在学者の割合である。なお、割合が100を超える場合、該当年齢階級以外の在学者が含まれている。高等教育の在学率は20~24歳人口に対する比率である。*アメリカ合衆国は州によって初等・中等教育年限が違い、ここでは、初等教育を1~8年生、中等教育を9~12年生として示してある。

表10-6 主要国の性別にみた非識字率：最新年次

(%)

国 名 (年次)	総 数	男	女	国 名 (年次)	総 数	男	女
エジプト*1) (1986)	49.3	37.8	61.8	中 国 (1982)	34.5	20.8	48.9
ナイジェリア (1985)	57.6	46.2	68.5	マレーシア (1980)	27.3	17.4	36.8
メキシコ ²⁾ (1980)	17.0	13.8	20.1	パキスタン (1981)	74.3	64.6	85.2
アメリカ合衆国 ³⁾ (1979)	0.5	4) 1.1	4) 1.0	フィリピン ²⁾ (1981)	16.7	16.1	17.2
アルゼンチン (1980)	6.1	5.7	6.4	シンガポール (1985)	13.9	6.6	21.4
ブラジル ²⁾⁵⁾ (1980)	25.4	23.6	27.1	タイ (1985)	9.0	5.8	12.2
ペル - ⁶⁾ (1981)	18.0	9.8	26.0	ハンガリー (1980)	1.1	0.7	1.5
バングラデシュ (1981)	70.8	60.3	82.0	イタリア (1981)	3.5	2.5	4.5
ミャンマー (1980)	34.1	24.1	43.7	ポーランド (1978)	1.2	0.7	1.7
インド ⁷⁾ (1981)	59.2	45.2	74.3	ポルトガル (1981)	20.6	15.2	25.4
インドネシア (1985)	25.9	17.0	34.6	スペイン (1985)	5.6	3.3	7.8
イラン*8) (1986)	47.7	36.8	59.0	ユーゴスラビア ¹⁾ (1981)	10.4	4.5	16.1
イスラエル ⁹⁾ (1983)	8.2	5.0	11.3	バプアニューギニア (1985)	54.5	45.2	64.7
日本 (1980)	0.3	0.2	0.5	ソビエト連邦 (1979)	0.2	0.2	0.2

UN, *Demographic Yearbook*, 1988年版による。ただし、日本の非識字率については調査されていないので、国勢調査(1980年)による未就学率(15歳以上で初等教育未了のもの割合)をもって代用している。外国の非識字は、15歳以上人口に対する非識字人口割合であるが日常生活の簡単な内容についての読み書きができないものをいい、準識字(読むことができるが書くことができないもの)を含む。

*暫定。1) 10歳以上。2) 常住人口。3) 14歳以上。4) 1969年。5) 密林のインディオを除く。6) 1972年に39,800人と推計される密林のインディオを除く。7) 最終的帰属未定のジャムおよびカシミールのインド保有部分を含む。アッサムを除く。8) 定住者のみ。9) 東エルサレムおよび1967年6月以降イスラエル軍占領下にある地域のイスラエル人住民を含む。

表11-1 性、入居時期（6区分）別人口：1960～80年

入居時期 (居住年数)	1960年			1970年			1980年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	実数(1,000人)								
総数	91,842	45,070	46,772	103,720	50,918	52,802	116,989	57,545	59,444
出生時から				32,122	18,854	13,269	28,050	16,993	11,057
15年以上	85,146	41,551	43,595	24,188	8,906	15,282	21,243	7,608	13,635
10～14年									
5～9年									
1～4年				10,881	4,892	5,989	20,372	9,658	10,715
1年以内	6,685	3,513	3,172	23,981	11,725	12,256	26,219	13,011	13,208
不詳	10	6	4	12,421	6,507	5,913	11,178	5,795	5,384
	割合(%)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
出生時から				31.0	37.0	25.1	24.0	29.5	18.6
15年以上	92.7	92.2	93.2	23.3	17.5	28.9	18.2	13.2	22.9
10～14年									
5～9年									
1～4年				10.5	9.6	11.3	17.4	16.8	18.0
1年以内	7.3	7.8	6.8	23.1	23.0	23.2	22.4	22.6	22.2
不詳	0.0	0.0	0.0	12.0	12.8	11.2	9.6	10.1	9.1
				0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0

総務庁統計局『国勢調査報告』による。1960年は1歳以上人口についての1年前の常住地による。10年および15年の区切りは入居年月でなく入居年による。

表11-2 性、前住地（6区分）別年間移動数：1960～80年

前住地	1960年			1970年			1980年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	実数(1,000人)								
総数	6,685	3,513	3,172	12,421	6,507	5,913	11,178	5,795	5,384
自市町村内	2,078	1,033	1,045	5,600	2,834	2,766	5,286	2,636	2,651
自市区町村内	4,859	2,437	2,422	4,555	2,262	2,293
自市内他区	741	396	344	731	374	357
県内他市町村	1,998	1,002	996	2,980	1,514	1,467	2,779	1,408	1,372
他県	2,591	1,467	1,124	3,812	2,144	1,668	3,055	1,721	1,334
隣接県	1,231	670	561
その他の県	1,824	1,051	773
国外	18	11	7	28	16	13	50	26	24
	割合(%)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
自市町村内	31.1	29.4	32.9	45.1	43.5	46.8	47.3	45.5	49.2
自市区町村内	39.1	37.5	41.0	40.8	39.0	42.6
自市内他区	6.0	6.1	5.8	6.5	6.4	6.6
県内他市町村	29.9	28.5	31.4	24.0	23.3	24.8	24.9	24.3	25.5
他県	38.8	41.8	35.4	30.7	33.0	28.2	27.3	29.7	24.8
隣接県	11.0	11.6	10.4
その他の県	16.3	18.1	14.4
国外	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.4

総務庁統計局『国勢調査報告』による。1960年は1歳以上についての1年前の常住地が現住地以外のもの。1970, 80年は入居時期1年以内のもの。したがってどちらも最後の1年間に1回以上移動した者の数であり、1960年は最後の1年間に現住地を離れてまた戻った移動者を含まず、1970, 80年は含む。1980年は総数に前住地不詳を含む。

表11-3 性、年齢別5年前の常住地別移動数および移動率：1990年

年 齢	実 数					率 (%)				
	総 数	自市区 町村内	自市内 他 区	県内他 市区町村	他 県	総 数	自市区 町村内	自市区 他 区	県内他 市区町村	他 県
	総 数									
総 数	116,735,000	11,014,900	1,846,000	7,286,600	8,925,400	25.3	9.4	1.6	6.2	7.6
5～14	15,957,400	1,863,500	207,500	1,020,700	1,108,100	26.6	11.7	1.3	6.4	6.9
15～19	9,968,100	815,700	96,200	551,100	870,900	23.7	8.1	1.0	5.5	8.7
20～24	8,819,800	837,600	178,200	862,300	1,736,700	41.7	9.5	2.0	9.8	19.7
25～29	8,161,300	1,336,000	341,800	1,263,600	1,477,500	55.0	16.4	4.2	15.5	18.1
30～34	7,760,400	1,303,300	279,700	1,041,700	1,017,100	47.7	16.8	3.6	13.4	13.1
35～39	9,016,600	1,180,300	194,800	728,000	792,500	32.7	13.1	2.2	8.1	8.8
40～44	10,631,900	1,086,300	145,300	526,500	642,800	22.9	10.2	1.4	5.0	6.0
45～49	8,981,200	679,500	95,900	311,000	372,600	16.5	7.6	1.1	3.5	4.1
50～54	8,071,200	476,300	82,400	236,700	266,500	13.3	5.9	1.0	2.9	3.3
55～59	7,781,300	396,100	70,500	211,200	205,100	11.4	5.1	0.9	2.7	2.6
60～64	6,729,400	295,300	49,500	162,300	157,800	9.9	4.4	0.7	2.4	2.4
65～69	5,061,200	210,000	33,100	100,400	92,900	8.7	4.1	0.7	2.0	1.8
70～74	3,810,000	181,600	25,600	79,000	68,300	9.3	4.8	0.7	2.1	1.8
75歳以上	5,985,200	353,300	45,700	192,000	116,700	11.8	5.9	0.8	3.2	2.0
	男									
総 数	57,120,900	5,330,100	904,800	3,559,800	5,078,400	26.4	9.3	1.6	6.2	8.9
5～14	8,170,700	958,700	106,200	508,000	565,700	26.5	11.7	1.3	6.2	6.9
15～19	5,093,300	401,900	46,100	284,700	501,600	24.5	7.9	0.9	5.6	9.8
20～24	4,475,900	363,300	78,700	389,900	1,105,900	43.9	8.1	1.8	8.7	24.7
25～29	4,132,600	595,400	155,100	521,100	831,000	51.7	14.4	3.8	12.6	20.1
30～34	3,922,400	671,100	146,900	526,700	536,700	48.8	17.1	3.7	13.4	13.7
35～39	4,516,200	614,700	108,500	409,900	436,900	35.4	13.6	2.4	9.1	9.7
40～44	5,348,300	560,300	76,100	303,500	385,700	25.5	10.5	1.4	5.7	7.2
45～49	4,462,900	343,900	49,100	168,700	239,100	18.3	7.7	1.1	3.8	5.4
50～54	3,986,700	236,600	40,800	123,000	168,000	14.5	5.9	1.0	3.1	4.2
55～59	3,806,900	193,400	33,800	112,000	116,800	12.1	5.1	0.9	2.9	3.1
60～64	3,245,500	138,000	23,800	87,500	83,000	10.3	4.3	0.7	2.7	2.6
65～69	2,168,800	80,700	14,300	38,200	42,900	8.2	3.7	0.7	1.8	2.0
70～74	1,554,500	65,600	10,700	30,100	25,900	8.5	4.2	0.7	1.9	1.7
75歳以上	2,236,500	106,300	14,700	56,700	39,200	9.7	4.8	0.7	2.5	1.8
	女									
総 数	59,614,100	5,684,800	941,200	3,726,800	3,847,000	24.1	9.5	1.6	6.3	6.5
5～14	7,786,700	904,800	101,300	512,700	542,500	26.8	11.6	1.3	6.6	7.0
15～19	4,874,800	413,800	50,100	266,500	369,300	22.8	8.5	1.0	5.5	7.6
20～24	4,343,900	474,300	99,500	472,400	630,800	39.4	10.9	2.3	10.9	14.5
25～29	4,028,700	740,600	186,700	742,500	646,500	58.4	18.4	4.6	18.4	16.0
30～34	3,838,100	632,100	132,800	515,000	480,400	46.6	16.5	3.5	13.4	12.5
35～39	4,500,400	565,500	86,200	318,200	355,600	30.0	12.6	1.9	7.1	7.9
40～44	5,283,600	526,000	69,200	223,000	257,100	20.6	10.0	1.3	4.2	4.9
45～49	4,518,400	335,600	46,800	142,300	133,500	14.7	7.4	1.0	3.1	3.0
50～54	4,084,500	239,700	41,600	113,800	98,500	12.2	5.9	1.0	2.8	2.4
55～59	3,974,400	202,700	36,600	99,200	88,300	10.8	5.1	0.9	2.5	2.2
60～64	3,483,900	157,300	25,700	74,800	74,800	9.6	4.5	0.7	2.1	2.1
65～69	2,892,400	129,300	18,800	62,300	49,900	9.0	4.5	0.7	2.2	1.7
70～74	2,255,500	116,100	14,900	48,900	42,400	9.9	5.1	0.7	2.2	1.9
75歳以上	3,748,800	247,000	31,000	135,500	77,400	13.1	6.6	0.8	3.6	2.1

総務庁統計局「国勢調査報告」1%抽出結果による。

表11-4 性, 年齢, 県内・県外別年間移動率: 1960~80年

(%)

年 齢	総 数			男			女					
	1960年	1970年	1980年	1960年	1970年	1980年	1960年	1970年	1980年			
総 数	8.05	11.98	9.55	8.67	12.78	10.06	7.45	11.20	9.05			
0	...	9.81	13.54	...	9.84	13.54	...	9.78	13.55			
1 ~ 4	4.49	13.55	11.99	4.49	13.57	11.97	4.48	13.53	12.00			
5 ~ 9		8.95	8.66		8.93	8.63		8.97	8.70			
10 ~ 14		6.14	6.14		6.14	6.09		6.15	6.19			
15 ~ 19		14.51	16.35		12.54	15.45		17.60	13.44	13.56	15.09	11.60
20 ~ 24		18.11	23.69		20.12	18.36		23.41	19.97	17.87	23.98	20.28
25 ~ 29	15.52	23.08	19.00	16.79	24.69	19.02	14.26	21.49	18.97			
30 ~ 34	8.19	14.84	13.06	9.73	17.04	14.20	6.77	12.65	11.92			
35 ~ 39		10.05	9.15		11.27	10.13		8.81	8.18			
40 ~ 44		7.69	6.63		8.59	7.52		6.79	5.74			
45 ~ 49	4.65	6.56	5.25	5.53	7.49	5.86	3.89	5.78	4.65			
50 ~ 54		5.77	4.62		6.52	5.10		5.16	4.14			
55 ~ 59	3.57	5.09	4.04	4.04	5.68	4.45	3.13	4.58	3.71			
60 ~ 64		4.43	3.65		4.51	3.56		4.37	3.71			
65 ~ 69	2.79	4.15	3.67	2.58	3.94	3.45	2.99	4.32	3.84			
70 ~ 74		4.01	4.03		3.67	3.68		4.28	4.30			
75 ~ 79	2.55	3.93	4.41	2.21	3.52	3.93	2.81	4.22	4.76			
80 ~ 84		3.82	4.70		3.45	4.18		4.03	5.02			
85歳以上	2.18	3.64	4.59	1.97	3.54	4.25	2.29	3.68	4.75			
総 数	県内移動 ²⁾											
0	5.20	8.27	6.89	5.37	8.54	7.02	5.03	8.02	6.76			
1 ~ 4	...	7.62	11.62	...	7.64	11.61	...	7.59	11.63			
5 ~ 9	3.31	9.98	8.97	3.30	9.99	8.95	3.32	9.97	8.99			
10 ~ 14		6.66	6.50		6.65	6.48		6.67	6.52			
15 ~ 19	6.94	4.74	4.77	6.87	4.73	4.73	7.00	4.74	4.80			
20 ~ 24		8.59	6.96		8.66	6.92		8.52	6.99			
25 ~ 29		10.91	15.19		13.37	10.08		13.69	11.94	11.73	16.68	14.84
30 ~ 34	10.74	16.55	13.80	11.33	17.63	13.55	10.16	15.49	14.04			
35 ~ 39		10.71	9.61		12.16	10.37		9.27	8.85			
40 ~ 44	5.76	7.25	6.72	6.66	7.88	7.27	4.93	6.62	6.16			
45 ~ 49		5.62	4.98		5.99	5.38		5.26	4.58			
50 ~ 54		4.86	4.01		5.18	4.25		4.58	3.78			
55 ~ 59	3.27	4.35	3.53	3.65	4.64	3.73	2.95	4.12	3.33			
60 ~ 64		3.84	3.13		4.16	3.30		3.57	2.98			
65 ~ 69	2.57	3.39	2.89	1.89	3.41	2.77	2.15	3.38	2.98			
70 ~ 74		3.22	2.95		3.09	2.79		3.34	3.08			
75 ~ 79	1.81	3.17	3.33	1.57	2.97	3.09	1.99	3.33	3.52			
80 ~ 84		3.14	3.69		2.86	3.32		3.34	3.96			
85歳以上	1.54	3.05	3.97	1.30	2.78	3.55	1.67	3.21	4.23			
総 数	県外移動 ²⁾											
0	2.84	3.70	2.65	3.29	4.24	3.03	2.41	3.18	2.28			
1 ~ 4	...	2.20	1.92	...	2.20	1.93	...	2.19	1.91			
5 ~ 9	1.17	3.57	3.02	1.18	3.58	3.02	1.16	3.56	3.01			
10 ~ 14		2.29	2.16		2.28	2.14		2.30	2.17			
15 ~ 19	7.57	1.41	1.36	8.57	1.40	1.35	6.56	1.41	1.38			
20 ~ 24		7.76	5.57		8.94	6.51		6.57	4.60			
25 ~ 29		8.50	6.74		8.27	9.71		8.02	6.13	7.30	5.43	
30 ~ 34	4.77	6.53	5.18	5.45	7.06	5.45	4.10	6.00	4.92			
35 ~ 39		4.13	3.44		4.88	3.81		3.37	3.06			
40 ~ 44	2.42	2.80	2.43	3.06	3.39	2.85	1.83	2.19	2.01			
45 ~ 49		2.07	1.65		2.61	2.14		1.53	1.16			
50 ~ 54		1.70	1.24		2.30	1.61		1.20	0.86			
55 ~ 59	1.00	1.42	1.08	1.23	1.88	1.37	0.79	1.04	0.81			
60 ~ 64		1.25	0.91		1.53	1.14		1.01	0.73			
65 ~ 69	0.77	1.04	0.75	0.69	1.10	0.79	0.84	0.99	0.73			
70 ~ 74		0.92	0.71		0.85	0.66		0.98	0.76			
75 ~ 79	0.74	0.84	0.69	0.63	0.70	0.59	0.81	0.95	0.77			
80 ~ 84		0.78	0.72		0.65	0.61		0.88	0.79			
85歳以上	0.63	0.77	0.73	0.66	0.66	0.62	0.62	0.83	0.80			
		0.73	0.67	0.66	0.75	0.64		0.73	0.69			

総務庁統計局『国勢調査報告』による。各年齢階級別人口総数100について入居時期調査前1年間に入居した者の割合。1960年は1年前の居住地が現住地でないものの割合で、20%抽出結果。県外移動とは県間と国外からの移動。1)率の分母人口に1年前の常住地不詳または前住地不詳を含む。2)1980年は率の分母人口に前住地不詳を含む。

表11-5 県内、県間別にみた市区町村間移動数、性比および率：1954～90年

年次	移動数(1,000人)			移動性比			移動率(%)			移動総数の対前年増加率(%)
	総数	県内	県間	総数	県内	県間	総数	県内	県間	
1954	5,498	3,146	2,353	6.27	3.59	2.68	...
1955	5,141	2,914	2,227	5.80	3.29	2.51	-6.5
1956	4,860	2,738	2,122	5.43	3.06	2.37	-5.5
1957	5,268	2,888	2,380	5.83	3.20	2.64	8.4
1958	5,294	2,914	2,381	109	100	120	5.81	3.20	2.61	0.5
1959	5,358	2,915	2,443	108	100	119	5.82	3.17	2.65	1.2
1960	5,653	2,973	2,680	112	101	126	6.09	3.20	2.89	5.5
1961	6,012	3,060	2,952	116	102	131	6.42	3.27	3.15	6.4
1962	6,580	3,277	3,303	117	103	132	6.95	3.46	3.49	9.4
1963	6,937	3,464	3,473	115	103	130	7.26	3.62	3.63	5.4
1964	7,257	3,622	3,634	116	104	129	7.51	3.75	3.76	4.6
1965	7,381	3,688	3,692	116	104	129	7.56	3.78	3.78	1.7
1966	7,432	3,748	3,684	114	103	126	7.55	3.81	3.74	0.7
1967	7,479	3,718	3,761	114	103	127	7.51	3.73	3.78	0.6
1968	7,775	3,838	3,937	115	104	127	7.72	3.81	3.91	4.0
1969	8,126	4,010	4,116	114	103	126	7.97	3.93	4.04	4.5
1970	8,273	4,038	4,235	114	103	127	8.02	3.92	4.11	1.8
1971	8,360	4,103	4,257	113	102	126	8.00	3.92	4.07	1.1
1972	8,350	4,193	4,157	112	102	124	7.88	3.96	3.92	-0.1
1973	8,539	4,304	4,234	113	102	125	7.87	3.97	3.90	2.3
1974	8,027	4,094	3,932	112	102	124	7.30	3.72	3.58	-6.0
1975	7,544	3,846	3,698	111	101	123	6.78	3.46	3.32	-6.0
1976	7,392	3,827	3,565	110	101	121	6.57	3.40	3.17	-2.0
1977	7,395	3,828	3,568	111	101	123	6.51	3.37	3.14	0.0
1978	7,292	3,804	3,487	111	101	124	6.37	3.32	3.04	-1.4
1979	7,295	3,826	3,469	111	101	124	6.32	3.31	3.00	0.1
1980	7,067	3,711	3,356	112	101	126	6.07	3.19	2.88	-3.1
1981	6,902	3,584	3,318	113	101	128	5.89	3.06	2.83	-2.3
1982	6,852	3,564	3,288	114	101	130	5.81	3.02	2.79	-0.7
1983	6,674	3,478	3,196	114	101	130	5.62	2.93	2.69	-2.6
1984	6,559	3,422	3,137	115	101	132	5.49	2.86	2.62	1.7
1985	6,482	3,365	3,117	116	102	135	5.39	2.80	2.59	-1.2
1986	6,468	3,339	3,129	118	103	137	5.35	2.76	2.59	-0.2
1987	6,537	3,366	3,171	119	104	137	5.38	2.77	2.61	1.1
1988	6,465	3,328	3,137	119	104	138	5.30	2.73	2.57	-1.1
1989	6,518	3,359	3,159	120	104	140	5.32	2.74	2.58	0.8
1990	6,519	3,350	3,168	121	105	141	5.31	2.73	2.58	0.0

総務庁統計局『住民基本台帳人口移動報告年報』による。日本人の国内移動のみ。住民基本台帳によるものは以下すべて同様。移動性比とは移動した女性100に対する男性の数。移動率は各年10月1日現在日本人口100についてのもの。1972年以前は沖縄県を含んでいない。1958年の人口性比は3月～12月の結果である。

表11-6 類型別にみた府県間移動数：1954～90年

年次	移動数 (1,000人)					類型別割合 (%)			
	総数	大都市圏内	大都市圏から非大都市圏	非大都市圏から大都市圏内	非大都市圏内	大都市圏内	大都市圏から非大都市圏	非大都市圏から大都市圏内	非大都市圏内
1954	2,353	588	403	788	573	25.0	17.1	33.5	24.4
1955	2,227	563	385	738	540	25.3	17.3	33.1	24.2
1956	2,122	539	342	743	499	25.4	16.1	35.0	23.5
1957	2,380	593	359	866	562	24.9	15.1	36.4	23.6
1958	2,381	618	393	815	556	26.0	16.5	34.2	23.4
1959	2,443	649	389	880	524	26.6	15.9	36.0	21.4
1960	2,680	706	406	999	568	26.3	15.1	37.3	21.2
1961	2,952	794	449	1,104	606	26.9	15.2	37.4	20.5
1962	3,303	919	536	1,184	664	27.8	16.2	35.8	20.1
1963	3,473	995	589	1,209	679	28.6	17.0	34.8	19.6
1964	3,634	1,089	639	1,217	688	30.0	17.6	33.5	18.9
1965	3,692	1,116	705	1,186	685	30.2	19.1	32.1	18.6
1966	3,684	1,144	732	1,138	670	31.1	19.9	30.9	18.2
1967	3,761	1,180	750	1,154	677	31.4	19.9	30.7	18.0
1968	3,937	1,241	784	1,202	710	31.5	19.9	30.5	18.0
1969	4,116	1,301	827	1,252	735	31.6	20.1	30.4	17.9
1970	4,235	1,346	870	1,263	757	31.8	20.5	29.8	17.9
1971	4,257	1,352	926	1,214	764	31.8	21.8	28.5	17.9
1972	4,157	1,361	921	1,127	748	32.7	22.2	27.1	18.0
1973	4,234	1,378	985	1,099	773	32.5	23.3	26.0	18.3
1974	3,932	1,259	949	987	738	32.0	24.1	25.1	18.8
1975	3,698	1,174	901	912	711	31.7	24.4	24.7	19.2
1976	3,565	1,150	873	850	692	32.3	24.5	23.8	19.4
1977	3,568	1,136	867	858	706	31.8	24.3	24.0	19.8
1978	3,487	1,123	829	837	699	32.2	23.8	24.0	20.0
1979	3,469	1,129	827	812	701	32.5	23.8	23.4	20.2
1980	3,356	1,084	795	789	688	32.3	23.7	23.5	20.5
1981	3,318	1,050	768	799	701	31.6	23.1	24.1	21.1
1982	3,288	1,032	751	806	700	31.4	22.8	24.5	21.3
1983	3,196	1,006	711	794	685	31.5	22.2	24.8	21.4
1984	3,137	986	692	782	678	31.4	22.1	24.9	21.6
1985	3,117	983	679	782	673	31.5	21.8	25.1	21.6
1986	3,129	1,000	658	808	663	32.0	21.0	25.8	21.2
1987	3,171	1,052	656	803	659	33.2	20.7	25.3	20.8
1988	3,137	1,052	668	772	645	33.5	21.3	24.6	20.6
1989	3,159	1,058	682	774	644	33.5	21.6	24.5	20.4
1990	3,168	1,064	699	763	642	33.6	22.1	24.1	20.3

総務庁統計局『住民基本台帳人口移動報告年報』によって人口問題研究所が算出。日本人についてののみ。

表11-7 3大都市圏別にみた大都市圏の転入超過人口：1954～90年

年次	実数				割合(%)			
	3大都市圏 合計	東京圏	中京圏	阪神圏	3大都市圏 合計	東京圏	中京圏	阪神圏
1954	384,680	257,756	23,872	103,052	100.0	67.0	6.2	26.8
1955	352,833	234,658	23,067	95,108	100.0	66.5	6.5	27.0
1956	401,956	247,117	41,725	113,114	100.0	61.5	10.4	28.1
1957	507,195	294,637	44,017	168,541	100.0	58.1	8.7	33.2
1958	421,652	272,818	26,082	122,752	100.0	64.7	6.2	29.1
1959	490,864	300,883	44,621	145,360	100.0	61.3	9.1	29.6
1960	593,820	333,208	71,777	188,835	100.0	56.1	12.1	31.8
1961	654,698	359,237	74,612	220,849	100.0	54.9	11.4	33.7
1962	647,453	364,360	72,072	211,021	100.0	56.3	11.1	32.6
1963	620,194	354,349	81,302	184,543	100.0	57.1	13.1	29.8
1964	577,742	327,361	76,320	174,061	100.0	56.7	13.2	30.1
1965	480,605	297,582	52,364	130,659	100.0	61.9	10.9	27.2
1966	405,876	265,908	37,145	102,823	100.0	65.5	9.2	25.3
1967	403,908	255,107	41,577	107,224	100.0	63.2	10.3	26.5
1968	418,145	258,747	47,523	111,875	100.0	61.9	11.4	26.8
1969	425,699	249,951	54,784	120,964	100.0	58.7	12.9	28.4
1970	393,044	248,046	53,551	91,447	100.0	63.1	13.6	23.3
1971	287,900	205,500	36,543	45,857	100.0	71.4	12.7	15.9
1972	206,908	158,881	23,726	24,301	100.0	76.8	11.5	11.7
1973	114,124	96,985	22,063	-4,924	100.0	85.0	19.3	-4.3
1974	38,836	52,950	6,879	-20,993	100.0	136.3	17.7	-54.1
1975	10,572	44,513	-3,782	-30,159	100.0	421.0	-35.8	-285.3
1976	-22,508	25,571	-6,903	-41,176	-100.0	113.6	-30.7	-182.9
1977	-9,447	35,368	-298	-44,517	-100.0	374.4	-3.2	-471.2
1978	7,310	44,500	421	-37,611	100.0	608.8	5.8	-514.5
1979	-14,629	29,583	-2,752	-41,460	-100.0	202.2	-18.8	-283.4
1980	-5,819	30,578	-232	-36,165	-100.0	525.5	-4.0	-621.5
1981	30,682	52,712	1,746	-23,776	100.0	171.8	5.7	-77.5
1982	54,896	64,927	3,719	-13,750	100.0	118.3	6.8	-25.0
1983	82,660	82,889	4,330	-4,559	100.0	100.3	5.2	-5.5
1984	89,576	85,863	5,868	-2,155	100.0	95.9	6.6	-2.4
1985	102,450	94,780	11,807	-4,137	100.0	92.5	11.5	-4.0
1986	149,805	124,777	16,820	8,208	100.0	83.3	11.2	5.5
1987	147,076	129,165	15,341	2,570	100.0	87.8	10.4	1.7
1988	103,787	98,451	11,479	-6,143	100.0	94.9	11.1	-5.9
1989	92,196	89,405	14,178	-11,387	100.0	97.0	15.4	-12.4
1990	63,715	67,012	14,293	-17,590	100.0	105.2	22.4	-27.6

総務庁統計局『住民基本台帳人口移動報告年報』によって人口問題研究所が算出。大都市圏間の移動は含まれない。日本人についてのみ。-は転出超過を示す。なお、本表の地域区分は次のとおりである。

東京圏：埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県。中京圏：岐阜、愛知、三重の3県。阪神圏：京都、大阪、兵庫の2府1県。前表および前々表を参照。

表11-8 地方別にみた人口および自然・社会別人口増加：1980～90年

地 方	1980年 人 口 (1,000人)	1980～85年			1985年 人 口 (1,000人)	1985～90年			1990年 人 口 (1,000人)
		自 然 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 指 数 (%)		自 然 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 指 数 (%)	
全 国	117,060	3,890	99	2.5	121,049	2,793	-116	-4.1	123,611
北 海 道	5,576	190	-87	-45.7	5,679	278	-157	-56.4	5,644
東 北 北	9,572	305	-146	-48.0	9,730	380	-186	-49.0	9,738
北 関 東	6,199	211	103	48.9	6,512	61	87	141.6	6,747
南 関 東	28,699	1,093	482	44.1	30,273	71	726	1,023.3	31,797
北 陸・東 山	8,357	211	-31	-14.6	8,537	220	-82	-37.3	8,593
東 海 海	13,315	482	9	1.8	13,806	301	57	19.0	14,221
東 近 畿	3,376	101	71	69.8	3,548	14	55	387.8	3,672
西 近 畿	16,146	539	-152	-28.1	16,533	530	-160	-30.2	16,742
中 国	7,586	194	-32	-16.5	7,748	237	-120	-50.7	7,745
四 国	4,163	89	-24	-27.6	4,227	125	-79	-62.9	4,195
九州・沖 縄	14,072	476	-93	-19.5	14,455	577	-257	-44.5	14,518
南関東・東海・ 西近畿の合計	58,160	2,113	339	16.0	60,612	615	621	101.0	62,759

総務庁統計局『国勢調査報告』および『都道府県人口の推計』（各年分）による。増加の期間は各国勢調査間、すなわち期首年の10月から期末年の9月までの5年間で、自然増加は厚生省統計情報部『人口動態統計』から算出され、社会増加数は、増加人口総数から自然増加数を差し引いて算出したもの。社会増加指数は社会増加数の自然増加数に対する比率である。表1-3参照。なお、地方の構成都道府県は次のとおりである。東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島。北関東：茨城、栃木、群馬。南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川。北陸・東山：新潟、富山、石川、福井、山梨、長野。東海：岐阜、静岡、愛知、三重。東近畿：滋賀、奈良、和歌山。西近畿：京都、大阪、兵庫。中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口。四国：徳島、香川、愛媛、高知。九州・沖縄：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄。

表11-9 地方別にみた人口とその割合および人口密度：1950～90年

地 方	人 口 (1,000人)						割 合 (%)			人口密度 (1km ² につき) 1990年
	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年	1960年	1980年	1990年	
全 国	84,115	94,302	104,665	117,060	121,049	123,611	100.0	100.0	100.0	327
北 海 道	4,296	5,039	5,184	5,576	5,679	5,644	5.3	4.8	4.6	68
東 北 北	9,022	9,326	9,031	9,572	9,730	9,738	9.9	8.2	7.9	155
北 関 東	5,191	5,139	5,382	6,199	6,512	6,747	5.4	5.3	5.5	358
南 関 東	13,051	17,864	24,113	28,699	30,273	31,797	18.9	24.5	25.7	2,420
北 陸・東 山	8,052	7,964	7,856	8,357	8,537	8,593	8.4	7.1	7.0	221
東 海 海	8,868	10,086	11,778	13,315	13,806	14,221	10.7	11.4	11.5	505
東 近 畿	2,607	2,626	2,863	3,376	3,548	3,672	2.8	2.9	3.0	299
西 近 畿	9,000	11,405	14,538	16,146	16,533	16,742	12.1	13.8	13.5	1,125
中 国	6,797	6,945	6,997	7,586	7,748	7,745	7.4	6.5	6.3	244
四 国	4,220	4,121	3,904	4,163	4,227	4,195	4.4	3.6	3.4	223
九州・沖 縄	13,012	13,787	13,017	14,072	14,455	14,518	14.6	12.0	11.7	344
南関東・東海・ 西近畿の計	30,918	39,355	50,430	58,160	60,612	62,759	41.7	49.7	50.8	1,117

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口。ただし、1950年の沖縄人口は12月1日現在（旧琉球政府の調べ）のものである。地方の県別構成は表11-8参照。

表11-10 地方別にみた人口増加：1950～90年

地 方	年平均人口増加率 (%)					全国の人口増加数を100とした比率				
	1950～ 60年	1960～ 70年	1970～ 80年	1980～ 85年	1985～ 90年	1950～ 60年	1960～ 70年	1970～ 80年	1980～ 85年	1985～ 90年
全 国	1.15	1.05	1.13	0.67	0.42	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
北 海 道	1.61	0.28	0.73	0.37	-0.13	7.3	1.4	3.2	2.6	-1.4
東 北	0.33	-0.32	0.58	0.33	0.02	3.0	- 2.8	4.4	4.0	0.3
北 関 東	-0.10	0.46	1.42	0.99	0.71	- 0.5	2.3	6.6	7.9	9.2
南 関 東	3.19	3.05	1.76	1.07	0.98	47.2	60.3	37.0	39.5	59.5
北 陸・東 山	-0.11	-0.14	0.62	0.43	0.13	- 0.9	- 1.0	4.0	4.5	2.2
東 海	1.30	1.56	1.23	0.73	0.59	12.0	16.3	12.4	12.3	16.2
東 近 畿	0.07	0.87	1.66	1.00	0.69	0.2	2.3	4.1	4.3	4.9
西 近 畿	2.40	2.46	1.05	0.47	0.25	23.6	30.2	13.0	9.7	8.2
中 国	0.22	0.07	0.81	0.42	-0.01	1.5	0.5	4.8	4.1	-0.1
四 国	0.24	-0.54	0.64	0.31	-0.15	- 1.0	- 2.1	2.1	1.6	-1.3
九州・沖 縄	0.58	-0.57	1.78	0.54	0.09	7.6	- 7.4	8.5	9.6	2.5
南 関 東、東 海、 西 近 畿 の 計	2.44	2.51	1.44	0.83	0.70	82.8	106.9	62.4	61.5	83.8

表11-9の人口に対応する。

表11-11 人口規模階級別にみた市町村人口および増加率：1970～90年

人口階級	市町 ¹⁾ 村数 (1990年)	人 口 (1,000人)					人 口 増 加 率 (%) ²⁾			
		1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1970～ 75年	1975～ 80年	1980～ 85年	1985～ 90年
総 数	3,246	104,665	111,940	117,060	121,049	123,612	7.0	4.6	3.4	2.1
市										
総 数	656	75,429	84,967	89,187	92,889	95,644	8.7	4.8	3.7	3.0
100万以上	11	20,856	23,265	23,298	24,883	25,295	2.5	0.1	2.5	1.7
50～100万	10	4,562	4,462	5,743	6,019	6,383	14.9	6.2	3.5	6.0
30～50万	44	7,890	11,995	13,709	14,852	16,849	13.6	7.4	4.6	13.4
20～30万	38	10,078	9,579	10,345	9,697	9,260	12.6	7.6	4.5	-4.5
10～20万	106	10,416	12,209	12,965	14,300	14,564	12.7	7.0	4.9	1.8
5～10万	219	12,012	13,797	14,115	14,778	15,244	11.9	7.4	5.0	3.2
3～5万	165	8,416	8,454	7,764	7,019	6,487	4.7	2.9	1.3	-7.6
3万未満	63	1,197	1,207	1,248	1,341	1,561	-5.4	-1.8	-2.1	16.4
町 村										
総 数	2,590	29,237	26,972	27,873	28,160	27,968	1.8	4.0	2.4	-0.7
3万以上	103	2,009	1,344	2,278	3,082	3,887	37.4	24.1	12.2	26.1
2～3万	223	5,081	5,184	5,536	5,721	5,339	8.0	8.2	5.4	-6.7
1～2万	738	12,337	11,341	11,277	10,732	10,255	1.6	3.4	1.9	-4.4
5千～1万	897	8,300	7,438	7,051	6,855	6,528	-3.7	-1.1	-1.1	-4.8
5千未満	629	1,509	1,666	1,731	1,769	1,960	-9.2	-5.0	-4.3	10.8

総務庁統計局『国勢調査報告』、1990年は要計表による各年10月1日現在の人口。

1) 東京都特別区部は1市として計算。2) 期末時の人口規模別境域による増減(各5年間)。

表11-12 市部・郡部別にみた人口とその割合および市町村数：1920～90年

年次	人口(1,000人)		割合(%)		市町村数		
	市部	郡部	市部	郡部	総数 ³⁾	市 ³⁾	町村
1920	10,097	45,866	18.0	82.0	12,244	83	12,161
1925	12,897	46,840	21.6	78.4	12,018	101	11,917
1930	15,444	49,006	24.0	76.0	11,864	109	11,755
1935	22,666	46,588	32.7	67.3	11,545	127	11,418
1940	27,578	45,537	37.7	62.3	11,190	168	11,022
1945 ¹⁾	20,022	51,976	27.8	72.2	10,536	206	10,330
1947 ¹⁾	25,858	52,244	33.1	66.9	10,505	214	10,291
1950	31,366	52,749	37.3	62.7	10,500	254	10,246
1955	50,532	39,544	56.1	43.9	4,877	496	4,381
1960 ²⁾	59,678	34,622	63.3	36.7	3,574	561	3,013
1965	67,356	31,853	67.9	32.1	3,435	567	2,868
1970	75,429	29,237	72.1	27.9	3,331	588	2,743
1975	84,967	26,972	75.9	24.1	3,257	644	2,613
1980	89,187	27,873	76.2	23.8	3,256	647	2,609
1985	92,889	28,160	76.7	23.3	3,254	652	2,602
1990	95,644	27,968	77.4	22.6	3,246	656	2,590

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在（ただし、1945年は11月1日現在の人口調査による）の数値。

1) 沖縄県を含まない。2) 長野県と岐阜県との境界紛争地域の人口(73人)と岡山県児島湾干拓第7区の人口(1,200人)は、全国に含まれているが、市部または郡部には含まれていない。3) 東京都特別区部は1市として計算されている。

表11-13 市部・郡部別にみた人口集中地区人口、面積および人口密度：1960～90年

年次	人口集中地区人口(1,000人)			人口集中地区面積(km ²)		
	全国	市部	郡部	全国	市部	郡部
1960 ¹⁾	40,830	38,649	2,181	3,865	3,556	310
1965 ¹⁾	47,261	44,605	2,656	4,605	4,228	377
1970	55,997	52,704	3,293	6,444	5,897	548
1975	63,823	60,972	2,850	8,275	7,737	538
1980	69,935	66,359	3,576	10,015	9,277	738
1985	73,344	69,588	3,757	10,571	9,796	775
1990	78,152	73,839	4,313	11,732	10,801	932

年次	全域に占める人口集中地区の割合(%)				人口集中地区人口密度		
	人口			面積	(1km ² につき)		
	全国	市部	郡部		全国	市部	郡部
1960 ¹⁾	43.7	65.1	6.4	1.03	10,563	10,869	7,048
1965 ¹⁾	48.1	66.7	8.5	1.23	10,263	10,549	7,053
1970	53.5	69.9	11.3	1.71	8,690	8,938	6,013
1975	57.0	71.8	10.6	2.19	7,712	7,880	5,298
1980	59.7	74.4	12.8	2.65	6,983	7,153	4,844
1985	60.6	74.9	13.3	2.80	6,938	7,104	4,850
1990	63.2	77.2	15.4	3.11	6,661	6,837	4,630

総務庁統計局『国勢調査報告』による。人口集中地区とは、国勢調査の調査区のうち、人口密度が1平方キロメートル当たり、約4,000人以上の地域が市区町村内で互いに隣接して、人口5,000人以上の地区を構成している場合、これらの調査区の集まりを言う。各年10月1日現在のもの。1) 沖縄県を含まない。

表11-14 東京、大阪、名古屋の50キロ圏の人口とその割合：1960～90年

地 域	人 口 (1,000人)				地域別人口割合 (%)			面積 ¹⁾ (km ²) 1990年	地域別 面積割 合 (%) 1990年	人口密度 (1km ² に つき) 1990年
	1960年	1970年	1980年	1990年	1970年	1980年	1990年			
全 国	94,302	104,665	117,060	123,611	100.0	100.0	100.0	377,737	100.0	332
50 キロ圏計	31,503	42,368	49,593	53,842	33.4	42.4	43.6	22,379	5.9	2,406
東京50キロ圏	15,788	21,954	26,343	29,200	16.7	22.5	23.6	7,622	2.0	3,831
大阪50キロ圏	10,323	13,640	15,422	16,210	10.9	13.2	13.1	7,426	2.0	2,183
名古屋50キロ圏	5,392	6,774	7,828	8,432	5.7	6.7	6.8	7,331	1.9	1,150
その他の地域	62,799	62,297	67,468	69,769	66.6	57.6	56.4	355,358	94.1	199

総務庁統計局『国勢調査報告』による。各年10月1日現在で、東京都庁、大阪市役所、名古屋市役所を中心としたそれぞれ半径50キロメートルの円内にある地域である。

1) 歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島および竹島は除いている。

表11-15 東京、大阪、名古屋の50キロ圏の人口増加：1960～90年

地 域	人口増加数 (1,000人)			人口増加率 (%)			全国の人口増加を 100とした比率		
	1960～ 70年	1970～ 80年	1980～ 90年	1960～ 70年	1970～ 80年	1980～ 90年	1960～ 70年	1970～ 80年	1980～ 90年
全 国	10,363	12,395	6,551	11.0	11.8	5.6	100.0	100.0	100.0
50 キロ圏計	10,865	7,225	4,249	34.5	17.1	8.6	104.8	58.3	64.9
東京50キロ圏	6,166	4,389	2,857	39.1	20.0	10.8	59.5	35.4	43.6
大阪50キロ圏	3,317	1,782	788	32.1	13.1	5.1	32.0	14.4	12.0
名古屋50キロ圏	1,382	1,054	604	25.6	15.6	7.7	13.3	8.5	9.2
その他の地域	-502	5,171	2,301	-0.8	8.3	3.4	-4.8	41.7	35.1

総務庁統計局『国勢調査報告』による。各期間（10年間）の期末時の境域による。上表を参照。

表11-16 人口20万以上の都市の人口および人口増加率：1960～85年

(1) 人 口

都 市	人 口					
	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年
東京都特別区部	8,310,027	8,893,094	8,840,942	8,646,520	8,351,893	8,354,615
横 浜 市	1,375,710	1,788,915	2,238,264	2,621,771	2,773,674	2,992,926
大 阪 市	3,011,563	3,156,222	2,980,487	2,778,987	2,648,180	2,636,249
名古屋 市	1,697,093	1,935,430	2,036,053	2,079,740	2,087,902	2,116,381
札 幌 市	615,628	821,217	1,010,123	1,240,613	1,401,757	1,542,979
京 都 市	1,284,818	1,365,007	1,419,165	1,461,059	1,473,065	1,479,218
神 戸 市	1,113,977	1,216,666	1,288,937	1,360,565	1,367,390	1,410,834
福 岡 市	682,365	769,176	871,717	1,002,201	1,088,588	1,160,440
川 崎 市	632,975	854,866	973,486	1,014,951	1,040,802	1,088,624
北 九 州 市	986,401	1,042,388	1,042,321	1,058,442	1,065,078	1,056,402
広 島 市	557,988	657,336	746,287	852,611	* 986,724	1,044,118
堺 市	371,502	466,412	594,367	750,688	810,106	818,271
千 葉 市	257,759	339,430	482,133	659,372	746,430	788,930
仙 台 市	425,272	480,925	545,065	615,473	664,868	700,254
岡 山 市	387,484	417,908	460,542	513,471	* 545,583	572,479
熊 本 市	382,913	415,507	449,254	488,166	525,662	555,719
鹿 児 島 市	334,643	371,129	403,340	456,827	505,360	530,502
東 大 阪 市	318,001	443,081	500,173	524,750	521,558	522,805
浜 松 市	357,098	392,632	432,221	468,884	490,824	514,118
尼 崎 市	405,955	500,990	553,696	545,783	523,650	509,115
船 橋 市	135,038	223,989	325,426	423,101	479,439	506,966
相 模 原 市	101,655	163,381	278,326	377,398	439,300	482,778
新 潟 市	325,018	356,302	383,919	423,188	* 457,690	475,630
静 岡 市	350,897	382,799	416,378	446,952	458,341	468,362
姫 路 市	328,689	373,653	408,353	436,086	* 446,280	452,917
長 崎 市	387,147	410,925	425,996	450,194	447,091	449,382
金 沢 市	313,112	335,828	361,379	395,268	417,684	430,481
松 戸 市	86,372	160,001	253,591	344,558	400,863	427,473
横 須 賀 市	287,309	317,411	347,576	389,557	421,107	427,116
松 山 市	262,044	290,662	322,902	367,323	401,703	426,658
八 王 子 市	164,622	207,753	253,527	322,580	387,178	426,654
西 宮 市	262,608	336,873	377,043	400,622	410,329	421,267
倉 敷 市	266,564	289,504	354,674	392,755	403,785	413,632
豊 中 市	199,065	291,936	368,498	398,384	403,174	413,213
岐 阜 市	312,597	358,190	385,727	408,707	410,357	411,743
宇 都 宮 市	239,007	265,696	301,231	344,420	377,746	405,375
川 口 市	170,066	249,112	305,886	345,538	379,360	403,015
和 歌 山 市	285,155	328,657	365,267	389,717	400,802	401,352
川 市	157,301	207,988	261,055	319,291	364,244	397,822
大 分 市	207,086	226,417	260,584	320,237	360,478	390,096
枚 方 市	80,312	127,520	217,369	297,618	353,358	382,257
浦 和 市	168,757	221,337	269,397	331,145	358,185	377,235
大 宮 市	169,996	215,646	268,777	327,698	* 354,303	373,022
旭 川 市	239,636	271,930	297,189	320,526	352,619	363,631
福 山 市	218,766	238,083	289,043	329,714	346,030	360,261
い わ き 市	345,663	333,881	327,164	330,213	342,074	350,569
吹 田 市	116,765	196,779	259,619	300,956	332,418	348,948
高 槻 市	79,043	130,735	231,129	330,536	340,720	348,784
長 野 市	257,071	269,160	285,355	306,637	324,360	336,973
藤 沢 市	124,601	175,183	228,978	265,975	300,248	328,387
藤 奈 良 市	134,577	160,641	208,266	257,538	297,953	327,702
高 松 市	243,538	257,716	274,367	298,999	316,661	326,999
豊 橋 市	215,515	238,672	258,547	284,585	304,273	322,142

表末の注参照。

表11-16 人口20万以上の都市の人口および人口増加率：1960～85年（つづき）

(2) 人口増加率

都 市	人 口 増 加 率 (%)				
	1960～65年	1965～70年	1970～75年	1975～80年	1980～85年
東京都特別区部	7.0	-0.6	-2.2	-3.4	0.0
横浜市	30.0	25.1	17.1	5.8	7.9
大阪市	4.8	-5.6	-6.8	-4.7	-0.5
名古屋	14.0	5.2	2.1	0.4	1.4
札幌	33.4	23.0	22.8	13.0	10.1
京都	6.2	4.0	3.0	0.8	0.4
神戸	9.2	5.9	5.6	0.5	3.2
福岡	12.7	13.3	15.0	8.6	6.6
川崎	35.1	13.9	4.3	2.5	4.6
北九州	5.7	-0.0	1.5	0.6	-0.8
広島	17.8	13.5	14.2	5.5	5.8
堺	25.5	27.4	26.3	7.9	1.0
千葉	31.7	42.0	36.8	13.2	5.7
仙台	13.1	13.3	12.9	8.0	5.3
岡山	7.9	10.2	11.5	6.3	4.9
熊本	8.5	8.1	8.7	7.7	5.7
鹿児島	10.9	8.7	13.3	10.6	5.0
東大阪	39.3	12.9	4.9	-0.6	0.2
浜松	10.0	10.1	8.5	4.7	4.7
尼崎	23.4	10.5	-1.4	-4.1	-2.8
船橋	65.9	45.3	30.0	13.3	5.7
相模原	60.7	70.4	35.6	16.4	9.9
新潟	9.6	7.8	10.2	8.2	3.9
静岡	9.1	8.8	7.3	2.5	2.2
姫路	13.7	9.3	6.8	2.3	1.5
長崎	6.1	3.7	5.7	-0.7	0.5
金沢	7.3	7.6	9.4	5.7	3.1
松戸	85.2	58.5	35.9	16.3	6.6
横須賀	10.5	9.5	12.1	8.1	1.4
松山	10.9	11.1	13.8	9.4	6.2
八王子	26.2	22.0	27.2	20.0	10.2
西宮	28.3	11.9	6.3	2.4	0.3
倉敷	8.6	22.5	10.7	2.8	2.4
豊中	46.7	26.2	8.1	1.2	2.5
岐阜	14.6	7.7	6.0	0.4	3.1
宇都宮	11.2	13.4	14.3	9.7	7.3
川口	46.5	22.8	13.0	9.8	6.2
和歌山	15.3	11.1	6.7	2.8	0.1
市川	32.2	25.5	22.3	14.1	9.2
大分	9.3	15.1	22.9	12.6	8.2
枚方	58.8	70.5	36.9	18.7	8.2
浦和	31.2	21.7	22.9	8.2	5.3
大宮	26.9	24.6	21.9	8.1	5.3
旭川	13.5	9.3	7.9	10.0	3.1
福山	8.8	21.4	14.1	4.9	4.1
いわき	-3.4	-2.0	0.9	3.6	2.5
吹田	68.5	31.9	15.9	10.5	5.0
高槻	65.4	76.8	43.0	3.1	2.4
長野	4.7	6.0	7.5	5.8	3.9
藤沢	40.6	30.7	16.2	12.9	9.4
奈良	19.4	29.6	23.7	15.7	10.0
高松	5.8	6.5	9.0	5.9	3.3
豊橋	10.7	8.3	10.1	6.9	5.9

表11-16 人口20万以上の都市の人口および人口増加率：1960～85年（つづき）

(3) 人 口

都 市	人 口					
	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年
町 田 市	71,269	115,918	202,801	255,305	*295,411	321,188
函 館 市	271,163	281,029	292,286	307,453	320,154	319,194
富 山 市	241,446	255,932	269,276	290,143	305,055	314,111
高 知 市	200,817	222,791	248,121	280,962	300,822	312,241
豊 田 市	104,529	136,728	197,193	248,774	281,608	308,111
那 覇 市	223,047	257,177	276,380	295,006	295,778	303,674
郡 山 市	213,771	223,183	241,673	264,628	286,451	301,673
秋 田 市	203,661	216,607	235,873	261,246	284,863	296,400
青 森 市	210,883	224,433	240,063	264,222	287,594	294,045
川 越 市	107,523	127,155	171,038	225,465	259,314	285,437
岡 崎 市	176,281	194,409	210,515	234,510	262,372	284,996
宮 崎 市	166,361	182,870	202,862	234,346	264,855	279,114
前 橋 市	197,842	213,908	233,632	250,241	265,169	277,319
八 尾 市	122,832	170,248	227,778	261,639	272,706	276,394
所 沢 市	65,903	89,346	136,611	196,870	236,476	275,168
柏 市	63,745	109,237	150,635	203,065	239,198	273,128
福 島 市	205,431	213,408	227,451	246,535	262,837	270,762
下 関 市	246,941	254,376	258,425	266,593	268,957	269,169
明 石 市	129,780	159,299	206,525	234,945	254,869	263,363
四 日 市	195,974	218,981	229,234	247,001	255,442	263,001
寝 屋 川 市	50,188	113,576	206,961	254,311	255,859	258,228
徳 島 市	203,326	213,328	223,451	239,281	249,343	257,884
一 宮 市	182,984	203,743	219,274	238,453	253,139	257,388
春 日 井 市	77,174	117,384	161,835	213,857	244,119	256,990
越 谷 市	49,585	76,571	139,368	195,917	223,241	253,479
佐 世 保 市	262,484	247,069	247,898	250,729	251,187	250,633
茨 木 市	71,859	115,136	163,903	210,286	234,062	250,463
福 井 市	193,884	205,529	215,137	231,364	240,962	250,261
山 形 市	188,597	193,737	204,127	219,773	237,041	245,158
滑 水 市	193,259	218,559	234,966	243,049	241,576	242,166
八 戸 市	174,348	189,387	208,801	224,366	238,179	241,430
市 原 市	94,907	86,475	156,016	194,068	216,394	237,617
盛 岡 市	157,441	176,967	196,036	216,223	229,114	235,469
大 津 市	145,986	157,760	171,777	191,481	215,321	234,551
高 崎 市	158,507	173,887	193,072	211,348	*221,446	231,766
平 塚 市	108,279	134,931	163,671	195,635	214,293	229,990
水 戸 市	139,389	154,983	173,789	197,953	215,566	228,985
加 古 川 市	102,315	114,758	140,344	183,280	212,233	227,311
呉 市	210,032	225,013	235,193	242,655	234,549	226,488
久 留 米 市	181,636	185,732	194,178	204,482	216,972	222,847
銅 路 市	150,624	174,105	191,948	206,840	214,694	214,541
富 士 市	142,135	159,572	180,639	199,195	205,751	214,448
沼 津 市	157,668	176,244	189,038	199,325	203,695	210,490
日 立 市	161,226	179,703	193,210	202,383	204,596	206,074
甲 府 市	160,963	172,457	182,669	193,879	199,262	202,405
府 中 市	82,098	126,519	163,173	182,474	189,288	201,972

表11-16 人口20万以上の都市の人口および人口増加率：1960～85年（つづき）

(4) 人口増加率

都 市	人 口 増 加 率 (%)				
	1960～65年	1965～70年	1970～75年	1975～80年	1980～85年
町田市	62.6	75.0	25.9	15.7	8.7
函館市	3.6	4.0	5.2	4.1	-0.3
富山市	6.0	5.2	7.7	5.1	3.8
高知市	10.9	11.4	13.2	7.1	3.8
豊田市	30.8	44.2	26.2	13.2	9.4
那覇市	15.3	7.5	6.7	0.3	2.7
郡山市	4.4	8.3	9.5	8.2	5.3
秋田市の森	6.4	8.9	10.8	9.0	4.1
青森市の越	6.4	7.0	10.1	8.8	2.2
川崎市の崎	18.3	34.5	31.8	15.0	10.1
岡崎市の崎	10.3	8.3	11.4	11.9	8.6
宮崎市の橋	9.9	10.9	15.5	13.0	5.4
前橋市の尾	8.1	9.2	7.1	6.0	4.6
八尾市の沢	38.6	33.8	14.9	4.2	1.4
所沢市の市	35.6	52.9	44.1	20.1	16.4
柏市の市	71.4	37.9	34.8	17.8	14.2
福島市の市	3.9	6.6	8.4	6.6	3.0
下関市の市	3.0	1.6	3.2	0.9	0.1
明石市の市	22.7	29.6	13.8	8.5	3.3
四日市の市	11.7	4.7	7.8	3.4	3.0
寝屋川の市	126.3	82.2	22.9	0.6	0.9
徳島市の市	4.9	4.7	7.1	4.2	3.4
一宮市の市	11.3	7.6	8.7	6.2	1.7
春日井市の市	52.1	37.9	32.1	14.2	5.3
越谷市の市	54.4	82.0	40.6	13.9	13.5
佐世保市の市	-5.9	0.3	1.1	0.2	-0.2
茨木市の市	60.2	42.4	28.3	11.3	7.0
福井市の市	6.0	4.7	7.5	4.1	3.9
山形市の市	2.7	5.4	7.7	7.9	3.4
清水市の市	13.1	7.5	3.4	-0.6	0.2
八戸市の市	8.6	10.3	7.5	6.2	1.4
市原市の市	-8.9	80.4	24.4	11.5	9.8
盛岡市の市	12.4	10.8	10.3	6.0	2.8
大津市の市	8.1	8.9	11.5	12.5	8.9
高崎市の市	9.7	11.0	9.5	4.8	4.7
平塚市の市	24.6	21.3	19.5	9.5	7.3
水戸市の市	11.2	12.1	13.9	8.9	6.2
加古川の市	12.2	22.3	30.6	15.8	7.1
呉市の市	7.1	4.5	3.2	-3.3	-3.4
久留米市の市	2.3	4.5	5.3	6.1	2.7
釧路市の市	15.6	10.2	7.8	3.8	-0.1
富士津市の市	12.3	13.2	10.3	3.3	4.2
沼津市の市	11.8	7.3	5.4	2.2	3.3
日立市の市	11.5	7.5	4.7	1.1	0.7
甲府市の市	7.1	5.9	6.1	2.8	1.6
府中市	54.1	29.0	11.8	3.7	5.1

総務庁統計局【昭和55年度10月1日の境域による各回国勢調査時の市町村別人口（大正9年～昭和55年）】および【昭和60年国勢調査報告】による。

1980年以前については1980年10月1日の境域に基づく人口であり、1985年については国勢調査による人口である。ただし、1980年の人口については、1985年10月1日の境域に基づく組み替え人口が1980年の境域に基づく人口と異なる場合のみ、*印をつけて前者の数字を採用した。

表11-17 市町村の人口密度階級にみた市町村数
および人口：1990年

人口密度階級 (人/km ²)	市 町 村 数	1990年 人 口 (1,000人)	1985~ 90年の人 口増加率 (%) ¹⁾	人口の 割 合 (%)
総 数	3,246	123,611	2.1	100.0
10,000 以上	13	12,875	-1.6	10.4
5,000~10,000未満	57	17,061	5.2	13.8
3,000~5,000	70	9,953	6.4	8.1
1,000~3,000	294	34,500	3.7	27.9
500~1,000	384	15,653	3.2	12.7
300~500	391	11,061	1.4	8.9
100~300	916	14,745	-1.1	11.9
50~100	479	4,514	-3.8	3.7
50 未 満	642	3,249	-6.5	2.6

総務庁統計局『国勢調査報告』による。10月1日現在。

1) 期末時の境域および階級による。

表11-18 人口増加率および減少率の大きい市と町村：1985~90年

人口増加率の大きい市					人口減少率の大きい市				
順位	市	1990年 人 口	増 加 率 (%)		順位	市	1990年 人 口	減 少 率 (%)	
1	三 田 市(兵庫 県)	64,560	58.6	1	夕 張 市(北海 道)	20,969	33.8		
2	浦 安 市(千葉 県)	115,675	23.4	2	三 笠 市(北海 道)	17,049	20.7		
3	名 張 市(三重 県)	68,933	22.1	3	芦 別 市(北海 道)	25,079	16.5		
4	廿 日 市(広島 県)	63,441	22.0	4	赤 平 市(北海 道)	19,409	14.3		
5	東 松 山 市(埼玉 県)	84,395	19.8	5	歌 志 内 市(北海 道)	8,279	13.9		
6	鴻 巣 市(埼玉 県)	72,436	19.6	6	室 蘭 市(北海 道)	117,852	13.5		
7	佐 倉 市(千葉 県)	144,688	19.4	7	釜 石 市(岩手 県)	52,483	12.5		
8	河 内 長 野 市(大阪 府)	108,770	19.1	8	因 島 市(広島 県)	32,640	12.3		
9	三 郷 市(埼玉 県)	128,377	18.9	9	名 寄 市(北海 道)	30,776	9.7		
10	多 摩 市(東京 都)	144,490	18.3	10	深 川 市(北海 道)	30,674	9.3		

人口増加率の大きい町村					人口減少率の大きい町村				
順位	町 村	1990年 人 口	増 加 率 (%)		順位	町 村	1990年 人 口	減 少 率 (%)	
1	印 西 町(千葉 県)	41,718	78.5	1	高 島 町(長野 県)	1,256	78.8		
2	栄 町(千葉 県)	22,493	58.3	2	藤 橋 村(岐阜 県)	422	61.2		
3	守 谷 町(茨城 県)	36,427	52.7	3	上 砂 川 町(北海 道)	6,439	31.9		
4	猪 名 川 町(兵庫 県)	21,557	49.4	4	和 泉 村(福井 県)	846	29.0		
5	豊 能 町(大阪 府)	23,673	45.3	5	王 滝 村(長野 県)	1,239	27.5		
6	木 津 町(京都 府)	23,263	40.9	6	三 廐 村(青森 県)	3,128	27.2		
7	富 谷 町(宮城 県)	24,611	36.3	7	奥 津 町(岡山 県)	2,661	24.0		
8	利 府 町(宮城 県)	16,321	35.7	8	野 追 川 村(奈良 県)	926	23.7		
9	清 武 町(宮城 県)	22,506	35.3	9	音 威 子 府 村(北海 道)	1,584	23.4		
10	山 武 町(千葉 県)	13,607	34.7	10	外 海 町(長野 県)	9,399	20.2		

総務庁統計局『国勢調査報告』，要計表による。増減率は，1985年と90年の10月1日現在人口によって計算されたものであるが，期末時の境域による。

表11-19 老年人口割合の大きい市区町村・小さい市区町村（上位20）：1990年

老年人口割合の大きい市区町村								
順位	市区町村			総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	老年人口割合(%)
1	東和町	和町	(山口県)	6,399	604	3,138	2,657	41.52
2	東和町	和町	(三重県)	2,065	180	1,129	756	36.61
3	粟田町	村	(沖繩県)	930	168	425	337	36.24
4	池田町	村	(高知県)	2,744	273	1,492	979	35.68
5	関前村	村	(愛媛県)	1,225	113	676	436	35.59
6	知夫木村	村	(島根県)	855	123	429	303	35.44
7	作木村	村	(広島県)	2,226	304	1,139	783	35.18
8	大芦浦町	町	(鹿児島県)	3,508	473	1,829	1,206	34.38
9	大芦浦村	村	(山梨県)	742	90	397	255	34.37
10	橋本町	町	(山口県)	6,915	746	3,840	2,329	33.68
11	早川町	町	(山梨県)	2,269	226	1,284	759	33.45
12	須美村	村	(島根県)	2,565	351	1,359	855	33.33
13	鹿島村	村	(鹿児島県)	1,033	138	556	339	32.82
14	神石町	町	(広島県)	3,379	465	1,810	1,104	32.67
15	神岡村	村	(長野県)	1,753	180	1,004	569	32.46
16	大崎戸町	町	(長崎県)	2,817	372	1,538	907	32.20
17	売木村	村	(長野県)	743	87	417	239	32.17
18	北大山	村	(和歌山県)	613	41	375	197	32.14
19	大三島	町	(愛媛県)	5,396	702	2,969	1,725	31.97
20	大三島	村	(鹿児島県)	503	72	271	160	31.81

老年人口割合の小さい市区町村								
順位	市区町村			総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	老年人口割合(%)
1	浦安市	市	(千葉県)	115,675	24,036	86,055	5,026	4.34
2	三郷市	市	(埼玉県)	128,376	28,159	93,330	6,643	5.17
3	川崎市	宮前区	(神奈川県)	177,742	34,181	133,968	9,262	5.21
4	鶴ヶ島	町	(埼玉県)	63,064	13,695	45,822	3,379	5.36
5	多摩市	市	(東京都)	144,489	29,094	105,915	8,214	5.68
6	大井町	町	(埼玉県)	39,213	7,250	29,592	2,248	5.73
7	大瀬市	市	(神奈川県)	77,926	14,548	58,773	4,592	5.89
8	浦添市	市	(沖縄県)	89,994	23,236	60,118	5,515	6.13
9	八潮市	市	(埼玉県)	72,473	13,504	54,414	4,445	6.13
10	横浜市	緑区	(神奈川県)	426,663	83,418	314,923	26,194	6.14
11	志木市	市	(埼玉県)	63,491	11,806	47,522	3,921	6.18
12	草加市	市	(埼玉県)	205,264	36,061	156,348	12,855	6.26
13	越谷市	市	(埼玉県)	283,299	53,529	212,014	17,756	6.27
14	白井町	町	(千葉県)	37,079	8,305	26,444	2,330	6.28
15	名古屋	市名東区	(愛知県)	151,853	32,242	110,061	9,550	6.29
16	朝霞市	市	(埼玉県)	102,663	17,052	79,116	6,495	6.33
17	羽田町	町	(東京都)	51,828	10,066	38,461	3,301	6.37
18	豊田市	市	(愛知県)	331,786	69,146	241,472	21,168	6.38
19	仙台市	泉区	(宮城県)	155,810	35,877	109,941	9,992	6.41
20	春日部	市	(埼玉県)	188,180	36,899	139,139	12,142	6.45

総務庁統計局『国勢調査報告』による。

表11-20 地方別過疎地域人口：1960～90年

区分	人口							人口増減率(%)						
	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1960 ～65年	1965 ～70年	1970 ～75年	1975 ～80年	1980 ～85年	1985 ～90年	1990年
全国	94,301,623	99,209,137	104,665,171	111,939,643	117,060,396	121,048,923	123,611,541	5.2	5.5	7.0	4.6	3.4	2.1	31.1
計	12,370,061	10,781,857	9,319,953	8,509,774	8,155,649	7,859,466	7,423,441	-12.8	-13.6	-8.7	-4.2	-3.6	-5.5	-40.0
北海道	1,826,415	1,595,756	1,310,156	1,106,498	1,029,743	960,921	866,666	-12.6	-17.9	-15.5	-6.9	-6.7	-9.8	-52.5
東北	2,254,480	2,030,364	1,815,196	1,675,431	1,616,957	1,562,804	1,492,170	-9.9	-10.6	-7.7	-3.5	-3.3	-4.5	-33.8
関東	823,519	732,458	650,128	599,897	570,626	549,688	527,622	-11.1	-11.2	-7.7	-4.9	-3.7	-4.0	-35.9
東海	465,341	407,150	355,289	330,774	311,782	298,241	282,003	-12.5	-12.7	-6.9	-5.7	-4.3	-5.4	-39.4
北陸	199,800	180,285	158,981	149,928	142,485	136,991	128,340	-9.8	-11.8	-5.7	-5.0	-3.9	-6.3	-35.8
近畿	545,886	478,365	422,505	396,215	374,209	357,816	339,091	-12.4	-11.7	-6.2	-5.6	-4.4	-5.2	-37.9
中国	1,457,576	1,253,329	1,095,860	1,017,169	977,830	946,723	898,336	-14.0	-12.6	-7.2	-3.9	-3.2	-5.1	-38.4
四国	973,156	844,449	728,042	667,989	638,625	609,931	571,153	-13.2	-13.8	-8.2	-4.4	-4.5	-6.4	-41.3
九州	3,684,020	3,134,184	2,681,833	2,473,652	2,407,589	2,352,378	2,237,029	-14.9	-14.4	-7.8	-2.7	-2.3	-4.9	-39.3
沖縄	139,868	125,517	101,963	92,221	85,803	83,973	81,031	-10.3	-18.8	-9.6	-7.0	-2.1	-3.5	-42.1

国土庁『過疎対策の現況、平成2年度版』による。

表11-21 世界の主要都市の人口：最新年次

都 市	Cities	(年 次)	人 口	順位	都 市	Cities	(年 次)	人 口	順位
アビジャン	Abidjan	(1985)	1,724,177	87	ラホール	Lahore	(1981.3.1)	2,922,000	41
アディスアババ	Addis Ababa	(1988)	1,686,300	89	レニングラード	Leningrad	(1989.1.1)	5,020,000	22
アーメダバード	Ahmedabad	(1988)	2,917,832	42	リマ	Lima	(1987)	5,875,900	16
アレキサンドリア	Alexandria	(1983.7.1)	2,905,000	43	六盤水	Liupanshui	(1987)	2,288,600	64
アンカラ	Ankara	(1988)	2,632,906	51	ロンドン	London Greater	(1987)	6,772,000	12
バグダット	Baghdad	(1975)	2,350,000	60	ロサンゼルス	Los Angeles	(1984) (C)	3,070,710	37
バクー	Baku	(1989.1.1)	1,757,000	83	マドラス	Madras	(1986)	3,785,600	27
バンガロール	Bangalore	(1987)	3,114,131	34	マドリッド	Madrid	(1988)	3,102,846	35
バンコク	Bangkok	(1988.12.31)	5,716,779	17	マニラ	Manila	(1988)	1,835,290	82
バルセロナ	Barcelona	(1988.1.1)	1,714,355	88	メデリン	Medellin	(1988)	1,643,339	93
ベロオリゾンテ	Belo Horizonte	(1987)	2,189,864	67	メルボルン	Melbourne	(1989.6)	3,001,200	40
西ベルリン	Berlin(West)	(1986)	1,879,225	81	メキシコシティ	Mexico, Ciudad de	(1988)	10,263,275	4
ボゴタ	Bogota	(1989)	4,672,324	23	ミンスク	Minsk	(1989.1.1)	1,589,000	99
ボンベイ	Bombay	(1982)	8,578,000	6	モントリオール	Montreal	(1986) (C)	1,752,585	85
ブカレスト	Bucaresti	(1988.7.1)	2,320,250	61	モスクワ	Moskva	(1989.1.1)	8,967,000	5
ブダペスト	Budapest	(1988)	2,104,700	72	名古屋	Nagoya	(1988.10.1)	2,147,667	70
ブエノスアイレス	Buenos Aires	(1988)	3,078,011	36	南京	Nanjiang	(1987)	2,390,700	59
カイロ	Cairo	(1986)	6,052,836	14	ニューヨーク	New York	(1986)	7,218,534	9
カルカット	Calcutta	(1981.3.1)	3,305,006	32	大阪	Osaka	(1988.10.1)	2,644,691	50
ケープタウン	Cape Town	(1985) (C)	1,911,521	80	パリ	Paris	(1985)	2,176,243	68
カサブランカ	Casablanca	(1981.7.1)	2,408,600	57	北京	Peking	(1987)	6,701,600	13
長春	Changchun	(1987)	2,002,100	77	フィラデルフィア	Philadelphia	(1987)	1,644,792	91
成都	Chengdu	(1987)	2,694,300	47	釜山	Pusan	(1988)	3,750,626	28
シカゴ	Chicago	(1988)	3,021,912	39	リオデジャネイロ	Rio de Janeiro	(1985.7.1)	5,603,388	18
重慶	Chongqing	(1987)	2,888,500	44	ローマ	Roma	(1988.1)	2,817,227	45
グアテマラ	Ciudad de Guatemala	(1988.12.31)	2,500,000	56	サルバドル	Salvador	(1987)	1,927,667	79
大連	Dalian	(1987)	2,276,500	65	サンティアゴ	Santiago	(1987)	4,153,785	25
德里	Delhi	(1988)	8,250,500	8	サントミンゴ	Santo Domingo	(1989)	2,313,104	63
ダッカ	Dacca	(1988)	12,308,000	1	サンパウロ	Sao Paulo	(1987)	10,554,104	3
フォルタレザ	Fortaleza	(1985.7.1)	1,582,414	100	札幌	Sapporo	(1988.10.1)	1,621,418	95
ギザ	Giza	(1983.7.1)	1,640,000	94	ソウル	Seoul	(1989)	10,576,794	2
グアダラハラ	Guadalajara	(1988)	2,047,455	76	上海	Shanghai	(1987)	7,217,700	10
広州	Guangzhou	(1987)	3,417,100	31	瀋陽	Shenyang	(1987)	4,368,300	24
ハバナ	Habana	(1987.12.31) (C)	2,059,223	75	シンガポール	Singapore	(1988)	2,647,100	49
ハンブルク	Hamburg	(1988)	1,603,070	98	スラバヤ	Surabaya	(1988)	2,538,373	54
ハノイ	Hanoi	(1989.4.1) (C)	3,057,000	38	シドニー	Sydney	(1987.6.30)	3,530,953	30
哈爾濱	Harbin	(1987)	2,707,400	46	大邱	Taegu	(1988)	2,239,418	66
ホーチミン	Ho Chi Minh Ville	(1989.4.1) (C)	3,934,000	26	台北	Taipei	(1988)	2,681,857	48
ヒューストン	Houston	(1987)	1,729,720	86	太原	Taiyan	(1987)	1,976,000	78
ハイデラバード	Hyderabad	(1981.3.1)	2,093,488	73	タシケント	Tashkent	(1989.1.1)	2,073,000	74
仁川	Inchon	(1988)	1,616,017	96	テヘラン	Teheran	(1986)	6,042,584	15
イスタンブール	Istanbul	(1985) (C)	5,560,908	19	天津	Tianjin	(1987)	5,543,700	20
イズミル	Izmir	(1988)	2,316,843	62	東京	Tokyo	(1988.10.1)	8,323,699	7
ジャカルタ	Jakarta	(1989)	7,003,267	11	ワルシャワ	Warszawa	(1987)	1,671,376	90
済南	Jinan	(1987)	2,144,200	71	武漢	Wuhan	(1987)	3,571,200	29
ヨハネスブルグ	Johannesburg	(1987.8.1)	1,753,000	84	西安	Xi'an	(1987)	2,576,900	53
カラチ	Karachi	(1981.7.1)	5,103,000	21	ヤンゴン	Yangon	(1983) (C)	2,510,000	55
ハリコフ	Kharkov	(1989.1.1)	1,611,000	97	横浜	Yokohama	(1988.10.1)	3,151,087	33
キエフ	Kiev	(1989.1.1)	2,587,000	52	棗庄	Zaozhuang	(1987)	1,644,600	92
キンシャサ	Kinshasa	(1979)	2,174,236	69	淄博	Zibo	(1988)	2,404,400	58

東京都『第28回世界大都市比較統計年表』1990年による。人口の大きい100市をアルファベット順に示す。
(C) 国勢調査結果。

表11-22 世界の主要都市別人口の推移と将来推計：1980～2000年

1990年 の順位	都 市	国	人 口 (万人)			人口増加率 (%)	
			1980年	1990年	2000年	1980～90年	1990～2000年
1	メキシコシティ	メキシコ	14,467	20,192	25,554	3.33	2.36
2	東京	日本	16,945	18,107	18,951	0.66	0.46
3	サンパウロ	ブラジル	12,101	17,395	22,119	3.63	2.40
4	ニューヨーク	アメリカ合衆国	15,606	16,241	16,779	0.40	0.33
5	上海	中国	11,739	13,422	17,022	1.34	2.38
6	ロサンゼルス	アメリカ合衆国	9,532	11,859	13,905	2.18	1.59
7	カルカッタ	インド	9,030	11,835	15,680	2.71	2.81
8	ブエノスアイレス	アルゼンチン	9,918	11,509	12,891	1.49	1.13
9	ボンベイ	インド	8,067	11,169	15,381	3.25	3.20
10	ソウル	韓国	8,283	10,979	12,692	2.82	1.45
11	北京	中国	9,029	10,787	14,041	1.71	2.64
12	リオデジャネイロ	ブラジル	8,789	10,714	12,489	1.98	1.53
13	天津	中国	7,268	9,371	12,741	2.54	3.07
14	ジャカルタ	インドネシア	5,985	9,253	13,739	4.36	3.95
15	カイロ	エジプト	6,937	9,040	11,826	2.65	2.69
16	モスクワ	ソ連	8,152	8,838	8,987	0.81	0.17
17	デリー	インド	5,559	8,766	13,240	4.55	4.12
18	大阪	日本	8,323	8,520	8,642	0.23	0.14
19	パリ	フランス	8,534	8,507	8,632	-0.03	0.15
20	メトロマニラ	フィリピン	5,961	8,475	11,795	3.52	3.31
21	ラゴス	ナイジェリア	4,385	7,706	12,891	5.64	5.15
22	カラチ	パキスタン	4,946	7,702	11,658	4.43	4.15
23	ロンドン	イギリス	7,741	7,355	7,468	-0.51	0.15
24	バンコク	タイ	4,747	7,156	10,256	4.10	3.60
25	シカゴ	アメリカ合衆国	6,786	7,034	7,283	0.36	0.35
26	テヘラン	イラン	5,091	6,773	8,535	2.85	2.31
27	イスタンブール	トルコ	4,397	6,655	9,534	4.14	3.59
28	ダッカ	バングラデシュ	3,290	6,646	12,162	7.03	6.04
29	リマ	ペルー	4,431	6,247	8,155	3.43	2.67
30	マドラス	インド	4,203	5,702	7,773	3.05	3.10
31	香港	ホンコン	4,486	5,448	6,065	1.94	1.07
32	ミラノ	イタリア	5,420	5,297	5,436	-0.23	0.26
33	マドリッド	スペイン	4,296	5,243	5,886	1.99	1.16
34	サント・ペテルスブルグ	ソ連	4,652	5,115	5,418	0.95	0.58
35	バンガロール	インド	2,812	4,993	8,219	5.74	4.98
36	ボゴタ	コロンビア	3,531	4,851	6,417	3.18	2.80
37	サンティアゴ	チリ	3,717	4,734	5,631	2.42	1.74
38	フィラデルフィア	アメリカ合衆国	4,118	4,330	4,540	0.50	0.47
39	カラカス	ベネズエラ	2,950	4,096	5,231	3.28	2.45
40	ラホール	パキスタン	2,850	4,092	5,954	3.62	3.75
41	バクダット	イラク	3,355	4,044	5,092	1.87	2.30
42	武漢	中国	3,155	3,921	5,262	2.15	2.96
43	釜山	韓国	3,120	3,875	4,294	2.17	1.03
44	サンフランシスコ	アメリカ合衆国	3,202	3,693	4,136	1.43	1.13
45	アレクサンドリア	エジプト	2,621	3,684	5,108	3.40	3.27
46	広州	中国	3,135	3,671	4,770	1.58	2.62
47	デトロイト	アメリカ合衆国	3,806	3,670	3,720	-0.36	0.14
48	アーメダバード	インド	2,484	3,646	5,265	3.84	3.67
49	ベロオリゾンテ	ブラジル	2,443	3,598	4,700	3.87	2.67
50	ナポリ	イタリア	3,589	3,569	3,578	-0.06	0.03

都市域は可能な限り広くとっているが、一部の国では行政的市域のデータによっている。
UN, *World Urbanization Prospects 1990*, (1991年) による。

表11-23 世界の主要地域における都市人口割合：1950～2025年

(%)

地 域	1950年	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年	2025年
世界 全 域	29.2	34.2	36.6	39.5	45.2	51.1	56.5	62.0	64.6
先 進 地 域	53.8	60.5	66.6	70.3	72.6	74.9	77.9	81.1	82.5
発 展 途 上 地 域	17.0	22.1	24.7	28.9	37.1	45.1	51.8	58.2	61.2
ア フ リ カ	14.5	18.3	22.9	27.8	33.9	40.7	47.4	53.9	57.1
ラ テ ン ア メ リ カ	41.5	49.3	57.3	65.0	71.5	76.4	79.9	82.9	84.2
北 部 ア メ リ カ	63.9	69.9	73.8	73.9	75.2	77.3	80.2	83.4	84.7
ア ジ ア	16.4	21.5	22.9	26.3	34.4	42.7	49.7	56.4	59.5
東 ア ジ ア	16.8	25.0	24.7	27.4	39.4	51.4	59.2	65.2	67.9
南 東 部 ア ジ ア	14.8	17.6	20.2	24.0	29.9	36.9	44.4	51.9	55.4
南 部 ア ジ ア	16.0	17.3	19.5	23.1	27.3	32.8	39.9	47.7	51.5
西 部 ア ジ ア	23.9	32.9	43.2	51.5	62.7	70.3	74.9	78.2	79.8
ヨ ー ロ ッ パ	56.5	61.1	66.7	70.4	73.4	76.7	80.1	83.1	84.4
オ セ ア ニ ア	61.3	66.3	70.7	71.2	70.6	71.3	73.3	75.9	77.2
ソ ビ エ ト 連 邦	39.3	48.8	56.7	63.0	65.8	67.5	71.2	75.8	77.8

UN, World Population Prospects:1990 による。

表11-24 主要国の都市人口割合：1950～2025年

(%)

国	1950年	1970年	1990年	2000年	2025年	国	1950年	1970年	1990年	2000年	2025年
エチオピア	4.6	8.6	12.9	16.8	33.8	ネ パ ー ル	2.3	3.9	9.6	14.3	30.6
エジプト	31.9	42.2	46.7	54.1	69.9	パキスタン	17.5	24.9	32.0	37.9	56.7
南アフリカ	43.1	47.9	59.5	65.8	77.9	スリランカ	14.4	21.9	21.4	24.2	42.6
ナイジェリア	10.1	20.0	35.2	43.3	61.6	イ ラ ク	35.1	56.2	71.3	75.3	83.9
キューバ	49.4	60.2	74.9	79.9	87.1	イスラエル	64.6	84.2	91.6	93.5	95.7
メキシコ	42.7	59.0	72.6	77.4	85.4	サウジアラビア	15.9	48.7	77.3	81.8	88.2
アルゼンチン	65.3	78.4	86.3	88.8	92.7	トルコ	21.3	38.4	61.3	74.0	85.0
ブラジル	36.0	55.8	74.9	80.6	87.7	ブルガリア	25.6	51.8	67.7	73.4	83.0
チリ	58.4	75.2	85.9	88.9	92.8	チェコスロバキア	37.4	55.2	77.5	83.3	89.4
ペルー	35.5	57.4	70.2	75.2	84.0	ハンガリー	36.8	45.6	61.3	68.1	79.6
カナダ	60.8	75.7	77.1	79.3	86.2	ポーランド	38.7	52.3	61.8	66.1	77.6
アメリカ合衆国	64.2	73.6	75.0	77.0	84.6	ルーマニア	27.7	41.8	52.7	58.0	72.3
中国	11.0	17.4	33.4	47.3	65.8	スウェーデン	65.8	81.1	84.0	85.6	90.5
ホンコン	88.5	89.6	94.1	95.7	97.3	イギリス	84.2	88.5	89.1	90.0	93.3
日本	50.3	71.2	77.0	77.7	80.1	ギリシャ	37.3	52.5	62.5	67.6	79.0
北朝鮮	31.1	53.3	59.8	63.1	75.2	イタリア	54.3	64.3	68.9	72.4	82.0
韓国	21.4	40.7	72.0	81.4	89.2	ポルトガル	19.2	25.9	33.6	39.6	58.2
カンボジア	10.2	11.7	11.6	14.5	30.2	スペイン	51.9	66.0	78.4	82.6	88.8
インドネシア	12.4	17.1	30.5	39.5	58.8	ユーゴスラビア	22.0	34.8	56.1	64.7	77.4
ラオス	7.2	9.6	18.6	25.1	44.5	オーストリア	49.1	51.7	58.4	63.1	75.9
マレーシア	20.4	27.0	43.0	51.2	67.7	ベルギー	91.5	94.3	96.9	97.7	98.5
ミャンマー(ビルマ)	16.1	22.8	24.8	28.4	47.3	フランス	56.2	71.0	74.3	76.7	84.7
フィリピン	27.1	33.0	42.6	48.8	65.4	西ドイツ	72.3	81.3	87.4	89.6	93.3
シンガポール	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	東ドイツ	70.8	73.7	77.2	79.4	86.4
タイ	10.5	13.3	22.6	29.4	49.2	オランダ	82.7	86.1	88.5	89.2	92.6
ベトナム	11.7	18.3	21.9	27.1	46.7	スイス	44.3	54.5	59.9	64.2	76.6
バングラデシュ	4.2	7.6	16.4	22.9	42.2	オーストラリア	75.2	85.2	85.5	86.4	90.9
インド	17.3	19.8	27.0	32.3	51.1	ニュージーランド	72.5	81.1	84.0	85.2	89.9
イラン	27.7	41.0	56.7	63.4	76.4	ソビエト連邦	39.3	56.7	65.8	67.5	77.8

UN, World Population Prospects:1990 による国連の最新推計結果(日本も含めて)である。

表12-1 都道府県別にみた性別人口、人口密度および人口増加率：1985、90年

(1) 1985年

都道府県	人 口		人口性比 (女100につき男)	面 積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当たり)	人口増加率 1980～85年 (%)	
	総 数	男					女
全 国	121,048,923	59,497,316	61,551,607	96.7	372,805.15	324.7	3.4
北海道	5,679,439	2,766,296	2,913,143	95.0	78,523.46	72.3	1.9
青 森	1,524,448	731,439	793,009	92.2	9,617.23	158.5	0.0
岩 手	1,433,611	691,740	741,871	93.2	15,278.69	93.8	0.8
宮 城	2,176,295	1,071,741	1,104,554	97.0	7,291.65	298.5	4.5
秋 田	1,254,032	599,591	654,441	91.6	11,612.39	108.0	-0.2
山 形	1,261,662	609,417	652,245	93.4	9,326.60	135.3	0.8
福 島	2,080,304	1,012,456	1,067,848	94.8	13,783.75	150.9	2.2
茨 城	2,725,005	1,357,963	1,367,042	99.3	6,094.43	447.1	6.5
栃 木	1,866,066	924,221	941,845	98.1	6,413.79	290.9	4.1
群 馬	1,921,259	947,013	974,246	97.2	6,355.61	302.3	3.9
埼 玉	5,863,678	2,961,591	2,902,087	102.1	3,799.32	1,543.3	8.2
千 葉	5,148,163	2,588,365	2,559,798	101.1	5,150.14	999.6	8.7
東 京	11,829,363	5,955,029	5,874,334	101.4	2,162.34	5,470.6	1.8
神 奈 川	7,431,974	3,804,081	3,627,893	104.9	2,402.07	3,094.0	7.3
新 潟	2,478,470	1,205,071	1,273,399	94.6	12,578.62	197.0	1.1
富 山	1,118,369	538,955	579,414	93.0	4,252.32	263.0	1.4
石 川	1,152,325	557,664	594,661	93.8	4,197.39	274.5	3.0
福 井	817,633	397,115	420,518	94.4	4,191.49	195.1	2.9
山 梨	832,832	407,910	424,922	96.0	4,463.48	186.6	3.6
長 野	2,136,927	1,038,070	1,098,857	94.5	13,584.62	157.3	2.5
岐 阜	2,028,536	986,919	1,041,617	94.7	10,595.75	191.4	3.5
静 岡	3,574,692	1,759,455	1,815,237	96.9	7,773.12	459.9	3.7
愛 知	6,455,172	3,228,724	3,226,448	100.1	5,137.59	1,256.5	3.8
三 重	1,747,311	847,420	899,891	94.2	5,777.57	302.4	3.6
滋 賀	1,155,844	568,735	587,109	96.9	4,016.00	287.8	7.0
京 都	2,586,574	1,264,035	1,322,539	95.6	4,612.90	560.7	2.3
大 阪	8,668,095	4,286,445	4,381,650	97.8	1,867.86	4,640.7	2.3
兵 庫	5,278,050	2,567,814	2,710,236	94.7	8,377.98	630.0	2.6
奈 良	1,304,866	632,955	671,911	94.2	3,692.15	353.4	7.9
和 歌 山	1,087,206	520,172	567,034	91.7	4,724.62	230.1	0.0
鳥 取	616,024	295,511	320,513	92.2	3,492.70	176.4	2.0
島 根	794,629	382,893	411,736	93.0	6,628.19	119.9	1.3
岡 山	1,916,906	926,238	990,668	93.5	7,089.91	270.4	2.5
広 島	2,819,200	1,373,853	1,445,347	95.1	8,466.37	333.0	2.9
山 口	1,601,627	763,803	837,824	91.2	6,106.05	262.3	0.9
徳 島	834,889	399,689	435,200	91.8	4,145.22	201.4	1.2
香 川	1,022,569	492,696	529,873	93.0	1,882.11	543.3	2.3
愛 媛	1,529,983	728,506	801,477	90.9	5,671.72	269.8	1.5
高 知	839,784	398,408	441,376	90.3	7,107.13	118.2	1.0
福 岡	4,719,259	2,270,496	2,448,763	92.7	4,959.62	951.5	3.6
佐 賀	880,013	417,308	462,705	90.2	2,433.39	361.6	1.7
長 崎	1,593,968	757,617	836,351	90.6	4,111.55	387.7	0.2
熊 本	1,837,747	872,932	964,815	90.5	7,407.63	248.1	2.6
大 分	1,250,214	593,014	657,200	90.2	6,337.18	197.3	1.7
宮 崎	1,175,543	558,355	617,188	90.5	7,734.77	152.0	2.1
鹿 児 島	1,819,270	856,493	962,777	89.0	9,165.03	198.5	1.9
沖 縄	1,179,097	581,102	597,995	97.2	2,254.17	523.1	6.6

総務庁統計局『我が国人口の概観』（昭和60年国勢調査解説シリーズNo.1, 1986.12）による。10月1日現在の人口。人口増加率は1980年10月～85年9月間。面積には、日本固有の領土であるが、人口を調査していない歯舞諸島（101.60km²）、色丹島（255.12km²）、国後島（1500.04km²）、択捉島（3139.00km²）および竹島（0.23km²）を含んでいない。1) 十和田湖（59.77km²）と中海（97.71km²）の面積は全国に含んでいるが、各県には含まれていない。

表12-1 都道府県別にみた性別人口、人口密度および人口増加率(つづき)
(2) 1990年

都道府県	人 口 (1,000人)			人口の府県 別割合(%)	人 口 性 比 (女100につ き男)	年平均人口増加率(‰)	
	総 数	男	女			1985~89年	1989~90年
全 国	123,611	60,697	62,914	100.00	96.5	4.5	2.9
北 海 道	5,644	2,723	2,921	4.57	93.2	-0.4	-4.7
青 森	1,483	705	778	1.20	90.6	-3.8	-12.5
岩 手	1,417	680	737	1.15	92.3	-2.6	-1.1
宮 城	2,249	1,105	1,143	1.82	96.6	6.8	5.6
秋 田	1,227	585	643	0.99	91.0	-4.1	-5.1
山 形	1,258	607	651	1.02	93.2	-0.2	-1.6
福 島	2,104	1,024	1,080	1.70	94.9	2.3	2.2
茨 城	2,845	1,419	1,426	2.30	99.5	8.7	8.5
栃 木	1,935	963	973	1.57	99.0	6.5	10.6
群 馬	1,966	972	995	1.59	97.7	4.4	5.5
埼 玉	6,405	3,246	3,159	5.18	102.7	17.7	18.3
千 葉	5,555	2,803	2,753	4.49	101.8	15.3	15.4
東 京	11,856	5,970	5,886	9.59	101.4	1.2	-2.5
神 奈 川	7,980	4,098	3,882	6.46	105.6	13.6	17.1
新 潟	2,475	1,200	1,274	2.00	94.2	0.3	-2.6
富 山	1,120	539	582	0.91	92.6	0.7	-1.0
石 川	1,165	563	602	0.94	93.5	1.9	2.9
福 井	824	400	423	0.67	94.6	1.7	0.4
山 梨	853	419	434	0.69	96.4	4.9	4.2
長 野	2,157	1,048	1,109	1.74	94.6	2.3	0.0
岐 阜	2,067	1,004	1,063	1.67	94.5	3.7	3.7
静 岡	3,671	1,809	1,862	2.97	97.2	5.4	5.1
愛 知	6,691	3,355	3,336	5.41	100.6	6.6	9.5
三 重	1,793	870	923	1.45	94.2	5.2	4.6
滋 賀	1,222	601	621	0.99	96.7	11.2	11.7
京 都	2,602	1,268	1,335	2.11	95.0	1.9	-1.4
大 阪	8,735	4,308	4,426	7.07	97.3	2.3	-1.5
兵 庫	5,405	2,620	2,785	4.37	94.1	4.8	4.7
奈 良	1,375	664	712	1.11	93.2	12.2	4.3
和 歌 山	1,074	511	564	0.87	90.6	-1.4	-6.2
鳥 取	616	295	321	0.50	91.9	0.8	-3.6
島 根	781	374	407	0.63	91.7	-1.9	-9.6
岡 山	1,926	927	999	1.56	92.8	1.9	-2.9
広 島	2,850	1,385	1,465	2.31	94.6	3.0	-1.0
山 口	1,573	745	828	1.27	90.0	-2.2	-9.5
徳 島	832	396	436	0.67	90.9	-0.2	-3.2
香 川	1,023	492	532	0.83	92.4	1.0	-3.3
愛 媛	1,515	717	798	1.23	89.8	-0.8	-6.7
高 知	825	389	436	0.67	89.2	-2.2	-8.9
福 岡	4,811	2,303	2,508	3.89	91.9	3.7	4.3
佐 賀	878	415	463	0.71	89.5	-0.1	-2.1
長 崎	1,563	737	826	1.26	89.2	-2.7	-8.7
熊 本	1,840	869	971	1.49	89.6	1.4	-4.0
大 分	1,237	585	652	1.00	89.6	-1.5	-4.6
宮 崎	1,169	552	617	0.95	89.3	0.1	-5.9
鹿 児 島	1,798	842	955	1.45	88.2	-1.2	-6.9
沖 縄	1,222	599	624	0.99	96.0	9.0	0.2

総務庁統計局「国勢調査報告」による。

人口増加率は期首年10月1日から期末年9月30日間の増加の期首人口1,000に対する年平均率で、次式の連続的増加率 $(\log P_n/P_0)/n$ によって計算した。

表12-2 都道府県別にみた人口の推移：1920～80年

(1) 1920～47年

都道府県	1920年	1925年	1930年	1935年	1940年	1945年	1947年
全 国	55,963,053	59,736,822	64,450,005	69,254,148	73,114,308	71,998,104	78,101,473
北海道	2,359,183	2,498,679	2,812,335	3,068,282	3,272,718	3,518,389	3,852,821
青森	756,454	812,977	879,914	967,129	1,000,509	1,083,250	1,180,245
岩手	845,540	900,984	975,771	1,046,111	1,095,793	1,227,789	1,262,743
宮城	961,768	1,044,036	1,142,784	1,234,801	1,271,238	1,462,254	1,566,831
秋田	898,537	936,408	987,706	1,037,744	1,052,275	1,211,871	1,257,398
山形	968,925	1,027,297	1,080,034	1,116,822	1,119,338	1,326,350	1,335,653
福島	1,362,750	1,437,596	1,508,150	1,581,563	1,625,521	1,957,356	1,992,460
茨城	1,350,400	1,409,092	1,487,097	1,548,991	1,620,000	1,944,344	2,013,735
栃木	1,046,479	1,090,428	1,141,737	1,195,057	1,206,657	1,546,355	1,534,311
群馬	1,052,610	1,118,858	1,186,080	1,242,453	1,299,027	1,546,081	1,572,787
埼玉	1,319,533	1,394,461	1,459,172	1,528,854	1,608,039	2,047,261	2,100,453
千葉	1,336,155	1,399,257	1,470,121	1,546,394	1,588,425	1,966,862	2,112,917
東京	3,699,428	4,485,144	5,408,678	6,369,919	7,354,971	3,488,284	5,000,777
神奈川	1,323,390	1,416,792	1,619,606	1,840,005	2,188,974	1,865,667	2,218,120
新潟	1,776,474	1,849,807	1,933,326	1,995,777	2,064,402	2,389,653	2,418,271
富山	724,276	749,243	778,953	798,890	822,569	953,834	979,229
石川	747,360	750,854	756,835	768,416	757,676	887,510	927,743
福井	599,155	597,899	618,144	646,659	643,904	724,856	726,264
山梨	583,453	600,675	631,042	646,727	663,026	839,057	807,251
長野	1,562,722	1,629,217	1,717,118	1,714,000	1,710,729	2,121,050	2,060,010
岐阜	1,070,407	1,132,557	1,178,405	1,225,799	1,265,024	1,518,649	1,493,644
静岡	1,550,387	1,671,217	1,797,805	1,939,860	2,017,860	2,220,358	2,353,005
愛知	2,089,762	2,319,494	2,567,413	2,862,701	3,166,592	2,857,851	3,122,902
三重	1,069,270	1,107,692	1,157,407	1,174,595	1,198,783	1,394,286	1,416,494
滋賀	651,050	662,412	691,631	711,436	703,679	860,911	858,367
京都	1,287,147	1,406,382	1,552,832	1,702,508	1,729,993	1,603,796	1,739,084
大阪	2,587,847	3,059,502	3,540,017	4,297,174	4,792,966	2,800,958	3,334,659
兵庫	2,301,799	2,454,679	2,646,301	2,923,249	3,221,232	2,821,892	3,057,444
奈良	564,607	583,828	596,225	620,471	620,509	779,685	779,935
和歌山	750,411	787,511	830,748	864,087	865,074	936,006	959,999
鳥取	454,675	472,230	489,266	490,461	484,390	563,220	587,606
島根	714,712	722,402	739,507	747,119	740,940	860,275	894,267
岡山	1,217,698	1,238,447	1,283,962	1,332,647	1,329,358	1,564,626	1,619,622
広島	1,541,905	1,617,680	1,692,136	1,804,916	1,869,504	1,885,471	2,011,498
山口	1,041,013	1,094,544	1,135,637	1,190,542	1,294,242	1,356,491	1,479,244
徳島	670,212	689,814	716,544	728,748	718,717	835,763	854,811
香川	677,852	700,308	732,816	748,656	730,394	863,700	917,673
愛媛	1,046,720	1,096,366	1,142,122	1,164,898	1,178,705	1,361,484	1,453,887
高知	670,895	687,478	718,152	714,980	709,286	775,578	848,337
福岡	2,188,249	2,301,668	2,527,119	2,755,804	3,094,132	2,746,855	3,178,134
佐賀	673,895	684,831	691,565	686,117	701,517	830,431	917,797
長崎	1,136,182	1,163,945	1,233,362	1,296,883	1,370,063	1,318,589	1,531,674
熊本	1,233,233	1,296,086	1,353,993	1,387,054	1,368,179	1,556,490	1,765,726
大分	860,282	915,136	945,771	980,458	972,975	1,124,513	1,233,651
宮崎	651,097	691,094	760,467	824,431	840,357	913,687	1,025,689
鹿児島	1,415,582	1,472,193	1,556,690	1,591,466	1,589,467	1,538,466	1,746,305
沖縄	571,572	557,622	577,509	592,494	574,579

総理府（現総務庁）統計局『昭和55年国勢調査報告 第1巻 人口総数』（1982.8）による。各年10月1日（1945年は11月1日）現在の人口。都道府県間の境界変更がかなりあるが、特に北海道、東京都、島根県および鹿児島県については、各年の地域範囲に差異があるので注意を要する。1920年～1940年、1947年～80年は国勢調査、1945年は人口調査による人口。なお、最新の国勢調査である1985年の人口は前表(1)に掲載。

表12-2 都道府県別にみた人口の推移(つづき)
(2) 1950~80年

都道府県	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年
全 国	84,114,574	90,076,594	¹⁾ 94,301,623	99,209,137	104,665,171	111,939,643	117,060,396
北海道	4,295,567	4,773,087	5,039,206	5,171,800	5,184,287	5,338,206	5,575,989
青森	1,282,867	1,382,523	1,426,606	1,416,591	1,427,520	1,468,646	1,523,907
岩手	1,346,728	1,427,097	1,448,517	1,411,118	1,371,383	1,385,563	1,421,927
宮城	1,663,442	1,727,065	1,743,195	1,753,126	1,819,223	1,955,267	2,082,320
秋田	1,309,031	1,348,871	1,335,580	1,279,835	1,241,376	1,232,481	1,256,745
山形	1,357,347	1,353,649	1,320,664	1,263,103	1,225,618	1,220,302	1,251,917
福島	2,062,394	2,095,237	2,051,137	1,983,754	1,946,077	1,970,616	2,035,272
茨城	2,039,418	2,064,037	2,047,024	2,056,154	2,143,551	2,342,198	2,558,007
栃木	1,550,462	1,547,580	1,513,624	1,521,656	1,580,021	1,698,003	1,792,201
群馬	1,601,380	1,613,549	1,578,476	1,605,584	1,658,909	1,756,480	1,848,562
埼玉	2,146,445	2,262,623	2,430,871	3,014,983	3,866,472	4,821,340	5,420,480
千葉	2,139,037	2,205,060	2,306,010	2,701,770	3,366,624	4,149,147	4,735,424
東京	6,277,500	8,037,084	9,683,802	10,869,244	11,408,071	11,673,554	11,618,281
神奈川	2,487,665	2,919,497	3,443,176	4,430,743	5,472,247	6,397,748	6,924,348
新潟	2,460,997	2,473,492	2,442,037	2,398,931	2,360,982	2,391,938	2,451,357
富山	1,008,790	1,021,121	1,032,614	1,025,465	1,029,695	1,070,791	1,103,459
石川	957,279	966,187	973,418	980,499	1,002,420	1,069,872	1,119,304
福井	752,374	754,055	752,696	750,557	744,230	773,599	794,354
山梨	811,369	807,044	782,062	763,194	762,029	783,050	804,256
長野	2,060,831	2,021,292	¹⁾ 1,981,433	1,958,007	1,956,917	2,017,564	2,083,934
岐阜	1,544,538	1,583,605	¹⁾ 1,638,399	1,700,365	1,758,954	1,867,978	1,960,107
静岡	2,471,472	2,650,435	2,756,271	2,912,521	3,089,895	3,308,799	3,446,804
愛知	3,390,585	3,769,209	4,206,313	4,798,653	5,386,163	5,923,569	6,221,638
三重	1,461,197	1,485,582	1,485,054	1,514,467	1,543,083	1,626,002	1,686,936
滋賀	861,180	853,734	842,695	853,385	889,768	985,621	1,079,898
京都	1,832,934	1,935,161	1,993,403	2,102,808	2,250,087	2,424,856	2,527,330
大阪	3,857,047	4,618,308	5,504,746	6,657,189	7,620,480	8,278,925	8,473,446
兵庫	3,309,935	3,620,947	3,906,487	4,309,944	4,667,928	4,992,140	5,144,892
奈良	763,883	776,861	781,058	825,965	930,160	1,077,491	1,209,365
和歌山	982,113	1,006,819	1,002,191	1,026,975	1,042,736	1,072,118	1,087,012
鳥取	600,177	614,259	599,135	579,853	568,777	581,311	604,221
島根	912,551	929,066	888,886	821,620	773,575	768,886	784,795
岡山	1,661,099	1,689,800	1,670,454	1,645,135	1,707,026	1,814,305	1,871,023
広島	2,081,967	2,149,044	2,184,043	2,281,146	2,436,135	2,646,324	2,739,161
山口	1,540,882	1,609,839	1,602,207	1,543,573	1,511,448	1,555,218	1,587,079
徳島	878,511	878,109	847,274	815,115	791,111	805,166	825,261
香川	946,022	943,823	918,867	900,845	907,897	961,292	999,864
愛媛	1,521,878	1,540,628	1,500,687	1,446,384	1,418,124	1,465,215	1,506,637
高知	873,874	882,683	854,595	812,714	786,882	808,397	831,275
福岡	3,530,169	3,859,764	4,006,679	3,964,611	4,027,416	4,292,963	4,553,461
佐賀	945,082	973,749	942,874	871,885	838,468	837,674	865,574
長崎	1,645,492	1,747,596	1,760,421	1,641,245	1,570,245	1,571,912	1,590,564
熊本	1,827,582	1,895,663	1,856,192	1,770,736	1,700,229	1,715,273	1,790,327
大分	1,252,999	1,277,199	1,239,655	1,187,480	1,155,566	1,190,314	1,228,913
宮崎	1,091,427	1,139,384	1,134,590	1,080,692	1,051,105	1,085,055	1,151,587
鹿児島	1,804,118	2,044,112	1,963,104	1,853,541	1,729,150	1,723,902	1,784,623
沖縄	914,937	801,065	883,122	934,176	945,111	1,042,572	1,106,559

日本に復帰以前の沖縄も人口のわかる年次は含めているが、1950~60年は12月1日現在の琉球政府調べによる。なお、1950年は奄美群島(人口216,110)を含んでおり、同年の鹿児島県には奄美群島は含んでいない。1) 長野県西筑摩郡山口村と岐阜県中津川市の間の境界紛争地域人口(73人)は、全国に含まれているが、長野県および岐阜県のいずれにも含まれていない(その後この地域は長野県に含まれることとなった)。

表12-3 都道府県別にみた年平均人口増加率：1920～80年

(%)

都道府県	1920～ 25年	1925～ 30年	1930～ 35年	1935～ 40年	1940～ 45年	1945～ 50年	1950～ 55年	1955～ 60年	1960～ 65年	1965～ 70年	1970～ 75年	1975～ 80年
全 国	1.31	1.53	1.45	1.09	¹⁾ 0.15	²⁾ 2.98	1.38	0.92	1.02	1.08	1.35	0.90
北海道	1.16	2.39	1.76	1.30	1.43	4.14	2.13	1.09	0.52	0.05	0.59	0.88
青 森	1.45	1.60	1.91	0.68	1.58	3.50	1.51	0.63	-0.14	0.15	0.57	0.74
岩 手	1.28	1.61	1.40	0.93	2.26	1.90	1.17	0.30	-0.52	-0.57	0.21	0.52
宮 城	1.66	1.82	1.56	0.58	2.79	2.66	0.75	0.19	0.11	0.74	1.45	1.27
秋 田	0.83	1.07	0.99	0.28	2.82	1.58	0.60	-0.20	-0.85	-0.61	-0.14	0.39
山 形	1.18	1.01	0.67	0.05	3.39	0.47	-0.05	-0.49	-0.89	-0.60	-0.09	0.51
福 島	1.08	0.96	0.96	0.55	3.72	1.07	0.32	-0.42	-0.67	-0.38	0.25	0.65
茨 城	0.85	1.08	0.82	0.90	3.66	0.98	0.24	-0.17	0.09	0.84	1.79	1.78
栃 木	0.83	0.92	0.92	0.19	5.00	0.05	-0.04	-0.44	0.11	0.76	1.45	1.09
群 馬	1.23	1.17	0.93	0.89	3.48	0.72	0.15	-0.44	0.34	0.66	1.15	1.03
埼 玉	1.11	0.91	0.94	1.02	4.87	0.97	1.06	1.44	4.40	5.10	4.51	2.37
千 葉	0.93	0.99	1.02	0.54	4.29	1.72	0.61	0.90	3.22	4.50	4.27	2.68
東 京	3.93	3.82	3.33	2.92	-13.65	12.69	5.07	3.80	2.34	0.97	0.46	-0.09
神 奈 川	1.37	2.71	2.58	3.53	-3.09	6.03	3.25	3.35	5.17	4.31	3.17	1.59
新 潟	0.81	0.89	0.64	0.68	2.92	0.60	0.10	-0.26	-0.36	-0.32	0.26	0.49
富 山	0.68	0.78	0.51	0.59	2.96	1.15	0.24	0.22	-0.14	0.08	0.79	0.60
石 川	0.09	0.16	0.30	-0.28	3.16	1.55	0.19	0.15	0.15	0.44	1.31	0.91
福 井	-0.04	0.67	0.91	-0.09	2.36	0.76	0.04	-0.04	-0.06	-0.17	0.78	0.53
山 梨	0.58	0.99	0.49	0.50	4.74	-0.68	-0.11	-0.63	-0.49	-0.03	0.55	0.54
長 野	0.84	1.06	-0.04	-0.04	4.32	-0.58	-0.39	-0.40	-0.24	-0.01	0.61	0.65
岐 阜	1.14	0.80	0.79	0.63	3.66	0.34	0.50	0.68	0.75	0.68	1.21	0.97
静 岡	1.51	1.47	1.53	0.79	1.90	2.20	1.41	0.79	1.11	1.19	1.38	0.82
愛 知	2.11	2.05	2.20	2.04	-2.00	3.54	2.14	2.22	2.67	2.34	1.92	0.99
三 重	0.71	0.88	0.30	0.41	3.02	0.96	0.33	-0.01	0.39	0.38	1.05	0.74
滋 賀	0.35	0.87	0.57	-0.22	4.05	0.01	-0.17	-0.26	0.25	0.84	2.07	1.84
京 都	1.79	2.00	1.86	0.32	-1.48	2.75	1.09	0.59	1.07	1.36	1.51	0.83
大 阪	3.41	2.96	3.95	2.21	-10.03	6.72	3.67	3.57	3.87	2.74	1.67	0.47
兵 庫	1.29	1.51	2.01	1.96	-2.57	3.30	1.81	1.53	1.99	1.61	1.35	0.60
奈 良	0.67	0.42	0.80	0.00	4.59	-0.42	0.34	0.11	1.12	2.40	2.98	2.34
和 歌 山	0.97	1.07	0.79	0.02	1.56	0.98	0.50	-0.09	0.49	0.31	0.56	0.28
鳥 取	0.76	0.71	0.05	-0.25	3.01	1.30	0.46	-0.50	-0.65	-0.38	0.44	0.78
島 根	0.21	0.47	0.21	-0.17	2.98	1.21	0.36	-0.88	-1.56	-1.20	-0.12	0.41
岡 山	0.34	0.72	0.75	-0.05	3.26	1.22	0.34	-0.23	-0.30	0.74	1.23	0.62
広 島	0.96	0.90	1.30	0.71	0.17	2.04	0.64	0.32	0.87	1.32	1.67	0.69
山 口	1.01	0.74	0.95	1.68	0.93	2.63	0.88	-0.09	-0.74	-0.42	0.57	0.41
徳 島	0.58	0.76	0.34	-0.28	3.01	1.02	-0.01	-0.71	-0.77	-0.60	0.35	0.49
香 川	0.65	0.91	0.43	-0.49	3.35	1.87	-0.05	-0.53	-0.40	0.16	1.15	0.79
愛 媛	0.93	0.82	0.40	0.24	2.88	2.29	0.25	-0.52	-0.73	-0.39	0.66	0.56
高 知	0.49	0.88	-0.09	-0.16	1.77	2.46	0.20	-0.64	-1.00	-0.64	0.54	0.56
福 岡	1.02	1.89	1.75	2.34	-2.31	5.24	1.80	0.75	-0.21	0.31	1.29	1.19
佐 賀	0.32	0.20	-0.16	0.44	3.37	2.67	0.60	-0.64	-1.55	-0.78	-0.02	0.66
長 崎	0.48	1.17	1.01	1.10	-0.75	4.61	1.21	0.15	-1.39	-0.88	0.02	0.24
熊 本	1.00	0.88	0.48	-0.27	2.57	3.32	0.73	-0.42	-0.94	-0.81	0.18	0.86
大 分	1.24	0.66	0.72	-0.15	2.89	2.22	0.38	-0.59	-0.86	-0.54	0.59	0.64
宮 崎	1.20	1.93	1.63	0.38	1.66	3.68	0.86	-0.08	-0.97	-0.55	0.64	1.20
鹿 児 島	0.79	1.12	0.44	-0.03	-0.64	3.29	²⁾ 0.24	-0.81	-1.14	-1.38	-0.06	0.69
沖 縄	-0.49	0.70	0.51	-0.61	…	…	²⁾ 2.77	1.97	1.13	0.23	1.98	1.20

前表(表12-2)の人口に基づいて算定した各調査年次間の年平均増加率である。 $(\sqrt[N]{P_1/P_0} - 1) \times 100$ によって計算。ただし、 P_0 、 P_1 はそれぞれ期初、期末人口、 N は期間。なお、最近の1980～91年における年平均増加率は表12-1および表12-4に掲載している。

- 1) 1945年の沖縄人口は不明なので、この両期間は沖縄県を除いて算出。
- 2) 1950年の奄美群島の人口(前表参照)は鹿児島県に含めて算出した。

表12-4 都道府県別にみた人口および増加率：1987～91年

都道府県	人 口 (1,000人)					年平均人口増加率 (%)			
	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1987～88年	1988～89年	1989～90年	1990～91年
全 国	122,264	122,783	123,255	123,611	124,043	4.2	3.8	2.9	3.5
北 海 道	5,671	5,671	5,670	5,644	5,649	0.1	-0.2	-4.7	0.9
青 岩	1,516	1,509	1,502	1,483	1,477	-4.3	-5.0	-12.5	-4.0
森 手	1,426	1,423	1,419	1,417	1,415	-2.2	-3.2	-1.1	-1.4
宮 城	2,206	2,221	2,236	2,249	2,264	6.8	6.6	5.6	6.9
秋 田	1,245	1,239	1,234	1,227	1,223	-4.3	-4.3	-5.1	-3.6
山 形	1,262	1,262	1,260	1,258	1,257	-0.1	-1.2	-1.6	-1.1
福 島	2,091	2,095	2,099	2,104	2,108	2.1	2.1	2.2	1.9
茨 城	2,769	2,794	2,821	2,845	2,870	9.2	9.7	8.5	8.7
栃 木	1,892	1,903	1,915	1,935	1,947	5.9	6.0	10.6	6.1
群 馬	1,939	1,946	1,955	1,966	1,974	3.9	4.6	5.5	3.9
埼 玉	6,063	6,181	6,290	6,405	6,483	19.6	17.6	18.3	12.1
千 葉	5,299	5,392	5,471	5,555	5,614	17.4	14.8	15.4	10.5
東 京	11,898	11,890	11,885	11,856	11,887	-0.7	-0.4	-2.5	2.7
神 奈 川	7,661	7,760	7,846	7,980	8,044	12.9	11.1	17.1	8.0
新 潟	2,479	2,480	2,481	2,475	2,474	0.4	0.4	-2.6	-0.2
富 山	1,121	1,121	1,121	1,120	1,121	-0.2	0.6	-1.0	0.7
石 川	1,157	1,159	1,161	1,165	1,166	1.9	1.9	2.9	1.2
福 井	822	822	823	824	824	0.8	1.0	0.4	0.5
山 梨	842	846	849	853	858	4.7	4.4	4.2	5.9
長 野	2,149	2,152	2,157	2,157	2,160	1.2	2.1	0.0	1.6
岐 阜	2,045	2,052	2,059	2,067	2,072	3.5	3.4	3.7	2.6
静 岡	3,617	3,636	3,652	3,671	3,686	5.1	4.6	5.1	4.1
愛 知	6,555	6,590	6,628	6,691	6,724	5.3	5.7	9.5	5.0
三 重	1,766	1,773	1,784	1,793	1,802	4.1	6.2	4.6	5.3
滋 賀	1,179	1,193	1,208	1,222	1,234	11.5	13.0	11.7	9.5
京 都	2,602	2,605	2,606	2,602	2,604	1.3	0.3	-1.4	0.6
大 阪	8,739	8,751	8,747	8,735	8,737	1.4	-0.4	-1.5	0.3
兵 庫	5,323	5,349	5,380	5,405	5,437	4.9	5.7	4.7	5.9
奈 良	1,336	1,352	1,370	1,375	1,389	12.3	12.7	4.3	9.8
和 歌 山	1,082	1,081	1,081	1,074	1,076	-1.4	0.1	-6.2	1.6
鳥 取	617	618	618	616	616	1.1	0.1	-3.6	0.5
島 根	793	791	789	781	778	-2.7	-3.3	-9.6	-3.9
岡 山	1,927	1,929	1,931	1,926	1,929	1.0	1.1	-2.9	1.6
広 島	2,839	2,846	2,853	2,850	2,858	2.5	2.3	-1.0	2.9
山 口	1,596	1,592	1,588	1,573	1,569	-2.1	-2.8	-9.5	-2.3
徳 島	836	835	834	832	830	-0.8	-1.1	-3.2	-1.9
香 川	1,026	1,027	1,027	1,023	1,023	1.1	-0.3	-3.3	-0.4
愛 媛	1,528	1,527	1,525	1,515	1,513	-0.8	-1.0	-6.7	-1.3
高 知	837	835	832	825	821	-2.6	-3.0	-8.9	-4.9
福 岡	4,755	4,771	4,790	4,811	4,831	3.4	4.0	4.3	4.1
佐 賀	881	881	880	878	877	-0.2	-0.9	-2.1	-1.0
長 崎	1,587	1,583	1,577	1,563	1,557	-2.5	-4.3	-8.7	-3.8
熊 本	1,846	1,847	1,848	1,840	1,843	0.9	0.2	-4.0	1.5
大 分	1,248	1,245	1,243	1,237	1,235	-2.1	-2.2	-4.6	-1.6
宮 崎	1,176	1,176	1,176	1,169	1,167	0.2	-0.3	-5.9	-1.6
鹿 児 島	1,818	1,815	1,810	1,798	1,792	-1.7	-2.7	-6.9	-3.2
沖 縄	1,202	1,213	1,222	1,222	1,229	9.3	7.3	0.2	5.4

総務庁統計局『国勢調査報告』および「人口推計資料」による各年10月1日現在の人口。

表12-5 都道府県別にみた人口および増加率の将来予測：1985～2000年

都道府県	人 口 (1,000人)				年平均人口増加率 (%)			
	1985年 ¹⁾	1990年	1995年	2000年	1980～ ²⁾ 85年	1985～ 90年	1990～ 95年	1995～ 2000年
全 国	121,049	124,225	127,565	131,192	0.67	0.52	0.53	0.56
北海道	5,679	5,731	5,779	5,831	0.37	0.18	0.17	0.18
青 森	1,524	1,513	1,496	1,479	0.01	-0.14	-0.23	-0.23
岩 手	1,434	1,431	1,422	1,412	0.16	-0.04	-0.13	-0.14
宮 城	2,176	2,251	2,324	2,399	0.89	0.68	0.64	0.64
秋 田	1,254	1,237	1,211	1,180	-0.04	-0.27	-0.42	-0.52
山 形	1,262	1,259	1,248	1,234	0.16	-0.05	-0.18	-0.23
福 島	2,080	2,106	2,121	2,133	0.44	0.25	0.14	0.11
茨 城	2,725	2,866	3,013	3,182	1.27	1.01	1.01	1.10
栃 木	1,866	1,922	1,975	2,037	0.81	0.59	0.55	0.62
群 馬	1,921	1,976	2,034	2,103	0.77	0.57	0.58	0.67
埼 玉	5,864	6,273	6,746	7,302	1.58	1.36	1.46	1.60
千 葉	5,148	5,530	5,970	6,487	1.69	1.44	1.54	1.67
東 京	11,829	12,004	12,138	12,153	0.36	0.29	0.22	0.02
神 奈 川	7,432	7,931	8,507	9,127	1.43	1.31	1.41	1.42
新 潟	2,478	2,479	2,472	2,467	0.22	0.01	-0.06	-0.04
富 山	1,118	1,122	1,123	1,131	0.27	0.07	0.02	0.14
石 川	1,152	1,175	1,199	1,228	0.58	0.40	0.41	0.48
福 井	818	835	852	871	0.58	0.41	0.40	0.44
山 梨	833	858	884	913	0.70	0.59	0.60	0.65
長 野	2,137	2,171	2,206	2,250	0.50	0.32	0.32	0.40
岐 阜	2,029	2,084	2,139	2,204	0.69	0.54	0.52	0.60
静 岡	3,575	3,672	3,773	3,891	0.73	0.54	0.54	0.62
愛 知	6,455	6,663	6,896	7,145	0.74	0.64	0.69	0.71
三 重	1,747	1,795	1,844	1,901	0.71	0.54	0.54	0.61
滋 賀	1,156	1,224	1,297	1,382	1.37	1.15	1.17	1.28
京 都	2,587	2,630	2,671	2,706	0.46	0.33	0.31	0.26
大 阪	8,668	8,817	8,981	9,132	0.46	0.34	0.37	0.33
兵 庫	5,278	5,380	5,500	5,644	0.51	0.38	0.44	0.52
奈 良	1,305	1,393	1,490	1,600	1.53	1.31	1.36	1.43
和 歌 山	1,087	1,079	1,072	1,068	0.00	-0.15	-0.13	-0.07
鳥 取	616	621	623	626	0.39	0.16	0.06	0.10
島 根	795	796	794	793	0.25	0.03	-0.05	-0.03
岡 山	1,917	1,949	1,980	2,022	0.49	0.33	0.32	0.42
広 島	2,819	2,877	2,942	3,026	0.58	0.41	0.45	0.56
山 口	1,602	1,601	1,597	1,597	0.18	-0.01	-0.05	0.00
徳 島	835	838	837	837	0.23	0.07	-0.02	-0.00
香 川	1,023	1,035	1,046	1,061	0.45	0.23	0.21	0.29
愛 媛	1,530	1,539	1,544	1,554	0.31	0.12	0.06	0.13
高 知	840	839	838	840	0.20	-0.02	-0.02	0.05
福 岡	4,719	4,850	4,985	5,131	0.72	0.55	0.55	0.58
佐 賀	880	889	895	901	0.33	0.20	0.13	0.13
長 崎	1,594	1,583	1,569	1,555	0.04	-0.14	-0.18	-0.18
熊 本	1,838	1,872	1,900	1,925	0.52	0.37	0.30	0.26
大 分	1,250	1,259	1,264	1,271	0.34	0.14	0.08	0.11
宮 崎	1,176	1,184	1,187	1,191	0.41	0.14	0.05	0.07
鹿 児 島	1,819	1,840	1,854	1,864	0.39	0.23	0.15	0.11
沖 縄	1,179	1,248	1,324	1,407	1.28	1.14	1.19	1.22

各年10月1日現在の推計人口で、人口問題研究所「都道府県別将来推計人口—昭和60年～100年間毎5年—昭和62年1月推計」(研究資料第247号, 1987.3)による。なお、この推計作業は数種の仮定を設けて行われたが、ここに示した推計値は、代表的な性格を有する「1980～85年純移動率一定」の結果である。年平均人口増加率については表12-3の注参照。1) この推計の基礎人口で、1985年国勢調査の結果。2) 国勢調査人口による。表12-1注参照。

表12-6 都道府県別にみた自然増加率および社会増加率：1960～90年

(%)

都道府県	自然増加率						社会増加率 ¹⁾					
	1960～65年	1965～70年	1970～75年	1975～80年	1980～85年	1985～90年	1960～65年	1965～70年	1970～75年	1975～80年	1980～85年	1985～90年
全国	5.3	5.7	6.4	4.6	3.3	2.2	—	—	—	—	—	—
北海道	6.2	5.7	6.0	4.8	3.4	2.1	-3.5	-5.5	-3.1	-0.3	-1.6	-2.8
青森	6.4	5.9	5.6	4.4	3.3	2.0	-7.1	-5.1	-2.7	-0.7	-3.3	-4.7
岩手	5.1	4.4	4.4	4.0	3.0	1.7	-7.7	-7.2	-3.4	-1.3	-2.1	-2.9
宮城	4.9	4.7	5.6	5.1	4.1	2.8	-4.3	-1.0	1.8	1.4	0.4	0.6
秋田	4.1	3.3	3.4	3.3	2.3	1.0	-8.3	-6.3	-4.1	-1.3	-2.5	-3.1
山形	3.5	2.8	3.2	3.2	2.4	1.5	-7.8	-5.7	-3.7	-0.6	-1.6	-1.8
福島	4.5	3.6	4.3	4.1	3.3	2.3	-7.8	-5.5	-3.1	-0.8	-1.1	-1.1
茨城	4.2	4.4	5.7	4.6	3.5	2.4	-3.7	-0.2	3.5	4.6	3.0	2.1
栃木	4.1	4.3	5.8	4.7	3.5	2.4	-3.6	-0.4	1.7	0.8	0.6	1.3
群馬	4.2	4.6	5.7	4.4	3.1	2.0	-2.4	-1.3	0.1	0.9	0.8	0.3
埼玉	6.8	9.3	10.2	6.4	4.3	3.0	17.3	19.0	14.5	6.0	3.9	6.2
千葉	5.7	7.4	8.8	6.0	4.3	2.9	11.5	17.2	14.5	8.1	4.4	5.1
東京	7.4	7.8	7.3	4.5	3.2	2.0	4.8	-2.8	-5.0	-4.9	-1.3	-1.8
神奈川	8.1	9.4	9.5	6.1	4.2	3.1	20.6	14.1	7.4	2.2	3.1	4.3
新潟	3.9	3.8	4.3	3.7	2.6	1.6	-5.6	-5.4	-3.0	-1.3	-1.5	-1.8
富山	3.5	4.0	5.1	3.5	2.1	1.2	-4.2	-3.6	-1.1	-0.5	-0.8	-1.0
石川	3.9	4.5	5.9	4.3	3.0	1.8	-3.1	-2.3	0.8	0.3	-0.0	-0.8
福井	4.0	3.7	4.7	3.7	2.8	2.0	-4.3	-4.6	-0.8	-1.0	0.1	-1.3
山梨	4.0	3.9	4.1	3.2	2.3	1.7	-6.4	-4.0	-1.3	-0.5	1.2	0.7
長野	3.4	3.5	4.3	3.5	2.3	1.5	-4.5	-3.6	-1.2	-0.2	0.2	-0.6
岐阜	5.1	5.2	5.9	4.2	3.0	2.0	-1.3	-1.7	0.3	0.7	0.5	-0.1
静岡	5.6	5.8	6.7	4.9	3.6	2.5	0.1	0.2	0.4	-0.7	0.1	0.2
愛知	6.9	7.8	8.5	5.7	4.1	3.1	7.1	4.5	1.5	-0.6	-0.4	0.6
三重	4.3	4.2	5.0	3.5	2.5	1.7	-2.3	-2.3	0.4	0.2	1.1	0.9
滋賀	3.6	3.9	5.8	4.9	3.8	2.8	-2.3	0.3	5.0	4.7	3.2	2.9
京都	4.5	5.5	6.3	4.3	2.8	1.7	1.0	1.5	1.5	-0.1	-0.5	-1.1
大阪	8.0	8.8	8.6	5.2	3.6	2.5	12.9	5.7	-0.0	-2.9	-1.3	-1.7
兵庫	5.8	6.4	7.0	4.6	3.2	2.0	4.5	1.9	-0.0	-1.6	-0.6	0.4
奈良	4.0	5.2	6.5	4.4	3.2	2.1	1.8	7.4	9.3	7.8	4.7	3.3
和歌山	4.0	4.1	4.6	2.9	1.9	0.9	-1.5	-2.6	-1.7	-1.5	-1.9	-2.1
鳥取	3.1	2.4	3.5	3.1	2.5	1.5	-6.3	-4.3	-1.3	0.8	-0.6	-1.5
岡山	2.4	1.9	2.5	2.2	1.7	0.9	-10.0	-7.7	-3.1	-0.1	-0.5	-2.6
広島	3.1	3.7	5.1	3.6	2.6	1.5	-4.5	0.1	1.2	-0.4	-0.1	-1.1
山口	4.1	5.0	6.4	4.4	3.1	2.0	0.4	1.8	2.2	-0.9	-0.2	-0.9
徳島	3.5	3.6	4.4	3.1	2.1	0.9	-7.2	-5.7	-1.5	-1.0	-1.2	-2.7
香川	2.8	2.4	3.2	2.6	2.1	1.1	-6.6	-5.4	-1.5	-0.1	-0.9	-1.5
愛媛	2.9	3.1	4.6	3.5	2.4	1.3	-4.8	-2.3	1.3	0.5	-0.1	-1.2
高知	3.8	3.4	4.3	3.4	2.4	1.3	-7.4	-5.4	-1.0	-0.5	-0.8	-2.3
福岡	2.4	1.9	2.9	2.0	1.5	0.5	-7.3	-5.0	-0.1	0.8	-0.4	-2.2
福岡	4.7	5.1	5.7	4.7	3.6	2.2	-5.7	-3.5	0.9	1.4	0.1	-0.2
佐賀	4.0	3.6	3.9	3.6	3.0	1.9	-11.5	-7.4	-4.0	-0.3	-1.3	-2.2
長門	5.2	4.5	4.6	3.8	3.1	2.0	-12.0	-8.9	-4.5	-2.6	-2.8	-4.0
熊本	4.0	3.3	3.4	3.4	2.9	1.9	-8.6	-7.3	-2.6	1.0	-0.3	-1.7
大分	3.3	2.9	3.8	3.3	2.3	1.2	-7.5	-5.6	-0.8	-0.1	-0.5	-2.3
宮崎	4.8	4.0	4.6	4.4	3.4	2.1	-9.5	-6.7	-1.4	1.7	-1.4	-2.7
鹿児島	4.1	2.8	2.7	2.7	2.5	1.5	-9.7	-9.5	-3.0	0.8	-0.6	-2.6
沖縄	9.7	8.6	9.1	7.6	6.7	5.6	-4.0	-7.4	1.3	-1.5	-0.1	-1.9

総務庁統計局「我が国人口の概観」(昭和60年国勢調査解説シリーズNo. 1, 1986. 12) および同局の人口推計資料や厚生省の人口動態統計などを用いて、各国勢調査年次間の増加率を算出したもの。期首人口100について。

1) 5年間の人口増加総数から自然増加を差し引いた社会増加を期首人口で割って算出。

表12-7 都道府県別の市部・郡部別にみた人口とその割合：1970～90年

都道府県	1990年					1980年		1970年	
	人 口			割 合 (%)		市部人口 割合 (%)	郡部人口 割合 (%)	市部人口 割合 (%)	郡部人口 割合 (%)
	総 数	市 部	郡 部	市 部	郡 部				
全 国	123,611,167	95,643,521	27,967,646	77.4	22.6	76.2	23.8	72.1	27.9
北海道	5,643,647	4,167,409	1,476,238	73.8	26.2	71.4	28.6	64.0	36.0
青森	1,482,873	941,471	541,402	63.5	36.5	61.6	38.4	57.4	42.6
岩手	1,416,928	791,946	624,982	55.9	44.1	56.3	43.7	52.4	47.6
宮城	2,248,558	1,459,947	788,611	64.9	35.1	61.5	38.5	51.6	48.4
秋田	1,227,478	666,874	560,604	54.3	45.7	53.2	46.8	46.0	54.0
山形	1,258,390	894,210	364,180	71.1	28.9	69.9	30.1	67.1	32.9
福島	2,104,058	1,333,807	770,251	63.4	36.6	62.0	38.0	58.8	41.2
茨城	2,845,382	1,552,160	1,293,222	54.6	45.4	48.8	51.2	48.0	52.0
栃木	1,935,168	1,274,864	660,304	65.9	34.1	65.4	34.6	61.6	38.4
群馬	1,966,265	1,232,572	733,693	62.7	37.3	62.6	37.4	62.0	38.0
埼玉	6,405,319	5,358,389	1,046,930	83.7	16.3	83.0	17.0	69.9	30.1
千葉	5,555,429	4,721,030	834,399	85.0	15.0	82.9	17.1	74.6	25.4
東京	11,855,563	11,689,600	165,963	98.6	1.4	98.7	1.3	97.8	2.2
神奈川	7,980,391	7,609,443	370,948	95.4	4.6	95.3	4.7	91.6	8.4
新潟	2,474,583	1,592,959	881,624	64.4	35.6	63.5	36.5	59.1	40.9
富山	1,120,161	787,294	332,867	70.3	29.7	70.1	29.9	69.5	30.5
石川	1,164,628	807,536	357,092	69.3	30.7	68.8	31.2	65.1	34.9
福井	823,585	557,824	265,761	67.7	32.3	67.5	32.5	64.5	35.5
山梨	852,966	411,691	441,275	48.3	51.7	50.4	49.6	50.3	49.7
長野	2,156,627	1,369,759	786,868	63.5	36.5	62.1	37.9	59.1	40.9
岐阜	2,066,569	1,321,156	745,413	63.9	36.1	60.3	39.7	60.1	39.9
静岡	3,670,840	2,846,300	824,540	77.5	22.5	77.3	22.7	73.4	26.6
愛知	6,690,603	5,595,561	1,095,042	83.6	16.4	83.9	16.1	81.5	18.5
三重	1,792,514	1,210,901	581,613	67.6	32.4	66.7	33.3	65.1	34.9
滋賀	1,222,411	675,232	547,179	55.2	44.8	53.9	46.1	51.3	48.7
京都	2,602,460	2,243,927	358,533	86.2	13.8	86.6	13.4	80.0	20.0
大阪	8,734,516	8,461,234	273,282	96.9	3.1	96.8	3.2	97.2	2.8
兵庫	5,405,040	4,575,237	829,803	84.6	15.4	84.3	15.7	83.1	16.9
奈良	1,375,481	925,959	449,522	67.3	32.7	67.1	32.9	61.7	38.3
和歌山	1,074,325	661,470	412,855	61.6	38.4	61.2	38.8	59.4	40.6
鳥取	615,722	363,036	252,686	59.0	41.0	57.6	42.4	53.8	46.2
島根	781,021	454,923	326,098	58.2	41.8	56.9	43.1	53.6	46.4
岡山	1,925,877	1,403,922	521,955	72.9	27.1	72.1	27.9	61.9	38.1
広島	2,849,847	2,216,839	633,008	77.8	22.2	71.7	28.3	59.1	40.9
山口	1,572,616	1,218,063	354,553	77.5	22.5	76.4	23.6	72.6	27.4
徳島	831,598	430,163	401,435	51.7	48.3	50.6	49.4	48.4	51.6
香川	1,023,412	553,089	470,323	54.0	46.0	53.7	46.3	52.4	47.6
愛媛	1,515,025	1,069,152	445,873	70.6	29.4	68.7	31.3	62.7	37.3
高知	825,034	555,624	269,410	67.3	32.7	65.7	34.3	60.6	39.4
福岡	4,811,050	3,633,139	1,177,911	75.5	24.5	73.4	26.6	69.7	30.3
佐賀	877,851	459,917	417,934	52.4	47.6	52.2	47.8	50.6	49.4
長崎	1,562,959	978,979	583,980	62.6	37.4	61.7	38.3	59.1	40.9
熊本	1,840,326	1,024,655	815,671	55.7	44.3	54.7	45.3	51.7	48.3
大分	1,236,942	899,924	337,018	72.8	27.2	70.6	29.4	65.5	34.5
宮崎	1,168,907	787,575	381,332	67.4	32.6	67.4	32.6	62.4	37.6
鹿児島	1,797,824	1,030,794	767,030	57.3	42.7	55.6	44.4	50.8	49.2
沖縄	1,222,398	825,965	396,433	67.6	32.4	67.7	32.3	60.9	39.1

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口。割合は、各都道府県の全域に対する市部・郡部の占める人口割合。

表12-8 都道府県別にみた人口集中地区の人口、面積および人口密度：1975、85年

都道府県	1985年 人口集中地区					1975年 人口集中地区		
	人 口	面 積 (km ²)	全域に占める割合(%)		人口密度 (1km ² 当 たり)	人 口	面 積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当 たり)
			人 口	面 積				
全 国	73,344,121	10,570.7	60.6	2.80	6,938	63,822,648	8,275.4	7,712
北海道	3,789,577	704.5	66.7	0.84	5,379	3,240,194	546.1	5,933
青 森	643,230	138.5	42.2	1.44	4,644	562,118	108.2	5,195
岩 手	394,833	76.3	27.5	0.50	5,175	356,878	58.6	6,090
宮 城	1,102,503	185.0	50.7	2.54	5,959	911,768	143.4	6,358
秋 田	390,831	81.6	31.2	0.70	4,790	340,938	61.4	5,553
山 形	462,596	95.2	36.7	1.02	4,859	435,679	74.4	5,856
福 島	699,254	140.6	33.6	1.02	4,973	557,846	100.0	5,578
茨 城	795,570	162.6	29.2	2.67	4,893	548,449	96.0	5,713
栃 木	654,178	136.6	35.1	2.13	4,789	535,058	99.5	5,377
群 馬	733,451	157.0	38.2	2.47	4,672	601,294	110.7	5,432
埼 玉	4,204,944	553.6	71.7	14.57	7,596	3,112,732	408.1	7,627
千 葉	3,344,199	476.4	65.0	9.25	7,020	2,393,833	328.2	7,294
東 京	11,483,075	994.7	97.1	46.00	11,544	11,278,685	914.6	12,332
神 奈 川	6,622,947	835.2	89.1	34.77	7,930	5,400,872	681.1	7,930
新 潟	1,055,261	192.0	42.6	1.53	5,496	952,533	154.0	6,185
富 山	424,044	88.7	37.9	2.09	4,781	402,461	70.5	5,709
石 川	534,538	89.2	46.4	2.13	5,993	406,597	55.4	7,339
福 井	293,664	55.3	35.9	1.32	5,310	287,630	46.2	6,226
山 梨	259,487	46.8	31.2	1.05	5,545	241,164	37.5	6,431
長 野	664,224	139.2	31.1	1.02	4,772	580,811	105.5	5,505
岐 阜	745,654	138.4	36.8	1.31	5,388	677,859	105.9	6,401
静 岡	1,841,996	331.8	51.5	4.27	5,552	1,614,295	263.3	6,131
愛 知	4,336,549	714.2	67.2	13.90	6,072	3,634,569	521.4	6,971
三 重	663,936	142.7	38.0	2.47	4,653	588,050	111.2	5,288
滋 賀	336,857	59.3	29.1	1.48	5,681	245,590	41.1	5,975
京 都	2,055,488	231.6	79.5	5.02	8,876	1,829,521	181.0	10,108
大 阪	8,127,754	824.2	93.8	44.13	9,861	7,682,085	725.4	10,590
兵 庫	3,786,168	478.9	71.7	5.72	7,906	3,455,442	386.8	8,933
奈 良	687,710	107.8	52.7	2.92	6,379	470,144	73.2	6,423
和 歌 山	460,193	86.3	42.3	1.83	5,332	448,070	71.5	6,267
鳥 取	161,602	32.7	26.2	0.94	4,942	151,707	25.4	5,973
島 根	185,922	41.7	23.4	0.63	4,459	167,995	31.3	5,367
岡 山	650,122	145.0	33.9	2.05	4,484	560,615	109.5	5,120
広 島	1,650,227	269.3	58.5	3.18	6,127	1,478,187	211.9	6,976
山 口	704,556	186.2	44.0	3.05	3,784	645,924	141.7	4,558
徳 島	228,521	44.8	27.4	1.08	5,101	200,201	34.7	5,769
香 川	330,671	68.9	32.3	3.66	4,799	297,291	51.1	5,818
愛 媛	659,099	128.2	43.1	2.26	5,141	560,621	98.7	5,680
高 知	322,535	50.6	38.4	0.71	6,374	288,369	40.2	7,173
福 岡	2,988,378	478.3	63.3	9.64	6,247	2,517,806	384.3	6,552
佐 賀	243,309	46.4	27.6	1.91	5,244	204,864	36.4	5,628
長 崎	662,912	101.8	41.6	2.48	6,512	604,950	76.2	7,939
熊 本	672,091	119.2	36.6	1.61	5,638	547,993	88.1	6,220
大 分	505,031	99.7	40.4	1.57	5,066	412,375	68.9	5,985
宮 崎	458,613	92.0	39.0	1.19	4,985	334,046	62.5	5,345
鹿 児 島	659,516	117.1	36.3	1.28	5,632	528,144	77.5	6,815
沖 縄	666,305	84.6	56.5	3.75	7,876	528,395	56.8	9,303

総務庁統計局『国勢調査報告』による。各年10月1日現在。人口集中地区とは、国勢調査区のうち、原則として人口密度が1km²につき約4,000人以上のもので、市区町村のなかでそれらが互いに隣接して、その人口が合計して5,000人以上となる調査区の集まりを言う。

表12-9 都道府県別にみた年齢(3区分)別人口と全国に占める割合:1990年

都道府県	人 口 (1,000人)				割 合 (%)			
	総 数	0~14歳	15~64歳	65歳以上	総 数	0~14歳	15~64歳	65歳以上
全 国	123,611	22,486	85,904	14,895	100.00	100.00	100.00	100.00
北 海 道	5,644	1,034	3,925	675	4.57	4.60	4.57	4.53
青 岩	1,483	289	1,001	192	1.20	1.29	1.17	1.29
森 手	1,417	270	941	206	1.15	1.20	1.10	1.38
宮 城	2,249	439	1,535	267	1.82	1.95	1.79	1.79
秋 田	1,227	220	816	192	0.99	0.98	0.95	1.29
山 形	1,258	234	819	205	1.02	1.04	0.95	1.37
福 島	2,104	422	1,378	302	1.70	1.88	1.60	2.02
茨 栃	2,845	559	1,944	339	2.30	2.49	2.26	2.27
群 馬	1,935	380	1,315	239	1.57	1.69	1.53	1.60
埼 玉	1,966	368	1,341	256	1.59	1.64	1.56	1.72
千 葉	6,405	1,197	4,660	531	5.18	5.32	5.42	3.56
東 神 奈 川	5,555	1,034	3,994	510	4.49	4.60	4.65	3.42
新 富	11,856	1,727	8,791	1,244	9.59	7.68	10.23	8.35
石 福	7,980	1,376	5,874	705	6.46	6.12	6.84	4.73
山 梨	2,475	463	1,632	378	2.00	2.06	1.90	2.54
長 岐	1,120	196	754	169	0.91	0.87	0.88	1.13
静 岡	1,165	215	786	161	0.94	0.96	0.92	1.08
愛 知	824	156	545	122	0.67	0.69	0.63	0.82
滋 賀	853	156	570	127	0.69	0.69	0.66	0.85
大 阪	2,157	393	1,416	347	1.74	1.75	1.65	2.33
兵 庫	2,067	388	1,415	263	1.67	1.72	1.65	1.76
和 歌 山	3,671	695	2,530	445	2.97	3.09	2.95	2.99
鳥 取	6,691	1,237	4,785	656	5.41	5.50	5.57	4.41
徳 島	1,793	330	1,218	243	1.45	1.47	1.42	1.63
香 川	1,222	249	824	147	0.99	1.11	0.96	0.99
愛 媛	2,602	449	1,816	327	2.11	2.00	2.11	2.20
高 知	8,735	1,504	6,348	843	7.07	6.69	7.39	5.66
福 岡	5,405	991	3,753	642	4.37	4.41	4.37	4.31
大 分	1,375	256	958	159	1.11	1.14	1.12	1.07
長 崎	1,074	193	716	165	0.87	0.86	0.83	1.10
島 根	616	118	397	100	0.50	0.53	0.46	0.67
岡 山	781	144	494	142	0.63	0.64	0.58	0.95
山 口	1,926	353	1,286	286	1.56	1.57	1.50	1.92
徳 島	2,850	525	1,937	381	2.31	2.34	2.25	2.56
香 川	1,573	279	1,043	249	1.27	1.24	1.21	1.68
愛 媛	832	150	551	129	0.67	0.67	0.64	0.87
高 知	1,023	185	680	157	0.83	0.82	0.79	1.06
福 岡	1,515	281	1,000	233	1.23	1.25	1.16	1.56
佐 賀	825	144	536	142	0.67	0.64	0.62	0.95
長 崎	4,811	910	3,288	598	3.89	4.05	3.83	4.01
熊 本	878	178	567	133	0.71	0.79	0.66	0.89
大 宮	1,563	317	1,016	229	1.26	1.41	1.18	1.54
鹿 児 島	1,840	356	1,198	284	1.49	1.58	1.39	1.91
鹿 児 島	1,237	231	813	191	1.00	1.03	0.95	1.29
鹿 児 島	1,169	240	761	167	0.95	1.07	0.89	1.12
鹿 児 島	1,798	357	1,140	299	1.45	1.59	1.33	2.01
鹿 児 島	1,222	300	793	121	0.99	1.33	0.92	0.81

総務庁統計局『国勢調査報告』10月1日現在の人口による。

表12-10 都道府県別人口の年齢構造に関する指標：1990年

(%)

都道府県	年齢構造係数				従属人口指数			老年化指数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	75歳以上	総数	年少人口	老年人口	
全 国	18.19	69.50	12.05	4.83	43.51	26.18	17.34	66.24
北 海 道	18.33	69.54	11.96	4.47	43.55	26.35	17.20	65.25
青 森	19.49	67.49	12.93	4.97	48.05	28.88	19.16	66.34
岩 手	19.04	66.41	14.52	5.64	50.53	28.67	21.86	76.25
宮 城	19.54	68.29	11.86	4.48	45.98	28.61	17.37	60.72
秋 田	17.89	66.46	15.61	5.87	50.40	26.92	23.48	87.22
山 形	18.58	65.10	16.26	6.42	53.52	28.54	24.97	87.49
福 島	20.06	65.49	14.33	5.53	52.52	30.63	21.89	71.45
茨 城	19.65	68.32	11.91	4.66	46.19	28.76	17.43	60.60
栃 木	19.64	67.96	12.32	4.72	47.03	28.90	18.13	62.75
群 馬	18.72	68.18	13.04	5.18	46.58	27.46	19.12	69.65
埼 玉	18.69	72.76	8.28	3.15	37.07	25.68	11.38	44.32
千 葉	18.62	71.90	9.18	3.60	38.66	25.89	12.76	49.29
東 京	14.57	74.15	10.49	4.15	33.80	19.65	14.15	72.01
神 奈 川	17.24	73.61	8.83	3.36	35.41	23.42	11.99	51.21
新 潟	18.69	65.96	15.27	6.15	51.49	28.34	23.15	81.69
富 山	17.46	67.32	15.08	6.28	48.34	25.94	22.40	86.37
石 川	18.48	67.52	13.80	5.67	47.80	27.36	20.43	74.68
福 井	18.94	66.21	14.81	6.18	50.97	28.61	22.36	78.17
山 梨	18.27	66.80	14.84	6.09	49.57	27.35	22.22	81.22
長 野	18.22	65.66	16.10	6.60	52.26	27.74	24.52	88.37
岐 阜	18.76	68.49	12.71	5.08	45.94	27.39	18.55	67.74
静 岡	18.92	68.93	12.12	4.87	45.03	27.45	17.58	64.05
愛 知	18.49	71.52	9.81	3.88	39.56	25.85	13.72	53.06
三 重	18.42	67.97	13.58	5.73	47.08	27.11	19.97	73.69
滋 賀	20.39	67.43	12.04	4.97	48.09	30.24	17.85	59.03
京 都	17.25	69.78	12.58	5.47	42.75	24.72	18.03	72.94
大 阪	17.22	72.67	9.65	3.82	36.97	23.69	13.28	56.06
兵 庫	18.34	69.43	11.89	4.87	43.53	26.41	17.12	64.82
奈 良	18.60	69.68	11.58	4.75	43.31	26.69	16.62	62.24
和 歌 山	17.95	66.66	15.32	6.38	49.90	26.93	22.98	85.33
鳥 取	19.20	64.51	16.20	6.67	54.86	29.76	25.11	84.37
島 根	18.42	63.28	18.19	7.67	57.85	29.11	28.74	98.73
岡 山	18.34	66.79	14.84	6.51	49.68	27.46	22.22	80.91
広 島	18.43	67.96	13.39	5.54	46.82	27.12	19.70	72.63
山 口	17.71	66.32	15.86	6.58	50.63	26.71	23.92	89.56
徳 島	18.01	66.27	15.52	6.46	50.61	27.18	23.43	86.20
香 川	18.05	66.49	15.36	6.54	50.25	27.15	23.11	85.12
愛 媛	18.54	66.03	15.36	6.38	51.34	28.08	23.26	82.84
高 知	17.49	64.97	17.15	7.24	53.32	26.92	26.40	98.08
福 岡	18.92	68.34	12.43	5.05	45.87	27.69	18.18	65.67
佐 賀	20.23	64.58	15.15	6.41	54.78	31.33	23.45	74.87
長 崎	20.27	65.03	14.65	5.89	53.70	31.17	22.53	72.29
熊 本	19.32	65.11	15.43	6.46	53.38	29.68	23.70	79.86
大 分	18.70	65.70	15.48	6.34	52.01	28.46	23.56	82.78
宮 崎	20.51	65.14	14.25	5.74	53.36	31.49	21.87	69.47
鹿 児 島	19.88	63.40	16.63	6.77	57.59	31.36	26.22	83.62
沖 縄	24.53	64.90	9.91	4.38	53.06	37.80	15.26	40.38

総務庁統計局【国勢調査報告】による10月1日現在の人口。

年齢構造係数は総人口に占める割合、従属人口指数は年少（0～14歳）人口および老年（65歳以上）人口の生産年齢（15～64歳）人口に対する比率、老年化指数は老年人口の年少人口に対する比率である。

表12-11 都道府県別にみた年齢（3区分）別人口割合：1970～90年

（%）

都道府県	1970年			1980年			1990年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
全 国	24.03	68.90	7.06	23.50	67.35	9.10	18.19	69.50	12.05
北海道	25.26	68.97	5.77	23.28	68.58	8.10	18.33	69.54	11.96
青 森	27.80	65.86	6.33	24.05	67.12	8.83	19.49	67.49	12.93
岩 手	26.41	66.27	7.33	22.93	66.98	10.08	19.04	66.41	14.52
宮 城	24.67	68.42	6.91	23.08	68.17	8.68	19.54	68.29	11.86
秋 田	24.43	68.27	7.29	20.95	68.54	10.51	17.89	66.46	15.61
山 形	23.49	67.98	8.53	20.98	67.31	11.72	18.58	65.10	16.26
福 島	26.11	65.94	7.95	22.94	66.61	10.45	20.06	65.49	14.33
茨 城	24.92	67.18	7.90	24.57	66.16	9.24	19.65	68.32	11.91
栃 木	24.62	67.69	7.68	24.17	66.46	9.34	19.64	67.96	12.32
群 馬	23.93	68.18	7.88	23.89	66.15	9.96	18.72	68.18	13.04
埼 玉	25.94	68.93	5.14	26.91	66.87	6.16	18.69	72.76	8.28
千 葉	25.12	68.62	6.27	25.87	67.07	6.97	18.62	71.90	9.18
東 京	21.04	73.78	5.18	20.60	71.51	7.70	14.57	74.15	10.49
神 奈 川	23.79	71.53	4.68	24.60	68.92	6.41	17.24	73.61	8.83
新 潟	24.29	67.65	8.06	22.52	66.31	11.15	18.69	65.96	15.27
富 山	22.30	69.62	8.08	22.65	66.16	11.18	17.46	67.32	15.08
石 川	23.48	68.36	8.15	23.76	65.67	10.50	18.48	67.52	13.80
福 井	23.92	67.07	9.01	22.85	65.61	11.53	18.94	66.21	14.81
山 梨	24.73	66.30	8.97	22.65	65.72	11.61	18.27	66.80	14.84
長 野	22.97	67.64	9.39	22.49	65.37	12.15	18.22	65.66	16.10
岐 阜	24.27	67.87	7.85	24.02	66.29	9.69	18.76	68.49	12.71
静 岡	24.77	68.17	7.06	24.16	66.76	9.07	18.92	68.93	12.12
愛 知	24.31	69.97	5.71	25.00	67.54	7.43	18.49	71.52	9.81
三 重	23.36	67.69	8.96	22.88	66.03	11.09	18.42	67.97	13.58
滋 賀	23.09	68.00	8.91	24.61	65.36	10.02	20.39	67.43	12.04
京 都	21.51	70.58	7.91	22.79	66.99	10.20	17.25	69.78	12.58
大 阪	23.89	70.94	5.17	24.40	68.25	7.24	17.22	72.67	9.65
兵 庫	23.50	69.56	6.94	23.86	66.77	9.23	18.34	69.43	11.89
奈 良	22.88	69.15	7.97	24.10	66.51	9.32	18.60	69.68	11.58
和 歌 山	23.35	67.42	9.23	22.44	65.75	11.77	17.95	66.66	15.32
鳥 取	23.16	66.90	9.94	21.62	66.03	12.33	19.20	64.51	16.20
島 根	23.07	65.69	11.24	21.32	64.98	13.70	18.42	63.28	18.19
岡 山	22.55	67.71	9.74	22.67	65.38	11.93	18.34	66.79	14.84
広 島	22.94	68.82	8.24	23.63	66.15	10.19	18.43	67.96	13.39
山 口	23.05	67.87	9.08	22.33	66.04	11.60	17.71	66.32	15.86
徳 島	23.24	67.14	9.61	21.24	66.74	11.98	18.01	66.27	15.52
香 川	22.15	68.31	9.55	22.23	65.84	11.90	18.05	66.49	15.36
愛 媛	24.16	66.44	9.39	22.65	65.74	11.60	18.54	66.03	15.36
高 知	21.86	66.71	11.43	20.89	65.90	13.13	17.49	64.97	17.15
福 岡	23.42	69.31	7.26	23.05	67.49	9.37	18.92	68.34	12.43
佐 賀	25.60	65.13	9.27	23.18	64.99	11.83	20.23	64.58	15.15
長 崎	27.98	63.84	8.19	24.22	65.09	10.67	20.27	65.03	14.65
熊 本	25.26	65.32	9.41	22.06	66.19	11.73	19.32	65.11	15.43
大 分	24.20	66.29	9.51	22.49	65.76	11.74	18.70	65.70	15.48
宮 崎	26.47	65.08	8.45	23.77	65.74	10.48	20.51	65.14	14.25
鹿 児 島	27.12	62.79	10.09	22.39	64.90	12.71	19.88	63.40	16.63
沖 縄	34.84	58.56	6.59	29.41	62.73	7.76	24.53	64.90	9.91

総務庁統計局【国勢調査報告】による各年10月1日現在の人口。

表12-12 都道府県別にみた年齢(3区分)別人口の将来予測:1990~2000年

都道府県	1990年				1995年				2000年		
	総人口 (1,000人)	割合(%)			総人口 (1,000人)	割合(%)			割合(%)		
		0~14歳	15~64歳	65歳以上		0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
全国	124,225	18.62	69.45	11.93	127,565	17.55	68.33	14.12	17.98	65.75	16.26
北海道	5,731	18.83	69.46	11.72	5,779	17.65	68.06	14.29	17.86	65.28	16.87
青森	1,513	20.02	67.43	12.54	1,496	18.88	65.63	15.48	18.67	62.70	18.63
岩手	1,431	19.48	66.27	14.25	1,422	18.26	64.20	17.54	18.00	61.43	20.58
宮城	2,251	20.04	68.23	11.73	2,324	18.80	67.08	14.13	18.73	65.05	16.22
秋田	1,237	18.24	66.41	15.34	1,211	16.73	64.11	19.16	16.10	61.20	22.70
山形	1,259	18.81	65.22	15.96	1,248	17.66	63.09	19.25	17.38	60.82	21.80
福島	2,106	20.49	65.42	14.09	2,121	19.37	63.70	16.94	19.05	61.76	19.19
茨城	2,866	19.99	68.35	11.65	3,013	18.59	67.93	13.48	18.79	66.33	14.88
栃木	1,922	20.08	67.68	12.24	1,975	18.72	66.85	14.44	18.78	65.08	16.14
群馬	1,976	19.17	68.03	12.80	2,034	17.98	67.08	14.93	18.42	64.99	16.60
埼玉	6,273	18.94	72.65	8.41	6,746	17.47	72.41	10.12	18.45	69.33	12.22
千葉	5,530	19.01	71.82	9.17	5,970	17.50	71.54	10.97	18.17	68.79	13.04
東京	12,004	15.18	74.34	10.48	12,138	14.35	73.05	12.60	14.68	70.12	15.20
神奈川	7,931	17.61	73.55	8.84	8,507	16.57	72.72	10.71	17.60	69.58	12.83
新潟	2,479	19.06	65.97	14.97	2,472	17.84	64.46	17.70	17.89	62.18	19.93
富山	1,122	17.94	67.25	14.81	1,123	16.83	65.86	17.31	17.42	63.13	19.44
石川	1,175	18.86	67.63	13.51	1,199	17.63	66.89	15.48	18.23	64.69	17.08
福井	835	19.25	66.26	14.49	852	18.37	64.81	16.82	18.65	62.74	18.61
山梨	858	18.78	66.67	14.55	884	18.23	65.24	16.53	18.79	63.26	17.95
長野	2,171	18.49	65.74	15.77	2,206	17.42	64.27	18.31	17.86	62.14	20.00
岐阜	2,084	19.29	68.21	12.50	2,139	18.39	66.77	14.84	19.01	64.06	16.93
静岡	3,672	19.34	68.68	11.98	3,773	18.18	67.47	14.35	18.48	64.93	16.59
愛知	6,663	19.02	71.18	9.81	6,896	18.18	70.10	11.72	19.07	67.04	13.89
三重	1,795	18.66	67.87	13.47	1,844	17.79	66.36	15.84	18.24	63.87	17.88
滋賀	1,224	20.52	67.62	11.86	1,297	19.19	67.21	13.60	19.60	65.44	14.96
京都	2,630	17.73	69.84	12.43	2,671	16.50	69.22	14.28	16.98	66.72	16.30
大阪	8,817	17.71	72.67	9.62	8,981	16.70	71.68	11.62	17.31	68.58	14.12
兵庫	5,380	18.71	69.41	11.88	5,500	17.82	68.15	14.03	18.61	65.21	16.17
奈良	1,393	18.79	69.84	11.37	1,490	17.66	69.13	13.21	18.35	66.64	15.00
和歌山	1,079	18.19	66.63	15.18	1,072	17.50	64.61	17.89	18.02	61.70	20.28
鳥取	621	19.43	64.67	15.90	623	18.34	63.06	18.61	18.09	61.22	20.68
島根	796	18.65	63.67	17.68	794	17.64	61.73	20.62	17.58	59.37	23.05
岡山	1,949	18.78	66.62	14.60	1,980	17.99	65.12	16.89	18.54	62.54	18.92
広島	2,877	18.75	68.02	13.23	2,942	17.72	66.92	15.36	18.41	64.41	17.18
山口	1,601	18.31	66.21	15.49	1,597	17.30	64.43	18.26	17.65	61.55	20.79
徳島	838	18.56	66.20	15.24	837	17.72	64.12	18.16	17.70	61.70	20.60
香川	1,035	18.34	66.45	15.21	1,046	17.11	65.08	17.81	17.41	62.66	19.93
愛媛	1,539	18.84	66.08	15.08	1,544	17.73	64.40	17.87	17.85	62.01	20.14
高知	839	18.00	65.22	16.77	838	17.18	63.15	19.67	17.42	60.69	21.89
福岡	4,850	19.47	68.21	12.31	4,985	18.41	67.10	14.49	18.73	64.74	16.54
佐賀	889	20.83	64.38	14.79	895	20.00	62.82	17.17	19.96	60.89	19.15
長崎	1,583	20.68	65.00	14.32	1,569	19.69	63.29	17.02	19.48	61.11	19.41
熊本	1,872	19.73	65.10	15.17	1,900	18.90	63.34	17.76	18.69	61.27	20.04
大分	1,259	19.13	65.72	15.14	1,264	17.84	64.31	17.85	17.86	61.97	20.17
宮崎	1,184	20.88	65.13	13.99	1,187	19.36	63.80	16.83	18.96	61.64	19.40
鹿児島	1,840	20.38	63.46	16.16	1,854	19.68	61.64	18.69	19.38	59.90	20.72
沖縄	1,248	24.98	65.33	9.69	1,324	24.22	64.61	11.17	24.30	62.79	12.91

人口問題研究所「都道府県別将来推計人口—昭和60年~100年間毎5年—昭和62年1月推計」(研究資料第247号, 1987.3)による各年10月1日現在の推計人口。

表12-13 都道府県別にみた男子30～34歳，女子25～29歳未婚者割合：1970～90年

(%)

都道府県	男 子 30～34歳				女 子 25～29歳			
	1970年	1980年	1985年	1990年	1970年	1980年	1985年	1990年
全 国	11.7	21.5	28.1	32.6	18.1	24.0	30.6	40.2
北 海 道	9.0	16.5	22.8	27.9	16.0	24.5	31.8	40.6
青 森	7.0	16.5	25.3	30.7	12.8	19.1	26.5	35.3
岩 手	8.3	18.9	27.8	34.9	14.8	21.5	28.7	37.9
宮 城	9.0	18.0	26.0	31.8	16.0	22.0	29.0	38.3
秋 田	7.2	16.0	24.5	30.7	12.5	19.0	26.4	36.3
山 形	7.2	17.9	26.0	31.2	14.5	19.2	26.5	34.3
福 島	9.4	18.9	26.1	31.4	17.0	22.6	27.8	34.9
茨 城	11.6	19.9	27.7	33.1	14.5	20.3	26.6	35.1
栃 木	10.8	20.0	27.4	32.8	17.5	21.5	27.3	34.4
群 馬	11.4	21.1	28.2	32.3	21.0	24.9	30.4	38.0
群 馬	10.7	22.2	29.7	33.5	14.7	21.7	29.7	39.1
埼 玉	11.7	21.3	28.7	33.8	14.5	21.1	28.9	39.5
千 葉	20.5	34.4	40.1	43.7	27.9	36.6	43.4	53.1
東 京	14.7	26.2	33.3	36.8	17.4	24.2	31.5	40.9
神 奈 川	8.3	19.2	27.2	32.8	15.6	21.6	28.2	37.2
新 潟	5.3	14.8	23.0	27.7	9.8	14.0	20.9	31.6
富 山	5.7	14.0	21.5	26.7	10.6	14.2	21.1	31.8
石 川	6.0	14.1	21.6	26.5	9.9	13.3	19.1	29.2
福 井	14.6	23.7	30.7	34.7	22.4	28.8	33.8	41.3
山 梨	10.7	20.6	28.6	34.0	22.5	26.3	33.9	41.3
長 野	7.0	15.3	21.8	27.0	12.6	17.0	23.5	34.2
岐 阜	10.5	21.1	27.9	33.1	14.6	21.0	28.0	37.9
静 岡	9.6	20.0	26.4	30.5	12.9	17.3	23.8	34.0
愛 知	8.0	16.4	22.1	26.4	13.0	16.8	22.8	31.5
三 重	9.2	16.9	23.8	27.2	14.4	17.4	22.9	32.1
滋 賀	13.0	22.8	28.4	31.5	21.3	26.2	32.8	43.1
京 都	12.7	23.4	28.9	31.9	18.3	25.3	31.8	42.1
大 阪	11.6	20.8	26.6	29.2	17.6	23.0	30.2	39.8
兵 庫	8.7	15.4	21.7	26.1	14.6	22.0	28.3	39.0
良 庫 山	12.4	19.2	23.9	26.5	15.8	21.3	27.1	35.4
和 歌 山	7.0	16.2	23.3	29.5	15.1	20.6	26.4	36.1
鳥 取	8.9	18.4	26.6	31.8	17.3	20.4	27.0	35.6
岡 山	7.5	15.6	21.6	26.8	12.7	17.7	23.8	34.7
広 島	8.8	17.5	24.0	28.2	14.5	19.0	25.7	35.7
山 口	10.0	17.6	24.3	28.7	16.7	21.5	27.2	37.6
徳 島	8.4	16.7	23.1	27.6	14.4	20.0	24.7	33.9
香 川	7.1	15.7	22.0	26.9	13.9	17.6	23.0	33.5
愛 媛	8.2	17.0	23.6	27.5	17.7	23.0	29.1	38.1
高 知	11.5	22.6	29.1	32.9	18.3	25.6	32.7	40.6
福 岡	10.4	19.2	25.5	30.3	22.8	28.8	34.1	43.7
佐 賀	8.3	16.2	23.6	30.4	21.1	26.9	32.7	41.7
長 崎	9.9	18.3	25.1	30.4	21.2	28.7	34.3	42.6
熊 本	8.9	16.8	24.1	29.4	21.0	26.9	31.5	41.0
大 分	7.2	14.3	21.8	27.7	18.8	22.8	29.6	40.0
宮 崎	7.3	15.9	22.3	28.0	18.3	23.4	29.5	38.7
鹿 児 島	10.9	19.0	26.2	31.1	22.5	26.7	32.0	41.3
沖 縄	22.1	28.9	34.0	36.2	28.7	31.2	33.2	39.5

総務庁統計局『国勢調査報告』各年10月1日現在の人口による。

表12-14 都道府県別にみた普通および標準化

出生率，死亡率：1990年

(‰)

都道府県	普通		標準化	
	出生率	死亡率	出生率	死亡率
全 国	9.95	6.68	10.74	2.79
北 海 道	9.66	6.52	10.15	2.85
青 森	9.88	7.30	11.18	3.08
岩 手	10.07	7.69	12.27	2.80
宮 城	10.40	6.23	11.11	2.73
秋 田	8.97	8.16	11.23	2.88
山 形	9.99	8.29	12.44	2.67
福 島	10.82	7.50	12.79	2.82
茨 城	10.16	6.69	11.69	2.91
栃 木	10.38	7.07	11.91	3.01
群 馬	9.95	6.96	11.55	2.72
埼 埼	9.93	4.90	10.47	2.75
千 葉	9.65	5.22	10.30	2.67
東 京	8.89	6.02	8.41	2.74
神 奈 川	10.03	4.99	10.11	2.67
新 潟	9.74	7.58	11.98	2.59
富 山	8.99	7.73	11.24	2.73
石 川	9.94	7.09	11.48	2.65
福 井	10.59	7.60	12.56	2.60
山 梨	10.10	7.77	11.37	2.75
長 野	9.95	7.75	11.90	2.50
岐 阜	9.87	6.84	11.16	2.70
静 岡	10.15	6.45	11.36	2.64
愛 知	10.71	5.65	11.13	2.73
三 重	10.05	7.65	11.62	2.81
滋 賀	11.21	6.56	12.45	2.66
京 都	9.47	7.05	10.29	2.74
大 阪	10.15	6.18	10.27	3.07
兵 庫	10.12	6.91	10.80	2.88
奈 良	9.73	6.55	10.49	2.74
和 歌 山	9.46	8.67	11.21	2.94
鳥 取	10.45	8.51	12.97	2.83
島 根	9.64	9.08	13.21	2.68
岡 山	9.97	8.00	11.93	2.73
広 島	10.19	7.23	11.63	2.78
山 口	8.81	8.51	11.17	2.83
徳 島	9.56	8.75	11.60	2.91
香 川	9.35	8.16	11.52	2.75
愛 媛	9.66	8.24	11.44	2.81
高 知	8.72	9.33	10.96	2.92
福 岡	10.07	7.02	10.66	2.91
佐 賀	10.90	8.28	12.38	2.90
長 崎	10.60	8.00	11.96	2.89
熊 本	10.34	7.91	11.73	2.67
大 分	9.43	8.29	11.22	2.83
宮 崎	10.37	7.60	11.97	2.90
鹿 児 島	10.52	8.83	12.21	2.88
沖 縄	14.04	5.31	13.71	2.69

表12-15 都道府県別にみた合計特殊

出生率：1970～90年

都道府県	合計特殊出生率		
	1970年	1980年	1990年
全 国	2.08	1.75	1.52
北 海 道	1.93	1.64	1.43
青 森	2.25	1.85	1.56
岩 手	2.11	1.95	1.72
宮 城	2.06	1.86	1.57
秋 田	1.88	1.79	1.57
山 形	1.98	1.93	1.75
福 島	2.16	1.99	1.79
茨 城	2.30	1.87	1.64
栃 木	2.21	1.86	1.67
群 馬	2.16	1.81	1.63
埼 埼	2.35	1.73	1.50
千 葉	2.28	1.74	1.47
東 京	1.96	1.44	1.23
神 奈 川	2.23	1.70	1.45
新 潟	2.10	1.88	1.69
富 山	1.94	1.77	1.56
石 川	2.07	1.87	1.60
福 井	2.10	1.93	1.75
山 梨	2.20	1.76	1.62
長 野	2.09	1.89	1.71
岐 阜	2.12	1.80	1.57
静 岡	2.12	1.80	1.60
愛 知	2.19	1.81	1.57
三 重	2.04	1.82	1.61
滋 賀	2.19	1.96	1.75
京 都	2.02	1.67	1.48
大 阪	2.17	1.67	1.46
兵 庫	2.12	1.76	1.53
奈 良	2.08	1.70	1.49
和 歌 山	2.10	1.80	1.55
鳥 取	1.96	1.93	1.82
島 根	2.02	2.01	1.85
岡 山	2.03	1.86	1.66
広 島	2.07	1.84	1.63
山 口	1.98	1.79	1.56
徳 島	1.97	1.76	1.61
香 川	1.97	1.82	1.60
愛 媛	2.02	1.79	1.60
高 知	1.97	1.64	1.54
福 岡	1.95	1.74	1.52
佐 賀	2.13	1.93	1.75
長 崎	2.33	1.87	1.70
熊 本	1.98	1.83	1.65
大 分	1.97	1.82	1.58
宮 崎	2.15	1.93	1.68
鹿 児 島	2.21	1.95	1.73
沖 縄	—	2.38	1.95

普通率は，厚生省統計情報部『人口動態統計』1990年に基づく。日本人人口1,000についての率。
標準化率は，1990年の全国の総人口を標準としている。

各年の厚生省統計情報部『人口動態統計』および総務庁統計局『国勢調査報告』に基づく算定。

表12-16 都道府県別にみた女子人口
の純再生産率：1975～85年

都道府県	1975年	1980年	1985年
全 国	0.922	0.836	0.837
北 海 道	0.863	0.778	0.781
青 森	0.942	0.882	0.864
岩 手	1.017	0.943	0.903
宮 城	0.927	0.891	0.858
秋 田	0.892	0.849	0.804
山 形	0.927	0.935	0.891
福 島	1.009	0.955	0.946
茨 城	0.994	0.897	0.895
栃 木	0.968	0.879	0.921
群 馬	0.950	0.859	0.884
埼 玉	0.976	0.828	0.826
千 葉	0.968	0.829	0.838
東 京	0.774	0.689	0.690
神 奈 川	0.928	0.816	0.811
新 潟	0.980	0.905	0.900
富 山	0.917	0.839	0.882
石 川	0.982	0.901	0.848
福 井	0.979	0.925	0.925
山 梨	0.944	0.851	0.891
長 野	0.979	0.906	0.887
岐 阜	0.954	0.856	0.875
静 岡	0.961	0.858	0.883
愛 知	0.967	0.865	0.875
三 重	0.946	0.876	0.869
滋 賀	1.007	0.928	0.938
京 都	0.866	0.798	0.795
大 阪	0.897	0.797	0.814
兵 庫	0.932	0.846	0.844
和 歌 山	0.884	0.824	0.808
鳥 取	0.965	0.928	0.915
島 根	1.013	0.976	0.972
岡 山	0.976	0.890	0.897
広 島	0.971	0.878	0.876
山 口	0.915	0.861	0.876
徳 島	0.908	0.838	0.879
香 川	0.918	0.866	0.861
愛 媛	0.934	0.847	0.867
高 知	0.914	0.787	0.874
福 岡	0.874	0.831	0.833
佐 賀	0.949	0.914	0.932
長 崎	1.006	0.899	0.902
熊 本	0.915	0.875	0.882
大 分	0.934	0.865	0.851
宮 崎	1.010	0.922	0.902
鹿 児 島	0.996	0.924	0.925
沖 縄	1.357	1.128	1.106

表12-17 都道府県別にみた性別出生時の平均
余命：1980, 85年 (年)

都道府県	1980年		1985年	
	男	女	男	女
全 国	73.57	79.00	74.95	80.75
北 海 道	72.96	78.58	74.50	80.42
青 森	71.41	78.39	73.05	79.90
岩 手	72.72	78.59	74.27	80.69
宮 城	73.40	78.85	75.11	80.69
秋 田	72.48	78.64	74.12	80.29
山 形	73.12	78.58	74.99	80.86
福 島	72.90	78.46	74.38	80.25
茨 城	72.78	78.35	74.35	79.97
栃 木	72.86	78.13	74.36	79.98
群 馬	73.72	78.46	75.11	80.39
埼 玉	73.79	78.68	75.20	80.65
千 葉	73.85	79.07	75.27	80.88
東 京	74.46	79.49	75.60	81.09
神 奈 川	74.52	79.55	75.59	81.22
新 潟	73.29	78.97	74.83	80.86
富 山	73.27	78.93	74.81	80.80
石 川	73.48	78.88	75.28	80.89
福 井	74.24	79.18	75.64	81.01
山 梨	73.26	79.21	75.02	80.94
長 野	74.50	79.44	75.91	81.13
岐 阜	74.13	78.47	75.53	80.31
静 岡	74.10	79.62	75.48	81.37
愛 知	74.08	78.73	75.44	80.51
三 重	73.83	79.07	74.87	80.61
滋 賀	73.61	78.64	75.34	80.63
京 都	74.20	79.19	75.39	80.68
大 阪	72.96	78.36	74.01	79.84
兵 庫	73.31	78.84	74.47	80.40
和 歌 山	73.43	78.65	74.87	80.27
鳥 取	72.79	78.47	74.19	80.13
島 根	73.02	79.45	74.40	81.11
岡 山	73.38	79.42	75.30	81.60
広 島	74.21	79.78	75.28	81.31
山 口	73.69	79.51	75.19	80.94
徳 島	72.96	79.14	74.45	81.16
島 川	72.54	78.48	74.35	80.56
香 川	74.28	79.64	75.61	81.28
愛 媛	73.16	79.43	74.75	81.01
高 知	72.20	78.98	74.04	80.97
福 岡	72.99	79.21	74.19	80.91
佐 賀	73.09	79.02	74.32	80.94
長 崎	72.41	78.67	74.09	80.81
熊 本	73.61	79.37	75.24	81.47
大 分	73.21	78.54	74.82	80.58
宮 崎	72.77	78.84	74.39	80.84
鹿 児 島	72.53	78.44	74.09	80.34
沖 縄	74.52	81.72	76.34	83.70

1975, 80, 85年の厚生省統計情報部『人口動態統計』による女子の年齢5歳階級別出生統計と簡速法によって作成した都道府県別生命表の生残数によって算定した暫定値。前掲表5-8の注記を参照。

厚生省統計情報部『地域別生命表』1980年および85年による。3年間の死亡統計(同部『人口動態統計』による)に基づいて算定している。

表12-18 都道府県別にみた人口動態の実数および率：1990年

(1) 実数

都道府県	出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死産	周産期死亡	婚姻	離婚
全 国	1,221,585	820,305	401,280	5,616	3,179	53,892	7,001	722,138	157,608
北海道	54,428	36,720	17,708	237	140	3,498	312	33,966	9,722
青森	14,635	10,812	3,823	86	48	645	91	7,892	2,001
岩手	14,254	10,882	3,372	52	30	694	81	6,866	1,328
宮城	23,324	13,982	9,342	107	63	1,260	157	12,449	2,517
秋田	10,992	10,005	987	56	37	508	69	5,632	1,256
山形	12,555	10,423	2,132	46	28	607	68	6,170	1,097
福島	22,721	15,746	6,975	102	54	1,043	143	11,147	2,179
茨城	28,784	18,962	9,822	137	70	1,147	168	15,487	3,014
栃木	19,995	13,608	6,387	112	64	895	137	10,970	2,179
群馬	19,470	13,607	5,863	93	60	725	132	10,990	2,180
埼玉	63,299	31,222	32,077	280	168	2,324	401	39,234	7,775
千葉	53,356	28,857	24,499	225	128	1,993	299	33,626	7,092
東京都	103,983	70,370	33,613	438	245	4,543	562	81,920	17,935
神奈川県	79,437	39,543	39,894	354	207	2,888	448	55,155	11,059
新潟	24,061	18,735	5,326	83	45	850	127	12,068	2,003
富山	10,050	8,641	1,409	63	38	392	52	5,409	1,086
石川	11,535	8,231	3,304	52	26	507	63	6,052	1,208
福井	8,668	6,220	2,448	42	30	313	50	4,303	780
山梨	8,582	6,606	1,976	42	21	339	46	4,855	848
長野	21,384	16,646	4,738	95	52	752	117	11,327	2,022
岐阜	20,292	14,055	6,237	79	47	770	97	10,770	1,994
静岡県	37,045	23,543	13,502	157	86	1,464	203	20,700	4,432
愛知	70,942	37,435	33,507	304	150	2,860	344	42,060	7,998
三重	17,917	13,630	4,287	92	61	717	121	9,779	1,918
滋賀	13,607	7,961	5,646	56	34	480	70	6,835	1,120
京都	24,209	18,031	6,178	118	81	1,039	154	14,337	3,050
大阪	86,840	52,844	33,996	417	230	4,368	505	57,436	13,524
兵庫県	53,916	36,787	17,129	233	140	2,064	309	31,470	6,622
奈良	13,315	8,958	4,357	61	35	532	72	7,506	1,512
和歌山	10,126	9,281	845	51	27	423	54	5,682	1,461
鳥取	6,412	5,224	1,188	31	14	300	40	3,059	674
島根	7,510	7,078	432	50	25	291	42	3,513	645
岡山	19,117	15,343	3,774	103	56	796	101	10,063	2,169
広島	28,857	20,468	8,389	148	69	1,177	156	16,133	3,402
山口	13,729	13,265	464	70	42	650	82	7,690	1,948
徳島	7,943	7,268	675	38	15	327	48	4,174	934
香川	9,555	8,339	1,216	46	28	353	49	5,234	1,226
愛媛	14,612	12,458	2,154	73	42	703	78	7,815	1,954
高知	7,182	7,684	-502	52	26	363	47	3,975	1,251
福岡	48,164	33,595	14,569	223	132	2,689	292	27,377	7,699
佐賀	9,555	7,260	2,295	44	27	494	44	4,539	991
長崎	16,517	12,475	4,042	57	32	879	88	8,166	1,922
熊本	18,992	14,536	4,456	84	42	1,101	100	9,425	2,171
大分	11,631	10,224	1,407	52	30	708	69	6,283	1,583
宮崎	12,107	8,867	3,240	65	29	751	76	6,134	1,615
鹿児島	18,892	15,850	3,042	81	45	1,072	108	8,757	2,199
沖縄	17,088	6,469	10,619	123	74	576	119	7,708	2,313

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。乳児死亡は生後1年未満の死亡、新生児死亡は生後4週未満の死亡、死産は妊娠第4月以後の死児の出産、周産期死亡は後期死産（妊娠第8月以後の死児の出産）と早期新生児死亡（生後1週未満の死亡）を合わせたもの。都道府県の分類は、出生・死亡・死産については住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。なお、全国に地域不詳（死亡1,559、乳児死亡6、新生児死亡6、死産22、周産期死亡10）を含む。

表12-18 都道府県別にみた人口動態の実数および率：1990年（つづき）

(2) 率

(%)

都道府県	出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死産	周産期死亡	婚姻	離婚
全 国	10.0	6.7	3.3	4.6	2.6	42.3	5.7	5.9	1.28
北 海 道	9.7	6.5	3.2	4.4	2.6	60.4	5.7	6.0	1.73
青 森	9.9	7.3	2.6	5.9	3.3	42.2	6.2	5.3	1.35
岩 手	10.1	7.7	2.4	3.6	2.1	46.4	5.7	4.9	0.94
宮 城	10.4	6.2	4.2	4.6	2.7	51.3	6.7	5.5	1.12
秋 田	9.0	8.2	0.8	5.1	3.4	44.2	6.3	4.6	1.02
山 形	10.0	8.3	1.7	3.7	2.2	46.1	5.4	4.9	0.87
福 島	10.8	7.5	3.3	4.5	2.4	43.9	6.3	5.3	1.04
茨 城	10.2	6.7	3.5	4.8	2.4	38.3	5.8	5.5	1.06
栃 木	10.4	7.1	3.3	5.6	3.2	42.8	6.9	5.7	1.13
群 馬	10.0	7.0	3.0	4.8	3.1	35.9	6.8	5.6	1.11
埼 玉	9.9	4.9	5.0	4.4	2.7	35.4	6.3	6.2	1.22
千 葉	9.7	5.2	4.5	4.2	2.4	36.0	5.6	6.1	1.28
東 京	8.9	6.0	2.9	4.2	2.4	41.9	5.4	7.0	1.53
神 奈 川	10.0	5.0	5.0	4.5	2.6	35.1	5.6	7.0	1.40
新 潟	9.7	7.6	2.1	3.4	1.9	34.1	5.3	4.9	0.81
富 山	9.0	7.7	1.3	6.3	3.8	37.5	5.2	4.8	0.97
石 川	9.9	7.1	2.8	4.5	2.3	42.1	5.5	5.2	1.04
福 井	10.6	7.6	3.0	4.8	3.5	34.9	5.8	5.3	0.95
山 梨	10.1	7.8	2.3	4.9	2.4	38.0	5.4	5.7	1.00
長 野	10.0	7.7	2.3	4.4	2.4	34.0	5.5	5.3	0.94
岐 阜	9.9	6.8	3.1	3.9	2.3	36.6	4.8	5.2	0.97
静 岡	10.1	6.4	3.7	4.2	2.3	38.0	5.5	5.7	1.21
愛 知	10.7	5.7	5.0	4.3	2.1	38.8	4.8	6.3	1.21
三 重	10.1	7.6	2.5	5.1	3.4	38.5	6.8	5.5	1.08
滋 賀	11.2	6.6	4.6	4.1	2.5	34.1	5.1	5.6	0.92
京 都	9.5	7.1	2.4	4.9	3.3	41.2	6.4	5.6	1.19
大 阪	10.1	6.2	3.9	4.8	2.6	47.9	5.8	6.7	1.58
兵 庫	10.1	6.9	3.2	4.3	2.6	36.9	5.7	5.9	1.24
奈 良	9.7	6.5	3.2	4.6	2.6	38.4	5.4	5.5	1.10
和 歌 山	9.5	8.7	0.8	5.0	2.7	40.1	5.3	5.3	1.37
鳥 取	10.4	8.5	1.9	4.8	2.2	44.7	6.2	5.0	1.10
島 根	9.6	9.1	0.5	6.7	3.3	37.3	5.6	4.5	0.83
山 梨	10.0	8.0	2.0	5.4	2.9	40.0	5.3	5.2	1.13
広 島	10.2	7.2	3.0	5.1	2.4	39.2	5.4	5.7	1.20
山 口	8.8	8.5	0.3	5.1	3.1	45.2	6.0	4.9	1.25
徳 島	9.6	8.7	0.9	4.8	1.9	39.5	6.0	5.0	1.12
香 川	9.4	8.2	1.2	4.8	2.9	35.6	5.1	5.1	1.20
愛 媛	9.7	8.2	1.5	5.0	2.9	45.9	5.3	5.2	1.29
高 知	8.7	9.3	-0.6	7.2	3.6	48.1	6.5	4.8	1.52
福 岡	10.1	7.0	3.1	4.6	2.7	52.9	6.1	5.7	1.61
佐 賀	10.9	8.3	2.6	4.6	2.8	49.2	4.6	5.2	1.13
長 崎	10.6	8.0	2.6	3.5	1.9	50.5	5.3	5.2	1.23
熊 本	10.3	7.9	2.4	4.4	2.2	54.8	5.3	5.1	1.18
大 分	9.4	8.3	1.1	4.5	2.6	57.4	5.9	5.1	1.28
宮 崎	10.4	7.6	2.8	5.4	2.4	58.4	6.3	5.3	1.38
鹿 児 島	10.5	8.8	1.7	4.3	2.4	53.7	5.7	4.9	1.22
沖 縄	14.0	5.3	8.7	7.2	4.3	32.6	7.0	6.3	1.90

死産率は出産(出生+死産)1,000について、乳児死亡、新生児死亡および周産期死亡率は出生1,000について、その他の率は人口1,000について。人口1,000対の率算出の基礎人口は、1990年10月1日現在の日本人人口(総務庁統計局国勢調査報告)による。

表12-19 都道府県別、女子の年齢(5歳階級)別出生率と合計特殊出生率：1990年

都道府県	女子の年齢別出生率(%)								合計特殊出生率	
	総数 ¹⁾	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	1990年	1989年
全 国	39.21	3.60	44.79	139.82	93.18	20.78	2.38	0.05	1.52	1.54
北海道	36.96	4.14	48.23	126.97	84.76	20.02	2.27	0.05	1.43	1.41
青森	40.09	3.65	60.23	142.56	84.70	19.15	2.22	0.02	1.56	1.55
岩手	43.92	4.25	64.80	154.82	96.64	20.35	2.64	0.04	1.72	1.72
宮城	41.84	2.81	50.29	144.39	93.07	20.97	2.57	0.06	1.57	1.59
秋田	39.70	2.35	52.83	155.38	86.71	15.65	1.61	0.07	1.57	1.61
山形	45.64	1.86	58.73	169.09	99.78	18.13	1.84	0.03	1.75	1.76
福島	47.37	4.22	66.70	165.69	98.66	20.28	1.93	—	1.79	1.74
茨城	40.90	4.55	54.21	151.57	96.98	19.23	2.05	0.05	1.64	1.63
栃木	42.53	3.92	58.70	153.39	96.18	19.83	2.20	0.09	1.67	1.69
群馬	40.68	3.72	54.69	144.96	99.18	21.06	2.37	0.04	1.63	1.66
埼玉	36.33	3.63	40.09	131.93	98.46	22.50	2.58	0.05	1.50	1.54
千葉	36.14	3.52	41.08	129.86	94.62	22.25	2.40	0.04	1.47	1.51
東京	33.09	2.75	24.96	95.86	91.31	27.60	3.39	0.06	1.23	1.24
神奈川	37.57	3.22	35.44	125.22	99.52	24.73	2.66	0.04	1.45	1.51
新潟	42.64	2.70	55.32	157.53	100.29	19.94	1.88	0.02	1.69	1.74
富山	37.25	2.45	53.59	164.30	78.42	12.72	1.28	0.05	1.56	1.59
石川	39.74	2.95	52.45	166.86	82.13	14.87	1.27	0.05	1.60	1.66
福井	45.37	3.04	56.83	187.02	86.93	14.24	1.69	0.15	1.75	1.83
山梨	42.72	2.72	41.66	151.27	103.49	22.99	2.31	0.04	1.62	1.66
長野	43.60	1.94	39.82	159.52	113.86	23.59	2.43	0.05	1.71	1.73
岐阜	39.12	2.31	44.52	165.35	85.59	14.24	1.36	0.03	1.57	1.58
静岡	40.81	3.44	49.88	151.72	94.61	18.69	1.99	0.04	1.60	1.65
愛知	40.49	3.70	46.22	157.08	87.58	16.59	1.83	0.06	1.57	1.58
三重	41.11	3.95	57.64	165.24	80.43	13.81	1.66	0.03	1.61	1.61
滋賀	44.90	3.55	49.27	179.59	98.73	17.11	1.92	0.05	1.75	1.74
京都	36.43	2.86	33.25	137.59	97.66	21.37	2.30	0.07	1.48	1.46
大阪	37.24	4.57	42.95	130.62	90.02	20.58	2.52	0.05	1.46	1.46
兵庫	39.01	4.09	44.69	143.50	91.05	19.69	2.26	0.06	1.53	1.50
奈良	36.47	2.59	38.79	146.61	88.84	18.99	1.92	0.02	1.49	1.49
和歌山	39.45	4.55	60.98	150.73	77.31	15.28	1.91	0.03	1.55	1.56
鳥取	46.63	3.65	61.97	174.11	102.41	19.50	1.98	0.10	1.82	1.80
島根	45.49	3.50	69.37	172.15	101.36	20.64	2.55	0.04	1.85	1.87
岡山	41.16	4.24	58.23	164.07	88.49	16.09	1.72	0.04	1.66	1.67
広島	40.68	4.29	53.42	159.97	89.49	16.68	1.86	0.02	1.63	1.63
山口	37.24	3.99	53.31	152.00	85.00	16.50	1.75	0.02	1.56	1.58
徳島	40.61	3.72	61.61	156.56	83.81	15.31	1.54	0.04	1.61	1.56
香川	39.22	3.84	61.67	159.48	77.95	14.62	1.61	0.03	1.60	1.61
愛媛	40.36	3.91	58.15	153.58	85.71	15.86	1.79	0.11	1.60	1.61
高知	38.05	4.38	57.80	136.34	86.51	19.92	2.15	0.03	1.54	1.59
福岡	39.17	4.14	44.41	134.36	94.75	22.53	2.77	0.09	1.52	1.54
佐賀	46.20	3.26	56.99	159.77	105.43	21.22	2.85	0.07	1.75	1.69
長崎	44.51	3.16	52.20	152.54	104.54	24.01	3.02	0.06	1.70	1.69
熊本	43.95	2.89	58.90	151.53	95.06	18.85	2.29	0.02	1.65	1.67
大分	39.86	2.94	51.33	150.49	91.52	17.50	2.05	0.02	1.58	1.65
宮崎	43.69	3.47	56.44	158.35	96.66	19.17	2.51	0.03	1.68	1.77
鹿児島	46.75	2.63	53.04	161.91	102.36	22.93	2.86	0.06	1.73	1.69
沖縄	56.44	9.26	75.26	143.17	108.94	44.25	8.47	0.13	1.95	2.02

厚生省統計情報部『人口動態統計』および総務庁統計局『国勢調査報告』の1990年分に基づく算定。なお、年齢別出生率は各年齢階級の日本人女子人口1,000について、合計特殊出生率は年齢5歳階級別出生率の合計の5倍として算出。1) 総出生率(15～49歳女子人口についての出生率)。

表12-20 都道府県別にみた府県内・府県間別市区町村間移動数：1990年

都道府県	実 数				率 (%)				
	府県内 移動者	他府県から の転入者	他府県へ の転出者	府 県 間 転入超過 ¹⁾	府県内 移動者	他府県 からの 転入者	他府県 への 転出者	府県間転入超過 ¹⁾	
								1990年	1989年
全 国	3,350,450	3,168,335	3,168,335	..	2.73	2.58	2.58
北 海 道	318,003	69,396	85,722	-16,326	5.64	1.23	1.52	-0.29	-0.39
青 森	28,527	31,214	42,221	-11,007	1.93	2.11	2.85	-0.74	-0.79
岩 手	31,127	26,995	32,007	-5,012	2.20	1.91	2.26	-0.35	-0.58
宮 城	77,523	61,627	56,734	4,893	3.46	2.75	2.53	0.22	0.18
秋 田	19,431	19,659	24,725	-5,066	1.58	1.60	2.02	-0.41	-0.56
山 形	17,728	19,208	23,086	-3,878	1.41	1.53	1.84	-0.31	-0.37
福 島	35,641	38,068	40,303	-2,235	1.70	1.81	1.92	-0.11	-0.18
茨 城	54,120	71,953	57,967	13,986	1.91	2.54	2.04	0.49	0.56
栃 木	31,480	44,901	38,223	6,678	1.63	2.33	1.98	0.35	0.22
群 馬	38,032	35,227	33,776	1,451	1.94	1.80	1.73	0.07	0.11
埼 玉	155,655	240,474	180,591	59,883	2.44	3.77	2.83	0.94	1.19
千 葉	135,162	217,019	176,206	40,813	2.45	3.93	3.19	0.74	0.98
東 京	394,144	453,099	504,175	-51,076	3.38	3.89	4.33	-0.44	-0.53
神 奈 川	252,893	301,019	255,594	45,425	3.20	3.81	3.23	0.57	0.65
新 潟	42,388	34,993	40,277	-5,284	1.72	1.42	1.63	-0.21	-0.27
富 山	15,617	17,352	19,020	-1,668	1.40	1.55	1.70	-0.15	-0.17
石 川	20,803	22,610	23,952	-1,342	1.79	1.95	2.06	-0.12	-0.12
福 井	11,059	13,364	15,104	-1,740	1.35	1.63	1.85	-0.21	-0.22
山 梨	19,553	20,675	17,337	3,338	2.30	2.43	2.04	0.39	0.18
長 野	48,101	37,077	37,256	-179	2.24	1.73	1.74	-0.01	-0.05
岐 阜	36,065	42,420	39,234	3,186	1.76	2.07	1.91	0.16	0.03
静 岡	72,362	75,351	74,294	1,057	1.98	2.06	2.03	0.03	0.03
愛 知	199,474	135,725	132,524	3,201	3.01	2.05	2.00	0.05	0.06
三 重	32,520	42,344	36,113	6,231	1.83	2.38	2.03	0.35	0.38
滋 賀	20,945	36,707	26,265	10,442	1.73	3.03	2.17	0.86	0.86
京 都	66,805	66,446	74,779	-8,333	2.62	2.61	2.93	-0.33	-0.25
大 阪	253,572	192,030	243,752	-51,722	2.97	2.25	2.86	-0.61	-0.52
兵 庫	146,571	136,151	120,176	15,975	2.76	2.56	2.26	0.30	0.27
奈 良	23,249	45,543	36,497	9,046	1.70	3.33	2.67	0.66	0.92
和 歌 山	16,202	21,699	21,146	553	1.52	2.03	1.98	0.05	-0.08
鳥 取	9,908	13,115	14,077	-962	1.61	2.14	2.29	-0.16	-0.24
島 根	15,840	15,088	18,535	-3,447	2.03	1.94	2.38	-0.44	-0.46
岡 山	33,256	40,183	41,463	-1,280	1.74	2.10	2.16	-0.07	-0.15
広 島	96,434	70,330	71,226	-896	3.41	2.49	2.52	-0.03	-0.16
山 口	34,752	36,508	43,955	-7,447	2.23	2.34	2.82	-0.48	-0.46
徳 島	18,218	14,865	16,916	-2,051	2.19	1.79	2.04	-0.25	-0.28
香 川	20,577	25,235	26,057	-8,225	2.02	2.47	2.55	-0.08	-0.12
愛 媛	33,478	28,181	32,697	-4,516	2.21	1.86	2.16	-0.30	-0.31
高 知	18,540	14,268	17,923	-3,655	2.25	1.73	2.18	-0.44	-0.36
福 岡	188,548	122,850	119,868	2,982	3.94	2.57	2.51	0.06	0.04
佐 賀	15,714	21,153	24,016	-2,863	1.79	2.41	2.74	-0.33	-0.40
長 崎	38,557	35,536	45,808	-10,272	2.47	2.28	2.94	-0.66	-0.74
熊 本	46,027	40,259	43,872	-3,613	2.50	2.19	2.39	-0.20	-0.29
大 分	25,159	27,646	31,178	-3,532	2.04	2.24	2.53	-0.29	-0.38
宮 崎	32,087	27,899	32,856	-4,957	2.75	2.39	2.82	-0.42	-0.42
鹿 児 島	60,574	40,414	50,017	-9,603	3.37	2.25	2.78	-0.53	-0.53
沖 縄	48,029	24,459	28,815	-4,356	3.95	2.01	2.37	-0.36	-0.35

総務庁統計局『住民基本台帳人口移動報告年報 平成2年』（1990.6）による。率は10月1日現在日本人人口（総務庁統計局）100について。1) -は転出超過。

表12-21 都道府県別にみた性、年齢(5歳階級)別純移動率および標準化純移動率：1980～85年

(1) 男

(%)

都道府県	総数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳
全国	2.0	0.7	1.3	0.8	3.8	9.5	4.9	2.2	1.4	0.9	0.5	0.4
北海道	-1.8	-0.4	-0.3	-1.0	-3.4	-12.2	-1.5	-0.2	-1.3	-1.8	-2.0	-1.7
青森	-3.1	-1.7	0.7	-0.5	-12.5	-25.9	2.0	-0.1	-1.4	-2.6	-3.0	-2.1
岩手	-1.7	-0.0	1.0	0.2	-12.7	-27.1	9.1	2.9	0.2	-0.8	-1.1	-0.9
宮城	0.5	-0.0	1.5	0.8	6.5	-1.2	-5.7	2.1	1.0	-0.2	-0.4	-0.9
秋田	-2.3	-0.1	0.7	-0.0	-12.8	-32.0	9.1	1.9	-0.6	-1.3	-1.4	-1.3
山形	-1.4	-0.0	0.4	0.3	-9.5	-24.4	10.0	2.4	-0.0	-0.5	-0.9	-0.7
福島	-0.6	0.3	1.7	0.6	-10.2	-22.9	12.1	4.4	1.4	0.3	-0.2	-0.5
茨城	3.3	2.1	6.1	3.8	-1.4	-4.4	11.0	6.0	6.0	4.2	2.2	1.5
栃木	1.1	0.9	2.0	1.1	-5.1	-10.8	13.5	3.9	2.1	1.6	0.7	0.2
群馬	1.5	0.9	2.3	1.6	-3.0	-12.1	14.6	5.2	3.0	1.8	0.9	0.2
埼玉	3.9	3.2	3.5	2.2	5.4	8.3	3.0	7.7	5.1	2.5	1.6	1.6
千葉	4.3	2.2	4.4	3.2	4.6	8.1	6.5	7.5	5.2	3.1	2.1	2.2
東京	-1.1	-5.8	-6.9	-3.1	16.6	42.7	-19.8	-11.2	-7.3	-4.0	-1.2	-1.1
神奈川	3.3	-0.4	-0.5	0.1	11.8	31.0	-0.5	0.6	0.8	0.5	0.7	1.0
新潟	-1.0	0.3	0.4	-0.0	-9.9	-22.7	13.2	2.9	-0.1	-0.5	-0.8	-0.7
富山	-0.4	0.6	1.3	0.7	-6.8	-22.0	14.0	2.8	1.1	0.0	-0.7	-0.6
石川	-0.1	0.4	0.8	0.6	-2.5	-7.6	0.8	2.4	1.2	0.5	-0.0	-0.3
福井	1.1	1.3	1.7	0.5	-7.3	-15.2	15.5	6.0	2.9	1.8	1.3	0.5
山梨	2.4	2.0	4.6	2.2	-0.6	-10.3	9.7	8.2	4.9	3.2	1.8	1.1
長野	1.4	1.2	1.9	1.1	-7.7	-18.5	23.3	6.1	3.0	1.3	0.6	0.5
岐阜	0.9	1.7	3.5	2.2	-3.1	-18.6	8.2	4.3	3.5	2.2	1.1	0.6
静岡	0.7	0.4	1.0	0.4	-6.2	-13.7	17.5	3.0	1.2	0.7	0.4	-0.2
愛知	-0.3	-0.7	-2.1	-1.4	5.6	4.9	-2.7	-1.9	-1.7	-1.2	-0.6	-0.6
三重	1.6	2.1	4.5	3.1	-2.2	-15.8	11.5	3.8	4.1	2.9	1.1	0.6
滋賀	3.6	2.6	4.4	3.6	1.7	-3.2	9.8	6.1	5.3	4.6	3.3	2.0
京都	-0.7	0.1	-1.1	-0.9	9.4	17.9	-25.0	-3.4	-1.6	-0.8	-0.5	-0.3
大阪	-1.4	-0.7	-4.1	-2.7	3.9	8.0	-6.4	-3.8	-3.5	-2.6	-1.2	-1.1
兵庫	-0.6	0.4	-0.7	-0.7	-3.4	-4.5	3.6	-1.0	-0.8	-0.8	-0.6	-0.3
奈良	4.3	2.4	7.4	4.9	7.3	-2.1	4.1	5.8	6.9	5.0	3.1	2.5
和歌山	-2.0	0.0	-0.3	-0.3	-8.9	-25.6	8.0	0.6	-0.2	-0.9	-1.4	-1.4
鳥取	-0.1	0.4	2.9	0.8	-5.9	-23.9	13.3	4.8	1.1	-0.1	-0.6	-0.5
島根	0.7	1.9	3.2	1.3	-10.9	-32.3	21.3	7.5	4.1	2.7	1.6	0.8
岡山	0.2	0.3	1.3	1.1	-4.8	-15.8	10.6	2.8	1.6	0.4	0.2	-0.1
広島	0.1	-0.6	0.1	-0.4	-2.4	-10.1	9.8	2.1	-0.0	0.1	-0.5	-0.6
山口	-0.9	1.4	1.3	0.8	-8.4	-25.6	8.4	2.6	1.4	0.8	0.2	-0.3
徳島	-0.5	-0.1	2.0	1.6	-10.1	-24.8	12.7	4.2	1.0	0.7	-0.2	-0.5
香川	0.6	0.6	1.3	0.5	-4.9	-20.7	18.6	3.6	1.6	0.6	0.6	-0.4
愛媛	-0.3	0.3	2.0	1.4	-8.8	-25.9	14.3	4.3	2.1	0.1	-0.4	-0.3
高知	-0.4	0.0	2.8	0.8	-9.8	-24.1	13.5	4.2	1.4	0.1	-0.4	-0.2
福岡	-0.3	-0.3	1.1	0.3	3.1	-3.5	-8.2	1.5	0.3	-0.1	-0.4	-0.2
佐賀	-1.0	0.7	2.4	1.3	-12.2	-24.1	7.1	3.4	1.9	1.2	-0.4	0.3
長崎	-2.3	0.1	1.2	0.2	-14.9	-33.5	9.8	3.0	0.4	-0.2	-1.0	-0.8
熊本	-0.0	0.8	3.0	2.1	-5.9	-22.6	5.0	5.2	2.7	1.2	0.4	0.5
大分	0.1	0.9	2.9	1.7	-8.3	-27.3	14.1	5.8	2.6	1.0	-0.1	-0.1
宮崎	-1.3	-0.3	2.1	1.3	-14.6	-31.9	15.6	3.1	0.6	-0.1	-0.5	-0.5
鹿児島	0.3	1.3	4.2	2.2	-13.0	-33.6	17.2	7.9	3.8	2.0	1.0	1.0
沖縄	0.7	0.8	2.5	-0.7	-8.7	-16.9	15.2	6.7	2.5	1.0	-0.2	-0.6

人口問題研究所『都道府県別純移動率 昭和25年～60年』研究資料256号，1988年7月。純移動率は，1980，85年の県別生命表による平均の生存率によって推定される1985年人口を，現実の1985年人口より引いたものを1980年人口で割ったもの。ただし，0～4歳の分母は1980年10月～1985年9月出生数。総数(標準化)は，年齢(5歳階級)別移動率を1980年全国人口により標準化したもの。55～84歳は5歳階級別に，85歳以上は一括の値を用いる。全国は都道府県の率の絶対値の人口加重平均。

表12-21 都道府県別にみた性、年齢(5歳階級)別純移動率および標準化純移動率：
1980～85年(つづき)

(2) 女		(%)										
都道府県	総数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳
全 国	1.3	0.8	1.2	0.7	3.0	5.4	3.0	1.5	1.1	0.6	0.4	0.4
北海道	-0.8	-0.1	-0.4	-0.8	-2.4	-3.5	-0.0	-1.0	-1.0	-1.3	-1.1	-0.8
青森	-2.4	-1.2	0.3	-0.4	-10.7	-18.6	0.1	-0.6	-0.6	-1.7	-1.8	-1.3
岩手	-1.5	0.2	1.4	0.1	-12.7	-21.4	9.1	0.6	0.1	-0.7	-0.7	-0.6
宮城	0.5	0.4	1.4	0.9	2.5	0.3	-1.7	0.8	0.9	0.1	-0.2	-0.2
秋田	-2.0	1.1	0.4	-0.0	-12.0	-22.5	5.4	-0.7	-0.0	-0.6	-1.1	-0.6
山形	-1.3	0.4	0.2	0.2	-8.6	-17.8	6.1	-0.0	0.2	-0.2	-0.5	-0.5
福島	-0.8	0.9	1.5	0.6	-8.9	-17.2	6.7	0.4	1.0	-0.1	-0.2	-0.1
茨城	2.8	2.7	5.8	3.7	-1.0	-4.9	7.0	6.4	5.3	3.1	1.4	1.5
栃木	0.5	1.5	2.0	1.2	-4.3	-8.6	5.8	1.7	1.9	0.9	0.3	0.4
群馬	0.8	1.4	2.1	1.7	-2.6	-7.6	6.1	1.5	1.8	1.2	0.8	0.4
埼玉	3.8	3.9	3.7	2.2	4.4	4.2	5.2	7.9	3.7	2.1	2.0	2.2
千葉	4.5	2.5	4.2	3.1	2.8	4.3	12.8	7.9	4.3	2.9	2.4	2.5
東京都	-1.4	-5.4	-6.5	-3.2	13.0	26.4	-14.0	-8.2	-5.3	-2.2	-1.1	-1.7
神奈川県	2.6	0.3	-0.1	0.3	6.1	12.7	5.9	3.6	0.8	0.7	1.2	1.0
新潟	-1.2	0.6	0.7	0.1	-10.1	-16.5	8.1	0.1	0.0	-0.5	-0.6	-0.6
富山	-0.6	0.9	1.1	0.3	-3.3	-11.4	1.1	0.8	0.8	-0.1	-0.5	-0.1
石川	0.4	0.7	1.0	0.5	-0.8	-4.1	1.9	1.9	1.3	0.6	-0.0	-0.0
福井	0.1	2.4	2.0	0.2	-6.8	-8.6	7.3	1.8	1.1	-0.1	-0.2	-0.1
山梨	0.8	2.9	3.8	2.2	-1.3	-9.5	1.8	2.1	3.4	1.5	0.3	0.6
長野	0.3	2.2	2.0	1.1	-6.6	-11.1	8.7	1.4	1.6	0.5	0.3	0.3
岐阜	0.6	2.2	3.5	2.0	1.8	-8.1	-3.1	2.1	2.4	1.4	0.6	0.7
静岡	0.2	0.9	1.0	0.4	-3.8	-7.1	5.8	1.2	0.6	0.1	-0.2	0.1
愛知	-0.4	-0.5	-2.1	-1.4	5.2	1.8	-3.8	-1.1	-1.3	-0.9	-0.6	-0.5
三重	1.3	2.4	4.3	2.7	-0.7	-8.8	2.5	3.6	3.4	1.4	0.7	0.9
滋賀	3.0	2.9	4.8	3.6	3.3	-1.2	5.1	4.9	4.5	3.0	1.7	2.0
京都	-0.1	1.1	-1.1	-0.7	8.6	9.3	-12.1	-1.8	-1.1	-0.6	-0.2	-0.1
大阪	-0.9	-0.4	-4.0	-2.8	4.3	8.0	-4.5	-3.2	-3.2	-1.9	-0.9	-1.1
兵庫県	-0.1	1.2	-0.6	-0.3	1.1	1.4	-2.4	-0.8	-0.3	-0.7	-0.3	-0.4
奈良	4.6	3.2	6.8	5.3	11.4	4.5	-2.6	6.3	6.4	4.3	3.2	3.6
和歌山	-1.1	0.6	0.5	-0.3	-7.0	-10.4	2.0	-1.0	-0.1	-0.5	-1.1	-0.5
鳥取	-0.4	0.8	1.9	0.9	-8.0	-13.9	8.1	0.7	0.8	0.5	-0.3	0.3
島根	-0.3	2.6	2.7	1.5	-12.8	-22.4	13.6	2.7	2.3	0.8	0.1	0.2
岡山	0.0	0.7	1.2	0.7	1.2	-7.7	-0.1	0.7	1.0	0.4	-0.5	-0.2
広島	0.1	0.4	0.1	-0.3	-1.7	-0.6	3.5	0.5	0.0	-0.7	-0.5	-0.3
山口	-0.9	1.9	1.5	0.7	-6.9	-12.4	-0.0	-0.2	0.9	0.2	-0.5	0.0
徳島	-0.7	0.2	2.4	0.9	-3.8	-13.3	0.3	0.3	1.2	0.3	-0.3	-0.1
香川	-0.1	1.0	1.7	0.5	-2.5	-8.8	2.8	1.3	0.8	-0.2	-0.4	-0.1
愛媛	-0.6	0.7	1.8	0.6	-6.7	-10.9	2.7	0.1	0.8	-0.1	-0.5	-0.3
高知	0.1	1.1	2.3	1.1	-7.9	-9.4	6.5	1.7	0.9	0.1	-0.3	0.2
福岡	0.5	0.4	0.9	0.7	3.1	2.7	-1.8	-0.3	0.2	0.0	0.2	0.2
佐賀	-1.0	0.7	2.3	1.2	-6.6	-12.4	-1.1	-1.2	1.2	0.3	0.1	0.1
長崎	-2.1	0.7	1.4	-0.3	-13.4	-19.4	3.9	-1.2	-0.5	-0.9	-1.1	-1.0
熊本	0.0	1.3	2.9	1.7	-6.4	-9.8	2.3	0.6	1.9	0.8	0.2	0.1
大分	-0.2	2.0	3.1	1.2	-7.1	-12.8	3.2	0.9	1.7	0.3	-0.0	0.2
宮崎	-0.7	0.4	1.5	1.3	-11.6	-13.7	6.8	0.5	1.0	0.5	-0.3	0.2
鹿児島	-0.1	1.6	3.8	2.3	-9.9	-17.8	6.3	1.4	2.6	1.3	0.4	0.9
沖縄	0.3	1.4	2.1	0.1	-8.5	-13.8	14.2	4.1	0.5	-0.8	-0.1	-0.3

前頁の注を参照。

表12-22 都道府県別にみた一般世帯数および平均世帯人員：1960～90年

都道府県	一般世帯数				一世帯当たりの平均世帯人員			
	1960年	1970年	1980年	1990年	1960年	1970年	1980年	1990年
全 国	22,538,645	30,297,014	35,823,609	40,670,475	4.14	3.41	3.22	2.99
北 海 道	1,192,714	1,524,354	1,823,789	2,015,275	4.16	3.34	2.99	2.73
青 森	284,542	356,365	426,840	453,425	4.96	3.94	3.51	3.20
岩 手	293,701	342,889	396,176	426,288	4.90	3.95	3.54	3.27
宮 城	353,942	468,366	597,218	692,436	4.87	3.83	3.44	3.20
秋 田	267,250	307,141	342,546	357,557	4.97	4.00	3.62	3.37
山 形	263,888	292,754	322,691	340,521	4.97	4.14	3.83	3.65
福 島	415,806	476,142	548,636	603,712	4.91	4.05	3.67	3.44
茨 城	424,232	537,276	690,887	829,549	4.79	3.95	3.66	3.39
栃 木	314,233	398,507	488,227	571,473	4.78	3.93	3.63	3.35
群 馬	334,096	422,843	513,224	600,222	4.69	3.89	3.56	3.24
埼 玉	524,523	1,079,654	1,578,048	2,027,970	4.60	3.55	3.41	3.12
千 葉	505,017	958,338	1,412,365	1,797,429	4.52	3.47	3.32	3.05
東 京	2,773,076	3,947,787	4,285,658	4,693,621	3.45	2.85	2.67	2.47
神 奈 川	891,577	1,769,773	2,242,599	2,817,902	3.81	3.06	3.05	2.80
新 潟	505,299	582,068	654,670	705,002	4.81	4.02	3.70	3.47
富 山	233,524	260,268	288,795	312,401	4.40	3.92	3.77	3.53
石 川	229,491	270,301	320,696	358,678	4.20	3.66	3.44	3.18
福 井	177,289	192,534	212,017	232,848	4.22	3.83	3.70	3.48
山 梨	173,244	197,267	226,997	262,195	4.49	3.82	3.49	3.20
長 崎	457,374	523,078	588,554	655,332	4.31	3.70	3.50	3.25
岐 阜	395,457	475,676	538,271	601,015	4.11	3.66	3.60	3.40
静 岡	618,715	821,443	967,399	1,115,007	4.42	3.72	3.53	3.25
愛 知	1,113,154	1,613,475	1,872,311	2,160,791	3.75	3.31	3.29	3.06
三 重	357,572	420,945	476,665	544,844	4.13	3.62	3.49	3.25
滋 賀	201,933	237,120	293,600	350,673	4.14	3.71	3.65	3.45
京 都	503,224	682,101	825,689	893,733	3.91	3.25	3.02	2.86
大 阪	1,512,994	2,457,589	2,753,105	3,039,638	3.61	3.07	3.04	2.83
兵 庫	1,005,086	1,401,600	1,582,793	1,774,925	3.85	3.29	3.21	3.00
奈 良	184,360	247,710	338,364	411,215	4.19	3.68	3.51	3.29
和 歌 山	247,288	300,458	326,250	344,155	4.02	3.43	3.29	3.08
鳥 取	130,017	148,193	168,025	179,133	4.57	3.79	3.54	3.38
島 根	200,968	209,664	225,720	235,014	4.39	3.64	3.42	3.26
岡 山	403,548	493,819	560,043	607,668	4.11	3.41	3.29	3.11
広 島	553,110	746,716	873,984	974,038	3.91	3.21	3.09	2.87
山 口	390,430	439,398	496,753	534,584	4.06	3.39	3.14	2.88
徳 島	189,351	211,715	239,171	258,149	4.43	3.67	3.37	3.14
香 川	211,316	249,486	293,032	321,453	4.31	3.59	3.36	3.12
愛 媛	356,038	407,958	469,240	510,897	4.19	3.43	3.16	2.91
高 知	216,415	242,238	273,404	288,577	3.91	3.19	2.96	2.77
福 岡	932,973	1,146,765	1,425,791	1,623,805	4.25	3.46	3.13	2.89
佐 賀	194,158	204,445	232,420	250,178	4.82	4.05	3.66	3.43
長 崎	393,096	416,524	468,977	501,901	4.42	3.70	3.32	3.03
熊 本	395,703	449,607	523,858	575,227	4.64	3.71	3.35	3.12
大 宮	275,582	320,781	377,814	409,347	4.46	3.54	3.19	2.96
宮 崎	262,758	298,385	357,888	390,730	4.28	3.47	3.16	2.93
鹿 兒 島	477,966	521,203	605,639	656,944	4.07	3.26	2.88	2.67
沖 縄	200,599	224,295	296,770	362,998	4.38	4.18	2.68	3.28

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の世帯数。

前掲の表8-1や表8-3に注記したように1980年調査において世帯の定義が変更になったので比較の際は注意を要する。

表12-23 都道府県別にみた世帯の種類別世帯数、世帯人員総数および平均世帯人員：1990年

都道府県	一般世帯			施設等の 世帯人員	2人以上の一般世帯			単独世帯
	世帯数	世帯人員 総数	平均世 帯人員		世帯数	世帯人員 総数	平均世 帯人員	
全 国	40,670,475	121,545,271	2.99	2,065,896	31,280,815	112,155,611	3.59	9,389,660
北海道	2,015,275	5,498,432	2.73	145,215	1,522,414	5,005,571	3.29	492,861
青 森	453,425	1,453,023	3.20	29,850	368,351	1,367,949	3.71	85,074
岩 手	426,288	1,393,012	3.27	23,916	342,175	1,308,899	3.83	84,113
宮 城	692,436	2,212,922	3.20	35,636	533,784	2,054,270	3.85	158,652
秋 田	357,557	1,206,737	3.37	20,741	300,551	1,149,731	3.83	57,006
山 形	340,521	1,242,136	3.65	16,254	290,734	1,192,349	4.10	49,787
福 島	603,712	2,075,004	3.44	29,054	497,314	1,968,606	3.96	106,398
茨 城	829,549	2,808,091	3.39	37,291	688,198	2,666,740	3.87	141,351
栃 木	571,473	1,912,402	3.35	22,766	466,973	1,807,902	3.87	104,500
群 馬	600,222	1,942,836	3.24	23,429	493,702	1,836,316	3.72	106,520
埼 玉	2,027,970	6,333,176	3.12	72,143	1,629,463	5,934,669	3.64	398,507
千 葉	1,797,429	5,487,147	3.05	68,282	1,411,353	5,101,071	3.61	386,076
東 京	4,693,621	11,613,495	2.47	242,068	3,006,470	9,926,344	3.30	1,687,151
神 奈 川	2,817,902	7,878,827	2.80	101,564	2,059,432	7,120,357	3.46	758,470
新 潟	705,002	2,443,342	3.47	31,241	590,143	2,328,483	3.95	114,859
富 山	312,401	1,101,315	3.53	18,846	267,825	1,056,739	3.95	44,576
石 川	358,678	1,142,304	3.18	22,324	278,556	1,062,182	3.81	80,122
福 井	232,848	809,880	3.48	13,705	193,170	770,202	3.99	39,678
山 梨	262,195	838,798	3.20	14,168	212,427	789,030	3.71	49,768
長 野	655,332	2,130,166	3.25	26,461	535,659	2,010,493	3.75	119,673
岐 阜	601,015	2,043,542	3.40	23,027	501,376	1,943,903	3.88	99,639
静 岡	1,115,007	3,627,976	3.25	42,864	901,295	3,414,264	3.79	213,712
愛 知	2,160,791	6,615,775	3.06	74,828	1,656,238	6,111,222	3.69	504,553
三 重	544,844	1,768,239	3.25	24,275	450,296	1,673,691	3.72	94,548
滋 賀	350,673	1,210,308	3.45	12,103	292,559	1,152,194	3.94	58,114
京 都	893,733	2,554,104	2.86	48,356	657,791	2,318,162	3.52	235,942
大 阪	3,039,638	8,589,098	2.83	145,418	2,291,651	7,841,111	3.42	747,987
兵 庫	1,774,925	5,328,017	3.00	77,023	1,408,769	4,961,861	3.52	366,156
奈 良	411,215	1,354,535	3.29	20,946	348,199	1,291,519	3.71	63,016
和 歌 山	344,155	1,058,723	3.08	15,602	283,225	997,793	3.52	60,930
鳥 取	179,133	605,483	3.38	10,239	148,503	574,853	3.87	30,630
島 根	235,014	765,342	3.26	15,679	192,214	722,542	3.76	42,800
岡 山	607,668	1,892,509	3.11	33,368	487,521	1,772,362	3.64	120,147
広 島	974,038	2,797,450	2.87	52,397	746,248	2,569,660	3.44	227,790
山 口	534,584	1,537,491	2.88	35,125	419,382	1,422,289	3.39	115,202
徳 島	258,149	810,136	3.14	21,462	208,904	760,891	3.64	49,245
香 川	321,453	1,004,177	3.12	19,235	261,793	944,517	3.61	59,660
愛 媛	510,897	1,488,913	2.91	26,112	402,753	1,380,769	3.43	108,144
高 知	288,577	800,258	2.77	24,776	219,104	730,785	3.34	69,473
福 岡	1,623,805	4,698,261	2.89	112,789	1,229,959	4,304,415	3.50	393,846
佐 賀	250,178	859,084	3.43	18,767	209,467	818,373	3.91	40,711
長 崎	501,901	1,522,268	3.03	40,691	399,550	1,419,917	3.55	102,351
熊 本	575,227	1,793,689	3.12	46,637	458,676	1,677,138	3.66	116,551
大 分	409,347	1,210,547	2.96	26,395	321,103	1,122,303	3.50	88,244
宮 崎	390,730	1,143,160	2.93	25,747	310,701	1,063,131	3.42	80,029
鹿 児 島	656,944	1,750,903	2.67	46,921	492,012	1,585,971	3.22	164,932
沖 縄	362,998	1,192,238	3.28	30,160	292,832	1,122,072	3.83	70,166

総務庁統計局「国勢調査報告」による10月1日現在の数値。
世帯の定義については、前掲の表8-1および表8-3を参照。

表12-24 都道府県別にみた一般世帯の家族類型別割合：1980～90年

都道府県	1990年						1985年		1980年	
	一般世帯 総数 (1,000世帯)	家族類型別割合(%)				親族世帯 割合 (%)	核家族世 帯割合 (%)	親族世帯 割合 (%)	核家族世 帯割合 (%)	
		総数	核家族世帯	その他	非親族 世帯					単独世帯
全 国	40,670	76.7	59.5	17.2	0.2	23.1	79.0	60.0	80.0	60.3
北海道	2,015	75.4	63.5	12.0	0.1	24.5	78.0	64.5	79.2	65.1
青 森	453	81.2	55.7	25.5	0.1	18.8	82.9	56.1	83.8	56.9
岩 手	426	80.2	51.0	29.2	0.1	19.7	82.2	51.4	83.3	52.0
宮 城	692	77.0	53.1	23.9	0.1	22.9	79.6	53.8	80.7	54.4
秋 田	358	84.0	50.0	34.0	0.1	15.9	85.9	50.2	86.6	50.7
山 形	341	85.3	45.2	40.1	0.1	14.6	87.2	45.7	88.2	46.7
福 島	604	82.3	52.3	30.0	0.1	17.6	84.3	52.6	85.1	53.2
茨 城	830	82.8	58.3	24.5	0.2	17.0	85.2	58.5	86.4	58.6
栃 木	571	81.5	56.2	25.3	0.2	18.3	84.7	57.1	85.7	57.4
群 馬	600	82.1	59.7	22.4	0.2	17.7	84.7	59.9	86.9	60.6
埼 玉	2,028	80.1	66.4	13.7	0.3	19.7	83.4	67.8	84.0	67.9
千 葉	1,797	78.3	63.7	14.6	0.2	21.5	81.8	65.2	82.4	64.9
東 京	4,694	63.7	55.3	8.4	0.4	35.9	65.7	56.0	66.6	56.4
神 奈 川	2,818	72.9	62.9	10.0	0.2	26.9	75.8	64.3	77.4	65.4
新 潟	705	83.6	50.6	33.0	0.1	16.3	85.7	50.9	86.9	51.5
富 山	312	85.6	50.8	34.8	0.1	14.3	87.8	50.5	88.9	50.9
石 川	359	77.5	51.2	26.3	0.1	22.3	80.2	51.5	81.0	51.4
福 井	233	82.9	49.3	33.6	0.1	17.0	85.0	49.7	86.8	50.5
山 梨	262	80.8	57.5	23.3	0.2	19.0	83.1	57.5	85.5	58.6
長 野	655	81.7	54.5	27.1	0.1	18.3	83.9	54.6	85.4	55.0
岐 阜	601	83.3	55.8	27.5	0.1	16.6	85.2	56.3	85.7	56.7
静 岡	1,115	80.8	57.2	23.6	0.1	19.2	83.3	58.0	84.7	58.8
愛 知	2,161	76.5	59.6	16.8	0.2	23.4	79.1	60.6	79.5	60.8
三 重	545	82.5	58.1	24.4	0.1	17.4	84.7	57.9	86.0	57.9
滋 賀	351	83.3	57.0	26.3	0.1	16.6	84.9	56.5	86.1	56.5
京 都	894	73.4	58.7	14.7	0.2	26.4	74.8	58.4	74.8	57.3
大 阪	3,040	75.1	65.1	10.1	0.3	24.6	77.3	65.9	77.9	66.0
兵 庫	1,775	79.3	64.3	15.0	0.1	20.6	81.1	64.4	81.8	64.4
和 歌 山	411	84.6	64.0	20.6	0.1	15.3	85.8	63.0	87.0	63.0
鳥 取	179	82.1	61.6	20.5	0.2	17.7	83.7	61.0	84.4	61.3
島 根	235	82.8	51.5	31.3	0.1	17.1	84.9	51.7	85.7	52.4
岡 山	608	81.7	51.2	30.5	0.1	18.2	83.0	50.9	83.6	50.9
広 島	608	80.1	57.7	22.4	0.1	19.8	81.9	57.4	82.5	57.1
山 口	974	76.5	61.1	15.4	0.1	23.4	78.8	61.5	79.9	61.8
徳 島	535	78.3	60.7	17.6	0.1	21.5	80.5	60.7	82.3	61.0
香 川	258	80.8	55.2	25.6	0.1	19.1	83.0	54.8	84.1	54.4
愛 媛	321	81.3	58.0	23.3	0.1	18.6	83.6	57.7	84.6	58.0
高 知	511	78.7	61.1	17.6	0.1	21.2	80.5	61.0	81.9	61.0
福 岡	289	75.7	59.5	16.2	0.2	24.1	77.6	59.2	78.8	59.7
佐 賀	1,624	75.5	60.7	14.9	0.2	24.3	78.4	61.8	79.7	62.3
長 崎	250	83.6	55.1	28.6	0.1	16.3	85.3	55.0	86.2	55.6
熊 本	502	79.5	61.7	17.8	0.1	20.4	81.4	62.1	82.7	62.5
大 分	575	79.6	56.8	22.9	0.1	20.3	81.3	56.6	82.4	56.9
宮 崎	409	78.4	58.3	20.0	0.1	21.6	80.3	58.2	81.2	57.9
鹿 児 島	391	79.4	63.9	15.4	0.2	20.5	81.5	64.3	82.1	64.0
沖 縄	657	74.7	65.0	9.8	0.2	25.1	76.4	65.1	77.9	65.0
	363	80.6	66.8	13.8	0.1	19.3	82.0	65.9	83.2	65.0

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の世帯数。割合は一般世帯総数を100とした家族類型別世帯数の構成割合である。なお、前掲の表8-1および表8-3を参照。

表12-25 都道府県別にみた高齢者(65歳以上)の家族形態別割合:1989年

(%)

都道府県	総数	単独世帯	夫婦のみ の世帯	子と 同居	と同居		その他 の親族 と同居	非親族 と同居
					子供夫婦 と同居	配偶者の いない子 と同居		
全 国	100.0	11.2	25.5	60.0	42.2	17.7	3.1	0.2
北海道	100.0	14.5	37.8	44.7	28.9	15.8	2.7	0.3
青森	100.0	8.5	15.8	71.9	53.4	18.5	3.4	0.3
岩手	100.0	7.8	16.5	71.8	54.1	17.7	3.7	0.2
宮城	100.0	5.4	17.7	73.8	56.8	17.0	2.8	0.4
秋田	100.0	6.5	17.4	72.6	57.5	15.1	3.3	0.1
山形	100.0	4.5	13.0	79.5	63.0	16.6	2.9	0.1
福島	100.0	6.8	18.1	71.3	52.9	18.4	3.5	0.4
茨城	100.0	4.6	15.1	77.9	59.8	18.1	2.3	0.2
栃木	100.0	6.8	16.2	74.2	56.5	17.8	2.4	0.4
群馬	100.0	6.4	21.1	69.7	51.5	18.2	2.5	0.3
埼玉県	100.0	7.3	21.8	68.9	48.0	20.9	1.9	0.1
千葉県	100.0	7.4	22.6	67.0	46.3	20.7	2.7	0.2
東京都	100.0	17.7	33.3	45.1	22.7	22.4	3.6	0.3
神奈川県	100.0	10.2	27.7	59.4	35.3	24.2	2.6	0.0
新潟県	100.0	5.8	14.4	76.5	60.9	15.7	3.0	0.2
富山県	100.0	5.9	15.8	75.7	63.2	12.5	2.6	...
石川県	100.0	7.4	20.2	69.8	56.0	13.8	2.4	0.1
福井県	100.0	7.1	14.4	75.1	62.2	12.9	3.2	0.1
山梨県	100.0	8.7	23.4	65.3	48.7	16.6	2.2	0.4
長野県	100.0	7.0	20.6	69.6	54.8	14.8	2.7	0.2
岐阜県	100.0	7.0	18.4	71.7	59.4	12.3	2.7	0.3
静岡県	100.0	5.3	15.7	76.1	60.5	15.7	2.8	0.1
愛知県	100.0	8.8	22.7	65.2	48.7	16.4	3.1	0.3
三重県	100.0	10.9	23.7	61.5	47.7	13.8	3.6	0.4
滋賀県	100.0	7.1	16.6	74.0	60.8	13.2	2.2	0.0
京都市	100.0	14.5	28.8	52.7	34.5	18.2	3.9	0.2
大阪府	100.0	15.6	32.0	48.7	28.7	19.9	3.4	0.4
兵庫県	100.0	13.6	26.9	56.7	39.0	17.7	2.7	0.1
奈良県	100.0	8.3	20.2	67.7	52.3	15.4	3.4	0.4
和歌山県	100.0	15.3	28.0	52.9	37.2	15.7	3.7	0.2
鳥取県	100.0	8.9	20.1	68.0	51.9	16.1	2.9	0.2
島根県	100.0	9.1	21.0	65.3	51.6	13.7	4.5	0.2
岡山県	100.0	11.2	27.2	58.5	44.1	14.4	3.1	0.1
広島県	100.0	13.9	30.5	52.5	36.4	16.1	2.9	0.1
山口県	100.0	14.3	33.5	48.4	34.7	13.7	3.7	0.0
徳島県	100.0	12.1	23.8	60.9	46.3	14.6	3.1	0.0
香川県	100.0	10.8	25.5	59.9	44.9	15.0	3.7	0.2
愛媛県	100.0	13.6	32.9	50.2	34.6	15.6	3.1	0.2
高知県	100.0	17.5	31.2	47.2	29.5	17.7	3.9	0.1
福岡県	100.0	12.2	29.1	54.9	36.2	18.7	3.4	0.3
佐賀県	100.0	9.1	20.5	66.6	50.0	16.7	3.7	0.1
長崎県	100.0	15.0	29.9	51.0	34.1	16.9	4.0	0.1
熊本県	100.0	11.9	25.2	58.6	44.3	14.3	4.2	0.0
大宮	100.0	14.1	27.4	54.9	41.4	13.5	3.4	0.2
分崎	100.0	14.3	38.2	42.9	28.1	14.8	4.3	0.2
鹿児島県	100.0	22.5	40.3	33.1	16.6	16.5	4.0	0.1
沖縄県	100.0	15.5	19.9	60.8	27.5	33.2	3.8	0.1

厚生省統計情報部『国民生活基礎調査』による。

表12-26 都道府県別にみた高齢者(65歳以上)の子との同別居状況別割合：1989年

(%)

都道府県	総数	子 あり						子なし	子有無不詳
		総数	同居	同一家屋又は同一敷地	近隣地域	同一市区町村	その他地域		
全 国	100.0	91.6	60.0	3.8	6.8	8.4	12.6	7.3	1.0
北海道	100.0	92.6	44.7	7.0	8.5	13.7	18.6	6.9	0.5
青森	100.0	92.7	71.9	2.6	4.0	5.7	8.5	5.4	1.9
岩手	100.0	94.6	71.8	1.6	2.7	6.5	12.0	4.6	0.8
宮城	100.0	92.6	73.8	1.1	3.0	6.2	8.6	6.1	1.3
秋田	100.0	93.8	72.6	1.2	3.0	5.7	11.3	5.1	1.1
山形	100.0	94.6	79.5	1.1	2.6	3.6	7.7	4.4	1.0
福島	100.0	93.6	71.3	1.9	4.8	5.8	9.8	5.2	1.2
茨城	100.0	95.0	77.9	2.7	4.2	4.3	6.0	4.0	1.1
栃木	100.0	93.2	74.2	1.9	3.2	5.9	7.9	5.5	1.3
群馬	100.0	95.3	69.7	3.1	5.8	8.7	8.0	4.2	0.4
埼玉	100.0	94.5	68.9	3.2	6.6	5.4	10.3	5.1	0.5
千葉	100.0	93.3	67.0	3.4	7.4	5.8	9.7	5.7	1.0
東京都	100.0	86.4	45.1	8.9	9.4	6.9	16.0	11.7	1.9
神奈川県	100.0	91.2	59.4	6.9	6.7	9.4	8.6	8.3	0.6
新潟	100.0	94.1	76.5	0.8	3.2	4.6	9.0	5.1	0.9
富山	100.0	95.9	75.7	0.4	3.4	5.4	10.9	3.7	0.4
石川	100.0	93.7	69.8	1.5	3.6	7.8	11.0	4.9	1.4
福井	100.0	94.2	75.1	1.1	3.9	5.7	8.5	5.1	0.7
山梨	100.0	93.8	65.3	3.2	4.5	7.4	13.3	4.8	1.4
長野	100.0	92.9	69.6	1.6	3.9	5.5	12.3	6.0	1.1
岐阜	100.0	94.0	71.7	1.7	5.0	6.8	8.7	5.4	0.7
静岡県	100.0	94.7	76.1	1.5	3.1	6.5	7.4	4.9	0.4
愛知県	100.0	91.6	65.2	2.1	6.6	9.9	7.9	7.7	0.7
滋賀	100.0	91.5	61.5	3.6	7.4	7.3	11.7	6.5	2.0
三重	100.0	93.3	74.0	1.9	4.1	4.8	8.6	5.3	1.4
京都	100.0	89.0	52.7	3.0	8.1	14.0	11.2	10.0	1.0
大阪府	100.0	86.8	48.7	2.8	11.4	9.5	14.4	11.6	1.6
兵庫県	100.0	90.3	56.7	3.1	8.0	10.7	11.8	9.0	0.8
奈良	100.0	90.3	67.7	2.8	6.0	5.4	8.4	7.4	2.4
和歌山	100.0	89.8	52.9	3.3	9.2	9.3	15.2	9.0	1.2
鳥取	100.0	93.1	68.0	1.8	3.6	5.7	14.1	5.5	1.4
島根	100.0	93.6	65.3	1.3	3.4	5.5	18.1	5.1	1.3
岡山	100.0	93.4	58.5	3.0	7.1	7.3	17.5	5.8	0.8
広島	100.0	91.6	52.5	4.0	7.0	11.9	16.3	7.9	0.5
山口	100.0	90.5	48.4	4.4	9.7	8.6	19.4	8.5	1.0
徳島	100.0	92.5	60.9	2.4	5.9	7.8	15.6	6.5	1.1
香川県	100.0	92.4	59.9	4.4	7.0	6.0	15.1	6.4	1.2
愛媛	100.0	93.0	50.2	5.2	7.9	14.3	15.4	6.3	0.7
高知	100.0	89.2	47.2	5.7	9.5	11.7	15.1	9.5	1.3
福岡	100.0	90.7	54.9	3.8	7.8	10.4	13.8	8.7	0.5
佐賀	100.0	94.8	66.6	1.6	4.6	5.6	16.4	5.1	0.2
長崎	100.0	90.5	51.0	3.0	7.5	13.6	15.3	8.7	0.8
熊本	100.0	92.0	58.6	2.8	5.8	7.7	17.0	6.8	1.2
大宮	100.0	91.3	54.9	3.1	5.7	9.2	18.4	7.7	1.0
宮崎	100.0	90.9	42.9	10.0	11.8	11.5	14.7	7.3	1.8
鹿児島	100.0	91.4	33.1	7.9	12.3	14.8	23.3	8.3	0.4
沖縄	100.0	93.6	60.8	6.3	8.0	9.9	8.5	5.0	1.5

厚生省統計情報部『国民生活基礎調査』による。「子と同居」は子と同一家屋・同一生計にある場合、「近隣地域」とは町内会などの範囲。

表12-27 都道府県別にみた産業（3部門）別就業人口：1960～90年

都道府県	1990年 ¹⁾				1975年				1960年			
	就業者数 (1,000人)	割合 (%)			就業者数 (1,000人)	割合 (%)			割合 (%)			
		第1次 産 業	第2次 産 業	第3次 産 業		第1次 産 業	第2次 産 業	第3次 産 業	第1次 産 業	第2次 産 業	第3次 産 業	
全 国	61,734	7.1	33.2	59.1	53,141	13.8	34.1	51.8	32.7	29.1	38.2	
北海道	2,690	10.8	23.5	65.2	2,462	16.1	25.9	57.8	35.7	23.8	40.5	
青森	711	20.2	24.3	55.4	688	33.5	19.0	47.3	56.2	11.6	32.1	
岩手	733	20.3	29.7	50.0	703	34.8	22.9	42.0	56.7	15.1	28.2	
宮城	1,093	11.6	27.9	60.3	924	23.2	24.4	52.1	46.1	16.1	37.8	
秋田	621	17.3	31.4	51.2	617	33.2	23.0	43.7	55.5	15.6	29.0	
山形	661	15.4	35.7	48.9	626	29.8	27.6	42.4	51.8	17.7	30.5	
福島	1,063	14.4	35.8	49.6	983	28.2	29.3	42.2	51.1	19.0	29.9	
茨城	1,423	11.9	36.8	51.1	1,141	27.5	31.6	40.7	56.4	17.3	26.3	
栃木	994	9.8	40.2	49.8	843	20.8	36.5	42.5	45.4	23.6	31.0	
群馬	1,004	9.2	39.4	51.1	873	20.1	36.2	43.3	43.0	26.6	30.3	
埼玉	3,215	3.6	36.6	58.9	2,172	9.1	39.9	50.6	34.7	31.8	33.5	
千葉	2,779	5.9	29.3	63.8	1,882	14.2	31.9	53.5	46.9	19.4	33.7	
東京	6,315	0.5	28.3	69.8	5,620	0.8	34.3	64.4	2.2	42.9	54.8	
神奈川	4,033	1.4	34.5	63.4	2,897	2.6	41.1	55.8	10.1	42.2	47.7	
新潟	1,277	10.8	37.5	51.6	1,246	22.9	32.6	44.3	48.3	21.4	30.3	
富山	589	7.4	40.3	52.2	560	15.8	37.8	46.2	38.7	28.4	32.8	
石川	605	6.4	35.1	58.3	538	14.0	34.6	51.1	37.2	28.4	34.3	
福井	444	7.5	40.2	52.1	410	16.3	38.6	44.9	39.7	29.1	31.1	
山梨	429	11.8	35.9	52.1	382	22.0	32.6	45.2	43.8	24.8	31.3	
長野	1,170	13.9	37.4	48.6	1,073	24.3	34.4	41.2	47.9	21.9	30.1	
岐阜	1,086	4.9	43.0	52.0	941	12.0	43.7	44.1	33.7	34.3	32.0	
静岡	1,940	6.9	40.6	52.4	1,645	12.8	39.3	47.8	30.4	32.8	36.8	
愛知	3,525	3.6	42.2	53.8	2,881	6.8	44.1	48.8	18.8	44.2	36.9	
三重	916	7.5	38.8	53.4	783	16.7	36.9	46.2	41.6	26.6	31.8	
滋賀	600	5.9	41.5	52.0	489	18.0	38.7	43.1	43.6	25.7	30.8	
京都	1,287	3.4	34.3	60.6	1,149	6.9	36.7	56.0	17.5	35.9	46.6	
大阪	4,266	0.7	35.4	62.8	3,708	1.3	41.8	56.5	4.4	48.6	47.0	
兵庫	2,570	3.3	34.2	61.3	2,258	6.9	38.2	54.6	20.2	37.5	42.4	
奈良	619	4.5	32.2	62.7	465	11.5	34.3	53.8	31.4	30.4	38.3	
和歌山	510	12.1	28.9	58.5	487	17.9	30.9	50.7	34.5	27.9	37.6	
鳥取	324	16.9	30.7	52.3	309	25.3	26.7	47.9	48.9	16.9	34.1	
島根	404	15.9	31.0	52.9	406	29.2	25.8	44.8	53.2	15.4	31.4	
岡山	954	8.9	37.0	53.9	911	16.7	37.0	46.1	43.1	25.8	31.1	
広島	1,428	6.7	34.1	58.8	1,299	11.5	37.6	50.7	32.5	29.3	38.2	
山口	766	9.8	31.5	58.4	763	17.4	31.3	51.0	34.9	25.2	39.9	
徳島	409	14.3	31.6	53.5	394	23.9	30.3	45.5	47.2	20.4	32.3	
香川	512	9.7	32.1	58.0	481	17.0	32.9	49.9	41.7	21.8	36.4	
愛媛	721	13.8	31.8	54.3	686	21.8	30.5	47.4	42.1	23.3	34.5	
高知	398	14.9	24.0	60.6	400	25.6	22.6	51.5	50.9	15.8	33.2	
福岡	2,175	5.4	28.2	65.7	1,916	10.0	30.9	58.8	21.1	33.2	45.7	
佐賀	431	14.6	29.0	56.3	397	25.8	26.4	47.6	43.6	21.1	35.3	
長崎	707	13.3	24.4	62.1	678	22.4	24.3	53.1	40.7	21.8	37.4	
熊本	871	17.5	24.9	57.4	796	28.6	21.7	49.5	50.7	14.5	34.7	
大分	583	12.9	27.9	58.9	563	25.0	24.3	50.5	49.9	15.9	34.1	
宮崎	557	17.8	27.3	54.8	519	29.2	22.5	48.0	52.6	16.1	31.3	
鹿児島	832	18.8	24.3	56.8	798	31.5	21.8	46.4	60.4	12.1	27.5	
沖縄	495	9.7	18.9	71.1	380	13.9	20.8	64.7	43.4	11.4	45.1	

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口。ただし、1960年の沖縄の調査結果（旧琉球政府による）。割合は就業者総数100について。産業3大部門の区分については前掲表9-5の注記を参照。なお、総数に分類不能の産業を含む。1) 1%抽出集計結果。

表12-28 都道府県別にみた常住(夜間)人口および昼間人口：1985, 90年

都道府県	1985年 ¹⁾				1990年 ²⁾			
	常住(夜間)人口	昼間人口	昼夜間人口差 ³⁾	昼夜間人口比 ⁴⁾ (%)	常住(夜間)人口	昼間人口	昼夜間人口差 ³⁾	昼夜間人口比 ⁴⁾ (%)
全 国	121, 107, 577	121, 007, 577	—	100. 0	123, 251, 800	123, 251, 800	—	100. 0
北海道	5, 679, 439	5, 679, 101	— 338	100. 0	5, 610, 700	5, 610, 300	— 400	100. 0
青 森	1, 524, 448	1, 520, 155	— 4, 293	99. 7	1, 485, 700	1, 482, 700	— 3, 000	99. 8
岩 手	1, 433, 611	1, 425, 728	— 7, 883	99. 5	1, 414, 700	1, 406, 200	— 8, 500	99. 4
宮 城	2, 176, 295	2, 172, 717	— 3, 578	99. 9	2, 235, 600	2, 235, 300	— 300	100. 0
秋 田	1, 254, 032	1, 251, 149	— 2, 883	99. 8	1, 235, 400	1, 230, 500	— 4, 900	99. 6
山 形	1, 261, 662	1, 260, 054	— 1, 608	99. 9	1, 268, 600	1, 267, 900	— 700	99. 9
福 島	2, 080, 304	2, 075, 627	— 4, 677	99. 8	2, 092, 400	2, 088, 700	— 3, 700	99. 8
茨 城	2, 725, 005	2, 661, 347	— 63, 658	99. 7	2, 811, 500	2, 722, 300	— 89, 200	96. 8
栃 木	1, 866, 066	1, 862, 469	— 3, 597	99. 8	1, 916, 000	1, 915, 200	— 800	100. 0
群 馬	1, 921, 259	1, 917, 817	— 3, 442	99. 8	1, 968, 900	1, 966, 200	— 2, 700	99. 9
埼 玉	5, 863, 678	5, 110, 196	— 753, 482	87. 2	6, 382, 800	5, 411, 500	— 971, 300	84. 8
千 葉	5, 148, 163	4, 508, 500	— 639, 663	87. 6	5, 540, 500	4, 771, 400	— 769, 100	86. 1
東 京	11, 829, 363	13, 997, 649	2, 168, 286	118. 4	11, 780, 400	14, 501, 200	2, 720, 800	123. 1
神 奈 川	7, 431, 974	6, 761, 073	— 670, 901	91. 0	7, 917, 800	7, 067, 600	— 850, 200	89. 3
新 潟	2, 478, 470	2, 476, 458	— 2, 012	99. 9	2, 476, 400	2, 475, 500	— 900	100. 0
富 山	1, 118, 369	1, 115, 141	— 3, 228	99. 7	1, 122, 300	1, 118, 500	— 3, 800	99. 7
石 川	1, 152, 325	1, 154, 574	2, 249	100. 2	1, 152, 200	1, 157, 600	5, 400	100. 5
福 井	817, 633	817, 480	— 153	100. 0	824, 300	825, 100	800	100. 1
山 梨	832, 832	824, 784	— 8, 048	99. 0	847, 800	841, 700	— 6, 100	99. 3
長 野	2, 136, 927	2, 139, 421	2, 494	100. 1	2, 174, 100	2, 175, 800	1, 700	100. 1
岐 阜	2, 028, 536	1, 961, 923	— 66, 613	96. 7	2, 059, 600	1, 983, 500	— 76, 100	96. 3
静 岡	3, 574, 692	3, 574, 482	— 210	100. 0	3, 654, 900	3, 656, 000	1, 100	100. 0
愛 知	6, 455, 172	6, 554, 172	99, 000	101. 6	6, 680, 000	6, 799, 300	119, 300	101. 8
三 重	1, 747, 311	1, 700, 714	— 46, 597	97. 3	1, 812, 500	1, 758, 400	— 54, 100	97. 0
滋 賀	1, 155, 844	1, 102, 265	— 53, 579	95. 4	1, 205, 900	1, 144, 300	— 61, 600	94. 9
京 都	2, 586, 574	2, 614, 347	27, 773	101. 1	2, 586, 200	2, 606, 900	20, 700	100. 8
大 阪	8, 668, 095	9, 121, 265	453, 170	105. 3	8, 712, 400	9, 237, 000	524, 600	106. 0
兵 庫	5, 278, 050	5, 036, 865	— 241, 185	95. 5	5, 421, 400	5, 158, 800	— 262, 600	95. 2
奈 良	1, 304, 866	1, 136, 510	— 168, 356	87. 1	1, 367, 100	1, 181, 700	— 185, 400	86. 4
和 歌 山	1, 087, 206	1, 071, 644	— 15, 562	98. 6	1, 089, 100	1, 065, 400	— 23, 700	97. 8
鳥 取	616, 024	617, 836	1, 812	100. 3	615, 700	616, 500	800	100. 1
島 根	794, 629	790, 940	— 3, 689	99. 5	779, 600	776, 400	— 3, 200	99. 6
岡 山	1, 916, 906	1, 912, 463	— 4, 443	99. 8	1, 916, 100	1, 917, 200	1, 100	100. 1
広 島	2, 819, 200	2, 832, 663	13, 463	100. 5	2, 862, 800	2, 874, 000	11, 200	100. 4
山 口	1, 601, 627	1, 591, 220	— 10, 407	99. 4	1, 566, 900	1, 556, 600	— 10, 300	99. 3
徳 島	834, 889	831, 385	— 3, 504	99. 6	842, 500	838, 300	— 4, 200	99. 5
香 川	1, 022, 569	1, 022, 412	— 157	100. 0	1, 024, 200	1, 023, 500	— 700	99. 9
愛 媛	1, 529, 983	1, 530, 208	225	100. 0	1, 519, 300	1, 522, 400	3, 100	100. 2
高 知	839, 784	836, 048	— 3, 736	99. 7	812, 100	809, 300	— 2, 800	99. 7
福 岡	4, 719, 259	4, 736, 351	17, 092	100. 4	4, 800, 800	4, 817, 900	17, 100	100. 4
佐 賀	880, 013	868, 745	— 11, 268	98. 7	884, 300	875, 500	— 8, 800	99. 0
長 崎	1, 593, 968	1, 588, 383	— 5, 585	99. 7	1, 550, 200	1, 546, 100	— 4, 100	99. 7
熊 本	1, 837, 747	1, 826, 518	— 11, 229	99. 4	1, 830, 400	1, 823, 000	— 7, 400	99. 6
大 分	1, 250, 214	1, 249, 292	— 922	99. 9	1, 219, 000	1, 216, 900	— 2, 100	99. 8
宮 崎	1, 175, 543	1, 174, 777	— 766	99. 9	1, 161, 500	1, 160, 800	— 700	99. 9
鹿 児 島	1, 819, 270	1, 814, 026	— 5, 244	99. 7	1, 805, 000	1, 800, 800	— 4, 200	99. 8
沖 縄	1, 179, 097	1, 178, 683	— 414	100. 0	1, 214, 100	1, 214, 000	— 100	100. 0

総務庁統計局『国勢調査報告』による。10月1日現在人口で、昼間人口とは従業地・通学地による人口であって、常住人口に他市町村からの通勤・通学者数を加え、常住人口のうち、常住地以外の他市町村で就業または通学する者を差し引いた人口である。1) 従業地・通学地不詳の人口(41,346)は除いている。

2) 1%抽出結果。3) 昼間人口から常住人口を差し引いた値。4) 昼間人口の常住人口に対する比率。

表12-29 都道府県別にみた中学校・高等学校卒業者の進学率および就職率：1991年

(%)

都道府県	中学校卒業者				高等学校卒業者				県外就職率	最多就職先 (他府県)
	進学率			就職率	進学率			就職率		
	総数	男	女		総数	男	女			
全 国	95.1	94.0	96.2	2.8	30.6	23.8	37.3	35.2	23.8	東 京(42.1)
北 海 道	96.0	95.1	97.0	2.2	25.1	22.8	27.4	43.7	13.7	〃 (50.7)
青 岩	95.5	94.3	96.7	3.0	20.7	18.3	23.1	56.5	49.9	〃 (59.0)
	95.3	94.2	96.5	2.4	22.5	19.9	25.0	54.2	40.7	〃 (58.3)
森 手	93.7	92.4	95.1	2.8	23.7	20.0	27.2	43.8	14.0	〃 (58.8)
	94.7	93.2	96.2	1.6	22.2	18.8	25.5	54.7	37.3	〃 (58.4)
秋 山	97.1	96.6	97.7	1.4	22.7	20.0	25.4	52.5	28.2	〃 (50.2)
	93.4	91.8	95.0	3.6	23.6	18.2	28.9	52.1	28.9	〃 (50.5)
茨 栃	94.7	93.2	96.3	3.5	24.4	17.9	30.7	40.7	21.6	〃 (56.9)
	93.5	92.0	95.0	3.9	29.8	26.1	33.9	42.3	21.9	〃 (42.9)
群 馬	95.3	93.8	96.8	2.9	25.9	20.3	31.2	41.5	15.3	〃 (49.6)
	93.3	92.1	94.5	2.8	23.2	16.2	30.8	32.0	44.4	〃 (92.0)
埼 玉	94.7	94.0	95.5	2.4	25.8	18.4	33.7	28.6	38.2	〃 (87.7)
	94.9	94.4	95.4	2.2	33.1	25.5	40.0	21.9	6.3	神 奈 川(53.2)
千 東	95.2	94.2	96.3	2.2	27.3	19.9	34.8	23.7	24.0	東 京(94.6)
	新 富	94.9	93.2	96.7	2.5	20.0	16.1	23.8	46.6	24.7
山 川		98.6	98.2	99.0	1.2	35.2	30.5	39.9	35.5	10.0
	石 井	96.7	95.2	97.9	2.1	36.1	32.0	40.1	38.8	12.3
福 井		96.1	95.2	97.1	4.3	38.3	33.4	43.1	39.9	17.6
	山 梨	97.2	96.5	97.8	2.5	31.7	25.4	39.1	37.6	16.7
長 野		97.0	96.3	97.8	2.2	26.7	18.2	35.2	38.5	14.2
	岐 静	95.5	94.5	96.6	3.6	33.7	29.5	37.9	42.7	30.9
愛 知		95.2	93.9	96.7	4.4	33.3	27.7	38.7	39.0	12.2
	三 重	91.8	89.8	93.8	4.4	37.9	31.8	43.8	33.4	4.5
滋 賀		94.2	92.8	95.7	3.4	32.6	26.5	38.6	42.7	22.1
	京 都	95.9	94.8	97.2	2.1	35.5	27.3	43.7	35.3	17.4
大 阪		96.2	96.0	96.5	2.5	33.8	23.0	44.6	27.6	20.0
	兵 庫	95.3	94.2	96.5	3.0	31.5	21.3	42.1	29.8	6.2
奈 良		95.5	94.4	96.7	4.3	39.4	29.8	47.9	29.5	20.0
	和 歌 山	96.3	95.1	97.5	1.6	40.3	30.1	50.3	25.0	47.1
鳥 取		94.7	93.2	96.3	3.2	29.2	22.3	36.0	42.1	38.7
	島 根	95.8	94.3	97.4	1.9	30.9	27.5	34.2	48.5	28.7
岡 山		95.5	93.9	97.2	3.5	30.6	25.5	35.5	45.7	49.3
	廣 島	96.4	95.1	97.7	2.3	37.3	29.6	45.4	37.6	22.0
山 口		96.5	96.1	97.0	1.8	39.2	31.5	46.9	27.5	10.8
	徳 島	96.6	95.8	97.4	2.0	32.7	24.0	41.4	41.0	34.3
香 川		96.4	95.1	97.7	2.6	38.7	31.4	45.9	42.1	35.8
	愛 媛	95.9	94.6	97.3	2.4	38.6	27.7	49.2	34.1	15.5
高 知		96.8	95.9	97.6	2.6	38.6	33.0	44.3	38.7	25.2
	福 岡	92.9	89.9	96.1	4.7	27.3	17.1	36.9	42.6	41.1
佐 賀		95.7	95.6	95.9	1.8	31.9	24.8	39.3	34.3	18.9
	長 崎	95.9	94.8	97.1	2.4	27.5	22.0	33.0	49.1	42.9
熊 本		95.6	94.2	97.2	3.4	30.7	26.2	35.2	46.5	49.0
	大 分	96.4	94.9	98.0	2.0	27.2	23.1	31.3	43.9	35.7
宮 崎		96.4	95.6	97.2	1.8	33.3	28.4	38.1	44.6	38.8
	鹿 児 島	96.4	95.4	97.5	2.5	28.5	24.1	33.1	48.8	48.1
沖 縄		96.4	95.5	97.3	2.4	32.7	26.1	39.3	45.3	57.3
		91.0	88.1	94.1	1.5	19.6	13.3	25.6	26.9	49.6

文部省調査統計課【平成3年度学校基本調査速報】の卒業後の状況調査による。3月卒業者については5月1日現在で調査。進学率とは卒業者のうち進学者および就職進学者の占める割合をいう。就職率とは卒業者のうち就職者および就職進学者の割合をいう。また、県外就職率は就職者総数中に占める割合、最多就職先の()内は他府県就職者総数中に占める割合(%)である。

表12-30 都道府県別にみた大学(学部)卒業の就職者数：1991年

都道府県	卒業した大学の所在地県別就職者数 A	Aのうち卒業大学と同一県内に就職した者 B	県内就職率(%) B/A	Aのうち他県に所在する高校出身者数 C	Cのうち卒業大学と同一県内に就職した者 D	他県高出身者県内就職率(%) D/C
全 国	347,885	152,557	43.9	212,334	63,826	30.1
北海道	9,734	5,173	53.1	1,999	370	18.5
青森	2,308	577	25.0	1,456	27	1.9
岩手	1,580	460	29.1	987	76	7.7
宮城	6,735	1,870	27.8	3,926	454	11.6
秋田	1,164	433	37.2	590	20	3.4
山形	1,180	362	30.6	707	23	3.2
福島	2,521	615	24.4	1,600	54	3.4
茨城	3,718	875	23.5	2,555	114	4.5
栃木	1,469	472	32.1	894	30	3.4
群馬	2,231	555	24.9	1,511	51	3.4
埼玉	10,755	990	9.2	8,460	362	4.3
千葉	11,114	1,186	10.7	8,174	355	4.3
東京都	107,645	77,878	72.3	72,795	47,291	65.0
神奈川県	22,631	3,685	16.3	16,355	1,453	8.9
新潟	1,917	721	37.6	952	77	8.1
富山	1,175	430	36.6	562	37	6.6
石川	3,490	871	25.0	2,429	139	5.7
福井	1,186	296	25.0	773	—	—
山梨	1,569	330	21.0	1,181	38	3.2
長野	1,504	436	29.0	1,087	115	10.6
岐阜	2,655	719	27.1	1,757	103	5.9
静岡	2,908	1,028	35.3	1,702	126	7.4
愛知	22,458	12,292	54.7	8,465	2,090	24.7
三重	1,693	641	37.9	889	50	5.6
滋賀	635	156	24.6	461	46	9.9
京都	20,801	2,998	14.4	16,222	1,144	7.1
大阪	30,729	15,119	49.2	15,766	5,514	35.0
兵庫県	15,646	3,473	22.2	8,679	690	7.9
奈良	2,882	364	12.6	2,278	141	6.2
和歌山	634	180	28.4	373	20	5.4
鳥取	654	163	24.9	436	6	1.4
島根	783	294	37.5	418	20	4.8
岡山	3,780	1,381	36.5	2,141	168	7.9
広島	7,211	2,984	41.4	3,472	502	14.5
山口	2,754	509	18.5	2,032	91	4.5
徳島	1,277	408	32.0	769	29	3.8
香川	1,550	615	39.6	914	103	11.2
愛媛	2,429	1,190	49.0	839	62	7.4
高知	926	257	27.8	634	32	5.1
福岡	16,463	4,918	29.9	8,425	1,379	16.4
佐賀	1,014	251	24.7	678	50	7.4
長崎	1,757	500	28.5	875	35	4.0
熊本	3,597	1,148	31.9	1,888	152	8.0
大分	1,582	312	19.7	1,063	32	3.0
宮崎	1,168	410	35.1	638	32	5.1
鹿児島	2,794	1,036	37.1	1,206	84	7.0
沖縄	1,479	999	67.5	322	39	12.1

文部省『学校基本調査報告書(1991年度)』高等教育機関編による。1990年度中の卒業生について1991年3月現在。標本調査により実施したものであるため、計と内訳が一致しないことがある。事業所の所在地等が不明の者は除いてある。

表12-31 都道府県別にみた国籍（3区分）、性別登録外国人数：1990年

都道府県	総 数			韓国・朝鮮		中 国		そ の 他	
	総 数	男	女	総 数	女	総 数	女	総 数	女
全 国	1,075,317	538,765	536,552	687,940	347,071	150,339	71,139	237,038	118,342
北海道	10,333	5,541	4,792	6,357	2,870	1,455	635	2,521	1,287
青森	2,399	1,113	1,286	1,564	756	220	114	615	416
岩手	2,153	1,001	1,152	1,286	594	222	121	645	437
宮城	6,577	3,328	3,249	4,081	2,025	1,069	525	1,427	699
秋田	1,627	730	897	917	418	157	82	553	397
山形	1,697	745	952	768	421	283	131	646	400
福島	4,433	2,061	2,372	2,208	1,073	907	409	1,318	890
茨城	12,283	5,925	6,358	4,986	2,474	2,164	1,186	5,133	2,698
栃木	10,403	5,362	5,041	2,716	1,430	1,516	869	6,171	2,742
群馬	11,900	5,979	5,921	3,057	1,474	1,311	686	7,532	3,761
埼玉	37,249	18,798	18,451	14,236	7,215	8,306	3,846	14,707	7,390
千葉	32,329	14,873	17,456	15,291	8,084	5,776	2,934	11,262	6,438
東京都	213,056	109,805	103,251	91,931	46,233	60,156	27,270	60,969	29,748
神奈川県	76,676	41,029	35,647	33,671	16,869	13,600	6,505	29,405	12,273
新潟	4,981	2,176	2,805	2,727	1,459	509	244	1,745	1,102
富山	2,901	1,303	1,598	1,869	954	208	133	824	511
石川	4,540	2,147	2,393	3,145	1,562	379	206	1,016	625
福井	5,942	2,914	3,028	4,859	2,414	241	91	842	523
山梨	3,765	1,608	2,157	1,517	743	710	424	1,538	990
長野	10,324	4,389	5,935	4,566	2,246	1,530	868	4,228	2,821
岐阜	13,498	6,991	6,507	9,968	4,817	693	360	2,837	1,330
静岡	23,086	11,743	11,343	8,087	3,973	1,436	714	13,563	6,656
愛知	79,161	41,063	38,098	55,403	27,774	5,489	2,440	18,269	7,884
三重	11,944	6,029	5,915	8,359	4,146	639	341	2,946	1,428
滋賀	10,170	5,190	4,980	7,872	3,883	422	218	1,876	879
京都	54,288	27,147	27,141	47,160	23,824	3,353	1,547	3,775	1,770
大阪	209,587	102,836	106,751	186,410	95,276	14,558	7,132	8,619	4,343
兵庫	90,084	45,191	44,893	70,868	35,756	10,786	5,201	8,430	3,936
奈良	8,453	4,008	4,445	6,810	3,492	670	433	973	520
和歌山	5,470	2,606	2,864	4,512	2,262	338	196	620	406
鳥取	2,338	1,073	1,265	1,746	856	153	93	439	316
島根	1,983	925	1,058	1,370	647	209	115	404	296
岡山	10,634	5,076	5,558	8,583	4,398	643	295	1,408	865
広島	21,145	10,127	11,018	16,208	8,359	1,383	673	3,554	1,986
山口	15,384	7,418	7,966	13,844	7,037	324	145	1,216	784
徳島	991	450	541	446	208	164	78	381	255
香川	2,361	1,097	1,264	1,161	586	369	165	831	513
愛媛	3,042	1,339	1,703	1,885	968	357	172	800	563
高知	1,476	754	722	883	405	301	136	292	181
福岡	31,551	15,804	15,747	25,697	12,794	2,707	1,216	3,147	1,737
佐賀	1,880	958	922	1,217	572	249	104	414	246
長崎	4,068	2,071	1,997	1,844	874	945	434	1,279	689
熊本	3,016	1,362	1,654	1,329	632	718	351	969	671
大分	3,942	1,896	2,046	2,848	1,403	483	223	611	420
宮崎	1,975	863	1,112	929	455	309	147	737	510
鹿児島	2,220	854	1,366	463	213	611	297	1,146	856
沖縄	6,002	3,067	2,935	286	147	1,311	634	4,405	2,154

法務省「在留外国人統計」による。12月末現在。

特集題目表（死亡）

- I 一般死亡（23表）
- II 乳児死亡（12表）
- III 児童死亡（2表）
- IV 生命表（8表）
- V 家族と死亡（5表）
- VI 国際統計（5表）

表1 男女別にみた死亡数，死亡率および死亡性比：1899～1990年

年次	死 亡 数				死 亡 率(%)			死亡性比
	総 数	男	女	不 詳	総 数	男	女	(女100につき男)
1899	932,087	476,249	455,828	10	21.5	21.8	21.1	103.9
1900	910,744	464,072	446,664	8	20.8	21.0	20.5	103.9
1901	925,810	468,524	457,278	8	20.9	21.0	20.7	102.5
1902	959,126	486,410	472,710	6	21.3	21.5	21.1	102.9
1903	931,008	472,249	458,755	4	20.4	20.6	20.3	102.9
1904	955,400	481,445	473,950	5	20.7	20.8	20.7	101.6
1905	1,004,661	505,290	499,365	6	21.6	21.6	21.5	101.2
1906	955,256	480,077	475,176	3	20.3	20.3	20.3	101.0
1907	1,016,798	512,110	504,681	7	21.4	21.5	21.4	101.5
1908	1,029,447	517,755	511,687	5	21.5	21.5	21.4	101.2
1909	1,091,264	550,267	540,992	5	22.5	22.6	22.3	101.7
1910	1,064,234	535,076	529,156	2	21.6	21.7	21.6	101.1
1911	1,043,906	526,141	517,762	3	20.9	21.1	20.8	101.6
1912	1,037,016	523,604	513,410	2	20.5	20.6	20.4	102.0
1913	1,027,257	521,210	506,042	5	20.0	20.3	19.8	103.0
1914	1,101,815	559,337	542,473	5	21.2	21.4	20.9	103.1
1915	1,093,793	556,179	537,610	4	20.7	21.0	20.5	103.5
1916	1,187,832	604,156	583,674	2	22.2	22.5	21.9	103.5
1917	1,199,669	609,310	590,359	—	22.2	22.4	21.9	103.2
1918	1,493,162	753,392	739,770	—	27.3	27.4	27.1	101.8
1919	1,281,965	648,984	632,981	—	23.3	23.5	23.1	102.5
1920	1,422,096	720,655	701,441	—	25.4	25.7	25.1	102.7
1921	1,288,570	659,328	629,242	—	22.7	23.2	22.3	104.8
1922	1,286,941	655,740	631,201	—	22.4	22.8	22.1	103.9
1923	1,332,485	679,072	653,405	8	22.9	23.3	22.6	103.9
1924	1,254,946	642,969	611,977	—	21.3	21.7	20.9	105.1
1925	1,210,706	621,357	589,349	—	20.3	20.7	19.8	105.4
1926	1,160,734	597,292	563,435	7	19.1	19.4	18.6	106.0
1927	1,214,323	624,311	590,012	—	19.7	20.2	19.2	105.8
1928	1,236,711	639,214	597,497	—	19.8	20.3	19.2	107.0
1929	1,261,228	645,994	615,234	—	19.9	20.3	19.5	105.0
1930	1,170,867	603,995	566,871	1	18.2	18.6	17.7	106.5
1931	1,240,891	642,146	598,745	—	19.0	19.5	18.4	107.2
1932	1,175,344	607,267	568,077	—	17.7	18.2	17.2	106.9
1933	1,193,987	618,496	575,491	—	17.7	18.3	17.1	107.5
1934	1,234,684	639,098	595,507	79	18.1	18.6	17.5	107.3
1935	1,161,936	603,566	558,367	3	16.8	17.4	16.2	108.1
1936	1,230,278	637,854	592,421	3	17.5	18.2	16.9	107.7
1937	1,207,899	625,625	582,274	—	17.1	17.8	16.4	107.4
1938	1,259,805	652,936	606,869	—	17.7	18.6	16.9	107.6
1939	1,268,760	658,589	610,171	—	17.8	18.7	16.9	107.9
1940	1,186,595	615,311	571,284	—	16.5	17.4	15.6	107.7
1941	1,149,559	597,373	552,186	—	16.0	17.2	14.9	108.2
1942	1,166,630	609,038	557,592	—	16.1	17.5	14.9	109.2
1943	1,219,073	638,135	580,938	—	16.7	18.4	15.2	109.8
1947	1,138,238	595,670	542,568	—	14.6	15.6	13.6	109.8
1948	950,610	493,573	457,037	—	11.9	12.6	11.2	108.0
1949	945,444	489,817	455,627	—	11.6	12.2	10.9	107.5
1950	904,876	467,073	437,803	—	10.9	11.4	10.3	106.7
1951	838,998	432,540	406,458	—	9.9	10.4	9.4	106.4
1952	765,068	395,205	369,863	—	8.9	9.4	8.5	106.9
1953	772,547	399,859	372,688	—	8.9	9.4	8.4	107.3
1954	721,491	379,658	341,833	—	8.2	8.8	7.6	111.1

表1 男女別にみた死亡数、死亡率および死亡性比：1899～1990年（つづき）

年次	死 亡 数				死 亡 率(%)			死亡性比 (女100につき男)
	総 数	男	女	不 詳	総 数	男	女	
1955	693,523	365,246	328,277	—	7.8	8.3	7.2	111.3
1956	724,460	381,395	343,065	—	8.0	8.6	7.5	111.2
1957	752,445	397,502	354,943	—	8.3	8.9	7.7	112.0
1958	684,189	363,647	320,542	—	7.4	8.0	6.9	113.4
1959	689,959	367,562	322,370	27	7.4	8.0	6.8	114.0
1960	706,599	377,526	329,073	—	7.6	8.2	6.9	114.7
1961	695,644	371,858	323,786	—	7.4	8.0	6.7	114.8
1962	710,265	380,826	329,439	—	7.5	8.1	6.8	115.6
1963	670,770	361,469	309,301	—	7.0	7.7	6.3	116.9
1964	673,067	363,531	309,536	—	6.9	7.6	6.3	117.4
1965	700,438	378,716	321,722	—	7.1	7.9	6.4	117.7
1966	670,342	363,356	306,986	—	6.8	7.5	6.1	118.4
1967	675,006	366,076	308,930	—	6.8	7.5	6.1	118.5
1968	686,555	372,931	313,624	—	6.8	7.5	6.1	118.9
1969	693,787	379,506	314,281	—	6.8	7.6	6.1	120.8
1970	712,962	387,880	325,082	—	6.9	7.7	6.2	119.3
1971	684,521	372,942	311,579	—	6.6	7.3	5.9	119.7
1972	683,751	372,833	310,918	—	6.5	7.2	5.8	119.9
1973	709,416	383,592	325,824	—	6.6	7.2	5.9	117.7
1974	710,510	381,869	328,641	—	6.5	7.1	5.9	116.2
1975	702,275	377,827	324,448	—	6.3	6.9	5.7	116.5
1976	703,270	378,630	324,640	—	6.3	6.8	5.7	116.6
1977	690,074	372,175	317,899	—	6.1	6.7	5.5	117.1
1978	695,821	375,625	320,196	—	6.1	6.7	5.5	117.3
1979	689,664	373,183	316,481	—	6.0	6.6	5.4	117.9
1980	722,801	390,644	332,157	—	6.2	6.8	5.6	117.6
1981	720,262	388,575	331,687	—	6.1	6.7	5.6	117.2
1982	711,883	385,494	326,389	—	6.0	6.6	5.4	118.1
1983	740,038	401,232	338,806	—	6.2	6.9	5.6	118.4
1984	740,247	402,220	338,027	—	6.2	6.8	5.6	119.0
1985	752,283	407,769	344,514	—	6.3	6.9	5.6	118.4
1986	750,620	406,918	343,702	—	6.2	6.8	5.6	118.4
1987	751,172	408,094	343,078	—	6.2	6.8	5.6	119.0
1988	793,014	428,094	364,920	—	6.5	7.1	5.9	117.3
1989	788,594	427,114	361,480	—	6.4	7.1	5.8	118.2
1990	820,305	443,718	376,587	—	6.7	7.4	6.0	117.8

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。人口動態調査は出生、死亡、婚姻、離婚および死産の全数を対象としているが、人口動態統計年報は、日本において発生した日本人に関する事件を集計したものである（ただし、日本人の外国におけるものおよび外国人の日本におけるものについては、年報の付録に掲載されている）。なお、死亡についての観察対象の人的範囲は、1943年以前では死亡者の本籍が沖縄、樺太を含む旧内地にあるもの、1947年以降は死亡者の本籍が北海道（根室支庁の一部を除く）、本州、四国、九州および沖縄にあるもの、となっている。1944～46年は資料が整わないため省略されている。1947～72年は沖縄県を含まない。また、1943年のみは樺太を含んでいる。死亡率は各年の男女別人口1,000についてのものであるが、1919年以前は内地人人口、1920～66年は総人口（在日外国人を含む）、1967年以降は日本人人口を用いている。

表2 月別にみた死亡数および率：1947～90年

月次	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
総数	1,138,238	904,876	693,523	706,599	700,438	712,962	702,275	722,801	752,283	820,305
1月	109,940	91,367	72,754	71,233	67,929	89,354	67,682	70,362	71,890	86,321
2	115,405	81,463	63,206	64,302	64,568	64,394	66,330	66,245	62,025	72,327
3	116,996	88,905	64,545	72,999	89,876	66,317	70,204	69,135	66,571	72,963
4	99,403	71,320	58,779	71,747	61,960	56,564	58,657	60,975	60,953	66,321
5	92,456	68,775	55,939	56,201	54,451	55,707	54,546	58,924	59,890	65,776
6	84,516	66,047	51,183	49,546	48,896	50,444	50,616	52,539	55,584	61,009
7	96,451	71,707	52,319	49,126	49,342	55,325	55,014	53,571	58,231	63,735
8	95,290	73,491	51,661	49,226	48,905	51,408	53,403	53,653	58,738	64,117
9	79,305	66,578	50,331	47,647	46,609	48,005	49,305	52,472	54,709	60,061
10	77,592	66,830	53,397	54,242	52,993	55,087	55,598	58,267	61,804	66,399
11	78,563	67,701	57,304	54,946	52,409	56,808	56,699	60,124	63,122	68,203
12	92,232	90,629	62,089	65,364	62,475	63,549	64,221	66,534	78,766	73,073
不詳	89	63	16	20	25	—	—	—	—	—
総数	14.6	10.9	7.8	7.6	7.1	6.9	6.3	6.2	6.3	6.7
1月	16.6	12.9	9.6	9.0	8.1	10.3	7.3	7.2	7.1	8.3
2	19.3	12.8	9.2	8.7	8.6	8.2	7.9	7.2	6.8	7.7
3	17.6	12.6	8.5	9.2	10.8	7.6	7.5	7.0	6.5	7.0
4	15.5	10.4	8.0	9.4	7.7	6.7	6.5	6.4	6.2	6.6
5	13.9	9.7	7.4	7.1	6.5	6.4	5.8	6.0	5.9	6.3
6	13.2	9.7	7.0	6.5	6.1	6.0	5.6	5.5	5.6	6.1
7	14.5	10.1	6.9	6.2	5.9	6.3	5.9	5.4	5.7	6.1
8	14.4	10.4	6.8	6.2	5.9	5.9	5.7	5.5	5.8	6.2
9	12.4	9.7	6.9	6.2	5.8	5.7	5.4	5.5	5.5	6.0
10	11.7	9.5	7.0	6.9	6.3	6.3	5.9	5.9	6.0	6.4
11	12.2	9.9	7.8	7.2	6.5	6.7	6.2	6.3	6.4	6.8
12	13.9	12.8	8.2	8.3	7.5	7.2	6.8	6.7	7.7	7.0

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1947～70年は沖縄県を含まない。各月の率は年率に換算した人口1,000についてのものであるが、分母人口は、1970年以降は各月の月初人口、1965年以前は各年の10月1日現在人口が用いられている。

表3 市部・郡部別にみた死亡の場所別死亡数および割合：1947～90年

地域・場所	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
総数	1,138,238	904,876	693,523	706,599	700,438	712,962	702,275	722,801	752,283	820,305
施設内	104,860	100,518	107,139	155,038	200,342	267,292	328,101	411,970	506,054	615,759
施設外	1,033,378	804,358	586,384	551,561	500,096	445,670	374,174	310,831	246,229	204,546
市部	352,075	298,126	344,732	405,097	420,984	454,829	474,595	497,150	528,768	585,043
施設内	63,043	61,280	66,790	105,954	139,623	193,078	242,675	305,425	376,719	458,586
施設外	289,032	236,846	277,942	299,143	281,361	261,751	231,920	191,725	152,049	126,457
郡部	786,163	606,750	346,619	299,380	277,652	255,986	225,667	223,942	222,122	233,703
施設内	41,817	39,238	39,669	48,071	59,659	72,928	84,341	105,689	128,617	156,336
施設外	744,346	567,512	306,950	251,309	217,993	183,058	141,326	118,253	93,505	77,367
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
施設内	9.2	11.1	15.4	21.9	28.6	37.5	46.7	57.0	67.3	75.1
施設外	90.8	88.9	84.6	78.1	71.4	62.5	53.3	43.0	32.7	24.9

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1947～70年は沖縄県を含まない。1947年は事件発生地により、1950年以降は住所地により表章されている。なお、市部・郡部を合算して総数に合わないのは、住所地不詳があるためである。

表4 都道府県別にみた死亡数：1935～90年

都道府県	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
全 国	1,161,936	1,138,238	904,876	693,523	706,599	700,438	712,962	702,275	722,801	752,283	820,305
北 海 道	48,878	51,472	42,745	32,729	31,509	31,779	31,884	31,037	32,434	34,314	36,720
青 森	18,237	18,092	16,707	11,094	10,742	9,805	9,669	9,546	10,052	10,547	10,812
岩 手	19,194	19,619	17,575	12,461	11,586	10,799	10,546	9,943	9,892	10,073	10,882
宮 城	20,589	20,703	17,373	12,646	12,301	12,437	12,390	12,152	12,651	12,828	13,982
秋 田	19,527	19,952	15,968	11,358	10,348	9,807	9,574	9,110	9,279	9,412	10,005
山 形	20,316	20,871	15,502	11,691	10,986	10,698	10,299	9,585	9,955	9,800	10,423
福 島	26,455	28,345	23,619	18,287	17,044	16,109	15,672	14,801	14,869	14,967	15,746
茨 城	27,274	28,475	24,867	18,732	17,709	17,042	17,395	16,773	16,858	17,261	18,962
栃 木	19,613	21,329	18,432	13,067	12,505	12,405	12,672	12,112	12,109	12,349	13,608
群 馬	20,382	21,908	17,390	12,821	12,827	12,775	12,979	12,344	12,290	12,790	13,607
埼 玉	27,998	30,268	26,258	19,238	19,089	20,117	21,836	22,688	24,129	26,417	31,222
千 葉	29,063	30,780	25,777	19,293	19,209	19,739	21,051	21,768	22,965	24,891	28,857
東 京	82,143	58,723	51,790	44,718	50,048	51,644	56,183	55,323	58,258	62,499	70,370
神 奈 川	27,877	26,826	22,047	18,614	20,564	22,751	25,814	27,319	29,923	33,809	39,543
新 潟	36,382	36,442	28,963	21,282	19,775	20,507	19,163	17,768	17,719	18,085	18,735
富 山	16,990	16,259	12,760	8,539	8,711	8,514	8,179	7,770	7,923	8,275	8,641
石 川	17,698	15,185	12,630	8,713	8,698	8,445	7,776	7,706	7,681	7,657	8,231
福 井	13,832	11,965	9,405	6,755	6,738	6,511	6,036	5,887	5,892	6,003	6,220
山 梨	11,102	10,970	8,419	6,332	6,488	6,396	6,470	6,003	6,143	6,213	6,606
長 野	27,422	27,744	21,442	16,993	17,202	17,476	16,535	15,685	15,703	15,975	16,646
岐 阜	22,460	22,199	17,297	12,749	13,013	12,782	13,008	12,908	13,011	13,240	14,055
静 岡	31,984	30,574	24,530	19,741	19,935	19,966	20,302	19,788	20,550	21,415	23,543
愛 知	44,878	42,987	34,433	26,873	28,829	28,897	30,681	30,993	31,734	33,357	37,435
三 重	21,595	22,210	16,210	12,190	12,981	12,551	12,679	12,240	12,154	12,724	13,630
滋 賀	13,047	14,675	10,031	7,552	7,892	7,643	7,484	7,307	7,276	7,255	7,961
京 都	26,262	25,686	17,850	13,797	15,265	15,109	15,577	15,460	16,059	16,942	18,031
大 阪	63,569	48,379	35,797	30,518	35,253	36,860	40,464	41,299	44,272	48,152	52,844
兵 庫	47,639	44,814	33,340	26,690	29,350	29,489	30,259	30,466	32,275	33,952	36,787
奈 良	11,778	12,200	8,571	6,697	6,952	6,701	6,843	7,055	7,623	8,295	8,958
和 歌 山	15,230	13,804	10,449	8,266	8,703	8,651	8,805	8,423	8,721	8,921	9,281
鳥 取	8,825	9,149	6,654	5,106	5,473	5,322	5,210	4,901	4,970	4,851	5,224
島 根	14,854	14,768	11,704	8,397	8,434	8,176	7,789	7,197	7,105	6,633	7,078
岡 山	23,318	25,683	18,734	13,783	14,916	14,139	13,875	13,865	14,019	14,358	15,343
広 島	29,892	30,212	22,240	17,560	18,584	17,969	18,404	18,057	18,235	19,129	20,468
山 口	21,667	23,869	17,259	13,428	13,621	13,000	12,695	11,937	12,347	12,278	13,265
徳 島	14,285	14,628	11,674	8,185	7,960	7,902	7,508	7,012	7,003	6,656	7,268
香 川	13,155	13,986	10,959	8,086	8,185	7,797	7,656	7,312	7,418	7,516	8,339
愛 媛	20,130	22,153	16,743	12,655	12,821	12,402	12,285	11,651	11,319	11,547	12,458
高 知	12,820	12,988	10,485	7,955	8,255	7,988	8,499	7,806	7,435	7,311	7,684
福 岡	46,608	48,082	36,874	29,078	28,770	28,124	28,056	27,576	29,517	30,888	33,595
佐 賀	12,607	15,546	11,322	8,515	8,060	7,267	7,141	6,728	6,873	6,811	7,260
長 崎	22,011	24,003	19,512	14,401	14,202	13,289	13,183	11,897	11,886	11,918	12,475
熊 本	23,738	26,498	20,963	15,721	16,023	15,280	14,902	13,868	13,594	13,683	14,536
大 分	18,835	21,120	15,875	11,359	11,273	10,587	10,418	9,859	9,744	9,736	10,224
宮 崎	13,558	15,376	12,570	9,351	8,772	8,752	8,676	8,266	8,382	8,355	8,867
鹿 児 島	26,654	26,721	21,223	17,335	16,876	16,237	16,293	15,404	15,497	15,519	15,850
沖 縄	9,565	—	—	—	—	—	—	5,667	5,348	5,283	6,469
不 詳	—	—	1,908	2,172	2,122	1,802	2,147	2,013	1,709	1,393	1,559

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1947～70年は沖縄県を含まない。なお、1947年以前は事件発生地、1950年以降は住所地により表章されている。

表5 都道府県別にみた普通死亡率：1935～90年

都道府県	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
全 国	16.8	14.6	10.9	7.8	7.6	7.1	6.9	6.3	6.2	6.3	6.7
北 海 道	15.9	13.4	10.0	6.9	6.3	6.1	6.2	5.8	5.8	6.0	6.5
青 森	18.9	15.3	13.0	8.0	7.5	6.9	6.8	6.5	6.6	6.9	7.3
岩 手	18.3	15.5	13.1	8.7	8.0	7.7	7.7	7.2	7.0	6.9	7.7
宮 城	16.7	13.2	10.4	7.3	7.1	7.1	6.8	6.2	6.1	5.9	6.2
秋 田	18.8	15.9	12.2	8.4	7.7	7.7	7.7	7.4	7.4	7.5	8.2
山 形	18.2	15.6	11.4	8.6	8.3	8.5	8.4	7.9	8.0	7.8	8.3
福 島	16.7	14.2	11.5	8.7	8.3	8.1	8.1	7.5	7.3	7.3	7.5
茨 城	17.6	14.1	12.2	9.1	8.7	8.3	8.1	7.2	6.6	6.4	6.7
栃 木	16.4	13.9	11.9	8.4	8.3	8.2	8.0	7.1	6.8	6.6	7.1
群 馬	16.4	13.9	10.9	7.9	8.1	8.0	7.8	7.0	6.7	6.7	7.0
群 玉	18.3	14.4	12.2	8.5	7.9	6.7	5.7	4.7	4.5	4.5	4.9
千 葉	18.8	14.6	12.1	8.7	8.3	7.3	6.3	5.3	4.9	4.8	5.2
東 京	12.9	11.7	8.3	5.6	5.2	4.8	5.0	4.8	5.1	5.3	6.0
神 奈 川	15.2	12.1	8.9	6.4	6.0	5.1	4.7	4.3	4.3	4.6	5.0
新 潟	18.2	15.1	11.8	8.6	8.1	8.5	8.1	7.4	7.2	7.4	7.6
富 山	21.3	16.6	12.6	8.4	8.4	8.3	8.0	7.3	7.2	7.4	7.7
石 川	23.0	16.4	13.2	9.0	8.9	8.6	7.8	7.2	6.9	6.6	7.1
福 井	21.4	16.5	12.5	9.0	9.0	8.7	8.2	7.7	7.5	7.3	7.6
山 梨	17.2	13.6	10.4	7.8	8.3	8.4	8.5	7.7	7.7	7.5	7.8
長 野	16.0	13.5	10.4	8.4	8.7	8.9	8.5	7.8	7.6	7.4	7.7
岐 阜	18.3	14.9	11.2	8.1	7.9	7.5	7.4	6.9	6.7	6.5	6.8
静 岡	16.5	13.0	9.9	7.4	7.2	6.9	6.6	6.0	6.0	6.0	6.4
愛 知	15.7	13.8	10.2	7.1	6.9	6.0	5.7	5.3	5.1	5.1	5.7
三 重	18.4	15.7	11.1	8.2	8.7	8.3	8.3	7.6	7.2	7.3	7.6
滋 賀	18.3	17.1	11.6	8.8	9.4	9.0	8.5	7.5	6.8	6.2	6.6
京 都	15.4	14.8	9.7	7.1	7.7	7.2	7.0	6.5	6.5	6.6	7.1
大 阪	14.8	14.5	9.3	6.6	6.4	5.5	5.4	5.1	5.3	5.6	6.2
兵 庫	16.3	14.7	10.1	7.4	7.5	6.8	6.6	6.2	6.4	6.4	6.9
奈 良	19.0	15.6	11.2	8.6	8.9	8.1	7.4	6.6	6.3	6.4	6.5
和 歌 山	17.6	14.4	10.6	8.2	8.7	8.4	8.5	7.9	8.1	8.2	8.7
鳥 取	18.0	15.6	11.1	8.3	9.1	9.2	9.2	8.5	8.3	7.8	8.5
島 根	19.9	16.5	12.8	9.0	9.5	10.0	10.1	9.4	9.1	8.3	9.1
岡 山	17.5	15.9	11.3	8.2	8.9	8.6	8.2	7.7	7.5	7.5	8.0
広 島	16.6	15.0	10.7	8.2	8.5	7.9	7.6	6.9	6.7	6.8	7.2
山 口	18.2	16.1	11.2	8.3	8.5	8.4	8.5	7.7	7.9	7.7	8.5
徳 島	19.6	17.1	13.3	9.3	9.4	9.7	9.5	8.7	8.5	8.0	8.7
香 川	17.6	15.2	11.6	8.6	8.9	8.7	8.4	7.6	7.4	7.3	8.2
愛 媛	17.3	15.2	11.0	8.2	8.5	8.6	8.7	8.0	7.5	7.5	8.2
高 知	17.9	15.3	12.0	9.0	9.7	9.8	10.8	9.7	9.0	8.7	9.3
福 岡	16.9	15.1	10.4	7.5	7.2	7.1	7.0	6.5	6.5	6.5	7.0
佐 賀	18.4	16.9	12.0	8.7	8.5	8.3	8.5	8.0	8.0	7.6	8.3
長 崎	17.0	15.7	11.9	8.2	8.1	8.1	8.4	7.6	7.5	7.5	8.0
熊 本	17.1	15.0	11.5	8.3	8.6	8.6	8.8	8.1	7.6	7.5	7.9
大 分	19.2	17.1	12.7	8.9	9.1	8.9	9.0	8.3	8.0	7.8	8.3
宮 崎	16.4	15.0	11.5	8.2	7.7	8.1	8.3	7.6	7.3	7.1	7.6
鹿 児 島	16.7	15.3	11.8	8.5	8.6	8.8	9.4	8.9	8.7	8.5	8.8
沖 縄	16.1	5.5	4.9	4.5	5.3

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。各年各府県の人口1,000についての率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。前表を参照。

表6 死亡率によってみた死因順位：1900～1990年

(人口10万について)

年次	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
1900	肺炎及び気管支炎	226.1	全結核	163.7	脳血管疾患	159.2	胃腸炎	133.8	老衰	131.0
1905	肺炎及び気管支炎	247.4	全結核	206.0	脳血管疾患	163.4	老衰	139.9	胃腸炎	137.2
1910	肺炎及び気管支炎	262.0	全結核	230.2	胃腸炎	213.4	脳血管疾患	131.9	老衰	120.2
1915	肺炎及び気管支炎	261.1	胃腸炎	247.2	全結核	219.7	脳血管疾患	128.8	老衰	112.5
1920	肺炎及び気管支炎	408.0	胃腸炎	254.2	全結核	223.7	インフルエンザ	193.7	脳血管疾患	157.6
1925	肺炎及び気管支炎	275.6	胃腸炎	238.2	全結核	194.1	脳血管疾患	161.2	老衰	117.3
1930	胃腸炎	221.4	肺炎及び気管支炎	200.1	全結核	185.6	脳血管疾患	162.8	老衰	118.8
1935	全結核	190.8	肺炎及び気管支炎	186.7	胃腸炎	173.2	脳血管疾患	165.4	老衰	114.0
1940	全結核	212.9	肺炎及び気管支炎	185.8	脳血管疾患	177.7	胃腸炎	159.2	老衰	124.5
1950	全結核	146.4	脳血管疾患	127.1	肺炎及び気管支炎	93.2	胃腸炎	82.4	悪性新生物	77.4
1951	脳血管疾患	125.2	全結核	110.3	肺炎及び気管支炎	82.2	悪性新生物	78.5	老衰	70.7
1952	脳血管疾患	128.5	全結核	82.2	悪性新生物	80.9	老衰	69.3	肺炎及び気管支炎	67.1
1953	脳血管疾患	133.7	悪性新生物	82.2	老衰	77.6	肺炎及び気管支炎	71.3	全結核	66.5
1954	脳血管疾患	132.4	悪性新生物	85.3	老衰	69.5	全結核	62.4	心疾患	60.2
1955	脳血管疾患	136.1	悪性新生物	87.1	老衰	67.1	心疾患	60.9	全結核	52.3
1956	脳血管疾患	148.4	悪性新生物	90.7	老衰	75.8	心疾患	66.0	全結核	48.6
1957	脳血管疾患	151.7	悪性新生物	91.3	老衰	80.5	心疾患	73.1	肺炎及び気管支炎	59.2
1958	脳血管疾患	148.6	悪性新生物	95.5	心疾患	64.8	老衰	55.5	肺炎及び気管支炎	47.6
1959	脳血管疾患	153.7	悪性新生物	98.2	心疾患	67.7	老衰	56.7	肺炎及び気管支炎	45.2
1960	脳血管疾患	160.7	悪性新生物	100.4	心疾患	73.2	老衰	58.0	肺炎及び気管支炎	49.3
1961	脳血管疾患	165.4	悪性新生物	102.3	心疾患	72.1	老衰	58.2	不慮の事故	44.1
1962	脳血管疾患	169.4	悪性新生物	103.2	心疾患	76.2	老衰	57.5	肺炎及び気管支炎	45.0
1963	脳血管疾患	171.4	悪性新生物	105.5	心疾患	70.4	老衰	50.4	不慮の事故	41.3
1964	脳血管疾患	171.7	悪性新生物	107.3	心疾患	70.3	老衰	48.4	不慮の事故	41.6
1965	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	108.4	心疾患	77.0	老衰	50.0	不慮の事故	40.9
1966	脳血管疾患	173.8	悪性新生物	110.9	心疾患	71.9	老衰	44.6	不慮の事故	43.0
1967	脳血管疾患	173.1	悪性新生物	113.0	心疾患	75.7	老衰	43.3	不慮の事故	41.9
1968	脳血管疾患	173.5	悪性新生物	114.6	心疾患	80.2	不慮の事故	40.2	老衰	39.4
1969	脳血管疾患	174.4	悪性新生物	116.2	心疾患	81.7	不慮の事故	42.2	老衰	37.1
1970	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	116.3	心疾患	86.7	不慮の事故	42.5	老衰	38.1
1971	脳血管疾患	169.6	悪性新生物	117.7	心疾患	82.0	不慮の事故	40.7	老衰	34.0
1972	脳血管疾患	166.7	悪性新生物	120.4	心疾患	81.2	不慮の事故	40.1	老衰	30.8
1973	脳血管疾患	166.9	悪性新生物	121.2	心疾患	87.3	不慮の事故	37.2	肺炎及び気管支炎	31.3
1974	脳血管疾患	163.0	悪性新生物	122.2	心疾患	89.8	不慮の事故	33.0	肺炎及び気管支炎	32.6
1975	脳血管疾患	156.7	悪性新生物	122.6	心疾患	89.2	肺炎及び気管支炎	33.7	不慮の事故	30.3
1976	脳血管疾患	154.5	悪性新生物	125.3	心疾患	92.2	肺炎及び気管支炎	32.6	不慮の事故	28.0
1977	脳血管疾患	149.8	悪性新生物	128.4	心疾患	91.2	肺炎及び気管支炎	28.6	不慮の事故	26.7
1978	脳血管疾患	146.2	悪性新生物	131.3	心疾患	93.3	肺炎及び気管支炎	30.3	不慮の事故	26.2
1979	脳血管疾患	137.7	悪性新生物	135.7	心疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	28.5	老衰	25.5
1980	脳血管疾患	139.5	悪性新生物	139.1	心疾患	106.2	肺炎及び気管支炎	33.7	老衰	27.6
1981	悪性新生物	142.0	脳血管疾患	134.3	心疾患	107.5	肺炎及び気管支炎	33.7	老衰	25.5
1982	悪性新生物	144.2	脳血管疾患	125.0	心疾患	106.7	肺炎及び気管支炎	35.0	不慮の事故 及び有害作用	24.7
1983	悪性新生物	148.3	脳血管疾患	122.8	心疾患	111.3	肺炎及び気管支炎	39.3	不慮の事故 及び有害作用	25.0
1984	悪性新生物	152.5	脳血管疾患	117.2	心疾患	113.9	肺炎及び気管支炎	37.6	不慮の事故 及び有害作用	24.6
1985	悪性新生物	156.1	心疾患	117.3	脳血管疾患	112.2	肺炎及び気管支炎	42.7	不慮の事故 及び有害作用	24.6
1986	悪性新生物	158.5	心疾患	117.9	脳血管疾患	106.9	肺炎及び気管支炎	43.9	不慮の事故 及び有害作用	23.7
1987	悪性新生物	164.2	心疾患	118.4	脳血管疾患	101.7	肺炎及び気管支炎	44.9	不慮の事故 及び有害作用	23.2
1988	悪性新生物	168.4	心疾患	129.4	脳血管疾患	105.5	肺炎及び気管支炎	51.6	不慮の事故 及び有害作用	24.8
1989	悪性新生物	173.6	心疾患	128.1	脳血管疾患	98.5	肺炎及び気管支炎	52.7	不慮の事故 及び有害作用	25.4
1990	悪性新生物	177.2	心疾患	134.8	脳血管疾患	99.4	肺炎及び気管支炎	60.7	不慮の事故 及び有害作用	26.2

表6 死亡率によってみた死因順位：1900～1990年（つづき）

（人口10万について）

年次	第6位		第7位		第8位		第9位		第10位	
	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
1950	老 衰	70.2	心 疾 患	64.2	その他の新生児固有の疾患	62.2	不 慮 の 事 故	39.5	腎炎及びネフローゼ	32.4
1951	胃 腸 炎	67.7	心 疾 患	63.6	その他の新生児固有の疾患	56.0	不 慮 の 事 故	37.8	腎炎及びネフローゼ	29.2
1952	心 疾 患	61.3	胃 腸 炎	53.1	その他の新生児固有の疾患	47.3	不 慮 の 事 故	36.4	腎炎及びネフローゼ	25.8
1953	心 疾 患	64.9	胃 腸 炎	46.1	その他の新生児固有の疾患	42.1	不 慮 の 事 故	39.3	腎炎及びネフローゼ	23.2
1954	肺炎及び気管支炎	54.7	不 慮 の 事 故	39.4	胃 腸 炎	39.0	その他の新生児固有の疾患	36.2	自 殺	23.4
1955	肺炎及び気管支炎	48.3	不 慮 の 事 故	37.3	胃 腸 炎	31.7	その他の新生児固有の疾患	31.4	自 殺	25.2
1956	肺炎及び気管支炎	48.4	不 慮 の 事 故	36.8	その他の新生児固有の疾患	30.5	胃 腸 炎	30.0	自 殺	24.5
1957	全 結 核	46.9	不 慮 の 事 故	37.9	その他の新生児固有の疾患	26.4	胃 腸 炎	25.7	自 殺	24.3
1958	全 結 核	39.4	不 慮 の 事 故	38.9	自 殺	25.7	胃 腸 炎	25.1	その他の新生児固有の疾患	23.4
1959	不 慮 の 事 故	44.8	全 結 核	35.5	胃 腸 炎	23.3	自 殺	22.7	その他の新生児固有の疾患	21.0
1960	不 慮 の 事 故	41.7	全 結 核	34.2	自 殺	21.6	胃 腸 炎	21.2	その他の新生児固有の疾患	18.5
1961	肺炎及び気管支炎	41.6	全 結 核	29.6	自 殺	19.6	胃 腸 炎	19.5	その他の新生児固有の疾患	17.4
1962	不 慮 の 事 故	40.3	全 結 核	29.3	高 血 圧 性 疾 患	18.4	胃 腸 炎	18.0	自 殺	17.6
1963	肺炎及び気管支炎	33.2	全 結 核	24.2	高 血 圧 性 疾 患	18.2	自 殺	16.1	胃 腸 炎	16.1
1964	肺炎及び気管支炎	32.1	全 結 核	23.6	高 血 圧 性 疾 患	18.7	自 殺	15.1	胃 腸 炎	14.6
1965	肺炎及び気管支炎	37.3	全 結 核	22.8	高 血 圧 性 疾 患	19.3	自 殺	14.7	胃 腸 炎	12.9
1966	肺炎及び気管支炎	28.2	全 結 核	20.3	高 血 圧 性 疾 患	18.6	自 殺	15.2	胃 腸 炎	11.3
1967	肺炎及び気管支炎	28.7	高 血 圧 性 疾 患	18.3	全 結 核	17.8	自 殺	14.2	その他の新生児固有の疾患	11.4
1968	肺炎及び気管支炎	31.8	高 血 圧 性 疾 患	17.9	全 結 核	16.8	自 殺	14.5	肝 硬 変	11.2
1969	肺炎及び気管支炎	31.6	高 血 圧 性 疾 患	17.0	全 結 核	16.1	自 殺	14.5	肝 硬 変	11.8
1970	肺炎及び気管支炎	34.1	高 血 圧 性 疾 患	17.7	全 結 核	15.4	自 殺	15.3	肝 硬 変	12.5
1971	肺炎及び気管支炎	28.4	高 血 圧 性 疾 患	16.7	自 殺	15.6	全 結 核	13.0	肝 硬 変	12.5
1972	肺炎及び気管支炎	28.1	自 殺	17.0	高 血 圧 性 疾 患	16.5	肝 硬 変	12.8	全 結 核	11.9
1973	老 衰	30.9	高 血 圧 性 疾 患	17.5	自 殺	17.4	肝 硬 変	13.2	全 結 核	11.1
1974	老 衰	29.7	高 血 圧 性 疾 患	18.4	自 殺	17.5	肝 硬 変	13.4	全 結 核	10.4
1975	老 衰	26.9	自 殺	18.0	高 血 圧 性 疾 患	17.8	肝 硬 変	13.6	全 結 核	9.5
1976	老 衰	26.4	高 血 圧 性 疾 患	17.6	自 殺	17.6	肝 硬 変	13.8	全 結 核	8.5
1977	老 衰	25.0	自 殺	17.9	高 血 圧 性 疾 患	17.0	肝 硬 変	13.6	糖 尿 病	8.4
1978	老 衰	24.4	自 殺	17.6	高 血 圧 性 疾 患	16.4	肝 硬 変	14.0	糖 尿 病	8.5
1979	不 慮 の 事 故 及び有害作用	25.3	自 殺	18.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高 血 圧 性 疾 患	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	8.0
1980	不 慮 の 事 故 及び有害作用	25.1	自 殺	17.7	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高 血 圧 性 疾 患	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	8.8
1981	不 慮 の 事 故 及び有害作用	24.8	自 殺	17.1	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高 血 圧 性 疾 患	13.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	9.1
1982	老 衰	23.3	自 殺	17.5	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	高 血 圧 性 疾 患	11.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	9.7
1983	老 衰	24.7	自 殺	21.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.1	高 血 圧 性 疾 患	11.3	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	10.3
1984	老 衰	24.1	自 殺	20.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高 血 圧 性 疾 患	10.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	10.6
1985	老 衰	23.1	自 殺	19.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.3	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.2	高 血 圧 性 疾 患	10.6
1986	老 衰	22.2	自 殺	21.2	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.6	高 血 圧 性 疾 患	9.7
1987	老 衰	20.8	自 殺	19.6	慢性肝疾患及び肝硬変	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.8	高 血 圧 性 疾 患	8.8
1988	老 衰	21.6	自 殺	18.7	慢性肝疾患及び肝硬変	13.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.0	高 血 圧 性 疾 患	8.4
1989	老 衰	19.4	自 殺	17.3	慢性肝疾患及び肝硬変	13.6	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.4	高 血 圧 性 疾 患	7.6
1990	老 衰	19.7	自 殺	16.4	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	14.0	慢性肝疾患及び肝硬変	13.7	糖 尿 病	7.7

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～72年は沖縄県を含まない。各年の死因内容は必ずしも完全な一致をみないが、特に1949年以前は1950年以降と大きく死因分類が変わっているのが5位までのみの掲載にとどめている。なお、1979年以降の死因名は現行の第9回分類によるものである。「老衰」は、「精神病の記載のない老衰」の略称であり、また、1967年以前の「その他の新生児固有の疾患」は、「その他の新生児固有の疾患及び性質不明の未熟児」のことである。死亡率は人口10万に対する率で、大正4年以前は内地人口、1920～66年は総人口（在日外国人を含む）、1967年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女別にみた年齢別死亡率：1935～90年

(1) 結核

(人口10万について)

年 齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総 数	193.6	208.9	159.5	60.6	43.1	30.6	21.6	13.5	8.2	5.8	4.6
0～4	56.8	65.9	62.0	15.2	5.0	1.6	0.6	0.2	0.1	—	—
5～9	43.2	37.3	28.9	6.0	1.6	0.5	0.1	0.0	—	—	0.0
10～14	61.3	30.8	19.4	5.0	1.6	0.5	0.3	0.0	—	—	—
15～19	323.0	179.7	95.4	15.2	4.4	1.2	0.6	0.1	0.0	—	—
20～24	475.6	465.8	254.6	40.5	10.7	3.2	1.3	0.4	0.2	0.1	0.1
25～29	376.5	461.7	315.8	72.5	24.7	7.4	2.2	0.8	0.3	0.2	0.1
30～34	264.5	396.8	273.8	87.4	39.6	15.8	5.5	1.6	0.7	0.4	0.3
35～39	203.0	327.7	259.6	88.6	54.6	25.5	11.1	4.1	1.4	0.5	0.5
40～44	183.2	270.6	243.2	95.9	63.0	37.7	17.2	7.9	3.3	1.6	1.0
45～49	187.4	245.2	229.9	112.2	74.9	46.2	26.1	13.1	6.1	3.1	2.1
50～54	186.2	236.7	239.1	129.6	94.8	61.8	36.8	20.4	11.0	5.6	3.6
55～59	180.1	233.5	254.4	147.6	119.6	85.0	52.6	30.2	15.9	9.3	5.3
60～64	172.1	226.8	258.9	183.1	153.5	117.0	78.7	43.1	23.7	15.0	8.8
65～69	166.3	189.2	243.5	209.8	204.8	162.0	131.1	70.1	40.9	24.2	16.2
70～74	109.5	129.8	182.7	216.2	256.4	219.3	174.3	110.7	61.5	37.3	25.4
75～79		92.9	125.1	169.9	278.7	276.8	221.2	161.5	95.3	66.1	41.3
80～84	47.1	24.3	96.2	108.1	195.7	271.2	243.2	195.3	109.7	78.0	63.1
85～89		31.2	49.0	62.0	139.0	206.2	217.0	182.6	102.5	93.9	66.7
90～	70.0	149.7	164.7	154.4	84.7	116.6	143.1	170.8	111.6	94.2	76.1
女											
総 数	188.0	166.6	133.7	44.3	25.6	15.2	9.5	5.6	2.9	2.0	1.5
0～4	53.4	63.1	64.4	16.4	5.4	1.3	0.9	0.2	0.1	0.1	—
5～9	49.4	42.6	33.3	5.7	1.8	0.4	0.2	0.0	—	—	—
10～14	138.3	52.8	36.5	7.7	2.0	0.7	0.1	0.0	—	—	—
15～19	434.7	226.8	132.8	21.3	4.9	1.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0
20～24	459.9	386.1	254.0	46.3	13.9	4.0	1.0	0.4	0.2	—	0.0
25～29	344.9	342.6	273.9	70.8	25.7	8.7	2.5	0.7	0.3	0.2	0.1
30～34	237.1	272.0	223.2	76.2	35.6	13.1	4.9	1.5	0.4	0.1	0.2
35～39	174.7	197.3	183.9	68.6	40.8	20.2	8.0	2.7	1.1	0.4	0.2
40～44	140.7	164.4	152.5	62.0	40.7	23.2	11.8	4.5	1.6	0.7	0.2
45～49	132.8	141.3	138.9	62.6	40.7	22.4	13.4	6.8	2.5	1.1	0.4
50～54	117.7	137.2	136.5	65.1	42.8	24.9	16.0	7.5	3.6	1.9	0.8
55～59	102.2	135.9	140.2	73.5	50.0	29.2	17.4	10.3	5.1	3.0	1.2
60～64	88.2	110.9	131.1	85.9	60.3	39.9	23.0	12.5	6.5	4.3	2.5
65～69	71.3	82.3	111.0	91.2	73.3	51.1	35.2	20.2	10.3	6.6	4.2
70～74	43.7	56.0	78.6	86.5	83.4	72.5	54.2	31.4	13.2	8.1	5.9
75～79		46.3	61.7	71.0	89.6	87.4	62.6	45.7	21.6	14.4	7.9
80～84	26.2	17.3	37.7	46.2	65.7	86.2	68.9	52.2	29.8	19.9	13.4
85～89		11.7	29.3	29.7	47.4	59.7	79.8	58.7	27.0	26.1	17.6
90～	33.0	48.6	33.0	47.2	46.0	27.0	51.8	50.1	30.3	14.6	24.1

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の結核死亡数の当核男女各年齢階級別人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女、年齢別死亡率：1935～90年（つづき）

(2) 悪性新生物

(人口10万について)

年 齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総 数	71.2	69.9	80.1	94.0	110.9	122.1	132.6	140.6	163.5	187.4	216.4
0～4	2.2	3.9	5.6	6.9	8.7	8.5	8.5	7.8	6.0	4.2	3.8
5～9	0.6	1.6	2.7	4.4	4.8	6.1	5.6	5.5	5.7	4.7	3.3
10～14	1.0	1.5	2.9	3.9	4.8	5.3	4.7	4.7	4.8	4.2	3.8
15～19	1.6	4.0	4.1	5.3	6.2	7.2	7.3	6.5	6.4	6.2	5.4
20～24	2.6	4.8	4.6	5.7	6.9	8.7	8.8	8.5	6.5	5.8	6.1
25～29	5.3	7.2	7.7	9.0	10.0	12.5	12.7	11.3	10.9	9.0	8.1
30～34	11.1	14.4	15.0	17.3	18.7	19.8	20.7	19.3	17.3	15.1	12.4
35～39	26.8	28.1	29.1	33.5	33.4	35.4	36.0	33.4	32.7	28.9	26.4
40～44	57.2	57.7	63.4	65.2	65.0	60.3	63.0	60.7	55.8	54.2	49.2
45～49	124.8	106.6	116.4	126.5	124.2	119.7	114.2	112.6	118.4	103.2	98.3
50～54	228.3	202.0	211.8	218.7	230.4	219.6	205.2	187.6	214.3	213.5	181.9
55～59	348.5	320.2	354.0	351.7	386.9	366.3	357.3	345.8	333.7	363.9	372.5
60～64	476.1	493.4	523.1	570.2	592.2	606.8	579.5	541.2	558.8	546.7	596.8
65～69	636.2	607.8	713.1	787.8	858.2	884.8	902.0	853.9	850.5	836.9	928.6
70～74	639.5	607.1	775.1	974.1	1,106.7	1,128.7	1,176.9	1,207.6	1,247.3	1,224.6	1,200.1
75～79		552.9	713.5	910.7	1,166.7	1,317.0	1,393.5	1,468.8	1,634.1	1,730.8	1,640.4
80～84	459.6	363.9	519.9	721.5	996.2	1,234.0	1,359.4	1,535.6	1,850.9	2,044.6	2,149.1
85～89		234.2	473.3	517.0	749.1	934.7	1,168.8	1,353.0	1,736.5	2,291.8	2,482.4
90～		233.3	124.7	282.4	411.7	593.2	709.7	969.2	1,429.3	1,786.2	2,311.6
女											
総 数	70.6	68.2	74.9	80.4	90.2	95.2	100.7	105.2	115.5	125.9	139.3
0～4	1.7	2.3	4.2	5.4	6.7	6.6	6.7	6.1	4.9	3.8	3.1
5～9	0.7	1.2	1.9	3.0	3.5	4.3	4.2	4.1	3.7	3.2	2.8
10～14	0.8	1.3	2.0	3.3	4.0	4.0	4.0	3.8	4.0	3.5	2.8
15～19	1.5	3.9	3.3	3.5	5.0	5.2	5.5	4.7	4.7	3.8	3.0
20～24	4.0	5.2	4.9	5.3	7.4	7.8	7.3	6.8	6.0	4.5	4.5
25～29	10.8	11.1	11.6	11.8	12.7	13.5	13.9	12.6	11.8	9.8	7.2
30～34	32.4	30.4	26.4	23.6	26.3	27.0	24.5	24.8	20.8	18.8	16.4
35～39	61.6	59.8	56.0	49.9	49.6	45.5	41.9	38.8	36.7	31.8	32.0
40～44	104.1	99.5	104.8	91.6	84.2	74.0	71.0	63.4	57.3	55.4	49.7
45～49	161.6	153.0	152.4	138.1	138.3	120.6	111.9	101.7	89.8	83.5	80.4
50～54	209.1	207.1	215.5	201.8	189.5	188.6	163.2	156.4	141.5	128.9	118.5
55～59	273.7	264.9	283.6	273.2	270.6	262.3	243.1	221.2	204.2	185.7	175.7
60～64	349.5	350.7	375.4	367.1	369.4	358.1	347.7	308.6	296.4	275.6	248.5
65～69	420.6	392.3	470.6	485.3	495.0	488.7	471.1	446.1	421.8	389.7	362.9
70～74	428.7	423.2	484.3	578.6	636.5	642.7	639.7	615.4	612.1	565.3	527.1
75～79		364.8	463.4	600.0	714.2	756.0	788.3	773.8	814.4	807.2	741.2
80～84	301.9	281.3	379.6	524.1	667.7	739.2	793.5	850.4	961.8	992.7	1,018.8
85～89		224.1	293.3	379.3	596.5	586.9	672.0	770.1	940.9	1,155.5	1,282.3
90～		173.3	145.9	305.7	360.1	438.8	467.9	627.6	743.5	1,028.4	1,231.1

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の悪性新生物による死亡数の当該男女各年齢階級別人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女、年齢別死亡率：1935～90年（つづき）

(3) 心疾患

(人口10万について)

年 齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総 数	57.4	61.9	64.0	62.2	75.8	80.5	90.9	92.1	112.1	121.5	135.7
0～4	13.7	18.9	6.1	4.7	5.7	5.2	5.0	5.0	5.9	5.6	5.2
5～9	8.5	8.4	5.8	3.3	2.4	0.9	0.8	1.1	1.3	1.2	1.0
10～14	11.9	9.5	7.8	6.0	3.8	2.4	1.6	1.4	1.7	1.6	1.6
15～19	16.5	16.3	12.7	9.3	7.3	3.4	3.8	3.4	4.2	3.0	3.1
20～24	17.2	22.3	13.9	11.0	9.8	6.7	5.9	6.3	6.6	6.5	5.9
25～29	17.2	27.8	20.5	13.3	11.4	9.1	10.0	7.6	9.0	8.5	7.8
30～34	23.1	26.9	25.1	17.1	14.4	13.9	14.2	12.7	11.9	12.6	12.7
35～39	32.4	37.5	33.1	25.4	20.2	20.9	22.2	20.0	20.1	17.1	17.9
40～44	51.3	50.2	48.3	36.4	32.9	28.4	33.3	33.9	34.8	31.2	27.4
45～49	86.7	76.0	76.2	56.1	51.5	45.8	48.9	47.4	58.0	49.9	49.0
50～54	128.9	116.4	118.7	96.9	91.1	82.5	83.0	75.3	86.5	83.7	77.2
55～59	203.6	184.4	192.7	159.9	163.1	150.1	148.6	131.7	138.9	128.0	126.6
60～64	275.2	311.2	308.0	264.7	278.6	264.7	265.6	217.1	236.8	207.1	200.7
65～69	403.8	445.7	516.8	449.8	473.3	457.7	464.7	398.7	411.0	358.1	322.2
70～74	534.4	571.3	697.8	744.7	840.3	807.1	803.8	727.4	750.3	668.3	598.5
75～79		642.1	819.6	1,037.8	1,403.7	1,420.8	1,420.4	1,267.8	1,382.5	1,278.9	1,158.5
80～84	538.1	695.0	1,025.2	1,253.1	2,113.0	2,423.2	2,400.8	2,317.2	2,410.0	2,333.9	2,189.5
85～89		837.9	1,060.9	1,624.7	2,832.4	3,377.9	3,989.5	4,018.2	4,006.6	4,199.9	3,945.2
90～	676.6	748.3	1,435.3	1,698.4	3,123.5	3,795.2	5,305.6	6,373.7	6,501.4	6,184.8	6,668.3
女											
総 数	57.8	62.4	64.3	59.6	70.8	73.6	82.7	86.4	100.5	113.2	134.0
0～4	12.5	17.2	6.0	4.1	5.0	5.1	4.4	4.5	4.7	4.8	5.2
5～9	8.7	8.3	6.2	3.2	2.5	0.7	0.7	0.7	1.2	0.8	0.9
10～14	14.7	11.9	10.4	6.8	4.3	2.0	1.4	1.1	1.2	1.1	1.0
15～19	22.1	19.9	14.0	9.9	7.3	3.2	2.4	1.8	1.7	1.9	1.9
20～24	26.6	27.2	20.3	14.9	10.1	6.4	4.2	3.4	2.2	2.5	2.3
25～29	33.7	36.9	31.6	19.0	13.5	8.7	6.3	3.9	4.1	3.6	3.3
30～34	40.9	41.6	34.5	23.6	19.0	10.8	8.9	5.9	4.8	4.8	4.0
35～39	51.9	47.8	46.3	31.3	23.1	16.6	13.4	10.5	7.9	6.7	6.2
40～44	64.1	60.2	59.4	39.3	31.6	26.2	21.4	15.6	13.9	11.2	9.9
45～49	72.5	72.8	72.9	52.9	44.9	41.2	33.7	24.2	21.8	19.5	16.2
50～54	103.6	103.8	95.6	76.0	68.1	56.1	51.6	41.6	36.4	31.4	26.4
55～59	138.2	146.9	147.5	114.0	107.1	92.1	88.8	66.2	61.6	50.5	45.3
60～64	189.1	234.0	240.5	188.9	182.2	161.7	152.0	123.4	116.4	96.9	84.8
65～69	293.4	328.4	375.4	315.8	317.5	293.6	288.6	231.3	226.8	200.1	164.1
70～74	402.3	432.2	506.7	517.6	570.0	527.5	539.5	474.4	464.5	413.3	350.1
75～79		534.4	658.9	759.5	1,016.0	1,021.4	1,011.8	948.1	956.2	872.4	774.2
80～84	459.9	565.3	795.3	981.2	1,533.9	1,797.3	1,863.3	1,907.1	1,856.0	1,701.1	1,626.0
85～89		714.3	938.7	1,223.2	2,078.6	2,639.0	3,226.4	3,310.3	3,315.3	3,220.8	3,176.0
90～	470.3	690.8	1,082.2	1,328.4	2,754.2	3,285.9	4,793.3	5,743.7	5,570.7	5,425.6	5,982.4

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の心疾患による死亡数の当該男女各年齢階級別人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女、年齢別死亡率：1935～90年（つづき）

(4) 脳血管疾患

(人口10万について)

年 齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総 数	181.3	136.0	127.9	143.0	172.1	192.2	191.5	164.3	142.7	110.6	95.6
0～4	2.0	2.2	1.2	0.7	0.9	1.0	1.7	1.5	1.4	1.0	0.8
5～9	0.9	1.0	0.8	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.3	0.2
10～14	1.1	0.9	1.2	0.5	0.7	0.6	0.6	0.4	0.4	0.3	0.2
15～19	2.4	3.9	1.6	1.5	1.5	1.2	1.4	0.8	0.6	0.7	0.4
20～24	5.3	5.6	3.6	2.7	2.2	2.1	1.9	1.5	1.3	1.4	1.1
25～29	9.1	6.3	5.4	3.5	3.9	3.7	4.5	3.1	2.9	2.2	2.1
30～34	18.2	12.0	9.2	6.2	8.1	10.5	9.6	8.3	6.2	4.6	4.2
35～39	41.5	26.3	17.4	17.8	17.8	23.0	27.0	20.6	17.2	10.9	9.8
40～44	98.3	54.2	38.8	46.7	49.1	50.6	54.3	48.9	35.1	26.0	19.6
45～49	201.2	100.4	92.5	111.0	109.6	106.1	88.0	82.3	68.4	43.7	35.6
50～54	381.2	206.5	197.5	232.7	232.6	208.8	166.0	120.9	101.5	77.5	58.6
55～59	670.8	420.8	385.7	422.5	462.9	394.0	314.5	215.5	151.6	111.2	91.1
60～64	1,079.2	815.2	699.6	765.5	798.4	769.0	601.4	408.6	276.4	172.3	136.8
65～69	1,781.1	1,361.2	1,251.0	1,261.8	1,344.4	1,323.4	1,149.2	787.1	544.3	322.1	210.1
70～74	} 2,731.8	2,092.2	1,972.5	1,978.0	2,127.0	2,289.5	2,051.0	1,506.7	1,061.1	652.4	425.9
75～79		2,852.3	2,634.8	2,584.6	3,186.3	3,469.6	3,357.4	2,652.5	2,053.9	1,288.5	865.0
80～84	} 3,428.9	3,318.7	3,255.6	3,094.0	3,965.3	4,768.2	4,726.9	4,188.4	3,356.6	2,269.6	1,631.9
85～89		3,205.8	3,647.9	3,338.1	4,108.5	5,430.2	5,905.8	5,746.4	4,774.1	3,783.4	2,852.5
90～	3,126.5	3,292.6	3,788.2	3,259.6	4,297.8	4,275.9	5,889.4	6,558.4	5,910.4	4,596.0	4,209.4
女											
総 数	149.4	123.2	126.3	129.4	149.6	160.0	160.7	149.4	136.4	113.9	103.0
0～4	1.9	1.3	1.2	0.6	0.6	0.9	0.9	1.4	0.8	0.7	0.6
5～9	1.2	1.0	0.8	0.3	0.5	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
10～14	1.0	0.7	1.0	0.6	0.4	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2
15～19	2.2	3.1	1.9	0.8	1.0	0.7	1.1	0.9	0.5	0.6	0.3
20～24	4.2	4.6	2.7	2.1	1.7	1.7	1.8	1.2	1.0	0.9	0.7
25～29	7.7	6.1	4.2	3.3	3.0	2.4	2.5	1.8	1.5	1.5	1.0
30～34	18.1	11.1	7.4	6.3	5.1	4.5	4.8	4.0	2.8	2.4	1.8
35～39	44.9	23.8	19.4	14.2	12.2	10.3	9.4	8.5	7.5	5.5	4.0
40～44	81.5	52.7	43.3	35.6	29.4	24.4	21.4	19.2	15.3	12.7	10.9
45～49	145.5	107.9	97.6	92.9	76.4	61.3	45.2	36.1	33.8	23.7	19.4
50～54	264.2	204.7	193.3	186.2	160.8	121.6	93.2	68.5	51.9	42.0	29.9
55～59	401.2	318.6	319.9	301.7	277.0	221.9	171.1	120.9	84.3	57.9	43.1
60～64	649.4	589.3	538.0	512.3	485.1	429.4	331.9	233.9	160.7	101.1	70.2
65～69	1,121.3	932.2	952.3	877.4	887.3	819.2	666.5	455.4	322.8	192.9	127.3
70～74	} 1,904.2	1,463.9	1,476.4	1,459.3	1,567.8	1,506.7	1,302.1	978.3	672.3	410.2	270.6
75～79		2,011.6	2,061.7	1,996.8	2,393.2	2,550.3	2,384.1	1,925.0	1,439.9	911.3	603.3
80～84	} 2,417.6	2,420.6	2,613.3	2,408.1	3,057.9	3,703.4	3,644.6	3,294.8	2,661.2	1,818.7	1,258.6
85～89		2,355.4	2,764.6	2,727.6	3,416.7	4,153.7	4,807.9	4,780.1	4,097.8	3,163.6	2,466.1
90～	2,351.5	2,539.4	2,470.1	2,497.3	3,598.4	4,063.5	5,186.7	5,977.4	5,562.5	4,477.8	3,906.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の脳血管疾患による死亡数の当該男女各年齢階級別人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口(外国人を含む)を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女、年齢別死亡率：1935～90年（つづき）

(5) 肺炎および気管支炎

(人口10万について)

年齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総数	200.3	194.7	98.6	51.5	53.2	40.1	37.3	36.9	38.5	49.3	70.0
0～4	893.6	764.9	399.8	233.2	220.1	102.7	49.6	24.9	11.3	6.2	5.3
5～9	38.7	40.0	14.9	8.6	6.3	4.0	3.0	2.2	1.2	0.5	1.1
10～14	15.2	15.8	7.1	3.5	2.7	2.4	1.8	1.7	1.0	0.5	0.5
15～19	37.2	26.0	8.1	3.9	3.6	2.8	2.5	2.2	1.5	0.8	0.9
20～24	44.7	44.0	10.8	4.2	3.7	2.6	2.3	2.2	1.0	1.4	1.0
25～29	44.2	51.8	10.8	4.4	4.3	2.5	2.5	1.9	1.6	1.0	1.0
30～34	47.1	54.9	11.0	4.5	5.7	3.4	2.6	2.2	1.4	1.2	1.3
35～39	51.6	65.2	13.3	5.7	6.7	4.4	4.6	3.9	1.6	1.7	1.8
40～44	65.3	83.2	17.1	6.4	8.3	5.9	6.6	5.5	3.4	2.8	2.9
45～49	85.4	96.9	27.1	11.9	13.2	7.7	10.7	7.9	6.4	5.2	6.0
50～54	132.2	151.6	41.1	18.0	21.6	14.8	17.3	14.6	9.6	10.4	10.4
55～59	202.5	245.0	81.1	36.4	43.3	32.4	34.4	26.1	19.8	19.9	22.7
60～64	310.5	427.4	153.5	75.8	94.5	66.0	72.3	54.9	44.6	45.0	51.9
65～69	507.5	662.7	328.6	164.2	180.5	146.3	158.0	128.6	115.1	104.9	113.4
70～74	790.1	932.3	575.6	359.9	384.0	325.7	317.7	292.1	262.0	274.5	300.5
75～79		1,233.5	940.6	656.3	800.9	692.5	616.5	590.5	584.0	658.5	725.5
80～84	1,075.4	1,582.9	1,469.8	1,038.4	1,400.6	1,395.1	1,095.0	1,191.8	1,124.4	1,295.0	1,538.8
85～89		1,826.7	1,938.2	1,456.3	2,041.8	2,162.1	1,903.7	1,926.7	2,042.6	2,362.7	2,856.1
90～	1,236.6	2,294.8	3,388.2	2,024.4	3,208.2	2,782.6	2,564.1	3,212.3	3,320.1	3,572.5	5,051.6
女											
総数	173.1	155.8	88.0	45.3	45.6	34.6	31.0	30.6	29.2	36.3	51.8
0～4	807.2	700.2	384.6	219.2	193.0	89.2	43.8	22.8	9.8	5.7	3.6
5～9	46.1	43.3	18.7	9.4	6.8	3.6	3.0	1.9	1.2	0.7	0.5
10～14	27.4	18.7	8.0	3.7	2.7	2.1	2.2	1.6	0.8	0.6	0.7
15～19	49.3	30.0	9.5	3.7	4.0	2.1	2.2	1.8	0.8	0.8	0.4
20～24	56.5	43.4	13.9	5.2	5.5	3.1	2.0	2.0	1.3	0.8	0.8
25～29	58.3	46.8	14.6	6.6	5.9	3.4	2.8	2.2	1.4	0.9	1.0
30～34	52.8	49.5	15.2	7.0	6.0	3.6	3.0	2.5	1.2	1.2	1.1
35～39	48.2	52.6	17.0	7.5	7.1	4.0	3.8	2.8	1.6	1.3	1.8
40～44	47.5	54.4	19.7	7.9	7.5	5.3	5.7	3.9	2.2	1.7	1.4
45～49	55.7	56.8	21.6	8.6	10.1	7.3	6.6	5.4	3.2	2.5	2.5
50～54	70.4	77.7	32.3	15.4	16.3	10.9	11.6	8.2	4.9	4.6	4.3
55～59	105.3	136.4	54.1	25.5	27.2	20.0	19.8	14.9	10.5	7.8	8.9
60～64	158.2	233.0	99.1	50.4	49.2	39.8	38.6	29.8	18.3	18.2	18.4
65～69	246.7	338.6	191.6	100.2	105.3	80.5	80.4	61.0	46.9	42.5	42.4
70～74	407.5	515.6	341.4	201.9	224.9	180.3	174.3	145.0	117.5	104.7	109.8
75～79		710.6	528.8	366.5	483.6	400.3	358.0	326.5	269.7	273.8	274.3
80～84	644.1	956.2	934.5	614.1	867.8	886.7	673.8	698.2	607.7	614.0	678.5
85～89		1,269.9	1,431.8	1,024.5	1,315.7	1,399.7	1,264.2	1,276.4	1,149.2	1,233.0	1,451.0
90～	981.8	1,663.7	1,949.6	1,399.2	2,298.7	2,038.5	1,948.4	2,273.4	2,130.3	2,338.2	2,904.4

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の肺炎および気管支炎による死亡数の当該男女各年齢階級別人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女、年齢別死亡率：1935～90年（つづき）

(6) 不慮の事故および有害作用

(人口10万について)

年 齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総 数	59.4	69.6	58.3	56.8	64.9	63.6	65.4	45.4	37.0	36.1	36.8
0～4	87.0	103.4	94.7	91.7	84.5	66.8	58.5	45.5	34.0	23.9	19.8
5～9	39.3	60.2	50.8	46.1	42.2	34.7	30.5	22.8	16.0	12.5	9.7
10～14	19.2	29.4	18.7	19.0	19.4	17.2	15.3	9.7	6.2	6.0	5.3
15～19	45.0	56.0	36.7	31.1	47.8	42.3	62.0	45.8	38.1	42.5	39.7
20～24	64.3	67.8	60.0	58.5	74.9	66.7	62.3	41.5	33.6	34.7	38.8
25～29	63.7	63.0	56.0	59.6	74.3	59.7	54.8	30.7	24.1	23.4	22.9
30～34	60.5	60.4	53.8	53.0	62.3	61.8	53.9	31.4	20.8	19.0	17.9
35～39	62.4	64.6	56.4	53.2	64.1	62.3	59.8	34.4	25.3	20.8	21.3
40～44	66.1	72.5	58.3	56.9	66.9	69.6	65.9	43.7	31.2	28.1	23.0
45～49	66.2	75.9	62.8	65.6	71.3	79.3	70.2	49.5	40.7	36.7	29.3
50～54	64.4	75.9	66.8	69.7	77.1	83.2	82.7	56.6	44.7	44.7	36.6
55～59	67.0	79.2	66.1	72.9	81.3	88.0	95.7	66.4	53.1	51.0	47.3
60～64	74.9	95.5	69.8	77.6	92.7	106.5	107.3	75.8	60.7	53.9	55.6
65～69	80.0	105.6	72.4	80.7	110.7	116.0	129.0	94.1	78.0	70.7	63.8
70～74	123.6	124.7	83.1	95.8	137.1	142.3	163.1	119.0	105.6	93.0	93.7
75～79		151.6	119.2	138.9	172.0	184.3	208.8	159.1	138.6	137.4	136.7
80～84	199.2	218.3	185.2	168.2	244.2	265.3	271.5	204.1	199.9	188.7	204.4
85～89		265.4	191.8	224.5	327.8	327.6	391.9	268.0	278.7	277.1	286.3
90～		374.2	305.9	257.3	460.0	386.1	354.9	406.1	401.1	349.6	386.7
女											
総 数	24.3	30.0	21.4	18.4	19.3	19.0	20.4	15.6	13.6	13.5	15.9
0～4	70.6	82.7	76.4	69.4	58.9	46.2	39.0	28.1	21.1	14.9	13.2
5～9	16.6	26.2	18.5	14.8	15.8	13.7	12.0	9.0	6.6	4.4	4.2
10～14	7.5	15.0	8.2	9.2	6.3	5.2	4.4	3.1	2.0	2.1	2.1
15～19	13.6	14.6	7.5	6.1	8.4	6.2	8.0	6.2	7.1	7.1	9.6
20～24	14.6	16.4	8.3	8.2	9.6	8.3	10.0	7.7	5.5	6.4	8.6
25～29	11.6	16.0	7.3	6.0	7.8	7.7	7.6	4.3	4.1	4.3	4.0
30～34	11.5	16.4	7.7	6.6	7.1	7.3	7.3	4.7	3.7	4.5	4.0
35～39	12.4	17.2	8.1	7.7	9.0	9.5	10.2	5.7	5.2	4.9	4.1
40～44	11.8	17.4	9.4	9.4	9.9	11.1	12.4	7.9	6.8	6.3	5.7
45～49	14.6	19.4	10.6	9.7	13.4	14.0	13.3	10.4	7.1	7.3	7.6
50～54	18.8	25.3	11.6	11.4	16.9	17.3	18.3	11.5	10.7	10.8	10.1
55～59	21.8	28.5	14.1	15.3	21.7	23.2	23.8	15.6	13.4	11.5	12.9
60～64	26.9	43.1	21.3	21.2	27.6	30.5	32.3	20.2	16.4	16.0	16.9
65～69	40.4	48.9	32.3	33.2	39.3	43.4	48.6	31.9	24.9	23.6	26.0
70～74	68.4	68.5	51.3	46.7	64.4	67.9	74.3	52.0	43.4	37.6	41.5
75～79		99.9	67.5	78.1	106.1	105.6	121.2	91.5	75.0	67.3	65.8
80～84	127.4	138.4	102.1	102.6	157.1	193.5	182.1	152.4	124.7	104.5	112.2
85～89		200.8	128.3	129.0	203.5	246.0	267.3	264.2	199.0	177.3	173.6
90～		148.5	173.5	200.7	300.9	351.0	339.6	390.6	386.3	303.7	301.6

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の不慮の事故および有害作用による死亡数の当該男女各年齢階級別人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表7 特定死因の男女、年齢別死亡率：1935～90年（つづき）

(7) 自殺

(人口10万について)

年齢	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男											
総数	25.1	18.6	24.1	31.5	25.1	17.3	17.3	21.5	22.3	26.0	20.4
0～4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5～9	—	0.3	—	0.1	—	—	—	0.0	0.0	0.1	—
10～14	1.3	1.3	—	1.1	0.7	0.7	1.0	1.5	0.9	1.1	0.7
15～19	25.0	9.6	17.5	37.2	25.3	8.8	8.7	12.6	9.5	6.8	4.8
20～24	47.8	19.7	44.9	84.1	58.7	23.3	18.8	26.0	24.3	19.9	14.2
25～29	36.3	23.2	36.0	54.7	44.1	23.8	22.0	26.0	26.5	23.8	17.5
30～34	24.8	18.3	24.4	30.3	22.9	18.0	18.3	24.9	24.0	23.1	19.5
35～39	25.8	16.0	22.4	24.5	18.6	15.8	19.3	24.4	27.1	25.3	20.4
40～44	26.1	20.8	24.3	23.6	18.6	15.4	16.4	27.5	31.2	36.7	22.4
45～49	36.6	28.7	32.5	32.1	23.7	20.7	18.1	27.2	34.9	48.3	30.4
50～54	45.4	38.3	39.7	37.6	31.4	23.8	22.9	26.1	31.5	51.0	33.8
55～59	52.7	48.6	56.1	47.8	39.2	32.7	29.7	29.7	32.5	44.5	33.8
60～64	65.1	66.4	67.7	55.3	49.5	42.1	35.9	36.7	32.5	36.9	31.1
65～69	80.5	85.6	85.1	67.8	60.3	52.3	45.7	41.0	34.8	38.5	32.7
70～74	108.2	112.3	105.3	86.7	72.7	59.1	57.6	52.8	48.5	47.5	42.1
75～79		127.2	121.0	111.1	86.3	76.1	74.2	73.9	62.4	65.5	50.5
80～84	135.6	138.3	122.4	122.4	97.6	110.2	85.1	104.5	80.6	79.5	69.9
85～89		187.4	175.5	130.0	91.3	89.8	127.4	96.3	108.3	102.3	89.9
90～	116.7	249.4	235.3	120.1	48.4	80.1	103.0	110.8	108.6	102.4	97.0
女											
総数	15.8	12.9	15.3	19.0	18.2	12.2	13.3	14.6	13.1	13.1	12.4
0～4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5～9	—	0.1	—	—	0.0	—	—	—	—	—	—
10～14	0.7	0.5	0.0	0.7	0.4	0.3	0.4	0.6	0.3	0.5	0.4
15～19	20.9	8.7	13.0	26.1	22.4	6.1	6.9	6.8	4.9	3.3	2.8
20～24	31.3	20.5	27.8	46.8	44.0	18.3	16.2	16.9	11.6	8.7	6.9
25～29	21.0	16.0	18.8	28.0	25.3	16.1	15.4	15.3	12.3	9.7	9.1
30～34	19.7	12.3	16.1	18.1	16.9	11.1	12.3	13.9	10.7	9.9	8.8
35～39	15.6	10.6	14.4	16.0	13.0	10.6	11.4	12.6	12.3	10.5	8.1
40～44	16.7	12.1	14.4	14.8	12.9	8.7	10.3	13.2	12.9	13.6	10.1
45～49	19.1	14.5	19.0	16.5	16.4	11.3	12.2	13.8	14.4	15.8	13.7
50～54	23.0	16.8	20.2	18.6	19.3	15.0	15.3	16.4	16.0	18.9	16.4
55～59	21.7	21.5	24.1	22.5	20.7	16.0	19.0	18.1	17.2	17.2	16.8
60～64	29.2	35.2	33.4	30.8	29.5	23.4	22.8	23.8	18.8	20.1	18.4
65～69	37.8	46.9	53.8	40.4	42.8	33.6	35.2	33.9	30.2	26.4	21.8
70～74	61.8	64.9	59.5	57.5	51.0	49.1	47.8	50.1	41.9	33.6	29.7
75～79		89.9	83.3	65.6	62.8	59.5	61.5	67.5	55.6	47.9	42.3
80～84	83.9	101.3	99.9	76.5	74.3	80.3	66.0	78.0	65.4	59.9	52.0
85～89		128.4	122.8	123.9	74.3	75.5	86.8	83.7	64.3	66.3	60.3
90～	74.3	136.2	115.7	118.1	54.3	83.7	78.7	66.8	67.5	49.1	52.4

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。男女年齢別の自殺による死亡数の当該男女各年齢階級別人口10万人に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表8 男女別にみた年齢階級別死因順位（死亡数・率）：1990年

(1) 男

年 齢	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)
総 数	悪性新生物	130,395 (216.4)	心 疾 患	81,774 (135.7)	脳血管疾患	57,627 (95.6)	肺炎・気管支炎	42,168 (70.0)	不慮の事故	22,199 (36.8)
0 ⁰	先 天 異 常	1,059 (168.9)	出産時外傷等	700 (111.6)	不慮の事故	203 (32.4)	肺炎・気管支炎	94 (15.0)	敗血症(新生児) 敗血症を含む 心 疾 患	89 (14.2)
1~4	不慮の事故	453 (16.8)	先 天 異 常	259 (9.6)	悪性新生物	106 (3.9)	中枢神経系の 非炎症性疾患	88 (3.3)		心 疾 患
5~9	不慮の事故	369 (9.7)	悪性新生物	124 (3.3)	先 天 異 常	61 (1.6)	肺炎・気管支炎	42 (1.1)	中枢神経系の 非炎症性疾患	40 (1.0)
10~14	不慮の事故	232 (5.3)	悪性新生物	165 (3.8)	心 疾 患	70 (1.6)	先 天 異 常	36 (0.8)	良性等の新生物 自 殺	30 (0.7)
15~19	不慮の事故	2,027 (39.7)	悪性新生物	275 (5.4)	自 殺	244 (4.8)	心 疾 患	157 (3.1)		喘 息
20~24	不慮の事故	1,723 (38.8)	自 殺	631 (14.2)	悪性新生物	272 (6.1)	心 疾 患	260 (5.9)	喘 息	56 (1.3)
25~29	不慮の事故	925 (22.9)	自 殺	705 (17.5)	悪性新生物	328 (8.1)	心 疾 患	316 (7.8)	脳血管疾患	84 (2.1)
30~34	自 殺	757 (19.5)	不慮の事故	697 (17.9)	心 疾 患	496 (12.7)	悪性新生物	482 (12.4)	脳血管疾患	163 (4.2)
35~39	悪性新生物	1,187 (26.4)	不慮の事故	959 (21.3)	自 殺	917 (20.4)	心 疾 患	804 (17.9)	脳血管疾患	440 (9.8)
40~44	悪性新生物	2,625 (49.2)	心 疾 患	1,462 (27.4)	不慮の事故	1,227 (23.0)	自 殺	1,195 (22.4)	脳血管疾患	1,044 (19.6)
45~49	悪性新生物	4,397 (98.3)	心 疾 患	2,193 (49.0)	脳血管疾患	1,590 (35.6)	自 殺	1,361 (30.4)	不慮の事故	1,311 (29.3)
50~54	悪性新生物	7,259 (181.9)	心 疾 患	3,081 (77.2)	脳血管疾患	2,338 (58.6)	肝 硬 変	1,476 (37.0)	不慮の自故	1,462 (36.6)
55~59	悪性新生物	14,088 (372.5)	心 疾 患	4,787 (126.6)	脳血管疾患	3,444 (91.1)	肝 硬 変	2,201 (58.2)	不慮の事故	1,789 (47.3)
60~64	悪性新生物	19,302 (596.8)	心 疾 患	6,491 (200.7)	脳血管疾患	4,426 (136.8)	肝 硬 変	1,931 (59.7)	不慮の事故	1,797 (55.6)
65~69	悪性新生物	18,140 (828.6)	心 疾 患	7,053 (322.2)	脳血管疾患	4,599 (210.1)	肺炎・気管支炎	2,483 (113.4)	不慮の事故	1,396 (63.8)
70~74	悪性新生物	18,681 (1,200.1)	心 疾 患	9,316 (598.5)	脳血管疾患	6,629 (425.9)	肺炎・気管支炎	4,678 (300.5)	不慮の事故	1,459 (93.7)
75~79	悪性新生物	19,628 (1,640.4)	心 疾 患	13,862 (1,158.5)	脳血管疾患	10,350 (865.0)	肺炎・気管支炎	8,681 (725.5)	不慮の事故	1,636 (136.7)
80~84	心 疾 患	14,855 (2,189.5)	悪性新生物	14,581 (2,149.1)	脳血管疾患	11,072 (1,631.9)	肺炎・気管支炎	10,440 (1,538.8)	老 衰	1,784 (262.9)
85~89	心 疾 患	10,885 (3,945.2)	肺炎・気管支炎	7,880 (2,856.1)	脳血管疾患	7,870 (2,852.5)	悪性新生物	6,849 (2,482.4)	老 衰	2,593 (939.8)
90~	心 疾 患	5,432 (6,668.3)	肺炎・気管支炎	4,115 (5,051.6)	脳血管疾患	3,429 (4,209.4)	老 衰	2,847 (3,495.0)	悪性新生物	1,883 (2,311.6)
(再掲) 65~	悪性新生物	79,762 (1,334.2)	心 疾 患	61,403 (1,027.1)	脳血管疾患	43,949 (735.1)	肺炎・気管支炎	38,277 (640.3)	老 衰	8,050 (134.7)
80~	心 疾 患	31,172 (3,009.4)	悪性新生物	23,313 (2,250.7)	肺炎・気管支炎	22,435 (2,165.9)	脳血管疾患	22,371 (2,159.7)	老 衰	7,224 (697.4)

厚生省大臣官房統計情報部『平成2年人口動態統計 上巻』(1992.3)による。死因順位は死亡数の多いものから定めている。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記し、次位を空欄としている。

(次ページにつづく)

表 8 男女別にみた年齢階級別死因順位 (死亡数・率) : 1990年

(1) 男 (つづき)

年 齢	第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)
総 数	自 殺	12,316 (20.4)	肝 硬 変	11,516 (19.1)	腎 炎 等	8,391 (13.8)	老 衰	8,054 (13.4)	糖 尿 病	4,491 (7.5)
0"			その他の外因	44 (7.0)	詳細不明の 未 熟 の 児	38 (6.1)	悪 性 新 生 物	19 (3.0)	髄 膜 炎	14 (2.2)
1~4	肺炎・気管支炎	81 (3.0)	出産時外傷等	22 (0.8)	他 殺	19 (0.7)	敗血症 (新生児 敗血症を含む)	16 (0.6)	良性等の新生物	15 (0.6)
5~9	心 疾 患	38 (1.0)	良性等の新生物	35 (0.9)	他 殺	27 (0.7)	喘 息	11 (0.3)	{ 脳血管疾患 { 麻 疹 }	6 (0.2)
10~14			{ 喘 息 { 中枢神経系の { 非炎症性疾患 }	25 (0.6)			肺炎・気管支炎	21 (0.5)	{ 脳血管疾患 { 他 殺 }	10 (0.2)
15~19	先 天 異 常	51 (1.0)	肺炎・気管支炎	47 (0.9)	良性等の新生物	40 (0.8)	中 枢 神 経 系 の 非炎症性疾患	32 (0.6)	脳 血 管 疾 患	21 (0.4)
20~24	脳 血 管 疾 患	48 (1.1)	肺炎・気管支炎	44 (1.0)	先 天 異 常	37 (0.8)	{ 良性等の新生物 { 中枢神経系の { 非炎症性疾患 }	34 (0.8)		
25~29	喘 息	51 (1.3)	中 枢 神 経 系 の 非炎症性疾患	43 (1.1)	肺炎・気管支炎	41 (1.0)	良性等の新生物	31 (0.8)	糖 尿 病	20 (0.5)
30~34	肝 硬 変	54 (1.4)	肺炎・気管支炎	52 (1.3)	良性等の新生物	39 (1.0)	喘 息	36 (0.9)	中 枢 神 経 系 の 非炎症性疾患	32 (0.8)
35~39	肝 硬 変	213 (4.7)	肺炎・気管支炎	79 (1.8)	良性等の新生物	71 (1.6)	腎 炎 等	58 (1.3)	糖 尿 病	44 (1.0)
40~44	肝 硬 変	593 (11.1)	肺炎・気管支炎	153 (2.9)	良性等の新生物	99 (1.9)	糖 尿 病	94 (1.8)	腎 炎 等	92 (1.7)
45~49	肝 硬 変	1,037 (23.2)	肺炎・気管支炎	268 (6.0)	糖 尿 病	138 (3.1)	腎 炎 等	136 (3.0)	良性等の新生物	129 (2.9)
50~54	自 殺	1,349 (33.8)	肺炎・気管支炎	414 (10.4)	糖 尿 病	262 (6.6)	腎 炎 等	232 (5.8)	良性等の新生物	220 (5.5)
55~59	自 殺	1,277 (33.8)	肺炎・気管支炎	858 (22.7)	糖 尿 病	472 (12.5)	腎 炎 等	396 (10.5)	良性等の新生物	315 (8.3)
60~64	肺炎・気管支炎	1,680 (51.9)	自 殺	1,006 (31.1)	腎 炎 等	643 (19.9)	糖 尿 病	532 (16.4)	良性等の新生物	440 (13.6)
65~69	肝 硬 変	1,213 (55.4)	腎 炎 等	724 (33.1)	自 殺	716 (32.7)	糖 尿 病	506 (23.1)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	498 (22.7)
70~74	腎 炎 等	968 (62.2)	肝 硬 変	940 (60.4)	自 殺	655 (42.1)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	602 (38.7)	肺 気 腫	601 (38.6)
75~79	腎 炎 等	1,589 (132.8)	肺 気 腫	893 (74.6)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	871 (72.8)	肝 硬 変	849 (71.0)	糖 尿 病	754 (63.0)
80~84	腎 炎 等	1,717 (253.1)	不慮の事故	1,387 (204.4)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	802 (118.2)	高 血 圧 性 疾 患	791 (116.6)	肺 気 腫	790 (116.4)
85~89	腎 炎 等	1,131 (409.9)	不慮の事故	790 (286.3)	高 血 圧 性 疾 患	735 (266.4)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	454 (164.6)	喘 息	424 (153.7)
90~	腎 炎 等	512 (628.5)	高 血 圧 性 疾 患	405 (497.2)	不慮の事故	315 (386.7)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	240 (294.6)	喘 息	175 (214.8)
(再掲) 65~	不慮の事故	6,983 (116.8)	腎 炎 等	6,641 (111.1)	肝 硬 変	3,979 (66.6)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	3,467 (58.0)	肺 気 腫	3,082 (51.6)
80~	腎 炎 等	3,360 (324.4)	不慮の事故	2,492 (240.6)	高 血 圧 性 疾 患	1,931 (186.4)	循 環 系 の そ の 他 の 疾 患	1,496 (144.4)	肺 気 腫	1,291 (124.6)

()内の死亡率は、男女各年齢階級別死亡数の当該年齢日本人人口 (10月1日現在) 10万に対するもの。

1) 0歳の死亡率は出生10万対の率である。

(次ページにつづく)

表 8 男女別にみた年齢階級別死因順位 (死亡数・率) : 1990年 (つづき)

(2) 女

年 齢	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)
総 数	悪性新生物	87,018 (139.3)	心 疾 患	83,704 (134.0)	脳血管疾患	64,317 (103.0)	肺炎・気管支炎	32,367 (51.8)	老 衰	16,133 (25.8)
0"	先 天 異 常	969 (163.0)	出産時外傷等	485 (81.6)	不慮の事故	143 (24.0)	心 疾 患	91 (15.3)	敗血症 (新生児 敗血症を含む)	80 (13.5)
1~4	不慮の事故	272 (10.6)	先 天 異 常	192 (7.5)	心 疾 患	73 (2.8)	悪性新生物	68 (2.7)	中枢神経系の 非炎症性疾患	61 (2.4)
5~9	不慮の事故	154 (4.2)	悪性新生物	101 (2.8)	先 天 異 常	42 (1.2)	中枢神経系の 非炎症性疾患	39 (1.1)	{ 良性等の新生物 } { 心 疾 患 }	31 (0.9)
10~14	悪性新生物	115 (2.8)	不慮の事故	88 (2.1)	心 疾 患	43 (1.0)	先 天 異 常	41 (1.0)	肺炎・気管支炎	27 (0.7)
15~19	不慮の事故	466 (9.6)	悪性新生物	144 (3.0)	自 殺	137 (2.8)	心 疾 患	93 (1.9)	先 天 異 常	44 (0.9)
20~24	不慮の事故	368 (8.6)	自 殺	297 (6.9)	悪性新生物	193 (4.5)	心 疾 患	99 (2.3)	肺炎・気管支炎	35 (0.8)
25~29	自 殺	360 (9.1)	悪性新生物	284 (7.2)	不慮の事故	156 (4.0)	心 疾 患	132 (3.3)	{ 脳血管疾患 } { 肺炎・気管支炎 }	40 (1.0)
30~34	悪性新生物	627 (16.4)	自 殺	338 (8.8)	心 疾 患	184 (4.8)	不慮の事故	154 (4.0)	脳血管疾患	70 (1.8)
35~39	悪性新生物	1,424 (32.0)	自 殺	361 (8.1)	心 疾 患	275 (6.2)	不慮の事故	184 (4.1)	脳血管疾患	180 (4.0)
40~44	悪性新生物	2,625 (49.7)	脳血管疾患	574 (10.9)	自 殺	533 (10.1)	心 疾 患	524 (9.9)	不慮の事故	303 (5.7)
45~49	悪性新生物	3,633 (80.4)	脳血管疾患	878 (19.4)	心 疾 患	730 (16.2)	自 殺	620 (13.7)	不慮の事故	345 (7.6)
50~54	悪性新生物	4,832 (118.5)	脳血管疾患	1,219 (29.9)	心 疾 患	1,075 (26.4)	自 殺	670 (16.4)	不慮の事故	413 (10.1)
55~59	悪性新生物	6,909 (175.7)	心 疾 患	1,783 (45.3)	脳血管疾患	1,693 (43.1)	自 殺	660 (16.8)	不慮の事故	507 (12.9)
60~64	悪性新生物	8,700 (248.5)	心 疾 患	2,970 (84.8)	脳血管疾患	2,458 (70.2)	肝 硬 変	679 (19.4)	{ 自 殺 } { 肺炎・気管支炎 }	645 (18.4)
65~69	悪性新生物	10,530 (362.9)	心 疾 患	4,760 (164.1)	脳血管疾患	3,693 (127.3)	肺炎・気管支炎	1,230 (42.4)	不慮の事故	755 (26.0)
70~74	悪性新生物	11,878 (527.1)	心 疾 患	7,888 (350.1)	脳血管疾患	6,097 (270.6)	肺炎・気管支炎	2,474 (109.8)	不慮の事故	936 (41.5)
75~79	心 疾 患	14,075 (774.2)	悪性新生物	13,474 (741.2)	脳血管疾患	10,968 (603.3)	肺炎・気管支炎	4,986 (274.3)	腎 炎 等	1,623 (89.3)
80~84	心 疾 患	18,752 (1,626.0)	脳血管疾患	14,515 (1,258.6)	悪性新生物	11,749 (1,018.8)	肺炎・気管支炎	7,825 (678.5)	老 衰	2,705 (234.6)
85~89	心 疾 患	17,690 (3,176.0)	脳血管疾患	13,736 (2,466.1)	肺炎・気管支炎	8,082 (1,451.0)	悪性新生物	7,142 (1,282.3)	老 衰	5,310 (953.4)
90~	心 疾 患	12,435 (5,982.4)	脳血管疾患	8,119 (3,906.0)	老 衰	7,155 (3,442.2)	肺炎・気管支炎	6,037 (2,904.4)	悪性新生物	2,559 (1,231.1)
(再掲) 65~	心 疾 患	75,600 (850.3)	悪性新生物	57,332 (644.8)	脳血管疾患	57,128 (642.5)	肺炎・気管支炎	30,634 (344.6)	老 衰	16,130 (181.4)
80~	心 疾 患	48,877 (2,548.2)	脳血管疾患	36,370 (1,896.1)	肺炎・気管支炎	21,944 (1,144.0)	悪性新生物	21,450 (1,118.3)	老 衰	15,170 (790.9)

死因名の表記は紙幅の関係で略称した場合があるが、それは次の8死因である。

出産時外傷等→出産時外傷、低酸素症分娩仮死及びその他の呼吸器病態 不慮の事故→不慮の事故及び有害作用 肝硬変→慢性肝疾患及び肝硬変 腎炎等→腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ
(次ページにつづく)

表8 男女別にみた年齢階級別死因順位（死亡数・率）：1990年

(2) 女（つづき）

年 齢	第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)
総 数	不慮の事故	9,923 (15.9)	腎 炎 等	8,821 (14.1)	自 殺	7,772 (12.4)	高血圧性疾患	5,847 (9.4)	肝 硬 変	5,288 (8.5)
0"	肺炎・気管支炎	54 (9.1)	その他の外因	45 (7.6)	悪性新生物	31 (5.2)	詳細不明の 未 熟 の 児	28 (4.7)	新 生 児 出 血 性 疾 患	18 (3.0)
1～4	肺炎・気管支炎	60 (2.3)	他 殺	17 (0.7)	良性等の新生物	15 (0.6)	麻 疹	13 (0.5)	喘 息	11 (0.4)
5～9			肺炎・気管支炎	17 (0.5)	他 殺	16 (0.4)	貧 血	12 (0.3)	喘 息	7 (0.2)
10～14	良性等の新生物 中枢神経系の 非炎症性疾患	19 (0.5)			自 殺	17 (0.4)	喘 息	13 (0.3)	他 殺	10 (0.2)
15～19	良性等の新生物 中枢神経系の 非炎症性疾患	30 (0.6)			喘 息	28 (0.6)	肺炎・気管支炎	21 (0.4)	脳 血 管 疾 患	13 (0.3)
20～24	脳 血 管 疾 患	28 (0.7)	喘 息	26 (0.6)	中枢神経系の 非炎症性疾患	23 (0.5)	先 天 異 常	22 (0.5)	良性等の新生物	19 (0.4)
25～29			妊 産 婦 死 亡	35 (0.9)	中枢神経系の 非炎症性疾患	30 (0.8)	良性等の新生物 喘 息	26 (0.7)		
30～34	肺炎・気管支炎	42 (1.1)	良性等の新生物	28 (0.7)	妊 産 婦 死 亡	25 (0.7)	腎 炎 等	19 (0.5)	先 天 異 常	17 (0.4)
35～39	肺炎・気管支炎	78 (1.8)	良性等の新生物	49 (1.1)	肝 硬 変	42 (0.9)	腎 炎 等	35 (0.8)	喘 息	32 (0.7)
40～44	肝 硬 変	84 (1.6)	良性等の新生物	81 (1.5)	肺炎・気管支炎	73 (1.4)	腎 炎 等	54 (1.0)	喘 息	53 (1.0)
45～49	肝 硬 変	151 (3.3)	肺炎・気管支炎	114 (2.5)	良性等の新生物	107 (2.4)	腎 炎 等	85 (1.9)	糖 尿 病	65 (1.4)
50～54	肝 硬 変	270 (6.6)	肺炎・気管支炎	175 (4.3)	腎 炎 等	142 (3.5)	良性等の新生物	137 (3.4)	糖 尿 病	89 (2.2)
55～59	肝 硬 変	500 (12.7)	肺炎・気管支炎	350 (8.9)	腎 炎 等	195 (5.0)	糖 尿 病	185 (4.7)	良性等の新生物	180 (4.6)
60～64			不慮の事故	591 (16.9)	腎 炎 等	355 (10.1)	糖 尿 病	324 (9.3)	良性等の新生物	212 (6.1)
65～69	肝 硬 変	739 (25.5)	自 殺	632 (21.8)	腎 炎 等	618 (21.3)	糖 尿 病	516 (17.8)	中枢神経系の 非炎症性疾患	302 (10.4)
70～74	腎 炎 等	893 (39.6)	肝 硬 変	862 (38.3)	糖 尿 病	783 (34.7)	自 殺	670 (29.7)	中枢神経系の 非炎症性疾患	368 (16.3)
75～79	不慮の事故	1,197 (65.8)	糖 尿 病	1,033 (56.8)	肝 硬 変	874 (48.1)	高血圧性疾患	786 (43.2)	自 殺	769 (42.3)
80～84	腎 炎 等	2,022 (175.3)	高血圧性疾患	1,322 (114.6)	不慮の事故	1,294 (112.2)	糖 尿 病	1,057 (91.7)	循環系の その他の疾患	687 (59.6)
85～89	腎 炎 等	1,711 (307.2)	高血圧性疾患	1,647 (295.7)	不慮の事故	967 (173.6)	循環系の その他の疾患	681 (122.3)	糖 尿 病	616 (110.6)
90～	高血圧性疾患	1,313 (631.7)	腎 炎 等	993 (477.7)	不慮の事故	627 (301.6)	循環系の その他の疾患	533 (256.4)	精 神 障 害	335 (161.2)
(再掲) 65～	腎 炎 等	7,860 (88.4)	不慮の事故	5,776 (65.0)	高血圧性疾患	5,611 (63.1)	糖 尿 病	4,215 (47.4)	肝 硬 変	3,540 (39.8)
80～	腎 炎 等	4,726 (246.4)	高血圧性疾患	4,282 (223.2)	不慮の事故	2,888 (150.6)	循環系の その他の疾患	1,901 (99.1)	糖 尿 病	1,883 (98.2)

肺炎・気管支炎→肺炎及び気管支炎 良性等の新生物→良性及び性質不詳の新生物 新生児出血性疾患→新生児の出血及び新生児出血性疾患 老衰→精神病の記載のない老衰

表9 月別にみた主要死因別死亡率：1990年

死 因	死亡数	死 亡 率 (人口10万について)					
		総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
結核	3,664	3.0	3.5	3.4	3.2	2.9	2.8
悪性新生物	217,413	177.2	180.1	174.4	172.9	172.1	172.8
胃	47,471	38.7	39.7	38.2	38.9	38.4	38.3
肝	25,352	20.7	20.7	19.0	20.2	19.6	20.1
気管、気管支及び肺	36,486	29.7	30.7	30.5	28.8	28.6	28.7
良性及び性質不詳の新生	7,123	5.8	6.4	6.4	6.3	5.6	6.0
糖尿	9,470	7.7	10.9	9.2	8.7	7.4	6.9
心疾患	165,478	134.8	193.4	168.5	148.8	135.5	125.4
高血圧性疾	9,246	7.5	10.8	9.2	8.1	7.6	7.0
脳血管疾	121,944	99.4	129.8	116.0	105.8	98.7	94.3
脳出血	30,820	25.1	32.0	28.3	28.0	27.0	24.2
脳梗	64,575	52.6	69.1	62.3	54.6	51.0	49.1
肺炎及び気管支	74,535	60.7	87.7	88.0	63.9	57.6	55.6
肺炎	68,194	55.6	80.0	80.7	58.4	52.8	51.1
胃及び十二指腸潰瘍	3,615	2.9	3.8	3.7	3.0	2.9	2.5
胃腸	1,535	1.3	1.5	1.4	1.3	1.1	1.0
慢性肝疾患及び肝硬変	16,804	13.7	16.1	14.6	14.1	13.8	13.7
腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	17,140	14.0	17.1	16.4	15.0	14.9	13.3
精神病の記載のない老衰	24,187	19.7	29.6	26.7	23.1	18.6	16.7
損傷及び中毒	55,612	45.3	46.5	44.1	47.2	46.1	44.3
不慮の事故及び有害作用	32,122	26.2	28.8	25.1	26.6	25.0	23.4
自動車事故	14,631	11.9	10.0	9.6	12.0	11.3	11.2
自殺	20,088	16.4	14.7	15.8	17.5	18.5	18.5

死 因	死 亡 率 (人口10万について)						
	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
結核	2.7	2.8	2.7	2.7	3.0	3.0	3.1
悪性新生物	175.1	178.6	179.3	179.6	181.2	181.0	179.4
胃	38.2	38.5	38.6	38.8	39.0	39.1	38.7
肝	20.9	21.1	21.3	21.8	21.1	21.2	20.8
気管、気管支及び肺	29.0	28.8	29.9	30.2	31.0	30.1	30.5
良性及び性質不詳の新生	5.3	5.9	5.6	5.7	5.7	5.5	5.5
糖尿	6.4	6.6	6.7	6.5	6.8	8.6	8.0
心疾患	113.2	112.6	110.6	106.0	121.4	136.7	148.5
高血圧性疾	5.7	6.4	5.9	6.0	7.2	7.8	8.8
脳血管疾	87.0	86.0	86.6	84.6	95.8	103.4	105.9
脳出血	22.0	20.1	20.6	20.8	24.7	26.5	27.5
脳梗	45.9	47.5	47.6	45.2	49.7	55.0	55.2
肺炎及び気管支	52.9	53.7	55.5	49.7	51.0	56.2	59.2
肺炎	48.7	49.0	51.0	45.4	46.4	51.3	53.9
胃及び十二指腸潰瘍	2.4	2.4	2.8	2.8	2.7	3.2	3.2
胃腸	1.1	1.2	1.3	1.1	1.3	1.2	1.5
慢性肝疾患及び肝硬変	12.9	12.2	12.6	12.8	12.9	13.6	15.0
腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	12.7	12.6	12.7	12.3	12.4	13.7	14.8
精神病の記載のない老衰	15.7	17.4	17.1	15.4	17.1	19.1	20.6
損傷及び中毒	43.9	44.2	44.3	41.7	45.4	46.6	49.5
不慮の事故及び有害作用	22.8	25.4	26.4	23.8	26.6	28.4	31.8
自動車事故	11.4	12.0	12.8	11.7	12.9	13.6	14.2
自殺	18.5	16.0	15.2	15.1	16.5	15.3	14.9

厚生省大臣官房統計情報部『平成2年人口動態統計 上巻』(1992.3)による。各月の率は年率に換算した人口10万についてのもので、月間死亡数を月初人口×年換算係数をもって除している。ここに年換算係数とは、月間日数を年間日数で除したもので、すなわち、1年の長さを1とした場合の各月の長さをいう。

表10 都道府県別にみた死因順位（死亡割合）：1990年

（%）

都道府県	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	割合	死因	割合	死因	割合	死因	割合	死因	割合
全国	悪性新生物	26.5	心疾患	20.2	脳血管疾患	14.9	肺炎・気管支炎	9.1	不慮の事故	3.9
北海道	悪性新生物	28.4	心疾患	21.4	脳血管疾患	12.5	肺炎・気管支炎	10.3	不慮の事故	4.3
	悪性新生物	26.4	心疾患	20.8	脳血管疾患	15.3	肺炎・気管支炎	8.9	不慮の事故	4.1
	悪性新生物	24.8	心疾患	21.1	脳血管疾患	16.3	肺炎・気管支炎	9.7	不慮の事故	4.1
	悪性新生物	28.0	心疾患	18.8	脳血管疾患	18.1	肺炎・気管支炎	7.7	不慮の事故	3.7
青森県	悪性新生物	28.1	心疾患	20.0	脳血管疾患	18.2	肺炎・気管支炎	8.2	不慮の事故	3.8
	悪性新生物	26.6	心疾患	19.6	脳血管疾患	18.2	肺炎・気管支炎	8.9	老衰	4.3
	悪性新生物	26.6	心疾患	20.3	脳血管疾患	17.7	肺炎・気管支炎	8.0	不慮の事故	4.1
	悪性新生物	24.7	心疾患	19.0	脳血管疾患	17.1	肺炎・気管支炎	8.1	不慮の事故	4.8
山形県	悪性新生物	24.3	心疾患	19.2	脳血管疾患	18.2	肺炎・気管支炎	9.4	不慮の事故	4.2
	悪性新生物	22.8	心疾患	20.8	脳血管疾患	17.0	肺炎・気管支炎	10.0	不慮の事故	4.1
	悪性新生物	27.3	心疾患	21.1	脳血管疾患	14.6	肺炎・気管支炎	8.5	不慮の事故	4.0
	悪性新生物	27.0	心疾患	20.9	脳血管疾患	14.9	肺炎・気管支炎	8.1	不慮の事故	4.3
福島県	悪性新生物	28.2	心疾患	19.5	脳血管疾患	14.9	肺炎・気管支炎	9.9	不慮の事故	2.8
	悪性新生物	28.7	心疾患	19.2	脳血管疾患	14.2	肺炎・気管支炎	9.3	不慮の事故	4.0
	悪性新生物	27.5	脳血管疾患	17.7	心疾患	17.5	肺炎・気管支炎	9.6	不慮の事故	4.2
	悪性新生物	27.7	心疾患	18.0	脳血管疾患	15.5	肺炎・気管支炎	11.7	不慮の事故	4.8
宮城県	悪性新生物	26.5	心疾患	20.1	脳血管疾患	14.8	肺炎・気管支炎	10.8	不慮の事故	4.4
	悪性新生物	25.3	心疾患	19.5	脳血管疾患	15.6	肺炎・気管支炎	9.1	不老	5.1
	悪性新生物	24.5	心疾患	20.0	脳血管疾患	16.0	肺炎・気管支炎	8.9	不老	4.6
	悪性新生物	24.1	脳血管疾患	20.5	心疾患	19.4	肺炎・気管支炎	8.6	不老	4.2
茨城県	悪性新生物	25.4	心疾患	19.5	脳血管疾患	16.6	肺炎・気管支炎	7.8	不慮の事故	4.5
	悪性新生物	25.1	心疾患	20.3	脳血管疾患	15.8	肺炎・気管支炎	8.7	不慮の事故	4.1
	悪性新生物	26.4	心疾患	22.3	脳血管疾患	14.9	肺炎・気管支炎	7.0	不慮の事故	4.1
	悪性新生物	23.0	心疾患	21.3	脳血管疾患	16.5	肺炎・気管支炎	7.3	不老	5.1
栃木県	悪性新生物	25.6	心疾患	20.9	脳血管疾患	15.0	肺炎・気管支炎	8.2	不慮の事故	4.0
	悪性新生物	26.3	心疾患	19.5	脳血管疾患	13.7	肺炎・気管支炎	9.6	不慮の事故	3.5
	悪性新生物	29.1	心疾患	20.6	脳血管疾患	10.7	肺炎・気管支炎	9.3	不慮の事故	3.4
	悪性新生物	27.1	心疾患	20.3	脳血管疾患	13.1	肺炎・気管支炎	8.0	不慮の事故	3.9
群馬県	悪性新生物	27.2	心疾患	21.5	脳血管疾患	14.1	肺炎・気管支炎	7.9	不老	3.8
	悪性新生物	25.8	心疾患	21.7	脳血管疾患	15.3	肺炎・気管支炎	6.8	不老	5.4
	悪性新生物	26.0	心疾患	20.0	脳血管疾患	17.1	肺炎・気管支炎	7.6	老衰	4.4
	悪性新生物	25.1	心疾患	18.9	脳血管疾患	16.0	肺炎・気管支炎	10.4	不老	4.0
埼玉県	悪性新生物	24.0	心疾患	19.7	脳血管疾患	15.3	肺炎・気管支炎	10.1	不老	5.0
	悪性新生物	26.0	心疾患	19.6	脳血管疾患	14.2	肺炎・気管支炎	9.0	不慮の事故	4.0
	悪性新生物	24.9	心疾患	20.4	脳血管疾患	13.9	肺炎・気管支炎	11.5	不慮の事故	4.3
	悪性新生物	23.9	心疾患	21.0	脳血管疾患	14.6	肺炎・気管支炎	10.3	不慮の事故	4.1
千葉県	悪性新生物	24.5	心疾患	21.1	脳血管疾患	13.6	肺炎・気管支炎	10.4	不慮の事故	5.0
	悪性新生物	24.3	心疾患	21.4	脳血管疾患	14.6	肺炎・気管支炎	9.6	不慮の事故	4.5
	悪性新生物	22.1	心疾患	21.1	脳血管疾患	15.9	肺炎・気管支炎	11.3	不慮の事故	4.0
	悪性新生物	28.2	心疾患	19.7	脳血管疾患	13.6	肺炎・気管支炎	9.1	不慮の事故	3.7
東京都	悪性新生物	27.4	心疾患	19.0	脳血管疾患	14.3	肺炎・気管支炎	8.9	不慮の事故	4.6
	悪性新生物	28.1	心疾患	19.1	脳血管疾患	13.8	肺炎・気管支炎	10.0	不慮の事故	3.5
	悪性新生物	25.9	心疾患	21.1	脳血管疾患	14.0	肺炎・気管支炎	9.4	不慮の事故	3.3
	悪性新生物	24.3	心疾患	21.0	脳血管疾患	15.6	肺炎・気管支炎	8.6	不慮の事故	3.7
神奈川県	悪性新生物	24.6	心疾患	20.5	脳血管疾患	15.3	肺炎・気管支炎	9.1	不慮の事故	3.8
	悪性新生物	23.3	心疾患	20.4	脳血管疾患	15.6	肺炎・気管支炎	10.9	不慮の事故	3.2
東京都	悪性新生物	24.0	心疾患	18.2	肺炎・気管支炎	10.9	脳血管疾患	9.6	不老	4.2

厚生省大臣官房統計情報部『平成2年人口動態統計 上巻』（1992.3）による。割合は、各都道府県の死亡総を100.0としたもの。死因順位は死亡割合の大きいものから定めている。同じ割合の場合は同一順位に死因名を列記し、次位を空欄としている。（次ページにつづく）

表10 都道府県別にみた死因順位 (死亡割合) : 1990年 (つづき)

(%)

都道府県	第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合
全 国	老 衰	2.9	自 殺	2.4	腎 炎 等	2.1	肝 硬 変	2.0	糖 尿 病	1.2
北 海 道	腎 炎 等 衰	2.7	自 自 自 殺	2.5	肝 硬 変 等	1.7	糖 尿 病 変	1.5	老 衰	1.3
	森 手 自 老	3.7	自 自 自 殺	2.7	腎 炎 等 等	2.6	肝 硬 変 等	1.7	糖 尿 病	1.6
	宮 城 田 自	3.3	自 自 自 殺	2.5	腎 炎 等 等	2.4	肝 硬 変 等	1.2	循環系その他の疾患	1.0
	秋 田 自	3.2	自 自 自 殺	2.2	腎 炎 等 等	1.6	肝 硬 変 等	1.5	糖 尿 病	1.1
山 福 茨 栃 群	不 慮 の 事 故	3.6	自 自 自 殺	2.3	腎 炎 等 等	1.7	肝 硬 変 等	1.3	高 血 圧 性 疾 患	1.2
	形 島 城 木 老	3.8	自 自 自 殺	2.3	腎 炎 等 等	1.5	肝 硬 変 等	1.4	糖 尿 病	1.3
	栃 木 老	4.5	自 自 自 殺	2.0	腎 炎 等 等	2.0	肝 硬 変 等	1.9	高 血 圧 性 疾 患	1.4
	茨 木 老	3.2	自 自 自 殺	2.6	肝 硬 変 等	1.9	腎 炎 等 等	1.5	高 血 圧 性 疾 患	1.2
埼 玉 京 奈 新	自 老 肝 硬 変	2.8	老 自 自 殺	2.5	肝 硬 変 等	2.0	腎 炎 等 等	1.8	高 血 圧 性 疾 患	1.2
	葉 京 肝 硬 変	3.0	自 自 自 殺	2.6	肝 硬 変 等	2.0	腎 炎 等 等	1.9	高 血 圧 性 疾 患	1.5
	川 老 肝 硬 変	2.4	自 自 自 殺	2.4	腎 炎 等 等	2.0	老 衰	1.6	糖 尿 病	1.2
	神 奈 老 肝 硬 変	2.7	自 自 自 殺	2.6	腎 炎 等 等	1.9	老 衰	1.9	循環系その他の疾患	1.1
富 石 福 山 長	自 老 老 不 慮 の 事 故	2.5	老 自 自 殺	2.5	腎 炎 等 等	1.8	肝 硬 変 等	1.4	高 血 圧 性 疾 患	1.2
	山 川 井 梨 野	3.1	自 自 自 殺	2.1	腎 炎 等 等	1.8	肝 硬 変 等	1.6	糖 尿 病	1.1
	山 井 老 不 慮 の 事 故	3.4	自 自 自 殺	2.1	腎 炎 等 等	1.6	肝 硬 変 等	1.6	高 血 圧 性 疾 患	1.2
	長 野 不 慮 の 事 故	4.5	自 自 自 殺	2.4	腎 炎 等 等	1.9	腎 炎 等 等	1.8	良 性 等 の 新 生 物	1.0
岐 静 愛 三 滋	老 老 老 不 慮 の 事 故	3.7	自 自 自 殺	2.6	腎 炎 等 等	1.9	肝 硬 変 等	1.7	糖 尿 病	1.2
	阜 岡 知 重 賀	4.1	自 自 自 殺	2.2	腎 炎 等 等	2.0	肝 硬 変 等	2.0	糖 尿 病・高血圧性疾患	1.3
	愛 知 老 老 不 慮 の 事 故	2.9	自 自 自 殺	2.4	腎 炎 等 等	2.1	肝 硬 変 等	2.0	高 血 圧 性 疾 患	1.1
	滋 賀 老 老 不 慮 の 事 故	4.7	腎 炎 等 等	2.1	自 自 自 殺	2.0	肝 硬 変 等	1.6	高 血 圧 性 疾 患	1.4
京 大 兵 奈 和	都 老 肝 硬 変 衰	3.2	腎 炎 等 等	2.8	自 自 自 殺	2.3	肝 老 自 腎 炎 等	1.8	糖 尿 病	1.2
	阪 庫 老 不 慮 の 事 故	3.0	肝 硬 変 等	2.5	自 自 自 殺	2.5	老 自 腎 炎 等	2.0	糖 尿 病	1.2
	良 山 不 慮 の 事 故	3.8	肝 硬 変 等	2.6	腎 炎 等 等	2.4	腎 炎 等 等	1.9	高 血 圧 性 疾 患	1.1
	和 歌 山 不 慮 の 事 故	3.6	自 自 自 殺	2.1	肝 硬 変 等	2.0	腎 炎 等 等	1.8	高 血 圧 性 疾 患	1.3
鳥 島 岡 広 山	取 根 山 島 口	4.1	自 自 自 殺	2.3	肝 硬 変 等	1.8	腎 炎 等 等	1.7	高 血 圧 性 疾 患	1.1
	島 岡 不 慮 の 事 故	3.8	自 自 自 殺	2.6	肝 硬 変 等	2.0	肝 硬 変 等	1.6	高 血 圧 性 疾 患	1.1
	山 島 不 慮 の 事 故	4.6	自 自 自 殺	2.2	肝 硬 変 等	2.0	腎 炎 等 等	2.0	糖 尿 病	1.1
	山 口 老 衰	4.0	自 自 自 殺	2.4	肝 硬 変 等	2.4	腎 炎 等 等	2.2	良 性 等 の 新 生 物	1.2
徳 香 愛 高 福	島 川 媛 知 岡	2.7	自 自 自 殺	2.5	肝 硬 変 等	2.0	自 自 自 腎 炎 等	1.9	高 血 圧 性 疾 患	1.1
	老 老 老 自 衰	3.1	肝 硬 変 等	2.6	腎 炎 等 等	2.3	自 自 自 腎 炎 等	1.9	糖 尿 病	1.4
	老 老 老 自 衰	3.4	腎 炎 等 等	2.1	肝 硬 変 等	2.0	自 自 自 腎 炎 等	2.0	糖 尿 病	1.1
	老 老 老 自 衰	4.4	腎 炎 等 等	2.2	肝 硬 変 等	2.1	肝 硬 変 等	1.7	糖 尿 病	1.1
佐 長 熊 大 宮	賀 崎 本 分 崎	2.9	肝 硬 変 等	2.6	高 血 圧 性 疾 患	2.2	自 自 自 腎 炎 等	1.9	糖 尿 病	1.1
	高 福 老 衰	2.5	肝 硬 変 等	2.6	高 血 圧 性 疾 患	2.2	自 自 自 腎 炎 等	1.9	糖 尿 病	1.1
	老 衰	2.9	肝 硬 変 等	2.4	高 血 圧 性 疾 患	2.1	自 自 自 腎 炎 等	1.8	糖 尿 病	1.1
	老 衰	2.5	肝 硬 変 等	2.4	高 血 圧 性 疾 患	2.1	自 自 自 腎 炎 等	1.9	糖 尿 病	1.1
鹿 児 島 沖	老 不 慮 の 事 故	3.1	自 自 自 殺	2.4	腎 炎 等 等	2.1	肝 硬 変 等	1.8	高 血 圧 性 疾 患	1.3
	老 不 慮 の 事 故	4.1	自 自 自 殺	3.3	腎 炎 等 等	2.5	肝 硬 変 等	1.5	良 性 等 の 新 生 物	1.2
	老 衰	3.1	自 自 自 殺	2.4	腎 炎 等 等	2.1	肝 硬 変 等	1.8	高 血 圧 性 疾 患	1.3
	老 衰	4.1	自 自 自 殺	3.3	腎 炎 等 等	2.5	肝 硬 変 等	1.5	良 性 等 の 新 生 物	1.2

死因名は次のように略称している。

不慮の事故→不慮の事故及び有害作用 肝硬変→慢性肝疾患及び肝硬変 腎炎等→腎炎、ネフローゼ
 症候群及びネフローゼ 肺炎・気管支炎→肺炎及び気管支炎 老衰→精神病の記載のない老衰

表11 死亡の場所別にみた主要死因の男女別死亡数および割合：1990年

死 因	総 数	施 設 内					施 設 外			
		総 数	病 院	診 療 所	老人保健 施 設	助産所	総 数	自 宅	そ の 他	
死 亡 数 総 数										
総 数	820,305	615,759	587,438	27,968	351	2	204,546	177,657	26,889	
結 核	3,664	3,252	3,198	54	—	—	412	366	46	
悪 性 新 生 物	217,413	202,935	196,126	6,793	16	—	14,478	13,895	583	
心 疾 患	165,478	109,007	102,727	6,122	158	—	56,471	51,931	4,540	
脳 血 管 疾 患	121,944	83,344	78,788	4,486	70	—	38,600	36,865	1,735	
不慮の事故及び有害作用	32,122	20,978	20,387	585	6	—	11,144	3,655	7,489	
自 動 車 事 故	14,631	11,064	10,838	226	—	—	3,567	31	3,536	
そ の 他	279,684	196,243	186,212	9,928	101	2	83,441	70,945	12,496	
男										
総 数	443,718	343,317	328,903	14,251	162	1	100,401	82,292	18,109	
結 核	2,745	2,437	2,401	36	—	—	308	266	42	
悪 性 新 生 物	130,395	122,305	118,434	3,862	9	—	8,090	7,788	302	
心 疾 患	81,774	54,108	51,187	2,850	71	—	27,666	24,679	2,987	
脳 血 管 疾 患	57,627	40,853	38,784	2,037	32	—	16,774	15,816	958	
不慮の事故及び有害作用	22,199	14,449	14,073	374	2	—	7,750	1,881	5,869	
自 動 車 事 故	10,518	7,784	7,632	152	—	—	2,734	20	2,714	
そ の 他	148,978	109,165	104,024	5,092	48	1	39,813	31,862	7,951	
女										
総 数	376,587	272,442	258,535	13,717	189	1	104,145	95,365	8,780	
結 核	919	815	797	18	—	—	104	100	4	
悪 性 新 生 物	87,018	80,630	77,692	2,931	7	—	6,388	6,107	281	
心 疾 患	83,704	54,899	51,540	3,272	87	—	28,805	27,252	1,553	
脳 血 管 疾 患	64,317	42,491	40,004	2,449	38	—	21,826	21,049	777	
不慮の事故及び有害作用	9,923	6,529	6,314	211	4	—	3,394	1,774	1,620	
自 動 車 事 故	4,113	3,280	3,206	74	—	—	833	11	822	
そ の 他	130,706	87,078	82,188	4,836	53	1	43,628	39,083	4,545	
割 合 (%) 男										
総 数	100.0	77.4	74.1	3.2	0.0	0.0	22.6	18.5	4.1	
結 核	100.0	88.8	87.5	1.3	—	—	11.2	9.7	1.5	
悪 性 新 生 物	100.0	93.8	90.8	3.0	0.0	—	6.2	6.0	0.2	
心 疾 患	100.0	66.2	62.6	3.5	0.1	—	33.8	30.2	3.7	
脳 血 管 疾 患	100.0	70.9	67.3	3.5	0.1	—	29.1	27.4	1.7	
不慮の事故及び有害作用	100.0	65.1	63.4	1.7	0.0	—	34.9	8.5	26.4	
自 動 車 事 故	100.0	74.0	72.6	1.4	—	—	26.0	0.2	25.8	
そ の 他	100.0	73.3	69.8	3.4	0.0	0.0	26.7	21.4	5.3	
女										
総 数	100.0	72.3	68.7	3.6	0.1	0.0	27.7	25.3	2.3	
結 核	100.0	88.7	86.7	2.0	—	—	11.3	10.9	0.4	
悪 性 新 生 物	100.0	92.7	89.3	3.4	0.0	—	7.3	7.0	0.3	
心 疾 患	100.0	65.6	61.6	3.9	0.1	—	34.4	32.6	1.9	
脳 血 管 疾 患	100.0	66.1	62.2	3.8	0.1	—	33.9	32.7	1.2	
不慮の事故及び有害作用	100.0	65.8	63.6	2.1	0.0	—	34.2	17.9	16.3	
自 動 車 事 故	100.0	79.7	77.9	1.8	—	—	20.3	0.3	20.0	
そ の 他	100.0	66.6	62.9	3.7	0.0	0.0	33.4	29.9	3.5	

厚生省統計情報部【平成2年人口動態統計 上巻】(1992.3)による。

表12 世帯の主な仕事別にみた主要死因別死亡数および割合：1990年

死 因	総 数 ¹⁾	専業農家 世 帯	兼業農家 世 帯	自営業者 世 帯	常用勤勞 者世帯(I)	常用勤勞 者世帯(II)	その他 世 帯
死 亡 数							
総 数	820,305	56,412	94,298	96,676	91,534	110,326	366,147
結 核	3,664	174	253	405	299	420	2,057
悪 性 新 生 物	217,413	13,639	21,231	28,859	27,999	30,317	94,190
糖 尿 病	9,470	558	937	1,250	915	1,179	4,577
心 疾 患	165,478	11,487	18,955	18,571	16,504	20,651	78,399
高 血 圧 性 疾 患	9,246	775	1,315	976	894	1,103	4,142
脳 血 管 疾 患	121,944	10,183	17,832	14,231	12,217	15,743	51,134
肺 炎 及 び 気 管 支 炎	74,535	5,085	8,380	7,621	6,716	7,989	38,348
胃 及 び 十 二 指 腸 潰 瘍	3,615	244	387	387	323	440	1,809
慢 性 肝 疾 患 及 び 肝 硬 変	16,804	722	1,144	2,295	1,780	2,528	8,197
腎 炎 ・ ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群 及 び ネ フ ロ ー ゼ	17,140	988	1,547	1,977	1,663	1,928	8,952
精 神 病 の 記 載 の な い 老 衰	24,187	2,891	4,935	2,602	1,913	2,525	9,223
胃 腸 炎	1,535	159	254	182	144	179	615
不慮の事故及び有害作用	32,122	1,914	4,216	3,765	4,499	7,393	10,076
自 殺	20,088	1,328	2,285	2,245	3,035	3,825	7,140
割 合 (%)							
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
結 核	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.6
悪 性 新 生 物	26.5	24.2	22.5	29.9	30.6	27.5	25.7
糖 尿 病	1.2	1.0	1.0	1.3	1.0	1.1	1.3
心 疾 患	20.2	20.4	20.1	19.2	18.0	18.7	21.4
高 血 圧 性 疾 患	1.1	1.4	1.4	1.0	1.0	1.0	1.1
脳 血 管 疾 患	14.9	18.1	18.9	14.7	13.3	14.3	14.0
肺 炎 及 び 気 管 支 炎	9.1	9.0	8.9	7.9	7.3	7.2	10.5
胃 及 び 十 二 指 腸 潰 瘍	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5
慢 性 肝 疾 患 及 び 肝 硬 変	2.0	1.3	1.2	2.4	1.9	2.3	2.2
腎 炎 ・ ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群 及 び ネ フ ロ ー ゼ	2.1	1.8	1.6	2.0	1.8	1.7	2.4
精 神 病 の 記 載 の な い 老 衰	2.9	5.1	5.2	2.7	2.1	2.3	2.5
胃 腸 炎	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
不慮の事故及び有害作用	3.9	3.4	4.5	3.9	4.9	6.7	2.8
自 殺	2.4	2.4	2.4	2.3	3.3	3.5	2.0

厚生省統計情報部『平成2年人口動態統計 上巻』(1992.3)による。常用勤勞者世帯(I)は、管理・事務・教員・販売・外交・医療保健技術者・旧専門学校卒業以上の技術者などの勤勞者世帯(臨時・日雇はその他の世帯)。常用勤勞者世帯(II)は、常用勤勞者世帯(I)にあてはまらない勤勞者世帯(臨時・日雇はその他の世帯)。

1) 世帯のおもな仕事不詳を含む。

表13 職業(大分類)別にみた男女別死亡数および率ならびに死因順位の年次変化

(1) 男女別15歳以上の死亡数および率

職 業	男				女			
	死 亡 数		死 亡 率 (%)		死 亡 数		死 亡 率 (%)	
	1980年	1985年	1980年	1985年	1980年	1985年	1980年	1985年
総 数	374,202	403,220	8.7	8.8	320,499	342,719	7.0	7.1
就 業 者 総 数	133,862	133,726	3.9	3.7	39,604	43,509	1.9	1.9
専門的・技術的職業従事者	10,242	11,229	3.8	3.1	2,666	3,100	1.2	1.2
管理的職業従事者	9,325	9,966	3.8	4.7	1,251	1,672	6.9	8.0
事務従事者	10,694	11,348	2.6	2.6	3,447	4,192	0.7	0.7
販売従事者	18,925	18,906	3.8	3.6	6,335	6,872	2.0	2.3
農林漁業作業	33,261	30,999	10.5	10.7	12,117	11,233	4.2	4.6
採掘作業	707	826	12.0	16.6	113	168
運輸・通信従事者	5,408	5,354	2.4	2.4	627	718	4.4	...
技能工、生産工程作業	29,304	27,234	2.3	2.1	4,817	5,687	0.9	1.0
保安職業従事者	1,482	1,590	2.0	2.0	115	221	6.5	10.7
サービス職業従事者	6,391	6,682	4.7	4.4	3,958	3,937	1.6	1.5
分類不能の職業	8,123	9,592	4,158	5,709
無 職	240,340	269,494	28.1	26.5	280,895	299,210	11.4	11.6

(2) 男15歳以上就業者の死因順位 (死亡割合)

職 業	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)
1980年										
就 業 者 総 数	悪性新生物	30.8	脳血管疾患	17.4	心 疾 患	15.3	不慮の事故及 び有害作用	9.2	自 殺	5.8
専門的・技術的職業従事者	"	33.1	心 疾 患	16.7	脳血管疾患	16.4	"	5.9	"	4.8
管理的職業従事者	"	38.7	"	16.6	"	16.1	慢性肝硬変及 び肝臓の害	4.0	不慮の事故及 び有害作用	3.6
事務従事者	"	36.9	"	14.7	"	14.0	不慮の事故及 び有害作用	7.5	自 殺	7.0
販売従事者	"	31.7	脳血管疾患	17.4	心 疾 患	15.8	"	6.5	"	5.3
農林漁業作業	"	29.4	"	21.7	"	15.8	"	7.9	"	3.7
採掘作業	"	26.2	不慮の事故及 び有害作用	17.7	脳血管疾患	14.9	心 疾 患	14.7	"	7.2
運輸・通信従事者	"	30.2	"	17.1	"	13.1	"	12.6	"	9.4
技能工、生産工程作業	"	28.1	脳血管疾患	15.9	不慮の事故及 び有害作用	15.0	"	14.2	"	7.7
保安職業従事者	"	31.6	心 疾 患	17.4	脳血管疾患	15.5	不慮の事故及 び有害作用	11.4	"	5.9
サービス職業従事者	"	28.8	脳血管疾患	17.2	心 疾 患	15.9	"	8.3	"	5.8
1985年										
就 業 者 総 数	悪性新生物	33.3	心 疾 患	15.6	脳血管疾患	13.2	不慮の事故	9.1	自 殺	7.1
専門的・技術的職業従事者	"	35.1	"	16.6	"	12.2	"	7.1	"	5.9
管理的職業従事者	"	40.6	"	15.8	"	12.0	"	4.9	"	4.6
事務従事者	"	39.8	"	14.4	"	11.0	自 殺	8.4	不慮の事故	7.6
販売従事者	"	34.1	"	16.2	"	13.1	"	7.1	"	6.5
農林漁業作業	"	31.8	"	16.4	"	16.2	不慮の事故	7.9	自 殺	5.2
採掘作業	"	27.2	不慮の事故	23.0	"	11.4	心 疾 患	11.0	"	7.9
運輸・通信従事者	"	31.6	"	16.8	心 疾 患	12.9	脳血管疾患	11.3	"	11.2
技能工、生産工程作業	"	31.0	心 疾 患	14.3	不慮の事故	14.0	"	12.5	"	9.2
保安職業従事者	"	34.0	"	15.9	脳血管疾患	11.4	不慮の事故	11.4	"	9.7
サービス職業従事者	"	30.7	"	17.1	"	13.2	"	8.9	"	6.9

(3) 女15歳以上就業者の死因順位 (死亡割合)

職 業	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)	死 因	割 合 (%)
1980年										
就 業 者 総 数	悪性新生物	31.5	脳血管疾患	21.2	心 疾 患	14.1	自 殺	5.4	不慮の事故	4.9
専門的・技術的職業従事者	"	34.4	"	18.0	"	12.0	"	6.3	"	5.4
管理的職業従事者	"	33.2	"	21.9	"	15.5	肺 炎	4.0	老 衰	3.5
事務従事者	"	38.3	"	15.3	"	10.8	自 殺	8.4	不慮の事故	5.7
販売従事者	"	32.7	"	21.6	"	14.0	"	4.8	"	4.2
農林漁業作業者	"	29.1	"	24.9	"	14.9	不慮の事故	4.8	自 殺	4.6
技能工、生産工程作業者及び労務作業者	"	32.6	"	18.1	"	13.8	"	7.3	"	5.6
保安職業従事者	"	33.0	心 疾 患	20.0	脳血管疾患	16.5	高 血 圧	5.2	老 衰	3.5
サービス職業従事者	"	32.0	脳血管疾患	19.8	心 疾 患	14.2	自 殺	7.0	不慮の事故	6.3
1985年										
就 業 者 総 数	悪性新生物	31.4	脳血管疾患	18.3	心 疾 患	16.1	自 殺	5.1	不慮の事故	4.7
専門的・技術的職業従事者	"	35.4	"	15.9	"	14.7	不慮の事故	5.7	自 殺	4.9
管理的職業従事者	"	33.4	"	18.7	"	17.8	肺 炎	4.7	"	2.3
事務従事者	"	38.0	"	13.9	"	12.8	自 殺	6.9	不慮の事故	6.1
販売従事者	"	32.7	"	18.6	"	16.2	不慮の事故	4.3	自 殺	4.0
農林漁業作業者	"	29.3	"	20.5	"	16.6	自 殺	5.0	肺 炎	4.6
技能工、生産工程作業者及び労務作業者	"	30.8	"	18.3	"	15.9	"	6.3	不慮の事故	5.7
保安職業従事者	"	35.7	"	14.0	"	13.6	"	8.6	"	3.6
サービス職業従事者	"	33.3	"	18.7	"	15.8	不慮の事故	6.9	自 殺	6.0

厚生省統計情報部【昭和60年度 人口動態職業・産業別統計 人口動態統計特殊報告】(1989.3)による。人口動態調査においては国勢調査年にあわせ、その年の4月1日から翌年の3月31日までの1年間に発生した人口動態事象について、職業(死亡については産業も含む)を調査しているが、その1980年ならびに85年をここに示した。(1)表の死亡率は国勢調査(10月1日現在)による男女各職業別人口1,000についてのもの。(2)および(3)表の死亡割合は、各職業別死亡総数100.0についての死因別割合である。

表14 職業（大分類）別にみた男子15歳以上就業者の主要死因別年齢標準化死亡率：1985年

(人口10万について)

職 業	全死因	結 核	悪 性 新生物	糖尿病	心疾患	高血圧性 疾 患	脳 血 管疾患	肺 炎 及び気 管支炎	胃及び 十二指 腸潰瘍	慢 性 肝 疾患及び 肝 硬 変	腎炎, ネ フローゼ 症候群及 びネフロ ーゼ	精神病の 記載のな い老 衰	胃腸炎	不慮の事 故及び有 害 作 用	自 殺
就 業 者 総 数	316.6	1.6	100.7	2.6	48.3	2.1	40.1	11.4	1.4	10.8	3.5	2.3	0.4	36.8	23.5
専門的・技師的職業従事者	328.7	1.6	110.8	3.7	54.2	2.7	39.0	14.2	1.4	10.3	4.3	3.5	0.4	30.6	18.1
管理的職業従事者	276.1	0.7	93.8	2.5	37.3	1.3	28.9	11.0	0.8	8.5	3.1	1.3	0.2	24.4	24.6
事務従事者	267.7	1.1	98.5	1.5	38.8	1.5	29.2	8.1	1.1	9.8	2.7	1.0	0.4	28.3	19.5
販売従事者	352.3	2.0	118.3	4.1	55.6	2.3	44.3	13.5	1.5	14.2	4.2	2.3	0.4	30.8	23.9
農林漁業作業者	446.5	1.5	114.2	2.8	59.9	2.4	54.1	11.9	2.1	12.3	4.0	2.6	0.6	77.8	57.0
採掘作業者	2,064.0	21.3	565.6	11.5	240.2	21.1	241.2	83.2	1.3	64.7	13.1	42.6	—	407.7	120.9
運輸・通信従事者	360.3	1.3	112.0	3.8	54.5	2.1	40.2	11.8	1.3	11.9	4.1	2.4	0.6	55.8	24.9
技能工, 生産工程作業 者及び労務作業者	213.8	1.2	64.4	1.3	30.9	1.4	26.6	6.3	0.8	7.4	2.3	1.1	0.2	32.4	17.5
保安職業従事者	208.7	0.4	70.3	1.9	33.7	1.5	24.2	3.9	0.6	7.0	1.2	0.4	0.1	24.9	19.0
サービス職業従事者	434.2	2.8	134.4	5.3	73.8	2.8	56.5	16.1	2.1	22.1	5.2	2.2	0.6	40.9	29.4

1985年4月～86年3月。

標準化に関する説明は表20ならびに表21の脚注を参照されたい。

標準化に用いられている基準人口は、1960年の男15歳以上就業者総数である。死因別年齢標準化死亡率は男子人口10万に対する率である。厚生省『昭和60年度 人口動態職業・産業別統計 人口動態統計特殊報告』(1989.3)による。

表15 男女別にみた悪性新生物の主要部位別死亡率：1950～90年

(人口10万について)

死 因	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男									
総 数	80.1	94.0	111.0	122.1	132.6	140.6	163.5	187.4	216.4
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	1.1	0.9	1.1	1.2	1.5	1.7	2.2	2.5	3.1
消化器及び腹膜の悪性新生物	66.5	75.4	85.4	90.7	83.8	84.5	106.1	117.8	132.7
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	4.6	6.7	10.5	13.9	18.5	22.9	29.7	37.9	47.3
骨及び関節軟骨の悪性新生物	0.6	1.1	1.3	1.3	1.1	0.8	0.5	0.5	0.4
皮膚の悪性新生物	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6
乳房の悪性新生物	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
男性生殖器の悪性新生物	0.5	1.0	1.4	1.9	2.3	2.8	3.5	4.9	6.1
泌尿器の悪性新生物	1.0	1.5	2.1	2.5	3.0	3.4	4.6	5.4	6.8
リンパ組織及び造血組織の悪性新生物	2.9	4.4	5.3	6.3	7.3	8.5	9.7	11.1	12.4
女									
総 数	74.9	80.4	90.2	95.2	100.7	105.2	115.5	125.9	139.3
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.9	1.0	1.0	1.2
消化器及び腹膜の悪性新生物	42.8	49.0	55.2	58.5	54.8	56.6	67.3	72.8	80.0
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	2.0	2.9	4.5	6.0	7.4	8.6	10.9	13.6	16.3
骨及び関節軟骨の悪性新生物	0.4	0.8	0.9	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3
皮膚の悪性新生物	0.5	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5
乳房の悪性新生物	3.3	3.5	3.5	3.9	4.7	5.8	2.0	8.0	9.4
子宮の悪性新生物	19.7	16.0	14.9	13.4	12.1	10.7	9.2	8.0	7.4
卵巣の悪性新生物	0.8	1.0	1.4	1.7	2.1	2.7	3.5	4.4	5.2
泌尿器の悪性新生物	0.7	0.9	1.3	1.4	1.6	1.8	2.2	2.6	3.1
リンパ組織及び造血組織の悪性新生物	1.9	2.8	3.6	4.3	5.0	5.9	6.6	7.6	8.8

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1950～70年は沖縄県を含まない。死因分類は年次によって若干の相違がある。男女別の人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表16 男女別にみた脳血管疾患の病類別死亡数および率：1951～90年

死 因	1951年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
死 亡 数									
脳 血 管 疾 患 総数	105,858	121,504	150,109	172,773	181,315	174,367	162,317	134,994	121,944
男	52,388	62,737	78,965	92,723	96,910	89,924	81,650	65,287	57,627
女	53,470	58,767	71,144	80,050	84,405	84,443	80,667	69,707	64,317
脳 出 血 総数	98,441	104,793	115,230	104,099	85,518	64,744	50,792	36,877	30,820
男	48,759	54,121	60,726	56,577	46,864	34,981	27,149	19,471	16,569
女	49,682	50,672	54,504	47,522	38,654	29,763	23,643	17,406	14,251
脳 梗 塞 総数	3,425	7,968	19,999	42,654	59,003	68,547	75,311	67,350	64,575
男	1,697	4,109	10,435	22,225	30,604	34,130	37,175	32,460	30,419
女	1,728	3,859	9,564	20,429	28,399	34,417	38,136	34,890	34,156
その他の脳血管疾患 総数	3,992	8,743	14,880	26,020	36,794	41,076	36,214	30,767	26,549
男	1,932	4,507	7,804	13,921	19,442	20,813	17,326	13,356	10,639
女	2,060	4,236	7,076	12,099	17,352	20,263	18,888	17,411	15,910
死 亡 率 (人口10万について)									
脳 血 管 疾 患 総数	125.2	136.1	160.7	175.8	175.8	156.7	139.5	112.2	99.4
男	126.3	143.0	172.1	192.2	191.5	164.3	142.7	110.6	95.6
女	124.1	129.4	149.7	160.0	160.7	149.4	136.4	113.9	103.0
脳 出 血 総数	116.4	117.4	123.3	105.9	82.9	58.2	43.7	30.7	25.1
男	117.5	123.4	132.4	117.3	92.6	63.9	47.5	33.0	27.5
女	115.3	111.6	114.6	95.0	73.6	52.7	40.0	28.4	22.8
脳 梗 塞 総数	4.0	8.9	21.4	43.4	57.2	61.6	64.7	56.0	52.6
男	4.1	9.4	22.7	46.1	60.5	62.4	65.0	55.0	50.5
女	4.0	8.5	20.1	40.8	54.1	60.9	64.5	57.0	54.7
その他の脳血管疾患 総数	4.7	9.8	15.9	26.5	35.7	36.9	31.1	25.6	21.6
男	4.7	10.3	17.0	28.9	38.4	38.0	30.3	22.6	17.7
女	4.8	9.3	14.9	24.2	33.0	35.8	31.9	28.4	25.5

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1951～70年は沖縄県を含まない。死因分類は年次によって若干の相違がある。死亡率は、男女別の人口10万に対する率であるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表17 男女別にみた心疾患の病類別死亡数および率：1950～90年

死 因	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
死 亡 数									
総 数									
総 数	53,377	54,351	68,400	75,672	89,411	99,226	123,505	141,097	165,478
慢性リウマチ性心疾患	5,010	3,092	5,671	4,751	4,195	3,948	1,716	1,644	1,360
虚血性心疾患	8,272	10,368	19,859	28,034	39,086	43,820	48,347	49,484	51,437
肺循環疾患及びその他の型の心疾患	40,095	40,891	42,870	42,887	46,130	51,458	73,442	89,969	112,681
心内膜の慢性疾患	21,451	18,013	11,953	7,606	4,577	2,959	3,510	3,554	4,201
心不全	4,575	9,869	14,840	21,206	31,736	40,608	59,560	75,310	96,078
その他の心疾患	14,069	13,009	16,077	14,075	9,817	7,891	10,372	11,105	12,402
男									
総 数	27,269	27,069	33,645	36,845	43,423	48,831	59,402	69,331	81,774
慢性リウマチ性心疾患	3,073	1,943	3,555	3,106	2,601	2,372	1,134	1,128	436
虚血性心疾患	3,145	4,077	7,933	11,576	16,645	19,714	21,460	22,615	27,349
肺循環疾患及びその他の型の心疾患	21,051	21,049	22,157	22,163	24,177	26,745	36,808	45,588	53,989
心内膜の慢性疾患	12,121	10,212	6,883	4,473	2,864	1,867	1,991	2,102	1,680
心不全	2,247	4,988	7,718	11,088	16,701	21,126	30,112	38,317	45,881
その他の心疾患	6,683	5,849	7,556	6,602	4,612	3,752	4,705	5,169	6,428
女									
総 数	26,108	27,282	34,755	38,827	45,988	50,395	64,103	71,766	83,704
慢性リウマチ性心疾患	1,937	1,149	2,116	1,645	1,594	1,576	582	516	924
虚血性心疾患	5,127	6,291	11,926	16,458	22,441	24,106	26,887	26,869	24,088
肺循環疾患及びその他の型の心疾患	19,044	19,842	20,713	20,724	21,953	24,713	36,634	44,381	58,692
心内膜の慢性疾患	9,330	7,801	5,070	3,133	1,713	1,092	1,519	1,452	2,521
心不全	2,328	4,881	7,122	10,118	15,035	19,482	29,448	36,993	50,197
その他の心疾患	7,386	7,160	8,521	7,473	5,205	4,139	5,667	5,936	5,974
死 亡 率 (人口10万について)									
総 数									
総 数	64.0	62.2	75.8	80.5	90.9	92.1	112.1	121.5	134.8
慢性リウマチ性心疾患	4.7	2.6	4.6	3.4	3.2	2.9	1.0	0.9	1.1
虚血性心疾患	12.6	14.3	26.0	34.1	44.3	44.0	47.0	45.5	41.9
肺循環疾患及びその他の型の心疾患	46.7	45.2	45.1	43.0	43.4	45.2	64.0	75.2	91.8
心内膜の慢性疾患	22.9	17.8	11.1	6.5	3.4	2.0	2.7	2.5	3.4
心不全	5.7	11.1	15.5	21.0	29.7	35.6	51.5	62.7	78.3
その他の心疾患	18.1	16.3	18.6	15.5	10.3	7.6	9.9	10.1	10.1
男									
総 数	64.2	60.9	73.2	77.0	86.7	89.2	106.2	117.3	135.7
慢性リウマチ性心疾患	6.0	3.5	6.1	4.8	4.1	3.5	1.5	1.4	0.7
虚血性心疾患	9.9	11.6	21.3	28.5	37.9	39.4	41.6	41.1	45.4
肺循環疾患及びその他の型の心疾患	48.2	45.8	45.9	43.6	44.7	46.3	63.1	74.8	89.6
心内膜の慢性疾患	25.8	20.2	12.8	7.7	4.4	2.7	3.0	3.0	2.8
心不全	5.5	11.1	15.9	21.6	30.8	36.5	51.2	62.6	76.2
その他の心疾患	16.9	14.6	17.2	14.3	9.5	7.1	8.9	9.2	10.7
女									
総 数	64.3	59.6	70.8	73.6	82.7	86.4	100.5	113.2	134.0
慢性リウマチ性心疾患	7.2	4.3	7.5	6.2	5.0	4.2	1.9	1.8	1.5
虚血性心疾患	7.4	9.0	16.7	23.1	31.7	34.9	36.3	36.9	38.6
肺循環疾患及びその他の型の心疾患	49.7	46.3	46.6	44.3	46.0	47.3	62.3	74.5	93.9
心内膜の慢性疾患	28.6	22.5	14.5	8.9	5.5	3.3	3.4	3.4	4.0
心不全	5.3	11.0	16.2	22.2	31.8	37.4	50.9	62.6	80.4
その他の心疾患	15.8	12.9	15.9	13.2	8.8	6.6	8.0	8.4	9.6

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1950～70年は沖縄県を含まない。死因分類は年次によって若干の相違がある。死亡率は男女別の人口10万に対するものであるが、1965年以前は総人口（外国人を含む）を、1970年以降は日本人人口を分母としている。

表18 不慮の事故の種類別死亡数および率：1950～90年

死 因	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
死 亡 数									
不慮の事故及び有害作用	32,850	33,265	38,964	40,188	43,802	33,710	29,217	29,597	32,122
交 通 事 故	7,542	10,500	17,757	19,516	24,096	16,191	13,302	14,401	15,828
自 動 車 事 故	3,046	5,973	13,429	16,257	21,535	14,206	11,752	12,660	14,631
自動車以外の交通事故	4,496	4,527	4,328	3,259	2,561	1,985	1,550	1,741	1,197
鉄 道 事 故	2,778	2,588	2,658	1,858	1,303	944	570	382	398
不 慮 の 中 毒	1,427	1,238	1,380	1,255	1,258	878	776	830	561
不 慮 の 墜 落	3,132	3,441	4,116	4,383	4,911	4,735	4,420	4,006	4,243
火災および火焰による不慮の事故	…	…	…	…	1,973	1,610	1,464	1,191	1,208
天 災	517	167	239	197	51	149	21	36	75
不 慮 の 溺 死	9,713	8,485	6,467	5,561	4,342	4,155	3,437	3,196	3,146
不慮の機械的窒息 (食物およびその他の物体を含む)	2,023	2,090	1,920	1,861	1,909	1,927	2,177	2,597	3,460
落下物による不慮の打撲	2,141	2,191	2,104	1,582	1,314	745	573	397	387
機械による不慮の事故	402	394	507	822	451	252	851	830	785
電流による不慮の事故	871	547	530	490	436	214	111	65	61
死 亡 率 (人口10万対)									
不慮の事故及び有害作用	39.5	37.3	41.7	40.9	42.5	30.3	25.1	24.6	26.2
交 通 事 故	9.1	11.8	19.0	19.9	23.4	14.6	11.4	12.0	12.9
自 動 車 事 故	3.7	6.7	14.4	16.5	20.9	12.8	10.1	10.5	11.9
自動車以外の交通事故	5.4	5.1	4.6	3.3	2.5	1.8	1.3	1.4	1.0
鉄 道 事 故	3.3	2.9	2.8	1.9	1.3	0.8	0.5	0.3	0.3
不 慮 の 中 毒	1.7	1.4	1.5	1.3	1.2	0.8	0.7	0.7	0.5
不 慮 の 墜 落	3.8	3.9	4.4	4.5	4.8	4.3	3.8	3.3	3.5
火災および火焰による不慮の事故	…	…	…	…	1.9	1.4	1.3	1.0	1.0
天 災	0.6	0.2	0.3	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1
不慮の溺死および溺水	11.7	9.5	6.9	5.7	4.2	3.7	3.0	2.7	2.6
不慮の機械的窒息 (食物およびその他の物体を含む)	2.4	2.3	2.1	1.9	1.9	1.7	1.9	2.2	2.8
落下物による不慮の打撲	2.6	2.5	2.3	1.6	1.3	0.7	0.5	0.3	0.3
機械による不慮の事故	0.5	0.4	0.5	0.8	0.4	0.2	0.7	0.7	0.6
電流による不慮の事故	1.0	0.6	0.6	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。

表19 男女別にみた自殺の手段別死亡数および割合：1980～90年

死 因	死 亡 数				割 合 (%)			
	1980年	1985年	1989年	1990年	1980年	1985年	1989年	1990年
総数	20,542	23,383	21,125	20,088	100.0	100.0	100.0	100.0
固体又は液体 ¹⁾	1,335	2,288	1,481	1,394	6.5	9.8	7.0	6.9
ガス及び蒸気	2,342	1,983	1,270	1,027	11.4	8.5	6.0	5.1
縊首、絞首及び窒息	10,968	13,422	12,074	11,448	53.4	57.4	57.2	57.0
入水(溺死)	1,543	1,451	1,461	1,439	7.5	6.2	6.9	7.2
銃器及び爆発物	92	67	43	50	0.4	0.3	0.2	0.2
刃器及び刺器	517	530	595	635	2.5	2.3	2.8	3.2
高所からの飛びおり	1,365	1,794	2,292	2,223	6.6	7.7	10.8	11.1
その他及び詳細不明の手段	2,376	1,843	1,908	1,870	11.6	7.9	9.0	9.3
自傷の後遺症	4	5	1	2	0.0	0.0	0.0	0.0
男	12,769	15,356	12,939	12,316	100.0	100.0	100.0	100.0
固体又は液体 ¹⁾	693	1,341	809	731	5.4	8.7	6.3	5.9
ガス及び蒸気	1,667	1,628	1,041	844	13.1	10.6	8.0	6.9
縊首、絞首及び窒息	6,990	9,100	7,629	7,371	54.7	59.3	59.0	59.8
入水(溺死)	558	549	541	513	4.4	3.6	4.2	4.2
銃器及び爆発物	85	66	39	48	0.7	0.4	0.3	0.4
刃器及び刺器	378	389	410	442	3.0	2.5	3.2	3.6
高所からの飛びおり	830	1,101	1,335	1,294	6.5	7.2	10.3	10.5
その他及び詳細不明の手段	1,564	1,179	1,134	1,073	12.2	7.7	8.8	8.7
自傷の後遺症	4	3	1	—	0.0	0.0	0.0	—
女	7,773	8,027	8,186	7,772	100.0	100.0	100.0	100.0
固体又は液体 ¹⁾	642	947	672	663	8.3	11.8	8.2	8.5
ガス及び蒸気	675	355	229	183	8.7	4.4	2.8	2.4
縊首、絞首及び窒息	3,978	4,322	4,445	4,077	51.2	53.8	54.3	52.5
入水(溺死)	985	902	920	926	12.7	11.2	11.2	11.9
銃器及び爆発物	7	1	4	2	0.1	0.0	0.0	0.0
刃器及び刺器	139	141	185	193	1.8	1.8	2.3	2.5
高所からの飛びおり	535	693	957	929	6.9	8.6	11.7	12.0
その他及び詳細不明の手段	812	664	774	797	10.4	8.3	9.5	10.3
自傷の後遺症	—	2	—	2	—	0.0	—	0.0

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1)鎮静薬・催眠薬・農業用および園芸用の化学製品等。

表20 男女別にみた主要死因の年齢標準化死亡率¹⁾: 1960~90年

(人口10万について)

死 因 ²⁾ ・性	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
全 死 因							
男	1,476.1	1,369.9	1,234.6	1,036.5	923.5	812.9	747.9
女	1,042.3	931.5	823.3	685.1	579.8	482.9	423.0
結 核							
男	64.5	46.9	32.3	19.6	10.8	6.8	4.6
女	32.2	19.3	11.7	6.5	3.0	1.8	1.1
悪 性 新 生 物							
男	188.2	195.6	199.2	198.9	210.9	214.8	215.6
女	132.0	130.3	126.9	121.1	118.8	113.1	107.7
心 疾 患							
男	153.3	156.0	161.7	150.0	158.0	146.9	139.1
女	111.9	111.1	114.5	106.3	103.9	94.6	88.5
急 性 心 筋 梗 塞							
男	…	…	41.9	38.7	41.1	35.3	30.1
女	…	…	22.5	20.9	20.7	17.9	15.4
高 血 圧 性 疾 患							
男	34.6	39.0	31.7	28.2	18.0	10.8	5.9
女	27.3	30.7	26.8	24.8	16.3	10.2	5.8
脳 血 管 疾 患							
男	341.1	361.0	333.8	265.0	202.0	134.0	97.9
女	242.7	243.8	222.6	183.0	140.9	95.3	68.6
肺 炎 及 び 気 管 支 炎							
男	92.0	75.5	66.1	62.0	57.7	62.2	73.4
女	62.2	49.0	41.4	37.1	30.2	29.8	32.9
胃 及 び 十 二 指 腸 潰 瘍							
男	30.2	22.9	17.3	12.4	8.1	4.9	3.3
女	11.4	8.5	6.8	5.2	3.8	2.8	1.7
慢 性 肝 疾 患 及 び 肝 硬 変							
男	21.9	21.6	25.4	26.5	25.3	22.0	18.3
女	11.0	9.5	9.9	8.7	7.9	7.5	6.5
腎 炎, ネ フ ロー ゼ 症 候 群 及 び ネ フ ロー ゼ							
男	29.0	19.0	13.3	9.0	12.1	13.8	14.2
女	24.2	15.2	10.4	7.2	8.9	9.4	9.5
精 神 病 の 記 載 の な い 老 衰							
男	148.8	110.9	72.8	43.2	35.8	22.8	14.4
女	136.4	109.3	76.5	46.2	37.4	23.0	14.5
胃 腸 炎							
男	35.4	22.0	13.2	8.0	4.1	2.0	1.1
女	35.3	21.7	13.2	8.2	4.0	1.9	0.9
不 慮 の 事 故 及 び 有 害 作 用							
男	74.9	73.7	74.1	51.2	41.4	38.4	36.5
女	22.7	22.8	23.3	17.0	13.9	12.5	12.9
自 殺							
男	30.0	21.8	20.6	24.1	24.3	26.9	20.0
女	20.6	14.4	14.7	15.6	13.4	12.5	10.8

厚生省大臣官房統計情報部【人口動態統計】による。1)年齢標準化死亡率は、年齢調整死亡率あるいは以前には訂正死亡率とも呼ばれている。ここでは、用語の混乱を避けるために人口学で用いられる年齢標準化死亡率をその呼称として用いている。年齢標準化死亡率は、人口の年齢構造が異なる人口集団間、すなわち地域間や年次間で死亡率を比較しようとする場合、人口の年齢構造の違いから生じる影響を調整し、一定の人口の年齢構造を標準人口として用い、比較可能な指標として表したものである。なお、この表に掲載されている年齢標準化死亡率は、1985年の年齢別人口を基礎とする1985年モデル人口を標準人口として計算されている。2)死因は、第9回簡単分類による。

表21 男女別にみた都道府県別主要死因別年齢標準化死亡率：1990年

(1) 男

(人口10万について)

都道府県	全死因	結核	悪性 新生物	心疾患	高血圧 性疾患	脳血管 疾患	肺炎及び 気管支炎	慢性肝疾患 及び肝硬変	不慮の 事故	自殺
全 国	747.9	4.6	215.6	139.1	5.9	97.9	73.4	18.3	36.5	20.0
北海道	756.6	3.4	226.1	149.3	4.2	82.7	84.0	14.5	41.5	21.6
青森	843.2	5.7	234.8	169.5	3.3	117.2	80.4	18.6	43.7	25.4
岩手	773.5	2.6	202.1	148.2	6.7	111.1	81.7	12.9	44.1	28.7
宮城	739.5	3.2	219.9	135.7	5.3	117.7	62.4	12.2	33.7	21.0
秋田	777.2	6.0	236.1	138.9	5.1	121.7	69.2	10.7	41.9	33.3
山形	736.6	3.1	219.0	135.1	5.5	115.0	70.2	11.5	36.4	21.3
福島	760.2	5.0	219.1	142.7	5.5	116.9	65.6	12.4	44.8	18.7
茨城	763.1	3.4	202.7	135.4	8.2	121.0	68.0	17.8	45.9	16.8
栃木	789.2	3.8	207.8	143.5	5.5	125.9	82.5	17.7	42.6	21.5
群馬	726.7	3.2	177.4	139.2	4.2	113.2	77.6	15.7	39.0	20.8
埼玉	741.0	3.9	210.5	153.7	6.3	99.1	75.1	14.6	31.4	17.1
千葉	721.1	3.6	205.4	144.2	9.2	98.3	68.3	15.5	34.6	16.3
東京都	738.1	5.3	219.5	137.2	5.9	96.2	80.1	21.5	23.5	17.6
神奈川県	710.0	3.6	212.0	128.9	5.3	92.5	76.8	20.7	30.7	16.5
新潟	710.3	2.8	215.2	114.4	7.9	106.3	70.8	10.7	41.5	24.9
富山	737.9	4.3	218.9	121.7	3.9	100.4	90.5	12.1	45.8	21.5
石川	716.3	5.6	206.7	134.5	3.8	92.4	82.2	13.4	41.3	19.9
福井	691.4	4.1	193.6	120.9	5.3	88.3	70.2	12.9	47.4	18.9
山梨	742.3	2.4	197.2	139.7	4.2	100.9	70.5	18.0	45.5	22.7
長野	669.5	1.9	178.8	120.1	4.3	117.2	61.0	10.3	36.6	19.6
岐阜	701.9	5.1	196.8	127.0	5.6	100.9	58.1	13.9	40.2	19.2
静岡県	705.6	4.3	193.1	131.6	6.7	98.1	69.3	17.6	35.6	17.0
愛知県	735.9	7.4	206.3	158.1	5.5	97.8	59.5	15.6	32.8	15.8
三重	761.1	4.3	191.1	152.5	6.8	105.0	60.8	14.3	50.8	17.0
滋賀	717.6	4.2	199.1	145.6	5.7	92.0	64.7	12.6	38.2	18.1
京都	726.9	5.6	217.1	125.3	4.0	87.3	74.2	17.4	30.9	18.5
大阪	825.2	6.5	258.0	153.8	7.3	80.3	85.4	27.7	29.8	20.9
兵庫県	768.6	6.1	231.2	141.5	5.7	87.7	67.4	23.6	37.2	19.7
奈良	748.7	3.3	231.2	142.4	6.2	91.9	64.8	19.2	35.0	17.5
和歌山	797.8	3.6	238.7	156.8	4.0	100.9	58.0	21.8	38.4	23.6
鳥取	769.6	2.6	230.4	137.3	7.4	111.9	55.2	19.3	42.2	24.7
島根	725.5	1.2	208.3	117.3	4.1	97.2	77.2	14.7	39.9	30.1
岡山	736.4	3.6	198.6	132.2	4.4	97.6	73.8	20.0	45.1	19.5
広島	735.7	2.7	213.3	128.2	4.7	88.8	70.4	20.5	39.9	21.9
山口	767.6	4.7	213.8	137.8	5.4	95.2	86.8	17.8	48.2	20.1
徳島	782.9	6.0	211.8	145.9	4.9	93.5	81.3	26.0	44.0	19.1
香川	727.6	4.3	203.0	138.8	3.2	87.9	71.9	19.7	50.1	18.8
愛媛	746.4	3.6	203.4	146.0	4.8	91.6	69.8	16.2	46.6	22.0
高知	769.6	3.6	191.9	143.5	2.5	99.6	84.5	18.2	51.8	25.7
福岡	787.5	5.1	241.1	139.7	7.2	93.3	76.9	24.2	36.5	23.9
佐賀	772.6	4.7	240.3	130.0	10.8	92.7	70.0	24.1	50.7	18.2
長崎	789.8	3.9	245.6	135.4	11.2	96.0	75.3	21.1	39.4	21.9
熊本	717.8	6.5	211.9	129.1	6.1	86.2	67.1	19.6	35.0	19.8
大分	756.5	3.4	206.7	136.7	9.1	101.4	64.7	19.7	42.6	22.2
宮崎	779.9	4.8	207.7	142.4	7.9	105.2	70.9	20.6	40.6	30.3
鹿児島	768.0	4.2	202.5	138.8	5.8	104.2	80.2	16.4	37.3	28.3
沖縄	691.5	5.2	195.4	113.1	3.2	59.1	75.2	13.7	34.9	29.1

厚生省大臣官房統計情報部『平成2年都道府県別年齢調整死亡率 人口動態統計特殊報告』(1992.3)による。年齢調整死亡率は、以前には訂正死亡率とも呼ばれたが、人口学の用語では、年齢標準化死亡率と呼ばれる指標である。ここでは、用語の混乱を避けるために人口学で用いられる年齢標準化死亡率を用いている。年齢標準化死亡率は、人口の年齢構造が異なる人口集団間、すなわち地域間や年次間で死亡率を比

表21 男女別にみた都道府県別主要死因別年齢標準化死亡率：1990年（つづき）

(2) 女

(人口10万について)

都道府県	全死因	結核	悪性 新生物	心疾患	高血圧 性疾患	脳血管 疾患	肺炎及び 気管支炎	慢性肝疾患 及び肝硬変	不慮の 事故	自殺
全 国	423.0	1.1	107.7	88.5	5.8	68.6	32.9	6.5	12.9	10.8
北海道	427.1	0.9	113.3	97.3	4.5	60.4	39.2	6.1	13.0	9.6
青森	428.1	1.3	105.1	89.4	3.3	70.6	33.5	4.5	14.6	12.3
岩手	413.6	0.7	103.1	90.3	3.9	72.6	32.9	3.0	12.5	15.7
宮城	411.8	0.4	108.1	77.9	5.1	82.9	28.6	4.6	11.3	11.5
秋田	429.1	0.6	110.1	89.4	4.8	85.4	29.9	2.8	14.2	14.4
山形	416.6	0.6	104.3	80.9	5.9	82.4	30.0	4.9	13.1	10.4
福島	420.0	0.3	105.3	87.7	4.1	80.8	28.2	4.7	13.4	12.6
茨城	450.8	1.0	106.0	89.4	7.7	80.2	31.3	5.9	16.5	11.7
栃木	466.9	1.6	106.6	91.8	7.5	94.8	37.5	6.0	14.4	13.5
群馬	426.1	1.0	95.0	93.3	4.0	75.7	36.0	6.9	13.4	12.2
埼玉県	440.3	0.8	107.7	98.7	7.2	72.5	35.8	6.8	11.3	11.7
千葉県	418.0	1.5	105.5	93.1	7.5	69.8	30.3	5.9	11.0	10.4
東京都	422.9	1.1	115.3	85.0	5.8	71.1	36.7	6.5	8.6	9.8
神奈川県	414.6	1.1	110.3	87.1	5.1	65.7	35.8	7.0	10.2	9.6
新潟県	400.7	0.4	106.1	71.2	6.1	75.5	32.4	4.1	14.7	14.5
富山県	401.1	0.9	111.6	73.1	2.8	63.6	38.0	5.1	18.1	13.0
石川県	413.1	1.0	107.3	84.2	4.4	64.6	37.8	5.9	15.5	7.7
福井県	409.2	0.4	106.6	80.8	5.6	68.3	26.8	6.3	19.0	9.7
山梨県	406.7	0.5	99.3	79.7	3.0	69.6	28.7	5.8	15.9	12.7
長野県	386.5	0.5	93.5	74.4	4.8	82.4	26.0	5.7	12.9	13.2
岐阜県	439.1	1.6	104.7	88.0	4.9	79.6	29.9	6.6	17.0	13.1
静岡県	406.8	1.3	98.9	84.9	5.8	70.1	28.6	5.2	14.5	9.8
愛知県	441.3	1.4	109.0	102.7	6.6	74.3	27.4	7.0	13.6	10.5
三重県	424.7	0.7	98.2	91.0	6.8	76.2	24.8	5.2	14.9	10.4
滋賀県	428.4	1.2	109.7	86.2	6.8	70.5	29.3	5.1	12.7	9.1
京都府	426.6	1.4	111.0	86.1	4.7	61.5	32.4	5.8	12.6	12.2
大阪府	468.0	1.3	122.8	107.7	6.6	55.4	41.3	9.2	11.8	9.9
兵庫県	439.1	1.0	111.7	94.0	6.2	62.8	30.0	9.4	13.6	10.9
奈良県	428.6	1.4	106.2	100.4	7.6	65.2	29.2	6.4	11.1	8.2
和歌山県	437.3	1.5	104.5	96.3	4.9	72.1	24.2	8.2	15.9	10.6
鳥取県	406.7	0.5	100.4	80.3	4.6	73.1	27.3	4.7	18.0	11.7
島根県	378.5	1.2	93.7	74.1	4.9	62.6	29.0	5.4	15.1	9.8
岡山県	392.5	0.6	97.8	76.1	3.8	61.4	32.0	5.9	16.6	9.2
広島県	411.8	1.0	105.0	83.7	5.4	63.3	29.7	8.7	13.1	11.1
山口県	408.9	1.5	100.2	84.7	5.0	57.4	39.1	7.9	16.8	8.8
徳島県	443.1	1.4	104.2	95.2	4.8	69.6	38.4	9.0	16.7	10.1
香川県	411.5	1.3	99.4	87.6	3.6	54.6	36.2	6.3	19.1	10.9
愛媛県	415.5	0.8	100.9	88.8	4.4	64.5	33.3	6.2	17.6	9.8
高知県	412.1	1.1	96.6	84.3	2.5	69.4	36.0	5.8	14.4	10.7
福岡県	421.5	1.4	117.5	86.0	7.5	62.1	31.2	7.4	12.9	10.7
佐賀県	422.0	2.4	115.8	79.1	10.4	64.5	28.7	9.7	17.4	11.4
長崎県	424.0	2.3	118.2	82.0	9.8	61.7	37.5	6.3	11.2	10.3
熊本県	389.7	1.1	101.2	84.2	6.0	58.4	28.6	6.7	12.0	8.9
大分県	422.0	1.2	100.0	93.7	7.5	69.1	30.3	6.3	12.5	9.8
宮崎県	403.7	0.8	98.9	84.5	5.4	65.5	30.0	6.7	13.1	11.4
鹿児島県	428.7	1.0	98.1	88.8	6.2	71.4	39.7	7.1	11.3	12.7
沖縄県	349.2	1.2	86.5	67.2	4.8	38.2	29.9	4.0	8.8	9.8

較しようとする場合、人口の年齢構造の違いから生じる影響を調整し、一定の人口の年齢構造を標準人口として用い、比較可能な指標として表したものである。なお、この表に掲載されている年齢標準化死亡率は、1985年の年齢別人口を基礎とする1985年モデル人口を標準人口として計算されている。

表22 日本における外国人の国籍別男女別死亡数：1955～90年

年次	男 子					女 子				
	総 数	韓国、 朝 鮮	中 国	米 国	その他の 外 国	総 数	韓国、 朝 鮮	中 国	米 国	その他の 外 国
1955	2,690	2,474	149	19	48	1,185	1,091	60	11	23
1956	2,938	2,730	125	40	43	1,226	1,123	56	22	25
1957	3,099	2,846	154	40	59	1,252	1,154	52	18	28
1958	2,961	2,754	130	30	47	1,179	1,079	67	9	24
1959	3,660	2,830	138	42	50	1,304	1,198	62	25	19
1960	3,009	2,778	129	38	64	1,129	997	66	30	36
1961	2,774	2,530	133	34	77	1,070	956	59	16	39
1962	2,770	2,540	132	41	57	1,024	920	59	20	25
1963	2,661	2,407	141	56	57	1,009	877	69	17	46
1964	2,729	2,441	141	58	89	991	874	62	22	33
1965	2,643	2,402	145	39	57	1,019	916	52	12	39
1966	2,817	2,464	154	114	85	980	830	49	70	31
1967	2,779	2,451	166	85	77	997	887	69	21	20
1968	2,578	2,250	150	54	124	835	733	47	22	33
1969	2,574	2,210	169	61	134	937	804	47	35	51
1970	2,690	2,251	164	60	215	991	826	72	24	69
1971	2,559	2,140	160	50	209	946	796	60	20	70
1972	2,567	2,147	167	52	201	1,014	853	58	20	83
1973	2,533	2,119	148	59	207	1,044	863	64	29	88
1974	2,601	2,155	154	63	229	1,054	866	66	28	94
1975	2,528	2,149	124	52	203	1,071	889	61	25	96
1976	2,577	2,102	171	60	244	1,060	906	62	30	62
1977	2,578	2,147	172	49	210	1,051	858	67	18	108
1978	2,647	2,209	168	48	222	1,158	969	75	23	91
1979	2,699	2,246	147	47	259	1,202	1,015	79	19	89
1980	2,686	2,210	174	57	245	1,145	963	70	21	91
1981	2,678	2,253	144	47	234	1,260	1,079	68	22	91
1982	2,694	2,211	195	60	228	1,339	1,108	109	28	94
1983	2,713	2,225	187	43	258	1,305	1,074	96	24	111
1984	2,781	2,291	167	65	258	1,284	1,092	76	20	96
1985	2,746	2,246	188	40	272	1,411	1,171	89	30	121
1986	2,779	2,317	163	59	240	1,368	1,129	94	24	121
1987	2,761	2,402	181	52	126	1,353	1,184	81	23	65
1988	2,881	2,452	199	74	156	1,577	1,370	114	13	80
1989	2,885	2,447	198	59	181	1,535	1,318	112	25	80
1990	2,961	2,509	209	55	188	1,600	1,386	104	29	81

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。
日本国内における死亡数。

表23 日本における外国人の国籍別主要死因別死亡数：1985，90年

死 因	総 数	韓国, 朝鮮	中 国	米 国	その他の外国
1985年					
総 数	4,157	3,417	277	70	393
悪性新生物	1,154	971	84	15	84
糖尿病疾患	80	64	6	4	6
心疾患	682	553	46	19	64
脳血管疾患	579	496	33	7	43
肺炎	197	167	12	3	15
肝硬変	231	202	14	0	15
腎炎	75	57	12	1	5
老衰	49	39	3	1	6
慮の事故	244	197	6	4	37
自殺	196	156	8	3	29
1990年					
総 数	4,561	3,895	313	84	269
悪性新生物	1,296	1,155	92	20	29
糖尿病疾患	69	61	4	1	3
心疾患	853	711	55	25	62
脳血管疾患	524	467	30	5	22
肺炎	321	283	15	8	15
肝硬変	209	186	9	4	10
腎炎	87	79	5	0	3
老衰	43	32	8	2	1
慮の事故	251	208	15	4	24
自殺	177	135	21	2	19

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。
日本国内における死亡数。

表24 男女別にみた乳児死亡数，性比および割合：1900～90年

年 次	乳児死亡数		乳児死亡性 比(女100 につき男)	総死亡中乳 児死亡の占 める割合(%)	年 次	乳児死亡数		乳児死亡性 比(女100 につき男)	総死亡中乳 児死亡の占 める割合(%)
	男	女				男	女		
1900	118,470	101,740	116.4	24.2	1968	16,676	11,924	139.9	4.2
1905	118,305	102,141	115.8	21.9	1969	15,544	11,330	137.2	3.9
1910	147,338	128,797	114.4	25.9	1970	14,747	10,665	138.3	3.6
1915	153,903	134,731	114.2	26.4	1971	14,292	10,513	135.9	3.6
1920	179,956	155,657	115.6	23.6					
1925	160,311	136,697	117.3	24.5	1972	13,840	9,933	139.3	3.5
					1973	13,698	9,985	137.2	3.3
1930	140,143	118,559	118.2	22.1	1974	12,654	9,234	137.0	3.1
1935	126,936	106,768	118.9	20.1	1975	10,975	8,128	135.0	2.7
1940	103,900	86,609	120.0	16.1	1976	9,843	7,262	135.5	2.4
1947	111,597	93,763	119.0	18.0					
1950	76,247	64,268	118.6	15.4	1977	8,988	6,678	134.6	2.3
					1978	8,216	6,111	134.4	2.1
1955	37,628	31,173	120.7	9.9	1979	7,387	5,536	133.4	1.9
1956	37,309	30,382	122.8	9.3	1980	6,754	5,087	132.8	1.6
1957	34,828	27,850	125.1	8.3	1981	6,148	4,743	129.6	1.5
1958	31,671	25,381	124.8	8.3					
1959	30,646	24,122	127.0	7.9	1982	5,685	4,284	132.7	1.4
					1983	5,267	4,139	127.3	1.3
1960	27,714	21,579	128.4	7.0	1984	5,075	3,845	132.0	1.2
1961	25,893	19,572	132.3	6.5	1985	4,332	3,567	121.4	1.1
1962	24,159	18,638	129.6	6.0	1986	4,008	3,243	123.6	1.0
1963	21,763	16,679	130.5	5.7					
1964	19,922	15,045	132.4	5.2	1987	3,734	2,977	125.4	0.9
					1988	3,434	2,831	121.3	0.8
1965	19,322	14,420	134.0	4.8	1989	3,118	2,606	119.6	0.7
1966	15,024	11,193	134.2	3.9	1990	3,123	2,493	125.3	0.7
1967	16,628	12,300	135.2	4.3					

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。生後1年未満の死亡で，1947～72年は沖縄県を含まない。

表25 男女別にみた新生児死亡数，性比および割合：1900～90年

年次	新生児死亡数		新生児死亡 性比(女100 につき男)	乳児死亡中新 生児死亡の占 める割合(%)	年次	新生児死亡数		新生児死亡 性比(女100 につき男)	乳児死亡中新 生児死亡の占 める割合(%)
	男	女				男	女		
1900	60,081	52,177	115.1	51.0	1968	10,828	7,498	144.4	64.1
1905	55,077	48,305	114.0	46.9	1969	10,074	7,042	143.1	63.7
1910	67,556	59,353	113.8	46.0					
1915	66,711	58,626	113.8	43.4	1970	9,929	6,813	145.7	65.9
1920	75,068	64,613	116.2	41.6	1971	9,633	6,817	141.3	66.3
1925	65,983	55,255	119.4	40.8	1972	9,439	6,378	148.0	66.5
					1973	9,157	6,316	145.0	65.3
1930	57,067	47,033	121.3	40.2	1974	8,604	5,868	146.6	66.1
1935	53,945	44,048	122.5	41.9					
1940	45,439	36,430	124.7	43.0	1975	7,560	5,352	141.3	67.6
1947	46,545	37,659	123.7	41.0	1976	6,896	4,742	145.4	68.0
1950	35,484	28,658	123.8	45.6	1977	6,290	4,483	140.3	68.8
					1978	5,605	4,023	139.3	67.2
1955	21,395	17,251	124.0	56.2	1979	4,980	3,610	138.0	66.5
1956	21,368	16,864	126.7	56.5					
1957	18,967	14,880	127.5	54.0	1980	4,522	3,274	138.1	65.8
1958	18,152	14,085	128.9	56.5	1981	4,111	3,077	133.6	66.0
1959	17,202	13,033	132.0	55.2	1982	3,702	2,723	136.0	64.4
					1983	3,305	2,589	127.7	62.7
1960	15,544	11,818	131.5	55.5	1984	3,130	2,397	130.6	62.0
1961	15,101	11,154	135.4	57.7					
1962	14,100	10,677	132.1	57.9	1985	2,705	2,205	122.7	62.2
1963	13,154	9,811	134.1	59.7	1986	2,384	1,912	124.7	59.2
1964	12,304	9,040	136.1	61.0	1987	2,206	1,727	127.7	58.6
					1988	1,943	1,649	117.8	57.3
1965	12,315	8,945	137.7	63.0	1989	1,737	1,477	117.6	56.1
1966	9,430	6,866	137.3	62.2					
1967	11,170	8,078	138.3	66.5	1990	1,767	1,412	125.1	56.6

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1940年以前の新生児死亡は生後1か月未満の死亡，1947年以降は同じく28日未満の死亡である。1947年～72年は沖縄県を含まない。

表26 生存期間別にみた男女別乳児死亡率，性比および割合：1990年

日 齢 ・ 月 齢	乳児死亡率（出生10万について）			乳児死亡率性比 （女100につき男）	生存期間別割合 （%）
	総 数	男	女		
総 数	459.7	498.1	419.3	118.8	100.0
4 週 未 満	260.2	281.8	237.5	118.7	56.6
1 週 未 満	191.3	211.0	170.5	123.7	41.6
1 日（24時間）未満	103.6	111.5	95.4	116.9	22.5
1 日	33.2	37.8	28.4	133.0	7.2
2 日	19.2	22.2	16.0	138.8	4.2
3 日	12.9	14.8	10.8	137.8	2.8
4 日	9.0	9.7	8.2	118.1	2.0
5 日	7.4	9.1	5.5	163.8	1.6
6 日	6.1	5.9	6.2	94.8	1.3
1 ～ 2 週 未 満	30.9	31.7	30.1	105.4	6.7
2 ～ 3 週 未 満	22.3	24.1	20.5	117.4	4.9
3 ～ 4 週 未 満	15.6	15.0	16.3	91.9	3.4
4 週 ～ 2 か 月 未 満	45.7	51.2	39.9	128.5	9.9
2 か 月	28.3	29.5	27.1	109.0	6.2
3 か 月	23.4	24.1	22.7	106.1	5.1
4 か 月	23.6	25.5	21.5	118.5	5.1
5 か 月	15.9	16.9	14.8	114.2	3.5
6 か 月	14.2	16.6	11.8	140.9	3.1
7 か 月	11.3	12.3	10.3	119.7	2.5
8 か 月	11.7	12.9	10.4	123.9	2.5
9 か 月	9.2	9.7	8.6	113.4	2.0
10 か 月	8.3	8.9	7.6	118.0	1.8
11 か 月	7.9	8.6	7.2	119.1	1.7

厚生省統計情報部【平成2年人口動態統計 上巻】（1992.3）による。

表27 死亡月別にみた乳児死亡数および率：1950～90年

月 次	乳 児 死 亡 数						乳 児 死 亡 率(%)					
	1950年 ¹⁾	1965年	1975年	1980年	1985年	1990年	1950年	1965年	1975年	1980年	1985年	1990年
総 数	140,515	33,742	19,103	11,841	7,899	5,616	60.1	18.5	10.0	7.5	5.5	4.6
1 月	19,497	3,869	1,744	1,047	694	507	87.3	26.5	10.2	7.5	5.5	4.8
2	16,822	3,528	1,618	979	642	399	84.1	26.6	10.5	7.5	5.7	4.2
3	16,601	3,600	1,651	1,038	691	506	75.9	24.4	9.7	7.5	5.5	4.8
4	11,422	2,843	1,572	929	622	432	54.6	19.8	9.6	6.9	5.2	4.2
5	10,179	2,552	1,603	1,000	701	476	47.6	17.2	9.5	7.3	5.6	4.5
6	9,361	2,432	1,588	1,009	654	487	45.7	16.8	9.8	7.6	5.4	4.8
7	9,455	2,598	1,843	1,022	685	458	45.2	17.3	11.0	7.5	5.5	4.4
8	7,887	2,403	1,603	1,000	662	465	38.1	15.9	9.7	7.3	5.4	4.4
9	7,161	2,112	1,434	931	582	456	36.1	14.3	9.0	7.1	4.9	4.5
10	8,253	2,324	1,461	907	666	461	40.8	15.1	9.0	6.7	5.4	4.4
11	9,712	2,369	1,400	922	605	484	50.1	15.8	8.9	7.1	5.1	4.8
12	14,160	3,112	1,586	1,057	695	485	71.3	20.1	9.8	7.9	5.7	4.7

厚生省統計情報部【人口動態統計】による。1950年，65年は沖縄県を含まない。乳児死亡率は出生1,000に対するもの。各月の率は，年率に換算したものである。

1) 総数に月不詳を含む。

表28 出生月別の出生数，乳児死亡数および率：1975～89年

出生年月	出生数	乳児死亡数	乳児死亡率(%)	出生年月	出生数	乳児死亡数	乳児死亡率(%)
1975年年計	1,901,440	18,762	9.9	1985年年計	1,431,577	7,832	5.5
1980年年計	1,576,889	11,664	7.4	1989年年計	1,246,802	5,624	4.5
1975年1月	168,095	1,718	10.2	1985年1月	120,404	632	5.2
2	152,985	1,508	9.9	2	110,470	602	5.4
3	159,750	1,550	9.7	3	115,172	654	5.7
4	159,940	1,584	9.9	4	114,977	655	5.7
5	161,271	1,577	9.8	5	120,997	716	5.9
6	152,785	1,586	10.4	6	116,341	657	5.6
7	167,835	1,801	10.7	7	130,375	661	5.1
8	164,422	1,516	9.2	8	126,433	689	5.4
9	159,301	1,454	9.1	9	122,563	651	5.3
10	155,050	1,495	9.6	10	123,053	653	5.3
11	142,880	1,436	10.1	11	111,961	607	5.4
12	157,126	1,537	9.8	12	118,831	655	5.5
1980年1月	135,848	956	7.0	1989年1月	105,421	475	4.5
2	125,070	901	7.2	2	94,305	415	4.4
3	129,692	983	7.6	3	103,074	468	4.5
4	128,240	966	7.5	4	101,035	463	4.6
5	134,367	1,017	7.6	5	106,984	494	4.6
6	128,227	943	7.4	6	101,018	416	4.1
7	138,952	997	7.2	7	108,412	520	4.8
8	138,266	985	7.1	8	109,357	478	4.4
9	136,886	1,006	7.3	9	103,748	435	4.2
10	133,342	949	7.1	10	104,883	493	4.7
11	120,455	941	7.8	11	101,612	468	4.6
12	127,544	1,020	8.0	12	106,953	499	4.7

厚生省統計情報部『平成2年人口動態統計 上巻』(1992.3)による。乳児死亡率は、乳児死亡数の出生1,000に対する率である。

表29 市部・郡部別にみた死亡の場所別乳児死亡数および割合：1947～90年

地域・場所	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
乳児死亡数										
総数	205,360	140,515	68,801	49,293	33,742	25,412	19,103	11,841	7,899	5,616
施設内	12,090	11,610	13,050	21,763	24,021	21,520	17,104	10,767	7,205	5,072
施設外	193,270	128,905	55,751	27,530	9,721	3,892	1,999	1,074	694	544
市部	59,282	40,225	30,513	27,195	21,487	18,067	14,432	8,819	5,991	4,365
施設内	7,538	6,623	8,072	14,797	16,792	15,783	13,073	8,078	5,476	3,958
施設外	51,744	33,602	22,441	12,398	4,695	2,284	1,359	741	515	407
郡部	146,078	100,290	38,275	22,085	12,250	7,299	4,638	2,996	1,894	1,245
施設内	4,552	4,987	4,977	6,960	7,227	5,735	4,030	2,686	1,729	1,114
施設外	141,526	95,303	33,298	15,125	5,023	1,564	608	310	165	131
割合(%)										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
施設内	5.9	8.3	19.0	44.2	71.2	84.7	89.5	90.9	91.2	90.3
施設外	94.1	91.7	81.0	55.8	28.8	15.3	10.5	9.1	8.7	9.7

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1947～70年は沖縄県を含まない。1947年は事件発生地により、1950年以降は住所地によって表章されている。なお、市部・郡部を合算して総数に合わないのは、地域不詳があるためである。

表30 世帯の主な仕事別にみた生存期間別乳児死亡数および率：1985、90年

日齢・月齢	総 数 ¹⁾	専業農家 世 帯	兼業農家 世 帯	自営業者 世 帯	常用勤労者 世 帯(I)	常用勤労者 世 帯(II)	その他の 世 帯
1985年							
		乳 児 死 亡 数					
総 数	7,899	200	694	864	2,816	2,405	879
4 週 未 満	4,910	120	432	523	1,811	1,528	470
1 週 未 満	3,737	95	335	426	1,347	1,184	331
1 日 未 満	1,871	55	159	194	674	608	169
4 週～3か月未満	1,043	24	81	120	336	347	129
3か月～6か月未満	928	26	82	106	321	255	135
6か月～9か月未満	564	17	57	64	196	140	88
9か月～1年未満	454	13	42	51	152	135	57
		乳 児 死 亡 率 (%)					
総 数	5.5	6.9	5.9	5.6	4.7	5.4	10.4
4 週 未 満	3.4	4.1	3.7	3.4	3.0	3.4	5.5
1 週 未 満	2.6	3.3	2.8	2.8	2.2	2.7	3.9
1 日 未 満	1.3	1.9	1.3	1.3	1.1	1.4	2.0
4 週～3か月未満	0.7	0.8	0.7	0.8	0.6	0.8	1.5
3か月～6か月未満	0.6	0.9	0.7	0.7	0.5	0.6	1.6
6か月～9か月未満	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	1.0
9か月～1年未満	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.7
1990年							
		乳 児 死 亡 数					
総 数	5,616	91	403	527	1,995	1,700	858
4 週 未 満	3,179	42	219	304	1,228	984	379
1 週 未 満	2,337	31	162	222	880	749	274
1 日 未 満	1,266	16	90	111	478	408	154
4 週～3か月未満	904	13	62	78	312	251	177
3か月～6か月未満	768	25	70	57	232	220	161
6か月～9か月未満	455	6	29	49	132	155	81
9か月～1年未満	310	5	23	39	91	90	60
		乳 児 死 亡 率 (%)					
総 数	4.6	5.8	4.7	4.3	3.7	4.4	11.5
4 週 未 満	2.6	2.7	2.6	2.5	2.3	2.5	5.1
1 週 未 満	1.9	2.0	1.9	1.8	1.6	1.9	3.7
1 日 未 満	1.0	1.0	1.1	0.9	0.9	1.1	2.1
4 週～3か月未満	0.7	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	2.4
3か月～6か月未満	0.6	1.6	0.8	0.5	0.4	0.6	2.2
6か月～9か月未満	0.4	0.4	0.3	0.4	0.2	0.4	1.1
9か月～1年未満	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.8

厚生省統計情報部『昭和60年人口動態統計 上巻』(1987.3) および同『平成2年人口動態統計 上巻』(1992.3)による。乳児死亡率は世帯の主な仕事別出生1,000に対するもの。なお、世帯の主な仕事のうち常用勤労者(I)とは、管理・事務・教員・販売・外交・医療保健技術者・旧専門学校卒業以上の技術者などの勤労者世帯(臨時・日雇はその他の世帯)であり、常用勤労者世帯(II)とは、(I)に当てはまらない勤労者世帯(臨時・日雇はその他の世帯)である。1) 世帯のおもな仕事不詳を含む。

表31 都道府県別にみた乳児死亡数および率：1935～90年

都道府県	乳 児 死 亡 数										
	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
全 国	233,706	205,360	140,515	68,801	49,293	33,742	25,412	19,103	11,841	7,899	5,616
北 海 道	11,573	11,716	8,178	3,995	2,851	1,881	1,201	1,007	632	409	237
青 森 県	5,777	4,883	4,404	2,043	1,370	822	468	291	180	109	86
岩 手 県	5,403	4,524	4,105	2,245	1,346	707	406	292	178	87	52
宮 城 県	5,442	4,184	3,170	1,601	1,054	583	412	334	261	136	107
秋 田 県	5,658	4,640	3,403	1,623	860	465	282	205	129	78	56
山 形 県	5,347	4,042	2,773	1,288	784	341	264	161	122	71	46
福 島 県	5,986	5,335	4,263	2,422	1,624	742	445	408	260	189	102
茨 城 県	6,842	5,615	4,147	2,099	1,473	866	608	467	335	213	137
栃 木 県	4,078	3,797	2,631	1,343	863	588	430	333	227	130	112
群 馬 県	4,007	3,609	2,445	1,241	822	589	418	347	199	118	93
埼 千 東	6,053	5,622	4,119	2,304	1,523	1,348	1,232	1,015	558	369	280
奈 川 県	6,677	5,722	3,860	2,020	1,364	1,029	945	778	472	291	225
神 奈 川 県	13,970	9,813	6,363	3,408	3,358	3,053	2,630	1,654	934	622	438
新 潟 県	5,309	4,503	2,689	1,559	1,412	1,382	1,362	1,049	678	437	354
富 山 県	7,498	6,237	4,237	2,008	1,301	865	501	397	252	182	83
石 川 県	4,222	3,956	2,333	970	631	384	274	184	105	81	63
福 井 県	3,514	3,241	2,190	951	616	346	237	186	125	66	52
山 梨 県	2,918	2,185	1,640	724	457	305	169	135	57	73	42
山 西 県	2,356	1,662	1,125	444	338	212	166	101	78	58	42
長 野 県	4,769	3,804	2,464	1,173	783	553	386	270	223	150	95
岐 静 愛	4,543	3,828	2,684	1,240	914	672	527	340	196	147	79
岡 知 重	7,299	5,365	4,043	2,015	1,319	866	672	542	305	236	157
滋 賀 県	9,053	7,715	5,207	2,598	1,957	1,630	1,417	1,029	614	432	304
京 都 府	4,496	4,099	2,514	1,068	787	522	347	244	165	118	92
大 阪 府	2,359	2,247	1,411	706	459	343	231	191	103	82	56
兵 庫 県	4,357	3,705	2,079	909	747	587	481	353	209	143	118
和 歌 山 県	11,764	8,287	5,118	2,524	2,228	2,281	1,932	1,411	771	558	417
鳥 取 県	8,487	7,326	4,534	2,228	1,741	1,286	1,069	790	481	326	233
島 根 県	2,424	2,186	1,252	608	394	260	214	167	127	82	61
岡 山 県	2,545	2,180	1,387	668	563	352	280	205	113	79	51
鳥 取 県	1,567	1,507	991	439	300	174	115	93	62	49	31
島 根 県	2,814	2,471	1,651	707	495	269	149	105	95	47	50
岡 山 県	4,163	4,283	2,505	1,101	810	439	311	250	136	115	103
広 島 県	4,992	4,603	2,781	1,541	1,082	707	606	463	286	166	148
山 口 県	3,435	3,531	2,189	1,041	801	482	353	259	158	115	70
徳 島 県	2,715	2,702	1,949	867	535	271	168	132	86	57	38
香 川 県	2,625	2,793	1,677	849	549	317	229	214	88	51	46
愛 媛 県	3,651	3,990	2,612	1,253	834	482	332	250	154	128	73
高 知 県	2,367	2,177	1,437	651	486	250	174	126	75	68	52
福 岡 県	8,696	8,748	5,715	2,539	1,828	1,154	869	568	442	324	223
佐 賀 県	2,618	3,063	1,944	845	607	303	200	139	86	70	44
長 崎 県	4,015	4,275	3,274	1,534	1,310	697	407	246	153	91	57
熊 本 県	3,805	4,284	3,017	1,454	1,168	678	407	339	224	125	84
大 分 県	3,578	3,705	2,467	1,180	739	457	297	206	144	61	52
宮 崎 県	2,528	2,843	2,156	1,069	723	488	297	205	145	81	65
鹿 児 島 県	4,526	4,357	3,325	1,693	1,094	709	446	319	233	150	81
沖 縄 県	885	270	159	115	123
不 詳	—	—	57	13	13	5	46	33	26	14	6

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。1947～70年は沖縄県を含まない。1935年は事件発生地により、1950年以降は住所所地により表章されている。乳児死亡率は出生1,000に対する率である。

表31 都道府県別にみた乳児死亡数および率：1935～90年（つづき）

都道府県	乳 児 死 亡 率 (%)										
	1935年	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
全 国	106.7	76.7	60.1	39.8	30.7	18.5	13.1	10.0	7.5	5.5	4.6
北 海 道	105.3	82.8	55.6	38.5	30.2	19.5	13.1	11.2	8.4	6.2	4.2
	140.7	99.7	95.5	58.0	45.8	29.1	17.7	12.1	8.3	5.7	5.8
	133.6	98.2	89.9	64.7	48.4	28.7	18.4	13.2	9.1	5.0	3.7
	120.8	75.4	59.6	41.6	33.6	19.9	13.5	10.2	8.4	4.9	4.8
	135.6	97.0	79.8	53.4	36.5	23.4	15.9	11.7	7.9	5.7	4.6
山 形 県	130.2	92.0	68.1	47.2	35.2	18.1	15.3	9.3	7.2	4.8	3.7
	106.8	74.9	63.1	49.5	41.4	22.6	14.9	13.0	8.8	6.9	4.9
	127.8	81.2	69.4	47.1	41.3	24.4	15.8	11.5	9.2	6.4	4.8
	97.6	69.2	56.2	40.2	33.1	22.8	15.6	11.2	8.8	5.5	5.8
	95.0	66.1	54.6	38.4	32.2	21.1	14.2	11.7	7.9	5.1	4.8
埼 千 東 奈 新	112.8	72.8	65.8	48.2	35.1	20.2	13.5	10.6	7.4	5.5	4.4
	131.1	77.4	67.2	46.2	34.5	19.0	13.0	10.1	7.2	4.8	4.1
	79.4	62.4	42.9	26.7	20.4	13.5	11.5	8.9	6.7	4.9	3.7
	95.8	60.3	40.9	30.1	23.3	14.2	11.0	8.8	7.2	5.1	4.5
	105.2	72.4	58.8	38.9	31.6	21.5	13.4	10.6	7.7	6.2	3.4
富 石 福 山 長	152.2	95.5	83.7	52.6	39.1	23.5	15.7	10.6	7.7	6.8	5.6
	146.7	86.9	83.6	52.8	38.5	20.8	13.1	9.9	8.3	5.0	4.5
	142.0	85.9	77.3	48.8	35.5	23.9	13.9	10.9	5.3	7.3	5.1
	109.1	63.2	52.7	28.4	26.4	16.7	13.5	8.5	7.8	5.9	4.9
	89.5	61.4	49.3	32.9	25.5	17.5	12.3	8.5	8.2	6.2	4.4
岐 静 愛 三 滋	109.6	74.4	64.7	42.3	32.1	20.9	16.3	10.8	7.6	6.2	3.8
	111.6	65.8	57.5	37.0	26.6	15.7	11.6	9.3	6.5	5.4	4.3
	101.1	73.9	59.3	39.8	26.7	16.0	12.2	9.2	7.0	5.4	4.6
	119.0	88.7	67.5	42.0	32.6	19.3	13.3	9.4	7.7	6.0	5.2
	110.7	86.9	65.9	46.9	34.1	24.0	14.8	10.8	6.5	5.5	4.6
京 大 兵 奈 和 歌	98.0	68.8	50.4	32.5	25.6	16.0	11.7	8.8	6.5	5.0	4.6
	111.8	79.9	54.5	34.4	23.4	15.5	11.4	9.4	6.9	5.6	4.9
	103.3	75.2	55.4	35.7	26.9	15.6	11.7	9.1	7.0	5.3	4.4
	134.5	91.1	67.3	46.5	32.8	17.8	12.2	9.3	8.0	5.6	4.5
	103.9	70.8	58.4	38.3	35.4	19.5	15.6	12.5	8.4	6.5	4.8
鳥 島 岡 広 山	107.1	77.9	61.5	36.9	31.3	20.3	14.4	10.6	7.6	6.5	5.1
	117.2	76.0	63.9	41.2	35.1	22.8	14.1	9.6	9.5	5.2	6.4
	108.1	80.0	62.1	38.7	32.0	17.2	10.8	8.3	5.6	5.1	5.4
	93.4	67.9	52.7	40.9	31.4	18.1	13.6	9.9	7.7	5.0	5.2
	100.3	71.7	51.2	36.2	32.1	19.6	14.4	10.8	8.0	6.5	4.5
徳 香 愛 高 福	111.4	85.4	76.5	48.1	40.2	21.5	14.2	11.0	8.2	5.9	4.6
	107.1	81.5	68.1	51.0	40.5	23.1	15.8	13.8	6.8	4.4	4.5
	95.2	75.6	57.3	41.0	33.3	19.7	14.5	10.7	7.8	7.3	4.8
	113.4	76.0	62.4	40.6	38.4	20.8	14.7	10.7	8.0	7.3	6.3
	104.2	80.8	52.4	33.2	27.2	16.8	12.5	8.0	6.9	5.5	4.7
佐 長 熊 大 宮	113.6	95.8	64.8	37.9	35.1	21.0	15.2	10.6	6.9	6.0	5.0
	97.0	80.6	60.0	35.6	35.9	23.1	15.2	9.6	6.9	4.5	3.7
	87.6	70.0	54.5	34.5	35.4	23.4	16.2	13.2	9.2	5.4	4.6
	110.9	87.5	67.2	44.6	36.7	24.7	16.9	11.2	8.8	4.2	4.2
	88.9	73.6	61.0	40.0	33.0	26.5	17.5	11.3	8.5	5.3	5.6
鹿 児 島 沖 繩	86.4	74.1	60.4	33.9	28.9	24.2	18.4	13.0	9.5	6.4	4.5
	53.9	12.1	7.8	5.6	10.1

表32 主要死因別にみた乳児死亡率：1947～90年

(人口10万について)

年次	先天異常	出産時 外傷等	不慮の 事故及び 有害作用	心疾患	敗血症 (新生児 敗血症を 含む)	肺炎 気管支炎	その他 の外因	詳細不明 の未熟児	髄膜炎	下痢 腸炎
1947	146.7	66.3	68.9	36.5	—	1,747.4	5.7	—	125.4	1,336.9
1948	170.0	70.5	81.4	28.0	—	1,185.4	8.8	—	103.3	1,165.5
1949	197.0	71.5	71.6	15.5	—	1,383.1	10.3	—	93.3	990.8
1950	237.0	105.3	93.6	5.9	42.3	1,332.8	9.8	272.4	75.7	831.4
1951	227.1	104.7	96.6	5.9	36.8	1,322.5	8.4	284.9	61.1	665.7
1952	210.4	96.9	103.9	3.7	35.3	1,128.9	8.1	273.8	44.7	518.6
1953	210.8	102.0	99.3	5.2	35.8	1,154.7	8.7	255.9	41.5	458.1
1954	195.9	100.1	96.8	7.7	35.4	1,081.0	8.1	253.9	36.7	393.8
1955	205.9	105.4	100.5	6.7	32.3	943.3	9.4	252.6	26.2	336.3
1956	198.2	115.1	97.8	9.2	31.3	1,014.5	9.1	251.6	29.5	323.7
1957	189.0	118.6	89.4	12.1	22.9	1,065.0	8.9	248.9	28.3	286.9
1958	194.6	134.7	83.3	13.3	25.9	934.7	9.0	356.0	20.9	268.1
1959	197.6	141.6	89.7	16.1	26.8	931.9	8.7	322.6	19.9	277.5
1960	190.3	155.3	81.9	16.4	25.4	856.8	10.1	289.0	17.8	234.9
1961	195.0	160.3	81.8	16.4	23.1	773.5	7.4	284.8	15.2	191.8
1962	209.1	171.5	76.2	15.9	19.0	680.0	7.2	280.0	13.5	178.6
1963	200.0	171.7	70.1	17.6	14.6	547.4	8.0	257.5	14.3	160.1
1964	196.2	177.7	64.2	15.9	11.6	435.6	8.2	236.3	11.8	129.0
1965	197.9	179.0	62.0	17.3	11.7	364.8	7.7	220.2	10.3	105.0
1966	226.5	201.8	74.4	16.8	10.4	327.6	9.2	222.3	11.5	105.8
1967	192.0	173.9	59.9	16.6	9.6	227.4	6.2	177.5	9.6	65.9
1968	209.8	213.4	61.7	26.9	8.1	226.6	10.4	158.6	9.3	72.8
1969	210.2	203.7	60.5	18.4	7.7	209.0	9.8	141.4	11.0	70.0
1970	202.4	194.2	59.0	17.0	8.2	170.4	10.4	131.7	12.3	47.6
1971	214.1	181.8	52.5	18.6	7.9	141.4	9.7	124.3	12.2	44.6
1972	213.1	192.6	53.4	17.8	8.8	125.7	7.7	103.1	11.8	36.3
1973	215.4	180.6	51.6	16.8	9.8	119.3	9.7	98.8	13.8	36.1
1974	219.8	177.7	53.4	17.7	8.8	106.7	9.8	91.6	14.3	23.8
1975	214.2	174.3	48.3	18.6	8.7	90.5	9.9	76.0	13.5	17.7
1976	212.3	180.9	47.0	16.4	9.4	73.4	10.4	59.2	13.0	12.3
1977	219.0	165.3	43.0	15.4	8.3	61.8	12.0	54.6	11.0	10.7
1978	219.6	160.3	41.8	15.3	12.3	54.3	12.8	44.8	13.8	9.1
1979	202.3	252.0	43.2	14.0	12.1	40.7	10.3	52.8	10.3	6.8
1980	198.6	246.4	41.8	16.9	14.6	37.3	10.2	41.7	8.4	6.8
1981	191.4	237.7	38.4	14.7	18.7	32.0	9.9	31.8	7.6	4.1
1982	182.4	220.4	34.6	15.7	15.7	25.8	8.3	24.7	8.8	3.5
1983	181.0	189.3	38.8	17.7	17.7	22.9	10.9	22.0	6.0	3.9
1984	178.9	182.2	33.6	19.0	19.0	22.8	11.2	16.0	5.2	2.3
1985	168.6	168.1	31.5	16.3	16.1	18.7	9.2	12.9	5.2	2.8
1986	167.6	144.9	32.8	16.1	16.4	17.6	9.8	9.7	4.1	1.7
1987	165.0	131.5	30.1	17.0	18.9	13.7	9.1	9.6	2.9	1.6
1988	168.4	111.0	33.2	13.9	15.6	14.2	8.9	5.9	2.7	1.9
1989	165.2	101.3	31.8	16.5	12.6	12.9	7.7	6.7	2.4	0.9
1990	166.0	97.0	28.3	14.7	13.8	12.1	7.3	5.4	2.0	1.2

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。死因は第9回乳児簡単分類による。

表33 乳児の死因順位 (死亡数, 率および割合) : 1970~90年

年次	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)
1970	先天異常	3,914 202.4 (15.4)	出生時損傷等	3,757 194.2 (14.8)	肺炎及び 気管支炎	3,295 170.4 (12.8)	詳細不明の 未熟児	2,547 131.7 (10.0)	その他の 新生児の異常	2,109 109.0 (8.3)
1975	先天異常	4,072 214.2 (21.3)	出生時損傷等	3,314 174.3 (17.3)	肺炎及び 気管支炎	1,720 90.5 (9.0)	詳細不明の 未熟児	1,446 76.0 (7.6)	その他の 新生児の異常	1,255 66.0 (6.6)
1980	出産時外傷等	3,885 246.4 (32.8)	先天異常	3,131 198.6 (26.4)	不慮の事故 及び有害作用	659 41.8 (5.6)	詳細不明の 未熟児	658 41.7 (5.6)	肺炎及び 気管支炎	588 37.3 (5.0)
1985	先天異常	2,414 168.6 (30.6)	出産時外傷等	2,406 168.1 (30.5)	不慮の事故 及び有害作用	451 31.5 (5.7)	肺炎及び 気管支炎	268 18.7 (3.4)	心疾患	234 16.3 (3.0)
1988	先天異常	2,213 168.4 (35.3)	出産時外損傷	1,458 111.0 (23.3)	不慮の事故 及び有害作用	436 33.2 (7.0)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	205 15.6 (3.3)	肺炎及び 気管支炎	187 14.2 (3.0)
1989	先天異常	2,060 165.2 (36.0)	出産時外傷等	1,263 101.3 (22.1)	不慮の事故 及び有害作用	396 31.8 (6.9)	心疾患	206 16.6 (3.6)	肺炎及び 気管支炎	161 12.9 (2.8)
1990	先天異常	2,028 166.0 (36.1)	出産時外傷等	1,185 97.0 (21.1)	不慮の事故 及び有害作用	346 28.3 (6.2)	心疾患	180 14.7 (3.2)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	169 13.8 (3.0)
年次	第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)
1970	不慮の事故	1,142 59.0 (4.5)	母体の妊娠時 の疾患による 新生児の障害	1,081 55.9 (4.3)	新生児の 出血性疾患	972 50.3 (3.8)	胃腸炎	921 47.6 (3.6)	腸閉塞及び ヘルニア	424 21.9 (1.7)
1975	母体の妊娠時 の疾患による 新生児の障害	956 50.3 (5.0)	不慮の事故	919 48.3 (4.8)	新生児の 出血性疾患	612 32.2 (3.2)	心疾患	353 18.6 (1.8)	胃腸炎	336 17.7 (1.8)
1980	心疾患	266 16.9 (2.2)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	231 14.6 (2.0)	その他の外因	161 10.2 (1.4)	髄膜炎 (新生児の出血及び 新生児出血性疾患)	132 8.4 (1.1)		
1985	敗血症(新生児 敗血症を含む)	230 16.1 (2.9)	詳細不明の 未熟児	185 12.9 (2.3)	その他の外因	132 9.2 (1.7)	髄膜炎	72 5.2 (0.9)	悪性新生物	55 3.8 (0.7)
1988	心疾患	183 13.9 (2.9)	その他の外因	117 8.9 (1.9)	詳細不明の 未熟児	77 5.9 (1.2)	髄膜炎	35 2.7 (0.6)	悪性新生物	31 2.4 (0.5)
1989	敗血症(新生児 敗血症を含む)	157 12.6 (2.7)	その他の外因	96 7.7 (1.7)	詳細不明の 未熟児	83 6.7 (1.5)	髄膜炎	30 2.4 (0.5)	悪性新生物	29 2.3 (0.5)
1990	肺炎及び 気管支炎	148 12.1 (2.6)	その他の外因	89 7.3 (1.6)	詳細不明の 未熟児	66 5.4 (1.2)	悪性新生物	50 4.1 (0.9)	新生児の出血 及び新生児出 血性疾患	28 2.3 (0.5)

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1970年は沖縄県を含まない。死亡率は出生10万に対する率。
 ()内の割合は乳児死亡数を100.0とした場合の各死因割合である。なお、1970, 75年の「出生時損傷等」は、出生時損傷、難産及びその他の無酸素症、低酸素症であり、1980年以降の「出産時外傷等」は、出生時外傷、低酸素症、分娩仮死及びその他の呼吸器病態である。

表34 新生児の死因順位（死亡数，率および割合）：1970～90年

年次	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)
1970	出生時外傷等	3,742 193.5 (22.4)	詳細不明の未熟児	2,428 125.5 (14.5)	その他の新生児の異常	2,066 106.8 (12.3)	先天異常	1,903 98.4 (11.4)	肺炎及び気管支炎	1,108 57.3 (6.6)
1975	出生時損傷等	3,298 173.4 (25.5)	先天異常	2,119 111.4 (16.4)	詳細不明の未熟児	1,376 72.4 (10.7)	その他の新生児の異常	1,234 64.9 (9.6)	母体の妊娠時の疾患による新生児の障害	956 50.3 (7.4)
1980	出産時外傷等	3,752 237.9 (48.1)	先天異常	1,624 103.0 (20.8)	詳細不明の未熟児	650 41.2 (8.3)	肺炎及び気管支炎	173 11.0 (2.2)	敗血症(新生児敗血症を含む)	152 9.6 (1.9)
1985	出産時外傷等	2,222 155.2 (45.3)	先天異常	1,326 92.6 (27.0)	詳細不明の未熟児	182 12.7 (3.7)	敗血症(新生児敗血症を含む)	152 10.6 (3.1)	肺炎及び気管支炎	78 5.4 (1.6)
1988	出産時外傷等	1,352 102.9 (37.6)	先天異常	1,248 95.0 (34.7)	敗血症(新生児敗血症を含む)	133 10.1 (3.7)	詳細不明の未熟児	71 5.4 (2.0)	その他の外因	46 3.5 (1.3)
1989	先天異常	1,164 93.4 (36.2)	出産時外傷等	1,162 93.2 (36.2)	敗血症(新生児敗血症を含む)	100 8.0 (3.1)	詳細不明の未熟児	77 6.2 (2.4)	その他の外因	45 3.6 (1.4)
1990	先天異常	1,183 96.8 (37.2)	出産時外傷等	1,097 89.8 (34.5)	敗血症(新生児敗血症を含む)	115 9.4 (3.6)	詳細不明の未熟児	64 5.2 (2.0)	肺炎及び気管支炎	36 2.9 (1.1)
年次	第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)
1970	母体の妊娠時の疾患による新生児の障害	1,081 55.9 (6.5)	新生児の出血性疾患	954 49.3 (5.7)	新生児溶血性疾患	298 15.4 (1.8)	心疾患	163 8.4 (1.0)	腸閉塞及びヘルニア	153 7.9 (0.9)
1975	新生児の出血性疾患	604 31.8 (4.7)	肺炎及び気管支炎	536 28.2 (4.2)	心疾患	142 7.5 (1.1)	新生児溶血性疾患	111 5.8 (0.9)	敗血症	103 5.4 (0.8)
1980	新生児の出血及び新生児出血性疾患	121 7.7 (1.6)	不慮の事故及び有害作用	79 5.0 (1.0)	髄膜炎	71 4.5 (0.9)	その他の外因	70 4.4 (0.9)	心疾患	43 2.7 (0.5)
1985	その他の外因	53 3.7 (1.1)	不慮の事故及び有害作用	49 3.4 (1.0)	新生児の出血及び新生児出血性疾患	40 2.8 (0.8)	髄膜炎	33 2.3 (0.7)	心疾患	32 2.2 (0.7)
1988	肺炎及び気管支炎	39 3.0 (1.1)	心疾患	22 1.7 (0.6)	不慮の事故及び有害作用	21 1.6 (0.6)	新生児の出血及び新生児出血性疾患	20 1.5 (0.6)	髄膜炎	10 0.8 (0.3)
1989	肺炎及び気管支炎	41 3.3 (1.3)	心疾患	24 1.9 (0.7)	不慮の事故及び有害作用	23 1.8 (0.7)	新生児の出血及び新生児出血性疾患	15 1.2 (0.5)	良性及び性質不詳の新生物	11 0.9 (0.3)
1990	その他の外因	31 2.5 (1.0)	新生児の出血及び新生児出血性疾患	26 2.1 (0.8)	心疾患	25 2.0 (0.8)	悪性新生物	13 1.1 (0.4)	不慮の事故及び有害作用	10 0.8 (0.3)

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1970年は沖縄県を含まない。生後4週未満の死亡で、死亡率は出生10万対、割合は、新生児死亡数を100とした場合の各死因割合である。なお、1970、75年の「出生時損傷等」は出生時損傷、難産及びその他の無酸素症、低酸素症である。また、1980年以降の「出産時外傷等」は出生時外傷、低酸素症、分娩仮死及びその他の呼吸器病態である。

表35 男女別にみた妊娠満28週以後の死産・早期新生児死亡別周産期死亡数および率：1950～90年

年次	周産期死亡			妊娠満28週以後の死産			早期新生児死亡		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	周産期死亡数								
1950	108,843	59,467	49,047	73,659	39,781	33,549	35,184	19,686	15,498
1955	75,918	42,413	33,394	53,297	29,650	23,536	22,621	12,763	9,858
1960	66,552	37,455	28,976	49,512	27,664	21,727	17,040	9,791	7,249
1965	54,904	31,049	23,712	39,955	22,243	17,569	14,949	8,806	6,143
1970	41,917	23,705	17,999	29,107	16,011	12,883	12,810	7,694	5,116
1972	38,754	21,977	16,567	26,329	14,459	11,660	12,425	7,518	4,907
1973	37,598	21,190	16,174	25,442	13,931	11,274	12,156	7,256	4,900
1974	34,383	19,332	14,835	22,989	12,496	10,277	11,394	6,836	4,558
1975	30,513	16,996	13,326	20,268	10,991	9,086	10,245	6,005	4,240
1976	27,133	15,180	11,791	17,741	9,550	8,029	9,392	5,630	3,762
1977	24,708	13,704	10,851	16,022	8,581	7,288	8,686	5,123	3,563
1978	22,217	12,391	9,667	14,516	7,837	6,520	7,701	4,554	3,147
1979	20,481	11,303	9,016	13,580	7,266	6,152	6,901	4,037	2,864
1980	18,385	10,097	8,123	12,231	6,488	5,578	6,154	3,609	2,545
1981	16,531	9,015	7,382	10,929	5,791	5,004	5,602	3,224	2,378
1982	15,303	8,378	6,781	10,236	5,432	4,660	5,067	2,946	2,121
1983	14,035	7,558	6,368	9,464	4,966	4,389	4,571	2,592	1,979
1984	12,998	7,077	5,807	8,724	4,642	3,968	4,274	2,435	1,839
1985	11,470	6,059	5,299	7,733	3,992	3,629	3,737	2,067	1,670
1986	10,148	5,362	4,678	6,902	3,522	3,272	3,246	1,840	1,406
1987	9,317	5,018	4,206	6,252	3,292	2,867	3,065	1,726	1,339
1988	8,508	4,496	3,922	5,759	3,006	2,663	2,749	1,490	1,259
1989	7,450	3,880	3,499	5,064	2,577	2,416	2,386	1,303	1,083
1990	7,001	3,717	3,202	4,664	2,394	2,188	2,337	1,323	1,014
	周産期死亡率(‰)								
1950	46.6	49.4	43.2	31.5	33.1	29.6	15.1	16.4	13.7
1955	43.9	47.7	39.7	30.8	33.3	28.0	13.1	14.3	11.7
1960	41.4	45.4	37.1	30.8	33.5	27.8	10.6	11.9	9.3
1965	30.1	33.2	26.7	21.9	23.8	19.8	8.2	9.4	6.9
1970	21.7	23.7	19.3	15.0	16.0	13.8	6.6	7.7	5.5
1972	19.0	20.9	16.8	12.9	13.8	11.8	6.1	7.2	5.0
1973	18.0	19.7	15.9	12.2	12.9	11.1	5.8	6.7	4.8
1974	16.9	18.5	15.1	11.3	11.9	10.4	5.6	6.5	4.6
1975	16.0	17.4	14.4	10.7	11.2	9.9	5.4	6.1	4.6
1976	14.8	16.1	13.3	9.7	10.1	9.0	5.1	6.0	4.2
1977	14.1	15.2	12.7	9.1	9.5	8.6	4.9	5.7	4.2
1978	13.0	14.1	11.7	8.5	8.9	7.9	4.5	5.2	3.8
1979	12.5	13.4	11.3	8.3	8.6	7.7	4.2	4.8	3.6
1980	11.7	12.4	10.6	7.8	8.0	7.3	3.9	4.4	3.3
1981	10.8	11.5	9.9	7.1	7.4	6.7	3.7	4.1	3.2
1982	10.1	10.8	9.2	6.8	7.0	6.3	3.3	3.8	2.9
1983	9.3	9.7	8.7	6.3	6.4	6.0	3.0	3.3	2.7
1984	8.7	9.3	8.0	5.9	6.1	5.5	2.9	3.2	2.5
1985	8.0	8.2	7.6	5.4	5.4	5.2	2.6	2.8	2.4
1986	7.3	7.5	7.0	5.0	5.0	4.9	2.3	2.6	2.1
1987	6.9	7.2	6.4	4.6	4.8	4.4	2.3	2.5	2.0
1988	6.5	6.7	6.1	4.4	4.5	4.2	2.1	2.2	2.0
1989	6.0	6.1	5.8	4.1	4.0	4.0	1.9	2.0	1.8
1990	5.7	5.9	5.4	3.8	3.8	3.7	1.9	3.7	1.7

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。1972年以前は沖縄県を含まない。早期新生児死亡は生後1週未満の死亡で、これと妊娠満28週以後の死産とを合わせて周産期死亡という。周産期死亡率は出生1,000についてのもの、そのうち、妊娠満28週以後の死産については妊娠満28週以後の死産比という。

表36 主要死因別にみた年齢階級別児童死亡数及び率：1950～90年

死 因	死 亡 数						死 亡 率					
	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年
1～4歳												
全死因	82,388	15,399	7,467	4,457	2,935	2,367	926.8	245.7	108.5	64.8	48.8	45.0
細菌性赤痢及びアメーバ症	8,958	987	15	—	—	—	100.8	15.7	0.2	—	—	—
胃腸炎	20,421	1,675	270	64	24	14	229.7	26.7	3.9	0.9	0.4	0.3
結核	5,897	297	43	5	2	—	66.3	4.7	0.6	0.1	0.0	—
麻疹	2,107	596	242	20	25	27	23.7	9.5	3.5	0.3	0.4	0.5
悪性新生物	456	494	536	411	240	174	5.1	7.9	7.8	6.0	4.0	3.0
良性及び性質不詳の新生物	176	122	95	67	48	30	2.0	1.9	1.4	1.0	0.8	0.6
中枢神経系の非炎症性疾患	481	440	215	170	167	149	5.4	7.0	3.1	2.5	2.8	2.8
心疾患	535	159	84	185	154	157	6.0	2.5	1.2	2.7	2.6	3.0
脳血管疾患	91	27	40	28	20	17	1.0	0.4	0.6	0.4	0.3	0.3
肺炎及び気管支炎	12,812	2,466	794	305	174	141	144.1	39.3	11.5	4.4	2.9	2.7
腎炎、ネフローゼ症候群、ネフローゼ	1,723	274	45	25	18	15	19.4	4.4	0.7	0.4	0.2	0.3
先天異常	655	460	795	703	500	451	7.4	7.3	11.6	10.2	8.3	8.6
不慮の事故及び有害作用	7,415	4,332	3,145	1,686	1,002	725	83.4	69.1	45.7	24.5	16.7	13.8
自殺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
他殺	290	193	159	138	76	36	3.3	3.1	2.3	2.0	1.3	0.7
その他の全死因	20,371	2,877	989	650	490	431	229.2	45.9	14.4	9.4	8.1	8.2
5～9歳												
全死因	19,774	8,209	3,809	2,773	1,791	1,377	207.7	89.2	47.0	27.8	21.1	18.5
細菌性赤痢及びアメーバ症	1,789	591	8	—	—	—	18.8	6.4	0.1	—	—	—
胃腸炎	1,902	498	39	8	4	3	20.0	5.4	0.5	0.1	0.0	0.0
結核	2,958	158	14	—	—	1	31.1	1.7	0.2	—	—	0.0
麻疹	3	170	58	9	1	9	0.0	1.8	0.7	0.1	0.0	0.1
悪性新生物	219	383	397	473	340	225	2.3	4.2	4.9	4.7	4.0	3.0
良性及び性質不詳の新生物	149	135	105	81	64	66	1.6	1.5	1.3	0.8	0.8	0.9
中枢神経系の非炎症性疾患	213	296	174	123	88	79	2.2	3.2	2.1	1.2	1.0	1.1
心疾患	570	225	59	125	83	69	6.0	2.4	0.7	1.3	1.0	0.9
脳血管疾患	76	41	31	32	19	11	0.8	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1
肺炎及び気管支炎	1,595	601	243	119	53	59	16.7	6.5	3.0	1.2	0.6	0.8
腎炎、ネフローゼ症候群、ネフローゼ	849	347	85	26	10	4	6.9	3.8	1.1	0.3	0.1	0.1
先天異常	137	166	229	181	117	103	1.4	1.8	2.8	1.8	1.4	1.4
不慮の事故及び有害作用	3,321	2,695	1,738	1,138	728	523	34.9	29.3	21.5	11.4	8.6	7.0
自殺	—	1	—	2	4	—	—	—	—	—	—	—
他殺	146	87	99	111	62	43	1.5	0.9	1.2	1.1	0.7	0.6
その他の全死因	5,847	1,815	530	345	218	182	61.4	19.7	6.5	3.5	2.6	2.4
10～14歳												
全死因	10,212	5,545	2,625	1,627	1,149	1,242	117.4	50.3	33.7	18.3	16.5	14.6
細菌性赤痢及びアメーバ症	—	81	1	—	—	—	—	0.7	0.0	—	—	—
胃腸炎	427	124	13	4	9	3	4.9	1.1	0.2	0.0	0.1	0.0
結核	2,422	195	14	—	—	—	27.8	1.8	0.2	—	—	—
麻疹	—	19	9	—	—	2	—	0.2	0.1	—	—	0.0
悪性新生物	215	486	339	390	388	280	2.5	4.4	4.3	4.4	3.9	3.3
良性及び性質不詳の新生物	94	183	116	62	62	49	1.1	1.7	1.5	0.7	0.6	0.6
中枢神経系の非炎症性疾患	225	259	161	98	61	44	2.6	2.4	2.1	1.1	0.6	0.5
心疾患	790	444	115	130	134	113	9.1	4.0	1.5	1.5	1.3	1.3
脳血管疾患	93	57	39	36	27	19	1.1	0.5	0.5	0.4	0.3	0.2
肺炎及び気管支炎	660	296	154	82	53	48	7.6	2.7	2.0	0.9	0.5	0.6
腎炎、ネフローゼ症候群、ネフローゼ	504	331	106	20	9	8	5.8	3.0	1.4	0.2	0.1	0.1
先天異常	102	136	118	93	97	77	1.2	1.2	1.5	1.0	1.0	0.9
不慮の事故及び有害作用	1,176	1,430	777	370	407	320	13.5	13.0	10.0	4.2	4.1	3.8
自殺	2	62	55	53	81	47	0.0	0.6	0.7	0.6	0.8	0.6
他殺	67	46	40	38	32	20	0.8	0.4	0.5	0.4	0.3	0.2
その他の全死因	3,435	1,396	568	251	289	212	39.5	12.7	7.3	2.8	2.9	2.5
15～19歳												
全死因	21,222	9,829	6,926	4,043	4,212	4,353	247.7	105.6	77.0	49.2	47.2	43.7
細菌性赤痢及びアメーバ症	47	20	—	—	—	—	0.5	0.2	—	—	—	—
胃腸炎	439	103	24	7	2	3	5.1	1.1	0.3	0.1	0.0	0.0
結核	9,764	433	41	3	—	1	114.0	4.7	0.5	0.0	0.0	0.0
麻疹	5	3	5	—	—	2	0.1	0.0	0.1	—	—	0.0
悪性新生物	316	521	578	459	447	419	3.7	5.6	6.4	5.6	5.0	4.2
良性及び性質不詳の新生物	119	143	94	55	48	70	1.4	1.5	1.0	0.7	0.5	0.7
中枢神経系の非炎症性疾患	379	330	242	103	89	62	4.4	3.5	2.7	1.3	1.0	0.6
心疾患	1,144	679	281	244	223	250	13.4	7.3	3.1	3.0	2.5	2.5
脳血管疾患	149	118	111	45	54	34	1.7	1.3	1.2	0.5	0.6	0.3
肺炎及び気管支炎	753	356	211	94	73	68	8.8	3.8	2.3	1.1	0.8	0.7
腎炎、ネフローゼ症候群、ネフローゼ	611	406	303	27	22	13	7.1	4.4	3.4	0.3	0.2	0.1
先天異常	55	101	144	85	74	95	0.6	1.1	1.6	1.0	0.8	1.0
不慮の事故及び有害作用	1,904	2,626	3,172	1,884	2,249	2,493	22.2	28.2	35.3	22.9	25.2	25.0
自殺	1,310	2,217	702	599	453	381	15.3	23.8	7.8	7.3	5.1	3.8
他殺	137	122	37	28	28	25	1.6	1.3	0.4	0.3	0.3	0.3
その他の全死因	4,090	1,651	981	410	453	437	47.7	17.7	10.9	5.0	5.1	4.4

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。死亡率は人口10万に対する値である。

表37 児童の死因順位（死亡数及び率）：1975～90年

年次 年齢	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		
	死因	死亡数 (死亡率)	死因	死亡数 (死亡率)	死因	死亡数 (死亡率)	死因	死亡数 (死亡率)	死因	死亡数 (死亡率)	
1975年											
1～4	不慮の事故	2,761 (34.5)	先天異常	869 (10.9)	肺炎・気管支炎	653 (8.2)	悪性新生物	586 (7.3)	他	殺	219 (2.7)
5～9	不慮の事故	1,426 (16.0)	悪性新生物	430 (4.8)	先天異常	205 (2.2)	肺炎・気管支炎	184 (2.1)	中枢神経系の 非炎症性疾患	145 (1.6)	
10～14	不慮の事故	530 (6.5)	悪性新生物	351 (4.3)	肺炎・気管支炎	135 (1.6)	中枢神経系の 非炎症性疾患	118 (1.4)	{心疾患 {先天異常	105 (1.3)	
15～19	不慮の事故	2,075 (26.4)	自殺	768 (9.8)	悪性新生物	443 (5.6)	心疾患	206 (2.6)	中枢神経系の 非炎症性疾患	179 (2.3)	
1980年											
1～4	不慮の事故	1,686 (24.3)	先天異常	703 (10.1)	悪性新生物	411 (5.9)	肺炎・気管支炎	305 (4.4)	心疾患	185 (2.7)	
5～9	不慮の事故	1,138 (11.4)	悪性新生物	473 (4.7)	先天異常	181 (1.8)	心疾患	127 (1.3)	中枢神経系の 非炎症性疾患	123 (1.2)	
10～14	悪性新生物	390 (4.4)	不慮の事故	370 (4.2)	心疾患	130 (1.5)	中枢神経系の 非炎症性疾患	98 (1.1)	先天異常	93 (1.0)	
15～19	不慮の事故	1,884 (23.1)	自殺	599 (7.3)	悪性新生物	459 (5.6)	心疾患	244 (3.0)	中枢神経系の 非炎症性疾患	103 (1.3)	
1985年											
1～4	不慮の事故	1,002 (16.7)	先天異常	500 (8.3)	悪性新生物	220 (4.0)	肺炎・気管支炎	174 (2.9)	中枢神経系の 非炎症性疾患	167 (2.8)	
5～9	不慮の事故	728 (8.6)	悪性新生物	340 (4.0)	先天異常	117 (1.4)	中枢神経系の 非炎症性疾患	88 (1.0)	心疾患	83 (1.0)	
10～14	不慮の事故	407 (4.1)	悪性新生物	388 (3.9)	心疾患	134 (1.3)	先天異常	97 (1.0)	自殺	81 (0.8)	
15～19	不慮の事故	2,249 (25.2)	自殺	453 (5.1)	悪性新生物	447 (5.0)	心疾患	223 (2.5)	中枢神経系の 非炎症性疾患	86 (1.0)	
1990年											
1～4	不慮の事故	725 (13.8)	先天異常	451 (8.6)	悪性新生物	174 (3.3)	心疾患	157 (3.0)	中枢神経系の 非炎症性疾患	149 (2.8)	
5～9	不慮の事故	523 (7.0)	悪性新生物	225 (3.0)	先天異常	103 (1.4)	中枢神経系の 非炎症性疾患	79 (1.1)	心疾患	69 (0.9)	
10～14	不慮の事故	320 (3.8)	悪性新生物	280 (3.3)	心疾患	113 (1.3)	先天異常	77 (0.9)	良性等の新生物	49 (0.6)	
15～19	不慮の事故	2,493 (25.0)	悪性新生物	419 (4.2)	自殺	381 (3.8)	心疾患	250 (2.5)	先天異常	95 (1.0)	

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。死因順位は死亡数の多いものから定めている。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記し、次位を空欄としている。()内の死亡率は、人口10万に対するもの。

表37 児童の死因順位（死亡数及び率）：1975～90年（つづき）

第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)	死 因	死亡数 (死亡率)
中枢神経系の 非炎症性疾患	208 (2.6)	麻 疹	142 (1.8)	胃 腸 炎	125 (1.6)	心 疾 患	120 (1.5)	良性および性質 不詳の新生物	108 (1.3)
他 殺	143 (1.6)	良性および性質 不詳の新生物	136 (1.5)	心 疾 患	77 (0.9)	腎炎およびネフ ローゼ	35 (0.4)	貧 血	34 (0.4)
肺炎・気管支炎	157 (2.0)	良性および性質 不詳の新生物	97 (1.2)	自 殺	88 (1.1)	他 殺	41 (0.5)	腎炎およびネフ ローゼ	40 (0.5)
		先 天 異 常	94 (1.1)	腎炎およびネフ ローゼ	79 (1.0)	良性および性質 不詳の新生物	75 (1.0)	脳 血 管 疾 患	67 (0.9)
中枢神経系の 非炎症性疾患	170 (2.5)	他 殺	138 (2.0)	喘 息	69 (1.0)	良性等の新生物	67 (1.0)	胃 腸 炎	64 (0.9)
肺炎・気管支炎	119 (1.2)	他 殺	111 (1.1)	良性等の新生物	81 (0.8)	喘 息	49 (0.5)	脳 血 管 疾 患	32 (0.3)
肺炎・気管支炎	82 (0.9)	良性等の新生物	62 (0.7)	自 殺	53 (0.6)	他 殺	38 (0.4)	脳 血 管 疾 患	36 (0.4)
肺炎・気管支炎	94 (1.2)	先 天 異 常	85 (1.0)	良性等の新生物	55 (0.7)	脳 血 管 疾 患	45 (0.6)	他 殺	28 (0.3)
心 疾 患	154 (2.6)	他 殺	76 (1.3)	良性等の新生物	48 (0.8)	喘 息	38 (0.6)	髄 膜 炎	30 (0.5)
良性等の新生物	64 (0.8)	他 殺	62 (0.7)	肺炎・気管支炎	53 (0.6)	喘 息	30 (0.4)	{ 貧 血 } { 脳血管疾患 }	19 (0.2)
良性等の新生物	62 (0.6)	中枢神経系の 非炎症性疾患	61 (0.6)	喘 息	56 (0.6)	肺炎・気管支炎	53 (0.5)	他 殺	32 (0.3)
先 天 異 常	74 (0.8)	肺炎・気管支炎	73 (0.8)	脳 血 管 疾 患	54 (0.6)	良性等の新生物	48 (0.5)	喘 息	46 (0.5)
肺炎・気管支炎	141 (2.7)	他 殺	36 (0.7)	出産時外傷等	32 (0.6)	良性等の新生物	30 (0.6)	麻 疹	27 (0.5)
良性等の新生物	66 (0.9)	肺炎・気管支炎	59 (0.8)	他 殺	43 (0.6)	喘 息	18 (0.2)	貧 血	17 (0.2)
肺炎・気管支炎	48 (0.6)	自 殺	47 (0.6)	中枢神経系の 非炎症性疾患	44 (0.5)	喘 息	38 (0.4)	他 殺	20 (0.2)
瑞 息	84 (0.8)	良性等の新生物	70 (0.7)	肺炎・気管支炎	68 (0.7)	中枢神経系の 非炎症性疾患	62 (0.6)	脳 血 管 疾 患	34 (0.3)

表38 男女別にみた主要年齢の死亡率，生存数および平均余命：1935～90年

(1) 死亡率 (q_x)

年 齢	1935～ 36年	1950～ 52年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男									
0	0.11303	0.05669	0.03333	0.02071	0.01481	0.01110	0.00826	0.00587	0.00495
1	0.03699	0.01153	0.00372	0.00217	0.00167	0.00140	0.00105	0.00086	0.00078
2	0.02045	0.00890	0.00289	0.00164	0.00125	0.00101	0.00080	0.00062	0.00057
3	0.01349	0.00658	0.00225	0.00128	0.00099	0.00076	0.00062	0.00044	0.00042
4	0.00911	0.00461	0.00177	0.00105	0.00082	0.00062	0.00050	0.00034	0.00033
5	0.00648	0.00310	0.00142	0.00091	0.00073	0.00055	0.00043	0.00030	0.00029
10	0.00240	0.00109	0.00064	0.00047	0.00038	0.00028	0.00021	0.00018	0.00014
15	0.00479	0.00123	0.00083	0.00068	0.00069	0.00056	0.00046	0.00042	0.00034
20	0.00996	0.00314	0.00192	0.00133	0.00132	0.00105	0.00089	0.00090	0.00083
25	0.00922	0.00419	0.00233	0.00160	0.00134	0.00105	0.00085	0.00079	0.00073
30	0.00769	0.00437	0.00226	0.00182	0.00154	0.00116	0.00096	0.00080	0.00078
35	0.00760	0.00449	0.00272	0.00235	0.00214	0.00159	0.00132	0.00117	0.00099
40	0.00891	0.00561	0.00362	0.00321	0.00312	0.00259	0.00205	0.00183	0.00155
45	0.01185	0.00749	0.00521	0.00472	0.00438	0.00404	0.00353	0.00295	0.00254
50	0.01725	0.01073	0.00847	0.00739	0.00666	0.00573	0.00551	0.00510	0.00405
55	0.02398	0.01610	0.01374	0.01199	0.01067	0.00872	0.00796	0.00798	0.00710
60	0.03554	0.02477	0.02204	0.01997	0.01767	0.01393	0.01245	0.01144	0.01132
65	0.05191	0.04059	0.03557	0.03305	0.03003	0.02351	0.02015	0.01742	0.01664
70	0.07668	0.06170	0.05696	0.05436	0.04957	0.04024	0.03501	0.02908	0.02641
75	0.11326	0.09197	0.09216	0.08782	0.08106	0.06700	0.05981	0.05204	0.04542
80	0.16615	0.13468	0.14084	0.13979	0.12385	0.11039	0.10036	0.08812	0.08039
85	0.24096	0.19389	0.19712	0.20747	0.18542	0.16957	0.15464	0.14331	0.13240
女									
0	0.09917	0.04973	0.02739	0.01632	0.01149	0.00871	0.00658	0.00510	0.00417
1	0.03527	0.01163	0.00323	0.00180	0.00137	0.00111	0.00089	0.00070	0.00064
2	0.01996	0.00879	0.00244	0.00129	0.00097	0.00078	0.00062	0.00047	0.00042
3	0.01361	0.00647	0.00185	0.00095	0.00071	0.00056	0.00043	0.00031	0.00027
4	0.00932	0.00449	0.00142	0.00073	0.00055	0.00042	0.00032	0.00022	0.00019
5	0.00657	0.00294	0.00112	0.00061	0.00046	0.00035	0.00027	0.00019	0.00016
10	0.00254	0.00095	0.00046	0.00028	0.00025	0.00018	0.00014	0.00012	0.00011
15	0.00695	0.00129	0.00049	0.00036	0.00032	0.00025	0.00020	0.00018	0.00017
20	0.00960	0.00277	0.00121	0.00067	0.00061	0.00049	0.00035	0.00031	0.00030
25	0.00906	0.00377	0.00151	0.00097	0.00078	0.00060	0.00043	0.00037	0.00033
30	0.00806	0.00399	0.00165	0.00115	0.00091	0.00072	0.00054	0.00048	0.00042
35	0.00824	0.00422	0.00204	0.00151	0.00125	0.00095	0.00077	0.00067	0.00058
40	0.00901	0.00495	0.00271	0.00203	0.00177	0.00141	0.00112	0.00102	0.00089
45	0.00949	0.00590	0.00379	0.00311	0.00260	0.00210	0.00175	0.00156	0.00134
50	0.01211	0.00804	0.00567	0.00473	0.00412	0.00330	0.00279	0.00246	0.00217
55	0.01590	0.01146	0.00842	0.00717	0.00634	0.00500	0.00410	0.00352	0.00309
60	0.02274	0.01690	0.01317	0.01118	0.00998	0.00772	0.00644	0.00542	0.00481
65	0.03408	0.02746	0.02156	0.01896	0.01652	0.01310	0.01063	0.00910	0.00752
70	0.05333	0.04351	0.03691	0.03270	0.02922	0.02326	0.01934	0.01547	0.01324
75	0.08530	0.06912	0.06501	0.05918	0.05360	0.04331	0.03627	0.02921	0.02435
80	0.13753	0.10945	0.10614	0.10541	0.09200	0.08073	0.06841	0.05643	0.04785
85	0.22000	0.17158	0.16085	0.16395	0.15343	0.13550	0.12155	0.10321	0.09125

完全生命表は、1891～98年の資料に基づいて第1回生命表が作成されて以来第17回（第7回は作られていない）にまで及んでいるが、本表には、そのうち第6回、9回および11回以後各回のを掲げている。すなわち、第6回生命表は1935年4月～36年3月、第9回は1950年10月～52年9月、第11回は1960年、第12回は1965年、第13回は1970年、第14回は1975年、第15回は1980年、第16回は1985年、第17回は1990年1月～12月の死亡統計に基づいて作成されているが、第6回までは旧内閣統計局、第8回以降は厚生省（現在は統計情報部）が作成している。（次ページにつづく）

表38 男女別にみた主要年齢の死亡率，生存数および平均余命：1935～90年（つづき）

(2) 生存数 (l_x)

年 齢	1935～ 36年	1950～ 52年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男									
0	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
1	88,697	94,331	96,667	97,929	98,519	98,890	99,174	99,415	99,505
2	85,416	93,243	96,307	97,716	98,354	98,752	99,070	99,329	99,427
3	83,669	92,413	96,029	97,556	98,231	98,653	98,991	99,268	99,370
4	82,540	91,805	95,813	97,431	98,134	98,577	98,930	99,223	99,328
5	81,788	91,382	95,643	97,329	98,053	98,516	98,881	99,190	99,295
10	80,141	90,481	95,154	96,984	97,775	98,301	98,714	99,062	99,187
15	79,100	90,022	94,869	96,754	97,571	98,152	98,598	98,963	99,102
20	76,189	89,132	94,249	96,288	97,051	97,731	98,245	98,607	98,794
25	72,486	87,516	93,239	95,572	96,415	97,214	97,819	98,199	98,406
30	69,441	85,653	92,172	94,790	95,724	96,700	97,386	97,805	98,050
35	66,849	83,820	91,072	93,839	94,907	96,069	96,868	97,355	97,639
40	64,242	81,802	89,709	92,598	93,717	95,139	96,100	96,677	97,063
45	61,113	79,263	87,868	90,890	92,058	93,635	94,889	95,604	96,145
50	57,034	75,859	85,108	88,310	89,713	91,487	92,822	93,844	94,646
55	51,631	71,177	80,786	84,416	86,167	88,444	89,890	90,936	92,274
60	44,712	64,481	74,207	78,327	80,626	83,798	85,699	86,836	88,312
65	36,218	55,113	64,781	69,080	72,073	76,822	79,392	81,118	82,599
70	26,434	42,997	51,942	56,239	59,639	66,007	69,852	72,716	74,678
75	16,475	29,435	36,124	39,860	43,534	51,048	55,739	60,247	63,038
80	8,071	16,625	20,099	22,610	26,112	33,198	37,803	42,835	46,859
85	2,739	7,076	8,235	9,127	11,731	16,250	19,839	24,101	27,600
女									
0	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
1	90,083	95,027	97,261	98,368	98,851	99,129	99,342	99,492	99,583
2	86,906	93,922	96,947	98,190	98,716	99,019	99,254	99,423	99,519
3	85,171	93,096	96,710	98,063	98,620	98,942	99,192	99,376	99,477
4	84,012	92,494	96,531	97,970	98,551	98,887	99,150	99,344	99,450
5	83,229	92,079	96,394	97,899	98,497	98,846	99,119	99,322	99,431
10	81,564	91,275	96,029	97,681	98,323	98,716	99,016	99,248	99,360
15	80,117	90,820	95,823	97,538	98,199	98,620	98,947	99,183	99,304
20	76,792	89,978	95,448	97,311	97,986	98,454	98,812	99,062	99,188
25	73,179	88,525	94,797	96,919	97,651	98,188	98,630	99,903	99,031
30	70,130	86,813	94,058	96,410	97,244	97,879	98,393	98,701	98,858
35	67,346	85,070	93,212	95,794	96,742	97,489	98,087	98,434	98,628
40	64,515	83,189	92,152	94,983	96,053	96,947	97,648	98,043	98,292
45	61,645	81,031	90,773	93,849	95,049	96,138	96,993	97,442	97,765
50	58,537	78,325	88,741	92,100	93,561	94,922	95,965	96,537	96,964
55	54,663	74,713	85,784	89,553	91,303	93,056	94,407	95,150	95,760
60	49,862	69,713	81,533	85,755	87,921	90,303	92,111	93,179	93,991
65	43,550	62,847	75,212	79,961	82,566	86,087	88,502	90,088	91,324
70	35,328	53,063	65,624	70,839	74,285	79,122	82,690	85,114	87,080
75	25,263	40,452	51,471	57,141	61,169	67,803	72,683	76,935	79,849
80	14,564	26,104	33,772	38,414	43,028	50,705	56,970	62,963	67,782
85	5,809	12,834	17,112	19,190	23,360	29,653	35,949	43,055	48,736

完全生命表が詳細な資料と精密な計算方法を用いて作成されるのに対して，簡易（あるいは簡速）生命表は簡便に作られるが，人口あるいは死亡分析の多くは簡易生命表で十分耐えられるし，多くの時日を要して作成される完全生命表では，その数値が使用時の死亡状況と数年あるいはそれ以上のずれを生ずる不便がある。この難点を補い，死亡状況を速やかに判定したり，年齢別人口の推計に直ちに利用できるなどに簡易生命表作成の意義がある。厚生省では，1945年以降毎年の暦年死亡統計に基づく簡易生命表を作成している。また，人口問題研究所においても，1947年4月～48年3月の死亡統計に基づいて第1回が算定されてより，毎年4月～翌年3月の簡速静止人口表（生命表）を作成しており，第38回に及んでいる。

（次ページにつづく）

表38 男女別にみた主要年齢の死亡率，生存数および平均余命：1935～90年（つづき）

(3) 平均余命 (e_x)

年 齢	1935～ 36年	1950～ 52年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
男									
0	46.92	59.57	65.32	67.74	69.31	71.73	73.35	74.78	75.92
1	51.95	62.14	66.56	68.16	69.35	71.53	72.96	74.22	75.30
2	52.92	61.86	65.81	67.31	68.47	70.63	72.03	73.28	74.36
3	53.02	61.42	65.00	66.42	67.55	69.70	71.09	72.33	73.40
4	52.74	60.82	64.15	65.51	66.62	68.75	70.14	71.36	72.43
5	52.22	60.10	63.26	64.57	65.67	67.80	69.17	70.39	71.45
10	48.25	55.68	58.57	59.80	60.85	62.94	64.28	65.47	66.53
15	43.85	50.95	53.74	54.93	55.97	58.03	59.35	60.54	61.58
20	40.41	46.43	49.08	50.18	51.26	53.27	54.56	55.74	56.77
25	37.55	42.24	44.58	45.54	46.58	48.54	49.79	50.97	51.98
30	33.89	38.10	40.07	40.90	41.90	43.78	45.00	46.16	47.16
35	30.10	33.87	35.52	36.28	37.24	39.05	40.22	41.36	42.35
40	26.22	29.65	31.02	31.73	32.68	34.41	35.52	36.63	37.58
45	22.43	25.52	26.61	27.28	28.22	29.92	30.94	32.01	32.92
50	18.85	21.54	22.39	23.00	23.88	25.56	26.57	27.56	28.40
55	15.55	17.79	18.45	18.94	19.76	21.35	22.35	23.36	24.06
60	12.55	14.36	14.84	15.20	15.93	17.38	18.31	19.34	20.01
65	9.89	11.35	11.62	11.88	12.50	13.72	14.56	15.52	16.22
70	7.62	8.82	8.85	8.99	9.56	10.53	11.18	12.00	12.66
75	5.72	6.73	6.60	6.63	7.14	7.85	8.34	8.93	9.50
80	4.20	5.04	4.91	4.81	5.26	5.70	6.08	6.51	6.88
85	3.03	3.72	3.69	3.51	3.82	4.14	4.39	4.64	4.93
女									
0	49.63	62.97	70.19	72.92	74.66	76.89	78.76	80.48	81.90
1	54.07	65.25	71.17	73.13	74.52	76.56	78.29	79.89	81.25
2	55.02	65.01	70.39	72.26	73.62	75.65	77.35	78.95	80.30
3	55.13	64.58	69.57	71.35	72.69	74.71	76.40	77.98	79.33
4	54.89	64.00	68.69	70.42	71.75	73.75	75.43	77.01	78.35
5	54.40	63.28	67.79	69.47	70.78	72.78	74.46	76.03	77.37
10	50.47	58.82	63.04	64.62	65.91	67.87	69.53	71.08	72.42
15	46.33	54.10	58.17	59.71	60.99	62.94	64.58	66.13	67.46
20	43.22	49.58	53.39	54.85	56.11	58.04	59.66	61.20	62.54
25	40.23	45.35	48.74	50.06	51.30	53.19	54.77	56.30	57.63
30	36.88	41.20	44.10	45.31	46.50	48.35	49.90	51.41	52.73
35	33.30	36.99	39.48	40.58	41.73	43.53	45.04	46.54	47.84
40	29.65	32.77	34.90	35.91	37.01	38.76	40.23	41.72	43.00
45	25.91	28.58	30.39	31.31	32.37	34.06	35.49	36.96	38.22
50	22.15	24.47	26.03	26.85	27.84	29.46	30.84	32.28	33.51
55	18.54	20.53	21.83	22.54	23.47	25.00	26.30	27.71	28.90
60	15.07	16.81	17.83	18.42	19.27	20.68	21.89	23.24	24.39
65	11.88	13.36	14.10	14.56	15.34	16.56	17.68	18.94	20.03
70	9.04	10.34	10.78	11.09	11.75	12.78	13.73	14.89	15.87
75	6.62	7.76	8.01	8.11	8.70	9.47	10.24	11.19	12.06
80	4.67	5.64	5.88	5.80	6.27	6.76	7.33	8.07	8.72
85	3.17	3.97	4.26	4.19	4.46	4.79	5.12	5.60	6.10

生命表は、ある人口のある時の死亡統計に基づいて計算した男女年齢の関数としての生存と死亡の確率を表にして示したものであるが、それは、静止人口（理論上の人口の一種で、流入のない封鎖人口において、出生と死亡とが全く相等しく、増減も起こらず、男女年齢別人口構造の一定不変な人口をいう）の理論を基礎とし、また、生命表によって静止人口が数値として与えられる。ここには、生命表の基礎関数のうちの3種を掲示したが、出生後 x 年間の生存の確率を x 歳の生存数といい、 l_x と書く。 l_0 は出生数を意味し、通例、男女各 100,000 を基礎におく。死亡率は、 x 歳のもののうち $x+1$ 歳に到達しないで死亡するものの割合で q_x で表わす。また、 x 歳の生存数が、その生命表の死亡秩序に従ってその後平均して何年生きられるかという期待値を平均余命といい、 e_x で表わす。

表39 男女別にみた出生時の死因別死亡確率：1955～90年

(%)

死 因	男					女				
	1955年	1965年	1975年	1985年	1990年	1955年	1965年	1975年	1985年	1990年
悪性新生物	11.9	15.0	18.56	24.02	25.82	10.6	12.4	13.86	16.38	17.24
高血圧性疾患	1.7	2.8	2.92	1.63	0.99	1.9	3.5	4.23	2.88	1.98
心 疾 患	8.7	11.4	14.94	19.31	20.00	8.9	12.3	16.86	22.10	24.49
脳血管疾患	21.3	27.4	26.55	17.61	14.13	21.7	27.0	28.28	21.57	18.19
肺炎・気管支炎	5.4	5.3	6.35	9.03	11.94	5.0	5.4	6.00	7.82	10.31
慢性肝疾患・肝硬変	…	…	2.27	2.12	1.84	…	…	1.06	1.08	1.02
腎炎、ネフローゼ症候群・ ネフローゼ	…	…	…	1.80	2.08	…	…	…	1.92	2.43
不慮の事故・有害作用	…	5.1	4.03	3.47	3.49	…	2.1	1.94	1.85	2.05
自動車事故（再掲）	…	…	1.65	1.36	1.44	…	…	0.61	0.54	0.64
自 殺	…	1.5	1.90	2.24	1.76	…	1.2	1.54	1.37	1.26

厚生省大臣官房統計情報部『昭和60年簡易生命表』（1986.8）並びに『平成2年簡易生命表』（1991.10）による。人はいずれかの時期に、なんらかの傷病（死因）で死亡するが、生命表上のある年齢の者が将来その死因で死亡すると思われる確率を計算したものが死因別死亡確率である。

表40 特定死因を除去した場合の平均余命（男女別主要年齢）の伸び：1990年

(年)

死 因	0歳	5歳	10歳	20歳	35歳	50歳	65歳	80歳
男								
悪性新生物	3.53	3.55	3.54	3.52	3.49	3.28	2.31	0.88
高血圧性疾患	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
心 疾 患	2.07	2.06	2.06	2.05	2.01	1.91	1.69	1.33
脳血管疾患	1.35	1.36	1.36	1.36	1.36	1.29	1.13	0.87
肺炎・気管支炎	0.93	0.91	0.91	0.91	0.91	0.92	0.96	0.90
慢性肝疾患・肝硬変	0.30	0.31	0.31	0.31	0.31	0.25	0.11	0.03
腎炎、ネフローゼ症候群・ネフローゼ	0.18	0.18	0.18	0.18	0.17	0.17	0.15	0.12
不慮の事故・有害作用	0.84	0.77	0.74	0.61	0.41	0.29	0.17	0.08
自動車事故（再掲）	0.44	0.43	0.41	0.31	0.16	0.11	0.06	0.02
自 殺	0.42	0.43	0.43	0.41	0.29	0.17	0.07	0.03
女								
悪性新生物	2.52	2.52	2.51	2.50	2.43	2.14	1.50	0.63
高血圧性疾患	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.13	0.12
心 疾 患	2.27	2.26	2.25	2.25	2.23	2.20	2.12	1.78
脳血管疾患	1.61	1.62	1.62	1.62	1.62	1.58	1.48	1.19
肺炎・気管支炎	0.76	0.75	0.75	0.75	0.74	0.74	0.75	0.69
慢性肝疾患・肝硬変	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.09	0.03
腎炎、ネフローゼ症候群・ネフローゼ	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.19	0.18	0.13
不慮の事故・有害作用	0.36	0.31	0.29	0.25	0.21	0.18	0.14	0.08
自動車事故（再掲）	0.17	0.16	0.15	0.12	0.09	0.07	0.04	0.01
自 殺	0.28	0.28	0.28	0.27	0.20	0.14	0.08	0.03

厚生省大臣官房統計情報部『平成2年簡易生命表』（1991.10）による。ある死因を除去すれば、その死因によって死亡していた者は、その死亡年齢以後に他の死因で死亡することになる。この結果死亡時期のくり延べが起こり、余命が延びることになる。この延びは、その死因のために失われた余命とみることができ、これによって各死因の平均余命への影響の大きさを測ることができる。

表41 都道府県別の男女別にみた出生時の平均余命：1965～85年

(年)

都道府県	男					女				
	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年
全 国 ¹⁾	67.74	69.84	71.79	73.57	74.95	72.92	75.23	77.01	79.00	80.75
北海道	67.46	69.26	71.46	72.96	74.50	72.82	74.73	76.74	78.58	80.42
	65.32	67.82	69.69	71.41	73.05	71.77	74.68	76.50	78.39	79.90
	65.87	68.03	70.27	72.72	74.27	71.58	74.13	76.20	78.59	80.69
	67.29	69.49	71.50	73.40	75.11	73.19	75.30	77.00	78.85	80.69
	65.39	67.56	70.17	72.48	74.12	71.24	74.14	75.86	78.64	80.29
山形県	66.49	68.71	70.96	73.12	74.99	71.94	74.46	76.35	78.58	80.86
	66.46	68.52	70.71	72.90	74.38	72.04	74.46	76.35	78.46	80.25
	66.99	68.32	70.58	72.78	74.35	72.52	74.43	76.12	78.35	79.97
	66.47	68.30	70.61	72.86	74.36	72.44	74.27	76.31	78.13	79.98
	67.34	69.22	71.23	73.72	75.11	72.38	74.50	76.42	78.46	80.39
埼玉県	67.26	69.38	71.88	73.79	75.20	72.45	74.62	76.61	78.68	80.65
	67.71	69.61	71.99	73.85	75.27	73.29	75.33	77.07	79.07	80.88
	69.84	71.30	73.19	74.46	75.60	74.70	75.96	77.89	79.49	81.09
	69.05	70.85	72.95	74.52	75.59	74.08	75.97	77.85	79.55	81.22
	67.18	69.07	71.44	73.29	74.83	72.19	74.65	76.76	78.97	80.86
富山県	66.70	69.18	71.11	73.27	74.81	72.04	74.78	76.56	78.93	80.80
	67.14	69.77	71.63	73.48	75.28	72.40	75.04	76.58	78.88	80.89
	67.96	70.18	72.21	74.24	75.64	72.87	75.04	76.81	79.18	81.01
	67.56	69.42	71.66	73.26	75.02	73.29	75.38	77.43	79.21	80.94
	68.45	70.46	72.40	74.50	75.91	72.81	75.22	77.00	79.44	81.13
岐阜県	68.90	70.69	72.18	74.13	75.53	73.03	74.96	76.41	78.47	80.31
	68.21	70.31	72.32	74.10	75.48	74.07	75.88	77.64	79.62	81.37
	69.00	70.74	72.39	74.08	75.44	73.67	75.28	76.63	78.73	80.51
	68.61	70.23	71.75	73.83	74.87	73.32	75.29	76.84	79.07	80.61
	67.26	69.66	71.51	73.61	75.34	72.48	74.75	76.47	78.64	80.63
東京都	69.18	71.08	72.63	74.20	75.39	73.75	75.66	77.30	79.19	80.68
	68.02	70.16	71.60	72.96	74.01	73.30	75.21	76.57	78.36	79.84
	68.29	70.32	71.82	73.31	74.47	73.48	75.63	77.13	78.84	80.40
	67.97	70.29	72.00	73.43	74.87	72.89	75.16	76.76	78.65	80.27
	67.75	69.48	71.25	72.79	74.19	73.57	75.19	76.81	78.47	80.13
鳥取県	67.18	69.29	71.42	73.02	74.40	73.39	75.44	77.45	79.45	81.11
	67.77	69.54	71.55	73.38	75.30	73.01	75.37	77.53	79.42	81.60
	68.68	70.69	72.25	74.21	75.28	74.03	76.37	77.76	79.78	81.31
	68.61	70.15	72.04	73.69	75.19	73.93	75.80	77.48	79.51	80.94
	67.30	69.16	71.20	72.96	74.45	72.98	75.33	77.27	79.14	81.16
徳島県	66.69	68.56	70.71	72.54	74.35	72.14	74.30	76.00	78.48	80.56
	67.67	69.95	71.91	74.28	75.61	73.16	75.44	77.12	79.64	81.28
	67.81	69.26	71.25	73.16	74.75	73.30	75.41	76.91	79.43	81.01
	66.94	68.02	70.20	72.20	74.04	73.32	74.99	76.50	78.98	80.97
	67.32	69.32	71.41	72.99	74.19	73.11	75.44	77.44	79.21	80.91
佐賀県	66.69	68.83	71.10	73.09	74.32	72.65	74.85	76.83	79.02	80.94
	66.29	68.17	70.74	72.41	74.09	72.06	74.37	76.46	78.67	80.81
	67.18	69.06	71.36	73.61	75.24	72.60	74.97	76.89	79.37	81.47
	66.83	68.99	71.03	73.21	74.82	72.07	74.66	76.73	78.54	80.58
	66.93	68.40	70.75	72.77	74.39	72.45	74.62	76.77	78.84	80.84
鹿児島県	67.36	68.14	70.54	72.53	74.09	72.71	74.62	76.53	78.44	80.34
	…	…	72.15	74.52	76.34	…	…	78.96	81.72	83.70

厚生省大臣官房統計情報部『昭和60年地域別生命表』（1987.12）による。厚生省では1965年から5年ごとに地域別生命表を作成しているが、各年の生命表とも国勢調査実施年を中心とした前後3年間の死亡統計に基づいている。表37の注記参照。1) 1970年以前は沖縄県を含まない。

表42 都道府県別の男女別にみた特定年齢の平均余命：1985年

(年)

都道府県	男				女			
	0 歳	20 歳	40 歳	65 歳	0 歳	20 歳	40 歳	65 歳
全 国	74.95	55.92	36.81	15.71	80.77	61.47	41.99	19.21
北海道	74.50	55.56	36.60	15.66	80.42	61.24	41.79	19.08
	73.05	54.15	35.29	14.89	79.90	60.68	41.29	18.63
	74.42	55.31	36.36	15.51	80.69	61.40	41.99	19.10
	75.11	56.06	36.95	15.66	80.69	61.39	41.90	18.95
青森県	74.12	55.13	36.18	15.22	80.29	61.07	41.60	18.60
	74.99	55.93	36.85	15.47	80.86	61.57	42.02	19.02
	74.38	55.49	36.53	15.51	80.25	61.09	41.73	18.83
	74.35	55.59	36.62	15.51	79.97	60.81	41.35	18.58
岩手県	74.36	55.43	36.37	15.35	79.98	60.69	41.25	18.54
	75.11	56.09	37.04	15.73	80.39	61.09	41.62	18.87
	75.20	56.14	36.88	15.53	80.65	61.32	41.76	19.01
	75.27	56.21	37.05	15.80	80.88	61.55	42.06	19.21
宮城県	75.60	56.42	37.15	16.00	81.09	61.76	42.23	19.48
	75.59	56.49	37.24	15.98	81.22	61.85	42.33	19.51
	74.83	55.83	36.80	15.55	80.86	61.63	42.15	19.06
	74.81	55.89	36.84	15.56	80.80	61.50	42.07	19.17
山形県	74.28	56.32	37.12	15.54	80.89	61.54	42.04	19.10
	75.64	56.77	37.60	15.96	81.01	61.81	42.26	19.31
	75.02	56.12	37.19	16.03	80.94	61.59	42.29	19.42
	75.91	56.93	37.85	16.11	81.13	61.90	42.47	19.50
福島県	75.53	56.48	37.36	15.96	80.31	61.10	41.64	18.86
	75.48	56.45	37.32	16.09	81.37	62.05	42.56	19.67
	75.44	56.38	37.19	15.69	80.51	61.19	41.67	18.91
	74.87	55.99	37.01	15.65	80.61	61.34	41.86	19.01
茨城県	75.34	56.35	37.15	15.41	80.63	61.34	41.80	18.81
	75.39	56.36	37.15	15.75	80.68	61.36	41.88	19.12
	74.01	54.91	35.70	14.96	79.84	60.55	41.05	18.47
	74.47	55.43	36.33	15.38	80.40	61.09	41.62	18.93
栃木県	74.87	55.84	36.65	15.44	80.27	60.96	41.47	18.71
	74.19	55.15	36.14	15.35	80.13	60.95	41.52	18.82
	74.40	55.47	36.47	15.61	81.11	61.91	42.42	19.47
	75.30	56.26	37.31	16.32	81.60	62.38	43.00	19.97
群馬県	75.28	56.24	37.22	16.07	81.31	62.05	42.58	19.65
	75.19	56.08	36.98	16.04	80.94	61.73	42.26	19.56
	74.45	55.50	36.67	15.89	81.16	61.93	42.49	19.73
	74.35	55.38	36.39	15.61	80.56	61.27	41.92	19.11
埼玉県	75.61	56.49	37.56	16.31	81.28	62.07	42.62	19.77
	74.75	55.80	36.94	16.10	81.01	61.82	42.41	19.61
	74.04	55.29	36.56	16.06	80.97	61.85	42.41	19.79
	74.19	55.14	36.16	15.70	80.91	61.66	42.17	19.62
千葉県	74.32	55.41	36.41	15.68	80.94	61.75	42.30	19.51
	74.09	55.09	36.11	15.41	80.81	61.47	42.02	19.38
	75.24	56.26	37.26	16.21	81.47	62.26	42.84	20.04
	74.82	55.70	36.80	15.86	80.58	61.38	41.95	19.14
東京都	74.39	55.50	36.56	15.84	80.84	61.68	42.24	19.61
	74.09	55.24	36.41	15.58	80.34	61.22	41.89	19.32
神奈川県	76.34	57.41	38.62	17.55	83.70	64.58	45.19	22.31

厚生省大臣官房統計情報部【昭和60年地域別生命表】(1987.12)による。1985年地域別生命表は、1984～86年人口動態統計による都道府県・特別区・指定都市別、年齢別死亡数および1985年国勢調査によるそれらの地域別、年齢別人口等を基礎資料として作成されている。なお、表38の注記参照。

表43 都道府県別の男女別にみた出生時の平均余命の伸び：1980～85年

(年)

都道府県	出生時平均余命の伸び (1980～85年)		都道府県	出生時平均余命の伸び (1980～85年)		都道府県	出生時平均余命の伸び (1980～85年)	
	男	女		男	女		男	女
全 国	1.38	1.75	富 山	1.54	1.87	島 根	1.92	1.89
北 海 道	1.54	1.84	石 川	1.80	2.01	岡 山	1.07	2.02
青 森	1.64	1.51	福 井	1.40	1.83	広 島	1.50	2.03
岩 手	1.55	2.10	山 梨	1.76	1.73	山 口	1.49	1.87
宮 城	1.71	1.84	長 野	1.41	1.69	徳 島	1.81	2.48
秋 田	1.64	1.65	岐 阜	1.40	1.84	香 川	1.33	2.52
山 形	1.87	2.28	静 岡	1.38	1.75	愛 媛	1.59	2.52
福 島	1.48	1.79	愛 知	1.36	1.78	高 知	1.84	2.48
茨 城	1.57	1.62	三 重	1.04	1.54	福 岡	1.20	1.77
栃 木	1.50	1.85	滋 賀	1.73	1.99	佐 賀	1.23	2.19
群 馬	1.39	1.93	京 都	1.19	1.49	長 崎	1.68	2.21
埼 玉	1.41	1.97	大 阪	1.05	1.48	熊 本	1.63	2.48
千 葉	1.42	1.81	兵 庫	1.16	1.56	大 分	1.61	1.81
東 京	1.14	1.60	奈 良	1.44	1.62	宮 崎	1.62	2.07
神 奈 川	1.07	1.67	和 歌 山	1.40	1.66	鹿 児 島	1.56	1.91
新 潟	1.54	1.89	鳥 取	1.38	1.66	沖 縄	1.82	2.76

厚生省大臣官房統計情報部『昭和60年地域別生命表』(1987.12)による。表41を参照。

表44 配偶関係別にみた男女別主要年齢の平均余命：1980, 1985年

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
1980年								
20歳	44.36	56.02	43.08	43.20	50.93	63.66	54.34	58.22
25	39.56	51.13	42.10	39.24	46.03	58.73	52.69	53.94
30	34.76	46.25	39.25	35.16	41.21	53.83	48.91	49.36
35	30.12	41.39	35.46	31.13	36.50	48.95	44.42	44.78
40	25.79	36.61	31.42	27.34	31.93	44.13	39.79	40.23
45	21.85	31.96	27.50	23.97	27.51	39.37	35.14	35.70
50	18.22	27.49	23.71	20.96	23.21	34.71	30.56	31.26
55	14.90	23.20	20.00	18.08	19.06	30.17	26.07	26.94
60	11.85	19.10	16.40	15.29	15.13	25.77	21.72	22.76
65	9.02	15.30	13.07	12.65	11.48	21.58	17.55	18.77
70	6.62	11.92	10.09	10.29	8.26	17.72	13.68	15.08
75	4.81	9.09	7.60	8.22	5.63	14.46	10.25	11.82
80	3.45	6.89	5.64	6.29	3.61	12.22	7.44	9.11
85	2.33	5.38	4.18	5.12	1.96	11.11	5.36	7.08
1985年								
20歳	46.88	56.97	51.23	45.15	53.33	62.60	60.09	58.70
25	42.07	52.11	46.58	40.78	48.42	57.65	55.28	53.83
30	37.27	47.22	42.05	36.56	43.57	52.72	50.60	49.09
35	32.56	42.34	37.65	32.31	38.83	47.82	46.00	44.44
40	28.06	37.52	33.40	28.22	34.18	42.96	41.41	39.85
45	23.85	32.81	29.25	24.50	29.65	38.17	36.77	35.31
50	19.99	28.27	25.29	21.22	25.25	33.46	32.15	30.87
55	16.54	23.96	21.55	18.32	20.99	28.86	27.63	26.53
60	13.34	19.87	17.94	15.53	16.86	24.35	23.21	22.27
65	10.42	15.98	14.46	12.79	13.03	20.00	18.94	18.13
70	7.85	12.42	11.23	10.19	9.63	15.88	14.90	14.29
75	5.67	9.29	8.42	7.79	6.68	12.11	11.21	10.82
80	4.15	6.81	6.21	5.79	4.37	8.86	8.11	7.92
85	3.10	4.89	4.50	4.22	2.90	6.18	5.68	5.58

石川晃「昭和55年配偶関係別生命表」『人口問題研究』第169号(1984.1), 石川晃「昭和60年配偶関係別生命表」『人口問題研究』, 第185号(1988.1)による。

前掲のように(表38の注記参照), 生命表は本来, 男女別人口について, 全国あるいは都道府県などの地域について計算されるが, 同じ考え方によって, 配偶関係別生命表, 職業別生命表等の特殊生命表(差別生命表ともいう)が作成される。配偶関係の違いは, 人間の生活に大きな影響を与える。さらに健康状態にも影響すると思われる。事実, 配偶関係別生命表をみると, 配偶関係の違いによってかなりの平均余命の差がみられる。配偶関係別生命表は配偶関係別人口と配偶関係別死亡数があれば, 普通生命表と同じ方法で作成することができる。したがって, 国勢調査年次については作成することができるが, 分子の死亡数と分母の人口では配偶関係という性格上ずれがあることはいままでのない。また, 職業別生命表を作成するにあたっては幾つかの問題点がある。まず職業であるが, 死亡時の職業であり, 途中転職もあろうし, 生涯一つの職業で通した人ばかりではない(これは配偶関係別生命表についてもいえることである)。また, 人口動態統計による職業別死亡は届け出によるもので, 通常, 死亡者の身内か知人が届け出るものであり, どのような職業として届け出るかは届け人にまかされる。したがって, 人口動態統計の職業別死亡の信頼性となると疑問なしとしない。さらに, 分母の人口は一時点の職業であり, 分子の死亡数と異なる等の問題がある。利用に際しては, これらの問題点を念頭において用いねばならない。

表45 男子就業者の職業別にみた主要年齢の平均余命：1975～85年

年 齢	1975年	1980年	1985年	1975年	1980年	1985年	1975年	1980年	1985年
	15歳以上就業者総数			専門的・技術的職業従事者			管理的職業従事者		
15歳	59.50	60.50	63.22	60.52	60.52	63.74	60.63	62.12	64.29
20	54.62	55.65	58.35	55.64	55.64	58.85	55.92	57.23	59.64
25	49.77	50.83	53.51	50.78	50.78	53.96	51.28	52.38	55.06
30	44.98	46.00	48.67	45.94	45.92	49.08	46.61	47.54	50.43
35	40.22	41.18	43.84	41.09	41.06	44.18	41.84	42.66	45.66
40	35.52	36.42	39.06	36.26	36.26	39.34	37.01	37.77	40.82
45	30.92	31.77	34.38	31.52	31.55	34.60	32.21	32.93	36.04
50	26.46	27.25	29.86	26.91	26.97	30.00	27.52	28.20	31.40
55	22.13	22.86	25.50	22.45	22.55	25.56	22.94	23.58	26.90
60	17.90	18.58	21.24	18.10	18.30	21.28	18.44	19.06	22.48
65	14.12	14.77	17.14	14.23	14.56	17.18	14.45	15.07	18.21
	事務従事者			販売従事者			農林漁業作業者		
15歳	59.49	60.91	63.88	58.68	59.97	62.12	57.71	58.74	60.55
20	54.60	56.05	59.01	53.78	55.11	57.23	52.94	54.00	55.77
25	49.76	51.21	54.18	48.91	50.25	52.36	48.27	49.34	51.08
30	44.96	46.37	49.35	44.06	45.39	47.48	43.66	44.72	46.45
35	40.19	41.54	44.54	39.26	40.52	42.59	39.08	40.12	41.85
40	35.49	36.77	39.76	34.54	35.72	37.75	34.53	35.56	37.31
45	30.91	32.12	35.11	29.99	31.07	33.04	30.09	31.10	32.88
50	26.47	27.62	30.62	25.64	26.61	28.53	25.78	26.77	28.61
55	22.16	23.23	26.24	21.47	22.35	24.23	21.61	22.56	24.45
60	17.94	18.89	21.92	17.44	18.22	20.11	17.55	18.42	20.35
65	14.15	15.00	17.73	13.84	14.56	16.18	13.91	14.70	16.38
	採鉱・採石作業者			運輸・通信従事者			技能工・生産工程作業者及び単純労働者		
15歳	55.09	51.14	46.74	59.55	60.12	63.44	60.04	61.56	65.27
20	50.37	46.83	42.21	54.76	55.37	58.59	55.13	56.69	60.40
25	45.84	42.68	37.94	50.03	50.64	53.78	50.28	51.84	55.54
30	41.46	38.51	33.81	45.32	45.88	49.00	45.48	47.00	50.69
35	37.17	34.22	29.79	40.59	41.10	44.22	40.72	42.17	45.84
40	32.95	29.91	25.84	35.87	36.32	39.46	36.03	37.39	41.03
45	28.80	25.76	22.00	31.23	31.62	34.78	31.44	32.71	36.31
50	24.78	21.93	18.39	26.72	27.05	30.22	26.95	28.12	31.71
55	20.88	18.51	15.08	22.33	22.65	25.80	22.56	23.61	27.21
60	17.06	15.43	12.10	18.04	18.39	21.50	18.21	19.14	22.77
65	13.62	12.74	9.39	14.21	14.64	17.37	14.32	15.14	18.45
	保安職業従事者			サービス職業従事者			無 職		
15歳	60.98	61.79	64.74	59.39	58.63	60.34	41.08	44.52	45.62
20	56.04	56.84	59.85	54.48	53.76	55.46	36.24	39.59	40.73
25	51.12	51.92	54.96	49.62	48.93	50.62	31.76	34.92	36.02
30	46.25	47.02	50.08	44.82	44.13	45.82	27.82	30.68	31.57
35	41.39	42.13	45.20	40.08	39.35	41.04	24.47	27.03	27.49
40	36.57	37.29	40.38	35.43	34.68	36.34	21.72	24.01	23.97
45	31.83	32.54	35.66	30.90	30.20	31.80	19.43	21.53	21.07
50	27.19	27.90	31.06	26.49	25.94	27.50	17.43	19.39	18.61
55	22.69	23.37	26.58	22.19	21.88	23.40	15.53	17.31	16.21
60	18.27	18.93	22.19	17.96	17.94	19.42	13.57	15.09	13.46
65	14.34	15.00	17.96	14.17	14.40	15.58	11.58	12.82	10.52

石川晃「昭和55年職業別男子就業者の生命表」『人口問題研究』第173号（1985.1）、石川晃「職業別就業者の生命表：1985年」『人口問題研究』第46巻第4号（1991.1）による。表44の注記参照。

表46 壮年期における性、年齢、世帯構成別の死亡数構成割合：1989年

(%)

年 齢	死亡数	総 数	死亡者と配偶者及び未婚の子	夫婦のみの世帯	死亡者が第二世代の三世帯同居	死亡者が第一世代の三世帯同居	単 独 世 帯	そ の 他 の 世 帯
総 数	797	100.0	33.9	15.3	15.2	11.5	5.4	18.7
男	589	100.0	37.4	13.4	16.3	9.8	5.3	17.8
30～39	45	100.0	44.4	2.2	22.2	—	6.7	24.4
40～49	120	100.0	42.5	2.5	27.5	0.8	6.7	20.0
50～59	253	100.0	43.5	11.5	16.6	7.1	5.5	15.8
60～64	171	100.0	22.8	26.9	6.4	22.8	3.5	17.5
女	208	100.0	24.0	20.7	12.0	16.3	5.8	21.2
30～39	15	100.0	20.0	6.7	40.0	—	6.7	26.7
40～49	39	100.0	41.0	10.3	15.4	2.6	5.1	25.6
50～59	80	100.0	23.8	26.3	10.0	16.3	6.3	17.5
60～64	74	100.0	16.2	23.0	6.8	27.0	5.4	21.6

厚生省大臣官房統計情報部『平成元年度人口動態社会経済面調査報告—壮年期死亡』(1989.6)による。

表47 壮年期における性、年齢、生計維持者であったか否か別の死亡数構成割合：1989年

(%)

年 齢	死 亡 数	総 数	主な生計維持者だった	他には収入のある者はいなかった	他にも収入のある者がいた	主な生計維持者でなかった
総 数	797	100.0	68.6	25.8	42.5	31.4
男	589	100.0	86.8	31.2	55.2	13.2
30～39	45	100.0	84.4	42.2	42.2	15.6
40～49	120	100.0	93.3	35.0	58.3	6.7
50～59	253	100.0	88.1	26.9	60.9	11.9
60～64	171	100.0	80.7	32.2	48.0	19.3
女	208	100.0	17.3	10.6	6.7	82.7
30～39	15	100.0	13.3	6.7	6.7	86.7
40～49	39	100.0	15.4	10.3	5.1	84.6
50～59	80	100.0	23.8	15.0	8.8	76.3
60～64	74	100.0	12.2	6.8	5.4	87.8

注：「主な生計維持者だった」には、他に収入のある者の有無の不詳を含む。

厚生省大臣官房統計情報部『平成元年度人口動態社会経済面調査報告—壮年期死亡』(1989.6)による。

表48 脳血管疾患死亡者の年齢階級別にみた介護者割合：1981年

(%)

介 護 者	総 数	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
配 偶 者	41.0	64.3	72.5	63.0	65.1	44.4	22.9	8.5
同居の子又は孫	39.5	—	21.7	22.2	36.2	36.5	49.1	51.9
同居の子の配偶者	47.4	—	—	11.1	26.7	52.8	60.9	66.0
その他の同居者	4.4	14.3	7.2	6.8	0.7	3.2	4.9	14.2
別居の子又は孫	20.0	—	1.4	13.0	21.5	23.4	19.3	19.8
別居の子の配偶者	7.8	—	—	5.6	6.5	9.3	8.0	8.5
別居のその他の親族	8.2	21.4	23.2	17.3	11.7	6.5	5.8	3.8
家政婦等	9.1	—	4.3	4.9	6.8	10.4	10.1	9.4
その他	7.8	—	10.1	12.3	10.1	7.6	6.2	6.6
介護者なし	4.6	21.4	15.9	19.8	6.2	2.9	1.8	—

注：介護者は複数回答である。

厚生省統計情報部『昭和56年度人口動態社会経済面調査報告—脳血管疾患死亡』(1983.3)による。

表49 脳血管疾患死亡者の年齢階級別にみた世帯構成割合：1981年

(%)

年 齢	総 数	ひとり ぐらし	夫婦のみ	未 婚 の 子と同居	既 婚 の 子と同居	そ の 他
総 数	100.0	2.9	9.5	11.5	71.5	4.5
30～39	100.0	7.1	7.1	64.3	—	21.4
40～49	100.0	2.9	10.1	66.7	13.0	7.2
50～59	100.0	4.9	13.0	40.7	34.6	6.8
60～69	100.0	2.6	19.9	17.9	55.0	4.6
70～79	100.0	3.6	9.2	5.3	78.6	3.3
80～89	100.0	1.8	5.6	4.5	82.8	5.2
90歳以上	100.0	1.9	1.9	2.8	90.6	2.8

厚生省統計情報部『昭和56年度人口動態社会経済面調査報告—脳血管疾患死亡』（1983.3）による。

表50 脳血管疾患死亡者の年齢階級別にみた生活維持の方法別割合：1981年

(%)

生活維持の方法	総 数	30～39歳	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90歳以上
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
本人の就労収入	13.6	64.3	69.6	48.8	25.4	6.9	4.1	0.9
年金・恩給等	44.7	7.1	7.2	9.9	51.1	49.1	49.2	42.5
財 産 収 入	3.9	—	5.8	1.9	3.9	4.5	3.7	2.8
同居家族の収入	76.0	64.3	58.0	65.4	64.5	77.1	82.0	89.6
仕 送 り	3.0	—	—	1.2	2.9	4.0	2.7	1.9
生 活 保 護	2.7	—	2.9	6.2	3.3	2.1	2.5	2.8
そ の 他	1.5	—	1.4	1.9	2.0	1.4	1.7	—

注：生活維持の方法は複数回答である。

厚生省統計情報部『昭和56年度人口動態社会経済面調査報告—脳血管疾患死亡』（1983.3）による。

表51 主要国の普通死亡率：1950～89年

(%)

年次	カナダ	アメリカ合衆国	オーストラリア	ベルギー	ブルガリア	チェコスロバキア	デンマーク ¹⁾	フィンランド	フランス
1950	9.0	9.6	12.4	12.5	10.2	11.5	9.2	10.1	12.8
1955	8.2	9.2	12.2	12.3	9.1	9.6	8.7	9.3	12.1
1960	7.8	9.5	12.7	12.4	8.1	9.2	9.5	9.0	11.4
1965	7.6	9.4	13.0	12.1	8.2	10.0	10.1	9.7	11.2
1970	7.3	9.4	13.3	12.3	9.1	11.6	9.7	9.6	10.7
1975	7.4	8.9	12.8	12.2	10.3	11.5	10.1	9.3	10.6
1980	7.2	8.7	12.3	11.6	11.1	12.2	10.9	9.3	10.2
1985	7.2	8.7	11.9	11.2	12.0	11.9	11.4	9.8	10.0
1986	7.3	8.7	11.5	11.2	11.6	12.0	11.3	9.6	9.9
1987	7.2	* 8.7	11.2	10.7	11.9	11.5	11.3	9.7	9.5
1988	7.3	* 8.8	11.0	...	12.0	11.4	11.5	9.9	9.4
1989	*10.9	*11.6	11.6	* 9.9	...

年次	東ドイツ ²⁾	西ドイツ ³⁾	ギリシア	ハンガリー	イタリア	オランダ	ノルウェー	ポーランド	ポルトガル
1950	11.9	10.6	7.1	11.4	9.7	7.5	9.1	11.6	12.2
1955	11.9	11.1	6.9	10.0	9.2	7.6	8.5	9.6	11.6
1960	13.6	11.6	7.3	10.2	9.6	7.7	9.1	7.6	10.8
1965	13.5	11.5	7.8	10.6	10.0	7.9	9.5	7.4	10.3
1970	14.1	12.1	8.4	11.6	9.7	8.4	10.0	8.2	10.3
1975	14.3	12.1	8.9	12.4	9.9	8.3	10.0	8.7	10.4
1980	14.2	11.6	9.1	13.6	9.7	8.1	10.1	9.8	9.9
1985	13.5	11.5	9.3	13.9	9.6	8.5	10.7	10.3	9.6
1986	13.4	11.5	9.2	13.8	9.4	8.6	10.5	10.0	9.4
1987	12.9	11.3	9.5	13.4	9.2	8.3	10.7	10.0	9.3
1988	12.8	11.2	9.3	13.2	9.3	8.4	10.8	9.8	9.5
1989	*12.4	*11.2	* 8.7	*10.6	*10.1	...

年次	ルーマニア	スペイン ⁴⁾	スウェーデン	スイス	イギリス	ユーゴスラビア	オーストラリア	ニュージーランド	ソビエト連邦
1950	12.4	10.9	10.0	10.1	11.7	13.0	9.6	9.5	9.7
1955	9.7	9.4	9.5	10.1	11.7	11.4	8.9	9.0	8.2
1960	8.7	8.8	10.0	9.7	11.5	9.9	8.6	8.8	7.1
1965	8.6	8.5	10.1	9.5	11.5	8.8	8.8	8.7	7.3
1970	9.5	8.3	10.0	9.1	11.8	8.9	9.0	8.8	8.2
1975	9.3	8.4	10.8	8.7	11.9	8.7	7.9	8.2	9.3
1980	10.4	7.7	11.0	9.3	11.8	8.8	7.4	8.6	10.3
1985	10.9	8.0	11.3	9.2	11.8	9.2	7.5	8.5	10.0
1986	...	7.9	11.1	9.2	11.6	9.2	7.2	8.3	9.8
1987	11.1	9.1	11.3	9.2	7.2	8.4	9.9
1988	11.1	9.2	11.4	9.1	7.2	...	10.2
1989	*10.7	...	*10.8	* 9.1	*11.5	* 9.1	...	8.2	...

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1978～89年版および同じく UN, *Statistical Papers*, Series A, Vol. XXX VII, No. 4 (Population and Vital Statistics Report, Data available as of 1 October 1985) による。各年の人口1,000についての死亡率。

* 暫定値。1) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。2) 東ベルリンを含む。3) 西ベルリンを含む。4) セウタおよびメリラを除く。

表52 主要国の乳児死亡率：1950～89年

(‰)

年次	カナダ	アメリカ合衆国	シンガポール	オーストラリア	ベルギー	ブルガリア	チェコスロバキア	デンマーク ¹⁾	フィンランド
1950	41.5	29.2	82.2	66.1	53.4	94.5	77.7	30.7	43.5
1955	31.3	26.6	49.6	45.6	40.7	82.4	34.1	25.2	29.7
1960	27.3	26.0	34.8	37.5	31.2	45.1	23.5	21.5	21.0
1965	23.6	24.7	26.1	28.3	23.7	30.8	25.5	18.7	17.6
1970	18.8	20.0	19.7	25.9	21.1	27.3	22.1	14.2	13.2
1975	14.3	16.1	13.9	20.5	16.1	23.1	20.8	10.3	9.6
1980	10.4	12.6	11.7	14.3	11.0	20.2	18.4	8.4	7.6
1985	7.9	10.6	9.3	11.2	9.4	15.4	14.0	7.9	6.3
1986	7.9	10.4	9.4	10.3	9.7	14.7	13.4	8.2	5.8
1987	7.3	*10.0	7.4	9.8	9.7	14.7	12.9	8.3	5.9
1988	7.2	*9.9	7.0	8.1	...	13.6	11.9
1989	*7.5	*8.3	*11.3	...	*5.8

年次	フランス	東ドイツ ²⁾	西ドイツ ³⁾	ギリシア	ハンガリー	アイルランド	イタリア	オランダ	ノルウェー
1950	52.0	75.5	57.2	35.4	85.7	46.2	63.8	26.7	28.2
1955	38.6	48.9	42.7	44.4	60.0	36.7	50.9	21.6	20.6
1960	27.4	38.8	33.8	40.1	47.6	29.3	43.9	17.9	18.9
1965	21.9	24.8	23.9	34.3	38.8	25.2	36.0	14.4	16.8
1970	18.2	18.5	23.6	29.6	35.9	19.5	29.6	12.7	12.7
1975	13.8	15.9	19.8	24.0	32.8	17.5	21.2	10.6	11.1
1980	10.0	12.1	12.6	17.9	23.2	11.2	14.3	8.6	8.1
1985	8.3	9.6	8.9	14.1	20.4	8.8	10.4	8.0	8.5
1986	8.0	9.2	8.6	12.3	19.0	8.9	9.5	7.7	7.8
1987	7.8	8.7	8.3	12.6	17.3	7.9	9.5	7.6	8.4
1988	7.7	8.1	7.5	11.0	15.8	9.2	9.5	6.8	8.0
1989	...	*7.6	*6.8	...

年次	ポーランド	ルーマニア	スペイン ⁴⁾	スウェーデン	スイス	イギリス	ユーゴスラビア	オーストラリア	ニュージーランド
1950	108.0	116.7	69.8	21.0	31.2	31.4	118.4	24.5	27.6
1955	81.4	78.2	56.9	17.4	26.5	25.8	112.8	22.0	24.5
1960	56.1	75.7	43.7	16.6	21.1	22.5	87.7	20.2	22.6
1965	41.7	44.1	37.8	13.3	17.8	19.6	71.8	18.5	19.5
1970	33.2	49.4	26.5	11.0	15.1	18.4	55.5	17.9	16.7
1975	24.9	34.7	18.9	8.6	10.7	16.0	39.7	14.3	16.0
1980	21.3	29.3	11.1	6.9	9.1	12.1	31.4	10.7	12.9
1985	18.5	25.6	*8.5	6.8	6.9	9.4	28.2	9.9	10.8
1986	17.5	5.9	6.8	9.5	26.7	8.8	11.2
1987	17.5	22.5	...	6.1	6.8	9.1	25.1	8.7	10.0
1988	16.2	5.8	6.8	9.0	24.5	9.2	...
1989	*16.0	*26.9	...	*6.0	*6.8	...	*23.7	...	*10.2

前表と同じく、UN、*Demographic Yearbook*、および *Statistical Papers (Series A)* による。各年の出生1,000についての生後1年未満の死亡率。

* 暫定値。1) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。2) 東ベルリンを含む。3) 西ベルリンを含む。4) セウタおよびメリラを除く。

表53 主要国の主要死因別にみた死亡率：1965～88年

(人口10万について)

年次	総数	全結核	悪性新生物	脳血管疾患	心臓疾患	高血圧疾患	肺炎	自動車事故	その他の不慮事故	自殺、自傷
カナダ										
1965	759.7	3.5	132.9	79.9	264.8	16.8	26.1	25.8	30.2	8.7
1971	728.3	2.1	143.7	74.4	248.8	7.9	23.2	26.4	29.4	11.9
1976	726.4	1.2	151.5	69.4	248.0	6.3	22.3	22.5	26.4	12.8
1982	708.3	0.6	170.4	59.0	237.2	6.1	20.7	16.5	22.0	14.3
1985	715.1	0.5	182.7	54.7	227.1	5.3	22.3	16.2	20.3	12.9
1987	721.8	0.4	189.7	54.1	222.4	5.0	22.7	16.3	20.7	14.0
アメリカ合衆国										
1965	943.3	4.1	153.6	103.7	338.8	34.4	30.8	25.4	30.4	11.1
1970	938.0	2.7	161.5	101.5	352.1	11.0	28.5	26.1	28.0	11.0
1975	888.5	1.6	171.7	91.1	331.1	8.1	24.1	21.5	26.8	12.7
1980	875.8	0.8	183.3	74.9	324.1	14.4	22.9	22.9	23.6	11.8
1984	862.3	0.7	191.8	65.3	313.5	13.3	24.4	19.1	20.2	12.4
1987	872.4	0.7	195.9	61.6	302.8	12.9	28.2	19.3	19.8	12.7
チリ										
1965	1,067.6	40.8	99.6	62.1	101.6	11.4	156.3		83.3	
1970	854.3	23.9	104.7	59.1	103.5	8.4	114.5	10.0	27.9	5.0
1976	770.3	18.5	101.5	57.9	90.7	6.5	72.1	9.0	15.8	5.7
1980	663.8	12.2	102.0	60.7	88.7	8.8	38.5	12.9	20.2	4.9
1983	637.1	8.1	102.5	59.1	93.1	8.5	35.5	8.3	22.3	5.7
1987	562.8	5.2	104.3	52.1	81.8	8.8	40.6	7.0	17.2	5.5
オーストリア										
1965	1,299.4	20.1	261.6	187.1	308.5	24.4	34.9	24.6	42.9	22.8
1970	1,337.0	13.0	262.1	199.4	344.1	18.5	53.0	33.6	44.9	24.2
1975	1,277.2	7.7	252.8	192.4	367.4	23.4	45.9	33.0	39.6	24.1
1980	1,231.7	5.4	256.9	195.2	391.6	28.9	31.3	25.1	37.6	25.7
1986	1,150.8	2.9	247.1	—	360.6	24.9	19.3	18.8	32.6	28.3
1988	1,096.1	2.4	250.0	162.1	357.8	21.7	18.5	19.3	33.0	24.4
デンマーク ¹⁾										
1965	1,006.4	2.0	225.6	120.1	334.8	14.1	17.1	21.9	30.3	19.3
1970	978.6	2.9	221.9	107.1	332.4	7.8	20.0	24.8	23.4	21.5
1976	1,064.6	1.9	246.0	98.4	373.2	5.9	37.8	17.1	19.9	23.9
1980	1,091.9	1.4	270.0	100.3	370.1	7.3	37.2	13.9	23.7	31.6
1987	1,127.3	1.2	286.5	101.0	366.5	6.1	20.2	13.4	33.8	27.9

WHO, *World Health Statistics Annual* および United Nations, *Demographic Yearbook* による。死因分類は国、年次によって異なるところもあるので、死因内容は必ずしも一致しない。1) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。2) 他殺および戦争による死亡を含む。
(次ページにつづく)

表53 主要国の主要死因別死亡率：1965～88年（つづき）

(人口10万について)

年次	総数	全結核	悪性新生物	脳血管疾患	心臓疾患	高血圧疾患	肺炎	自動車事故	その他の不慮事故	自殺、自傷
フ ラ ン ス										
1965	1,104.5	14.6	203.6	132.2	202.0	10.0	23.3	25.2	44.2	15.0
1970	1,063.0	8.2	207.4	147.2	196.8	11.9	17.7	23.5	51.3	15.4
1980	1,018.6	3.0	231.5	125.8	212.1	10.5	9.0	20.5	49.5	19.4
1984	1,001.4	2.1	239.2	113.9	210.8	10.4	19.8	18.1	44.3	22.7
1987	948.2	1.8	243.1	99.3	197.1	9.7	20.1	16.9	40.5	21.9
西 ド イ ツ ^{3), 4)}										
1965	1,148.3	12.8	228.3	182.5	243.8	20.9	26.7	26.4	33.0	20.0
1970	1,193.7	8.2	231.4	173.4	294.2	20.3	31.9	31.1	32.3	21.2
1975	1,211.8	5.5	246.5	169.3	327.8	22.1	28.4	23.5	30.3	20.9
1980	1,160.2	2.5	254.7	166.3	357.8	23.3	20.7	20.2	24.8	20.9
1985	1,150.1	1.4	267.2	148.6	370.3	15.7	28.7	13.9	20.6	19.0
1988	1,119.0	1.4	275.3	137.9	362.3	14.8	20.3	12.9	19.3	17.6
ハ ン ガ リ ー										
1965	1,065.4	25.1	191.4	165.5	287.3	28.8	15.6	8.8	31.5	29.8
1970	1,166.0	19.3	216.0	169.5	320.9	38.5	16.7	16.7	37.9	34.9
1975	1,243.8	13.0	242.1	172.5	298.2	63.0	10.3	18.0	42.2	38.5
1980	1,357.1	10.8	257.2	232.0	327.9	41.0	15.7	16.2	50.6	44.9
1986	1,383.7	5.8	277.1	211.3	330.3	52.4	9.2	16.2	57.4	45.3
1988	1,321.5	5.1	281.8	198.6	324.1	50.0	7.1	17.1	54.8	41.3
イ タ リ ア										
1965	983.2	12.9	162.0	136.3	253.3	33.5	36.9	20.8	22.4	5.4
1970	972.8	7.0	179.1	131.9	251.5	25.2	39.4	24.3	22.3	5.8
1975	992.9	4.6	194.0	136.1	270.5	27.6	30.9	21.5	25.4	5.6
1980	971.6	2.7	213.5	133.3	263.0	29.8	21.0	19.2	27.1	7.3
1983	994.6	2.2	229.6	137.3	262.1	30.3	19.8	17.4	23.4	7.6
1986	951.1	1.7	236.5	136.4	227.8	26.5	17.6	16.3	22.8	8.2
オ ラ ン ダ										
1965	797.5	1.8	183.0	98.7	223.5	13.0	14.2	19.7	24.1	6.9
1970	841.1	1.2	194.6	97.2	246.1	10.0	22.8	24.4	25.0	8.1
1976	831.2	1.0	206.8	89.9	256.7	6.6	15.9	17.7	21.5	9.4
1980	807.6	0.3	216.7	85.1	254.1	5.3	19.7	13.4	18.1	10.1
1985	846.7	0.3	229.2	81.1	263.4	5.7	23.1	9.8	15.6	11.3
1987	833.3	0.2	239.1	78.9	237.5	5.4	18.4	9.5	15.0	11.0

3) 西ベルリンを含む。4) 1985年以降はドイツ連邦共和国

(次ページにつづく)

表53 主要国の主要死因別死亡率：1965～88年（つづき）

(人口10万について)

年次	総数	全結核	悪性新生物	脳血管疾患	心臓疾患	高血圧疾患	肺炎	自動車事故	その他の不慮事故	自殺、自傷
ノルウェー										
1965	948.6	3.9	172.0	153.7	274.7	18.0	55.0	12.2	35.9	7.7
1970	998.7	2.6	186.1	157.4	311.8	14.8	63.7	15.4	35.6	8.4
1975	984.8	2.2	196.0	143.4	315.6	13.0	71.7	14.0	36.4	9.9
1980	1,011.8	2.2	211.1	129.3	323.5	14.2	60.5	9.3	41.7	12.4
1987	1,074.5	0.4	230.1	129.9	351.9	11.3	62.4	9.7	37.0	15.5
ポーランド										
1965	737.9	37.4	123.7	31.7	127.0	17.3	28.7	8.0	30.8	9.0
1970	821.6	25.6	138.2	38.0	157.2	20.2	29.3	11.2	33.6	11.3
1975	872.7	12.8	152.2	53.2	185.5	17.9	27.8	52.3	...	11.4
1980	984.3	8.3	167.8	65.4	224.7	20.4	21.8
1986	1,004.7	4.6	181.8	66.5	214.0	21.5	19.9	13.7	36.2	13.0
1988	979.4	3.7	187.6	65.5	207.0	19.7	15.6	14.4	33.6	12.2
スウェーデン										
1965	1,011.1	4.6	187.6	120.9	341.4	26.4	51.7	17.9	26.1	18.9
1970	995.0	4.8	203.2	105.6	367.4	10.4	39.6	17.1	25.4	22.3
1975	1,076.6	4.3	237.8	119.2	409.6	4.6	24.5	15.1	32.9	19.4
1980	1,104.6	3.3	242.0	110.4	440.0	4.2	34.4	11.0	30.2	19.4
1987	1,111.2	0.6	234.0	114.2	421.8	4.9	52.8	9.1	25.3	18.3
スイス										
1965	934.3	8.5	187.7	118.5	257.3	25.5	19.1	21.2	37.2	18.1
1970	911.0	6.2	194.0	104.2	235.4	21.5	19.8	25.8	34.6	18.4
1975	873.1	4.7	207.6	104.4	248.1	23.5	21.0	19.3	29.5	22.3
1980	935.9	2.8	221.2	109.1	282.3	20.0	22.5	19.2	30.4	25.7
1988	919.9	1.9	243.4	88.8	275.3	19.5	23.3	14.5	36.3	22.4
イギリス ⁵⁾										
1965	1,150.2	4.8	222.6	163.6	360.8	27.2	65.0	15.7	23.6	10.8
1970	1,174.1	3.3	236.2	161.9	359.2	20.6	87.1	13.9	21.4	8.0
1976	1,216.9	2.3	255.2	153.4	386.1	15.5	113.2	12.3	18.3	7.8
1980	1,180.6	1.3	262.4	145.1	390.4	11.3	109.1	11.7	16.8	8.8
1985	1,183.3	1.0	280.1	146.7	378.2	9.2	55.9	9.7	15.3	8.9
1988	1,133.9	0.9	282.8	136.1	350.9	7.1	52.5	8.9	13.6	8.4
オーストラリア										
1965	877.8	2.6	133.2	120.1	316.9	18.7	29.7	27.8	26.0	14.8
1970	905.4	1.6	145.1	125.6	317.9	14.0	25.2	31.7	23.9	12.4
1975	791.6	0.9	147.8	111.4	275.4	10.3	15.5	27.5	21.6	11.1
1980	743.7	0.5	159.6	93.9	254.1	9.1	12.1	23.8	19.0	11.0
1985	753.9	0.4	175.6	85.1	250.2	7.5	11.4	18.6	16.7	11.6
1987	721.4	0.3	174.0	77.3	237.9	6.5	9.7	17.1	16.0	13.8

5) イングランド＝ウェールズのみ。

表54 主要国の妊産婦死亡率：最新年次

(出生10万について)

国	(年)	妊産婦 死亡率	国	(年)	妊産婦 死亡率	国	(年)	妊産婦 死亡率
ルーマニア	(1984)	148.8	ニュージーランド	(1987)	12.7	イギリス ³⁾	(1988)	5.9
ベルギー	(1983)	88.7	ポーランド	(1988)	11.6	ノルウェー	(1987)	5.6
メキシコ	(1985)	64.1	ユーゴスラビア	(1987)	10.6	フィンランド	(1987)	5.1
アルゼンチン	(1985)	59.3	スイス	(1988)	10.0	オーストラリア	(1988)	4.9
キューバ	(1987)	49.0	オランダ	(1988)	9.6	カナダ	(1988)	4.8
チリ	(1987)	48.3	フランス	(1988)	9.4	スウェーデン	(1987)	4.8
ハンガリー	(1988)	16.9	ブルガリア	(1988)	9.4	オーストリア	(1987)	4.6
東ドイツ ⁵⁾	(1988)	14.8	西ドイツ ¹⁾	(1988)	8.9	イタリア	(1987)	4.5
チェコスロバキア	(1988)	13.0	日本	(1989)	8.2	スペイン ²⁾	(1985)	4.4
ソビエト連邦	(1987)	12.8	アメリカ合衆国	(1987)	6.6	デンマーク ⁴⁾	(1988)	3.4

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1989年版による。ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による。出生10万人についての妊産婦死亡(分娩を原因とするもの、および妊娠・出産・産褥期の合併症を原因とするもの)で、配列は率の高位順。1) 西ベルリンを含む。2) セウタとメリラを除く。3) イングランド=ウェールズのみ。4) フェロー諸島とグリーンランドを除く。5) 東ベルリンを含む。

表55 主要国の男女別にみた出生時の平均余命：1950～90年

(年)

年次	男	女	年次	男	女	年次	男	女
カナダ			1977	71.32	74.68	1970	66.23	72.94
1950～52	66.33	70.83	1978	71.46	74.98	1972	67.03	73.62
1955～57	67.61	72.92	1980	72.10	75.74	1977	66.99	74.12
1960～62	68.35	74.17	1983	72.52	75.92	1978	67.08	74.12
1965～67	68.75	75.18	1987	73.60	77.00	1980	66.78	73.96
1970～72	69.34	76.36	韓国			1981	67.00	74.34
1975～77	70.19	77.48	1955～60	51.12	53.73	1986	67.31	74.69
1980～82	71.87	78.94	1966	59.74	64.07	デンマーク ¹⁾		
1985～87	73.02	79.79	1970	63.00	67.00	1951～55	69.79	72.60
アメリカ合衆国 ²⁾			1978～79	62.70	69.07	1956～60	70.38	73.76
1950	65.60	71.10	1989	66.92	74.96	1963～64	70.30	74.60
1955	66.60	72.70	オーストリア			1966～70	70.55	75.40
1960	66.60	73.10	1949～51	61.91	66.97	1970～71	70.70	75.90
1965	66.80	73.70	1959～61	65.60	72.03	1974～75	71.10	76.80
1970	67.10	74.80	1960	65.00	70.98	1979～80	71.20	77.30
1975	68.70	76.50	1971	66.57	73.72	1984～85	71.60	77.50
1980	70.00	77.40	1975	67.66	74.90	1986～87	71.80	77.60
1985	71.20	78.20	1980	68.97	76.15	フィンランド		
1988	71.40	78.30	1983	69.51	76.83	1951～55	63.40	69.80
1989	71.80	78.50	1988	72.03	78.63	1956～60	64.90	71.57
チリ			ベルギー			1961～65	65.40	72.60
1950～55	52.26	56.04	1959～63	67.73	73.51	1966～70	65.88	73.57
1955～60	53.74	58.56	1968～72	67.79	74.21	1971	65.89	74.21
1960～65	55.02	60.40	1972～76	68.60	75.08	1974	66.90	75.41
1965～70	57.64	63.61	1979～82	70.04	76.79	1975	67.38	75.93
1970～75	59.53	65.70	ブルガリア			1978	68.49	77.12
1975～80	61.30	67.60	1956～57	64.17	67.65	1979	68.88	77.24
1985～90	68.05	75.05	1960～62	67.82	71.35	1980	69.16	77.58
イスラエル ³⁾			1965～67	68.81	72.67	1981	69.53	77.77
1950	66.30	69.48	1974～76	68.68	73.91	1986	70.49	78.72
1955	69.40	72.10	1978～80	68.35	73.55	フランス		
1960	70.67	73.47	チェコスロバキア			1950～51	63.60	69.30
1965	70.52	73.19	1949～51	60.93	65.53	1952～56	65.04	71.15
1970	69.55	72.96	1955	66.24	71.15	1960	67.20	73.80
1975	70.25	73.93	1960～61	67.64	73.12	1965	67.80	75.00
1976	71.15	74.79	1964	67.76	73.56	1970	68.60	76.10

United Nations, *Demographic Yearbook* による。

1) 1955年以前はアラスカおよびハワイを含まない。2) 1965年以前はユダヤ人人口のみ。3) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。(次ページにつづく)

表55 主要国の出生時の平均余命：1950～90年（つづき）

(年)

年次	男	女	年次	男	女	年次	男	女
1975	69.00	76.86	1974	66.54	72.42	マ ル タ		
1981	70.41	78.47	1979	66.65	73.56	1955～57	65.70	68.90
1985	71.52	79.70	1982	66.14	73.68	1957～59	66.34	70.29
1987	72.03	80.27	1983	65.59	73.49	1960～62	67.01	70.70
東 ド イ ツ ⁴⁾			1988	66.16	74.03	1961～63	67.03	70.60
1952～53	65.06	69.07	アイスランド			1963～65	67.08	70.96
1955～56	66.33	70.64	1951～53	70.70	75.00	1973	68.10	72.02
1960～61	67.31	72.18	1961～65	70.80	76.20	1979	69.36	73.42
1963～64	68.27	73.34	1966～70	70.70	76.30	1988	72.84	77.63
1967～68	69.16	74.38	1971～75	71.60	77.50	オ ラ ン ダ		
1969～70	68.85	74.19	1975～76	73.00	79.20	1950～52	70.60	72.90
1976	68.82	74.42	1979～80	73.70	79.70	1951～55	70.90	73.50
1981	68.96	74.83	1984～85	73.74	80.22	1953～55	71.00	73.90
1983	69.46	75.42	1987～88	74.58	79.74	1956～60	71.40	74.80
1987～88	69.81	75.91	アイルランド			1961～65	71.10	75.90
西 ド イ ツ ⁵⁾			1950～52	64.53	67.08	1970	70.70	76.50
1949～51	64.56	68.48	1960～62	68.13	71.86	1975	71.40	77.60
1958～59	66.75	71.88	1965～67	68.58	72.85	1980	72.40	79.20
1964～65	67.59	73.45	1970～72	68.77	73.52	1985	73.07	79.66
1970～72	67.41	73.83	1978～80	69.47	74.95	1986	73.09	79.61
1974～76	68.30	74.81	イ タ リ ア			1987	73.51	80.07
1979～81	69.93	76.65	1950～53	63.75	67.25	1988	73.69	80.24
1984	71.18	77.79	1954～57	65.75	70.02	1989	73.67	79.91
1985	71.54	78.10	1960～62	67.24	72.27	ノ ル ウ ェ ー		
1986	71.81	78.37	1964～67	67.87	73.36	1951～55	71.11	74.70
1987	72.21	78.68	1970～72	68.97	74.88	1956～60	71.32	75.57
ギ リ シ ア			1974～77	69.69	75.91	1966～70	71.09	76.83
1955～59	66.36	69.74	1980	70.60	77.40	1971～72	71.24	77.43
1960～62	67.46	70.70	1985	72.01	78.61	1975～76	71.85	78.12
1970	70.13	73.64	ルクセンブルク			1980～81	72.49	79.23
1980	72.15	76.35	1950～55	63.20	68.90	1984～85	72.80	79.51
ハンガリー			1955～60	64.50	70.60	1987	72.75	79.55
1955	64.96	68.87	1960	66.10	71.90	1989	73.34	79.85
1959～60	65.18	69.57	1971～73	67.00	73.90	1990	73.44	79.81
1964	67.00	71.83	1979	66.80	72.80	ポ ー ラ ン ド		
1970	66.28	72.05	1985～87	70.61	77.87	1948	55.60	62.50

4) 東ベルリンを含む。5) 西ベルリンを含む。

(次ページにつづく)

表55 主要国の出生時の平均余命：1950～90年（つづき）

(年)

年次	男	女	年次	男	女	年次	男	女
1952～53	58.60	64.20	1957	70.82	74.29	1980～82	68.98	75.19
1955～56	61.80	67.80	1959	71.69	75.24	1981～83	69.31	75.47
1960～61	64.80	70.50	1961	71.56	75.35	ユーゴスラビア		
1965～66	66.85	72.83	1962	71.32	75.39	1952～54	56.92	59.33
1970～72	66.83	73.76	1967	71.85	76.54	1960～61	62.18	65.27
1975	67.02	74.26	1970	72.20	77.06	1970～71	65.30	70.14
1980	66.01	74.44	1975	72.12	77.87	1971～72	65.59	70.42
1988	67.15	75.67	1980	72.76	78.81	1979～80	67.72	73.15
ポルトガル			1985	73.79	79.68	1987～89	68.43	74.25
1949～52	55.52	60.50	1989	74.79	80.57	オーストラリア		
1955～56	58.80	63.80	スイス			1953～55	67.14	72.75
1957～58	59.80	65.00	1948～53	66.36	70.85	1960～62	67.92	74.18
1959～62	60.73	66.35	1958～63	68.72	74.13	1965～67	67.63	74.15
1970	64.18	70.50	1960～70	69.21	75.03	1978	70.24	77.19
1971	63.69	70.27	1968～73	70.29	76.22	1979	70.79	77.76
1974	65.29	72.03	1977～78	72.00	78.70	1981	71.38	78.42
1975	65.09	72.86	1987～89	73.90	80.70	1983	72.09	78.72
1979～82	68.35	75.20	イングランド＝ウェールズ			1987	73.03	79.46
ルーマニア			1950～52	66.42	71.54	ニュージーランド		
1956	61.48	64.99	1955～57	67.71	73.29	1950	67.19	71.29
1963	65.35	70.25	1958～60	68.10	73.80	1955	68.20	73.00
1964～67	66.45	70.51	1960～62	68.00	74.00	1960	68.44	73.75
1968	65.50	69.82	1963～65	68.30	74.40	1965	68.19	74.30
1970～72	66.27	70.82	1969～71	68.80	75.10	1970	68.55	74.60
1973～75	67.29	71.82	1974～76	69.62	75.82	1975～77	69.01	75.45
1974～76	67.37	71.97	1980	70.80	76.90	1982	70.67	76.86
1976～78	67.42	72.06	1984	71.80	77.74	1983	70.81	76.92
スペイン ⁶⁾			1987	72.40	78.10	1986～88	71.03	77.27
1950	59.81	64.32	スコットランド			ソビエト連邦		
1960	67.32	71.90	1950～52	64.40	68.70	1954～55	61.00	67.00
1970	69.69	74.96	1955～57	65.90	71.07	1960～61	65.00	73.00
1975	70.41	76.21	1960～62	66.20	71.87	1965～66	66.00	74.00
1980～82	72.52	78.61	1963～65	66.34	72.45	1970～71	65.00	74.00
スウェーデン			1969～71	67.10	73.36	1971～72	64.00	74.00
1951～55	70.49	73.43	1976～78	68.07	74.37	1975～80	65.00	74.30
1956～60	71.23	74.72	1979～81	68.61	74.88	1986～87	65.04	73.78

6) セウタとメリラを除く。

表56 主要国の配偶関係別にみた男女別年齢別死亡率：最新年次

配偶関係	年 齢 (歳)										
	総数	～15	15～19	20～24	25～34	35～44	45～54	55～64	65～74	75～84	85以上
アメリカ合衆国(1982年)											
男子	総数	12.2	…	1.6	1.9	2.8	7.2	17.6	40.7	108.6	
	未婚	4.7	…	1.6	2.8	5.7	15.8	33.8	58.7	209.6	
	有配偶	12.2	…	1.3	1.2	2.1	5.8	14.7	35.1	84.6	
	死別	96.2	…	32.5	15.1	10.5	14.3	33.3	71.0	166.2	
女子	総数	17.0	…	5.0	3.7	5.8	14.5	36.8	77.0	151.5	
	未婚	9.7	…	0.5	0.7	1.5	3.9	9.2	21.3	84.1	
	有配偶	3.6	…	0.5	1.2	3.2	7.1	13.8	26.7	105.1	
	死別	4.8	…	0.4	0.5	1.2	3.2	7.5	16.9	47.6	
	死別	46.8	…	5.5	2.6	3.0	6.6	13.5	25.8	93.4	
	死別	7.3	…	1.1	1.2	2.2	5.6	12.2	25.4	129.5	
チリ(1983年)											
男子	総数	9.6	…	1.1	1.8	2.3	4.1	9.7	19.9	71.9	
	未婚	7.3	…	1.1	2.0	4.3	12.0	28.6	51.2	142.7	
	有配偶	9.9	…	1.7	1.1	1.5	2.9	7.7	17.1	60.2	
	死別	53.7	…	75.0	3.2	1.9	5.2	13.1	19.7	98.8	
女子	総数	7.0	…	0.5	0.6	0.8	1.8	4.7	10.3	51.5	
	未婚	5.3	…	0.5	0.8	1.4	3.7	9.1	17.5	94.8	
	有配偶	4.9	…	0.5	0.4	0.7	1.6	4.5	10.6	45.5	
	死別	28.5	…	9.6	0.9	1.4	2.3	4.7	9.5	51.3	
日本(1985年)											
男子	総数	8.7	…	0.7	0.8	0.9	1.7	4.9	10.6	28.4	80.0
	未婚	1.9	…	0.7	0.8	1.2	3.8	12.7	26.4	63.6	156.8
	有配偶	9.1	…	0.3	0.5	0.5	1.3	4.1	9.7	26.6	73.0
	死別	70.7	…	300.0	74.3	18.2	5.3	10.1	16.2	38.5	98.4
	死別	18.7	…	7.2	5.8	4.5	7.6	17.4	26.9	47.3	99.0
女子	総数	6.9	…	0.2	0.3	0.5	1.0	2.3	5.3	15.1	50.7
	未婚	1.7	…	0.2	0.3	0.8	2.3	5.4	11.5	35.9	122.7
	有配偶	3.1	…	0.2	0.2	0.4	0.8	2.1	4.6	12.7	38.2
	死別	34.5	…	238.8	61.4	7.4	1.9	3.0	6.2	16.5	53.3
	死別	7.0	…	1.4	1.2	1.4	2.1	3.9	6.9	17.5	52.5
フランス(1982年)											
男子	総数	10.6	1.1	1.1	1.8	1.6	2.8	7.7	16.2	37.6	104.6
	未婚	3.6	1.1	1.1	1.9	2.8	6.4	14.8	25.1	47.6	107.3
	有配偶	13.1	—	1.0	0.9	1.0	2.1	6.2	14.2	34.3	90.1
	死別	88.9	—	—	20.3	8.3	10.8	18.5	30.4	54.3	139.4
	死別	16.6	—	—	1.1	3.1	5.9	16.0	26.9	44.1	91.1
女子	総数	9.3	0.8	0.4	0.6	0.7	1.3	3.0	6.3	17.1	78.9
	未婚	3.1	0.8	0.4	0.7	1.2	2.2	4.5	8.3	19.9	84.6
	有配偶	5.0	—	0.5	0.3	0.5	1.1	2.7	5.6	14.9	51.3
	死別	48.3	—	6.6	5.9	2.4	3.0	5.1	8.0	19.1	87.0
	死別	8.9	—	4.0	0.7	1.0	1.9	4.0	7.2	18.0	71.9
西ドイツ(1984年)											
男子	総数	11.4	1.0	0.9	1.2	1.2	2.5	6.2	16.1	44.7	116.4
	未婚	2.4	1.0	0.9	1.2	1.5	4.2	10.9	22.0	52.6	107.1
	有配偶	14.7	—	1.2	0.9	0.8	1.9	5.2	14.8	41.7	102.9
	死別	92.1	—	58.8	4.3	5.8	7.5	13.0	26.1	59.6	143.5
	死別	16.9	—	—	1.1	2.5	5.5	14.0	32.0	67.8	155.8
女子	総数	11.4	0.8	0.4	0.4	0.6	1.4	3.0	7.8	22.4	84.2
	未婚	3.9	0.8	0.4	0.4	0.7	2.0	4.5	10.2	24.4	90.2
	有配偶	5.6	—	0.6	0.3	0.5	1.2	2.6	6.6	19.2	60.9
	死別	47.7	—	51.5	7.4	2.0	2.6	4.4	10.0	24.2	87.6
	死別	13.7	—	—	0.7	1.2	2.5	4.6	11.1	27.1	105.3
スウェーデン(1984年)											
男子	総数	11.8	0.6	0.6	1.0	1.1	1.9	4.7	13.3	34.2	104.9
	未婚	4.1	0.6	0.6	1.0	1.4	3.2	8.2	19.5	41.9	113.4
	有配偶	15.2	—	—	0.4	0.6	1.1	3.4	11.1	30.5	88.7
	死別	86.5	—	—	—	4.0	3.2	6.2	18.4	45.2	135.5
	死別	16.3	—	—	3.4	2.1	3.8	8.3	20.3	46.6	111.5
女子	総数	9.9	0.5	0.2	0.3	0.5	1.0	2.6	6.7	17.3	76.4
	未婚	4.0	0.5	0.2	0.3	0.7	1.8	3.8	10.3	21.2	87.6
	有配偶	6.3	—	—	0.2	0.3	0.7	2.2	5.9	15.0	50.1
	死別	48.1	—	—	—	0.8	1.8	3.3	8.4	19.5	83.8
	死別	9.1	—	—	0.9	1.1	1.7	3.4	7.8	19.4	71.1

表56 主要国の配偶関係別にみた男女別年齢別死亡率：最新年次（つづき）

配偶関係	年 齢(歳)										
	総数	～15	15～19	20～24	25～34	35～44	45～54	55～64	65～74	75～84	85以上
イギリス(1984年)											
男子											
総数	11.6	1.0	0.7	0.8	0.9	1.7	5.5	17.2	44.4	114.3	
未婚	3.0	1.0	0.7	0.9	1.3	3.1	9.1	22.7	50.5	103.0	
有配偶	14.5	—	•0.3	0.6	0.6	1.3	4.8	15.5	40.5	98.0	
死別	90.9	—	—	•2.5	•2.2	4.0	10.2	28.2	60.9	147.5	
離別	11.1	—	•0.0	•1.0	1.2	2.5	7.9	23.4	51.4	93.4	
女子											
総数	11.1	0.8	0.3	0.3	0.5	1.1	3.4	9.5	23.9	84.7	
未婚	4.1	0.8	0.3	0.3	0.7	2.0	5.3	11.3	25.7	90.2	
有配偶	6.4	—	•0.2	0.3	0.4	1.0	3.1	8.4	20.5	53.6	
死別	54.4	—	•10.0	•1.3	•1.2	2.2	5.3	12.7	27.7	93.8	
離別	6.9	—	—	•0.6	0.7	1.6	4.1	10.9	24.3	72.2	
オーストラリア(1981年)											
男子											
総数	8.4	1.1	1.3	1.6	1.3	2.1	6.4	16.2	62.9		
未婚	2.9	1.1	1.2	1.7	2.2	4.5	12.6	27.4	73.0		
有配偶	11.0	—	•1.4	0.8	0.9	1.7	5.3	14.3	53.7		
死別	77.2	—	—	•8.8	•6.1	•6.7	12.0	26.2	102.8		
離別	143.6	—	—	•1.6	2.5	4.4	12.0	25.5	63.9		
女子											
総数	6.6	0.8	0.5	0.5	0.6	1.1	3.3	8.0	44.5		
未婚	2.2	0.8	0.5	0.6	1.1	2.1	5.8	11.3	56.7		
有配偶	4.5	—	•0.4	0.4	0.4	1.1	3.0	7.3	27.3		
死別	41.5	—	—	•3.3	•1.1	•1.9	4.6	10.4	56.4		
離別	5.7	—	—	•1.1	0.9	1.7	4.9	10.1	31.8		

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。ただし、日本は厚生省統計情報部『人口動態統計』による。•30またはそれ以下の死亡数に基づく率、+発生日期によらず登録期日による。1) 年齢不詳の死亡を含む。2) 15歳未満の死亡を含む。3) 選択された死因のみに基づく率。4) 国外に駐留する軍隊を含む。5) 5歳以上の年齢区分は、正確な出生期日によるものではなく、出生年次に基づく。6) 一時的に国外にいる住民をふくむ。7) 西ベルリンを含む。

表57 主要国の主要死因別にみた標準化死亡率：最新年次

(人口10万について)

死 因	セイシェ ル (1985~87年)	セントル シア (1986~88年)	モーリシ ヤス (1987年)	ガテマラ (1984年)	サントメブ リンシペ (1984~85年)	ルーマニ ア (1984年)	ハンガリ ー (1989年)
死亡総数	1,326.6	1,305.2	1,283.3	1,277.3	1,248.1	1,242.0	1,229.6
感染症および寄生虫症	73.4	50.6	21.9	230.7	245.2	8.8	10.0
悪性新生物	186.3	148.1	102.2	84.8	89.5	141.7	259.6
循環器系疾患	440.5	556.0	661.8	194.6	230.6	762.4	624.5
虚血性心疾患	66.4	75.7	212.7	48.2	28.3	182.0	234.8
脳血管疾患	108.2	174.0	191.8	44.1	89.5	188.1	172.0
呼吸器系疾患	143.9	86.5	122.1	199.0	118.3	139.2	58.2
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	28.1	19.6	58.0	13.4	43.7	52.1	39.3
消化器系疾患	42.5	50.6	53.8	52.4	71.6	55.1	79.6
慢性肝疾患および肝硬変	5.6	25.0	23.2	20.4	27.8	36.6	50.4
不慮の事故および有害作用	67.7	53.6	58.7	72.5	74.9	69.6	115.4
自殺・自傷	7.0	10.7	14.4	1.1	3.8	...	40.0

死 因	スリラ ンカ (1985年)	トリニダ ド=トバ コ (1986年)	スリナム (1985年)	ソビエ ト連 邦 (1988年)	チェコス ロバキ ア (1989年)	ブルガリ ア (1989年)	ポーラン ド (1989年)
死亡総数	1,224.5	1,219.4	1,208.1	1,159.9	1,158.0	1,141.0	1,118.7
感染症および寄生虫症	53.0	21.4	48.4	19.9	3.5	6.4	9.1
悪性新生物	54.4	164.3	118.7	184.7	245.3	156.4	211.0
循環器系疾患	206.4	540.4	382.6	672.5	626.0	694.3	587.5
虚血性心疾患	51.6	228.5	133.7	360.3	293.4	222.8	118.9
脳血管疾患	33.3	164.7	101.9	229.2	180.8	226.3	73.5
呼吸器系疾患	68.5	77.2	90.2	85.2	68.3	72.8	48.5
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	29.1	18.7	39.7	36.7	27.5	17.5	27.0
消化器系疾患	26.3	45.9	61.3	32.5	50.2	34.7	35.1
慢性肝疾患および肝硬変	8.7	14.7	26.9	...	23.2	17.3	11.6
不慮の事故および有害作用	97.2	71.1	121.9	104.7	79.3	61.9	77.1
自殺・自傷	38.7	10.1	34.5	21.1	18.2	15.6	12.0

死 因	バーレー ン (1988年)	ユーゴス ラビア (1988年)	メキシコ (1986年)	ウルグア イ (1987年)	東ドイツ (1989年)	アルゼン チン (1986年)	ベネズエ ラ (1987年)
死亡総数	1,110.1	1,049.7	1,026.3	1,024.9	1,014.7	1,010.3	1,003.8
感染症および寄生虫症	11.8	13.8	74.6	20.2	3.5	29.4	47.9
悪性新生物	120.1	174.1	115.6	231.6	184.7	180.2	135.9
循環器系疾患	478.8	552.6	266.7	421.9	553.6	502.8	346.3
虚血性心疾患	332.0	89.3	72.0	136.4	159.3	106.5	137.1
脳血管疾患	44.8	146.2	65.0	127.9	96.0	108.6	89.2
呼吸器系疾患	100.3	47.1	104.9	68.8	54.0	57.5	78.7
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	15.1	25.0	32.3	13.8	25.7	8.7	14.9
消化器系疾患	38.8	41.2	96.2	41.8	47.5	48.3	45.3
慢性肝疾患および肝硬変	10.6	21.4	46.7	10.8	18.5	13.2	17.4
不慮の事故および有害作用	30.7	61.7	109.0	62.2	66.4	59.8	79.3
自殺・自傷	2.7	17.4	2.9	9.1	23.9	9.0	5.9

表57 主要国の主要死因別にみた標準化死亡率：最新年次（つづき）

（人口10万について）

死 因	シンガポ ール (1987年)	チ リ (1987年)	アイルラ ンド (1988年)	バ ハ マ (1987年)	マルチニ ーク (1985年)	コスタリ カ (1988年)	バルバド ス (1988年)
死亡総数	975.7	969.0	965.4	960.0	952.5	948.9	943.0
感染症および寄生虫症	31.8	30.5	5.3	27.1	17.2	23.9	21.6
悪性新生物	213.3	188.7	223.7	206.2	190.3	216.7	191.5
循環器系疾患	365.4	303.0	456.2	319.5	350.9	347.9	368.9
虚血性心疾患	190.7	113.2	256.7	110.2	24.5	176.5	102.1
脳血管疾患	109.2	100.8	96.5	98.7	163.6	89.6	113.4
呼吸器系疾患	176.7	113.7	122.6	71.0	52.1	114.8	50.5
慢性気管支炎，肺気腫及び喘息	14.1	27.3	20.6	6.0	8.4	22.6	9.7
消化器系疾患	23.9	64.5	27.4	57.0	54.6	47.5	43.6
慢性肝疾患および肝硬変	8.9	32.6	3.6	30.9	18.4	16.9	14.1
不慮の事故および有害作用	41.1	79.4	42.7	82.3	68.2	69.2	48.4
自殺・自傷	14.9	6.6	8.4	1.3	4.7	6.5	4.8

死 因	クウェー ト (1987年)	キューバ (1988年)	ルクセン ブルク (1989年)	プエルト リコ (1987年)	ニュージ ーランド (1987年)	フィンラ ンド (1988年)	ベルギー (1986年)
死亡総数	931.7	925.2	902.9	892.8	891.5	881.7	879.1
感染症および寄生虫症	29.8	11.0	4.7	16.2	4.9	6.7	6.6
悪性新生物	110.9	181.7	218.4	142.8	214.9	174.9	224.4
循環器系疾患	423.5	427.5	412.1	362.8	410.6	433.3	341.5
虚血性心疾患	185.6	245.8	125.1	162.0	248.6	250.1	110.4
脳血管疾患	37.6	92.9	137.0	52.1	88.8	100.8	83.0
呼吸器系疾患	76.0	84.0	52.8	97.5	93.5	60.3	70.6
慢性気管支炎，肺気腫及び喘息	11.4	16.8	14.9	10.3	19.8	17.6	26.3
消化器系疾患	23.3	32.3	48.9	58.4	23.9	31.7	32.7
慢性肝疾患および肝硬変	8.1	10.7	24.0	30.4	4.2	9.7	12.6
不慮の事故および有害作用	51.8	91.4	61.2	67.8	60.5	88.8	64.3
自殺・自傷	1.1	…	18.3	9.3	14.2	27.5	21.0

死 因	デンマー ク (1988年)	ポルトガ ル (1989年)	イスラエ ル (1987年)	イギリス (1989年)	マルタ (1989年)	オースト リア (1989年)	アメリカ 合衆国 (1988年)
死亡総数	866.3	862.1	853.4	850.4	843.2	821.2	820.8
感染症および寄生虫症	4.5	8.1	16.2	4.2	5.5	3.9	11.0
悪性新生物	235.4	157.9	161.9	223.1	174.4	199.0	194.9
循環器系疾患	365.2	360.3	375.3	378.0	426.9	400.3	357.4
虚血性心疾患	222.2	76.5	188.7	222.9	210.6	149.6	188.1
脳血管疾患	69.6	194.1	79.7	92.0	111.7	102.5	53.6
呼吸器系疾患	56.1	57.3	59.1	94.5	66.0	36.8	67.7
慢性気管支炎，肺気腫及び喘息	36.6	12.8	7.4	15.0	12.6	17.8	9.1
消化器系疾患	30.8	41.9	23.0	27.3	27.3	45.6	30.3
慢性肝疾患および肝硬変	12.4	24.0	7.9	5.8	6.4	26.2	11.7
不慮の事故および有害作用	69.6	63.6	54.8	32.8	34.2	67.2	59.5
自殺・自傷	24.7	7.0	7.7	7.3	6.4	23.0	12.2

表57 主要国の主要死因別にみた標準化死亡率：最新年次（つづき）

(人口10万について)

死 因	西ドイツ (1989年)	ノルウェー (1988年)	イタリア (1988年)	オーストラリア (1988年)	ギリシャ (1988年)	スペイン (1986年)	オランダ (1988年)
死亡総数	806.5	788.3	770.4	761.1	756.3	754.6	747.9
感染症および寄生虫症	6.1	5.4	3.4	4.7	5.5	8.1	4.0
悪性新生物	207.7	186.5	209.0	192.2	159.6	168.0	222.7
循環器系疾患	371.8	351.2	324.5	348.9	376.4	323.4	301.8
虚血性心疾患	150.0	196.1	97.4	200.5	92.7	75.7	141.4
脳血管疾患	87.3	84.8	102.3	77.9	136.6	106.8	67.9
呼吸器系疾患	45.2	68.8	47.2	56.7	37.0	66.1	49.3
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	22.3	15.0	23.9	14.6	3.5	11.8	16.7
消化器系疾患	40.0	23.7	43.5	26.9	21.0	44.9	25.9
慢性肝疾患および肝硬変	20.1	6.5	24.9	8.1	7.6	21.4	5.3
不慮の事故および有害作用	43.6	55.9	44.1	50.8	44.3	41.8	32.7
自殺・自傷	14.5	16.7	7.0	13.3	3.8	7.1	10.1

死 因	カナダ (1988年)	スウェーデン (1987年)	フランス (1988年)	スイス (1989年)	アイスランド (1989年)	日本 (1989年)
死亡総数	746.2	740.7	714.8	689.0	684.7	614.0
感染症および寄生虫症	4.4	4.0	8.7	9.0	4.0	8.6
悪性新生物	205.9	166.1	205.4	193.3	191.6	163.3
循環器系疾患	304.8	372.5	224.3	284.7	308.3	227.6
虚血性心疾患	182.3	213.7	67.4	109.4	191.4	37.4
脳血管疾患	53.7	68.8	62.2	57.8	59.3	93.0
呼吸器系疾患	61.2	50.1	41.1	41.8	74.1	67.9
慢性気管支炎, 肺気腫及び喘息	9.0	12.5	10.0	18.1	20.3	10.7
消化器系疾患	27.8	23.6	41.3	20.7	13.4	29.3
慢性肝疾患および肝硬変	8.9	6.4	19.6	9.1	1.1	13.0
不慮の事故および有害作用	51.6	51.7	72.6	64.7	44.2	43.8
自殺・自傷	13.3	17.3	19.7	20.9	9.3	16.4

WHO, World Health Statistics Annual, 1988～89年版による。標準人口はヨーロッパ人口による。死因分類は国によって異なるところもあるので、死因内容は必ずしも一致しない。配列は死亡率（総数）の高い順。1) 西ベルリンを含む。2) 東ベルリンを含む。

人口年表1991

人口年表：1990年1月～12月

(注) 各事項末に、記事の出所(紙名、日付)を示した。(各)は4紙以上、朝は朝日、産は産経、ジはジャパン・タイムス、東は東京、経は日経、毎は毎日、読は読売である。

1月	<p>平成2年の人口動態統計(年間推計)によると出生数は123万、出生率10%で11年連続して低下するが、下げ止まり傾向へ。死亡数は39年ぶり80万越す。婚姻は3年連続して増加して72万組、離婚は16万組で2年連続して減少。(各1.1)</p> <p>外国人の就労実態調査を総務庁が初めて今月から3月にかけて実施。(各1.3)</p> <p>6,000人の中高年を今年から10年間の追跡調査し、子供の独立、退職配偶者の死が高齢者の心身にどう影響するかを、東京都の老人総合研究所が調べる。(毎1.4)</p> <p>指紋押捺制度にかわるものとして在日韓国・朝鮮人と台湾籍の人を対象とした『家族登録制』等を来秋に実施できるように法務省は準備を急いでいる。(東1.11)</p> <p>ルーマニアでは、一昨年の革命後に妊娠中絶が合法化され、昨年の中絶件数は百万件に達した。なお、避妊用具が入手難とともに、ミルクも不足している。(朝1.11)</p> <p>墨田区の住宅施策検討委員会は、人口流出防止策として一般世帯対象に住み替え家賃補助と中小企業の後継者に住宅供給という施策を答申した。(経1.12)</p> <p>「夫婦の同姓・別姓の選択制」に5割が反対し3割が賛成、「男は仕事、女は家庭」という考え方に否定派が4割で賛成派(3割)を上回るなど、結婚観も確実に変化していることが総理府の「女性に関する世論調査」によって明らかにされた。(各1.13)</p> <p>新成人は194万人で、昨年より6万人増加した。(各1.15)</p> <p>政府の出生率低下対策を検討していた「健やかな子供を産み育てる環境づくりに関する関係省庁連絡会議」は、①週40時間労働制の実現、②育児休業法制定、③公共住宅への多子家庭優先入居など検討する必要性、④男性の家事参加などを提言した。(産・経1.24)</p> <p>秋田県鹿角市は、人口増への起爆剤とするために、第三子以降の出産者、Uターン者、地方転職者に奨励金を支給するといった「定住化促進条例」を制定した。(毎1.24)</p> <p>日本看護協会の「看護職員実態調査」(7回目)によると、看護婦の月平均夜勤時間数は9回と過去年間ほとんど改善がみられないこと、平均2人の子供抱え、育休がままならないことから53%が転職を経験していること、さらに「仕事内容に不満」であること、などが明らかになった。(朝・読・経1.24)</p> <p>「外国人単純労働者は教育、住宅、失業対策などの社会的コスト大きい」こと、また年4%の経済成長でも高齢者と女子の活用でマクロの労働力需給バランスは取れると、昨年6月に発足した労働省の研究会が報告。(朝・毎1.25)</p> <p>米のエイズ死者は1990年までに10万人を突破し、今後3年間に17万～22万人が死亡すると、米のCDC(疾病予防センター)が発表した。(産・読・ジ1.25)</p> <p>文京区は91年度から中堅所得世帯50世帯に家賃の一部を負担することにした。(産・毎1.29)</p> <p>法制審民法部会身分法小委は、夫婦同姓別姓選択制度や女性の再婚禁止期間など民法規定の見直しに着手し、数年後に答申する。(東1.29, 各1.30)</p>
2月	<p>「偽装難民」を中国へ送還することで日中が合意し、かって定住登録のあった900人余が今月下旬にも送還されることになった。なを一部は「インドシナ難民」として日本が受け入れることになった。(各2.2)</p>

2月 赤ちゃん激減で人手不足は必至とみた警視庁、自衛隊のほか 500社が、厚生省に問い合わせた。(毎 2
・ 4)

墨田区は、人口減防止のために夫婦と18歳未満の子供2人以上の世帯を対象に「住み替え補助」として最高5万円の家賃補助を7月から実施すると発表した。(朝 2. 6)

大学・短大・専門学校などに在籍する外国人留学生が初めて4万人を超したと文部省が発表した。前年比最高の32%の増加で、大半が“私費組”。中国からの留学生が7千人増などで、9割がアジアから来日。(各 2. 7)

老人保健法と、児童手当法の改正案を国会に提出。(毎 2. 9)

港区は、人口流出の歯止めにと、「定住促進基金」30億円を創設し、一定面積以上の建築物に付置住宅を指導し、その住宅を借り上げ、入居者に賃貸家賃の一部補助を来年度から実施することにした。(朝 2. 15, 産 2・18, 読 2. 19)

大阪市は台東区に続いて新婚世帯に家賃補助など、人口減少に歯止めかける方策を実施する。(経 2. 16)

平成3年度の国民医療費は、21兆7,200億円、1人当たり17万5,000円で、前年に比べ5%増加、1人当たり8,000円増と厚生省が発表した。(各 2. 18)

アジアの花嫁勝訴。強制見合いで結婚したスリランカ女性、知らないうちに出された離婚届は無効と東京地裁判決。(朝 2. 21)

千代田区は、11月に20か国30人を招待した「街づくり」国際シンポの開催、定住促進基金の創設、共同住宅建設助成や家賃助成等の人口減少歯止策を検討することにした。(朝・読・経 2. 20)

新宿区は、1991年度より年収1,000万円までの若夫婦向けに最高5万円の家賃補助し定住化をはかることにした。(日経 2. 23)

法務省は、昨年9月から約2ヶ月間の出入国管理法違反の集中摘発を行った結果、大都市圏を中心に3110人(女性1176人)が不法残留で強制退去処分、そのうち2,868人は不法就労であったと発表した。(朝・東 2. 24)

3月 改正入管法の施行後の昨年6月から11月までの半年間に、就学生(約1万人、56%増)と専門技術目的の研修生(2万人、33%増)が大幅に増加していることが法務省調べでわかった。(各 3. 3)

日本人の海外留学生は5年前の5.5倍で、その63%は女性、留学先は主に米国と、国際文化情報センター。(東 3. 3)

「延命治療拒否」を46%が賛成し、自分の延命治療についても「寿命のままに」が65%、「医師の説明重視」をする者が6割と、総理府の「医療倫理に関する世論調査」。(朝・経 3. 4)

港区の区施設は、人口対策のために来年度から全部住宅付きにすることになった。(産 3. 5)

中野区は、マンション・アパートの最低床面積を設定するなど居住環境をはかり、家族世帯の定着狙う建設指導要綱を4月1日から施行すると発表した。(読・経 3. 6)

国土審政策部会は、国土の「多極分散」のために地方中核都市を育成し、地方活性化をはかるとともに交通圏拡大など図ると提言。(経・東 3. 6)

外国人労働者を積極的受け入れるべきと行革審部会。(読 3. 7)

在日の韓国・朝鮮・台湾等の外国人を対象に、「特別永住」の資格を新設することを閣議で決定した。(各 3. 8)

3月 台東区の「新婚家庭」家賃補助制度」の辞退者が定員の割に。(毎 3. 8)

米勢調査によると、1990年の総人口は2億4,871万人、アジア系住民は首都と加州中心に10年で2倍強に増加し730万人、ヒスパニック系(スペイン諸国)から53%増で2,240万人、インディアン・エスキモ一系が38%増で200万人、黒人が13%増で3,000万人となっている。白人の割合は83.1%から80.3%に低下した。(経・毎 3. 12)

重くのしかかる子育ての経済的負担と住宅事情、共働きで仕事と育児の両立が難しいことが、読売新聞社の「出生率低下についての全国世論調査」で明らかになった。(読 3. 12)

全国の痴呆老人は平成2年に99万4千人で、在宅者は73万9千人、そして平成22年には213万人と、厚生省の研究班が推計した。(読 3. 14)

平成元年度の老人医療費は7.7%増加して5兆5,600億円に。(産・東 3. 18)

在日外国人で帰化した人は、昨年6,794人となった。旧国籍は韓国・朝鮮(77%)、中国(20%)であった。(読 3. 18)

エイズは2000年には4,000万人に達するとWHOの将来見通し。なお、最近女性と子供の感染が急増と指摘。(産 3. 19)

大腸ガンの死亡は大都市と東日本で高く、また脳出血と脳梗塞の死亡は、西日本より東日本で多いことが、厚生省の「1990年度版の健康マップ」で判明。(各 3. 21)

在日外国人に公立の小・中・高の常勤講師への道を平成4年度からおこなうと文部省が発表。(朝・東 3. 23)

総理府世論調査によると、外国人単純労働者の「入国容認」にする者が71%、不法就労を「やむなし」とする者が55%であった。(各 3. 24)

インドの人口は1991年3月1日現在で8億4,393万人、10年で1億6,000万人も増加した。(朝 3. 26, 毎 3. 27)

子(18歳未満)のいる家庭は、出生数が激減したことと単身世帯の増加によって4割を切ったことと、高齢者のいる世帯は27%に増加したことなどが厚生省の平成2年国民生活基礎調査で明らかになった。(各 3. 29)

後継者から月給制・週休制という企業型の農業生産法人が誕生し、サラリーマンが農業にUターンしはじめた。1989年度の新規学卒就農者2千人に対して、農家出身のUターン就農者は2,600人。(経 3. 30)

港区は来月から住宅建て替えに補助金を出し、「人口維持」へ背水の陣をひいた。(毎 3. 30)

ぼけ老人の「第1回全国家族実態調査」(ぼけ予防協会)によって、世話の予備知識不足(70%)、介護のための退職が3割、さらに公的サービスを知りながら利用率が低いことなどが分かった。(毎 3. 30)

4月 大都市圏の世帯では1戸建て志向は強いが、新築・購入の予定が今後10年なしが過半数と、持ち家取得に悲観的なことが総理府世論調査でわかった。(東・経・毎 4. 1)

世界のエイズ患者34万5千に(WHO)、そして米の出産可能年齢の感染女性は8万人に(米国CDC)。(毎 4. 4)

食費に658万円、小遣い393万円、衣料は220万円など子育て費用総額は、すべて公立の幼稚園から大学まで最低でも2,400万円となることをAIU保険が試算した。しかし、教育費は公、私立で大きな差があり、幼稚園からすべて私立で私立医系に進学すると6,000万円に達する。(朝 4. 6, 毎 4. 25)

4月	<p>米の平均寿命は1988年にダウンした。その要因は戦後初めて“現代の病”エイズと殺人の急増による。(各・4・9)</p> <p>自殺は、警視庁の平成2年白書によると、4年連続減少したが21,346人で、管理職と高校生が増える傾向にある。その理由は仕事と家庭、受験で3年連続増加している。女性の割合は中高年では86.9%にも。なお、月別にみると5月がトップで1,972人となっている。(各4・27)</p> <p>女性パート勤労者の半数が短時間勤務を希望し、企業の活用策に肩すかしすることが、労働研究機構調べでわかった。(経4・29)</p> <p>増える「父子家庭」問題点は、突然の育児に悩む社会人間。子供たちへの配慮を第一にするために保育所の夜間解放など、地域内での支援大切。(朝4・30)</p> <p>厚生省の平成元年国民栄養調査によると、増える外食も影響して、脂肪の取り過ぎが進行し「適正上限25%」を超える割合が過去最高となり、また塩分の取り過ぎも目立っていること、さらにカルシウムがなお不足していることなどがわかった。なお、動脈硬化予防と血圧の改善は、歩く人ほど健康体、歩行数に比例することが万歩計の調査でわかった。1日1万歩ならOK。(各4・30)</p>
5月	<p>「突然死」が壮年期死亡の8人に1人、発病前に7割が「異常」、2～3割が「不調」を感じていることが厚生省の調査で初めてわかった。なお、男性は女性の3倍、高血圧・息切れ・倦怠感・疲労感が“黄信号”、午前7時、午後6時に多発。(各5・4)</p> <p>平成元年の外国人入国者数は350万人、日本人の出国者数は1,100万人で、ともに史上最高であることが法務省入管調べでわかった。法改正で技術者の入国が増加しているが、出国は観光目的が8割。(各5・4)</p> <p>女性の子育てに積極的支援と、専門職重視の組織や「65歳以上」も継続雇用するなど、出生率低下と高齢化社会へ企業は変革が必要と、同友会が提言。(各5・5)</p> <p>15歳未満の子供人口割合は、13年連続減少し、総人口の17.9%と戦後最低になった。総務庁調査(各5・5)</p> <p>高校生Uターン志向定着。「大学は大都市で」でも将来は・・・(毎5・8)</p> <p>新婚家庭の家賃補助制度をもうけた台東区への申し込みはまだ55組。(毎5・8)</p> <p>出産から1年、父母に休む権利を与える育児休業法が成立し、来年4月施行されるが休業期間は給与ゼロ。(毎5・9)</p> <p>女性の晩婚化が2020年までの日本人人口の高齢化に予想超す速さをもたらすなど、人口構成に大きな影響を与えると日本経済研究センター予測した。(日経流通新聞5・2)</p> <p>「働くお母さん」が5割超すなど、変わりをはじめている日本の母親像も、20代で2児を出産し、7割は出産後も就業していると総務庁調査。(各5・12)</p> <p>日本の就学ビザ、中国の就学希望者1,500人が偽造証明書使い申請。(読5・12)</p> <p>暮らしは先進国トップクラスで、健康・文化は向上がみられるものの、独居老人、離婚率が増加するなど家庭にひずみがみられる。1991年版国民生活指標。(各5・14)</p> <p>世界の人口は現在54億人で途上国の急増により60年後の2050年には100億人に。効果的家族計画プログラムの提供には90億ドルが必要と世界人口白書。(各5・14)</p> <p>大学・短大の新增設は2000年度まで抑制しつつ、社会人受け入れの促進を提言。大学審答申。(朝・毎5・18)</p> <p>ポーランドでは、中絶禁止法案で世論二分し、国会で激論。背後に教会の影響力。(朝5・20)</p>

5月	<p>人口爆発や内戦によるアフリカの難民2,000万人死に直面。忘れられた悲劇。(東 5. 21)</p> <p>過疎地域の人口は、1985-90年に5.5%減少した。過疎化が20年ぶり再加速したのは、若者流出に、それがもたらす出生率低下による自然減が加わると国土庁の過疎白書。(朝・東経 5. 21)</p> <p>偽装結婚容疑で4人逮捕。神奈川県で、韓国女性誘い滞在延ばす。(朝 5. 23)</p> <p>地球温暖化で海面上昇し、21世紀半ばには環境難民3億人に達するので「早急に防護、移民対策を」と米団体が研究報告。(東・毎 5. 23)</p> <p>中野区の“不法就労者アパート”摘発。10室に65人同居、経営者も含め25人の身柄を収容した。(読 5. 29)</p> <p>2000年までに5万人に回復したいと、千代田区が住宅基本計画。「民間」住宅を借り上げたり、情報バンクを創設。(毎 5. 29)</p> <p>それでもあなたすいますか、きょう世界禁煙デー。たばこが原因で、吸わない人巻き込み、90年代に毎年300万人死亡とWHOが影響予測した。また米環境保護局は他人の煙で年間53,000人が死亡すると推定した。さらに追跡調査26年、九大第2内科では「心臓に悪い」ことを実証した。(朝・東・毎 5. 31)</p>
6月	<p>「長寿社会」を摸索。松江で人口学会がシンポジウムを開く。(山陰中央新報 6. 1)</p> <p>2010年の東京圏の人口を国土庁が予測した。人口抑制策が効果発揮すれば人口は3,340万人に、業務機能の分散が進めば、通勤ラッシュが改善されると。(東 6. 1)</p> <p>入管法改正から1年。不法就労減らず、研修・就労を装者10万～20人に達する。資格審査の強化の結果、“水際拒否”昨年1万3,934人と過去最高。(各 6. 2)</p> <p>行革審くらし部会は、市町村数を300-500に統廃合することを提言。(朝 6. 4)</p> <p>老人保健施設入居者の6割が「ぼけ」症状を示し、入所者半数の退所見込めないことがわかった。(毎 6. 5)</p> <p>単純労働は外国人に頼らず、労働者不足は省力化の努力でと、社会経済国民会議は経営者に「白書」で呼びかけた。(朝・東 6. 6)</p> <p>厚生省人口問題研究所の新しい将来推計人口によると、出生率の低下が続き超高齢化へ加速していることが示された。この推計によると、老年人口は年少人口を7年後に上回る。(各 6. 7)</p> <p>1990年の人口動態統計(年計概数)によると、20代の出産数が急減し、合計特殊出生率は1.53となった。自然増加は40万人と最低を更新した。また高知県は「自然減」を記録した。(各 6. 7)</p> <p>米国でも晩婚化が進む。1990年の平均初婚年齢は26.1歳、女23.9歳。20年前は、23歳と21歳であった。このような晩婚化の要因として、高学歴社会のあおりと考えられるが、同棲は290万組で10年で8割増加した。また1600万人の子供が片親だけの家庭に住む。その38.6%は未婚の親の子たち。1950年代までは夫婦、子供2人にイヌ一匹そんな家庭が主流だった。(東 6. 7, 読 6. 29)</p> <p>夫婦別姓は、若い世代に支持され、20～30代は過半数、全体として37%が「選択制」を支持、同姓派も根強く6割であることが、読売新聞者の全国世論調査で明らかにされた。(読 6. 8)</p> <p>1989年度の国民医療費は、1人当たり16万円、総額20兆円に迫る。4割が65歳以上の高齢者の医療費で、伸び率は7.6%なお、全体の伸びは5.2%増で国民所得伸びを下回る。(産・読・毎 6. 9)</p> <p>北京市は、一人っ子政策に違反した者に年収の40倍の高額罰金科す市条例を6月1日から施行した。(産 6. 10, 毎 6. 11)</p>

7月

東京など大都市圏に在住している地方出身の大学生のうち6割はUターン就職を希望。その背景に地価の高騰や長男長女が増えたことの影響と、就職情報会社のアンケート調査結果から。(朝・東 6. 11)

「高齢者対策白書(長寿社会の対策の動向及び今後の課題と展望)」を閣議了承した。その内容は、①93年度を目標に60歳定年制の定着、65歳までの継続雇用の普及、②在宅介護サービスの拡充、③高齢者向けの公的住宅供給、および④出産や子育てを社会的に支援する環境づくりなどである。(各 6. 11)

「人口問題閣僚会議」設置を検討するよう官房長官は厚相に要請。(毎 6. 11)

外国人労働者受け入れ容認が大勢で「消極支持」含めると72%に達することが読売新聞全国世論調査で判明。受け入れ派は20、30代で8割超す。良い点は、「求人難の解消」51%。不安な点は、「治安と風紀悪化」44%と「地域話合での生活上のトラブル」41%。(読 6. 12)

中国共産党と国務院は、「計画出産工作の強化と人口増加抑制に関する決定」をおこない、一っ子政策を農民と少数民族にも強化し、今後10年間の年平均人口増加率を12.5%に抑制することとした。(産・読 6. 13)

経済審議会の2010年委員会の長期展望によると、2000年から労働力が減少することやCO₂抑制が急務であることから、2010年の日本は、省エネ・リサイクルや休暇や住宅の充実を目指す「生活」中心へと大転換するので、2000年以降の成長率は実質1.5～2.75%の低成長時代になる。(経・毎 6. 15)

経団連の会員企業の社長を対象としたアンケート調査によると、首都機能の地方移転を6割弱が支持した。(経 6. 19)

アフリカでは大干ばつによって、今後半年間に3千万人が餓死の危機と、FAOが報告。(東・読 6. 19)

政府は、未熟練の外国人研修生に国内で研修後1～2年間の就労を認める方向で検討に入った。窓口は「財団法人、国際研修協力機構」。(経 6. 28)

中国農村の嫁不足に人身売買と誘拐された女性と子供が2年間で4万人と全人代で報告。(産 6. 27)

7月

外国人を雇用している企業は、常用労働者100人以上では1割、5千人以上の大企業では7割近くにのぼることが、労働省が初めて90年9月に実施した実態調査「産業労働事情調査」でわかった。1社平均は6.1人に。(各 7. 2)

区部の人口流出傾向がまた進むと都の「住民基本台帳人口移動報告」。(毎 7. 2)

中国は人口抑制へ非常事態宣言。村には避妊者一覧表。しかし、子供4人で借金し罰金払う人や、避妊手術推進に対してニセ証明書が横行している。(朝 7. 3)

60歳以上の定年制を70%の企業が採用したり、嘱託などで雇用延長がはかられている。その背景に人手不足と、労働省の91年雇用管理調査。(東・経 7. 6)

7月11日は世界人口の日。世界の人口は1989年に50億に達してから、4年間に3億8千万人増加した。(毎・四国新聞 7. 7)

「出生率低下」対策探るために、厚生省の人口問題審議会が12日に、労働省の雇用問題政策会議が29日に開かれる。(読 7. 13)

悲鳴上げる外国人。都の労働経済局は、都内4ヶ所の労政事務所に寄せられた外国人労働相談をまとめた。その件数は90年度1,460件で前年の3割増加、相談内容は「賃金不払い」21%「解雇」13%などである。(産・毎・経 7. 13)

欧州の出生動向は、ライフスタイルの変化期に低下し、新しいライフスタイルが定着し、バックアップする社会の諸制度の改革や意識の変革が進むことによってもち直すとの人口学者。(経 7. 15)

7月	<p>米国の国勢調査の誤差（調査もれ）500万人を修正しないと、商務省が決定したが、国勢調査人口は下院議員定数や補助金の基礎となるため波紋が広がる。（経 7. 17, 読 7. 23）</p> <p>中国の農村人口は9億人、総人口の 80%を超過することが判明した。農村では毎年1,300万人以上増加している。（毎 7. 18）</p> <p>Uターン世帯に所得制限設けず公共住宅を提供し地域活性化をはかるために10年で1万戸を建設すると建設省の計画。（毎 7. 22）</p> <p>1991年版の労働白書は、人手不足や雇用形態の多様化に伴い女性と若年の労働者をテーマに分析をおこない、雇用管理の見直しなど提言した。女性の就業を促進するには、育児・介護休業・再雇用制度、柔軟な就業形態などの検討。若年労働者には、転職率が上昇していることや離職理由を分析し、権限付与や期間短縮などの待遇改善などの必要性を求めている。（各 7. 23）</p> <p>首都機能移転を明記するとともに職住近接の60万程度の自立都市件をめざす国土庁の首都整備計画が国土審で了承された。（各 7. 24）</p> <p>外国人年間10万人を目標とした研修生の受け入れと指導機関として法務省が「国際研修協力機構」を設立し、10月からスタートする。（経 7. 24, 朝・毎 7. 28）</p> <p>1990年度の保健医療費は、4.8%増の 18兆 2千億円に達したが、伸びが鈍り安定化傾向がみられる。なお、老人保健は5兆7千億円、老人1人当たり57万円になっている。（各 7. 28）</p> <p>東京一極集中を是正するために、オフィスの地方分散を目指す「ビジネス・パーク」構想を、通産省がまとめた。人口2万人程度を30カ所。（毎 7. 28）</p>
8月	<p>根づき始めた介護休業制度。男性も続々と利用している。それは所得保障で休みやすくなったこともあるが、法制化への取り組みもさらに必要である。（経 8. 5）</p> <p>イランは、第四子から補助を93年2月から廃止するなど人口増加抑制に本腰を入れるようになった。それは子供の増加に学校建設が間に合わず、教育水準が下がり、労働力の質の低下や政府支出増による。（朝 8. 6）</p> <p>1991年度の高校新卒業者の大学・短大志願率は、初めて5割超し、今春大学生が200万人を突破したことが文部省の学校基本調査でわかった。なお、小中学生の登校拒否は、最高の4万人8千人に達した。（各 8. 7）</p> <p>土地対策の徹底を強調した91年度版経済白書が発表された。地価下落は景気に響かず。また成長率重視の考え方を改めて、豊かさを重視することを訴える。（経 8. 9）</p> <p>出生率低下に歯止めをかけるには女性たちに、「育児は楽しい」という意識を持ってもらうことが必要と、文部省が音頭とり、生涯学習事業に盛り込むことを決めた。（毎 8. 10）</p> <p>米の殺人は、昨年過去最高の2万3,438人、1日当たり64人に達すると、FBI が報告した。（朝・毎・産 8. 12）</p> <p>ブラジルでは、路上で生活している子供が将来の犯罪者とみなされ、小売商や企業が雇った警察官やガードマンに、毎日4人づつ殺されている。（毎 8. 12）</p> <p>3月末現在の住民基本台帳によると、日本の総人口は1億2,315万人、1世帯の構成人員は過去最低の2.95人であることがわかった。なお、1票の格差は最大3.34倍に拡大し、「違憲」の（3倍以上の）調査区は倍増し6区になった。また参院の選挙区間の格差は6.40倍となった。（各 8. 15）</p> <p>アフリカの一部ではエイズで人口減少も。（産 8. 15）</p> <p>総務庁は66市町村を対象に痴呆性老人に関する調査を実地したが、痴呆性老人に関する「定義ない」など理由に自治体の過半数が把握していないことがわかった。（読・経 8. 16）</p>

8月	<p>日本の平均寿命世界一が揺るがないことが、平成2年の簡易生命表によってわかった。女性 81.81年、男性 75.86年で、なお男性の平均寿命は前年を下回り、男女差は拡大傾向にある。(各 8. 19)</p> <p>出生率の上昇しているカギが夜間保育か。スウェーデンでは、実働36時間程度の時短や児童手当が充実している。またデンマークでは、保育園は“昼間の家庭”という考え方。(東 8. 22, 23)</p> <p>日本に留学していた学生のうち1,000人が、1990年にそのまま日本にある企業に就職したことが在留資格変更を許可した法務省のまとめによって明らかになった。年平均の留学生の16%に相当する。(読・経・産 8. 25)</p> <p>どうなるか日本の人手不足。一方、55歳以上の人々や沖縄県・青森県で労働力が余るなどのミスマッチがみられる。これからは、女性・高齢者の活用促進がカギで外国人受け入れ論議も。(経 8. 26)</p> <p>男女差別が残る一方で、労働は強化され、介護の負担も女性の肩にズッシリと、「働く婦人の会」で実態調査。調査の対象は従業員規模 100人未満の35～64歳の女性で、働く理由は「生活のため」が70%、「家計の補助」26%、「老後の安定」22%などであった。また、家族介護の経験者は34%で、「自分の母」43%、「自分の父」、「配偶者の母」など。(読 8. 29)</p>
9月	<p>北欧と西欧に出生力の回復傾向。スウェーデンの合計特殊出生率は1983年の1.63から89年には2.2へ。その背景は、「延期されていた出生の取戻し現象」と1980年代にはじまった婦人の就職と家庭の両立をめざす育児休業・手当などの家族政策の間接的効果と分析。(毎 9. 2)</p> <p>平成2年の人口動態統計(確定数)によると、女性の初婚年齢は25.9歳と、過去最高を記録した。なお、初婚の夫は28.4歳で0.1歳低下した。(各 9. 6)</p> <p>1990年に就職・転職・退職した労働者、すなわち「労働移動者」が千万人を超していることが労働省の「雇用労働調査」によってわかった。増加率は女子を中心に転職急増によるもの。なお、新卒就職者(110万人)のうち離職した者が20万人であった。(各 9. 7)</p> <p>寝たきり老人の減少を目指し、老人介護の知識や技術を指導する「ケア実習・普及センター」を都道府県と政令指定都市に来年度から設置することを厚生省が決めた。(朝 9. 9, 経 9. 10)</p> <p>100歳以上の老人3,625人(91年9月末推計)。最高齢は女子113歳・男子108歳。(各 9. 10)</p> <p>労働者の14%、607万人がパートタイマーで、その4分の3が女性であることが労働省の「パートタイム労働者総合実践調査」でわかった。(朝・経 9. 14)</p> <p>新規入国者(今年上半期)は150万人を記録。その内訳は観光などの短期滞在者138万人(92%)がほとんど。なお、「就学生」は1万4千人で48%増、「研修生」は2万2千人で15%増であった。(各 9. 15)</p> <p>海外在住の日本人は、90年10月1日現在で62万人(男32万人、女30万人)で、これまで最も多かった南米に代わって北米が42%を占めていることが、外務省「海外在留邦人数調査統計」によって判明。(東 9. 15)</p> <p>総務庁の人口推計によると、老人の日における65歳以上の人口は1,553万人で、総人口比は最高の12.5%となっている。都道府県別にみると、高齢者の割合が最も高いのは島根(18.2%)で以下、高知(17.1%)、鹿児島(16.6%)の順。反対に最も低いのは埼玉(8.4%)、つづいて神奈川(8.8%)、千葉、大阪、愛知の順。(各 9. 15)</p> <p>「老人の生活と意識に関する国際比較調査」(総務庁)の結果によると、日本のお年寄りは健康・経済面で不安だが、「幸せ」と考えている人が7割で、欧米の4割台よりかなり多い。家族生活では、既婚の子と同居が33%で、韓国の39%に対して、欧米が5%未満であることから、アジアでは同居傾向が強いことを示している。しかし、「近所の人たちと毎日交流のある」人は、日本のお年寄りは16%で、韓(55%)・米(32%)・英(40%)・独(29%)に比べ、地域交流が希薄である。(各 9. 15)</p>

9月	<p>商家のお嫁さん不足も深刻。若い女性たちが「親と同居イヤ」「コキ使われる」と敬遠する。(毎9. 15)</p> <p>生活に時間的ゆとりがない(46%)が、生活程度は中流(90%)、しかし老後に不安(41%)と、総理府の「国民生活に関する世論調査」。(各9. 16)</p> <p>国保の医療費、1989年度は1人20万円を越した。市町村間格差は縮小しているが、北海道を除き、西高東低の傾向があることが、厚生省の国民医療費マップによって示された。(各9. 23)</p> <p>企業が出生率向上を目指した子供手当。第4子は5万円、第5子以上は10万円の家族手当を支給する新日本工販。(東9. 28)</p> <p>日本へ行けば働き口がいっぱいと、日本の戸籍をペールで販売。ニセ日系人になりすまし来日。ヤミ組織が現地新聞に広告。(毎9. 29)</p>
10月	<p>都内の中小企業で働く外国人労働者の46%が今の仕事に満足し、「あと2~3年働きたい」人が30%、と都の外国人労働者のアンケート調査。(毎10. 1)</p> <p>寝たきり老人を生活状態別によって4ランクに分ける基準を厚生省が作成した。しかし現場は「ヘルパー増員急務」で「介助制限に利用」される恐れもあるとの声も。(東・毎10. 8)</p> <p>外国人登録者数は107万5千人と、初めて100万人の大台突破したことが法務省の在留外国人統計(12月現在)で示された。地域別にはアジアが86%を占めるが、その割合は減少傾向にあるのに対して、南米は「里帰り」などによって3倍以上に急増した。(各10. 13)</p> <p>若手研究者育成と大学院の整備が急務と91年度教育白書。「大学にいたいけど」環境悪く転職選ぶ若手研究者。しかし、転出先は大学が7割。(朝・経・毎10. 18)</p> <p>30歳代前半の初産児の健康状態は20代と差がないことが都母子保健サービスの調査(3万6千件の出産データ)からわかった。(毎10. 20)</p> <p>深刻な介護状況浮き彫り。痴呆性老人を抱える家族は予備知識不足と、福祉サービスの利用が少なく、介護が家族の犠牲の上に成り立っている実態が、ぼけ老人をかかえる会の全国実態調査によってわかった。(毎10. 21)</p> <p>韓国人女性の滞在延長を目的とした偽装結婚、約千件を大阪のブローカーが仲介していると捜査。(産10. 22)</p> <p>人口増が環境悪化を加速すると国連人口基金報告。地球温暖化や森林消失、飲み水不足などが世界規模で発生すると。(各10. 24)</p> <p>東京圏への90年の転入超過は8年ぶりに10万を割込んだ。一方、地方では県庁所在地やその通勤圏に人口の7割が居住し、5年間に2%増加したが、圏外では3%減少と、国土庁の「国土レポート91」。(各10. 24)</p> <p>資産を子供に残したい人36%、老後の生活のために使いたい人35%、「子供がめんどろみしてくれるなら財産を残す」人が23%で、自己防衛傾向にあることが、年金総合研究センターの65歳以上の在宅老人調査でわかった。(東・毎10. 26)</p> <p>1989年度の社会保障費は5.6%の伸びで総額44兆6千円、国民所得に占める割合は14%。年金・老人保健・老人福祉サービスなどの高齢者給付は8.2%増。(各10. 26)</p> <p>今春の大卒者の就職率は、女が81.8%と、男の81.1%を初めて上回ったことが文部省の学校基本調査でわかった。(各10. 29)</p>
10月	<p>エイズ感染者(成人)は現在世界で800万~1千人に達するとWHOが予測。12月1日は世界エイズデー。(朝10. 31、産11. 7)</p>

1 1 月 男の独身会社員五百人に結婚観を第一勧銀が調査。「男の結婚適齢期」は29.5歳、3人に1人は「自分の結婚に自信ない」。(朝11. 3)

離島の人口は、90年で60万人と10年間に9万人も減少し、高齢化が急速に進行している様子を国土庁の離島人口動態調査が明らかにした。(各11. 8)

国勢調査見直しの声が、自治体内部から。自治労と大阪府の調査・研究の結果、「勤め先や収入の種類」などの項目に未記入が多いと指摘するとともに、調査員が「プライバシーを守らない」などから不適切と見ている。(朝11. 12)

難民が激増して苦悩するドイツ。ドイツへ、ソ連・東欧からの亡命申請者が20万人と昨年上回る。しかし、失業増えて若者に不満がうっ積し、右翼の過激な行動が続いている。政治的解決は行き詰まり。(朝11. 12)

東京の暮らしは「最低」と91年度の国民生活白書が指摘。高い土地、遠い会社。「効率優先」から「生活優先」の社会・経済システムへの転換が必要と指摘。(朝・経11. 19)

人口減に歯止めをと、三子以上の扶養手当や祝い金を出す企業や自治体が出はじめた。全国で30以上の県の市町村で出産奨励策を実施。(毎11. 20, 経11. 28)

行革審は、外国人労働者受け入れ制度の創設などを盛り込んだ原案を「世界の中の日本」部会がまとめたが、関係省庁が猛反対で提言案の調整難航。(朝11. 20, 読11. 21, 経11. 24)

1990年10月1日現在の日本の総人口は1億2,361万人(国勢調査確定数)で、増加率は2.1%と戦後最低、65歳以上人口は1,489万人、20%増加し、総人口の12%となった。一世帯あたり平均2.99人と初めて3人を割る。結婚しない女性増え、高齢者世帯は高齢者の1人暮らしが160万(38%増)、高齢者の11%を占める。夫婦のどちらかが65歳以上の高齢者夫婦は221万人(35%)。在日外国人は89万人で5年間に16万人増加。東京の家の広さは、富山県の約4割。(各11. 30)

1 2 月 介護が必要な老人に治療やリハビリを行い家庭復帰を目指している老人保健施設の実態調査によると、家庭復帰は半数で、3人に1人は医療機関に、医療機関からの入所者は退所後に半数が逆戻りしており、家庭復帰の目的はなかばであることがわかった。(経・朝12. 2)

中国の人口は、12月末に11億6千万人に達する見込み。92年は幸運なサル年なので24百万人の出生と推測。(毎12. 2, ジ12. 3)

第三次行革審世界部会は、外国人技能実習制を提言、より開かれた外国人労働者対策を打ち出した。社会保障、日本人と同待遇へと。しかし反対多く実現は疑問。(東・経・毎12. 5)

人口減に悲鳴。渋谷区も12月から家賃補助制度(総額1億8千万円)を発足させた。(毎12. 5)

厚相の懇談会「子どもと家庭に関する円卓会議」は子どもたちが健やかに産れ育つための環境づくりについての提言をまとめ厚相に提出した。(朝12. 6)

ブラジルで過去4年に「ストリート・チルドレン」7,000人の殺害が特別委員会の報告で明らかになった。企業に雇われた警察、兵士・自警団などで構成される「死の部隊」によるもの。人口1億5千万人のブラジルには700万人以上の「ストリート・チルドレン」がいる。(読12. 8)

「働く女性」は1990年にこれまでの最高1,834万人で、雇用者全体の39%となった。年間に85万人増えたと「婦人労働白書」。共働きの世帯は全世帯の32.8%。(各12. 10)

1990年10月の国勢調査結果(第1次基本集計)によると、23区の人口は5年前と比べ19万減るなど、人口空洞化が進行しているほか、高齢化20代後半の女性の未婚率が9.7ポイント上昇し53%に、また30代後半の男性3人に1人が「独り者」と、晩婚化が進行している。さらに外国人が1.3%と国際化が進んでいることがわかった。(各12. 18)

12月 92年版世界子ども白書は、「子ども最優先の原則」を確立し、10億人の絶対的貧困を終わらせるために10項目を提案。過去10年間の戦争で150万人以上の子どもが死亡、400万人以上の子供が爆撃や地雷などによって手足を失い、視力や聴力を奪われた。戦争による子どもの犠牲は「二十世紀の侮辱」と述べている。(朝12. 20, 読12. 22)

外国人の指紋押捺廃止で法務省、外務省および警察庁の間で折衝が続いている。法務・外務両省は、法の下での平等から「国籍で差別できない」ので「家族登録制」を導入とするが、警視庁は、外国人が犯罪に巻き込まれたとき本人確認が困難と押捺制度廃止に反対。(産12. 20, 朝12. 23)

「青少年意識調査」(総務庁2,000人対象)によると、半数以上が社会に不満を感じているが、生活には8割以上が満足していることがわかった。また転職志向は32%で過去最高。さらに日の丸無関心派が過半数。(各12. 24)

昭和生まれ、あすから「65歳」に。(朝12. 24)

指紋押捺制度廃止は、在日韓国人・朝鮮人など永住資格を持つ外国人約60万人に限定することになった。警視庁の「外国人労働者急増に対処」するために指紋押捺は必要との主張が通る。(朝12. 25・読12. 27)

看護婦不足は、2年後に10万人超すと厚生省が予測。その後は、新卒者と再就職の倍増によって、平成12年には必要数が確保できると。そこで看護婦再雇用のセンター創設をと。(読・朝・経12. 28, 産12. 29)

「主婦の社会進出」は、親との同居がカギを握っていることが総務庁の労働力特別調査からわかった。夫婦共働き世帯割合は、夫婦のみの世帯では43%、夫婦と子の世帯で46%であったが、親が同居すると60%台となるからである。(毎12. 28)

入院患者は150万人突破し、その半数が高齢者の患者で、20年間に4倍以上に急増していると厚生省の患者調査。(産・読・経12. 29)

育児休業制度を21.9%の企業が導入し、出産女性の半数が取得しているものの男性の取得はゼロであると労働省の「平成2年度女子雇用管理基本調査」。育児休業中は「無給」が46%、「有給」でも社会保険料(労働者負担分)相当額が43%であった。(各12. 30)

〈お 願 い〉

本報告書の内容を利用された場合、その掲載誌などを
一部下記宛て御送付いただければ幸いです。

研究資料第 273 号

人 口 統 計 資 料 集
1 9 9 2

1992年 6 月17日発行

編 集 兼
発 行 者

厚生省人口問題研究所

東京都千代田区霞が関 1 丁目 2 番 2 号

電話番号：東京 (03)3503-1711 内 3662

F A X：東京 (03)3591-4816

郵便番号：100-45

印 刷 者 (株) 廣 濟 堂

東京都港区芝 2 -23-13

電話番号：東京 (03)5484-8811

